

6 学科科目

1

神 学 部

神学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

14年次生以降

全学共通科目	26単位	{	必修	2単位	[体育2単位]
			選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
			選択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)
語学科目	4単位		必修	4単位	
学科科目	94単位	{	語学科目(選択必修)	4単位	
			学科専門科目(必修28単位，選択必修28単位，選択34単位)		
合計	124単位				

2. 標準配当表

14年次生以降

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※ 学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						
					高学年向け教養科目			2

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2					
		ACADEMIC COMMUNICATION 2	2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	語学科目 選択必修 (4単位)	英語以外の言語(注1)							4
	必修 (28単位)	キリスト教入門Ⅰ	2	神学アカデミック・スキルズ	2	卒業論文ゼミナール	2	卒業論文Ⅰ	2
		キリスト教入門Ⅱ	2					卒業論文Ⅱ	2
		キリスト教と哲学Ⅰ	2	キリスト教の歴史Ⅰ	2				
キリスト教と哲学Ⅱ		2	キリスト教の歴史Ⅱ	2					
キリスト教倫理Ⅰ		2							
キリスト教倫理Ⅱ	2								
		旧約聖書概説		2					
		新約聖書概説		2					
選択必修 (28単位)		神学系						28	
		キリスト教倫理系							
		キリスト教文化系							
選択 (34単位)	神学系 キリスト教倫理系 キリスト教文化系	①選択必修科目のうち、選択した系以外の系から ②古典語 ③現代語(8単位まで) ④演習科目 ⑤課程科目(実習を除く) ⑥他学部他学科開講科目 ⑦全学共通科目(必修科目を除いて12単位まで)から自由選択						34	

(注1) 語学科目の履修方法については、履修要覧(p.134～)を参照。

3. 履修上の注意

14年次生以降

① 学科カリキュラム全般について

本学科で学ぶ学生は1年次から2年次にかけて学科共通基礎科目（必修）を指定された年次に履修する。

2年次から神学系，キリスト教倫理系，キリスト教文化系に分かれ，それぞれの系で選択必修科目（28単位）を履修する。系への所属は1年次終了時に神学科事務室に登録する。一旦選んだ系は変更することができない。

選択科目（34単位）は2年次から履修することができる。

3年次秋学期に「卒業論文ゼミナール」（学科共通基礎科目，必修2単位）を履修し，論文執筆の準備をする。

4年次に原則として春学期に「卒業論文Ⅰ」，秋学期に「卒業論文Ⅱ」を履修する。休学・留学等やむを得ない事情がある場合は，履修登録期間前に必ず学科長に相談すること。指導教員の指導の下に論文執筆をおこなうほか，卒業論文中間発表および卒業論文審査が課される。

「卒業論文ゼミナール」および「卒業論文Ⅰ・Ⅱ」は，1年次必修科目「キリスト教入門Ⅰ」「キリスト教入門Ⅱ」および2年次必修科目「神学アカデミック・スキルズ」の単位を取得していない場合には受講できない。また，「卒業論文Ⅰ／Ⅱ」は，原則として「卒業論文ゼミナール」の履修を前提とする。「卒業論文ゼミナール」と「卒業論文Ⅰ」あるいは「卒業論文Ⅱ」を同一年度に履修する場合は，必ず学科長に連絡の上，指導を受けねばならない。

② 語学カリキュラムについて

語学は，言語教育研究センター開講の「ACADEMIC COMMUNICATION 1・2」（必修4単位）を履修する。語学科目選択必修（4単位）は，哲学科開講の「ラテン語Ⅰ」の履修が勧められるが，言語の種類を問わない。その他に，必修以外の言語科目を履修することができる。その場合，全学共通科目の選択科目に8単位まで，また神学科の選択科目に8単位まで算入することができる。ラテン語履修のためには英語プレースメント・テストで中級以上であることを要件とする。

③ 選択科目について

選択科目は，キリスト教ラテン語，聖書ギリシア語，聖書ヒブル語などの聖書言語や演習科目，あるいは現代言語の履修が勧められる。また課程科目（実習は除く），他学部・他学科科目を含めることができる。全学共通科目からは必修科目を除いて12単位までを神学科の卒業に必要な科目に含めることができる。

所属する系以外の系の科目は選択科目として履修し，卒業に必要な科目に含めることができる。ただし，所属する系の科目を選択科目に登録することはできず，自系の選択必修28単位を超えて履修しても卒業に必要な単位に含めることができない。

④ 学部4年次生に限り，所定の条件を満たせば大学院科目の履修が認められ，大学院進学後は大学院学則の定めによる単位数まで既修科目として認定される。

履修登録できる科目は下記のとおりである。ただし，学部卒業に必要な単位としては認められないので注意すること。

「入信の秘跡」，「聖餐の秘跡」，「ゆるしと叙階の秘跡」，「基礎神学Ⅰ／Ⅱ」，「マリア論」，「日本キリスト教史」，「ギリシア教父学」，「東方キリスト教史」，「倫理神学特講Ⅰ／Ⅱ／Ⅲ／Ⅳ」，「恩恵論」，「宣教学特講Ⅰ／Ⅱ」，「現代の霊性Ⅰ／Ⅱ」，「キリスト教ラテン語原典研究」，「聖書神学研究ゼミナールⅠ（古代イスラエル史）」

⑤ 名称変更科目の履修について

名称変更を行った科目は，以下のとおり。科目名変更前の科目と変更後の科目とを重複して履修してもいづれか一方しか卒業単位として認められないため，注意すること。

変更年度	変更前科目名（単位数）	変更後科目名（単位数）
2015	現代宗教論（2）	宗教学（2）
	キリスト教ラテン語Ⅰ（2）	キリスト教ラテン語（2）
	現代哲学Ⅰ（2）	現代哲学（2）
	現代哲学Ⅱ（2）	

⑥ 「卒業論文Ⅰ／Ⅱ」について

卒業論文のためには、定められた時期までに学科の専任教員の中から指導者を選び、テーマと方法について相談し、神学科事務室に届けること。卒業論文は、必ず神学科専任教員の主査のもとで作成する。

卒業論文は必修科目であるが、履修中止（W）を認める。

「卒業論文Ⅱ」は「卒業論文Ⅰ」の履修を前提とする。留学・休学などやむを得ぬ理由がある場合は、学科長の許可を受けて、「卒業論文Ⅰ」を3年次秋学期に履修することができる。同様に「卒業論文Ⅱ」を春学期に履修することができる。ただし「卒業論文Ⅱ」は「卒業論文Ⅰ」の履修を前提とするという条件は守らなければならない。

卒業論文の提出要領は、下記の通りである。なお、卒業論文の控えを神学部事務室に一部提出すること。

- ア 規格：特に指定無し
- イ 綴じ方：特に指定無し
- ウ その他：ワープロ使用可
- エ 期間：12月7日（月）～12月11日（金）
- オ 時間：9：30～11：30，12：30～17：00
- カ 場所：四谷キャンパス学事センター窓口

⑦ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することはできない。

- (注1) 春学期・秋学期が履修登録単位数上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることはできない。
- (注2) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談すること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	49	28	28	49	28	28	49	28	28	49	196

⑧ STB/STL学位取得を希望する学生は、2年次に神学系を選択した上で、学科長と相談すること。

⑨ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、p.26を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
ETH	ETHICS	倫理学
LAW	LAW	法律学
PHL	PHILOSOPHY	哲学
REL	RELIGIOUS STUDIES	宗教
SOC	SOCIOLOGY	社会学
TEM	TEACHING METHODS	教育法
THE	THEOLOGY	神学

4. 開講科目担当表

14年次生以降

学科科目（必修科目）・・・28単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	950200	THE100	キリスト教学入門Ⅰ	2	春	コーディネータ 片山 はるひ	1	輪講 旧「キリスト教学入門」
	950400	THE101	キリスト教学入門Ⅱ	2	秋	神学科教員	1	旧「現代世界の中のキリスト教Ⅰ」
	950300	THE200	キリスト教と哲学Ⅰ	2	春	HAIDAR Juan	1	
	950301	THE201	キリスト教と哲学Ⅱ	2	秋	HAIDAR Juan	1	
	950920	THE102	キリスト教倫理Ⅰ	2	春	竹内修一	1	
	950921	THE103	キリスト教倫理Ⅱ	2	秋	竹内修一	1	
	950910	THE104	旧約聖書概説	2	春	月本昭男	1・2	
	950911	THE105	新約聖書概説	2	秋	川中 仁	1・2	
	950930	THE203	キリスト教の歴史Ⅰ	2	春	川村信三	2	
	950931	THE204	キリスト教の歴史Ⅱ	2	秋	川村信三	2	
	950941	THE205	神学アカデミック・スキルズ	2	春	神学科教員	2	旧「現代世界の中のキリスト教Ⅱ」
	977000	THE300	卒業論文ゼミナール	2	秋	神学科教員	3	※1
	977004	THE404	卒業論文Ⅰ	2	春	各指導教員	4	
	977005	THE406	卒業論文Ⅱ	2	春	各指導教員	4	「卒業論文Ⅰ」の既履修を条件とする※2
	977004	THE404	卒業論文Ⅰ	2	秋	各指導教員	4	※2
	977005	THE406	卒業論文Ⅱ	2	秋	各指導教員	4	「卒業論文Ⅰ」の既履修を条件とする
	940000	THE305	宣教実務基礎演習Ⅰ (旧約聖書研究)	2	秋	佐久間 勤	3・4	宣教実務系のみ対象
	940001	THE306	宣教実務基礎演習Ⅱ (新約聖書研究)	2	春	*山中大樹	3・4	宣教実務系のみ対象
	940002	THE307	宣教実務基礎演習Ⅲ (カテキズム研究)	2	春	光延一郎	3・4	宣教実務系のみ対象
	940003	THE308	宣教実務基礎演習Ⅳ (教会の社会教説研究)	2	春	瀬本正之	3・4	宣教実務系のみ対象
940005	THE309	宣教実務基礎演習Ⅴ (神学文献研究)	2	秋	増田祐志	3・4	宣教実務系のみ対象 旧「宣教実務基礎演習Ⅵ」	
977006	THE301	卒業論文ゼミナール	2	春	光延一郎	4	※3	

※1 「キリスト教学入門Ⅰ・Ⅱ」および「神学アカデミック・スキルズ」の既履修を条件とする。

※2 留学・休学等の理由で通常開講期に履修できなかった学生を対象とする。履修登録以前に必ず学科長の指導を受けること。

※3 留学・休学等の理由で3年次秋学期に卒業論文ゼミナールを履修できなかった学生を対象とする。履修登録以前に必ず学科長の指導を受けること。

学科科目（選択必修科目）・・・28単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
【神学系】								
選択必修科目	<教義学>							
	971000	THE310	イエス・キリストⅠ	2	春	光延一郎	2～4	
	971010	THE311	イエス・キリストⅡ	2	秋	増田祐志	2～4	
	951028	THE312	神と人間Ⅰ（罪と原罪）	2	春	光延一郎	2～4	旧「神と人間Ⅰ」
	951029	THE313	神と人間Ⅱ（創造と救済）	2	秋	光延一郎	2～4	旧「神と人間Ⅱ」

神

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	951031	THE314	キリストの教会Ⅰ	2	春	川中 仁	2～4		
	951032	THE315	キリストの教会Ⅱ	2	秋	川中 仁	2～4		
	951033	THE316	シンボルと sacramentⅠ	2	春	具正 謨	2～4	[100名]	
	951034	THE317	シンボルと sacramentⅡ	2	秋	具正 謨	2～4	[100名]	
	952602	THE318	終末論	2	秋	光延 一郎	2～4		
	955700	THE319	諸宗教の神学	2	秋	増田 祐志	2～4	旧「諸宗教と神学」	
	955702	THE320	カトリックとプロテスタント	2	休講	山岡 三治	2～4	隔年開講	
	<哲学>								
	120604	PHL340	認識論Ⅰ	2	春	大橋 容一郎	1・2	(他) 哲学科	
	120605	PHL341	認識論Ⅱ	2	秋	大橋 容一郎	1・2	(他) 哲学科	
	126802	PHL320	倫理学Ⅰ	2	春	寺田 俊郎	1・2	(他) 哲学科	
	126803	PHL321	倫理学Ⅱ	2	秋	寺田 俊郎	1・2	(他) 哲学科	
	126721	PHL342	人間論Ⅰ	2	春	鈴木 伸国	1・2	(他) 哲学科	
	126722	PHL343	人間論Ⅱ	2	秋	鈴木 伸国	1・2	(他) 哲学科	
	126504	PHL244	自然神学Ⅰ	2	春	長町 裕司	1・2	(他) 哲学科	
	126505	PHL245	自然神学Ⅱ	2	秋	長町 裕司	1・2	(他) 哲学科	
	120704	PHL310	形而上学Ⅰ	2	春	長町 裕司	1・2	(他) 哲学科	
	120705	PHL311	形而上学Ⅱ	2	秋	佐藤 直子	1・2	(他) 哲学科	
	120902	PHL234	宗教哲学	2	秋	長町 裕司	1・2	(他) 哲学科	
	125701	PHL240	古代哲学史	4	秋	荻野 弘之	1・2	(他) 哲学科	
128301	PHL241	中世哲学史	4	春	佐藤 直子	1・2	(他) 哲学科		
128110	PHL242	近世哲学史	4	秋	大橋 容一郎	1・2	(他) 哲学科		
128005	PHL312	現代哲学	2	春	コーディネータ 長町 裕司	1・2	(他) 哲学科, 輪講		
<教会史>									
970590	THE210	キリスト教の成立とその時代	2	春	光延 一郎	2～4			
970603	THE321	教父たちの思想	2	春	*手塚 奈々子	2～4			
<司牧神学>									
967003	THE211	教会法概論	2	春	*菅原 裕二	2～4	集中講義		
967004	THE212	英語による実践キリス教Ⅰ	2	春	*LEMAY Alec	2～4			
967005	THE213	英語による実践キリス教Ⅱ	2	秋	*LEMAY Alec	2～4			
967006	THE337	宣教学	2	春	原 敬子	2～4			
【キリスト教倫理系】									
選択必修科目	<哲学・神学・聖書>								
	126802	PHL320	倫理学Ⅰ	2	春	寺田 俊郎	2～4	(他) 哲学科	
	126803	PHL321	倫理学Ⅱ	2	秋	寺田 俊郎	2～4	(他) 哲学科	
	126721	PHL342	人間論Ⅰ	2	春	鈴木 伸国	2～4	(他) 哲学科	
	126722	PHL343	人間論Ⅱ	2	秋	鈴木 伸国	2～4	(他) 哲学科	
	125701	PHL240	古代哲学史	2	秋	荻野 弘之	2～4	(他) 哲学科	
	128301	PHL241	中世哲学史	2	春	佐藤 直子	2～4	(他) 哲学科	
	128110	PHL242	近世哲学史	2	秋	大橋 容一郎	2～4	(他) 哲学科	
	951028	THE312	神と人間Ⅰ (罪と原罪)	2	春	光延 一郎	2～4		
	951029	THE313	神と人間Ⅱ (創造と救済)	2	秋	光延 一郎	2～4		
	952602	THE318	終末論	2	秋	光延 一郎	2～4		
	974808	THE220	生活と聖書	2	秋	武田 なほみ	2～4		
	957001	THE322	モーセ五書	2	春	佐久間 勤	2～4		
	957605	THE323	預言者	2	秋	月本 昭男	2～4		
	957505	THE324	詩編と知恵	2	秋	佐久間 勤	2～4		
	953532	THE221	福音書	2	春	*山中 大樹	2～4		
	<いのちの倫理>								
	965105	THE325	性の倫理	2	春	竹内 修一	2～4	[70名]	
	965007	THE326	倫理神学の諸問題	2	秋	竹内 修一	2～4		
	965221	THE327	パストラル・ケア	2	秋	武田 なほみ	2～4		

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	965222	THE222	宗教体験と人間性	2	休講	武田 なほみ	2～4		
	965229	REL220	宗教学	2	秋	高山 貞美	2～4	[60名] 旧「現代宗教論」	
	965224	THE223	倫理と霊性	2	春	片山 はるひ	2～4		
	965226	ETH322	生圏の倫理	2	春	瀬本 正之	2～4		
	965227	THE224	ボランティア論	2	春	*川中 信	2～4	[100名]	
	965228	THE227	スピリチュアリティとケア実践	2	秋	伊藤 高章	2～4		
	291107	SOG401	社会福祉倫理学	2	休講	コーディネータ 栃本 一三郎	2～4	(他) 社会福祉学科, 輪講, 隔年開講	
	<社会倫理>								
	974831	ETH220	道徳哲学	2	春	HAIDAR Juan	2～4		
	974830	THE328	カトリック社会思想	2	秋	小山 英之	2～4		
	974832	ETH221	民族関係論	2	秋	小山 英之	2～4		
	974833	ETH320	平和学	2	春	小山 英之	2～4		
	974834	ETH222	人権と対話の政治学	2	春	AUGUSTINE Sali	2～4		
	974835	ETH321	政治と宗教	2	春	AUGUSTINE Sali	2～4		
	974836	THE226	キリスト教とコミュニケーション	2	春	FIRMANSYHA Anthonius	2～4		
	407610	MGT226	経済・経営の倫理	2	秋	ブレンカラム ジョンジョセフ	2～4	(他) 経営学科	
	600804	GIC312	国際政治経済論1	2	春	下川 雅嗣	2～4	[200名] (他) 総合グローバル学科	
	600805	GIC313	国際政治経済論2	2	秋	下川 雅嗣	2～4	[200名] (他) 総合グローバル学科	
	517601	FUJ302	アイルランド研究2	2	秋	小山 英之	2～4	[200名] (他) 英語学科	

【キリスト教文化系】

選択必修科目	<思想>								
	974801	ETH330	悪の思想史	2	休講	高山 貞美	2～4		
	974802	ETH331	愛とケアの思想史	2	春	高山 貞美	2～4	[60名]	
	974800	REL230	宗教史	2	秋	島 菌 進	2～4		
	974803	THE330	霊性の歴史	2	休講	山岡 三治	2～4		
	974805	THE430	自然科学とキリスト教Ⅰ	2	春	瀬本 正之	2～4	隔年開講	
	974806	THE431	自然科学とキリスト教Ⅱ	2	秋	瀬本 正之	2～4	隔年開講	
	974807	THE331	キリスト教文学思想	2	休講	片山 はるひ	2～4	隔年開講	
	974808	THE220	生活と聖書	2	秋	武田 なほみ	2～4		
	974836	THE226	キリスト教とコミュニケーション	2	春	FIRMANSYHA Anthonius	2～4		
	517600	FUJ301	アイルランド研究1	2	春	小山 英之	2～4	(他) 英語学科	
	<芸術>								
	970712	THE332	キリスト教文学Ⅰ	2	春	片山 はるひ	2～4		
	970713	THE333	キリスト教文学Ⅱ	2	秋	片山 はるひ	2～4	隔年開講	
	970737	THE230	聖書と音楽	2	秋	*HENSELER Ewald	2～4	[35名]	
	174004	HST317	西洋美術史	2	休講	児嶋 由枝	2～4	(他) 史学科	
	970735	THE231	教会音楽Ⅰ (歴史でたどる教会音楽)	2	春	*宮越 俊光	2～4	[180名]	
	970736	THE232	教会音楽Ⅱ (典礼のテーマで学ぶ教会音楽)	2	秋	*宮越 俊光	2～4	[180名]	
	970738	THE240	キリスト教と音楽芸術Ⅰ	2	春	森 裕子	2～4	[80名]	
	970739	THE241	キリスト教と音楽芸術Ⅱ	2	秋	森 裕子	2～4	[80名]	
	970734	THE233	グレゴリオ聖歌と典礼音楽	2	春	*HENSELER Ewald	2～4	[35名]	
	970743	THE234	キリスト教建築Ⅰ	2	春	具 正 謨	2～4	[150名]旧「キリスト教建築」	
	970744	THE235	キリスト教建築Ⅱ	2	秋	具 正 謨	2～4	[150名]	
	970740	THE236	キリスト教の礼拝	2	秋	具 正 謨	2～4	[150名]	
	970742	THE237	典礼の歴史と霊性	2	秋	*石井 祥裕	2～4		
	970745	THE238	キリスト教の美術Ⅰ	2	春	*保坂 ひろみ	2～4	[100名]	

神

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	970746	THE239	キリスト教の美術Ⅱ	2	秋	*保坂 ひろみ	2~4	[100名]	
	<聖書>								
	950812	THE242	旧約聖書Ⅰ	2	春	月本 昭男	2~4		
	950813	THE243	旧約聖書Ⅱ	2	秋	月本 昭男	2~4		
	950810	THE244	新約聖書Ⅰ	2	春	川中 仁	2~4		
	950811	THE245	新約聖書Ⅱ	2	秋	川中 仁	2~4		
	957001	THE322	モーセ五書	2	春	佐久間 勤	2~4		
	957605	THE323	預言者	2	秋	月本 昭男	2~4		
	957606	THE334	聖書考古学	2	秋	月本 昭男	2~4		
	957505	THE324	詩編と知恵	2	秋	佐久間 勤	2~4		
	953532	THE221	福音書	2	春	*山中 大樹	2~4		
	953541	THE335	ヨハネ福音書と初代教会の諸文書	2	春	*山中 大樹	2~4		
	964932	THE336	パウロ	2	春	*朴 憲郁	2~4		

学科科目（選択科目）・・・34単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	<古典語・現代外国語>								
	964612	THE350	キリスト教ラテン語	2	春	*平林 冬樹	2~4	旧「キリスト教ラテン語Ⅰ」	
	122208	PHL102	ラテン語ⅠA	2	春	佐藤 直子	2~4	(他) 哲学科	
	122209	PHL103	ラテン語ⅠB	2	秋	佐藤 直子	2~4	(他) 哲学科	
	122206	PHL202	ラテン語ⅡA	2	春	*芝元・*神門	2~4	(他) 哲学科	
	122207	PHL203	ラテン語ⅡB	2	秋	*芝元・*神門	2~4	(他) 哲学科	
	964000	THE250	聖書ギリシア語Ⅰ	2	休講	未定	2~4		
	964001	THE251	聖書ギリシア語Ⅱ	2	休講	未定	2~4		
	964600	THE252	聖書ヒブル語Ⅰ	2	春	佐久間 勤	2~4		
	964601	THE253	聖書ヒブル語Ⅱ	2	秋	佐久間 勤	2~4		
	964511	THE353	聖書ギリシア語原典研究Ⅰ (物語文学の講読)	2	休講	未定	2~4		
	964512	THE354	聖書ギリシア語原典研究Ⅱ (書簡文学の講読)	2	休講	未定	2~4		
	964610	THE450	聖書ヒブル語原典研究Ⅰ (物語テキストの講読)	2	春	佐久間 勤	2~4		
	964611	THE451	聖書ヒブル語原典研究Ⅱ (韻文テキストの講読)	2	秋	佐久間 勤	2~4		
			その他外国語						要覧p.134参照
	<教職課程>								
	973001	TEM260	宗教科教育法Ⅰ	2	休講	山岡 三治	2~4	隔年開講	
	973104	TEM261	宗教科教育法Ⅱ	2	休講	武田 なほみ	2~4	隔年開講	
	973201	TEM262	宗教科教育法Ⅲ	2	春	山岡 三治	2~4	隔年開講	
	973202	TEM263	宗教科教育法Ⅳ	2	秋	武田 なほみ	2~4	隔年開講	
	973203	LAW101	法律学	2	春	*本田 まり	2~4		
	973204	SOC101	社会学	2	秋	吉川 まみ	2~4		
	<演習>								
973410	THE225	ボランティア演習	2	秋	山岡・*川中	2~4	同時担当		

2	文 学 部
---	-------

学
部
共
通

哲

史

国

文

英

文

ド
イ
ツ
文

フ
ラ
ン
ス
文

新

聞

文学部横断型人文学プログラムについて

文学部は、2015年度から新たに「横断型人文学プログラム」(Interdepartmental Humanities Program)を開設します。指定された科目を履修し、所定の単位を取得すると、大学からの「プログラム修了認定証」が授与されます。なお、2014年次以前生の履修については、末尾を参照してください。

1. 横断型人文学プログラムとは

本プログラムの目的は、文学部の学生が、人文学的問題意識をコアにしなが、学科の専門の枠を超えて、興味のあるテーマについて研究する機会を提供することです。以下のような特徴があります。

- ・ 「共通基礎科目」で、文字情報に限らない広義のテキストの読み解きの訓練と、グローバルな世界での文化交流の場において起きる現象の理解を深める。
- ・ 学生が興味のある分野を選択し、コースごとに指定された「個別選択科目」を履修することで、当該分野の体系的な知識を身に付けることができるようにする。
- ・ 「プロジェクト・ゼミ」では、専門が異なる学生との意見交換を通し、複眼的な視点から参加者が特定問題を追究し、その成果をまとめるよう促すことで、学生が主体的に問題を発掘・解決するアクティブ・ラーニングの環境を提供する。
- ・ 机上の学びに終わらず、教室の外での活動や実地体験（自分の目で見ること）を重視する。

2. 開設コースについて

「身体・スポーツ文化論」「芸術文化論」「ジャパノロジー」の3コースがあります。

身体・スポーツ文化論コース

「運動競技」のイメージが強い「スポーツ」であるが、その語源は紀元前5世紀頃のラテン語 *deportare* (心と身体を非日常に運ぶ、遊ぶ) にまでさかのぼり、国際オリンピック委員会の公認スポーツにはチェスやブリッジも含まれる。つまり、私たちはスポーツと無関係ではいられないのである。一方「身体」は、誰もが一生を共にしながら、客観視の難しい存在であり、非言語コミュニケーションメディアとしても大きな影響力を持っている。このような身体とスポーツの文化を学ぶことは、国際的教養への広がり、人間の生活を真に豊かに充実させていくこと(厚生)につながる。本コースでは、身体とスポーツの文化を人文学の研究対象として取り上げ、多角的かつ総合的に考えていく。

芸術文化論コース

多種の芸術があふれる今日の世界では、その深く多様な解釈を可能にする高度な教養が求められる。本コースでは、人文学的教養によって現代社会における芸術文化の推進に貢献するための実践的な方法を探っていく。舞台、美術、音楽などの芸術文化領域で、自らが国際的教養をそなえた鑑賞者となるにとどまらず、文学部で身につける総合的な知識を、地域社会の芸術文化・教育活動等に活かし、芸術の創造・受容・普及に生産的にかかわることのできる人材となることをめざす。芸術を「読み解く」経験を積む以外にも、芸術をめぐる評論、プロデュース、キュレーション、アーカイブなどの分野の基礎的な知識を得る機会も提供する。

ジャパノロジー・コース

本コースの目的は、自明のものと考えがちな「日本文化」を、内からの視座／外からの視座で捉えなおし、再創造することにある。「内から」は、日本列島内部における多様性に注目する。日常的に使用している言葉から、衣食住、ものの感じ方や考え方に至るまで、列島各地には一括りにできない独自性が存在する。また「外から」は、世界における日本イメージの多様性を検証する。日本に対するヨーロッパ、アメリカ、アジアの視線は、それぞれ異なった固有性を持っている。それらは一体何に由来し、いかなる思いの込められたものなのか。諸外国の研究者の日本像の検討、伝統的な知識・技術や芸能を担う人々との時間の共有、フィールドワークなどによって培われる経験を通して、新たな日本の〈素顔〉を求める。

3. 受講対象者

2015年度以降入学の学生が対象となります。

*「共通基礎科目」および「プログラム開講科目」¹は、2014年度以前の入学者の受講も認めますが、「プログラム修了認定証」取得のためではなく、従来の選択科目としての履修となります。また、履修定員が定められている科

目で、受講希望者が定員を超えたものについては、2015年度以降入学の学生が優先されます。

- *「共通基礎科目」および「プログラム開講科目」は、他学部の学生の履修も認めますが、履修定員が定められている科目で、受講希望者が定員を超えたものについては、文学部の学生が優先されます。
- *「プロジェクト・ゼミ」については、履修資格を満たした2015年度以降入学の他学部学生の履修も認めます。また、必要単位を取得した場合には「プログラム修了認定証」も授与されます。

注1：横断型人文学プログラムに特化して開講される科目（p.210の8(2)の科目表参照）

5. プログラム修了認定証

必要単位（計18単位）を取得した者には大学より「プログラム修了認定証」が授与されます。

6. プログラム受講・履修上の注意

- ・プログラム修了のために履修した科目（「プロジェクト・ゼミ」は除く）の単位のうち、自学科開講科目以外のものについては、他学部・他学科で履修した場合と同様の扱いとなり、各学科が定めた範囲内で卒業単位に含めることができます。なお、プログラム修了に必要な単位数を満たさなかった場合も、履修した科目（「プロジェクト・ゼミ」を除く）の単位は、上記の場合と同様の扱いとなります。
- ・「プロジェクト・ゼミ」を除く科目は、「プログラム修了認定証」を希望しない場合でも履修が認められます。
- ・「プロジェクト・ゼミ」には履修条件と選抜があります（以下7.の該当箇所を参照）。
- ・「プロジェクト・ゼミ」は、参加希望者が少ない場合には内容を変更することがあります。

7. 科目種別と履修形態

○共通基礎科目

- (1) 履修年次 1～2年次
- (2) 履修区分 プログラム必修科目
 - * プロジェクト・ゼミの履修を希望する場合は2年次末までに4単位を取得する必要がある。同一科目の重複履修は不可。
- (3) プログラム修了に必要な単位数 計4単位
- (4) 開講科目
 - ・「テキストを読む」（春学期 / 2単位）
 - ・「文化交渉入門」（秋学期 / 2単位）

○個別選択科目

- (1) 履修年次 2～4年次
- (2) 履修区分 「プログラム開講科目」はプログラム選択必修科目
「プログラム指定科目」²はプログラム選択科目

注2：文学部および他学部で開講されている科目のうちプログラムの各コースで指定されたもの（p.211の8(3)の科目表参照）

- (3) プログラム修了に必要な単位数 計12単位
 - * 各コースとも「プログラム開講科目」（選択必修）を6単位以上取得しなければならない。
- (4) 開講科目

下記のAあるいはBの科目群から選択する。

A群 プログラム科目・・・「プログラム開講科目」および「プログラム指定科目」

B群 自由選択科目・・・あらかじめ指定されている以外の科目で学生が自分の問題意識に従って履修した科目を申告し、プログラム運営委員会で認定されたもの（認定の可否については履修前に相談すること）

○プロジェクト・ゼミ

- (1) 履修学年 3年次秋学期か4年次春学期のどちらか（履修資格による制限あり）
- (2) 履修区分 プログラム選択必修
- (3) プログラム修了に必要な単位数 2単位
- (4) 開講科目（p.210の8(2)の科目表参照）
 - ・「身体・スポーツ文化論コース・ゼミ」
 - ・「芸術文化論コース・ゼミ」
 - ・「ジャパノロジーコース・ゼミ」

(5) ゼミの履修資格

- ① 3年次生以上
- ② 2年次末までに「共通基礎科目」(4単位)を修得済み
- ③ 2年次末のGPAが2.5以上
- ④ 以下(6)の書類審査に通った者

(6) ゼミの選考時期および申請方法

「共通基礎科目」のうち4単位をすでに取得した者を対象に、3年次の7月に、成績票および履修動機、履修計画等を記載した書類を提出させ、プログラム運営委員会で審査する。

提出締切日： 未定

提出先： 文学部長室

8. プログラム科目一覧

(1) 共通基礎科目 (2015年度開講)

科目種別	履修形態	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
共通基礎科目	プログラム必修	120010	HUM201	テキストを読む	2	春	コーデュネータ 井上 茂子	1・2	輪講, [120名]
	プログラム必修	120011	HUM202	文化交渉入門	2	秋	コーデュネータ 服部 隆	1・2	輪講, [120名]

(2) プログラム開講科目 (2016年度以降開講予定)

科目種別	履修形態	授業科目	単位	備考	
個別選択科目	プログラム選択必修	身体・スポーツ・文化論コース	身体・スポーツ・社会論	2	輪講
		心身論	2	輪講	
		オリンピック・パラリンピック論	2	輪講	
		スポーツ観戦の文化学	2	輪講	
		身体芸術論	2	輪講	
	プログラム選択必修	芸術文化論コース	舞台芸術の世界	2	輪講
			造形芸術の世界	2	輪講
			音楽文化論	2	
			舞台文化論	2	
	プログラム選択必修	ジャパノロジー・コース	美術文化論	2	
			ジャパノロジー概論	2	輪講
			フィールドワーク入門	2	輪講
			「道」入門	2	輪講
			外から見た日本像	2	輪講
			キリシタン文化史	2	
中国文化史	2				

科目種別		履修形態	授業科目	単位	備考
プロジェクト・ゼミ	身体・スポーツ文化論コース	プログラム選択必修	身体・スポーツ文化論ゼミ A	2	
		プログラム選択必修	身体・スポーツ文化論ゼミ B	2	
		プログラム選択必修	身体・スポーツ文化論ゼミ C	2	
	芸術文化論コース	プログラム選択必修	芸術文化論ゼミ A	2	
		プログラム選択必修	芸術文化論ゼミ B	2	
		プログラム選択必修	芸術文化論ゼミ C	2	
	ジャパノロジー・コース	プログラム選択必修	ジャパノロジー・ゼミ A	2	
		プログラム選択必修	ジャパノロジー・ゼミ B	2	
		プログラム選択必修	ジャパノロジー・ゼミ C	2	

*上記に挙げた科目は現在計画中のものです。科目名・内容については変更の可能性があります。

(3) プログラム指定科目 (2016年度以降開講予定)

科目種別		履修形態	授業科目	単位	開講期	開講元	備考
個別選択科目	身体・スポーツ文化論コース	プログラム選択	知としての身体を考える	2	未定	全学共通科目	
		プログラム選択	現代文化としてのスポーツ I	2	未定	全学共通科目	
		プログラム選択	現代文化としてのスポーツ II	2	未定	全学共通科目	
		プログラム選択	人間論	2	未定	哲学科	
	芸術文化論コース	プログラム選択	舞台芸術論	2	未定	フランス文学科	
		プログラム選択	西洋美術史	2	未定	史学科	
		プログラム選択	イギリス文学講義	2	未定	英文学科	
	ジャパノロジー・コース	プログラム選択	日本文化史	2	未定	国文学科	
		プログラム選択	メディアと文化(I)a (表象文化論)	2	未定	新聞学科	
		プログラム選択	INTRODUCTION TO ART HISTORY/VISUAL CULTURE 2 日本美術論入門	4	未定	国際教養学部	語学要件あり

*上記に挙げた科目については、現在計画中の一部の例です。科目名・内容については変更の可能性があります。

【2014年次以前生の履修について】

2014年次以前の入学者は、2015年度から開設される横断型人文プログラムの開講科目（プロジェクト・ゼミを除く）を履修することができますが、「プログラム修了認定証」は与えられません。また、これらの科目を履修し取得した単位のうち、自学科開講科目以外のものについては、他学部・他学科開講科目を履修した場合と同様に扱います。

文学部共通専門科目について

文学部は、専門領域の特性を活かし、各学科毎にカリキュラムを設け、1年次から卒業時まで、多角的かつ段階的に履修できる工夫を行っている。

他方、学部として総合的に理解を深める機会を新たに設けるために、2006年度より文学部共通専門科目を開講する。また、学科間の連携を強める工夫として、従来より、各学科開講の学科科目のなかから、相互に自学科の指定選択科目として認めている科目がある。これも併せてここに一覧の形で掲げる。

【文学部共通専門科目】

- 2006年度より文学部学生を対象とする文学部共通の専門科目として開講する。この科目を履修した場合は、各学科共通の自学科選択科目として扱う。

開講学科	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考
文学部共通科目	120001	HUM301	書物文化論	2	春	コーディネータ 長尾直茂	2～4	輪講, [100名]
〃	120006	HUM302	翻訳文化論—文化交流・文化創造の基盤としてI	2	休講		2～4	輪講, [100名]
〃	120007	HUM303	翻訳文化論—文化交流・文化創造の基盤としてII	2	休講		2～4	輪講, [100名]
〃	120012	HUM306	ジャパノロジー・ゼミ —文化の交差—から捉えなおす列島文化	2	秋	コーディネータ 北條勝貴	2～4	輪講, [30名] 教育イノベーション科目
全学共通科目	099404	GHL301	Inside the Kaleidoscope—19 th . Century European Culture	2	秋	POTTHAST Barbara	2～4	海外招聘客員教員担当科目, 英語による授業

【文学部学科指定選択科目】

- 文学部各学科開講科目のうち、開講学科以外の学科が、自学科選択科目として認めて指定する科目である。従って、一覧表中、指定学科の学生が当該科目を履修した場合、その学科の自学科選択科目として扱う。

開講学科	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	指定学科 (履修年次)
哲学科	121400	PHL233	キリスト教思想史	2	休講	長町裕司	史学科 (2～4)
〃	125701	PHL240	古代哲学史	4	秋	荻野弘之	史学科 (2～4), ドイツ文学科 (2～4)
〃	128301	PHL241	中世哲学史	4	春	佐藤直子	史学科 (2～4), ドイツ文学科 (2～4)
〃	128110	PHL242	近世哲学史	4	秋	大橋容一郎	史学科 (2～4), ドイツ文学科 (2～4)
〃	128005	PHL312	現代哲学	2	春	コーディネータ 長町裕司	輪講 史学科 (2～4), ドイツ文学科 (3・4)
〃	126721	PHL342	人間論 I	2	春	鈴木伸国	史学科 (2～4)
〃	126722	PHL343	人間論 II	2	秋	鈴木伸国	史学科 (2～4)
〃	127206	PHL330	美学 I	2	春	*久保光志	史学科 (2～4), 国文学科 (3・4), ドイツ文学科 (3・4)
〃	127207	PHL331	美学 II	2	秋	*久保光志	史学科 (2～4), 国文学科 (3・4), ドイツ文学科 (3・4)
〃	127905	PHL332	芸術学 I	2	春	*平山敬二	史学科 (2～4), 国文学科 (3・4), ドイツ文学科 (3・4)
〃	127906	PHL333	芸術学 II	2	秋	*鈴木真理子	史学科 (2～4), 国文学科 (3・4), ドイツ文学科 (3・4)
〃	129001	PHL378	仏教思想	2	春	*松本史朗	国文学科 (3・4)

開講学科	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	指定学科 (履修年次)
史学科	162605	HST304	日本美術史	2	春	佐々木 英 夫	哲学科 (3・4), 国文学科 (2~4)
〃	165701	HST311	東洋美術史	2	春	*石 田 恵 子	哲学科 (3・4), 国文学科 (2~4)
〃	169449	HST319	西洋史特講 (中世・ルネサンスの歴史と美術)	2	休講	児 嶋 由 枝	ドイツ文学科 (3・4)
〃	169463	HST321	西洋史特講 (近現代政治社会史)	2	春	井 上 茂 子	ドイツ文学科 (3・4)
〃	169469	HST320	西洋史特講 (フランス史の諸問題)	2	秋	長 井 伸 仁	フランス文学科 (3・4)
〃	174004	HST317	西洋美術史	2	休講	児 嶋 由 枝	フランス文学科 (2~4)
国文学科	186822	JCS151	日本文化史 I	2	休講		哲学科 (3・4), 史学科 (1~4)
〃	186821	JCS152	日本文化史 II	2	春	村 井 則 子	哲学科 (3・4), 史学科 (1~4)
〃	184001	JCS153	中国文化史 I	2	休講		哲学科 (3・4), 史学科 (1~4)
〃	184101	JCS154	中国文化史 II	2	秋	長 尾 直 茂	哲学科 (3・4), 史学科 (1~4)
〃	184201	JCS155	キリシタン文化史 I	2	休講		史学科 (1~4)
〃	184301	JCS156	キリシタン文化史 II	2	秋	豊 島 正 之	史学科 (1~4)
ドイツ文学科	220408	GES401	ドイツ文化・思想史1	2	春	DUPPEL-高山 Mechthild	史学科 (3・4)
〃	220409	GES402	ドイツ文化・思想史2	2	秋	DUPPEL-高山 Mechthild	史学科 (3・4)
フランス文学科	240130	FCL201	歴史と文学 I	2	春	DESPREZ Michaël	史学科 (2~4),
〃	240131	FCL202	歴史と文学 II	2	秋	DESPREZ Michaël	史学科 (2~4),
〃	240140	FCL203	現代のフランス I	2	春	BERNARD-MIRTIL Laurence	史学科 (2~4), [60名]
〃	240141	FCL204	現代のフランス II	2	秋	BERNARD-MIRTIL Laurence	史学科 (2~4), [60名]
新聞学科	263503	JRN265	出版論 I	2	春	柴 野 京 子	国文学科 (2~4), [100名]
〃	263504	JRN266	出版論 II	2	秋	柴 野 京 子	国文学科 (2~4), [70名]

科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、p.26を参照すること。

分野名 (アルファベット)	分野名 (英語)	分野名 (日本語)
HUM	HUMANITIES	人文学

学部
共通

哲

史

国

文

英

文

ド
イ
ツ
文

フ
ラ
ン
ス
文

新

聞

哲学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

卒業要件の単位数は，哲学思想・倫理学・芸術文化の3系列とも同じ

14・15年次生

全学共通科目	26単位	{	必修	2単位	[体育2単位]	
			選択必修	4単位	[キリスト教人間学]	
			選択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)	
語学科目	4単位		必修	4単位		
学科科目	94単位	{	ドイツ語選択者			
			学科専門科目(必修)	28単位，選択必修	34単位，選択	32単位)
			フランス語・ラテン語・英語選択者			
			語学科目(選択必修)	4単位		
			学科専門科目(必修)	28単位，選択必修	30単位，選択	32単位)
合計	124単位					

2. 標準配当表

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※ 学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位の充当できる ※ 語学科目は8単位まで卒業単位の充当できる(注1)						高学年向け教養科目

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
(4単位) 語学科目 (注1)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2 (注1)	2 2					

○ 学科科目 独…ドイツ語選択者 仏…フランス語選択者 羅…ラテン語選択者 英…英語選択者

区分	1年次		2年次		3年次		4年次			
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
学科科目 (94単位)	語学科目選択必修 (注1)	独	特になし						0	
		仏	ドイツ語, フランス語, ラテン語のうち選択必修で履修していないものを選択						4	
		英	ドイツ語, フランス語, ラテン語から選択						4	
	必修 (28単位)		哲学入門	4	中世哲学史 近世哲学史	4	形而上学(哲思) 倫理学(倫理) 美学(芸文)	4	卒業論文指導(注3)	1
			古代哲学史	4	哲学演習ⅡA/ⅡB (注2)	4			卒業論文(注3)	3
	選択必修 (30または34単位)		哲学演習Ⅰ	4			文献講読・演習文献講読 各系列の選択必修		8	
		独	ドイツ語Ⅰ	6	ドイツ語Ⅱ	6			10	
		仏	フランス語Ⅰ	4	フランス語Ⅱ	4				
		羅	ラテン語Ⅰ	4	ラテン語Ⅱ	4				
		英	英語Ⅰ	4	文献講読 (英語2年用)	4				
	選択 (32単位)	独	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位の充当できる。 哲学科開講の英語Ⅰ, 文献講読(英語2年), フランス語Ⅰ, Ⅱ, ラテン語Ⅰ, Ⅱは計4単位まで卒業単位の充当できる。						32	
		仏	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位の充当できる。 哲学科開講の外国語のうち, 学科選択必修で選択していないものをあわせて4単位(英語Ⅰ, 文献講読(英語2年), フランス語Ⅰ, Ⅱ, ラテン語Ⅰ, Ⅱ), または6単位(ドイツ語Ⅰ, Ⅱ)まで卒業単位の充当できる。						32	
英		自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位の充当できる。 哲学科開講の外国語はあわせて4単位(フランス語Ⅰ, Ⅱ, ラテン語Ⅰ, Ⅱ), または6単位(ドイツ語Ⅰ, Ⅱ)まで卒業単位の充当できる。						32		

(注1) 全学共通科目の選択としての語学科目, 語学科目必修(ACADEMIC COMMUNICATION 1, 2)および語学科目選択必修のドイツ語, フランス語の履修方法については, 履修要覧 p.134~を参照。

(注2) 哲学演習ⅡA・ⅡBについては各系列のものを履修すること。

(注3) 「卒業論文」(4単位)は, 2015年度に「卒業論文指導」(1単位), 「卒業論文」(3単位)に分割された。

3. 履修上の注意

① 学科科目について

- (1) 他学部・他学科の学科科目〔語学科目, 哲学科「開講科目担当表」所載のものを除く。実習を除く課程科目(科目コード620000番台)を含む〕は, どの語学選択者も32単位まで, 選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (2) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合, その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (3) 自学科他系列の必修科目ないし選択必修科目を履修した場合, 学科科目の選択科目として卒業単位に充当することができる。

② 語学科目及び哲学科開講の外国語科目について

- (1) 必修語学 (ACADEMIC COMMUNICATION 1, 2) および哲学科必修の外国語科目の単位は, すべて1・2年次の間に履修すること。
- (2) 【仏・羅・英選択者】学科科目の選択必修でフランス語, ラテン語ないし英語を選択した学生は, ドイツ語もしくはフランス語, ラテン語のうち選択必修で履修していないものを1言語に限り, 語学科目選択必修として履修しなければならない。なお, ドイツ語及びフランス語は言語教育研究センター開講の科目を履修すること。(要覧p.134参照)
- (3) 哲学科開講の外国語(学科科目の選択必修で履修していないもの)をあわせて4単位(英語Ⅰ, 文献講読(英語2年), フランス語Ⅰ,Ⅱ, ラテン語Ⅰ,Ⅱ)ないし6単位(ドイツ語Ⅰ,Ⅱ)まで学科の選択科目として卒業単位に算入することができる。

③ 卒業論文について

- (1) まず卒業論文のテーマと指導教員に関し, 卒業前年度の10月下旬までに「哲学科卒業論文指導教員希望票」を哲学科事務室に提出する。次に, 教員会議で仮決定された指導教員と面談し, 12月中旬までに卒業論文仮登録票を提出する。さらに, 卒業年度の4月下旬までに「哲学科卒業論文本登録票」を提出する。手続きの詳細に関しては, 哲学科発行の「哲学科卒業論文作成の手引き」を参照すること。年度初頭の在在生学科別ガイダンス時に正確な日程を発表するので, その指示に従うこと。
- (2) 卒業年度の春学期に, 「卒業論文指導」を, 同じ年度の秋学期に「卒業論文」を履修する。それぞれの科目は, 他の科目と同様にLoyolaで履修登録しなければならない。
- (3) 「卒業論文指導」の評価には, P(合格), X(不合格)を使用する。
- (4) 装丁についてはできるだけA4版とし, 簡易製本とすること。
- (5) 提出要領は下記のとおりである。
 - ア 期間 12月7日(月)～12月11日(金)
 - イ 場所 学事センター窓口
 - ウ 時間 9:30～11:30, 12:30～17:00
- (6) 「卒業論文指導」、「卒業論文」は必修科目であるが, 所定の手続きにより履修中止(W)を認める。

④ 開講科目担当表備考欄注について

- (1) 神学部に進学を希望する学生は, これらの科目を履修すること。
- (2) 神学部に進学を希望する学生は, これらの科目から6単位を履修すること。

⑤ 【14年次生】カリキュラムの変更に伴う新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について

新旧科目の対応と履修単位の読み替えは, 以下の表により, 対応する科目は同一科目とみなす。重複履修は認められない。

2014年度以前の開講科目		2015年度以降の開講科目	
128003	現代哲学Ⅰ	128005	現代哲学
128004	現代哲学Ⅱ		
129005	仏教思想Ⅰ	129001	仏教思想
129006	仏教思想Ⅱ		
129008	東洋思想Ⅰ	129011	東洋思想
129009	東洋思想Ⅱ		
121000	卒業論文	121001	卒業論文指導
		121002	卒業論文

⑥ その他

重複履修可能な科目（2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入することができる科目）に関しては、開講科目担当表・備考欄のマーク（+）を参照すること。

⑦ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。
 (注1) 春学期・秋学期が履修登録単位数上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることには出来ない。
 (注2) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

⑦ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、p.26を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
PHL	PHILOSOPHY	哲学

⑧ 文学部横断型人文学プログラムについて

文学部は、「横断型人文学プログラム」を開設している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」, p.208を参照すること。

4. 開講科目担当表

学科科目（必修科目）・・・28単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	哲学思想系列	121227	PHL211	哲学演習Ⅱ（哲思）A	2	春	荻野弘之	2	
		121228	PHL212	哲学演習Ⅱ（哲思）B	2	秋	大橋容一郎	2	
		120704	PHL310	形而上学Ⅰ	2	春	長町裕司	3・4	p.216 注④-(1)参照
		120705	PHL311	形而上学Ⅱ	2	秋	佐藤直子	3・4	p.216 注④-(2)参照
	倫理学系列	121229	PHL221	哲学演習Ⅱ（倫理）A	2	春	長町裕司	2	
		121230	PHL222	哲学演習Ⅱ（倫理）B	2	秋	荻野弘之	2	
		126802	PHL320	倫理学Ⅰ	2	春	寺田俊郎	3・4	p.216 注④-(1)参照
		126803	PHL321	倫理学Ⅱ	2	秋	寺田俊郎	3・4	p.216 注④-(2)参照
	芸術文化系列	121231	PHL231	哲学演習Ⅱ（芸文）A	2	春	佐藤直子	2	
		121232	PHL232	哲学演習Ⅱ（芸文）B	2	秋	長町裕司	2	
		127206	PHL330	美学Ⅰ	2	春	*久保光志	3・4	
		127207	PHL331	美学Ⅱ	2	秋	*久保光志	3・4	
	全系列共通	120104	PHL140	哲学入門	4	春	長町裕司	1	
		125701	PHL240	古代哲学史	4	秋	荻野弘之	1	
		128301	PHL241	中世哲学史	4	春	佐藤直子	2	
		128110	PHL242	近世哲学史	4	秋	大橋容一郎	2	
121001		PHL440	卒業論文指導	1	春	各担当教員	4	旧「卒業論文」	
121002		PHL441	卒業論文	3	秋	各担当教員	4		

語学科目選択必修・・・ドイツ語選択者…0単位

仏・羅・英選択者…4単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
語学科目選択必修			ラテン語,言語教育研究センター開講のドイツ語, フランス語	4			1~4	(ドイツ語選択者以外)学科必修で選択していない外国語を選択できる。履修方法については、履修要覧p.216~を参照。

学科科目（選択必修科目）・・・ドイツ語選択者…34単位

仏・羅・英選択者…30単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	外国語科目	ドイツ語選択者・・・12単位 英語, ラテン語, フランス語選択者・・・8単位							
		122109	PHL100	ドイツ語ⅠA	3	春	正木*浜野	1	(ドイツ語選択者)
		122110	PHL101	ドイツ語ⅠB	3	秋	正木*浜野	1	(ドイツ語選択者) ドイツ語ⅠA既習者対象
		122111	PHL200	ドイツ語ⅡA	3	春	大橋*朝広	2	(ドイツ語選択者) ドイツ語ⅠB既習者対象
		122112	PHL201	ドイツ語ⅡB	3	秋	長町*朝広	2	(ドイツ語選択者) ドイツ語ⅡA既習者対象
		122500	PHL104	フランス語ⅠA	2	春	*井上美穂	1	(フランス語選択者), [40名]
		122501	PHL105	フランス語ⅠB	2	秋	*井上美穂	1	(フランス語選択者), [40名] フランス語ⅠA既習者対象
		122510	PHL204	フランス語ⅡA	2	春	*柴田恵美	2	(フランス語選択者) フランス語ⅠB既習者対象

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	外国語科目	122511	PHL205	フランス語ⅡB	2	秋	*柴田 恵美	2	(フランス語選択者) フランス語ⅡA既習者対象
		122208	PHL102	ラテン語ⅠA	2	春	佐藤 直子	1	(ラテン語選択者)
		122209	PHL103	ラテン語ⅠB	2	秋	佐藤 直子	1	(ラテン語選択者) ラテン語ⅠA既習者対象
		122206	PHL202	ラテン語ⅡA	2	春	*芝元・*神門	2	(ラテン語選択者) ラテン語ⅠB既習者対象
		122207	PHL203	ラテン語ⅡB	2	秋	*芝元・*神門	2	(ラテン語選択者) ラテン語ⅡA既習者対象
		122303	PHL106	英語ⅠA	2	春	寺田 俊郎	1	(英語選択者)
		122304	PHL107	英語ⅠB	2	秋	寺田 俊郎	1	(英語選択者) 英語ⅠA既習者対象
		122004	PHL260	文献講読(英語2年用)A	2	春	鈴木 伸国	2	(英語選択者)
		122005	PHL261	文献講読(英語2年用)B	2	秋	鈴木 伸国	2	(英語選択者)

a. 全系列共通選択必修科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	121101	PHL141	哲学演習ⅠA	2	春	寺田 俊郎	1	
	121101	PHL141	哲学演習ⅠA	2	春	長町 裕司	1	
	121101	PHL141	哲学演習ⅠA	2	春	大橋 容一郎	1	
	121103	PHL142	哲学演習ⅠB	2	秋	寺田 俊郎	1	
	121103	PHL142	哲学演習ⅠB	2	秋	長町 裕司	1	
	121103	PHL142	哲学演習ⅠB	2	秋	大橋 容一郎	1	
	122004	PHL260	文献講読(英語2年用)A	2	春	鈴木 伸国	2	英語選択者以外
	122005	PHL261	文献講読(英語2年用)B	2	秋	鈴木 伸国	2	英語選択者以外
	123106	PHL350	文献講読ⅠA(ドイツ語)	2	春	長町 裕司	3・4	+
	123107	PHL351	文献講読ⅠB(ドイツ語)	2	秋	長町 裕司	3・4	+
	123205	PHL352	文献講読ⅡA(ドイツ語)	2	春	大橋 容一郎	3・4	+
	123206	PHL353	文献講読ⅡB(ドイツ語)	2	秋	鈴木 伸国	3・4	+
	123309	PHL354	文献講読ⅢA(ドイツ語)	2	春	鈴木 伸国	3・4	+
	123310	PHL355	文献講読ⅢB(ドイツ語)	2	秋	寺田 俊郎	3・4	+
	123521	PHL360	文献講読ⅤA(英語)	2	春	*矢嶋 直規	3・4	+
	123522	PHL361	文献講読ⅤB(英語)	2	秋	*矢嶋 直規	3・4	+
	123613	PHL362	文献講読ⅥA(英語)	2	春	*吉田 幸司	3・4	+
	123614	PHL363	文献講読ⅥB(英語)	2	休講		3・4	+
	123710	PHL364	文献講読ⅦA(英語)	2	春	鈴木 伸国	3・4	+
	123711	PHL365	文献講読ⅦB(英語)	2	秋	寺田 俊郎	3・4	+
	124761	PHL290	演習文献講読Ⅰ	2	春	*白井 雅人	2~4	+
	124762	PHL291	演習文献講読Ⅱ	2	秋	荻野 弘之	2~4	+
	124763	PHL292	演習文献講読Ⅲ	2	休講		2~4	+
	124764	PHL293	演習文献講読Ⅳ	2	休講		2~4	+

b. 系列別（哲学思想・倫理学・芸術文化）選択必修科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	全系列共通	120604	PHL340	認識論Ⅰ	2	春	大橋 容一郎	3・4	p.216 注④-(1)参照
		120605	PHL341	認識論Ⅱ	2	秋	大橋 容一郎	3・4	p.216 注④-(1)参照
		126721	PHL342	人間論Ⅰ	2	春	鈴木 伸国	3・4	p.216 注④-(1)参照
		126722	PHL343	人間論Ⅱ	2	秋	鈴木 伸国	3・4	p.216 注④-(1)参照
		126504	PHL243	自然神学Ⅰ	2	春	長町 裕司	2～4	p.216 注④-(1)参照
		126505	PHL244	自然神学Ⅱ	2	秋	長町 裕司	2～4	p.216 注④-(1)参照
		124000	PHL245	科学と宗教	2	春	島 菌 進	2～4	
		128400	PHL344	現代哲学史	2	春	*高橋 昌一郎	3・4	
哲学思想系列	128005	PHL312	現代哲学	2	春	コーディネータ 長町 裕司	3・4	輪講	
	125103	PHL314	自然哲学	2	休講	田中 裕	3・4		
	120301	PHL213	論理学	2	秋	田中 裕	2～4		
倫理学系列	128702	PHL223	西洋倫理思想史Ⅰ	2	春	長町 裕司	2～4	+	
	128703	PHL224	西洋倫理思想史Ⅱ	2	秋	コーディネータ 長町 裕司	2～4	+(輪講)	
	126731	PHL322	日本思想Ⅰ	2	春	田中 裕	2～4	+	
	126732	PHL325	日本思想Ⅱ	2	休講		2～4	+	
	121400	PHL233	キリスト教思想史	2	休講		2～4	+(隔年開講)	
系列 芸術文化	120902	PHL234	宗教哲学	2	秋	長町 裕司	2～4		
	127905	PHL332	芸術学Ⅰ	2	春	*平山 敬二	3・4		
	127906	PHL333	芸術学Ⅱ	2	秋	*鈴木 真理子	3・4		

学科科目（選択科目）・・・32単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科選択科目	129715	PHL206	ギリシア語Ⅰ	2	春	荻野 弘之	2～4	
		129716	PHL207	ギリシア語Ⅱ	2	秋	荻野 弘之	2～4	ギリシア語Ⅰ既修者対象
		129717	PHL306	ギリシア語Ⅲ	2	春	荻野 弘之	3・4	+ギリシア語Ⅱ既修者対象
		129718	PHL307	ギリシア語Ⅳ	2	秋	荻野 弘之	3・4	+ギリシア語Ⅱ既修者対象
		124400	PHL244	中世哲学発達史	2	秋	佐藤 直子	2～4	+
		127515	PHL390	哲学史研究演習Ⅰ	2	秋	*本郷 均	3・4	+(隔年開講)
		127516	PHL391	哲学史研究演習Ⅱ	2	春	*芝元 航平	3・4	+(隔年開講)
		126402	PHL392	認識論研究演習	2	春	大橋 容一郎	3・4	+(隔年開講) p.216 注④-(1)参照
		126301	PHL295	形而上学研究演習	2	休講		2～4	+(隔年開講) p.216 注④-(2)参照
		124802	PHL370	現代論理学	2	休講		3・4	
		126203	PHL371	科学基礎論	2	春	田中 裕	3・4	(隔年開講)
		127404	PHL372	社会哲学Ⅰ	2	春	*山脇 直司	3・4	(隔年開講)
		127405	PHL373	社会哲学Ⅱ	2	秋	*山脇 直司	3・4	(隔年開講)
		125302	PHL374	政治哲学Ⅰ	2	休講		3・4	(隔年開講)
		125303	PHL375	政治哲学Ⅱ	2	休講		3・4	(隔年開講)
		126741	PHL376	応用倫理学Ⅰ	2	休講		3・4	p.216 注④-(2)参照
		126742	PHL377	応用倫理学Ⅱ	2	秋	*寺田 俊郎	3・4	p.216 注④-(2)参照
		126613	PHL296	倫理学研究演習Ⅰ	2	春	*水谷 修	2～4	+
		126614	PHL297	倫理学研究演習Ⅱ	2	春	*渡辺 邦夫	2～4	+
		127907	PHL298	芸術学研究演習Ⅰ	2	春	*木村 覚	2～4	+
		127908	PHL299	芸術学研究演習Ⅱ	2	休講		2～4	+
		129001	PHL378	仏教思想	2	春	*松本 史朗	3・4	
		129011	PHL380	東洋思想	2	春	田中 裕	3・4	

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
外国語科目	選択科目		英語Ⅰ,Ⅱ, ラテン語Ⅰ,Ⅱ,フランス語Ⅰ,Ⅱ, ドイツ語Ⅰ,Ⅱ	p.218~219「開講科目担当表」学科科目(選択必修科目, 外国語科目)を参照。			1~4	学科選択必修で選択していない外国語を算入可。 英語, ラテン語, フランス語はあわせて4単位まで。ドイツ語は6単位まで。	
選択科目	文学部共通専門科目	120001	HUM301	書物文化論	2	春	コーディネータ 長尾直茂	2~4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120005	HUM302	翻訳文化論—文化交流・文化創造の基盤としてⅠ	2	休講		2~4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120006	HUM303	翻訳文化論—文化交流・文化創造の基盤としてⅡ	2	休講		2~4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120012	HUM306	ジャパノロジー・ゼミ—〈文化の交差〉から捉えなおす利島文化	2	秋	コーディネータ 北條勝貴	2~4	輪講, [30名] 教育イノベーション科目
		099404	GHL301	Inside the Kaleidoscope—19th. Century European Culture	2	秋	POTTHAST Barbara	2~4	(他) 全学共通科目, 海外 招聘客員教員担当科目, 英語による授業
	他学科開講科目	953541	THE335	ヨハネ福音書と初代教会の諸文書	2	春	*山 中 大 樹	2~4	(他) 神学部
		953532	THE221	福音書	2	春	*山 中 大 樹	2~4	(他) 神学部
		186822	JCS151	日本文化史Ⅰ	2	休講		3・4	(他) 国文学科
		186821	JCS152	日本文化史Ⅱ	2	春	村 井 則 子	3・4	(他) 国文学科
		184001	JCS153	中国文化史Ⅰ	2	休講		3・4	(他) 国文学科
		184101	JCS154	中国文化史Ⅱ	2	秋	長 尾 直 茂	3・4	(他) 国文学科
		140102	EDU205	教育哲学Ⅰ	2	春	加 藤 守 通	3・4	(他) 教育学科
		140121	EDU215	教育哲学Ⅱ	2	秋	加 藤 守 通	3・4	(他) 教育学科
		154012	PSL226	認知心理学Ⅰ	2	春	道 又 爾	2~4	(他) 心理学科
		154022	PSL326	認知心理学Ⅱ	2	秋	道 又 爾	2~4	(他) 心理学科, 原則として 認知心理学Ⅰを履修していること
		291107	SOG401	社会福祉倫理学	2	休講	コーディネータ 梶 本 一三郎	3・4	(他) 社会福祉学科, 輪講, 隔年開講
		162605	HST304	日本美術史	2	春	佐々木 英 夫	3・4	(他) 史学科
		165701	HST311	東洋美術史	2	春	*石 田 恵 子	3・4	(他) 史学科
		284010	SOC204	宗教社会学Ⅰ	2	休講	芳 賀 学	3・4	(他) 社会学科
		284011	SOC307	宗教社会学Ⅱ	2	休講	芳 賀 学	3・4	(他) 社会学科, 隔年開講
333000	JUR311	法哲学	4	春	奥 田 純一郎	3・4	(他) 法学部		
その他			文学部横断型人文学プログラム	「文学部横断型人文学プログラム」, p.208を参照すること				各選択者ともに学科選択科目に算入可。標準配当表を参照のこと。	
			他学部他学科科目・課程科目(実習を除く)	各開講科目担当表を参照					

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新聞

史学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

14・15年次生

全学共通科目	26単位	〔	必修	2単位	[体育 2単位]
			選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
			選択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)
語学科目	4単位			(必修4単位)	
学科科目	94単位	〔	語学科目(選択必修)	8単位	
			学科専門科目(必修14単位，選択必修34単位，選択38単位)		
合計	124単位				

2. 標準配当表

14・15年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※ 学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる。 ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注2)						高学年向け教養科目

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2					
		ACADEMIC COMMUNICATION 2	2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	選択必修 (8単位)	英語以外の指定された同一言語(注2)						8	
	必修 (14単位)	歴史学研究入門	}	2			卒業論文Ⅰ(注1)	4	
		歴史学入門演習			2			卒業論文Ⅱ(注1)	4
		歴史学をめぐる諸問題						2	
	選択必修 (34単位)	日本史概説	}	14	史学教養演習 (史料・原書) 講読演習	2	2	演習	4
東洋史概説									
西洋史概説									
※概説 自専攻より	6								
他の二専攻より	4								
	4								
	合計	14					特講		12
選択 (38単位)	①本学科開講科目(「史学科開講科目担当表」所載科目) ②他学部・他学科開講科目(①の科目及び語学科目を除く。実習を除く課程科目および「プロジェクト・ゼミ」を除く文学部横断型人文学プログラム開講科目を含む) ③語学科目必修・選択必修で履修した以外の指定された語学科目(4単位)(注2) (②で充当できるのは20単位までである)						38		

(注1)「卒業論文」は、2015年度に「卒業論文Ⅰ」「卒業論文Ⅱ」に分割された。

(注2) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については履修要覧 p.134(語学科目のページ)を参照。

履修上の注意については履修要覧 p.224(次頁)③を参照。

3. 履修上の注意

① 語学科目について

英語については、学科専門科目を履修するうえでも非常に重要である。そのため、1年次必修科目「ACADEMIC COMMUNICATION 1・2」に加えて英語の科目を履修し、英語力を高めることが望ましい。科目および履修方法等については要覧p.134（語学科目のページ）参照。

② 学科科目について

(1) 必修科目は以下のとおり履修すること。

第1年次に「歴史学研究入門」と「歴史学入門演習」、第2年次に「歴史学をめぐる諸問題」、第4年次に「卒業論文Ⅰ」、「卒業論文Ⅱ」を履修すること。

(2) 日本史・東洋史・西洋史の各概説は各自の専攻より6単位、他の2専攻より各4単位、合計14単位を履修すること（14単位を超えて修得した場合、超過分は選択科目の単位数に算入される）。

(3) 第2年次に「史学教養演習」と「(史料・原書)講読演習」が選択必修となる。なお、第2年次の当該2科目の単位修得が第3年次の「演習」履修の条件となる。当該2科目の決定は、第1年次の学年末（通常1月）の学科による振り分けにより、それを第2年次の履修登録（Loyolaで登録）で入力すること。学科による振り分けの前に、希望調査アンケート（通常7月と11月）、プレゼミ・ガイダンス（通常12月）、教員との面談期間と最終希望書提出（1月）を行うので、Loyolaの掲示板に注意すること。

(4) 史学科開講の「特講」（「古文書学概論」・「古文書学特論」・各美術史・「グローバル・ヒストリー」を含む）は12単位以上を履修すること。なお、「特講」は第2年次より履修することができる（12単位を超えて修得した場合、超過分は選択科目の単位数に算入される）。

(5) 第3年次より各自専攻の同一教員の「演習Ⅰ」「演習Ⅱ」（各2単位以上）を履修すること。なお「演習Ⅰ」「演習Ⅱ」の登録は、第2年次の学年末（通常1月）の学科での予備登録と、第3年次の履修登録（Loyolaで登録）を必要とする。その際、登録の条件などについては担当教員の指導を受けること。また各自専攻の演習単位修得が卒業論文の登録条件となる。

(6) 重複履修の可否について

「歴史学研究入門」、「歴史学入門演習」、「歴史学概論」、「卒業論文」、日本史・東洋史・西洋史の各概説、同一担当教員の「史学教養演習」・「史料講読演習」・「原書講読演習」、「古文書学概論」および選択科目は、重複履修することができないが、「歴史学をめぐる諸問題」、各特講（「古文書学概論」、「グローバル・ヒストリー」を除く）、各演習、各美術史、「古文書学特論」は重複履修が可能である。

(7) 「歴史学をめぐる諸問題」及び選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目の単位数に算入される。

(8) 他学部・他学科開講科目を履修した場合の単位について

史学科開講科目（史学科開講科目担当表所載の科目）以外の他学部・他学科の開講科目を履修した場合は20単位まで選択科目の単位数に算入される。なお、他学部・他学科の開講科目には、外国語学部副専攻科目および教職課程・学芸員課程科目が含まれる。但し、教育実習および博物館実習は除外する。

(9) 国際教養学部の科目を履修する場合は、登録方法が異なるので、要覧p.32をよく読むこと。

③ 語学科目（学科科目）について

(1) 【語学科目選択必修について】

語学科目選択必修として英語以外の同一言語を8単位修得しなければならない。日本史専攻者は、その8単位のうち4単位までを「古文書学概論」（2単位）、「古文書学特論」（2単位）によって代替することができる（2005年度より古文書学特論は、重複履修が可能な科目とするが語学科目選択必修として充当できるのは2単位までとする）。なお、手続きは学事センターで行うこと。

(2) 【学科選択科目に算入できる語学科目について】

語学科目必修・選択必修で履修した以外の同一言語を4単位以上修得した場合、1言語に限り4単位を選択科目として卒業に必要な単位に充当することができる。

※(1)、(2)ともに指定の言語および履修方法については要覧p.134（語学科目のページ）参照。

④ 卒業論文について

(1) 卒業論文を作成・提出するにあたって、第3年次の学年末（通常1月）に学科で卒業論文の予備登録を行い、指導教員の論文指導の許可を得なければならない。所定届け出用紙は、史学科事務室で配付する。

(2) 2015年度より、「卒業論文」は通年科目から Semester 制に変更した。原則として第4年次春学期に「卒業論文Ⅰ」、秋学期に「卒業論文Ⅱ」の履修登録をLoyolaで行い、教員の指導を受けること。留学・休学等やむを得ない事情がある場合は、履修登録期間前に必ず学科長へ相談すること。

(3) 卒業論文の提出等については、学事センター掲示（Loyola）に注意すること。提出要領は下記のとおりである。

- ア 期間 12月7日（月）～12月11日（金）
- イ 場所 学事センター窓口
- ウ 時間 9：30～11：30，12：30～17：00

(4) その他装丁などの詳細については、各自指導教員の指示にしたがうこと。

(5) 「卒業論文Ⅰ」「卒業論文Ⅱ」は各4単位の必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。

⑤ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回することは出来ない。

(注2) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

⑥ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、p.26を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
HST	HISTORY	歴史

⑦ 文学部横断型人文学プログラムについて

文学部は、「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」、p.208-211を参照すること。なお、プロジェクト・ゼミを除くプログラム開設科目は、学科選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。

学部
共通

哲

史

国

文
英

文
ド
イ
ツ
文
フ
ラ
ン
ス
文
新
聞

4. 開講科目担当表

学科科目（必修科目）・・・14単位

14・15年次生

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	160408	HST101	歴史学研究入門	2	春	長井伸仁	1	
	160500	HST102	歴史学入門演習	2	秋	コーディネータ 井上茂子 北條勝貴 中澤克昭 大澤正昭 山内弘一 豊田浩志	1	輪講
	160711	HST301	歴史学をめぐる諸問題	2	春	コーディネータ 中澤克昭 *菅 豊 *上田 信 *伊藤 剛 史	2	輪講
	160601	HST423	卒業論文Ⅰ	4	春	史学科教員	4	旧「卒業論文」
	160602	HST424	卒業論文Ⅱ	4	秋	史学科教員	4	

語学科目選択必修・・・8単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
語学科目 選択必修			語学科目としての外国語 (英語以外の同一言語)	8			1~4	履修上の注意については要覧 p.224~を参照すること

学科科目（選択必修科目）・・・34単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	概説	161108	HST201	日本史概説Ⅰ	2	春	北 條 勝 貴	1	
		161121	HST202	日本史概説Ⅱ	2	秋	中 澤 克 昭	1	
		161131	HST203	日本史概説Ⅲ	2	春	川 村 信 三	1	
		161142	HST204	日本史概説Ⅳ	2	秋	長 田 彰 文	1	
		161207	HST205	東洋史概説Ⅰ	2	春	笹 川 裕 史	1	
		161231	HST206	東洋史概説Ⅱ	2	秋	*大 川 裕 子	1	
		161241	HST207	東洋史概説Ⅲ	2	秋	山 内 弘 一	1	
		161511	HST208	西洋史概説Ⅰ	2	春	豊 田 浩 志	1	
		161521	HST209	西洋史概説Ⅱ	2	休講	児 嶋 由 枝	1	
		161531	HST210	西洋史概説Ⅲ	2	秋	長 井 伸 仁	1	
161542	HST211	西洋史概説Ⅳ	2	春	井 上 茂 子	1			
教養演習	160518	HST212	史学教養演習（日本史）	2	春	北 條 勝 貴	2		
	160518	HST212	史学教養演習（日本史）	2	春	中 澤 克 昭	2		
	160518	HST212	史学教養演習（日本史）	2	春	川 村 信 三	2		
	160518	HST212	史学教養演習（日本史）	2	春	長 田 彰 文	2		
	160531	HST220	史学教養演習（東洋史）	2	春	大 澤 正 昭	2		
	160531	HST220	史学教養演習（東洋史）	2	秋	山 内 弘 一	2		
	160531	HST220	史学教養演習（東洋史）	2	春	笹 川 裕 史	2		
	160541	HST226	史学教養演習（西洋史）	2	春	豊 田 浩 志	2		
	160541	HST226	史学教養演習（西洋史）	2	休講	児 嶋 由 枝	2		
	160541	HST226	史学教養演習（西洋史）	2	春	長 井 伸 仁	2		
講読演習	160910	HST216	史料講読演習（日本史）	2	秋	北 條 勝 貴	2		
	160910	HST216	史料講読演習（日本史）	2	秋	中 澤 克 昭	2		
	160910	HST216	史料講読演習（日本史）	2	秋	川 村 信 三	2		
	160910	HST216	史料講読演習（日本史）	2	秋	長 田 彰 文	2		
	160920	HST223	史料講読演習（東洋史）	2	秋	大 澤 正 昭	2		
	160920	HST223	史料講読演習（東洋史）	2	春	山 内 弘 一	2		
	160920	HST223	史料講読演習（東洋史）	2	秋	笹 川 裕 史	2		
	160930	HST230	原書講読演習（西洋史）	2	秋	豊 田 浩 志	2		
	160930	HST230	原書講読演習（西洋史）	2	休講	児 嶋 由 枝	2		
	160930	HST230	原書講読演習（西洋史）	2	秋	長 井 伸 仁	2		
演習	163801	HST401	日本史演習（古代史）Ⅰ	2	春	北 條 勝 貴	3・4		
	163802	HST402	日本史演習（古代史）Ⅱ	2	秋	北 條 勝 貴	3・4		
	163504	HST403	日本史演習（中世史）Ⅰ	2	春	中 澤 克 昭	3・4		
	163505	HST404	日本史演習（中世史）Ⅱ	2	秋	中 澤 克 昭	3・4		
	163601	HST405	日本史演習（近世史）Ⅰ	2	春	川 村 信 三	3・4		
	163602	HST406	日本史演習（近世史）Ⅱ	2	秋	川 村 信 三	3・4		
	163704	HST407	日本史演習（近代史）Ⅰ	2	春	長 田 彰 文	3・4		
	163705	HST408	日本史演習（近代史）Ⅱ	2	秋	長 田 彰 文	3・4		
	167003	HST409	東洋史演習（中国古代中世史）Ⅰ	2	春	大 澤 正 昭	3・4		
	167004	HST410	東洋史演習（中国古代中世史）Ⅱ	2	秋	大 澤 正 昭	3・4		
	166504	HST411	東洋史演習（朝鮮史）Ⅰ	2	春	山 内 弘 一	3・4		
	166505	HST412	東洋史演習（朝鮮史）Ⅱ	2	秋	山 内 弘 一	3・4		
	166432	HST413	東洋史演習（中国近現代史）Ⅰ	2	春	笹 川 裕 史	3・4		

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	演習	166433	HST414	東洋史演習（中国近現代史）Ⅱ	2	秋	笹川裕史	3・4	
		169603	HST415	西洋史演習（古代史）Ⅰ	2	春	豊田浩志	3・4	
		169604	HST416	西洋史演習（古代史）Ⅱ	2	秋	豊田浩志	3・4	
		169702	HST417	西洋史演習（中世史）Ⅰ	2	休講	児嶋由枝	3・4	
		169703	HST418	西洋史演習（中世史）Ⅱ	2	休講	児嶋由枝	3・4	
		169901	HST419	西洋史演習（近世史）Ⅰ	2	春	長井伸仁	3・4	
		169902	HST420	西洋史演習（近世史）Ⅱ	2	秋	長井伸仁	3・4	
		169922	HST421	西洋史演習（近現代史）Ⅰ	2	春	井上茂子	3・4	
		169923	HST422	西洋史演習（近現代史）Ⅱ	2	秋	井上茂子	3・4	
	特講	172206	HST302	古文書学概論	2	休講	中澤克昭	2	
		172207	HST303	古文書学特論	2	春	中澤克昭	2	
		162605	HST304	日本美術史	2	春	佐々木英夫	2～4	
		163012	HST305	日本史特講（古代史）	2	春	北條勝貴	2～4	
		163130	HST306	日本史特講（中世史）	2	春	中澤克昭	2～4	
		163131	HST324	日本史特講（日本仏教史）	2	休講	北條勝貴	2～4	
		162922	HST307	日本史特講（日欧交渉史）	2	秋	川村信三	2～4	
		162721	HST308	日本史特講（近代史）	2	春	*KINMONTH Earl	2～4	英語による授業
		162943	HST310	日本史特講（太平洋国際関係史）	4	春	長田彰文	2～4	週2コマ開講
		165804	HST312	東洋史特講（東洋考古学）Ⅰ	2	春	*上野祥史	2～4	
		165805	HST313	東洋史特講（東洋考古学）Ⅱ	2	秋	*上野祥史	2～4	
		165803	HST314	東洋史特講（中国古代中世史）	2	春	*小島浩之	2～4	
		165814	HST315	東洋史特講（朝鮮伝統社会と儒教倫理）	2	休講	山内弘一	2～4	
		166434	HST316	東洋史特講（中国近現代社会政治史）	2	秋	笹川裕史	2～4	
		165701	HST311	東洋美術史	2	春	*石田恵子	2～4	
		169010	HST318	西洋史特講（古代史）	2	春	*新保良明	2～4	
		169449	HST319	西洋史特講（中世・ルネサンスの歴史と美術）	2	休講	児嶋由枝	2～4	
		169469	HST320	西洋史特講（フランス史の諸問題）	2	秋	長井伸仁	2～4	
		169113	HST323	西洋史特講（中世史）	2	未定	*三森のぞみ	2～4	
169114		HST322	西洋史特講（近世史）	2	未定	YAMAMOTO-WILSON John	2～4	英語による授業	
169414	HST321	西洋史特講（近現代政治社会史）	2	春	井上茂子	2～4			
163131	HST317	西洋美術史	2	休講	児嶋由枝	2～4			
BGS50500	GBG205	グローバル・ヒストリー	2	秋	根本敬	3・4	（他）総合グローバル学科 [190名]		

学科科目（選択科目）・・・38単位

◎史学科開講科目担当表

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	174008	HST106	キリスト教史概説	2	休講	川村信三	1～4	
	174006	HST104	日本通史	2	春	*藤本頼人	1～4	
	174007	HST105	外国史	2	秋	コーディネータ 笹川裕史	1～4	輪講
	174009	HST107	政治学	2	秋	*青地真美	1～4	
	174010	HST108	経済学	2	秋	*芦田尚道	1～4	
	172001	HST234	地理学Ⅰ	2	春	*山本充	1～4	
	172002	HST235	地理学Ⅱ	2	秋	*山本充	1～4	
	174005	HST103	地誌学	2	秋	*山本充	1～4	
	120001	HUM301	書物文化論	2	春	コーディネータ 長尾直茂	2～4	文学部共通科目 輪講，[100名]

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 科 目	120006	HUM302	翻訳文化論－文化交流・文化創造の基盤としてⅠ	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
	120007	HUM303	翻訳文化論－文化交流・文化創造の基盤としてⅡ	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
	120012	HUM306	ジャパノロジー・ゼミ －(文化の交差)から捉えなおす列島文化	2	秋	コーディネータ 北 條 勝 貴	2～4	輪講, [30名] 教育イノベーション科目
	099404	GHL301	Inside the Kaleidoscope－19th. Century European Culture	2	秋	POTTHAST Barbara	2～4	文学部共通科目 ((他) 全 学共通科目), 海外招聘客 員教員担当科目, 英語によ うる授業
	624530	MUS100	博物館学概論	2	春	佐々木 英 夫	1～4	(他) 学芸員課程
	624580	MUS102	博物館経営論	2	秋	佐々木 英 夫	1～4	(他) 学芸員課程
	624550	MUS101	博物館資料論	2	秋	佐々木 英 夫	1～4	(他) 学芸員課程
	970590	THE210	キリスト教の成立とその時代	2	春	光 延 一 郎	2～4	(他) 神学部
	950930	THE203	キリスト教の歴史Ⅰ	2	春	川 村 信 三	2～4	(他) 神学部
	950931	THE204	キリスト教の歴史Ⅱ	2	秋	川 村 信 三	2～4	(他) 神学部
	957606	THE334	聖書考古学	2	秋	月 本 昭 男	2～4	(他) 神学部
	121400	PHL233	キリスト教思想史	2	休講		2～4	(他) 哲学科, 隔年開講
	125701	PHL240	古代哲学史	4	秋	荻 野 弘 之	2～4	(他) 哲学科
	128301	PHL241	中世哲学史	4	春	佐 藤 直 子	2～4	(他) 哲学科
	128110	PHL242	近世哲学史	4	秋	大 橋 容 一 郎	2～4	(他) 哲学科
	128005	PHL312	現代哲学	2	春	コーディネータ 長 町 裕 司	2～4	(他) 哲学科, 輪講, 隔年 開講
	126721	PHL342	人間論Ⅰ	2	春	鈴 木 伸 国	2～4	(他) 哲学科
	126722	PHL343	人間論Ⅱ	2	秋	鈴 木 伸 国	2～4	(他) 哲学科
	127206	PHL330	美学Ⅰ	2	春	*久 保 光 志	2～4	(他) 哲学科
	127207	PHL331	美学Ⅱ	2	秋	*久 保 光 志	2～4	(他) 哲学科
	127905	PHL332	芸術学Ⅰ	2	春	*平 山 敬 二	2～4	(他) 哲学科
	127906	PHL333	芸術学Ⅱ	2	秋	*鈴 木 真 理 子	2～4	(他) 哲学科
	186822	JCS151	日本文化史Ⅰ	2	休講		1～4	(他) 国文学科
	186821	JCS152	日本文化史Ⅱ	2	春	村 井 則 子	1～4	(他) 国文学科
	184001	JCS153	中国文化史Ⅰ	2	休講		1～4	(他) 国文学科
	184101	JCS154	中国文化史Ⅱ	2	秋	長 尾 直 茂	1～4	(他) 国文学科
	184201	JCS155	キリシタン文化史Ⅰ	2	休講		1～4	(他) 国文学科
	184301	JCS156	キリシタン文化史Ⅱ	2	秋	豊 島 正 之	1～4	(他) 国文学科
	220408	GES401	ドイツ文化・思想史1	2	春	DUPPEL-Takayama, Mechthild	3・4	(他) ドイツ文学科
	220409	GES402	ドイツ文化・思想史2	2	秋	DUPPEL-Takayama, Mechthild	3・4	(他) ドイツ文学科
	240140	FCL203	現代のフランスⅠ	2	春	* BERNARD-MIRTEL Laurence	2～4	(他) フランス文学科, [60名]
	240141	FCL204	現代のフランスⅡ	2	秋	* BERNARD-MIRTEL Laurence	2～4	(他) フランス文学科, [60名]
	240130	FCL201	歴史と文学Ⅰ	2	春	DESPREZ Michael	2～4	(他) フランス文学科
	240131	FCL202	歴史と文学Ⅱ	2	秋	DESPREZ Michael	2～4	(他) フランス文学科
	140341	EDU201	外国教育史Ⅰ	2	春	高 祖 敏 明	1～4	(他) 教育学科
	140351	EDU211	外国教育史Ⅱ	2	秋	高 祖 敏 明	1～4	(他) 教育学科
	140411	EDU206	日本教育史Ⅰ	2	春	湯 川 嘉 津 美	2～4	(他) 教育学科
	140412	EDU216	日本教育史Ⅱ	2	秋	湯 川 嘉 津 美	2～4	(他) 教育学科
	337011	JUR351	西洋法制史	2	秋	周 圓	3・4	(他) 法学部
	407711	ECN215	日本経済史Ⅰ	2	休講		2～4	(他) 経済学科
	407721	ECN216	日本経済史Ⅱ	2	休講		2～4	(他) 経済学科
501314	FNH301	Introduction to History of U.S.A. 1	2	休講	小 塩 和 人	2～4	(他) 外国語学部, 旧「米国 史概説」「米国史概説Ⅰ」	
501315	FNH302	Introduction to History of U.S.A. 2	2	休講	小 塩 和 人	2～4	(他) 外国語学部, 旧「米国 史概説」「米国史概説Ⅱ」	

学
部
共
通

哲
学

史
学

国
学

文
学

英
学

文
学

ド
イ
ツ
文
学

フ
ラ
ン
ス
文
学

新
聞

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	501316	FNH311	Topics in American History 1	2	休講	小 塩 和 人	2～4	(他) 外国語学部, 旧「米国史特講」「米国史特講Ⅰ」
	501317	FNH312	Topics in American History 2	2	秋	小 塩 和 人	2～4	(他) 外国語学部, 旧「米国史特講」「米国史特講Ⅱ」
	537503	FUC331	オーストリア文化史1	2	休講	*SCHLÖNDORFF Leopold	3・4	(他) 外国語学部
	537504	FUC332	オーストリア文化史2	2	秋	*SCHLÖNDORFF Leopold	3・4	(他) 外国語学部
	549410	FUH311	フランス語圏の歴史研究1	2	休講	高 橋 暁 生	2～4	(他) 外国語学部, 旧「フランス史研究1」
	549411	FUH312	フランス語圏の歴史研究2	2	休講	高 橋 暁 生	2～4	(他) 外国語学部, 旧「フランス史研究2」
	690123	FUH361	西概史	2	春	内 村 俊 太	2～4	(他) 外国語学部
	690124	FIH211	西米概史	2	秋	*井 上 幸 孝	2～4	(他) 外国語学部
	557027	FUH321	西史特講A	2	秋	*中 島 聡 子	2～4	(他) 外国語学部
	557028	FUH322	西史特講B	2	秋	内 村 俊 太	2～4	(他) 外国語学部
	554650	FUC351	西美術史A-1	2	休講	松 原 典 子	2～4	(他) 外国語学部, 隔年開講
	554651	FUC352	西美術史A-2	2	休講	松 原 典 子	2～4	(他) 外国語学部, 隔年開講
	554652	FUC353	西美術史B-1	2	春	松 原 典 子	2～4	(他) 外国語学部, 隔年開講
	554653	FUC354	西美術史B-2	2	秋	松 原 典 子	2～4	(他) 外国語学部, 隔年開講
	690144	FIH221	ブラジル史	2	秋	NEVES Mauro	1～4	(他) 外国語学部, 旧「ポルトガル語圏の歴史C」
	BGS52500	GIP306	国際政治史1	2	春	宮 城 大 蔵	2～4	(他) 総合グローバル学科
	BGS52501	GIP307	国際政治史2	2	秋	宮 城 大 蔵	2～4	(他) 総合グローバル学科
	BGS54500	GAA300	東南アジア考古学	2	春	丸 井 雅 子	2～4	(他) 総合グローバル学科
	BGS54700	GAA302	東南アジア史 (近現代) 1	2	春	根 本 敬	2～4	(他) 総合グローバル学科
	BGS54701	GAA303	東南アジア史 (近現代) 2	2	秋	根 本 敬	2～4	(他) 総合グローバル学科
	BGS55000	GAA306	東南アジア文化論A	2	春	寺 田 勇 文	2～4	(他) 総合グローバル学科, 英語による授業
	BGS55001	GAA307	東南アジア文化論B	2	秋	寺 田 勇 文	2～4	(他) 総合グローバル学科
	BGS55200	GAA309	南アジアの宗教と思想1	2	春	ヴェリヤト シリル	2～4	(他) 総合グローバル学科, 英語による授業
	BGS55201	GAA310	南アジアの宗教と思想2	2	秋	ヴェリヤト シリル	2～4	(他) 総合グローバル学科, 英語による授業
	BGS55300	GAA311	南アジアの文化と芸術	2	秋	ヴェリヤト シリル	2～4	(他) 総合グローバル学科, [100名]
	BGS56000	GAM300	中東イスラーム史 (前近代)	2	春	*長谷部 史 彦	2～4	(他) 総合グローバル学科
	BGS56100	GAM301	中東政治史	2	秋	小 牧 昌 平	2～4	(他) 総合グローバル学科
	BGS56300	GAM303	中東社会論	2	春	私 市 正 年	2～4	(他) 総合グローバル学科
	BGS55600	GAA314	アジア文化遺産研究	2	秋	丸 井 雅 子	2～4	(他) 総合グローバル学科
	607002	GAA400	特講 (文化財保存と国際協力)	2	春	丸 井 雅 子	3～4	(他) 外国語学部
	BGS56700	GAM307	イスラームとジェンダー	2	秋	赤 堀 雅 幸	2～4	(他) 総合グローバル学科
	607003	GAA401	特講 (現代アジア社会)	2	春	川 島 緑	3～4	(他) 外国語学部
	BGS54600	GAA301	東南アジア史 (前近代)	2	春	*松 浦 史 明	2～4	(他) 総合グローバル学科
	BGS55400	GAA312	南アジア史	2	春	*竹 中 千 春	2～4	(他) 総合グローバル学科
	BGS57100	GAM311	アフリカ史	2	春	眞 城 百 華	2～4	(他) 総合グローバル学科
	HST302	HST302	史学方法論 I	4	春	*VESEY Alexander	2～4	(他) 国際教養学部, 隔年開講
	HST463	HST463	アジア史演習	4	春	HESS Christian	3・4	(他) 国際教養学部, 隔年開講
	HST471	HST471	外交史演習	4	春	*BURTSCHER Michael	3・4	(他) 国際教養学部
	ART461	ART461	美術史演習 I	4	秋	林 道 郎	3・4	(他) 国際教養学部
	RPH303	RPH303	西洋哲学史II	4	秋	村 上 辰 雄	2～4	(他) 国際教養学部, 隔年開講
	HST251	HST251	日本文化史 I	4	休講	GRAMLICH-OKA Bettina	1～3	(他) 国際教養学部
	HST252	HST252	日本文化史 II	4	休講	SAALER Sven	1～3	(他) 国際教養学部
	HST261	HST261	中国史	4	春	HESS Christian	1～3	(他) 国際教養学部

選択科目については、備考欄にある各科目の開講学科記載の「履修上の注意」をよく読むこと。

◎その他

履修度	科目 コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目		他学部他学科開講科目(語学 科目を除く) ・課程科目(実習を除く) ・文学部横断型人文学プログラム (「プロジェクト・ゼミ」 を除く)	各開講科目担当表および「文学 部横断型人文学プログラム」 p.208を参照				20単位まで選択科目に算入可
		語学科目必修・選択必修で履 修した以外の指定された語 学科目	要覧p.134(語学科目のページ) 参照				同一の言語を4単位以上修得 した場合、1言語に限り4単位 を選択科目として算入可

学
部
共
通

哲

史

国

文

英

文

ド
イ
ツ
文

フ
ラ
ン
ス
文

新

聞

国文学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

15年次生

全学共通科目	26単位	{	必修	2単位	[体育2単位]
			選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
			選択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)
語学科目	4単位		必修	4単位	
学科科目	94単位		学科専門科目 (必修28単位，選択必修34単位，選択32単位)		
合計	124単位				

14年次生

全学共通科目	26単位	{	必修	2単位	[体育2単位]
			選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
			選択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)
語学科目	4単位		必修	4単位	
学科科目	100単位		学科専門科目 (必修46単位，選択必修30単位，選択24単位)		
合計	130単位				

2. 標準配当表

15年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
選択 (20単位)	※学科科目で全学共通として認められる科目(学全科目)は4単位まで全学共通科目の選択科目に充当できる。 ※語学科目は8単位まで全学共通科目の選択科目に充当できる。							
	高学年向け教養科目							2

(注) 語学の履修方法については、要覧 p.134 を参照。

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	必修 (28単位)	古典文学基礎	2		研究法	2	卒業論文Ⅰ(注1) 卒業論文Ⅱ(注2)	1 3
		近代文学基礎	2					
		国語学基礎	2					
		漢文学基礎	2					
		古典文学概説	2					
		近代文学概説	2					
		国語学概説	2					
		漢文学概説	2					
	選択必修 (34単位)	近代文学史		2	内2 コマ 4単位			
		国語史概説		2				
		漢文学史		2				
		古典文学史A 古典文学史B 古典文学史C 古典文学史D	(注3)					
		卒業論文を国文学 の分野で作成する 場合		6 12 12				
卒業論文を国語学 の分野で作成する 場合		6 12 12						
卒業論文を漢文学 の分野で作成する 場合		6 12 12						
選択 (32単位)	①学科開講科目(基礎科目・文学史・概説科目・研究法、及び同内容の科目の重複履修は認められない)、②課程科目(実習を除く)、③他学部他学科の「学科科目」(外国語科目を除く)で充当することができる。 ただし、②と③で充当できるのは18単位までである。							32

(注1) 卒業論文Ⅰの評価・成績はP・Xにより判定される。

(注2) 卒業論文Ⅱは、卒業論文Ⅰを修得していなければ、履修することはできない(同時履修は認められない)。

(注3) 古典文学史 ABCD については、教職希望者は4科目すべての履修が望ましい。

(注4) 古典文学・国語学・漢文学講読については、それぞれ2単位までしか卒業に必要な単位として認められない。

(注5) 近代文学の分野で作成する場合は、古典文学演習4単位以上を含むこと。(注6) 演習4単位以上を含むこと。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

14年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで全学共通の選択科目に充当できる。 ※語学科目は8単位まで全学共通の選択科目に充当できる。						
					高学年向け教養科目			2

(注) 語学科目の履修方法については、要覧 p.134 を参照。

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2					
		ACADEMIC COMMUNICATION 2	2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (100単位)	必修 (46単位)	古典文学基礎 I	2	国文学概説 I	2	研究法 (1)	2	卒業論文 I (注1)	1
		古典文学基礎 II	2	国文学概説 II	2	研究法 (2)	2	卒業論文 II (注2)	5
		近代文学基礎 I	2	国語学概説 I	2				
		近代文学基礎 II	2	国語学概説 II	2				
		国語学基礎 I	2	漢文学概説 I	2				
		国語学基礎 II	2	漢文学概説 II	2				
		漢文学基礎 I	2						
		漢文学基礎 II	2						
	国文学史A			2					
	国文学史B			2					
	国文学史C			2					
	国文学史D			2					
	選択必修 (30単位)			卒業論文を国文学の分野で作成する場合		古典文学・近代文学特講科目			6
					古典文学・近代文学演習科目 (注3)			12	
					他に国語学および漢文学より各4単位以上 (注4)			12	
			卒業論文を国語学の分野で作成する場合		国語学特講科目, 国語史概説 I・II			6	
選択 (24単位)					国語学演習科目			12	
					他に国文学および漢文学より各4単位以上 (注4)			12	
			卒業論文を漢文学の分野で作成する場合		漢文学特講科目			6	
					漢文学演習科目			12	
				他に国文学および国語学より各4単位以上 (注4)			12		
				①本学科開講科目(基礎科目・国文学史・概説科目・研究法,及び同内容の科目の重複履修は認められない), ②課程科目(実習を除く),③他学部他学科の「学科科目」(語学科目を除く)で充当することができる。 ただし,②と③で充当できるのは18単位までである。				24	

(注1) 「卒業論文」は、2015年度に「卒業論文Ⅰ」、「卒業論文Ⅱ」に分割された。

卒業論文Ⅰの評価・成績はP・Xにより判定される。

(注2) 卒業論文Ⅱは、卒業論文Ⅰを修得していなければ、履修することはできない(同時履修は認められない)。

(注3) 近代文学の分野で作成する場合は、古典文学演習4単位以上を含むこと。

(注4) 演習4単位以上を含むこと。

3. 履修上の注意

① 学科科目について

- (1) 必修科目は、「標準配当表」により履修することを原則とする。
- (2) 選択必修科目は「標準配当表」に所要単位数が記されている。所要単位以上に履修した場合は、選択科目として認められる。
- (3) 特講・演習科目については、重複履修を認め、所定の単位に充当する（ただし同内容のものは除く）。
- (4) 演習科目の受講者数は、原則として30人以内とする。登録方法については、在校生ガイダンスの指示に従うこと。
- (5) 他学部・他学科の学科科目〔国文学科「開講科目担当表」所載のものを除く。実習以外の課程科目（科目コード620000番台）を含む。〕は、18単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。

② 語学科目について

履修上の注意については要覧p.134を参照のこと。

③ 卒業論文について

- (1) 卒業論文を提出する者は、原則としてその前年度までに基礎科目、概説科目、文学史、研究法を履修しなければならない。
- (2) 卒業論文は、最終学年において他の科目と同様に登録しなければならない。また、春学期は所定の時限に行う各指導教員の論文指導に毎週出席しなければならない。なお、11月末までに提出予定の卒業論文の題目を提出すること。
- (3) 装丁について
 - ア 規格 B5判縦書（ワープロ使用の上、プリントアウト）
* 上記以外の規格に従って提出する必要があると認められた者については、指導教員の許可を得て可とする。
 - イ 綴じ方 特に製本の必要はないが、黒表紙で綴じること。
 - ウ 梗概（800字以内）を添付すること。
- (4) 提出要領は下記のとおりである。
 - ア 期間 12月7日（月）～12月11日（金）
 - イ 場所 学事センター窓口
 - ウ 時間 9：30～11：30、12：30～17：00
 - エ 部数 2部
- (5) 「卒業論文Ⅰ」、「卒業論文Ⅱ」は必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。
- (6) 「卒業論文Ⅰ」を春学期、「卒業論文Ⅱ」を秋学期の原則通りに履修しない場合は、履修登録前に学科長に相談すること。

④ カリキュラムの変更に伴う新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について

新旧科目の対応と履修単位の読み替えは、以下の表による。対応する科目は、同一科目とみなし、重複履修は認められない。

2014年度以前の開講科目	2015年度以降の開講科目
181200 卒業論文	181201 卒業論文Ⅰ 181203 卒業論文Ⅱ

【合併科目一覧表】

2014年次生以前カリキュラム開講科目	2015年次生以降カリキュラム開講科目
181404 古典文学基礎Ⅰ	181406 古典文学基礎
181405 古典文学基礎Ⅱ	181407 古典文学講読
181502 近代文学基礎Ⅰ	181503 近代文学基礎
181701 国語学基礎Ⅰ	181702 国語学基礎
181801 国語学基礎Ⅱ	181802 国語学講読
181902 漢文学基礎Ⅰ	181904 漢文学基礎

181903	漢文学基礎Ⅱ	181905	漢文学講読
180225	国文学史A	180230	古典文学史A
180226	国文学史B	180231	古典文学史B
180227	国文学史C	180232	古典文学史C
180228	国文学史D	180240	近代文学史
180410	国文学概説Ⅰ	180106	古典文学概説
180411	国文学概説Ⅱ	180206	近代文学概説
180310	国語学概説Ⅰ	180312	国語学概説
180311	国語学概説Ⅱ	180313	国語史概説
180800	漢文学概説Ⅰ	180802	漢文学概説
180801	漢文学概説Ⅱ	180803	漢文学史

*近代文学基礎Ⅱについては、振替対象の科目を特定できないので、登録時に学科長に相談すること。

*研究法(2)については、2016年度まで開講するが、振替対象の科目を特定できないので、2017年度以降は、登録時に学科長に相談すること。

⑤ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

- (1) 春学期・秋学期が履修登録単位数上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回することは出来ない。
- (2) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談すること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

⑥ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、p.26を参照すること。

分野名 (アルファベット)	分野名 (英語)	分野名 (日本語)
GRP	GRADUATION PROJECT	研究法、卒業論文
JCL	JAPANESE CLASSIC LITERATURE	古典文学
JCS	JAPANESE CULTURAL STUDIES	文化史
JKS	JAPANESE KANBUN STUDIES	漢文学
JML	JAPANESE MODERN LITERATURE	近代文学
JPL	JAPANESE LINGUISTICS	国語学
JPC	JAPANESE CALLIGRAPHY	書道
TEM	TEACHING METHODS	教職：教科教育法

⑦ 文学部横断型人文学プログラムについて

文学部は、「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」、p.208を参照すること。

4. 開講科目担当表

15年次生

学科科目（必修科目）・・・28単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	181406	JCL111	古典文学基礎	2	春	本 廣 陽 子	1	
	181503	JML111	近代文学基礎	2	春	小 林 幸 夫	1	
	171702	JPL111	国語学基礎	2	春	服 部 隆	1	
	181904	JKL111	漢文学基礎	2	春	長 尾 直 茂	1	
	180240	JML151	近代文学史	2	秋	*原 貴 子	1・2	
	180106	JCL211	古典文学概説	2	秋	瀬 間 正 之	1	
	180206	JML211	近代文学概説	2	秋	小 林 幸 夫	1	
	180312	JPL211	国語学概説	2	春	豊 島 正 之	1	
	180313	JPL221	国語史概説	2	秋	服 部 隆	1・2	
	180802	JKS211	漢文学概説	2	秋	福 井 辰 彦	1	
	180203	JKS221	漢文学史	2	秋	長 尾 直 茂	1・2	
	180224	GRP311	研究法	2	休講		3	輪講
	181201	GRP401	卒業論文Ⅰ	1	春	国文学科教員	4	春の履修を原則とする
180203	GRP402	卒業論文Ⅱ	3	秋	国文学科教員	4	秋の履修を原則とする	

学科科目（選択必修科目）・・・34単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	180230	JCL151	古典文学史A	2	春	瀬 間 正 之	1・2	
	180231	JCL152	古典文学史B	2	秋	本 廣 陽 子	1・2	
	180232	JCL153	古典文学史C	2	春	*山 本 章 博	1・2	
	180233	JCL154	古典文学史D	2	秋	*木 越 治	1・2	
	181407	JCL251	古典文学講読	2	休講		2～4	
	181802	JPL251	国語学講読	2	休講		2～4	
	181905	JKL251	漢文学講読	2	休講		2～4	
	183760	JCL301	古典文学特講Ⅰa	2	春	瀬 間 正 之	2～4	
	183761	JCL302	古典文学特講Ⅰb	2	秋	瀬 間 正 之	2～4	
	183762	JCL303	古典文学特講Ⅱa	2	春	本 廣 陽 子	2～4	
	183763	JCL304	古典文学特講Ⅱb	2	秋	本 廣 陽 子	2～4	
	183764	JCL305	古典文学特講Ⅲa	2	休講		2～4	
	183765	JCL306	古典文学特講Ⅲb	2	秋	*近 本 謙 介	2～4	
	183766	JCL307	古典文学特講Ⅳa	2	春	*木 越 治	2～4	
	183767	JCL308	古典文学特講Ⅳb	2	休講		2～4	
	183770	JML301	近代文学特講Ⅰa	2	休講		2～4	
	183771	JML302	近代文学特講Ⅰb	2	休講		2～4	
	183772	JML303	近代文学特講Ⅱa	2	休講		2～4	
	183773	JML304	近代文学特講Ⅱb	2	休講		2～4	
	183774	JML305	近代文学特講Ⅲa	2	春	小 林 幸 夫	2～4	
	183775	JML306	近代文学特講Ⅲb	2	秋	小 林 幸 夫	2～4	
	187827	JPL301	国語学特講Ⅰa	2	春	服 部 隆	2～4	
	187828	JPL302	国語学特講Ⅰb	2	休講		2～4	
	187829	JPL303	国語学特講Ⅱa	2	休講		2～4	
	187830	JPL304	国語学特講Ⅱb	2	休講		2～4	
	187831	JPL305	国語学特講Ⅲa	2	春	豊 島 正 之	2～4	

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	187832	JPL306	国語学特講Ⅲb	2	秋	豊島正之	2~4	
	189003	JKL301	漢文学特講Ⅰa	2	春	長尾直茂	2~4	
	189004	JKL302	漢文学特講Ⅰb	2	秋	長尾直茂	2~4	
	189005	JKL303	漢文学特講Ⅱa	2	春	福井辰彦	2~4	
	189006	JKL304	漢文学特講Ⅱb	2	秋	福井辰彦	2~4	
	183201	JCL401	古典文学演習Ⅰa	2	春	瀬間正之	2~4	[30名]
	183202	JCL402	古典文学演習Ⅰb	2	秋	瀬間正之	2~4	[30名]
	183203	JCL403	古典文学演習Ⅱa	2	春	本廣陽子	2~4	[30名]
	183204	JCL404	古典文学演習Ⅱb	2	秋	本廣陽子	2~4	[30名]
	183205	JCL405	古典文学演習Ⅲa	2	休講		2~4	[30名]
	183206	JCL406	古典文学演習Ⅲb	2	休講		2~4	[30名]
	183207	JCL407	古典文学演習Ⅳa	2	春	*鈴木淳	2~4	[30名]
	183208	JCL408	古典文学演習Ⅳb	2	秋	*鈴木淳	2~4	[30名]
	183209	JCL409	古典文学演習Ⅴa	2	春	*近本謙介	2~4	[30名]
	183210	JCL410	古典文学演習Ⅴb	2	秋	*近本謙介	2~4	[30名]
	183251	JML401	近代文学演習Ⅰa	2	春	小林幸夫	2~4	[30名]
	183252	JML402	近代文学演習Ⅰb	2	秋	小林幸夫	2~4	[30名]
	183253	JML403	近代文学演習Ⅱa	2	春	*有光隆司	2~4	[30名]
	183254	JML404	近代文学演習Ⅱb	2	秋	*鈴木啓子	2~4	[30名]
	183255	JML405	近代文学演習Ⅲa	2	春	*関谷由美子	2~4	[30名]
	183256	JML406	近代文学演習Ⅲb	2	秋	*関谷由美子	2~4	[30名]
	183301	JPL401	国語学演習Ⅰa	2	春	服部隆	2~4	[30名]
	183302	JPL402	国語学演習Ⅰb	2	秋	服部隆	2~4	[30名]
	183303	JPL403	国語学演習Ⅱa	2	春	豊島正之	2~4	[30名]
	183304	JPL404	国語学演習Ⅱb	2	秋	豊島正之	2~4	[30名]
	183305	JPL405	国語学演習Ⅲa	2	春	*小木曾智信	2~4	[30名]
	183306	JPL406	国語学演習Ⅲb	2	秋	*小木曾智信	2~4	[30名]
	183351	JKS401	漢文学演習Ⅰa	2	春	長尾直茂	2~4	[30名]
	183352	JKS402	漢文学演習Ⅰb	2	秋	長尾直茂	2~4	[30名]
	183353	JKS403	漢文学演習Ⅱa	2	春	福井辰彦	2~4	[30名]
	183354	JKS404	漢文学演習Ⅱb	2	秋	福井辰彦	2~4	[30名]

学科科目（選択科目）・・・32単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科選択科目	186822	JCS151	日本文化史Ⅰ	2	休講		1~4	
		186821	JCS152	日本文化史Ⅱ	2	春	村井則子	1~4	
		188107	JPC161	書道Ⅰa	1	春	*石野實	1~4	[36名]
		188108	JPC162	書道Ⅰb	1	秋	*石野實	1~4	[36名]
		188208	JPC163	書道Ⅱa	1	春	*石野實	1~4	[36名]
		188209	JPC164	書道Ⅱb	1	秋	*石野實	1~4	[36名]
		187519	TEM301	国語科教育法Ⅰ	2	春	*佐野摩美	3	
		187520	TEM302	国語科教育法Ⅱ	2	秋	*稲井達也	3	
		187521	TEM303	国語科教育法Ⅲ	2	秋	*上野美穂子	3・4	

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	文学部共通専門科目	120001	HUM301	書物文化論	2	春	コーディネータ 長尾直茂	2~4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120006	HUM302	翻訳文化論—文化交流・ 文化創造の基盤としてI	2	休講		2~4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120007	HUM303	翻訳文化論—文化交流・ 文化創造の基盤としてII	2	休講		2~4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120012	HUM306	ジャパノロジー・ゼミ —〈文化の交差〉から 捉えなおす列島文化	2	秋	コーディネータ 北條勝貴	2~4	輪講, [30名] 教育イノベーション科目
		099404	GHL301	Inside the Kaleidoscope—19 th . Cent ury European Culture	2	秋	POTTHAST Barbara	2~4	(他)全学共通科目, 海外 招聘客員教員担当科目, 英語による授業
他学科開講科目	127206	PHL330	美学 I	2	春	*久保光志	3・4	(他)哲学科	
	127207	PHL331	美学 II	2	秋	*久保光志	3・4	(他)哲学科	
	127905	PHL332	芸術学 I	2	春	*平山敬二	3・4	(他)哲学科	
	127906	PHL333	芸術学 II	2	秋	*鈴木真理子	3・4	(他)哲学科	
	129001	PHL378	仏教思想	2	春	*松本史朗	3・4	(他)哲学科	
	162605	HST304	日本美術史	2	春	佐々木英夫	2~4	(他)史学科	
	165701	HST311	東洋美術史	2	春	*石田恵子	2~4	(他)史学科	
	263503	JRN265	出版論 I	2	春	柴野京子	2~4	(他)新聞学科, [100名] 1年生履修不可	
	263504	JRN266	出版論 II	2	秋	柴野京子	2~4	(他)新聞学科, [70名] 1年生履修不可	
	その他			文学部横断型人文学プログラム	文学部横断型人文学プログラム		プログラム]、p.208を参照すること		
			他学部他学科科目・課程科目 (実習を除く)	各開講科目担当表を参照		18単位まで選択科目に算入可			

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新聞

14年次生

学科科目（必修科目）・・・46単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	181404	JCL111	古典文学基礎Ⅰ	2	春	本 廣 陽 子	1	(注1)
	181405	JCL121	古典文学基礎Ⅱ	2	秋	*山 本 章 博	1	(注1)
	181502	JML111	近代文学基礎Ⅰ	2	春	小 林 幸 夫	1	(注1)
	181701	JPL111	国語学基礎Ⅰ	2	春	服 部 隆	1	(注1)
	181801	JPL121	国語学基礎Ⅱ	2	秋	豊 島 正 之	1	(注1)
	181902	JKS111	漢文学基礎Ⅰ	2	春	長 尾 直 茂	1	(注1)
	181903	JKS121	漢文学基礎Ⅱ	2	春	福 井 辰 彦	1	(注1)
	180225	JCL151	国文学史A	2	春	瀬 間 正 之	1・2	(注1)
	180226	JCL152	国文学史B	2	秋	本 廣 陽 子	1・2	(注1)
	180227	JCL153	国文学史C	2	春	*山 本 章 博	1・2	(注1)
	180228	JML151	国文学史D	2	秋	*原 貴 子	1・2	(注1)
	180410	JCL211	国文学概説Ⅰ	2	秋	瀬 間 正 之	2	(注1)
	180411	JCL221	国文学概説Ⅱ	2	秋	小 林 幸 夫	2	(注1)
	180310	JPL211	国語学概説Ⅰ	2	春	豊 島 正 之	2	(注1)
	180311	JPL221	国語学概説Ⅱ	2	秋	服 部 隆	2	(注1)
	180800	JKS211	漢文学概説Ⅰ	2	秋	福 井 辰 彦	2	(注1)
	180801	JKS221	漢文学概説Ⅱ	2	春	長 尾 直 茂	2	(注1)
	182002	GRP311	研究法(1)	2	春	コーディネータ 豊 島 正 之 福 井 辰 彦	3	輪講
	182003	GRP311	研究法(2)	2	秋	コーディネータ 豊 島 正 之 福 井 辰 彦	3	輪講
	181201	GRP401	卒業論文Ⅰ	1	春	国文学科教員	4	旧「卒業論文」 Ⅰは春の履修を原則とする Ⅱは秋の履修を原則とする
	181203	GRP402	卒業論文Ⅱ	5	秋	国文学科教員	4	

学科科目（選択必修科目）・・・30単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	180300	JPL251	国語史概説Ⅰ	2	休講		2～4	
	190801	JPL252	国語史概説Ⅱ	2	秋	服 部 隆	2～4	
	183760	JCL301	古典文学特講Ⅰa	2	春	瀬 間 正 之	2～4	
	183761	JCL302	古典文学特講Ⅰb	2	秋	瀬 間 正 之	2～4	
	183762	JCL303	古典文学特講Ⅱa	2	春	本 廣 陽 子	2～4	
	183763	JCL304	古典文学特講Ⅱb	2	秋	本 廣 陽 子	2～4	
	183764	JCL305	古典文学特講Ⅲa	2	休講		2～4	
	183765	JCL306	古典文学特講Ⅲb	2	秋	*近 本 謙 介	2～4	
	183766	JCL307	古典文学特講Ⅳa	2	春	*木 越 治	2～4	
	183767	JCL308	古典文学特講Ⅳb	2	休講		2～4	
	183770	JML301	近代文学特講Ⅰa	2	休講		2～4	
	183771	JML302	近代文学特講Ⅰb	2	休講		2～4	
	183772	JML303	近代文学特講Ⅱa	2	休講		2～4	
	183773	JML304	近代文学特講Ⅱb	2	休講		2～4	
	183774	JML305	近代文学特講Ⅲa	2	春	小 林 幸 夫	2～4	
	183775	JML306	近代文学特講Ⅲb	2	秋	小 林 幸 夫	2～4	
	187827	JPL301	国語学特講Ⅰa	2	春	服 部 隆	2～4	
	187828	JPL302	国語学特講Ⅰb	2	休講		2～4	

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択必 修科目	187829	JPL303	国語学特講Ⅱa	2	休講		2～4	
	187830	JPL304	国語学特講Ⅱb	2	休講		2～4	
	187831	JPL305	国語学特講Ⅲa	2	春	豊島正之	2～4	
	187832	JPL306	国語学特講Ⅲb	2	秋	豊島正之	2～4	
	189003	JKL301	漢文学特講Ⅰa	2	春	長尾直茂	2～4	
	189004	JKL302	漢文学特講Ⅰb	2	秋	長尾直茂	2～4	
	189005	JKL303	漢文学特講Ⅱa	2	春	福井辰彦	2～4	
	189006	JKL304	漢文学特講Ⅱb	2	秋	福井辰彦	2～4	
	183201	JCL401	古典文学演習Ⅰa	2	春	瀬間正之	2～4	[30名]
	183202	JCL402	古典文学演習Ⅰb	2	秋	瀬間正之	2～4	[30名]
	183203	JCL403	古典文学演習Ⅱa	2	春	本廣陽子	2～4	[30名]
	183204	JCL404	古典文学演習Ⅱb	2	秋	本廣陽子	2～4	[30名]
	183205	JCL405	古典文学演習Ⅲa	2	休講		2～4	[30名]
	183206	JCL406	古典文学演習Ⅲb	2	休講		2～4	[30名]
	183207	JCL407	古典文学演習Ⅳa	2	春	*鈴木 淳	2～4	[30名]
	183208	JCL408	古典文学演習Ⅳb	2	秋	*鈴木 淳	2～4	[30名]
	183209	JCL409	古典文学演習Ⅴa	2	春	*近本 謙介	2～4	[30名]
	183210	JCL410	古典文学演習Ⅴb	2	秋	*近本 謙介	2～4	[30名]
	183251	JML401	近代文学演習Ⅰa	2	春	小林幸夫	2～4	[30名]
	183252	JML402	近代文学演習Ⅰb	2	秋	小林幸夫	2～4	[30名]
	183253	JML403	近代文学演習Ⅱa	2	春	*有光 隆司	2～4	[30名]
	183254	JML404	近代文学演習Ⅱb	2	秋	*鈴木 啓子	2～4	[30名]
	183255	JML405	近代文学演習Ⅲa	2	春	*関谷 由美子	2～4	[30名]
	183256	JML406	近代文学演習Ⅲb	2	秋	*関谷 由美子	2～4	[30名]
	183301	JPL401	国語学演習Ⅰa	2	春	服部 隆	2～4	[30名]
	183302	JPL402	国語学演習Ⅰb	2	秋	服部 隆	2～4	[30名]
	183303	JPL403	国語学演習Ⅱa	2	春	豊島正之	2～4	[30名]
	183304	JPL404	国語学演習Ⅱb	2	秋	豊島正之	2～4	[30名]
	183305	JPL405	国語学演習Ⅲa	2	春	*小木曾 智信	2～4	[30名]
	183306	JPL406	国語学演習Ⅲb	2	秋	*小木曾 智信	2～4	[30名]
	183351	JKS401	漢文学演習Ⅰa	2	春	長尾直茂	2～4	[30名]
	183352	JKS402	漢文学演習Ⅰb	2	秋	長尾直茂	2～4	[30名]
	183353	JKS403	漢文学演習Ⅱa	2	春	福井辰彦	2～4	[30名]
	183354	JKS404	漢文学演習Ⅱb	2	秋	福井辰彦	2～4	[30名]

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新聞

学科科目（選択科目）・・・24単位

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科 選択科目	186822	JCS151	日本文化史Ⅰ	2	休講		1～4	
		186821	JCS152	日本文化史Ⅱ	2	春	村井則子	1～4	
		184001	JCS153	中国文化史Ⅰ	2	休講		1～4	
		184101	JCS154	中国文化史Ⅱ	2	秋	長尾直茂	1～4	
		184201	JCS155	キリシタン文化史Ⅰ	2	休講		1～4	
		184301	JCS156	キリシタン文化史Ⅱ	2	秋	豊島正之	1～4	
		188107	JPC161	書道Ⅰa	1	春	*石野 實	1～4	[36名]
		188108	JPC162	書道Ⅰb	1	秋	*石野 實	1～4	[36名]
		188208	JPC163	書道Ⅱa	1	春	*石野 實	1～4	[36名]
		188209	JPC164	書道Ⅱb	1	秋	*石野 實	1～4	[36名]

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科選択科目	187519	TEM301	国語科教育法Ⅰ	2	春	*佐野 摩美	3	
		187520	TEM302	国語科教育法Ⅱ	2	秋	*稲井 達也	3	
		187521	TEM303	国語科教育法Ⅲ	2	秋	*上野 美穂子	3・4	
	文学部共通専門科目	120001	HUM301	書物文化論	2	春	コーディネータ 長尾 直茂	2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120006	HUM302	翻訳文化論—文化交流・ 文化創造の基盤としてⅠ	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120007	HUM303	翻訳文化論—文化交流・ 文化創造の基盤としてⅡ	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120012	HUM306	ジャパノロジー・ゼミ —〈文化の交差〉から 捉えなおす列島文化	2	秋	コーディネータ 北條 勝貴	2～4	輪講, [30名] 教育イノベーション科目
	他学科開講科目	127206	PHL330	美学Ⅰ	2	春	*久保 光志	3・4	(他) 哲学科
		127207	PHL331	美学Ⅱ	2	秋	*久保 光志	3・4	(他) 哲学科
		127905	PHL332	芸術学Ⅰ	2	春	*平山 敬二	3・4	(他) 哲学科
127906		PHL333	芸術学Ⅱ	2	秋	*鈴木 真理子	3・4	(他) 哲学科	
129001		PHL378	仏教思想	2	春	*松本 史朗	3・4	(他) 哲学科	
162605		HST304	日本美術史	2	春	佐々木 英夫	2～4	(他) 史学科	
165701		HST311	東洋美術史	2	春	*石田 恵子	2～4	(他) 史学科	
263503		JRN265	出版論Ⅰ	2	春	柴野 京子	2～4	(他) 新聞学科, [100名] 1年生履修不可	
263504		JRN266	出版論Ⅱ	2	秋	柴野 京子	2～4	(他) 新聞学科, [100名] 1年生履修不可	
その他			文学部横断型人文学プログラム			「文学部横断型人文学プログラム」, p.208を参照すること		18単位まで選択科目に算入可	
			他学部他学科科目・課程科目 (実習を除く)			各開講科目担当表を参照			

(注1) 合併科目一覧表を参照すること。

英文学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

15年次生

全学共通科目	22単位	{	必修	2単位	[体育2単位]
			選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
			選択	16単位	(高学年向け教養科目2単位含む)
語学科目	8単位		必修	8単位	
学科科目	94単位	学科専門科目 (必修64単位，選択必修4単位，選択26単位)			
合計	124単位				

14年次生

全学共通科目	22単位	{	必修	2単位	[体育2単位]
			選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
			選択	16単位	(高学年向け教養科目2単位含む)
語学科目	8単位		必修	8単位	
学科科目	98単位	学科専門科目 (必修38単位，選択必修24単位，選択36単位)			
合計	128単位				

学部
共通

哲

史

国

文

英

文

ド
イ
ツ
文

フ
ラ
ン
ス
文

新

聞

2. 標準配当表

15年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (22単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)	※ 学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						
					高学年向け教養科目			2

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
語学科目 (8単位)	必修 (8単位)	英語以外の指定された同一言語(注1)							8

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、履修要覧p.134を参照。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学 科 科 目 (94単位)	必修 (64単位)	Morning English 1	2	Critical Reading 1	2	Advanced Academic English 1	2	CLIL-based Seminar 1	2
		Morning English 2	2	Critical Reading 2	2	Advanced Academic English 2	2	CLIL-based Seminar 2	2
		Reading & Research 1	4	Writing Workshop 1	2				
		Reading & Research 2	4	Writing Workshop 2	2				
		Discussion & Presentation 1	4						
		Discussion & Presentation 2	4						
		Structure of the English Language 1	2				Research Project 1	2	
		Structure of the English Language 2	2	History of English Literature & Culture 1			Research Project 2	2	
				History of English Literature & Culture 2					
				History of English Literature & Culture 3					
				History of English Literature & Culture 4					
				History of American Literature & Culture 1					
				History of American Literature & Culture 2					
				History of American Literature & Culture 3					
				History of American Literature & Culture 4					
				History of the English Language 1					
				History of the English Language 2					
	選択必修 (4単位)			[British Studies]					
				English Studies Seminar 1	2				
				English Studies Seminar 2	2				
				[American Studies]					
				American Studies Seminar 1	2				
				American Studies Seminar 2	2				
				[Language Studies]					
				Language Studies Seminar 1	2				
				Language Studies Seminar 2	2				
					(注2)				
	選択 (26単位)		選択科目						26

(注2) コース制については「履修上の注意」 p.247～248 を参照。

学
部
共
通

哲

史
国
文
英
文
ド
イ
ツ
文
フ
ラ
ン
ス
文
新
聞

14年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (22単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)	※ 学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						
					高学年向け教養科目			2

○ 語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (8単位)	必修 (8単位)	英語以外の指定された同一言語(注1)							8

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (98単位)	必修 (38単位)	Intensive Reading 1	4	Intensive Reading 3	2		卒業論文 1(注2)	3
		Intensive Reading 2	4	Intensive Reading 4	2		卒業論文 2(注2)	3
		Speaking 1	4	Integrated Skills 1	4			
Speaking 2		4	Integrated Skills 2	4				
Writing Skills 1		2						
Writing Skills 2		2						
選択必修 (24単位)	基礎科目			16	演習	4	演習	4
選択 (36単位)				選択科目				36

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、履修要覧 p.134 を参照。

(注2) 「卒業論文」は、2015年度に「卒業論文1」「卒業論文2」に分割された。

3. 履修上の注意

15年次生

① 学科科目について

I 必修科目

(1) 語学・基礎科目 (Foundation Skills) について

- a. Reading & Research 1・2, Critical Reading 1・2, Discussion & Presentation 1・2, Writing Workshop 1・2 および Advanced Academic English 1・2 は指定されたクラスに参加すること。
- b. Morning English 2 の単位を修得するためには、TOEFL のスコア提出が必要である。毎年 12 月頃に学内で行われる TOEFL ITP(Institutional Test Program) の受験機会を利用するか、個別に TOEFL iBT(Internet-based Test)受験の手続きを行い、テストの結果を 2 月 5 日までに学科に提出すること。スコアの提出がない場合は、Morning English 2 の単位の修得ができないので注意すること。
- c. Advanced Academic English 1・2 を履修するためには、TEAP のスコア提出が必要である。1 月頃に学内で行われる TEAP(Test of English for Academic Purposes)の受験手続きを行うこと。スコアの提出がない場合は、Advanced Academic English 1・2 の履修ができないので注意すること。

(2) 専門・基礎科目について

- a. 1 年次に Structure of the English Language 1・2 を、2・3・4 年次に History of English Literature & Culture 1・2・3・4, History of American Literature & Culture 1・2・3・4, History of the English Language 1・2 を計画的に履修すること。
- b. 2 年次の 1 月下旬に、British Studies, American Studies, Language Studies の 3 コースの中から専門としたコースについて学科に希望票を提出すること。各学生がどのコースに所属するのかについては、3 月末の在校生ガイダンスで発表される。

(3) CLIL-based Seminar 1・2 について

- a. CLIL-based Seminar 1・2 は、Loyola で行う抽選登録をもってクラス分けを行う。春学期と秋学期の抽選登録期間に必ずエントリーをすること。詳細は、学科ガイダンスで配布する演習科目についての資料を参照すること。なお、再履修の学生は Loyola の抽選登録にエントリーすることができないので、学科に再履修希望届を提出すること。
- b. CLIL-based Seminar 1 と CLIL-based Seminar 2 は、それぞれ異なる教員のもを履修しなければならない。

(4) Research Project 1・2 について

- a. 学生は 3 年次の 12 月に Research Project 1・2 に関するガイダンスを受け、指導にしたがって Research Project 1・2 を履修すること。
- b. Research Project 2 は、Research Project 1 の教員 (メンター) による Tutorial である。メンターの指導を受けながら Research Project の論文を完成させること。なお、Research Project 2 に関しても他の科目と同様、Loyola での履修登録が必要である。
- c. Research Project 1・2 を同時に履修することはできない。なお、長期交換留学プログラムに参加した学生については別途規定を定めるので、当該学生は交換留学から帰国後速やかに学科に相談すること。
- d. Research Project 論文形式規則
別途定める卒業論文要項に従うこと。
- e. 提出要領
ア 期間 12 月 7 日 (月) ~12 月 11 日 (金)
イ 場所 学事センター窓口
ウ 時間 9:30~11:30, 12:30~17:00
エ 学事センターに「正本」1 部、英文学科事務室に「副本」(コピー) 1 部を提出する。「副本」の装丁および提出期間は「正本」と同じ。「正本」「副本」とも学科指定のファイルに綴じること。
- f. Research Project 1・2 は必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止 (W) を認める。

II 選択必修科目

(1) 専門・研究科目について

学部
共通

哲

史

国

文

英

文

ド

イ

ツ

ッ

フ

ラ

ン

ス

文

新

聞

- a. 3年次に、専門とするコースの Seminar を履修すること。
- b. English Studies Seminar 1・2, American Studies Seminar 1・2, Language Studies Seminar 1・2 は、Loyola で行う抽選登録をもってクラス分けを行う。春学期と秋学期の抽選登録期間に必ずエントリーをすること。詳細は、学科ガイダンスで配布する演習科目についての資料を参照すること。なお、再履修の学生は Loyola の抽選登録にエントリーすることができないので、学科に再履修希望届を提出すること。
- c. Seminar 1 と Seminar 2 は、それぞれ異なる教員のものを履修しなければならない。

III 選択科目

- (1) 専門とするコースの選択科目を 8 単位以上履修すること。
- (2) 英語によって行われる講義を 4 単位以上履修すること。
- (3) 他学部・他学科の学科科目（外国語を除き、実習以外の課程科目〈科目コード 620000 番台〉を含む）は、14 単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (4) 科目コードが同一コードでも、授業内容が異なっていれば履修することができる。
- (5) 英文学科開講科目中、Principles of English Language Teaching 1 & 2, Practice in English Language Teaching 1 & 2 を除く選択科目の中で、担当教員、科目名が同じものを繰り返し履修しても、卒業に必要な単位として算入される。ただし、同一科目を繰り返し履修するためには、前年度と内容が異なることを確認し、担当教員の許可を得なければならない。
- (6) Principles of English Language Teaching 1 & 2, Practice in English Language Teaching 1 & 2 については、TEAP ないし TOEFL のスコアによる履修制限がある。教職課程履修者以外の履修は認めない。また、前者を 2 単位以上修得していない場合は、後者を履修することはできない。
- (7) 学科開講「教科に関する科目」は、Language Studies を専門コースとし、かつ教職課程を履修している学生のみ、英文学科の学科選択科目として卒業単位に充当することができる。

14年次生・15年次生共通

① 語学科目について

語学科目については、必修として英語以外の指定された同一言語を 8 単位履修すること。異なる言語をあわせて 8 単位履修しても卒業の要件を満たしたことはない。なお、履修上の注意に関しては、要覧 p.134 を参照のこと。

② 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

- (注1) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回るとは出来ない。
- (注2) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

③ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、p.26 を参照すること。

分野名 (アルファベット)	分野名 (英語)	分野名 (日本語)
ELT	ENGLISH LITERATURE	英文学
TEM	TEACHING METHODS	教職：教科教育法
ELI	ENGLISH LINGUISTICS	英語学

ECM	ENGLISH COMMUNICATION	英語コミュニケーション
CCU	CROSS-CULTURAL UNDERSTANDING	異文化理解

④ 文学部横断型人文学プログラムについて

文学部は、「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」、p.208を参照すること。

なお、プロジェクト・ゼミを除くプログラム開講科目は、学科選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。

⑤ カリキュラムの変更に伴う新旧科目の対応

次の科目については、2014年次生以前用と2015年次生以降用の科目に分かれている。対応する科目は同一とみなす。

2014年次生以前の科目	2015年次生以降の科目
SPEAKING 1	DISCUSSION & PRESENTATION 1
SPEAKING 2	DISCUSSION & PRESENTATION 2
WRITING SKILLS 1	WRITING WORKSHOP 1
WRITING SKILLS 2	WRITING WORKSHOP 2
英文学史 I	HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 1
英文学史 II	HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 2
米文学史 I	HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 1
米文学史 II	HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 2
英文法 1	STRUCTURE OF THE ENGLISH LANGUAGE 1
英文法 2	STRUCTURE OF THE ENGLISH LANGUAGE 2
英語史 1	HISTORY OF THE ENGLISH LANGUAGE 1
英語史 2	HISTORY OF THE ENGLISH LANGUAGE 2
イギリス文学演習 I	ENGLISH STUDIES SEMINAR 1
イギリス文学演習 II	ENGLISH STUDIES SEMINAR 2
アメリカ文学演習 I	AMERICAN STUDIES SEMINAR 1
アメリカ文学演習 II	AMERICAN STUDIES SEMINAR 2
英語学演習 I	LANGUAGE STUDIES SEMINAR 1
英語学演習 II	LANGUAGE STUDIES SEMINAR 2
イギリス文学講義	SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES
アメリカ文学講義	SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES
英語学講義	SPECIAL TOPICS IN LANGUAGE STUDIES
翻訳・言語表現講義	TRANSLATION THEORY 1
翻訳・言語表現講義	TRANSLATION THEORY 2
翻訳・言語表現講義(中級)	TRANSLATION WORKSHOP : Intermediate 1
翻訳・言語表現講義(中級)	TRANSLATION WORKSHOP : Intermediate 2
翻訳・言語表現講義(上級)	TRANSLATION WORKSHOP : Advanced 1
翻訳・言語表現講義(上級)	TRANSLATION WORKSHOP : Advanced 2
英語科教育法 I	PRINCIPLES OF ENGLISH LANGUAGE TEACHING 1
英語科教育法 II	PRINCIPLES OF ENGLISH LANGUAGE TEACHING 2
英語科教育法 III	PRACTICE IN ENGLISH LANGUAGE TEACHING 1
英語科教育法 IV	PRACTICE IN ENGLISH LANGUAGE TEACHING 2
卒業論文 1	RESEARCH PROJECT 1 : Seminar
卒業論文 2	RESEARCH PROJECT 2 : Tutorial

学部
共通

哲

史

国

文

英

文

ド

イ

ツ

ッ

フ

ラ

ン

ス

文

新

聞

14年次生

① 学科科目について

I 必修科目

- (1) Speaking 1・2, Writing Skills 1・2および Integrated Skills 1・2は指定されたクラスに参加すること。
- (2) 1年次にSpeaking 1・2, Writing Skills 1・2のいずれかの単位を修得していない者は、2年次にIntegrated Skills 1とこれらの科目を同時に履修することができない。また、Integrated Skills 1の単位を修得していない者は、Integrated Skills 2を履修することができない。
- (3) Integrated Skills 1・2を履修するためには、TOEFLのスコア提出が必要。毎年12月頃学内で行われるTOEFL ITP (Institutional Test Program) の受験機会を利用するか、個別にTOEFL iBT (Internet-based Test) 受験の手続きを行い、テストの結果を新学期の始まる前、3月4日(金)までに学科に提出すること。スコアの提出がない場合は、履修することができないので注意すること。
- (4) Integrated Skills 2の単位を修得するためには、TEAPのスコア提出が必要である。毎年1月頃に学内で行われるTEAP (Test of English for Academic Purposes) の受験手続きを行うこと。スコアの提出がない場合は、Integrated Skills 2の単位の修得ができないので注意すること。

II 選択必修科目

- (1) 基礎科目について
 - a. 1・2年次で16単位分を選び、履修する。同一科目を繰り返し履修しても卒業単位には認められない。
 - b. 担当教員が異なっても、重複履修不可。2度以上履修しても、卒業に必要な単位数に算入できないので注意すること。
 - c. 16単位を超えて履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位に充当される。ただし、10年次生以降については選択必修科目のうちの基礎科目を16単位を超えて履修しても、超過分を選択科目として充当することはできない。
- (2) 演習科目について
 - a. Loyolaで行う抽選登録をもってクラス分けを行う。春学期の抽選登録期間に必ずエントリーをすること。Loyolaで抽選を行うのは春学期のみである。秋学期は、春学期当選した担当教員のものを各自で履修登録しなければならない。詳細は、学科ガイダンスで配布する演習科目についての資料を参照すること(学科ホームページにも同内容の資料をアップロードする)。
 - b. 演習科目は、3年次と4年次それぞれ異なる教員のものを履修しなければならない。

III 選択科目

- (1) 他学部・他学科の学科科目(外国語を除き、実習以外の課程科目(科目コード620000番台)を含む)は、20単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (2) 「英語科教育法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」については、英文学科生は、英語学科開講ではなく、英文学科開講の英語科教育法を履修しなければならない。原則として、Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳの順番で履修すること。教職課程履修者以外の履修は認めない。11年次生以降は、TEAPないしTOEFLの点数による履修制限がある。
- (3) 2011年度より科目コードを簡素化した。同一コードでも授業内容が異なっていれば履修することができる。
- (4) 英文学科開講科目中、英語科教育法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳを除く選択科目の中で担当教員、科目名が同じものを繰り返し履修しても、卒業に必要な単位として算入される。ただし、同一科目を繰り返し履修するためには、前年度と内容が異なることを確認し、担当教員の許可を得なければならない。

② 卒業論文1・2について

- (1) 2015年度より、「卒業論文」は通年科目から Semester制に変更した。学生は3年次の12月に卒業論文ガイダンスを受け、3月に「卒業論文計画書」を提出する。また、他の科目と同様、春学期に卒業論文1を、秋学期に卒業論文2をLoyolaで履修登録しなければならない。3月の在校生ガイダンスでメンターを発表するので、その後はメンターの指導を受けながら作成する。必ず学科指定のファイルに綴じて期限内に提出すること。
- (2) 長期交換留学プログラムに参加した学生については別途規定を定めるので、当該学生は交換留学から帰国後速やかに学科に相談すること。
- (3) 卒業論文形式規則
 - ア 用語
日本語または英語。論文の途中で用語を変更してはならない。
 - イ 枚数
日本語論文は、とびらと目次を除いて25頁以上(注と引証資料は25頁に含まれる)。ワードプロセッサを

使用すること（A4サイズの用紙に1行35字，1ページ25行）。英語論文は，とびらと目次を除いて30頁以上（1ページに25行。NotesとWorks Citedは30頁に含まれる）。日英どちらも上限は定めない。

ウ その他

論文の細かい書式等については，英文学科ホームページ上の「卒業論文の手引」に従うこと。

(4) 提出要領は下記のとおりである。

ア 期間 12月7日（月）～12月11日（金）

イ 場所 学事センター窓口

ウ 時間 9：30～11：30，12：30～17：00

エ 学事センターに「正本」1部，英文学科事務室に「副本」（コピー）1部を提出する。「副本」の装丁および提出期間は「正本」と同じ。

(5) 卒業論文は必修科目であるが，所定の手続きにより履修中止（W）を認める。

③ カリキュラムの変更に伴う新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について

新旧科目の対応と履修単位の読み替えは，以下の表により，対応する科目は同一科目とみなす。重複履修は認められない。

2014年度以前の開講科目		2015年度以降の開講科目	
200001	Intensive Reading 1	200005	Reading & Research 1
200002	Intensive Reading 2	200006	Reading & Research 2
200700	卒業論文	200701	卒業論文 1
		200702	卒業論文 2

学部
共通

哲

史

国

文

英

文

ド
イ
ツ
文

フ
ラ
ン
ス
文

新

聞

4. 開講科目担当表

15年次生

学科科目（必修科目）・・・64単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	200003	ELT106	Morning English 1	2	春	YAMAMOTO-WILSON John PINNER Richard 池田 真	1	
	200004	ELT107	Morning English 2	2	秋	CHEETHAM Dominic PINNER Richard 西 能 史	1	
	200005	ELT100	Reading & Research 1	4	春	永 富 友 海	1	
	200005	ELT100	Reading & Research 1	4	春	西 能 史	1	
	200005	ELT100	Reading & Research 1	4	春	大 塚 寿 郎	1	
	200005	ELT100	Reading & Research 1	4	春	松 本 朗	1	
	200005	ELT100	Reading & Research 1	4	春	ハーン 恭子 小路	1	
	200006	ELT101	Reading & Research 2	4	秋	永 富 友 海	1	
	200006	ELT101	Reading & Research 2	4	秋	西 能 史	1	
	200006	ELT101	Reading & Research 2	4	秋	大 塚 寿 郎	1	
	200006	ELT101	Reading & Research 2	4	秋	松 本 朗	1	
	200006	ELT101	Reading & Research 2	4	秋	ハーン 恭子 小路	1	
	200012	ELT102	Discussion & Presentation 1	4	春	CHEETHAM Dominic	1	
	200012	ELT102	Discussion & Presentation 1	4	春	*DILLON Thomas	1	
	200012	ELT102	Discussion & Presentation 1	4	春	PINNER Richard	1	
	200012	ELT102	Discussion & Presentation 1	4	春	AOKI Quenby	1	
	200012	ELT102	Discussion & Presentation 1	4	春	YAMAMOTO-WILSON John	1	
	200013	ELT103	Discussion & Presentation 2	4	秋	CHEETHAM Dominic	1	
	200013	ELT103	Discussion & Presentation 2	4	秋	*DILLON Thomas	1	
	200013	ELT103	Discussion & Presentation 2	4	秋	PINNER Richard	1	
	200013	ELT103	Discussion & Presentation 2	4	秋	AOKI Quenby	1	
	200013	ELT103	Discussion & Presentation 2	4	秋	YAMAMOTO-WILSON John	1	
	200023	ELT104	Writing Workshop 1	2	休講		2	
	200023	ELT104	Writing Workshop 1	2	休講		2	
	200023	ELT104	Writing Workshop 1	2	休講		2	
	200024	ELT105	Writing Workshop 2	2	休講		2	
	200024	ELT105	Writing Workshop 2	2	休講		2	
	200024	ELT105	Writing Workshop 2	2	休講		2	
	200032	ELT200	Critical Reading 1	2	休講		2	
	200033	ELT201	Critical Reading 2	2	休講		2	
	200043	ELT202	Advanced Academic English 1	4	休講		3	
	200043	ELT202	Advanced Academic English 1	4	休講		3	
	200043	ELT202	Advanced Academic English 1	4	休講		3	
	200043	ELT202	Advanced Academic English 1	4	休講		3	
	200043	ELT202	Advanced Academic English 1	4	休講		3	
	200043	ELT202	Advanced Academic English 1	4	休講		3	
	200044	ELT203	Advanced Academic English 2	4	休講		3	
	200044	ELT203	Advanced Academic English 2	4	休講		3	
	200044	ELT203	Advanced Academic English 2	4	休講		3	
	200044	ELT203	Advanced Academic English 2	4	休講		3	
200044	ELT203	Advanced Academic English 2	4	休講		3		
200044	ELT203	Advanced Academic English 2	4	休講		3		
200044	ELT203	Advanced Academic English 2	4	休講		3		

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	213440	ELT408	CLIL-Based Seminar 1	2	休講		4	
	213441	ELT409	CLIL-Based Seminar 2	2	休講		4	
	200305	ELT204	History of English Literature & Culture 1	2	休講		2~4	
	200306	ELT205	History of English Literature & Culture 2	2	休講		2~4	
	200307	ELT218	History of English Literature & Culture 3	2	休講		2~4	
	200308	ELT219	History of English Literature & Culture 4	2	休講		2~4	
	200407	ELT206	History of American Literature & Culture 1	2	休講		2~4	
	200408	ELT206	History of American Literature & Culture 2	2	休講		2~4	
	200409	ELT207	History of American Literature & Culture 3	2	休講		2~4	
	200410	ELT208	History of American Literature & Culture 4	2	休講		2~4	
	200504	ELT214	Structure of the English Language 1	2	春	池田 真	1	
	200505	ELT215	Structure of the English Language 2	2	春	池田 真	1	
	200601	ELT216	History of the English Language 1	2	休講		2	
	200602	ELT217	History of the English Language 2	2	休講		2	
	200703	ELT499	Research Project 1 : Seminar	3	休講	英文学科教員	4	
200704	ELT499	Research Project 2 : Tutorial	3	休講	英文学科教員	4		

学科科目（選択必修科目）・・・4単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	213434	ELT401	English Studies Seminar 1	2	休講		3・4	[10名]
	213434	ELT401	English Studies Seminar 1	2	休講		3・4	[10名]
	213434	ELT401	English Studies Seminar 1	2	休講		3・4	[10名]
	213434	ELT401	English Studies Seminar 1	2	休講		3・4	[10名]
	213434	ELT401	English Studies Seminar 1	2	休講		3・4	[10名]
	213435	ELT402	English Studies Seminar 2	2	休講		3・4	
	213435	ELT402	English Studies Seminar 2	2	休講		3・4	
	213435	ELT402	English Studies Seminar 2	2	休講		3・4	
	213435	ELT402	English Studies Seminar 2	2	休講		3・4	
	213435	ELT402	English Studies Seminar 2	2	休講		3・4	
	213435	ELT402	English Studies Seminar 2	2	休講		3・4	
	213436	ELT403	American Studies Seminar 1	2	休講		3・4	[10名]
	213436	ELT403	American Studies Seminar 1	2	休講		3・4	[10名]
	213436	ELT403	American Studies Seminar 1	2	休講		3・4	[10名]
	213436	ELT403	American Studies Seminar 1	2	休講		3・4	[10名]
	213436	ELT403	American Studies Seminar 1	2	休講		3・4	[10名]
	213436	ELT403	American Studies Seminar 1	2	休講		3・4	[10名]
	213436	ELT403	American Studies Seminar 2	2	休講		3・4	
	213437	ELT404	American Studies Seminar 2	2	休講		3・4	
	213437	ELT404	American Studies Seminar 2	2	休講		3・4	
	213437	ELT404	American Studies Seminar 2	2	休講		3・4	

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	213437	ELT404	American Studies Seminar 2	2	休講		3・4	
	213437	ELT404	American Studies Seminar 2	2	休講		3・4	
	213438	ELT405	Language Studies Seminar 1	2	休講		3・4	[10名]
	213438	ELT405	Language Studies Seminar 1	2	休講		3・4	[10名]
	213439	ELT406	Language Studies Seminar 2	2	休講		3・4	
	213439	ELT406	Language Studies Seminar 2	2	休講		3・4	

学科科目（選択科目）・・・26単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	214422	ELT301	Special Topics in British Studies	2	休講		2～4		
	214422	ELT301	Special Topics in British Studies	2	休講		2～4		
	214422	ELT301	Special Topics in British Studies	2	休講		2～4		
	214422	ELT301	Special Topics in British Studies	2	休講		2～4		
	214422	ELT301	Special Topics in British Studies	2	休講		2～4		
	214423	ELT307	Special Topics in British Studies	2	休講		2～4		
	214423	ELT307	Special Topics in British Studies	2	休講		2～4		
	214423	ELT307	Special Topics in British Studies	2	休講		2～4		
	214423	ELT307	Special Topics in British Studies	2	休講		2～4		
	214522	ELT313	Special Topics in American Studies	2	休講		2～4		
	214522	ELT313	Special Topics in American Studies	2	休講		2～4		
	214522	ELT313	Special Topics in American Studies	2	休講		2～4		
	214522	ELT313	Special Topics in American Studies	2	休講		2～4		
	214522	ELT313	Special Topics in American Studies	2	休講		2～4		
	214523	ELT318	Special Topics in American Studies	2	休講		2～4		
	214523	ELT318	Special Topics in American Studies	2	休講		2～4		
	214523	ELT318	Special Topics in American Studies	2	休講		2～4		
	214523	ELT318	Special Topics in American Studies	2	休講		2～4		
	214523	ELT318	Special Topics in American Studies	2	休講		2～4		
	214622	ELT323	Special Topics in Language Studies	2	休講		2～4		
	214622	ELT323	Special Topics in Language Studies	2	休講		2～4		
	214623	ELT324	Special Topics in Language Studies	2	休講		2～4		
	214623	ELT324	Special Topics in Language Studies	2	休講		2～4		
	214726	ELT327	Translation Theory 1	2	休講		2～4		
	214727	ELT330	Translation Theory 2	2	休講		2～4		
	214728	ELT328	Translation Workshop : Intermediate 1	2	休講		2～4		
	214729	ELT331	Translation Workshop : Intermediate 2	2	休講		2～4		
	214730	ELT332	Translation Workshop : Advanced 1	2	休講		2～4		
	214731	ELT333	Translation Workshop : Advanced 2	2	休講		2～4		
		ART201	ART201	Introduction to Art History / Visual Culture 1	4	秋	HAYASHI Michio	2～4	(他) 国際教養学部
		ART250	ART250	Introduction to Art History / Visual Culture 2	4	春	MURAI Noriko	2～4	(他) 国際教養学部
	教職関係に関する科目	209115	TEM201	Principles of English Language Teaching 1	2	休講		2・3	教職課程履修者以外履修不可，履修上の注意Ⅲ(6) (7)参照
209116		TEM202	Principles of English Language Teaching 2	2	休講		2・3		
209117		TEM302	Practice in English Language Teaching 1	2	休講		2・3		
209118		TEM402	Practice in English Language Teaching 2	2	休講		2・3		

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科開講「教科に関する科目」	624760	ELI200	異文化コミュニケーションⅠ	2	春	*RENJEL Renee		
		624761	ELI201	異文化コミュニケーションⅡ	2	秋	*RENJEL Renee		
		624606	ELT290	英米文化入門Ⅰ	2	春	*武岡 由樹子		
		624607	ELT291	英米文化入門Ⅱ	2	秋	*武岡 由樹子		
		624640	ECM100	教職英語基礎	2	春	*出崎 彰人		
		624650	ECM209	受験英語指導研究	2	秋	*石崎 陽一		
		622714	ECM206	教室英語研究	2	春	逸見 シャンタール		
		622716	ECM208	英語教師研究	2	春	*笹島 茂		
		622715	ECM207	小学校英語教育研究	2	秋	藤田 保		
		622511	ELI202	英文法概説Ⅰ	2	春	*古田 直肇	教職課程履修者以外履修不可，履修上の注意Ⅲ(7)参照	
		622512	ELI203	英文法概説Ⅱ	2	秋	*古田 直肇		
		622611	ELI204	英語学概説Ⅰ	2	春	*下永 裕基		
		622612	ELI205	英語学概説Ⅱ	2	秋	*出崎 彰人		
		625261	ECM200	第二言語習得論Ⅰ	2	春	*古田 直肇		
		625262	ECM201	第二言語習得論Ⅱ	2	秋	*清水 公男		
		622709	ECM202	英語授業研究Ⅰ	2	春	*笹島 茂		
		622713	ECM205	英語授業研究Ⅱ	2	秋	*笹島 茂		
		624770	ECM203	英語コミュニケーションⅠ	2	春	LOWE Charles		
624771	ECM204	英語コミュニケーションⅡ	2	秋	LOWE Charles				
624814	CCU200	英語と社会Ⅰ	2	秋	*古田 直肇				
624915	CCU201	英語と社会Ⅱ	2	秋	*鈴木 利彦				
文学部共通専門科目	120001	HUM301	書物文化論	2	春	コーディネータ 長尾 直茂	2～4		文学部共通科目 輪講，[100名]
	120006	HUM302	翻訳文化論—文化交流・文化創造の基盤としてⅠ	2	休講		2～4		文学部共通科目 輪講，[100名]
	120007	HUM303	翻訳文化論—文化交流・文化創造の基盤としてⅡ	2	休講		2～4		文学部共通科目 輪講，[100名]
	120012	HUM306	ジャパノロジー・ゼミ—〈文化の交差〉から捉えなおす列島文化	2	秋	コーディネータ 北條 勝貴	2～4		輪講，[30名] 教育イノベーション科目
	099404	GHL301	Inside the Kaleidoscope-19 th . Century European Culture	2	秋	POTTHAST Barbara	2～4		(他) 全学共通科目，海外招聘客員教員担当科目，英語による授業
その他		文学部横断型人文学プログラム			文学部横断型人文学プログラム」，p.208を参照すること				14単位まで選択科目に算入可
		他学部他学科科目（語学科目を除く）・課程科目（実習を除く）			各開講科目担当表を参照				

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新聞

14年次生

学科科目（必修科目）・・・38単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	200005	ELT100	Reading & Research 1	4	春	永 富 友 海	1	科目の読み替えについては p.251 を参照。
	200005	ELT100	Reading & Research 1	4	春	西 能 史	1	
	200005	ELT100	Reading & Research 1	4	春	大 塚 寿 郎	1	
	200005	ELT100	Reading & Research 1	4	春	松 本 朗	1	
	200005	ELT100	Reading & Research 1	4	春	ハーン 恭子 小路	1	
	200006	ELT101	Reading & Research 2	4	秋	永 富 友 海	1	
	200006	ELT101	Reading & Research 2	4	秋	西 能 史	1	
	200006	ELT101	Reading & Research 2	4	秋	大 塚 寿 郎	1	
	200006	ELT101	Reading & Research 2	4	秋	松 本 朗	1	
	200006	ELT101	Reading & Research 2	4	秋	ハーン 恭子 小路	1	
	200010	ELT102	Speaking 1	4	春	CHEETHAM Dominic	1	新旧科目の対応については p.249 を参照。
	200010	ELT102	Speaking 1	4	春	*DILLON Thomas	1	
	200010	ELT102	Speaking 1	4	春	PINNER Richard	1	
	200010	ELT102	Speaking 1	4	春	AOKI Quenby	1	
	200010	ELT102	Speaking 1	4	春	YAMAMOTO-WILSON John	1	
	200011	ELT103	Speaking 2	4	秋	CHEETHAM Dominic	1	
	200011	ELT103	Speaking 2	4	秋	*DILLON Thomas	1	
	200011	ELT103	Speaking 2	4	秋	PINNER Richard	1	
	200011	ELT103	Speaking 2	4	秋	AOKI Quenby	1	
	200011	ELT103	Speaking 2	4	秋	YAMAMOTO-WILSON John	1	
	200023	ELT104	Writing Skills 1	2	春	*尾 嶋 万 紀	1	再履修者用
	200024	ELT105	Writing Skills 2	2	秋	*尾 嶋 万 紀	1	再履修者用
	200030	ELT200	Intensive Reading 3	2	春	小 林 章 夫	2	
	200030	ELT200	Intensive Reading 3	2	春	増 井 志 津 代	2	
	200030	ELT200	Intensive Reading 3	2	春	飯 野 友 幸	2	
	200030	ELT200	Intensive Reading 3	2	春	新 井 潤 美	2	
	200031	ELT201	Intensive Reading 4	2	秋	小 林 章 夫	2	
	200031	ELT201	Intensive Reading 4	2	秋	増 井 志 津 代	2	
	200031	ELT201	Intensive Reading 4	2	秋	飯 野 友 幸	2	
	200031	ELT201	Intensive Reading 4	2	秋	新 井 潤 美	2	
	200040	ELT202	Integrated Skills 1	4	春	YAMAMOTO-WILSON John	2	
	200040	ELT202	Integrated Skills 1	4	春	新 井 潤 美	2	
	200040	ELT202	Integrated Skills 1	4	春	CHEETHAM Dominic	2	
	200040	ELT202	Integrated Skills 1	4	春	*DILLON Thomas	2	
	200040	ELT202	Integrated Skills 1	4	春	PINNER Richard	2	
	200040	ELT202	Integrated Skills 1	4	春	AOKI Quenby	2	
	200041	ELT203	Integrated Skills 2	4	秋	YAMAMOTO-WILSON John	2	
	200041	ELT203	Integrated Skills 2	4	秋	新 井 潤 美	2	
200041	ELT203	Integrated Skills 2	4	秋	CHEETHAM Dominic	2		
200041	ELT203	Integrated Skills 2	4	秋	*DILLON Thomas	2		
200041	ELT203	Integrated Skills 2	4	秋	PINNER Richard	2		
200041	ELT203	Integrated Skills 2	4	秋	AOKI Quenby	2		
200701	ELT499	卒業論文 1	3	春	英文学科教員	3	科目の読み替えについては p.251 を参照。	
200702	ELT499	卒業論文 2	3	秋	英文学科教員	3		

学科科目（選択必修科目）・・・24単位

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考		
選択必修科目	基礎科目	200301	ELT204	英文学史Ⅰ	2	春	小林章夫 西能史	2～4	輪講	
		200302	ELT205	英文学史Ⅱ	2	秋	新井潤美 松本美朗	2～4	輪講	
		200401	ELT206	米文学史Ⅰ	2	春	増井志津代	2～4		
		200402	ELT207	米文学史Ⅱ	2	秋	飯野友幸 ハーン恭子 小路	2～4	輪講	
		200791	ELT208	American Culture 1	2	春	ハーン恭子 小路	1・2	「アメリカ文学講義」 と合併科目	
		200792	ELT209	American Culture 2	2	秋	ハーン恭子 小路	1・2		
		200811	ELT210	British Culture 1	2	春	CHEETHAM Dominic	1・2	「イギリス文学講義」 と合併科目	
		200812	ELT211	British Culture 2	2	秋	CHEETHAM Dominic	1・2		
		200821	ELT212	European Culture 1	2	春	*CUNNINGHAM Neale	1・2	「イギリス文学講義」 と合併科目	
		200822	ELT213	European Culture 2	2	秋	*CUNNINGHAM Neale	1・2		
		200502	ELT214	英文法 1	2	春	池田真	1	「Structure of the English Language 1」 と合併科目	
		200503	ELT215	英文法 2	2	春	池田真	1	「Structure of the English Language 2」 と合併科目	
		200604	ELT216	英語史 1	2	春	*織田哲司	1・2		
		200605	ELT217	英語史 2	2	秋	*織田哲司	1・2		
選択必修科目（演習科目）	イギリス文学系列	213422	ELT401	イギリス文学演習Ⅰa	2	休講	舟川一彦	3・4	[16名]	
		213424	ELT403	イギリス文学演習Ⅱa	2	春	松本 朗	3・4	[16名]	
		213426	ELT405	イギリス文学演習Ⅲa	2	春	永富友海	3・4	[16名]	
		213428	ELT407	イギリス文学演習Ⅳa	2	春	西能史	3・4	[16名]	
		213430	ELT409	イギリス文学演習Ⅴa	2	春	新井潤美	3・4	[16名]	
		213432	ELT409	イギリス文学演習Ⅵa	2	春	高橋和久	3・4	[16名]	
		213423	ELT402	イギリス文学演習Ⅰb	2	休講	舟川一彦	3・4		
		213425	ELT404	イギリス文学演習Ⅱb	2	秋	松本 朗	3・4		
		213427	ELT406	イギリス文学演習Ⅲb	2	秋	永富友海	3・4	(注1)	
		213429	ELT408	イギリス文学演習Ⅳb	2	秋	西能史	3・4		
		213431	ELT410	イギリス文学演習Ⅴb	2	秋	新井潤美	3・4		
		213433	ELT409	イギリス文学演習Ⅵb	2	秋	高橋和久	3・4		
		アメリカ文学系列	213522	ELT411	アメリカ文学演習Ⅰa	2	春	大塚寿郎	3・4	[16名]
			213524	ELT413	アメリカ文学演習Ⅱa	2	春	飯野友幸	3・4	[16名]
	213526		ELT415	アメリカ文学演習Ⅲa	2	春	増井志津代	3・4	[16名]	
	213530		ELT419	アメリカ文学演習Ⅴa	2	春	*PRONKO Michael	3・4	[16名]	
	213532		ELT421	アメリカ文学演習Ⅵa	2	春	ハーン恭子 小路	3・4	[16名]	
	213534		ELT423	アメリカ文学演習Ⅶa	2	春	*一ノ瀬和夫	3・4	[16名]	
	213523		ELT412	アメリカ文学演習Ⅰb	2	秋	大塚寿郎	3・4		
	213525		ELT414	アメリカ文学演習Ⅱb	2	秋	飯野友幸	3・4		
	213527		ELT416	アメリカ文学演習Ⅲb	2	秋	増井志津代	3・4	(注1)	
	213531		ELT420	アメリカ文学演習Ⅴb	2	秋	*PRONKO Michael	3・4		
	213533		ELT422	アメリカ文学演習Ⅵb	2	秋	ハーン恭子 小路	3・4		
	213535		ELT424	アメリカ文学演習Ⅶb	2	秋	*一ノ瀬和夫	3・4		
	英語学系列	213622	ELT425	英語学演習Ⅰa	2	春	PINNER Richard	3・4	[16名]	
		213624	ELT427	英語学演習Ⅱa	2	春	池田真	3・4	[16名]	
		213623	ELT426	英語学演習Ⅰb	2	秋	PINNER Richard	3・4	(注1)	
		213625	ELT428	英語学演習Ⅱb	2	春	池田真	3・4		

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新聞

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目 (演習科目)	翻訳・言語 表現系列	213724	ELT433	翻訳・言語表現演習Ⅱa	2	春	飯野友幸	3・4	[16名]
		213726	ELT429	翻訳・言語表現演習Ⅲa	2	春	*井上健	3・4	[16名]
		213725	ELT434	翻訳・言語表現演習Ⅱb	2	秋	飯野友幸	3・4	
		213727	ELT430	翻訳・言語表現演習Ⅲb	2	秋	*井上健	3・4	
	文化研究 系列	213822	ELT435	文化研究演習Ⅰa	2	春	小林章夫	3・4	[16名]
		213824	ELT437	文化研究演習Ⅱa	2	春	CHEETHAM Dominic	3・4	[16名]
		213826	ELT439	文化研究演習Ⅲa	2	春	*DILLON Thomas	3・4	[16名]
		213828	ELT441	文化研究演習Ⅳa	2	春	*武岡由樹子	3・4	[16名]
		213823	ELT436	文化研究演習Ⅰb	2	秋	小林章夫	3・4	(注1)
		213825	ELT438	文化研究演習Ⅱb	2	秋	CHEETHAM Dominic	3・4	
		213827	ELT440	文化研究演習Ⅲb	2	秋	*DILLON Thomas	3・4	
		213829	ELT442	文化研究演習Ⅳb	2	秋	*武岡由樹子	3・4	

(注1) Loyolaで抽選を行うのは春学期のみである。秋学期は、春学期当選した担当教員のもの各自で履修登録しなければならない。また演習科目は、3年次と4年次それぞれ異なる教員ものを履修しなければならない。

学科科目(選択科目)・・・36単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考		
選択科目	イギリス文学 系列	214420	ELT301	イギリス文学講義	2	春	松本朗	2~4		
		214420	ELT301	イギリス文学講義	2	春	西能史	2~4		
		214420	ELT301	イギリス文学講義	2	休講	舟川一彦	2~4		
		214420	ELT301	イギリス文学講義	2	休講	永富友海	2~4		
		214420	ELT301	イギリス文学講義	2	春	CHEETHAM Dominic	2~4	[British Culture 1]と合併	
		214420	ELT301	イギリス文学講義	2	春	*CUNNINGHAM Neale	2~4	[European Culture 1]と合併科目	
		214421	ELT307	イギリス文学講義	2	秋	松本朗	2~4		
		214421	ELT307	イギリス文学講義	2	秋	西能史	2~4		
		214421	ELT307	イギリス文学講義	2	休講	舟川一彦	2~4		
		214421	ELT307	イギリス文学講義	2	秋	永富友海	2~4		
		214421	ELT307	イギリス文学講義	2	秋	CHEETHAM Dominic	2~4	[British Culture 2]と合併	
		214421	ELT307	イギリス文学講義	2	秋	*CUNNINGHAM Neale	2~4	[European Culture 2]と合併科目	
		アメリカ文学 系列	214520	ELT313	アメリカ文学講義	2	春	飯野友幸	2~4	
			214520	ELT313	アメリカ文学講義	2	春	*高尾直知	2~4	
	214520		ELT313	アメリカ文学講義	2	春	増井志津代	2~4		
	214520		ELT313	アメリカ文学講義	2	春	ハーン恭子小路	2~4	[American Culture 1]と合併	
	214520		ELT313	アメリカ文学講義	2	春	*一ノ瀬和夫	2~4		
	214521		ELT318	アメリカ文学講義	2	秋	飯野友幸	2~4		
	214521		ELT318	アメリカ文学講義	2	秋	*高尾直知	2~4		
	214521		ELT318	アメリカ文学講義	2	秋	増井志津代	2~4		
	214521		ELT318	アメリカ文学講義	2	秋	ハーン恭子小路	2~4	[American Culture 2]と合併	
	214521		ELT318	アメリカ文学講義	2	秋	*一ノ瀬和夫	2~4		
	英語学 系列	214620	ELT323	英語学講義	2	春	*滝沢秀男	2~4		
		214620	ELT323	英語学講義	2	春	*下永裕基	2~4		
214621		ELT324	英語学講義	2	秋	*滝沢秀男	2~4			
214621		ELT324	英語学講義	2	秋	*下永裕基	2~4			
翻訳・言語 表現系列	214722	ELT328	翻訳・言語表現講義(中級)	2	春	*岩瀬充明	2~4			
	214723	ELT329	翻訳・言語表現講義(中級)	2	秋	*岩瀬充明	2~4			
	214724	ELT331	翻訳・言語表現講義(上級)	2	春	*岩瀬充明	2~4	[25名]		
	214725	ELT332	翻訳・言語表現講義(上級)	2	秋	*岩瀬充明	2~4	[25名]		
	214720	ELT327	翻訳・言語表現講義	2	春	コーディネータ 飯野友幸	2~4	輪講		
	214721	ELT330	翻訳・言語表現講義	2	秋	コーディネータ 飯野友幸	2~4	輪講		

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	文化研究系列	214820	ELT305	文化研究講義	2	春	YAMAMOTO-WILSON John	2~4	
		214821	ELT311	文化研究講義	2	秋	YAMAMOTO-WILSON John	2~4	
		214820	ELT305	文化研究講義	2	春	新井潤美	2~4	
		214821	ELT311	文化研究講義	2	秋	新井潤美	2~4	
教職関係	209111	TEM201	英語科教育法Ⅰ	2	春	池田真	2・3	教職課程履修者以外履修不可、履修上の注意Ⅲ(2)参照	
	209112	TEM202	英語科教育法Ⅱ	2	秋	逸見 シャンタール	2・3		
	209113	TEM301	英語科教育法Ⅲ	2	春	池田真	2・3		
	209114	TEM302	英語科教育法Ⅳ	2	秋	* 笹島 茂	2・3		
文学部共通専門科目	120001	HUM301	書物文化論	2	春	コーディネータ 長尾直茂	2~4	文学部共通科目 輪講, [100名]	
	120006	HUM302	翻訳文化論—文化交流・文化創造の基盤としてⅠ	2	休講		2~4	文学部共通科目 輪講, [100名]	
	120007	HUM303	翻訳文化論—文化交流・文化創造の基盤としてⅡ	2	休講		2~4	文学部共通科目 輪講, [100名]	
	120012	HUM306	ジャパノロジー・ゼミ<文化の交差>から捉えなおす列島文化	2	秋	コーディネータ 北條勝貴	1~4	輪講, [30名] 教育イノベーション科目	
	099404	GHL301	Inside the Kaleidoscope—19th. Century European Culture	2	秋	POTTHAST Barbara	2~4	(他) 全学共通科目, 海外招聘客員教員担当科目, 英語による授業	
その他			文学部横断型人文学プログラム	「文学部横断型人文学プログラム」、p.208を参照すること			1~4	20単位まで選択科目に算入可	
			他学部他学科科目(外国語を除く)・課程科目(実習を除く)	各開講科目担当表を参照					
その他(教科に関する課程科目)	210003	ELI200	異文化コミュニケーションⅠ	2	春	* RENJEL Renee			
	210004	ELI201	異文化コミュニケーションⅡ	2	秋	* RENJEL Renee			
	210005	ELT290	英米文化入門Ⅰ	2	春	* 武岡 由樹子			
	210006	ELT291	英米文化入門Ⅱ	2	秋	* 武岡 由樹子			
	210007	ECM100	教職英語基礎	2	春	* 出崎 彰人			
	210008	ECM209	受験英語指導研究	2	秋	* 石崎 陽一			
	210009	ECM206	教室英語研究	2	春	逸見 シャンタール			
	210010	ECM208	英語教師研究	2	春	* 笹島 茂			
	210011	ECM207	小学校英語教育研究	2	秋	藤田 保			
	210012	ELI202	英文法概説Ⅰ	2	春	古田直肇			
	210013	ELI203	英文法概説Ⅱ	2	秋	古田直肇			
	210014	ELI204	英語学概説Ⅰ	2	春	* 下永裕基			
	210015	ELI205	英語学概説Ⅱ	2	秋	出崎 彰人			
	210016	ECM200	第二言語習得論Ⅰ	2	春	古田直肇			
	210017	ECM201	第二言語習得論Ⅱ	2	秋	* 清水 公男			
	210018	ECM202	英語授業研究Ⅰ	2	春	* 笹島 茂			
	210019	ECM205	英語授業研究Ⅱ	2	秋	* 笹島 茂			
	210020	ECM203	英語コミュニケーションⅠ	2	春	LOWE Charles			
	210021	ECM204	英語コミュニケーションⅡ	2	秋	LOWE Charles			
	210022	CCU200	英語と社会Ⅰ	2	秋	古田直肇			
	210023	CCU201	英語と社会Ⅱ	2	秋	* 鈴木 利彦			

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新聞

ドイツ文学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

15年次生

全学共通科目	26単位	}	必修	2単位	[体育2単位]
			選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
			選択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)
語学科目	4単位		必修	4単位	
学科科目	94単位		学科専門科目 (必修42単位，選択必修28単位，選択24単位)		
合計	124単位				

14年次生

全学共通科目	26単位	}	必修	2単位	[体育2単位]
			選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
			選択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)
語学科目	4単位		必修	4単位	
学科科目	96単位		学科専門科目 (必修44単位，選択必修28単位，選択24単位)		
合計	126単位				

2. 標準配当表

15年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※ 学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						高学年向け教養科目

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、履修要覧 p.134 を参照。

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2	ACADEMIC COMMUNICATION 2	2			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (42単位)	ドイツ語 I a	6	ドイツ語 II a	6	ドイツ現代文化論	2	卒業論文 1・2	4
		ドイツ語 I b	6	ドイツ語 II b	6				
	選択必修 (28単位)	ドイツ文学入門1	2	ドイツ文学研究基礎1	2	ドイツ文化・思想史 1・2		4	
	選択 (24単位)	ドイツ文学入門2	2	ドイツ文学研究基礎2	2	学科科目A群 学科科目B群*		12 16	
		学科科目 C 群						24	

*学科科目 B 群には2年生から履修可能な科目が一部ある。開講科目担当表参照のこと。

学部
共通

哲

史

国

文

英

文

ド
イ
ツ
文

フ
ラ
ン
ス
文

新

聞

14年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※ 学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						
					高学年向け教養科目			2

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、履修要覧 p.134 を参照。

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2					
		ACADEMIC COMMUNICATION 2	2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (96単位)	必修 (44単位)	ドイツ語 I a	6	ドイツ語 II a	6	ドイツ現代文化論	2	卒業論文 1・2	6
		ドイツ語 I b	6	ドイツ語 II b	6				
		ドイツ文学入門1	2	ドイツ文学研究基礎1	2				
		ドイツ文学入門2	2	ドイツ文学研究基礎2	2	ドイツ文化・思想史 1・2		4	
	選択必修 (28単位)					学科科目A群 学科科目B群*		12 16	
	選択 (24単位)	学科科目 C 群						24	

*学科科目 B 群には2年生から履修可能な科目が一部ある。開講科目担当表参照のこと。

3. 履修上の注意

15年次生

① ドイツ文学科における年次について

ドイツ文学科の科目を履修する際、ドイツ文学科における年次によって履修できる科目とそうでない科目がある。学生番号上の数え方とは異なるので、下記の表をよく参照すること。

<ドイツ文学科における年次>

1年次	ドイツ語 I a・I bおよびドイツ文学入門1・2を履修する年次。 選択必修科目A・B群は履修不可。 選択科目C群は履修不可。(教職課程や他学部他学科科目を除く)
2年次	ドイツ語 II a・II bおよびドイツ文学研究基礎1・2を履修する年次。 選択必修科目A・B群は履修不可。(2年次履修可能な科目を除く) 選択科目C群は履修可能。
3年次	ドイツ語 II a・II bを8単位以上履修し終えた最初の年次。 ドイツ現代文化論を履修する年次。 選択必修科目A・B群は履修可能。 選択科目C群は履修可能。
4年次	卒業論文1・2を登録する資格を有する年次。 選択必修科目A・B群は履修可能。 選択科目C群は履修可能。

② 〈学科必修科目〉について

(1) ドイツ語 I a・I bおよびドイツ語 II a・II bについて

- ドイツ語 I a・I bの成績は、3名の担当者の合議により、春学期・秋学期各6単位が一括して評価される。また、授業のうち会話のクラスは、通常のA、Bの2クラスではなく、①A1、②A2/B1、③B2の3クラスに分かれて行う。クラス分けに関しては学科の指示に従うこと。
- ドイツ語 I aの6単位を修得できなかった者は、翌年度以降の秋学期に、学科が指定するクラスでドイツ語 I bを再履修しなければならない。その場合、同じ年度の春学期に開講されるドイツ語 I aにも出席することが望ましい(出席が推奨される I aのクラスは学科が指定する。ただし、2度目の I aについては履修登録および単位取得はできない)。
- ドイツ語 I a・I bを修得しなければ、ドイツ語 II a・II bを履修することはできない。
- ドイツ語 II a・II bの成績は、3名の担当者により、春学期・秋学期各2単位ずつ、計6科目が別個に評価される。
- 春学期に開講されるドイツ語 II aの各2単位を修得しなければ、それと連続して開講される秋学期のドイツ語 II bの2単位を履修することはできない。
- ドイツ語 II bの単位の一部または全部を修得できなかった者は、翌年度以降の秋学期に、学科が指定するクラスでドイツ語 II bを再履修しなければならない。その場合、同じ年度の春学期に開講されるドイツ語 II aにも出席することが望ましい(出席が推奨される II aのクラスは学科が指定する。ただし、2度目の II aについては履修登録および単位取得はできない)。

(2) ドイツ文学入門、ドイツ文学研究基礎について

- 1年次にドイツ文学入門1・2を、2年次にドイツ文学研究基礎1・2を履修する。
- ドイツ語 I a・I bを未修の者は、ドイツ文学研究基礎1・2を登録することはできない。

(3) ドイツ現代文化論は、3年次春学期に履修する。

(4) ドイツ文化・思想史1・2は、3年次または4年次に履修可能だが、3年次に履修することが望ましい。

(5) 卒業論文1・2(4年次)については、④「卒業論文について」の項を参照。

(6) ドイツ語既習者には別途カリキュラムが設けられているので、学科の指示に従うこと。

③ 〈学科選択必修・選択科目〉について

(1) 〈学科科目A群〉について

- 学科科目A群(文献演習)は選択必修科目である。
- ドイツ語 II a・II bを8単位以上修得しなければ、A群(文献演習)を履修できない。A群の履修の前提条件となるドイツ語 II a・II bの単位構成については、学科の指示に従うこと。
- A群(文献演習)は3年次に3科目6単位、4年次に同じく3科目6単位を選択必修することが望ましい。余剰分

は学科科目C群の単位に充当できる。

- d A群（文献演習）は同一科目を2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入することができる。開講科目担当表の備考欄に（+）と表示。
 - e A群（文献演習）12単位のうち、日本人教員担当の科目とドイツ語ネイティブ教員担当の科目をそれぞれ最低4単位は修得しなければならない。
 - f 留学等の事情により、上記のような履修が難しい場合には、履修方法等について留学前もしくは履修登録期間前に学科長へ相談すること。
- (2) 〈学科科目B群〉について
- a 学科科目B群（ドイツ文学研究系列・ドイツ文化研究系列・ドイツ語学研究系列）は選択必修科目である。
 - b ドイツ語Ⅱa・Ⅱbを8単位以上を履修しなければ、B群を履修できない。ただし、2年次から履修できる科目はその限りではない。開講科目担当表の年次欄をよく参照すること。また、B群の履修の前提条件となるドイツ語Ⅱa・Ⅱbの単位構成については、学科の指示に従うこと。
 - c 学科科目B群からは、合計16単位を選択必修すること。余剰分は学科科目C群に充当できる。
 - d 2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入できる科目には、開講科目担当表の備考欄に（+）と表示。
- (3) 〈学科科目C群〉について
- 〈学科科目C群〉（選択科目）の欄に記載された本学科が推薦する科目以外でも、すべての他学部・他学科開講科目（語学科目を除き、実習以外の教職・学芸員課程科目<科目コード620000番台>を含む）はC群の単位に充当できる。ただし、担当教員に受講の許可が得られた場合に限る。

④ 卒業論文について

- (1) 卒業論文1・2は必修科目である。4年次の春学期に卒業論文1を、同じ年度の秋学期に卒業論文2を履修する。それぞれの科目は、他の科目と同様、Loyolaで履修登録しなければならない。
- (2) 卒業論文1・2は、休学期間を除く3年以上在学し、ドイツ語Ⅰa・Ⅰb、ドイツ語Ⅱa・Ⅱb、および文献演習4単位以上をすでに履修し終えた者でなければ履修登録できない。3年次に交換留学あるいは一般留学の形態でドイツ語圏の大学に留学し、在学期間4年（留学の1年間を含む）での卒業を希望する者はその限りではない。ただし卒業論文1・2を履修登録する前に、必ず学科長の承認を受けること。
- (3) 卒業論文1の評価には、P（合格）・X（不合格）を使用する。
- (4) 当該年度の春学期に卒業論文1の単位修得ができなかった場合は、同秋学期の卒業論文2を履修することができない。
- (5) 留学等、正当と認められる理由により、4年次に卒業論文1・2の履修ができない場合には、学科の指示に従って履修計画をたてること。
- (6) 上記、Loyolaでの履修登録のほか、学科の定める手続きが必要であり、それを済ませない場合には卒業論文の提出資格を失う。年度初頭の4年次生対象学科ガイダンスにおいて、論文提出に関する注意事項が説明される。
- (7) 装丁について
 - a 規格 A4判横書き
 - b 綴じ方 装本、簡易製本ないしは黒表紙

※ 学科ガイダンスで配布する卒業論文に関する規定を参照のこと。
- (8) 卒業論文の提出は下記のとおりである。
 - a 期間 12月7日（月）～12月11日（金）
 - b 場所 学事センター窓口
 - c 時間 9：30～11：30、12：30～17：00
 - d 部数 1部
- (9) 所定の手続きにより、卒業論文1・2を履修中止（W）した場合には、学科の指示に従ってその後の履修計画をたてること。

⑤ 語学科目について

英語は、学科専門科目を履修するうえでも非常に重要である。そのため、1年次必修科目「ACADEMIC COMMUNICATION 1・2」に加えて英語の科目を履修し、英語力を高めることが望ましい。科目および履修方法等については要覧p.134（語学科目のページ）参照。

⑥ 学則第40条について

学則第40条に基づき、連続する2年間において合計32単位以上修得できなかった者は、退学となる。

⑦ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

（注1）春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注2) 資格取得のための履修の場合、学科長の許可により、最高履修限度を超えての履修登録が認められる。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

⑧ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、p.26を参照すること。

分野名 (アルファベット)	分野名 (英語)	分野名 (日本語)
ART	ART	ドイツ芸術, ドイツ文化論
GES	GERMAN STUDIES	ドイツ学, ドイツ語圏地域研究
GMN	GERMAN	ドイツ語
GRP	GRADUATION PROJECT	卒業論文
LIT	LITERATURE	ドイツ文学
LNG	LINGUISTICS	ドイツ語学, 言語学
SEM	SEMINAR	文献演習
TEM	TEACHING METHODS	教職: 教科教育法

⑨ 文学部横断型人文学プログラムについて

文学部は、「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」p.208を参照すること。

学部
共通

哲

史

国

文

英

文

ド
イ
ツ
文

フ
ラ
ン
ス
文

新

聞

14年次生

① ドイツ文学科における年次について

ドイツ文学科の科目を履修する際、ドイツ文学科における年次によって履修できる科目とそうでない科目がある。学生番号上の数え方とは異なるので、下記の表をよく参照すること。

<ドイツ文学科における年次>

1年次	ドイツ語 I a・I bおよびドイツ文学入門1・2を履修する年次。 選択必修科目A・B群は履修不可。 選択科目C群は履修不可。(教職課程や他学部他学科科目を除く)
2年次	ドイツ語 II a・II bおよびドイツ文学研究基礎1・2を履修する年次。 選択必修科目A・B群は履修不可。(2年次履修可能な科目を除く) 選択科目C群は履修可能。
3年次	ドイツ語 II a・II bを8単位以上履修し終えた最初の年次。 ドイツ現代文化論を履修する年次。 選択必修科目A・B群は履修可能。 選択科目C群は履修可能。
4年次	卒業論文1・2を登録する資格を有する年次。 選択必修科目A・B群は履修可能。 選択科目C群は履修可能。

② 〈学科必修科目〉について

(1) ドイツ語 I a・I bおよびドイツ語 II a・II bについて

- a ドイツ語 I a・I bの成績は、3名の担当者合議により、春学期・秋学期各6単位が一括して評価される。また、授業のうち会話のクラスは、通常のA, Bの2クラスではなく、①A1, ②A2/B1, ③B2の3クラスに分かれて行う。クラス分けに関しては学科の指示に従うこと。
- b ドイツ語 I aの6単位を修得しなければ、ドイツ語 I bを履修することはできない。また当該年度において、ドイツ語 I bの単位を修得できなかった者は、翌年度以降の秋学期に、学科が指定するクラスでドイツ語 I bを再履修しなければならない。その場合、同じ年度の春学期に開講されるドイツ語 I aにも出席することが望ましい(出席が推奨される I aのクラスは学科が指定する。ただし、2度目の I aについては履修登録および単位取得はできない)。
- c ドイツ語 I a・I bを修得しなければ、ドイツ語 II a・II bを履修することはできない。
- d ドイツ語 II a・II bの成績は、3名の担当者により、春学期・秋学期各2単位ずつ、計6科目が別個に評価される。
- e 春学期に開講されるドイツ語 II aの各2単位を修得しなければ、それと連続して開講される秋学期のドイツ語 II bの2単位を履修することはできない。
- f ドイツ語 II bの単位の一部または全部を修得できなかった者は、翌年度以降の秋学期に、学科が指定するクラスでドイツ語 II bを再履修しなければならない。その場合、同じ年度の春学期に開講されるドイツ語 II aにも出席することが望ましい(出席が推奨される II aのクラスは学科が指定する。ただし、2度目の II aについては履修登録および単位取得はできない)。

(2) ドイツ文学入門、ドイツ文学研究基礎について

- a 1年次にドイツ文学入門1・2を、2年次にドイツ文学研究基礎1・2を履修する。
- b ドイツ語 I a・I bを未修の者は、ドイツ文学研究基礎1・2を登録することはできない。
- (3) ドイツ現代文化論は、3年次春学期に履修する。
- (4) ドイツ文化・思想史1・2は、3年次または4年次に履修可能だが、3年次に履修することが望ましい。
- (5) 卒業論文1・2(4年次)については、④「卒業論文について」の項を参照。
- (6) ドイツ語既習者には別途カリキュラムが設けられているので、学科の指示に従うこと。

③ 〈学科選択必修・選択科目〉について

(1) 〈学科科目A群〉について

- a 学科科目A群(文献演習)は選択必修科目である。
- b ドイツ語 II a・II bを8単位以上修得しなければ、A群(文献演習)を履修できない。A群の履修の前提条件となるドイツ語 II a・II bの単位構成については、学科の指示に従うこと。
- c A群(文献演習)は3年次に3科目6単位、4年次に同じく3科目6単位を選択必修することが望ましい。余剰分は学科科目C群の単位に充当できる。
- d A群(文献演習)は同一科目を2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入することができる。開講科目担当表の備考欄に(+)と表示。

- e A群（文献演習）12単位のうち、日本人教員担当の科目とドイツ語ネイティブ教員担当の科目をそれぞれ最低4単位は修得しなければならない。
- f 留学等の事情により、上記のような履修が難しい場合には、履修方法等について留学前もしくは履修登録期間前に学科長へ相談すること。
- (2) 〈学科科目B群〉について
 - a 学科科目B群（ドイツ文学研究系列・ドイツ文化研究系列・ドイツ語学研究系列）は選択必修科目である。
 - b ドイツ語Ⅱa・Ⅱbを8単位以上を履修しなければ、B群を履修できない。ただし、2年次から履修できる科目はその限りではない。開講科目担当表の年次欄をよく参照すること。また、B群の履修の前提条件となるドイツ語Ⅱa・Ⅱbの単位構成については、学科の指示に従うこと。
 - c 学科科目B群からは、合計16単位を選択必修すること。余剰分は学科科目C群に充当できる。
 - d 2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入できる科目には、開講科目担当表の備考欄に（+）と表示。
- (3) 〈学科科目C群〉について
 〈学科科目C群〉（選択科目）の欄に記載された本学科が推薦する科目以外でも、すべての他学部・他学科開講科目（語学科目を除き、実習以外の教職・学芸員課程科目〈科目コード620000番台〉を含む）はC群の単位に充当できる。ただし、担当教員に受講の許可が得られた場合に限る。

④ 卒業論文について

- (1) 卒業論文1・2は必修科目である。4年次の春学期に卒業論文1を、同じ年度の秋学期に卒業論文2を履修する。それぞれの科目は、他の科目と同様、Loyolaで履修登録しなければならない。
- (2) 卒業論文1・2は、休学期間を除く3年以上在学し、ドイツ語Ⅰa・Ⅰb、ドイツ語Ⅱa・Ⅱb、および文献演習4単位以上をすでに履修し終えた者でなければ履修登録できない。3年次に交換留学あるいは一般留学の形態でドイツ語圏の大学に留学し、在学期間4年（留学の1年間を含む）での卒業を希望する者はその限りではない。ただし卒業論文1・2を履修登録する前に、必ず学科長の承認を受けること。
- (3) 卒業論文1の評価には、P（合格）・X（不合格）を使用する。
- (4) 当該年度の春学期に卒業論文1の単位修得ができなかった場合は、同秋学期の卒業論文2を履修することができない。
- (5) 留学等、正当と認められる理由により、4年次に卒業論文1・2の履修ができない場合には、学科の指示に従って履修計画をたてること。
- (6) 上記、Loyolaでの履修登録のほか、学科の定める手続きが必要であり、それを済ませない場合には卒業論文の提出資格を失う。年度初頭の4年次生対象学科ガイダンスにおいて、論文提出に関する注意事項が説明される。
- (7) 装丁について
 - a 規格 A4判横書き
 - b 綴じ方 装本、簡易製本ないしは黒表紙
 ※ 学科ガイダンスで配布する卒業論文に関する規定を参照のこと。
- (8) 卒業論文の提出は下記のとおりである。
 - a 期間 12月7日（月）～12月11日（金）
 - b 場所 学事センター窓口
 - c 時間 9：30～11：30、12：30～17：00
 - d 部数 1部
- (9) 所定の手続きにより、卒業論文1・2を履修中止（W）した場合には、学科の指示に従ってその後の履修計画をたてること。

⑤ 語学科目について

英語は、学科専門科目を履修するうえでも非常に重要である。そのため、1年次必修科目「ACADEMIC COMMUNICATION 1・2」に加えて英語の科目を履修し、英語力を高めることが望ましい。科目および履修方法等については要覧p.134（語学科目のページ）参照。

⑥ 【14年次生】カリキュラムの変更に伴う、新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について

新旧科目の対応と履修単位の読み替えは、以下の表により、対応する科目は、同一科目とみなす。同内容の科目の重複履修は認められない。

2014年度以前の開講科目	2015年度以降の開講科目【14年次生対象】
220500 卒業論文（6単位）	220502 卒業論文1（3単位） 220503 卒業論文2（3単位）

⑦ 学則第40条について

学則第40条に基づき、連続する2年間において合計32単位以上修得できなかった者は、退学となる。

⑧ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回することは出来ない。

(注2) 資格取得のための履修の場合、学科長の許可により、最高履修限度を超えての履修登録が認められる。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

⑨ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、p.26を参照すること。

分野名 (アルファベット)	分野名 (英語)	分野名 (日本語)
ART	ART	ドイツ芸術, ドイツ文化論
GES	GERMAN STUDIES	ドイツ学, ドイツ語圏地域研究
GMN	GERMAN	ドイツ語
GRP	GRADUATION PROJECT	卒業論文
LIT	LITERATURE	ドイツ文学
LNG	LINGUISTICS	ドイツ語学, 言語学
SEM	SEMINAR	文献演習
TEM	TEACHING METHODS	教職: 教科教育法

⑩ 文学部横断型人文学プログラムについて

15年度より、「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」p.211を参照すること。

4. 開講科目担当表

学科科目（必修科目）・・・15次年次 42単位・14次年次生 44単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	外国語	220602	GMN101	ドイツ語Ⅰa	6	春			
		220603	GMN102	ドイツ語Ⅰb	6	秋		1	
				ドイツ語Ⅰa ドイツ語Ⅰb			北島玲子		Aクラス
				ドイツ語Ⅰa ドイツ語Ⅰb			佐藤朋之		Aクラス
				ドイツ語Ⅰa ドイツ語Ⅰb			中村朝子		Bクラス
				ドイツ語Ⅰa ドイツ語Ⅰb			三輪玲子 *本田博之		Bクラス
				ドイツ語Ⅰa ドイツ語Ⅰb			*DRASCHAN Jürgen *MEYER Thomas DUPPEL-高山 Mechthild *KAPPELLER Eva		①A1クラス ②A2/B1クラス ③B2クラス } 会話のクラス分け に関しては学科の 指示に従うこと
		220702	GMN201	ドイツ語Ⅱa	2	春			
		220703	GMN202	ドイツ語Ⅱb	2	秋			2
				ドイツ語Ⅱa ドイツ語Ⅱb			三輪玲子 *本田博之		Aクラス
				ドイツ語Ⅱa ドイツ語Ⅱb			北島玲子 佐藤朋之		Bクラス
		220802	GMN201	ドイツ語Ⅱa	2	春			
		220803	GMN202	ドイツ語Ⅱb	2	秋			2
				ドイツ語Ⅱa ドイツ語Ⅱb			*岩崎大輔 *清水紀子		Aクラス
				ドイツ語Ⅱa ドイツ語Ⅱb			高橋明彦		Bクラス
	220902	GMN201	ドイツ語Ⅱa	2	春				
	220903	GMN202	ドイツ語Ⅱb	2	秋			2	
			ドイツ語Ⅱa ドイツ語Ⅱb			ZEMSAUER Christian		Aクラス	
			ドイツ語Ⅱa ドイツ語Ⅱb			*AGY Evamaria		Bクラス	
	220109	LIT101	ドイツ文学入門1	2	春	三輪玲子	1		
	220110	LIT102	ドイツ文学入門2	2	秋	中村朝子	1		
	220410	LIT201	ドイツ文学研究基礎1	2	春	中村朝子	2	14年次生以前および「ドイツ文学概説1・2」(旧科目名)未修得の学生のみ履修可	
	220411	LIT202	ドイツ文学研究基礎2	2	秋	三輪玲子	2		
	220412	GMN301	ドイツ現代文化論	2	春	DUPPEL-高山 Mechthild	3	Aクラス	
	220412	GMN301	ドイツ現代文化論	2	春	*AGY Evamaria	3	Bクラス	
	220412	GMN301	ドイツ現代文化論	2	春	ZEMSAUER Christian	3	Cクラス	
	220408	GES401	ドイツ文化・思想史1	2	春	DUPPEL-高山 Mechthild	3・4		
	220409	GES402	ドイツ文化・思想史2	2	秋	DUPPEL-高山 Mechthild	3・4		
	220500	GRP400	卒業論文1	2	春	ドイツ文学科教員	4	15年次生のみ対象, 旧「卒業論文」	
	220501	GRP401	卒業論文2	2	秋	ドイツ文学科教員	4	15年次生のみ対象, 旧「卒業論文」	
	220502	GRP402	卒業論文1	3	春	ドイツ文学科教員	4	14年次生のみ対象, 旧「卒業論文」	
	220503	GRP403	卒業論文2	3	秋	ドイツ文学科教員	4	14年次生のみ対象, 旧「卒業論文」	

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

学科科目A群・B群（選択必修科目）・・・28単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	学科科目A群	224402	SEM311	文献演習Ⅰa	2	春	佐藤 朋之	3・4	+
		224403	SEM312	文献演習Ⅰb	2	秋	佐藤 朋之	3・4	+
		224502	SEM321	文献演習Ⅱa	2	春	三輪 玲子	3・4	+
		224503	SEM322	文献演習Ⅱb	2	秋	三輪 玲子	3・4	+
		224602	SEM331	文献演習Ⅲa	2	春	高橋 明彦	3・4	+
		224603	SEM332	文献演習Ⅲb	2	秋	高橋 明彦	3・4	+
		224703	SEM341	文献演習Ⅳa	2	春	ZEMSAUER Christian	3・4	+
		224704	SEM342	文献演習Ⅳb	2	秋	ZEMSAUER Christian	3・4	+
		224804	SEM351	文献演習Ⅴa	2	春	北島 玲子	3・4	+
		224805	SEM352	文献演習Ⅴb	2	秋	北島 玲子	3・4	+
		224903	SEM361	文献演習Ⅵa	2	春	中村 朝子	3・4	+
		224904	SEM362	文献演習Ⅵb	2	秋	中村 朝子	3・4	+
		225002	SEM371	文献演習Ⅶa	2	休講	中井 真之	3・4	+
		225003	SEM372	文献演習Ⅶb	2	休講	中井 真之	3・4	+
		225105	SEM381	文献演習Ⅷa	2	春	DUPPEL-高山 Mechtild	3・4	+
		225106	SEM382	文献演習Ⅷb	2	秋	DUPPEL-高山 Mechtild	3・4	+
		選択必修科目	学科科目B群	(1)ドイツ文学研究系列					
226001	LIT311			ドイツ文学研究Ⅰa	2	春	高橋 明彦	3・4	+
226002	LIT312			ドイツ文学研究Ⅰb	2	秋	高橋 明彦	3・4	+
226003	LIT321			ドイツ文学研究Ⅱa	2	春	*SCHLÖNDORFF Leopold	3・4	+
226004	LIT322			ドイツ文学研究Ⅱb	2	秋	*SCHLÖNDORFF Leopold	3・4	+
226005	LIT331			ドイツ文学研究Ⅲa	2	春	*MEYER Thomas	3・4	+
226006	LIT332			ドイツ文学研究Ⅲb	2	秋	ZEMSAUER Christian	3・4	+
226007	LIT341			ドイツ文学研究Ⅳa	2	春	中村 朝子	3・4	+
226008	LIT342			ドイツ文学研究Ⅳb	2	秋	中村 朝子	3・4	+
226009	LIT351			ドイツ文学研究Ⅴa	2	春	北島 玲子	3・4	+
226010	LIT352			ドイツ文学研究Ⅴb	2	秋	佐藤 朋之	3・4	+
(2)ドイツ文化研究系列									
226031	ART311			ドイツ文化研究Ⅰa	2	春	三輪 玲子	3・4	+
226032	ART312			ドイツ文化研究Ⅰb	2	休講	*佐藤 直樹	3・4	+
226033	ART321			ドイツ文化研究Ⅱa	2	春	*関根 裕子	3・4	+
226034	ART322			ドイツ文化研究Ⅱb	2	秋	*玉川 裕子	3・4	+
226035	ART331			ドイツ文化研究Ⅲa	2	休講	*桑田 文	3・4	+
226036	ART332			ドイツ文化研究Ⅲb	2	秋	*飯田 道子	3・4	+
226037	GES341			ドイツ文化研究Ⅳa (日独文化交流)	2	秋	DUPPEL-高山 Mechtild	3・4	+ 定員30名 (初回の授業で選抜する)
226038	GES342			ドイツ文化研究Ⅳb (地域研究)	2	秋	*佐藤 るみ子	3・4	+
226043	ART341			ドイツ文化研究Ⅴa	2	秋	POTTAHAST Barbara	3・4	+
226044	ART342			ドイツ文化研究Ⅴb	2	秋	POTTAHAST Barbara	3・4	+
(3)ドイツ語学研究系列									
226061	LNG311			ドイツ語学研究Ⅰa	2	春	ZEMSAUER Christian	3・4	+
226062	LNG312			ドイツ語学研究Ⅰb	2	秋	ZEMSAUER Christian	3・4	+
226063	TEM321			ドイツ語学研究Ⅱa(ドイツ語科教育法A-1)	2	春	高橋 亮介	2～4	ドイツ語学科との合併科目
226064	TEM322			ドイツ語学研究Ⅱb(ドイツ語科教育法A-2)	2	秋	高橋 亮介	2～4	
226065	TEM323	ドイツ語学研究Ⅱc(ドイツ語科教育法B)	2	春	LIPSKY Angela	2～4			

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
250 選択必修科目	学 科 目 B 群	226071	LNG331	ドイツ語学研究Ⅲa (異文化間コミュニケーション1)	2	春	米 山 かおる	2~4	外国語学部との合併科目
		226067	LNG332	ドイツ語学研究Ⅲb (ドイツ語通訳入門A)	2	休講	木村護郎クリストフ	2~4	外国語学部との合併科目
		226068	LNG333	ドイツ語学研究Ⅲc (ドイツ語通訳入門B)	2	春	*上 田 浩 二	2~4	[25名] 外国語学部との合併科目
		226069	LNG341	ドイツ語学研究Ⅳa	2	秋	*畑 澤 裕 子	3・4	
		226070	LNG342	ドイツ語学研究Ⅳb	2	秋	*MEYER Thomas	3・4	+

学科科目C群（選択科目）・・・24単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考		
選 択 科 目	学 科 目 C 群	文 学 部 共 通 専 門 科 目	120001	HUM301	書物文化論	2	春	コーディネータ 長 尾 直 茂	2~4	文学部共通科目 輪講, [100名]
			120006	HUM302	翻訳文化論—文化交流・文化創造の基盤としてI	2	休講		2~4	文学部共通科目 輪講, [100名]
			120007	HUM303	翻訳文化論—文化交流・文化創造の基盤としてII	2	休講		2~4	文学部共通科目 輪講, [100名]
			120012	HUM306	ジャパノロジー・ゼミ —文化の交差—から捉えなおす列島文化	2	秋	コーディネータ 北 條 勝 貴	2~4	輪講, [30名] 教育イノベーション科目
			099404	GHL301	Inside the Kaleidoscope-19th. Century European Culture	2	秋	POTTHAST Barbara	2~4	(他) 全学共通科目, 海外 招聘客員教員担当科目, 英語による授業
		他 学 科 開 講 科 目 ★	127206	PHL330	美学 I	2	春	未 定	3・4	(他) 哲学科
			127207	PHL331	美学 II	2	秋	未 定	3・4	(他) 哲学科
			125701	PHL240	古代哲学史	4	秋	荻 野 弘 之	2~4	(他) 哲学科
			128301	PHL241	中世哲学史	4	春	佐 藤 直 子	2~4	(他) 哲学科
			128110	PHL242	近世哲学史	4	秋	大 橋 容 一 郎	2~4	(他) 哲学科
			128003	PHL312	現代哲学	2	春	長 町 裕 司	3・4	(他) 哲学科, 輪講, 隔年開講
			127905	PHL332	芸術学 I	2	春	未 定	3・4	(他) 哲学科
			127906	PHL333	芸術学 II	2	秋	未 定	3・4	(他) 哲学科
			169449	HST319	西洋史特講 (中世・ルネサンスの歴史と美術)	2	休講	児 嶋 由 枝	3・4	(他) 史学科
			169463	HST321	西洋史特講 (近現代の政治と社会)	2	春	井 上 茂 子	3・4	(他) 史学科
			554650	FUC351	西美術史A-1	2	休講	松 原 典 子	2~4	(他) 外国語学部, 隔年開講
			554651	FUC352	西美術史A-2	2	休講	松 原 典 子	2~4	(他) 外国語学部, 隔年開講
			554652	FUC353	西美術史B-1	2	春	松 原 典 子	2~4	(他) 外国語学部, 隔年開講
			554653	FUC353	西美術史B-2	2	秋	松 原 典 子	2~4	(他) 外国語学部, 隔年開講
					外国語学部研究コース開講のうち, ドイツ語学, ドイツ語圏関係科目。科目の詳細は学科に確認すること。★					2~4
		そ の 他		文学部横断型人文学プログラム	「文学部横断型人文学プログラム」, p.208 を参照すること					24単位まで選択科目に算入可
				他学部他学科科目・課程科目 (実習を除く)	各開講科目担当表を参照				2~4	

★本学科の推薦する他学科開講科目。

学
部
共
通

哲

史

国

文

英

文

ド
イ
ツ
文

フ
ラ
ン
ス
文

新
聞

フランス文学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

15年次生

全学共通科目	26単位	}	必修	2単位	[体育2単位]
			選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
			選択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)
語学科目	4単位		必修	4単位	
学科科目	94単位		学科専門科目 (必修44単位，選択必修22単位，選択28単位)		
合計	124単位				

14年次生

全学共通科目	26単位	}	必修	2単位	[体育2単位]
			選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
			選択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)
語学科目	4単位		必修	4単位	
学科科目	96単位		学科専門科目 (必修44単位，選択必修24単位，選択28単位)		
合計	126単位				

2. 標準配当表

15年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※ 学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位の充当できる ※ 語学科目は8単位まで卒業単位の充当できる(注1)						高学年向け教養科目

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、履修要覧 p.134 を参照。

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	必修 (44単位)	専門基礎フランス語A	12	専門基礎フランス語B	6	特修フランス語 I 特修フランス語 II	卒業論文 I	1
		フランス文学史A	2	専門基礎フランス語C	6		卒業論文 II	3
		フランス文学史B	2	フランス文学研究入門A フランス文学研究入門B	2 2		卒業論文演習A 卒業論文演習B	2 2
	選択必修 (22単位)			「フランスの歴史と文化」または「現代のフランス」	2	文学研究系列 語学研究系列	フランス文学研究1~7 文献演習A 文献演習B	4 4 6
		フランス文化研究系列(ただし、履修可能年次はフランス文学科「開講科目担当表」の記載による)	2					
選択 (28単位)			①選択必修科目からの過剰単位 ②フランス文学科「開講科目担当表」所載の他学科科目 ③文学部横断型人文学プログラム、他学部・他学科の学科科目(外国語科目を除く。実習を除く課程科目、国際教養学部サマーセッション科目を含む)は、20単位まで卒業に必要な単位として算入できる。				28	

学部共通

哲

史

国

文

英

文

ドイツ文

フランス文

新

聞

14年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※ 学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						
					高学年向け教養科目			2

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、履修要覧 p.134 を参照。

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2					
		ACADEMIC COMMUNICATION 2	2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (96単位)	必修 (44単位)	専門基礎フランス語A	12	専門基礎フランス語B	6	特修フランス語 I 2 特修フランス語 II 2	卒業論文 I *	1
		フランス文学史A	2	専門基礎フランス語C	6		卒業論文 II	3
		フランス文学史B	2	フランス文学研究入門A	2		卒業論文演習A	2
			2	フランス文学研究入門B	2		卒業論文演習B	2
	選択必修 (24単位)			「歴史と文学」 または 「現代のフランス」	4	文学研究系列	フランス文学研究 I ~ V 文献演習A 文献演習B	4 4 6
	選択 (28単位)			フランス文化研究系列(ただし、履修可能年次はフランス文学科「開講科目担当表」の記載による)		語学研究系列		4 2
				①選択必修科目からの過剰単位 ②フランス文学科「開講科目担当表」所載の他学科科目 ③文学部横断型人文学プログラム、他学部・他学科の学科科目(外国語科目を除く。実習を除く課程科目、国際教養学部サマーセッション科目を含む)は、20単位まで卒業に必要な単位として算入できる。				28

* 「卒業論文」は2015年に「卒業論文 I」「卒業論文 II」に分割された。

3. 履修上の注意

15年次生

① 学科学目について

- (1) 専門基礎フランス語A-1・2は、1年次に履修しなければならない。また専門基礎フランス語B-1・2、C-1・2は2年次に履修しなければならない。なお、専門基礎フランス語A-1・2については会話のクラスをA、B、Cの3クラスに分け、文法のクラスをX、Yの2クラスに分けて行う。クラス分けについては学科の指示に従うこと。
- (2) 専門基礎フランス語A-1の単位を修得していなければ、専門基礎フランス語A-2を履修することはできない。
- (3) 前年度までに専門基礎フランス語A-1・2の単位を修得していなければ、専門基礎フランス語B-1、C-1を履修することはできない。
- (4) 前年度までに専門基礎フランス語A-1・2および専門基礎フランス語C-1・2の単位をすべて修得していなければ、特修フランス語Ⅰ・Ⅱを履修することはできない。
- (5) 専門基礎フランス語A-1・2、B-1・2、C-1・2および特修フランス語Ⅰ・Ⅱは、指定されたクラスを続けて受講すること。原則として秋学期からのクラス変更は認めない。どうしても変更したい理由がある場合は、必ず学科長に申し出て許可を得ること。
- (6) 選択必修科目22単位は、「フランスの歴史と文化」または「現代のフランス」から2単位、フランス文学研究1～7から4単位、文獻演習Aから4単位、文獻演習Bから6単位、語学研究系列から4単位、フランス文化研究系列から2単位を履修すること。
- (7) 2年次までに専門基礎フランス語A・B・Cの単位をすべて修得していない場合、履修年次が3・4年生に指定されている選択必修科目については、以下の範囲でのみ履修することができる。
 - (a) 専門基礎フランス語A-1・2、B-1・2の単位をすべて修得した場合、次の科目を合計16単位まで履修することができる：フランス文学研究1～7、文獻演習B、フランス語学研究系列（フランス語論文演習、仏和通訳演習を除く）、フランス文化研究系列。
 - (b) 専門基礎フランス語A-1・2、C-1・2の単位をすべて修得した場合、次の科目を合計16単位まで履修することができる：特修フランス語Ⅰ・Ⅱ、フランス文学研究1～7、文獻演習A、フランス語学研究系列、フランス文化研究系列。
 - (c) 専門基礎フランス語A-1・2のみ、あるいは専門基礎フランス語A-1・2に加えて専門基礎フランス語B-1またはB-2のいずれか、あるいは専門基礎フランス語C-1またはC-2のいずれかの単位のみを修得した場合、次の科目を合計10単位まで履修することができる：フランス文学研究1～7、フランス文化研究系列。
- (8) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (9) 学科選択科目は、①選択必修科目からの過剰単位②フランス文学科「開講科目担当表」所載の他学科学目③フランス語学科開講科目（そのうちの他学科開講科目を除く）④他学部他学科学目（外国語科目を除く。実習を除く課程科目、国際教養学部サマーセッション科目を含む）で充当することができる。ただし、④で充当できるのは20単位までである。
- (10) 卒業論文演習A・Bを履修するためには、原則として前年度までに専門基礎フランス語B-1・2、C-1・2および特修フランス語Ⅰ・Ⅱを修得していなければならない。ただし、前年度までに特修フランス語Ⅰ・Ⅱが未履修でも、専門基礎フランス語B-1・2、C-1・2をすべて修得済みの場合は、履修することができる。
- (11) 卒業論文演習A・Bは必修科目であるが、卒業論文と同じく、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。
 - (a) 卒業論文を履修中止する場合は、原則として卒業論文演習A・Bも同時に履修中止する。ただし、特別な事情がある場合は卒業論文演習A・Bのみ履修を継続することも認める。
 - (b) 卒業論文を履修中止せず、卒業論文演習A・Bのみ履修中止することは認めない。
- (12) 卒業論文演習A・Bの単位を修得していない、または修得の見込みのない者は、卒業論文を提出することはできない。
- (13) 既習者には別途カリキュラムが設けられているので、詳細は学科事務室で確認すること。
- (14) 履修上の注意を守らずに履修登録をした場合は、履修中止を求める。

② その他

- (1) フランス文学科「開講科目担当表」の備考欄に＋印のついた科目は、二度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入することができる。ただし、他学科開講科目については、開講元の規定に従う。
- (2) 4年次生は、授業担当教員および専攻主任の許可を得て、大学院文学研究科フランス文学専攻の授業科目を履修することができる。履修した授業科目は、大学院進学後、定められた単位数の範囲内で、入学前既習得単位として認定される。ただし、学部卒業に必要な単位としては認められないので注意すること。

学部
共通

哲

史

国

文

英

文

ド
イ
ツ
ッ

フ
ラ
ン
ス
文

新

聞

③ 卒業論文について

- (1) 他の科目同様に履修登録しなければならない。
- (2) 原則として「卒業論文Ⅰ」(1単位)は春学期に、「卒業論文Ⅱ」(3単位)は秋学期に履修する。「卒業論文Ⅱ」を履修するためには、「卒業論文Ⅰ」の単位を修得していなければならない。ただし、留学から戻った学生が当該年度内での卒業を希望する場合など特別な事情のある場合は、学科長の許可により、2科目の同時履修が認められることがある。
- (3) 「卒業論文Ⅰ」の評価には、P(合格)、X(不合格)を使用する。
- (4) 4年次生の学科ガイダンスの時に、卒業論文を執筆する者はそのテーマを提出しなくてはならない。このガイダンスにおいて、諸注意事項等が説明される。
- (5) 装丁について
 - ア 規格 A4判横書
 - イ 綴じ方 黒表紙
 - ウ ワープロの使用可
- (6) 提出要領は下記のとおりである。
 - ア 期間 12月7日(月)～12月11日(金)
 - イ 場所 学事センター窓口
 - ウ 時間 9:30～11:30, 12:30～17:00
- (7) 卒業論文は必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止(W)を認める。

④ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注2) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

⑤ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、p.26を参照すること。

分野名(アルファベット)	分野名(英語)	分野名(日本語)
FCL	French Culture	フランス文化
FGP	French Graduate Project	卒業論文・演習
FLG	French Language	フランス語
FLT	French Literature	フランス文学

⑥ 文学部横断型人文学プログラムについて

文学部は、「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」、p.208を参照すること。

14年次生

① 学科科目について

- (1) 専門基礎フランス語A-1・2は、1年次に履修しなければならない。また専門基礎フランス語B-1・2、C-1・2は2年次に履修しなければならない。なお、専門基礎フランス語A-1・2については会話のクラスをA、B、Cの3クラスに分け、文法のクラスをX、Yの2クラスに分けて行く。クラス分けについては学科の指示に従うこと。
- (2) 専門基礎フランス語A-1の単位を修得していなければ、専門基礎フランス語A-2を履修することはできない。
- (3) 前年度までに専門基礎フランス語A-1・2の単位を修得していなければ、専門基礎フランス語B-1、C-1を履修することはできない。
- (4) 前年度までに専門基礎フランス語A-1・2および専門基礎フランス語C-1・2の単位をすべて修得していなければ、特修フランス語Ⅰ・Ⅱを履修することはできない。
- (5) 専門基礎フランス語A-1・2、B-1・2、C-1・2および特修フランス語Ⅰ・Ⅱは、指定されたクラスを続けて受講すること。原則として秋学期からのクラス変更は認めない。どうしても変更したい理由がある場合は、必ず学科長に申し出て許可を得ること。
- (6) 選択必修科目24単位は、「歴史と文学」または「現代のフランス」から4単位、フランス文学研究Ⅰa～Ⅴbから4単位、文献演習Aから4単位、文献演習Bから6単位、語学研究系列から4単位、フランス文化研究系列から2単位を履修すること。
- (7) 2年次までに専門基礎フランス語A・B・Cの単位をすべて修得していない場合、履修年次が3・4年生に指定されている選択必修科目については、以下の範囲でのみ履修することができる。
 - (a) 専門基礎フランス語A-1・2、B-1・2の単位をすべて修得した場合、次の科目を合計16単位まで履修することができる：フランス文学研究Ⅰa～Ⅴb、文献演習B、フランス語学研究系列（フランス語論文演習、仏和通訳演習を除く）、フランス文化研究系列。
 - (b) 専門基礎フランス語A-1・2、C-1・2の単位をすべて修得した場合、次の科目を合計16単位まで履修することができる：特修フランス語Ⅰ・Ⅱ、フランス文学研究Ⅰa～Ⅴb、文献演習A、フランス語学研究系列、フランス文化研究系列。
 - (c) 専門基礎フランス語A-1・2のみ、あるいは専門基礎フランス語A-1・2に加えて専門基礎フランス語B-1またはB-2のいずれか、あるいは専門基礎フランス語C-1またはC-2のいずれかの単位のみを修得した場合、次の科目を合計10単位まで履修することができる：フランス文学研究Ⅰa～Ⅴb、フランス文化研究系列。
- (8) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (9) 学科選択科目は、①選択必修科目からの過剰単位②フランス文学科「開講科目担当表」所載の他学科科目③フランス語学科開講科目（そのうちの他学科開講科目を除く）④他学部他学科科目（外国語科目を除く。実習を除く課程科目、国際教養学部サマーセッション科目を含む）で充当することができる。ただし、④で充当できるのは20単位までである。
- (10) 卒業論文演習A・Bを履修するためには、原則として前年度までに専門基礎フランス語B-1・2、C-1・2および特修フランス語Ⅰ・Ⅱを修得していなければならない。ただし、前年度までに特修フランス語Ⅰ・Ⅱが未履修でも、専門基礎フランス語B-1・2、C-1・2をすべて修得済みの場合は、履修することができる。
- (11) 卒業論文演習A・Bは必修科目であるが、卒業論文と同じく、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。
 - (a) 卒業論文を履修中止する場合は、原則として卒業論文演習A・Bも同時に履修中止する。ただし、特別な事情がある場合は卒業論文演習A・Bのみ履修を継続することも認める。
 - (b) 卒業論文を履修中止せず、卒業論文演習A・Bのみ履修中止することは認めない。
- (12) 卒業論文演習A・Bの単位を修得していない、または修得の見込みのない者は、卒業論文を提出することはできない。
- (13) 既習者には別途カリキュラムが設けられているので、詳細は学科事務室で確認すること。
- (14) 履修上の注意を守らずに履修登録をした場合は、履修中止を求める。

② その他

- (1) フランス文学科「開講科目担当表」の備考欄に+印のついた科目は、二度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入することができる。ただし、他学科開講科目については、開講元の規定に従う。
- (2) 4年次生は、授業担当教員および専攻主任の許可を得て、大学院文学研究科フランス文学専攻の授業科目を履修することができる。履修した授業科目は、大学院進学後、定められた単位数の範囲内で、入学前既習得単位として認定される。ただし、学部卒業に必要な単位としては認められないので注意すること。

③ 卒業論文について

- (1) 他の科目同様に履修登録しなければならない。

学部
共通

哲

史

国

文

英

文

ド
イ
ツ
文

フ
ラ
ン
ス
文

新

聞

- (2) 2015年度より、「卒業論文」は通年科目からsemester制に変更した。原則として「卒業論文Ⅰ」(1単位)は春学期に、「卒業論文Ⅱ」(3単位)は秋学期に履修する。「卒業論文Ⅱ」を履修するためには、「卒業論文Ⅰ」の単位を修得していなければならない。ただし、留学から戻った学生が当該年度内での卒業を希望する場合など特別な事情のある場合は、学科長の許可により、2科目の同時履修が認められることがある。
- (3) 「卒業論文Ⅰ」の評価には、P(合格)、X(不合格)を使用する。
- (4) 4年次生の学科ガイダンスの時に、卒業論文を執筆する者はそのテーマを提出しなくてはならない。このガイダンスにおいて、諸注意事項等が説明される。
- (5) 装丁について
 ア 規格 A4判横書
 イ 綴じ方 黒表紙
 ウ ワープロの使用可
- (6) 提出要領は下記のとおりである。
 ア 期間 12月7日(月)～12月11日(金)
 イ 場所 学事センター窓口
 ウ 時間 9:30～11:30, 12:30～17:00
- (7) 卒業論文は必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止(W)を認める。

④ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 春学期・秋学期が履修登録単位数上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注2) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

⑤ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、p.26を参照すること。

分野名(アルファベット)	分野名(英語)	分野名(日本語)
FCL	French Culture	フランス文化
FGP	French Graduate Project	卒業論文・演習
FLG	French Language	フランス語
FLT	French Literature	フランス文学

⑥ 学部横断プログラムについて

15年度より、「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」, p.211を参照すること。

4. 開講科目担当表

15年次生

学科科目（必修科目）・・・44単位

履修度	科目コード	ナンパリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	240605	FLG101	専門基礎フランス語A-1	6			1		
					春	*西川 葉 澄		Aクラス	
					春	*猪口 好彦		Bクラス	
					春	*猪口 好彦		Cクラス	
					春	*VANSINTEJAN Catherine		Aクラス	
					春	*VANSINTEJAN Catherine		Bクラス	
					春	*HEURÉ Peggy		Cクラス	
					春	PEYRON Bruno		Aクラス	
					春	SCHWARTZ-ARENALES Laure		Bクラス	
					春	*HIRSCHAUER Armelle		Cクラス	
					春	赤羽 研三		Xクラス	
					春	永井 敦子		Yクラス	
	240606	FLG102	専門基礎フランス語A-2	6				1	
						秋	*西川 葉 澄		Aクラス
						秋	*猪口 好彦		Bクラス
						秋	*猪口 好彦		Cクラス
						秋	*VANSINTEJAN Catherine		Aクラス
						秋	*VANSINTEJAN Catherine		Bクラス
						秋	*HEURÉ Peggy		Cクラス
						秋	PEYRON Bruno		Aクラス
						秋	SCHWARTZ-ARENALES Laure		Bクラス
						秋	*HIRSCHAUER Armelle		Cクラス
						秋	赤羽 研三		Xクラス
						秋	永井 敦子		Yクラス
	240702	FLG201	専門基礎フランス語B-1	3				2	
						春	*山上 昌子		Aクラス
						春	*山上 昌子		Bクラス
						春	澤田 肇		Aクラス
						春	吉村 和明		Bクラス
	240703	FLG202	専門基礎フランス語B-2	3				2	
						秋	*山上 昌子		Aクラス
						秋	*山上 昌子		Bクラス
						秋	吉村 和明		Aクラス
					秋	澤田 肇		Bクラス	
240802	FLG211	専門基礎フランス語C-1	3				2		
					春	DESPREZ Michaël		Aクラス	
					春	DESPREZ Michaël		Bクラス	
					春	PEYRON Bruno		Aクラス	
					春	SCHWARTZ-ARENALES Laure		Bクラス	
240803	FLG212	専門基礎フランス語C-2	3				2		
					秋	DESPREZ Michaël		Aクラス	
					秋	DESPREZ Michaël		Bクラス	
					秋	PEYRON Bruno		Aクラス	
					秋	SCHWARTZ-ARENALES Laure		Bクラス	
240113	FLG301	特修フランス語 I	2	春	PEYRON Bruno		3	Aクラス	
		特修フランス語 I		春	SCHWARTZ-ARENALES Laure			Bクラス	
		特修フランス語 I		春	DESPREZ Michaël			Cクラス	

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	240114	FLG302	特修フランス語Ⅱ	2	秋	PEYRON Bruno	3	Aクラス
			特修フランス語Ⅱ		秋	SCHWARTZ-ARENALES Laure		Bクラス
			特修フランス語Ⅱ		秋	DESPREZ Michaël		Cクラス
	240111	FLT101	フランス文学史A	2	春	*柴田 恵美	1	
	240112	FLT102	フランス文学史B	2	秋	吉村 和明	1	
	240120	FLT201	フランス文学研究入門A	2	春	澤田 肇	2	
	240121	FLT202	フランス文学研究入門B	2	秋	永井 敦子	2	
	240102	FGP401	卒業論文演習A	2	秋	フランス文学科教員	4	
	240103	FGP402	卒業論文演習B	2	秋	フランス文学科教員	4	
	240104	FGP412	卒業論文Ⅰ	1	春	フランス文学科教員	4	旧「卒業論文」
	240104	FGP412	卒業論文Ⅰ	1	秋	フランス文学科教員	4	旧「卒業論文」
	240105	FGP413	卒業論文Ⅱ	3	春	フランス文学科教員	4	旧「卒業論文」
240105	FGP413	卒業論文Ⅱ	3	秋	フランス文学科教員	4	旧「卒業論文」	

学科科目（選択必修科目）・・・22単位

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目		FCL211	フランスの歴史と文化	2	休講		2	2016年度開講	
		FCL212	現代のフランス	2	休講		2	2016年度開講	
	フランス文学研究系列		FLT311	フランス文学研究 1	2	休講		3・4	+2017年度開講
			FLT312	フランス文学研究 2	2	休講		3・4	+2017年度開講
			FLT313	フランス文学研究 3	2	休講		3・4	+2017年度開講
			FLT314	フランス文学研究 4	2	休講		3・4	+2017年度開講
			FLT315	フランス文学研究 5	2	休講		3・4	+2017年度開講
			FLT316	フランス文学研究 6	2	休講		3・4	+2017年度開講
			FLT317	フランス文学研究 7	2	休講		3・4	+2017年度開講
		240501	FLT321	文献演習A1	2	春	PEYRON Bruno	3・4	+ [38名]
		240502	FLT322	文献演習A2	2	秋	PEYRON Bruno	3・4	+
		240503	FLT323	文献演習A3	2	春	SCHWARTZ-ARENALES Laure	3・4	+
		240504	FLT324	文献演習A4	2	秋	SCHWARTZ-ARENALES Laure	3・4	+
		240505	FLT325	文献演習A5	2	春	DESPREZ Michaël	3・4	+
		240506	FLT326	文献演習A6	2	秋	DESPREZ Michaël	3・4	+
		240507	FLT327	文献演習A7	2	春	*BERNARD-MIRTEL Laurence	3・4	+
		240508	FLT328	文献演習A8	2	秋	*BERNARD-MIRTEL Laurence	3・4	+
		240521	FLT331	文献演習B1	2	休講	赤羽 研三	3・4	+
		240522	FLT332	文献演習B2	2	休講	赤羽 研三	3・4	+
		240523	FLT333	文献演習B3	2	春	澤田 肇	3・4	+
	240524	FLT334	文献演習B4	2	秋	澤田 肇	3・4	+	
	240525	FLT335	文献演習B5	2	春	吉村 和明	3・4	+	
	240526	FLT336	文献演習B6	2	秋	吉村 和明	3・4	+	
	240527	FLT337	文献演習B7	2	休講	小倉 博孝	3・4	+	
	240528	FLT338	文献演習B8	2	休講	小倉 博孝	3・4	+	
	240529	FLT339	文献演習B9	2	春	永井 敦子	3・4	+	
240530	FLT340	文献演習B10	2	秋	永井 敦子	3・4	+		
240531	FLT341	文献演習B11	2	春	*月村 辰雄	3・4	+		
240532	FLT342	文献演習B12	2	秋	*柴田 恵美	3・4	+		

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	フランス語学研究系列	247503	FLG311	フランス語学概説	2	春	赤羽 研三	3・4	
		247210	FLG312	和仏翻訳演習Ⅰ	2	春	*GROISARD Jocelyn	3・4	+
		247211	FLG313	和仏翻訳演習Ⅱ	2	秋	*GROISARD Jocelyn	3・4	+
		249407	FLG319	フランス語論文演習	2	春	DESPREZ Michaël	3・4	
		249503	FLG314	実用フランス語演習	2	秋	澤田 肇	3・4	+ [40名]
		247414	FLG315	英仏翻訳演習Ⅰ	2	春	DESPREZ Michaël	3・4	+
		247415	FLG316	英仏翻訳演習Ⅱ	2	秋	DESPREZ Michaël	3・4	+
		247305	FLG317	仏和通訳演習Ⅰ	2	春	*岡本 和子	3・4	+ [35名]
		247306	FLG318	仏和通訳演習Ⅱ	2	秋	*岡本 和子	3・4	+ [35名]
		フランス文化研究系列	247720	FCL301	フランス美術論Ⅰ	2	春	吉村 和明	2～4
	247721		FCL302	フランス美術論Ⅱ	2	休講	吉村 和明	2～4	隔年開講 [120名]
	247731		FCL303	舞台芸術論	2	秋	澤田 肇	2～4	隔年開講 [100名]
	247705		FCL304	フランス映画論Ⅰ	2	春	*兼子 正勝	2～4	[80名]
	247706		FCL305	フランス映画論Ⅱ	2	秋	*兼子 正勝	2～4	[80名]
	247710		FCL306	フランス現代思想論	2	休講	赤羽 研三	3・4	隔年開講
	247711		FCL307	現代フランス社会論	2	秋	*久邇 良子	3・4	
	548324		FUP341	政治と宗教1	2	休講	伊達 聖伸	3・4	(他) 外国語学部
	548325		FUP342	政治と宗教2	2	休講	伊達 聖伸	3・4	(他) 外国語学部
	547870		FUC341	フランス近代芸術の歴史と理論	2	春	*松浦 寿夫	3・4	(他) 外国語学部
	547871	FUP331	国際関係論A (フランスとEU)	2	春	*中村 雅治	2～4	(他) 外国語学部	
547872	FUP332	国際関係論B (フランスとEU)	2	秋	*中村 雅治	2～4	(他) 外国語学部		
970745	THE238	キリスト教の美術Ⅰ	2	春	*保坂 ひろみ	2～4	(他) 神学部, [60名]		
970746	THE239	キリスト教の美術Ⅱ	2	秋	*保坂 ひろみ	2～4	(他) 神学部, [60名]		

学科科目 (選択科目)・・・28単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	文学部共通専門科目	120001	HUM301	書物文化論	2	春	コーディネータ 長尾 直茂	2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120006	HUM302	翻訳文化論—文化交流・文化創造の基盤としてⅠ	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120007	HUM303	翻訳文化論—文化交流・文化創造の基盤としてⅡ	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120012	HUM306	ジャパノロジー・ゼミ<文化の交差>から捉えなおす列島文化	2	秋	コーディネータ 北條 勝貴	2～4	輪講, [30名] 教育イノベーション科目
		099404	GHL301	Inside the Kaleidoscope-19 th . Century European Culture	2	秋	POTTHAST Barbara	2～4	(他) 全学共通科目, 海外招聘客員教員担当科目, 英語による授業
	他学科開講科目	547342	FFE201	フランス語科教育法A	2	秋	*室井 幾世子	2～4	(他) フランス語学科
		547343	FFE301	フランス語科教育法B	2	春	原田 早苗	3・4	(他) フランス語学科
		547345	FFE302	フランス語科教育法C	2	秋	原田 早苗	3・4	(他) フランス語学科
		140341	EDU201	外国教育史Ⅰ	2	春	高祖 敏明	3・4	(他) 教育学科
		140351	EDU211	外国教育史Ⅱ	2	秋	高祖 敏明	3・4	(他) 教育学科
		169469	HST320	西洋史特講 (フランス史の諸問題)	2	秋	長井 伸仁	3・4	(他) 史学科
		174004	HST317	西洋美術史	2	休講	児嶋 由枝	2～4	(他) 史学科
		333610	JUR341	フランス法	4	春	滝澤 正	3・4	(他) 法学部, 隔年開講
		970712	THE332	キリスト教文学Ⅰ	2	春	片山 はるひ	2～4	(他) 神学部
		970713	THE333	キリスト教文学Ⅱ	2	秋	片山 はるひ	2～4	(他) 神学部
501359	FUL351	ヨーロッパ文学の翻案	2	秋	コーディネータ 小川 公代	2～4	+ (他) 英語学科, 教育イノベーション科目, 輪講, [100名]		

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新聞

履修度		科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	他学科開講科目			フランス語学科開講科目	フランス語学科開講科目担当表を参照				(他) フランス語学科
				外国語学部科目	研究コース開講科目のうち、フランス語学、フランス語圏関係科目。詳細は学科に確認すること。				(他) 外国語学部
選択科目	その他			文学部横断型人文学プログラム	「文学部横断型人文学プログラム」, p.208を参照すること				20単位まで選択科目に算入可
				他学部他学科科目（語学科目を除く）・課程科目（実習を除く）・国際教養学部サマーセッション科目（別途費用がかかる）	各開講科目担当表を参照				

既習者用フランス語

履修度		科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
		542507	FFG351	既習者用フランス語A-1	1	春	福 崎 裕 子	1~4	+ (他) フランス語学科
		542508	FFG352	既習者用フランス語A-2	1	秋	福 崎 裕 子	1~4	+ (他) フランス語学科
		542509	FFG356	既習者用フランス語B-1	1	春	TUCHAIS Simon	1~4	+ (他) フランス語学科
		542510	FFG357	既習者用フランス語B-2	1	秋	TUCHAIS Simon	1~4	+ (他) フランス語学科
		240603	FLG251	既習者用フランス語C-1	1	春	吉 村 和 明	1~4	+
		240604	FLG252	既習者用フランス語C-2	1	秋	永 井 敦 子	1~4	+

14年次生

学科科目（必修科目）・・・44単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	240605	FLG101	専門基礎フランス語A-1	6			1		
					春	*西川 葉 澄		Aクラス	
					春	*猪口 好彦		Bクラス	
					春	*猪口 好彦		Cクラス	
					春	*VANSINTEJAN Catherine		Aクラス	
					春	*VANSINTEJAN Catherine		Bクラス	
					春	*HEURÉ Peggy		Cクラス	
					春	PEYRON Bruno		Aクラス	
					春	SCHWARTZ-ARENALES Laure		Bクラス	
					春	*HIRSCHAUER Armelle		Cクラス	
					春	赤羽 研三		Xクラス	
					春	永井 敦子		Yクラス	
	240606	FLG102	専門基礎フランス語A-2	6				1	
					秋	*西川 葉 澄		Aクラス	
					秋	*猪口 好彦		Bクラス	
					秋	*猪口 好彦		Cクラス	
					秋	*VANSINTEJAN Catherine		Aクラス	
					秋	*VANSINTEJAN Catherine		Bクラス	
					秋	*HEURÉ Peggy		Cクラス	
					秋	PEYRON Bruno		Aクラス	
					秋	SCHWARTZ-ARENALES Laure		Bクラス	
					秋	*HIRSCHAUER Armelle		Cクラス	
					秋	赤羽 研三		Xクラス	
					秋	永井 敦子		Yクラス	
	240702	FLG201	専門基礎フランス語B-1	3				2	
					春	*山上 昌子		Aクラス	
					春	*山上 昌子		Bクラス	
					春	澤田 肇		Aクラス	
					春	吉村 和明		Bクラス	
	240703	FLG202	専門基礎フランス語B-2	3				2	
					秋	*山上 昌子		Aクラス	
					秋	*山上 昌子		Bクラス	
					秋	吉村 和明		Aクラス	
					秋	澤田 肇		Bクラス	
	240802	FLG211	専門基礎フランス語C-1	3				2	
					春	DESPREZ Michaël		Aクラス	
					春	DESPREZ Michaël		Bクラス	
					春	PEYRON Bruno		Aクラス	
					春	SCHWARTZ-ARENALES Laure		Bクラス	
	240803	FLG212	専門基礎フランス語C-2	3				2	
					秋	DESPREZ Michaël		Aクラス	
					秋	DESPREZ Michaël		Bクラス	
					秋	PEYRON Bruno		Aクラス	
					秋	SCHWARTZ-ARENALES Laure		Bクラス	
240113	FLG301	特修フランス語 I	2				3		
		特修フランス語 I		春	PEYRON Bruno		Aクラス		
		特修フランス語 I		春	SCHWARTZ-ARENALES Laure		Bクラス		
		特修フランス語 I		春	DESPREZ Michaël		Cクラス		

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	240114	FLG302	特修フランス語Ⅱ	2	秋	PEYRON Bruno	3	Aクラス
			特修フランス語Ⅱ		秋	SCHWARTZ-ARENALES Laure		Bクラス
			特修フランス語Ⅱ		秋	DESPREZ Michaël		Cクラス
	240111	FLT101	フランス文学史A	2	春	*柴田 恵美	1	
	240112	FLT102	フランス文学史B	2	秋	吉村 和明	1	
	240120	FLT201	フランス文学研究入門A	2	春	澤田 肇	2	
	240121	FLT202	フランス文学研究入門B	2	秋	永井 敦子	2	
	240102	FGP401	卒業論文演習A	2	秋	フランス文学科教員	4	
	240103	FGP402	卒業論文演習B	2	秋	フランス文学科教員	4	
	240104	FGP412	卒業論文Ⅰ	1	春	フランス文学科教員	4	
	240104	FGP412	卒業論文Ⅰ	1	秋	フランス文学科教員	4	
	240105	FGP413	卒業論文Ⅱ	3	春	フランス文学科教員	4	
	240105	FGP413	卒業論文Ⅱ	3	秋	フランス文学科教員	4	

学科科目（選択必修科目）・・・24単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	歴史と文学	240130	FCL201	歴史と文学Ⅰ	2	春	DESPREZ Michaël	2	
		240131	FCL202	歴史と文学Ⅱ	2	秋	DESPREZ Michaël	2	
		240140	FCL203	現代のフランスⅠ	2	春	*BERNARD-MIRTIL Laurence	2	[60名]
		240141	FCL204	現代のフランスⅡ	2	秋	*BERNARD-MIRTIL Laurence	2	[60名]
	フランス文学研究系列	240331	FLT301	フランス文学研究Ⅰa	2	休講		3・4	+
		240332	FLT302	フランス文学研究Ⅰb	2	秋	赤羽 研三	3・4	+
		240341	FLT303	フランス文学研究Ⅱa	2	春	永井 敦子	3・4	+
		240342	FLT304	フランス文学研究Ⅱb	2	秋	吉村 和明	3・4	+
		240304	FLT305	フランス文学研究Ⅲa	2	春	*福田 美雪	3・4	+
		240305	FLT306	フランス文学研究Ⅲb	2	休講		3・4	+
		240351	FLT307	フランス文学研究Ⅳa	2	春	澤田 肇	3・4	+
		240352	FLT308	フランス文学研究Ⅳb	2	休講	小倉 博孝	3・4	+
		240501	FLT321	文献演習A1	2	春	PEYRON Bruno	3・4	+[38名]
		240502	FLT322	文献演習A2	2	秋	PEYRON Bruno	3・4	+
		240503	FLT323	文献演習A3	2	春	SCHWARTZ-ARENALES Laure	3・4	+
		240504	FLT324	文献演習A4	2	秋	SCHWARTZ-ARENALES Laure	3・4	+
		240505	FLT325	文献演習A5	2	春	DESPREZ Michaël	3・4	+
		240506	FLT326	文献演習A6	2	秋	DESPREZ Michaël	3・4	+
		240507	FLT327	文献演習A7	2	春	*BERNARD-MIRTIL Laurence	3・4	+
		240508	FLT328	文献演習A8	2	秋	*BERNARD-MIRTIL Laurence	3・4	+
		240521	FLT331	文献演習B1	2	休講	赤羽 研三	3・4	+
		240522	FLT332	文献演習B2	2	休講	赤羽 研三	3・4	+
		240523	FLT333	文献演習B3	2	春	澤田 肇	3・4	+
		240524	FLT334	文献演習B4	2	秋	澤田 肇	3・4	+
		240525	FLT335	文献演習B5	2	春	吉村 和明	3・4	+
		240526	FLT336	文献演習B6	2	秋	吉村 和明	3・4	+
		240527	FLT337	文献演習B7	2	休講	小倉 博孝	3・4	+
		240528	FLT338	文献演習B8	2	休講	小倉 博孝	3・4	+
		240529	FLT339	文献演習B9	2	春	永井 敦子	3・4	+
		240530	FLT340	文献演習B10	2	秋	永井 敦子	3・4	+
		240531	FLT341	文献演習B11	2	春	*月村 辰雄	3・4	+
		240532	FLT342	文献演習B12	2	秋	*柴田 恵美	3・4	+

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	フランス語学研究系列	247503	FLG311	フランス語学概説	2	春	赤羽 研三	3・4	
		247210	FLG312	和仏翻訳演習Ⅰ	2	春	*GROISARD Jocelyn	3・4	+
		247211	FLG313	和仏翻訳演習Ⅱ	2	秋	*GROISARD Jocelyn	3・4	+
		249407	FLG319	フランス語論文演習	2	春	DESPREZ Michaël	3・4	
		249503	FLG314	実用フランス語演習	2	秋	澤田 肇	3・4	+ [40名]
		247414	FLG315	英仏翻訳演習Ⅰ	2	春	DESPREZ Michaël	3・4	+
		247415	FLG316	英仏翻訳演習Ⅱ	2	秋	DESPREZ Michaël	3・4	+
		247305	FLG317	仏和通訳演習Ⅰ	2	春	*岡本 和子	3・4	+ [35名]
		247306	FLG318	仏和通訳演習Ⅱ	2	秋	*岡本 和子	3・4	+ [35名]
	フランス文化研究系列	247720	FCL301	フランス美術論Ⅰ	2	春	吉村 和明	2～4	隔年開講 [120名]
		247721	FCL302	フランス美術論Ⅱ	2	休講	吉村 和明	2～4	隔年開講 [120名]
		247731	FCL303	舞台芸術論	2	秋	澤田 肇	2～4	隔年開講 [100名]
		247705	FCL304	フランス映画論Ⅰ	2	春	*兼子 正勝	2～4	[80名]
		247706	FCL305	フランス映画論Ⅱ	2	秋	*兼子 正勝	2～4	[80名]
		247710	FCL306	フランス現代思想論	2	休講	赤羽 研三	3・4	隔年開講
		247711	FCL307	現代フランス社会論	2	秋	*久邇 良子	3・4	
		548324	FUP341	政治と宗教1	2	休講	伊達 聖伸	3・4	(他) *外国語学部
		548325	FUP342	政治と宗教2	2	休講	伊達 聖伸	3・4	(他) *外国語学部
フランス文化研究系列	547870	FUC341	フランス近代芸術の歴史と理論	2	春	*松浦 寿夫	3・4	(他) *外国語学部	
	547871	FUP331	国際関係論A (フランスとEU)	2	春	*中村 雅治	2～4	(他) *外国語学部	
	547872	FUP332	国際関係論B (フランスとEU)	2	秋	*中村 雅治	2～4	(他) *外国語学部	
	970745	THE238	キリスト教の美術Ⅰ	2	春	*保坂 ひろみ	2～4	(他) 神学部, [60名]	
	970746	THE239	キリスト教の美術Ⅱ	2	秋	*保坂 ひろみ	2～4	(他) 神学部, [60名]	

学科科目 (選択科目) ・ ・ ・ 28単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	文学部共通専門科目	120001	HUM301	書物文化論	2	春	コーディネータ 長尾 直茂	2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120006	HUM302	翻訳文化論—文化交流・文化創造の基盤としてⅠ	2	春		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120007	HUM303	翻訳文化論—文化交流・文化創造の基盤としてⅡ	2	秋		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120012	HUM306	ジャパノロジー・ゼミ<文化の交差>から捉えなおす列島文化	2	秋	コーディネータ 北條 勝貴	2～4	輪講, [30名] 教育イノベーション科目
	他学科開講科目	547342	FFE201	フランス語科教育法A	2	秋	*室井 幾世子	2～4	(他) フランス語学科
		547343	FFE301	フランス語科教育法B	2	春	原田 早苗	3・4	(他) フランス語学科
		547345	FFE302	フランス語科教育法C	2	秋	原田 早苗	3・4	(他) フランス語学科
		140341	EDU201	外国教育史Ⅰ	2	春	高祖 敏明	3・4	(他) 教育学科
		140351	EDU211	外国教育史Ⅱ	2	秋	高祖 敏明	3・4	(他) 教育学科
		169469	HST320	西洋史特講 (フランス史の諸問題)	2	秋	長井 伸仁	3・4	(他) 史学科
		174004	HST317	西洋美術史	2	休講	児嶋 由枝	2～4	(他) 史学科
		333610	JUR341	フランス法	4	春	滝澤 正	3・4	(他) 法学部, 隔年開講
		970712	THE332	キリスト教文学Ⅰ	2	春	片山 はるひ	2～4	(他) 神学部
		970713	THE333	キリスト教文学Ⅱ	2	秋	片山 はるひ	2～4	(他) 神学部
501359		ヨーロッパ文学の翻案	2	秋	コーディネータ 小川 公代	2～4	+ (他) 英語学科, 教育イノベーション科目, 輪講, [100名]		
		フランス語学科開講科目			フランス語学科開講科目担当表を参照		(他) フランス語学科		
		外国語学部科目			研究コース開講科目のうち, フランス語学, フランス語圏関係科目。詳細は学科に確認すること。		(他) 外国語学部		

履修度		科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	その他			文学部横断型人文学プログラム			「文学部横断型人文学プログラム」, p.211を参照すること		20単位まで選択科目に算入可
				他学部他学科科目（語学科目を除く）・課程科目（実習を除く）・国際教養学部サマーセッション科目（別途費用がかかる）			各開講科目担当表を参照		

既習者用フランス語

履修度		科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
		542507	FFG351	既習者用フランス語A-1	1	春	福 崎 裕 子	1～4	+ (他) フランス語学科
		542508	FFG352	既習者用フランス語A-2	1	秋	福 崎 裕 子	1～4	+ (他) フランス語学科
		542509	FFG356	既習者用フランス語B-1	1	春	TUCHAIS Simon	1～4	+ (他) フランス語学科
		542510	FFG357	既習者用フランス語B-2	1	秋	TUCHAIS Simon	1～4	+ (他) フランス語学科
		240603	FLG251	既習者用フランス語C-1	1	春	吉 村 和 明	1～4	+
		240604	FLG252	既習者用フランス語C-2	1	秋	永 井 敦 子	1～4	+

新聞学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

14年次生以降

全学共通科目	26単位	{	必修	2単位 [体育2単位]
			選択必修	4単位 [キリスト教人間学]
			選択	20単位 (高学年向け教養科目2単位含む)
語学科目	4単位		必修	4単位
学科科目	94単位	{	語学科目 (選択必修)	8単位
			学科専門科目 (必修42単位，選択必修16単位，選択28単位)	
合計	124単位			

学部
共通

哲

史

国

文

英

文

ド
イ
ツ
文

フ
ラ
ン
ス
文

新

聞

2. 標準配当表

14年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※ 学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						
						高学年向け教養科目		2

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	語学科目 選択必修 (8単位)	英語以外の指定された同一言語(注1)			8				
	必修 (42単位)	コミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅰ(新聞) 演習Ⅰ(放送)	各2 2 2	時事問題研究Ⅰ・Ⅱ ジャーナリズム史Ⅰ・Ⅱ 国際コミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅱ	各2 各2 各2 2	人間行動とマス・メディアⅠ・Ⅱ マス・メディア論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅲ	各2 各2 2	マスコミ倫理法制論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅳ 卒業論文	各2 2 4
	選択必修 (16単位)		学科科目 A群 学科科目 B群					4 4	
						学科科目 C群Ⅰ C群Ⅱ		4 4	
	選択 (28単位)	学科科目D群の一部			学科科目 A～D群			28	
		他学部・他学科の学科科目(語学科目を除く), 実習を除く課程科目(科目コード620000番台), 全学共通科目(必修科目・保健体育系実技科目 およびスポーツコースを除く)は12単位まで選 択科目として卒業に要する単位に充当するこ とができる。							

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、履修要覧 p.134 を参照。

3. 履修上の注意

① 学科科目について

- (1) 必修科目の各「Ⅱ」の履修には、同一科目名の「Ⅰ」を履修していることが必要。
- (2) それぞれの科目の履修できる年次については、開講科目担当表の「年次」を参照すること。この「年次」に満たない場合は、他学部他学科生だけでなく新聞学科生についても履修できないので注意すること。
- (3) 年次指定の必修科目の履修について、交換留学等、特別な事情がある場合は、当該科目の担当教員、学科長と相談のこと。
- (4) 学科科目のA群はマス・メディアについての各論、B群は外国ジャーナリズムに関する科目、C群は時事問題・報道英語関係の科目、D群はその他の科目である。
- (5) 選択必修16単位は、学科科目A群～C群Ⅰ・Ⅱの各群で、それぞれ最低4単位を履修すること。
- (6) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (7) 他学部・他学科の学科科目（語学科目を除く）、実習を除く課程科目（科目コード620000番台）は、12単位まで選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。なお、科目は演習担当教員と相談のうえ、選定する。
- (8) 全学共通科目の内、必修科目・保健体育系実技科目およびスポーツコースを除く選択科目の中から12単位まで学科科目の選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。
- (9) 上記（7）および（8）については、両方を合わせて合計12単位までしか卒業単位に認められないので、注意すること。
- (10) 「映画論Ⅰ、Ⅱ」は、原則として隔年開講科目とする。

② 語学科目について

- (1) 語学科目必修としてACADEMIC COMMUNICATION 4単位を履修しなければならない。
- (2) 語学科目選択必修については、英語以外の指定された同一言語を8単位履修しなければならない。語学科目の履修上の注意については、要覧p.134を参照のこと。

③ その他

- (1) 学科科目A群～D群の各科目は下記のとおりである。

学科科目	科目名	単位数	学科科目	科目名	単位数
A群	新聞論Ⅰ・Ⅱ	各2	D群	論文作法Ⅰa・Ⅰb	各2
	放送論Ⅰ・Ⅱ	各2		論文作法Ⅱ	2
	出版論Ⅰ・Ⅱ	各2		論文作法Ⅲ	2
	映画論Ⅰ・Ⅱ	各2		ジャーナリズム特殊Ⅰ	2
B群	外国ジャーナリズムⅠa・Ⅰb	各2		ジャーナリズム特殊Ⅱ	2
	外国ジャーナリズムⅡa・Ⅱb	各2		ジャーナリズムの現在Ⅰ・Ⅱ	各2
	外国ジャーナリズムⅢa・Ⅲb	各2		テレビ制作Ⅰa・Ⅰb	各2
C群Ⅰ	時事問題研究特殊Ⅰa・Ⅰb(国内)	各2		テレビ制作Ⅱa・Ⅱb	各2
	時事問題研究特殊Ⅱa・Ⅱb(国際)	各2		メディアと社会Ⅰa・Ⅰb	各2
C群Ⅱ	報道英語Ⅰa・Ⅰb	各2		メディアと社会Ⅱa・Ⅱb	各2
	報道英語Ⅱa・Ⅱb	各2		メディアと社会Ⅲa・Ⅲb	各2
				メディアと文化Ⅰa・Ⅰb	各2
				メディアと文化Ⅱa・Ⅱb	各2
				メディアと文化Ⅲa・Ⅲb	各2
		メディアと文化Ⅳa・Ⅳb		各2	

- (2) 下記の科目は実習費が必要である。登録締切日までに所定の額を納入のこと。

演習Ⅰ（放送）
テレビ制作Ⅰa、Ⅰb
テレビ制作Ⅱa、Ⅱb

④ 卒業論文について

- (1) 卒業年度の春学期に「卒業論文a」を、同じ年度の秋学期に「卒業論文b」を履修する。他の科目と同様にLoyolaで履修登録しなければならない。
- (2) 卒論テーマは4月の演習時まで決めて演習担当教員に提出する。製本は各自が行う。なお、2015年1月下旬に卒論面接を実施する。詳しい内容は4月上旬の学科ガイダンスで説明する。
- (3) 装丁について
 - ア 規格A4判横書、原則としてワープロ使用のこと。
 - イ 綴じ方：製本
 - ウ 1部コピーをとり、表紙にタイトル、氏名等必要事項明記の上、同一期限内に新聞学科事務室（7号館11F）まで提出すること。
- (4) 提出要領は下記のとおりである。
 - ア 期間 12月7日（月）～12月11日（金）
 - イ 場所 学事センター窓口
 - ウ 時間 9：30～11：30、12：30～17：00
- (5) 卒業論文a・bは必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。
- (6) 【14年次生】カリキュラムの変更に伴う、新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について
新旧科目の対応と履修単位の読み替えは、以下の表により、対応する科目は、同一科目とみなす。同内容の科目の重複履修は認められない。

2014年度以前の開講科目	2015年度以降の開講科目
卒業論文（4単位）	卒業論文a（2単位） 卒業論文b（2単位）

- (7) 「卒業論文a」の評価にはP（合格）・X（不合格）を使用する。

⑤ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

- (注1) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回することは出来ない。
- (注2) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

⑥ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、p.26を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
JRN	JOURNALISM	ジャーナリズム

⑦ 文学部横断型人文学プログラムについて

15年度より、「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」、p.208を参照すること。

4. 開講科目担当表

学科科目（必修科目）・・・42単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	260108	JRN111	コミュニケーション論Ⅰ	2	春	渡 邊 久 哲	1	新聞学科生のみ履修可
	260109	JRN112	コミュニケーション論Ⅱ	2	秋	コ) 音 好 宏	1	輪講, 新聞学科生のみ履修可
	268406	JRN211	ジャーナリズム史Ⅰ	2	春	鈴 木 雄 雅	2	
	268407	JRN212	ジャーナリズム史Ⅱ	2	秋	鈴 木 雄 雅	2	
	260309	JRN231	時事問題研究Ⅰ	2	春	小此木 潔	2	[100名] (注1) 新聞学科生優先
	260310	JRN232	時事問題研究Ⅱ	2	秋	小此木 潔	2	[100名] (注1) 新聞学科生優先
	267511	JRN221	国際コミュニケーション論Ⅰ	2	春	阿 部 る り	2	[100名] (注1) 新聞学科生優先
	267512	JRN222	国際コミュニケーション論Ⅱ	2	秋	阿 部 る り	2	[100名] (注1) 新聞学科生優先
	267107	JRN311	人間行動とマス・メディアⅠ	2	春	音 好 宏	3	
	267108	JRN312	人間行動とマス・メディアⅡ	2	秋	渡 邊 久 哲	3	[110名] (注1) 新聞学科生優先
	267308	JRN313	マス・メディア論Ⅰ	2	春	阿 部 る り	3	[100名] (注1) 新聞学科生優先
	267309	JRN314	マス・メディア論Ⅱ	2	秋	音 好 宏	3	
	260710	JRN411	マスコミ倫理法制論Ⅰ	2	春	田 島 泰 彦	4	
	260711	JRN412	マスコミ倫理法制論Ⅱ	2	秋	田 島 泰 彦	4	
	262112	JRN101	演習Ⅰ (新聞)	2	秋	柴 野 京 子	1	Aクラス, 新聞学科生のみ履修可
	262112	JRN101	演習Ⅰ (新聞)	2	春	柴 野 京 子	1	Bクラス, 新聞学科生のみ履修可
	262112	JRN101	演習Ⅰ (新聞)	2	秋	柴 野 京 子	1	Cクラス, 新聞学科生のみ履修可
	262112	JRN101	演習Ⅰ (新聞)	2	春	柴 野 京 子	1	Dクラス, 新聞学科生のみ履修可
	262120	JRN101	演習Ⅰ (放送)	2	春	音 好 宏	1	Aクラス, 新聞学科生のみ履修可
	262120	JRN101	演習Ⅰ (放送)	2	秋	音 好 宏	1	Bクラス, 新聞学科生のみ履修可
	262120	JRN101	演習Ⅰ (放送)	2	春	音 好 宏	1	Cクラス, 新聞学科生のみ履修可
	262120	JRN101	演習Ⅰ (放送)	2	秋	音 好 宏	1	Dクラス, 新聞学科生のみ履修可
	262201	JRN201	演習Ⅱa	1	春	阿 部 る り	2	隔週で授業を行う
	262202	JRN201	演習Ⅱb	1	秋	阿 部 る り	2	
	262201	JRN201	演習Ⅱa	1	春	音 好 宏	2	
	262202	JRN201	演習Ⅱb	1	秋	音 好 宏	2	
	262201	JRN201	演習Ⅱa	1	春	田 島 泰 彦	2	
	262202	JRN201	演習Ⅱb	1	秋	田 島 泰 彦	2	
	262201	JRN201	演習Ⅱa	1	春	鈴 木 雄 雅	2	
	262202	JRN201	演習Ⅱb	1	秋	鈴 木 雄 雅	2	
	262201	JRN201	演習Ⅱa	1	春	碓 井 広 義	2	
	262202	JRN201	演習Ⅱb	1	秋	碓 井 広 義	2	
	262201	JRN201	演習Ⅱa	1	春	渡 邊 久 哲	2	
	262202	JRN201	演習Ⅱb	1	秋	渡 邊 久 哲	2	
	262201	JRN201	演習Ⅱa	1	春	柴 野 京 子	2	
	262202	JRN201	演習Ⅱb	1	秋	柴 野 京 子	2	
	262201	JRN201	演習Ⅱa	1	春	小此木 潔	2	
	262202	JRN201	演習Ⅱb	1	秋	小此木 潔	2	
	262301	JRN301	演習Ⅲa	1	春	音 好 宏	3	
	262302	JRN301	演習Ⅲb	1	秋	音 好 宏	3	
	262301	JRN301	演習Ⅲa	1	春	阿 部 る り	3	
	262302	JRN301	演習Ⅲb	1	秋	阿 部 る り	3	
262301	JRN301	演習Ⅲa	1	春	田 島 泰 彦	3		
262302	JRN301	演習Ⅲb	1	秋	田 島 泰 彦	3		
262301	JRN301	演習Ⅲa	1	春	鈴 木 雄 雅	3		
262302	JRN301	演習Ⅲb	1	秋	鈴 木 雄 雅	3		
262301	JRN301	演習Ⅲa	1	春	碓 井 広 義	3		
262302	JRN301	演習Ⅲb	1	秋	碓 井 広 義	3		
262301	JRN301	演習Ⅲa	1	春	渡 邊 久 哲	3		

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	262302	JRN301	演習Ⅲb	1	秋	渡邊久哲	3	隔週で授業を行う
	262301	JRN301	演習Ⅲa	1	春	柴野京子	3	
	262302	JRN301	演習Ⅲb	1	秋	柴野京子	3	
	262301	JRN301	演習Ⅲa	1	春	小此木 潔	3	
	262302	JRN301	演習Ⅲb	1	秋	小此木 潔	3	
	262401	JRN401	演習Ⅳa	1	春	阿部 るり	4	
	262402	JRN401	演習Ⅳb	1	秋	阿部 るり	4	
	262401	JRN401	演習Ⅳa	1	春	音 好宏	4	
	262402	JRN401	演習Ⅳb	1	秋	音 好宏	4	
	262401	JRN401	演習Ⅳa	1	春	田島 泰彦	4	
	262402	JRN401	演習Ⅳb	1	秋	田島 泰彦	4	
	262401	JRN401	演習Ⅳa	1	春	鈴木 雄雅	4	
	262402	JRN401	演習Ⅳb	1	秋	鈴木 雄雅	4	
	262401	JRN401	演習Ⅳa	1	春	碓井 広義	4	
	262402	JRN401	演習Ⅳb	1	秋	碓井 広義	4	
	262401	JRN401	演習Ⅳa	1	春	渡邊久哲	4	
	262402	JRN401	演習Ⅳb	1	秋	渡邊久哲	4	
	262401	JRN401	演習Ⅳa	1	春	柴野京子	4	
	262402	JRN401	演習Ⅳb	1	秋	柴野京子	4	
	262401	JRN401	演習Ⅳa	1	春	小此木 潔	4	
262402	JRN401	演習Ⅳb	1	秋	小此木 潔	4		
260801	JRN403	卒業論文a	2	春	新聞学科教員	4	旧「卒業論文」	
260802	JRN403	卒業論文b	2	秋	新聞学科教員	4		

語学科目選択必修・・・8単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
語学科目 選択必修			語学科目 (英語以外の同一言語)	8			1～4	履修上の注意については 要覧 p.289 を参照のこと。

学科科目（選択必修科目）・・・16単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目 A群	263005	JRN261	新聞論Ⅰ	2	春	小此木 潔	2～4	[100名] (注1) 新聞学科生優先
	263006	JRN262	新聞論Ⅱ	2	秋	小此木 潔	2～4	[100名] (注1) 新聞学科生優先
	263104	JRN263	放送論Ⅰ	2	春	渡邊久哲	2～4	[120名] (注1) 新聞学科生優先
	263105	JRN264	放送論Ⅱ	2	秋	音 好宏	2～4	
	263503	JRN265	出版論Ⅰ	2	春	柴野京子	2～4	[100名] (注1) 新聞学科生優先
	263504	JRN266	出版論Ⅱ	2	秋	柴野京子	2～4	[70名] (注1) 新聞学科生優先
	263204	JRN267	映画論Ⅰ	2	春	*佐伯 知紀	2～4	隔年開講 [95名] 新聞学科生優先
	263205	JRN268	映画論Ⅱ	2	秋	*佐伯 知紀	2～4	隔年開講 [95名] 新聞学科生優先
学科科目 B群	264304	JRN323	外国ジャーナリズムⅠa	2	秋	鈴木 雄雅	2～4	[105名] (注1) 新聞学科生優先
	264305	JRN324	外国ジャーナリズムⅠb	2	春	阿部 るり	2～4	[105名] (注1) 新聞学科生優先
	264306	JRN325	外国ジャーナリズムⅡa	2	春	鈴木 雄雅	2～4	[105名] (注1) 新聞学科生優先
	264307	JRN326	外国ジャーナリズムⅡb	2	秋	田島 泰彦	2～4	
	264402	JRN327	外国ジャーナリズムⅢa	2	秋	*我孫子 和夫	2～4	[100名] (注1) 新聞学科生優先
	264403	JRN328	外国ジャーナリズムⅢb	2	春	音 好宏	2～4	[105名] (注1) 新聞学科生優先

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	C群・I	263606	JRN331	時事問題研究特殊 I a (国内)	2	春	*浜田・平田・石川・岡崎	3・4	輪講, [60名] (注1) 新聞学科生優先
		263607	JRN332	時事問題研究特殊 I b (国内)	2	秋	*浜田・平田・石川・岡崎	3・4	輪講, [60名] (注1) 新聞学科生優先
		263707	JRN333	時事問題研究特殊 II a (国際)	2	春	*飯島 一孝	3・4	[100名] (注1) 新聞学科生優先
		263708	JRN334	時事問題研究特殊 II b (国際)	2	秋	*飯島 一孝	3・4	[100名] (注1) 新聞学科生優先
	C群・II	267908	JRN381	報道英語 I a	2	春	*SPOSATO William	3・4	[60名] (注1) 新聞学科生優先
		267909	JRN382	報道英語 I b	2	秋	*宮脇 英朗	3・4	[60名] (注1) 新聞学科生優先
		267913	JRN383	報道英語 II a	2	春	阿部 るり	3・4	[60名] (注1) 新聞学科生優先
		267914	JRN384	報道英語 II b	2	秋	阿部 るり	3・4	[60名] (注1) 新聞学科生優先

学科科目 (選択科目) ・ ・ ・ 28単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科科目D群	267604	JRN241	論文作法 I a	2	春	*浅見 雅男	2	[35名] (注1) 新聞学科生優先
		267605	JRN242	論文作法 I b	2	秋	*野澤 和弘	2	[35名] (注1) 新聞学科生優先
		267607	JRN341	論文作法 II	2	秋	*中村 智志	2・3	
		267608	JRN342	論文作法 III	2	休講	未定	2・3	
		267714	JRN251	テレビ制作 I a	2	春	碓井 広義	2~4	Aクラス
		267714	JRN251	テレビ制作 I a	2	春	碓井 広義	2~4	Bクラス
		267715	JRN252	テレビ制作 I b	2	秋	碓井 広義	2~4	Aクラス
		267715	JRN252	テレビ制作 I b	2	秋	碓井 広義	2~4	Bクラス
		267723	JRN351	テレビ制作 II a	2	春	碓井 広義	3・4	
		267724	JRN352	テレビ制作 II b	2	秋	碓井 広義	3・4	
		265111	JRN361	メディアと社会 I a (表現の自由と人権)	2	春	田島 泰彦	2~4	
		265112	JRN362	メディアと社会 I b (表現の自由と人権)	2	秋	田島 泰彦	2~4	
		265121	JRN363	メディアと社会 II a (ジャーナリズム論)	2	春	小此木 潔	2~4	[100名] (注1) 新聞学科生優先
		265122	JRN364	メディアと社会 II b (ジャーナリズム論)	2	秋	小此木 潔	2~4	[100名] (注1) 新聞学科生優先
		265131	JRN365	メディアと社会 III a (広告論)	2	春	*落藤・藤島	2~4	輪講, [150名] (注1) 新聞学科生優先
		265132	JRN366	メディアと社会 III b (広告論)	2	秋	*落藤・藤島	2~4	輪講, [150名] (注1) 新聞学科生優先
		265241	JRN371	メディアと文化 I a (表象文化論)	2	春	碓井 広義	2~4	[70名] (注1) 新聞学科生優先
		265242	JRN372	メディアと文化 I b (表象文化論)	2	秋	碓井 広義	2~4	[70名] (注1) 新聞学科生優先
		265221	JRN373	メディアと文化 II a (コミュニケーションと技術)	2	春	*山本博史	2~4	[70名] (注1) 新聞学科生優先
		265222	JRN374	メディアと文化 II b (コミュニケーションと技術)	2	秋	*山本博史	2~4	[70名] (注1) 新聞学科生優先
		265231	JRN375	メディアと文化 III a (マスコミ調査)	2	春	渡邊 久哲	2~4	[120名] (注1) 新聞学科生優先
		265232	JRN376	メディアと文化 III b (マスコミ調査)	2	秋	渡邊 久哲	2~4	[120名] (注1) 新聞学科生優先
		265251	JRN377	メディアと文化 IV a (大衆文化論)	2	春	柴野 京子	2~4	[100名] (注1) 新聞学科生優先
		265252	JRN378	メディアと文化 IV b (大衆文化論)	2	秋	柴野 京子	2~4	[70名] (注1) 新聞学科生優先

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学 科 目 D 群	268752	JRN281	ジャーナリズム特殊 I	2	春	*野口 悟	2～4	[60名] (注1) (注2) 新聞学科生優先
		268753	JRN282	ジャーナリズム特殊 II	2	秋	コーディネータ 音 好 宏 小此木 潔	2～4	輪講 (注2)
		268755	JRN271	ジャーナリズムの現在 I	2	春	コーディネータ 音 好 宏	2～4	輪講 (注2)
		268756	JRN272	ジャーナリズムの現在 II	2	秋	コーディネータ 音 好 宏 渡 邊 久 哲	2～4	輪講, (注2)
				憲法 (基礎)	2	春	田 島 泰 彦	1～4	
文学部共通専門科目	120001	HUM301	書物文化論	2	春	コーディネータ 長 尾 直 茂	2～4	文学部共通科目 輪講, [100名] (注1)	
	120006	HUM302	翻訳文化論—文化交流・文化創造の基盤として I	2	春		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名] (注1)	
	120007	HUM303	翻訳文化論—文化交流・文化創造の基盤として II	2	秋		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名] (注1)	
	120012	HUM306	ジャパノロジー・ゼミ<文化の交差>から捉えなおす列島文化	2	秋	コーディネータ 北 條 勝 貴	2～4	輪講, [30名] (注1) 教育イノベーション科目	
	099404	GHL301	Inside the Kaleidoscope-19th. Century European Culture	2	秋	POTTHAST Barbara	2～4	(他) 全学共通科目, 海外招聘客員教員担当科目, 英語による授業	
他科目 学科開講	BGS52900	GIP313	グローバル・国際研究1	2	春	WESSELS David	2～4	(他) 外国語学部	
	BGS52901	GIP314	グローバル・国際研究2	2	秋	WESSELS David	2～4	(他) 外国語学部	
	330140	PBL211	憲法 (基本的人権)	4	秋	小島 慎司	1	(他) 法学部	
その他			文学部横断型人文学プログラム			文学部横断型人文学プログラム」p.208を参照すること。			
			他学部他学科科目・全学共通科目 (必修・保健体育系実技科目・スポーツコースを除く)・課程科目 (実習を除く)			各開講科目担当表を参照		12単位まで選択科目に算入可	

(注1) 登録の方法等詳細については要覧 p.27～および Loyola の「時間割」を参照すること。

(注2) 「ジャーナリズム特殊 I・II」「ジャーナリズムの現在 I・II」については、重複履修を認める。

2015年度の「ジャーナリズム特殊 II」は朝日新聞の寄付によって設置している。

2015年度の「ジャーナリズムの現在 I・II」は TBS の寄付によって設置している。

3

総合人間科学部

総合人間科学部について

【総合人間科学部の構成】

教育学科、心理学科、社会学科、社会福祉学科、看護学科の5つの学科から構成される。

【総合人間科学部の特徴】

総合人間科学部は、一人ひとりの人間を大切にす精神、人間の尊厳を重視する精神を育み、人間の尊厳実現のために貢献できる人材を育成することを目的としている。「ヒューマン・サイエンス（科学の知）」「ポリシー・マネジメント（政策・運営の知）」「ヒューマン・ケア（臨床の知）」の3つの知を育てるために、各学科の独自性を活かしつつ、他学部他科生も履修可能なカリキュラムが用意されており、1年次から段階的に履修する中で、専門性を深めるとともに、視野の広がりも得られるような工夫がなされている。

【総合人間科学部共通科目】

1. 「総合人間科学入門」（必修科目 春学期・2単位）

コーディネーター：久田 満

輪講（担当者）：田中治彦、樋口匡貴、猿谷弘江、藤井達也、塚本尚子

輪講とし、コーディネーターは学部長、5つの学科教員が複数で担当する。

学部の理念、目的、学部を構成する各学科の特長を理解するとともに、各領域のディシプリンからみた人間の尊厳への視点や実現のための方策などについて多面的に考察し、一人ひとりが自ら考えるきっかけを作ることを目的とする。各領域の協働による総合人間科学の構築のための入門講座として位置づけられている。

2. 学部共通科目（選択必修科目）

開講科目については、p.298参照。

教育学、心理学、社会学、社会福祉学、看護学のそれぞれの学科で開講されている専門科目のなかから学部共通科目として設定されている科目を2科目4単位を卒業までに履修する（11年次生以降）。学部共通科目として4単位を卒業に必須とし、4単位以上履修した場合には各学科における規定にもとづき卒業に要する単位として充当することが出来る。

これらの科目は総合人間科学部5学科の学生が共に学び、臨床の知、科学の知、政策運営管理の知を得ることを促進するために、学部共通科目として設定されたものである。

3. 「エコロジカル・コミュニケーション入門」（※選択科目 春学期・2単位／秋学期・2単位）

担当：田淵六郎、信岡良亮

2015年度教育イノベーション・プログラムにて開講する、総合人間科学部の学生を対象とした授業である。心理学科の久田満教授、社会福祉学科の栃本一三郎教授にもアドバイザーとしてサポートをいただく予定である。

自己についての気づきを深めながら他者を理解し、他者と関わり合い、関係を形成する手法を身につけることは、総合人間科学部の各学科の専門領域においてヒューマンサービスの実践や社会との関わりの中で良き社会を作るという目標を達成するために、また将来社会のなかでそれぞれの専門性を生かすために必要となるものである。

『エコロジカル・コミュニケーション入門』では、コミュニティやフィールドの中で人間の尊厳を配慮した実践を行うために求められるコミュニケーションを「エコロジカル・コミュニケーション」という概念で整理し、少人数ワークショップ型授業の形式でその特徴と手法について実践的に学ぶとともに、フィールドでチームとして行動する上で求められるコミュニケーションスキルを身につける。

※修得した単位は、学科選択科目として卒業に必要な単位として認められる。（ただし、看護学科の学生については他学部・他学科科目となる。）

【科目のナンバリングについて】

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、p.26を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
HUS	Human Sciences	人間科学

学部
共通
教
育
心
理
社
会
社会
福祉
看
護

【開講科目担当表】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	140001	HUS100	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 久田 満 総合人間科学部学科教員	1	輪講
選択科目	140008	HUS101	エコロジカル・コミュニケーション入門	2	春	田 渕 六 郎 *信 岡 良 亮	1～4	(注)看護学科生が履修した場合「他学科科目」となる。
	140008	HUS101	エコロジカル・コミュニケーション入門	2	秋	田 渕 六 郎 *信 岡 良 亮	1～4	(注)看護学科生が履修した場合「他学科科目」となる。

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	学科共通科目としては履修不可となる学科
選択必修科目	620900	TEC100	教育原理 I	2	春	*杉 村 美 佳	1～4		教育学科
	620900	TEC100	教育原理 I	2	秋	湯 川 嘉津美	1～4		教育学科
	620900	TEC100	教育原理 I	2	秋	*鈴 木 宏	1～4		教育学科
	620920	TEC101	学校教育社会学	2	春	杉 村 美 紀	1～4		教育学科
	620920	TEC101	学校教育社会学	2	秋	酒 井 朗	1～4		教育学科
	620920	TEC101	学校教育社会学	2	春	*谷田川 ル ミ	1～4		教育学科
	140504	EDU207	教育社会学 I	2	春	*酒 井 朗	1～4		教育学科
	141332	EDU204	国際教育学 I	2	春	杉 村 美 紀	1～4		教育学科
	140341	EDU201	外国教育史 I	2	春	高 祖 敏 明	1～4		教育学科
	158901	PSL161	心理学フロンティア I	2	春	心理学科教員	1～4	輪講	心理学科
	158902	PSL162	心理学フロンティア II	2	秋	心理学科教員	1～4	輪講	心理学科
	150506	PSL100	心理学基礎論 I (思想と歴史)	2	春	道 又 爾	1～4	[120名]	心理学科
	150507	PSL105	心理学基礎論 II (対象と方法)	2	秋	道 又 爾	1～4	[120名] 必ず心理学基礎論 I を既に履修していること	心理学科
	099107	GCH110	社会学 A	2	春	藤 村 正 之	1～4	[200名]	社会学
	284710	SOC203	ライフスタイルの社会学	2	春	藤 村 正 之	1～4	[180名]	社会学
	293621	SWA302	ソーシャルワーク論 I	2	春	伊 藤 富士江	1～4		社会福祉学科
	299420	SPC303	地域保健論	2	秋	*松 田 正 己	1～4		社会福祉学科
	290210	SPA201	社会保障論 I	2	春	大 塚 晃	1～4		社会福祉学科
	293615	SOF302	医療福祉論	2	秋	高 山 恵理子	1～4		社会福祉学科
	290122	SPA301	福祉経営論 II	2	秋	栃 本 一三郎	1～4		社会福祉学科
	290106	SPE201	社会福祉概論	2	春	栃 本 一三郎	1～4		社会福祉学科
	290105	SPE401	社会福祉原論	2	秋	栃 本 一三郎	1～4		社会福祉学科
	270102	NRS151	生と死/痛みのケアリング・コロキウム	2	秋	石 川 ふみよ 柳 浩 子 小 武 井 弥 生 未 定	1	[100名] 輪講	看護学科
	270101	NRS150	アフリカ文化理解と医療保健活動	2	秋	武 井・未 定	1～4	[100名] 輪講	看護学科
	270011	NRS204	家族発達看護学	2	春	島 田 真理恵 石 川 ふみよ 石 川 りみ子 草 柳 浩 子	1～4	目白聖母キャンパス 開講科目、輪講	看護学科
	270117	NRS455	国際保健看護学	2	秋	未 定	1～4	目白聖母キャンパス 開講科目	看護学科
	270118	NRS456	国際協力方法論	2	秋	未 定	1～4	目白聖母キャンパス 開講科目	看護学科

教育学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

14・15年次生

全学共通科目	26単位	}	必修	2単位	[体育 2単位]
			選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
			選択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)
語学科目	4単位		必修	4単位	
学科科目	94単位		学部共通科目	6単位	(必修2単位，選択必修4単位)
			学科専門科目	88単位	(必修20単位，選択必修18単位，選択50単位)
合計				124単位	

2. 標準配当表

14・15年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	* 学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる * 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						高学年向け教養科目

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
(4単位) 語学科目 必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2						
	ACADEMIC COMMUNICATION 2	2						

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	学部共通科目 (6単位)	必修 (2単位)	総合人間科学入門	2					
		選択必修 (4単位)	外国教育史Ⅰ・教育社会学Ⅰ・国際教育学Ⅰ・教育原理Ⅰ・学校教育社会学以外の科目より選択すること						4
	学科専門科目 (88単位)	必修 (20単位)	外国教育史Ⅰ	2	教育哲学Ⅰ	2		卒業論文Ⅰ	2
			生涯教育学Ⅰ	2	日本教育史Ⅰ	2		卒業論文Ⅱ	2
			学校教育学Ⅰ	2	教育社会学Ⅰ	2			
国際教育学Ⅰ	2		国際教育開発学Ⅰ	2					
選択必修 (18単位)	外国教育史Ⅱ			8	各演習Ⅰの中から2科目選択する。	4	教育学課題研究Ⅰa～Ⅷbの中から同分野の2科目を選択する。	4	
	生涯教育学Ⅱ				各演習Ⅱの中から1科目選択する。	2			
			教育哲学Ⅱ						
			日本教育史Ⅱ						
			教育社会学Ⅱ						
			国際教育開発学Ⅱ						
			上記の概論Ⅱの中から4科目(8単位)以上を修得する。						
選択 (50単位)	<ul style="list-style-type: none"> 各種選択科目から50単位以上を選択する。 語学科目はいずれの言語でも8単位まで卒業単位に充当できる。(同一言語に限らない) 他学部他学科の学科科目(語学科目・教育学科「開講科目担当表」所載のものを除く。実習を除く課程科目)は、30単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。 								

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、履修要覧 p.134～を参照。

3. 履修上の注意

① 総合人間科学部共通科目について

- (1) 総合人間科学部共通科目は、必修の「総合人間科学入門」2単位（1年次に履修）と、選択必修科目4単位（1年次～4年次に履修）計6単位からなり、選択必修科目については、「外国教育史Ⅰ」「教育社会学Ⅰ」「国際教育学Ⅰ」「教育原理Ⅰ」「学校教育社会学」以外の開講科目から2科目4単位を選択し履修する。開講科目については、総合人間科学部のページ（p.298）参照のこと。
- (2) なお、学部共通科目の選択必修科目を必要単位数（4単位）を超えて修得した場合は、他学科選択科目として認め卒業単位に算入する。

② 学科科目について

- (1) 必修科目は該当年次に履修すること。
- (2) 選択必修科目を必要単位数（18単位）を超えて修得した場合は、自学科選択科目として認め、卒業単位に算入する。
- (3) 3年次の演習は、春学期に各演習Ⅰの中から2科目選択する。秋学期の演習Ⅱは、原則としてそのうちの1科目を選択することとする。
- (4) 4年次の「教育学課題研究」は、原則として3年次で選択した演習Ⅱと同分野の科目を選択し、同分野のabを選択する。
- (5) 他学部・他学科の学科科目〔語学科目・教育学科「開講科目担当表」所載のもののはぞく。実習をのぞく課程科目（科目コード620000番台）を含む〕は、30単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (6) 学科開講科目のうち、同じ名称の授業科目を重ねて履修した場合、その1科目分のみ卒業単位として認めるが、残りは算入できない。

③ 自学科選択科目としての語学科目の履修について（p.134～を参照のこと）

- (1) 自学科選択科目として語学科目を履修するしないは、各自が選択できる。
- (2) 語学科目を修得した場合、いずれの言語でも8単位まで（同一言語に限らない）を卒業単位に算入することができる。

④ 卒業論文について

- (1) 4年次に原則として春学期に「卒業論文Ⅰ」及び秋学期に「卒業論文Ⅱ」の履修登録を行い、論文題目を指導教員に提出し、指導を受ける。留学・休学等やむを得ない事情がある場合は、履修登録期間前に必ず学科長へ相談すること。
- (2) 卒業論文の単位認定は、論文審査と口述試問とによる。口述試問の実施要領は別に定める。
- (3) 「卒業論文Ⅰ」の評価には、P（合格）・X（不合格）を使用する。
- (4) 装丁について
 - ア 規格 A4判横書。ワープロの場合、1ページあたり1200字（40字×30行）
 - イ 綴じ方 製本（簡易製本可、左綴じ）
 - ウ 背表紙に題目、学生番号、氏名を記載すること。
- (5) 提出要領は下記のとおりである。
 - ア 期間 12月7日（月）～12月11日（金）
 - イ 場所 学事センター窓口に1部、総合人間科学部教育学科事務窓口に1部計2部提出する。
 - ウ 時間 9：30～11：30、12：30～17：00
- (6) 卒業論文は必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。

⑤ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 3年次生以上の課程科目履修者については、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談すること。

(単位)

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	24	24	24	24	24	24	192

⑥ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、p.26を参照すること。

分野名 (アルファベット)	分野名 (英語)	分野名 (日本語)
EDU	Education	教育

【社会教育主事資格取得について】

社会教育を行う者に専門的、技術的な助言や指導を与える社会教育主事の資格を得ようとするものは、大学に2年以上在学して62単位以上を修得し、かつ、大学において文部科学省令で定める社会教育に関する科目の単位を修得したもので、1年以上社会教育主事補の経歴を有するものでなければならないとされている。本学科で社会教育主事資格取得に道を開くのは、生涯学習社会における社会教育主事、企業内教育及び教育文化産業における担当者の養成を目的としているからである。

社会教育主事資格の取得を希望する者は、履修年度の履修要覧を参照して、以下の履修規定に従い、規定の単位を取得すること。

社会教育主事資格取得単位履修表

区分	指定科目	本学での授業科目	単位	備考
必修	生涯学習概論	生涯教育学Ⅰ	2	
		生涯教育学Ⅱ	2	
	社会教育計画	社会教育計画論Ⅰ	2	
		社会教育計画論Ⅱ	2	
選択必修	社会教育演習	生涯教育学演習Ⅰ	2	社会教育演習，社会教育実習，社会教育課題研究の3分野から，1分野以上にわたって4単位を修得しなければならない。
		生涯教育学演習Ⅱ	2	
	社会教育実習	※社会教育実習	2	
	社会教育課題研究	教育学課題研究Ⅳa（生涯教育学）	2	
教育学課題研究Ⅳb（生涯教育学）		2		
生涯教育学課題研究		2		
選択	社会教育特講Ⅰ	国際教育学Ⅰ	2	社会教育特講Ⅰ，Ⅱ，Ⅲのそれぞれの分野内で，2単位以上，合計12単位以上修得しなければならない。
		地球環境学Ⅰ	2	
		地球環境学Ⅱ	2	
	社会教育特講Ⅱ	生涯学習とスポーツ	2	
		企業内教育論	2	
		博物館資料論	2	
		地域福祉論	2	
社会教育特講Ⅲ	教育学特殊講義Ⅰ－イギリス青少年教育史－	2		
	教育調査研究法演習－教育情報処理－	2		

履修上の注意

※の科目は、履修しても卒業要件に必要な単位として認められない。

4. 開講科目担当表

学部共通科目・・・必修科目 2単位 ・ 選択必修科目 4単位

履修度		科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
学部 共通 科目	必修	140001	HUS100	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 久田 満 総合人間科学部学科教員	1	輪講
	選択必修			総合人間科学部共通科目	4			1~4	履修上の注意 (p.301) の 「総合人間科学部共通科目 について」を参照のこと。

学科専門科目（必修科目）・・・20単位

履修度		科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
必修 科目		140341	EDU201	外国教育史 I	2	春	高祖 敏 明	1	
		141400	EDU202	生涯教育学 I	2	春	田中 治 彦	1	学芸員課程「生涯学習概論」との合併科目
		141420	EDU203	学校教育学 I	2	春	奈須 正 裕	1	
		141332	EDU204	国際教育学 I	2	春	杉村 美 紀	1	
		140102	EDU205	教育哲学 I	2	春	加藤 守 通	2	
		140411	EDU206	日本教育史 I	2	春	湯川 嘉津美	2	
		140504	EDU207	教育社会学 I	2	春	*酒井 朗	2	
		140643	EDU208	国際教育開発学 I	2	春	小松 太 郎	2	
		141005	EDU420	卒業論文 I	2	春	教育学科教員	4	
		141005	EDU420	卒業論文 I	2	秋	教育学科教員	4	
		141006	EDU421	卒業論文 II	2	春	教育学科教員	4	
		141006	EDU421	卒業論文 II	2	秋	教育学科教員	4	

学科専門科目（選択必修科目）・・・18単位

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	140351	EDU211	外国教育史Ⅱ	2	秋	高祖敏明	1・2	4科目8単位
	141411	EDU212	生涯教育学Ⅱ	2	秋	田中治彦	1・2	
	141430	EDU213	学校教育学Ⅱ	2	秋	奈須正裕	1・2	
	141342	EDU214	国際教育学Ⅱ	2	秋	杉村美紀	1・2	
	140121	EDU215	教育哲学Ⅱ	2	秋	加藤守通	2	
	140412	EDU216	日本教育史Ⅱ	2	秋	湯川嘉津美	2	
	140521	EDU217	教育社会学Ⅱ	2	秋	酒井朗	2	
	140653	EDU218	国際教育開発学Ⅱ	2	秋	小松太郎	2	
	140220	EDU301	教育哲学演習Ⅰ	2	春	加藤守通	3	2科目4単位
	148330	EDU302	日本教育史演習Ⅰ	2	春	湯川嘉津美	3	
	148640	EDU303	外国教育史演習Ⅰ	2	春	高祖敏明	3	
	145220	EDU304	生涯教育学演習Ⅰ	2	春	田中治彦	3	
	149240	EDU305	学校教育学演習Ⅰ	2	春	奈須正裕	3	
	148602	EDU306	国際教育学演習Ⅰ	2	春	杉村美紀	3	
	149041	EDU307	教育社会学演習Ⅰ	2	春	*酒井朗	3	
	148541	EDU308	国際教育開発学演習Ⅰ	2	春	小松太郎	3	
	140230	EDU309	教育哲学演習Ⅱ	2	秋	加藤守通	3	1科目2単位
	148340	EDU310	日本教育史演習Ⅱ	2	秋	湯川嘉津美	3	
	148650	EDU311	外国教育史演習Ⅱ	2	秋	高祖敏明	3	
	145230	EDU312	生涯教育学演習Ⅱ	2	秋	田中治彦	3	
	149250	EDU313	学校教育学演習Ⅱ	2	秋	奈須正裕	3	
	148603	EDU314	国際教育学演習Ⅱ	2	秋	杉村美紀	3	
	149051	EDU315	教育社会学演習Ⅱ	2	秋	酒井朗	3	
	148551	EDU316	国際教育開発学演習Ⅱ	2	秋	小松太郎	3	
	143001	EDU401	教育学課題研究Ⅰa(教育哲学)	2	春	加藤守通	4	
	143002	EDU402	教育学課題研究Ⅰb(教育哲学)	2	秋	加藤守通	4	
	143101	EDU403	教育学課題研究Ⅱa(日本教育史)	2	春	湯川嘉津美	4	
	143102	EDU404	教育学課題研究Ⅱb(日本教育史)	2	秋	湯川嘉津美	4	
	143201	EDU405	教育学課題研究Ⅲa(外国教育史)	2	春	高祖敏明	4	
	143202	EDU406	教育学課題研究Ⅲb(外国教育史)	2	秋	高祖敏明	4	
	143301	EDU407	教育学課題研究Ⅳa(生涯教育学)	2	春	田中治彦	4	
	143302	EDU408	教育学課題研究Ⅳb(生涯教育学)	2	秋	田中治彦	4	
	143801	EDU409	教育学課題研究Ⅴa(学校教育学)	2	春	奈須正裕	4	
143802	EDU410	教育学課題研究Ⅴb(学校教育学)	2	秋	奈須正裕	4		
143502	EDU411	教育学課題研究Ⅵa(国際教育学)	2	春	杉村美紀	4		
143503	EDU412	教育学課題研究Ⅵb(国際教育学)	2	秋	杉村美紀	4		
143601	EDU413	教育学課題研究Ⅶa(教育社会学)	2	春	*酒井朗	4		
143602	EDU414	教育学課題研究Ⅶb(教育社会学)	2	秋	酒井朗	4		
143603	EDU415	教育学課題研究Ⅷa(国際教育開発学)	2	春	小松太郎	4		
143704	EDU416	教育学課題研究Ⅷb(国際教育開発学)	2	秋	小松太郎	4		

学部共通
教
育
心
理
社
会
社会福祉
看
護

学科専門科目（選択科目）・・・50単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	語学科目		自学科選択科目として語学科目	8			1～4	語学科目を修得した場合、いずれの言語でも8単位まで(同一言語に限らない)学科選択科目に算入できる。
	学科選択科目	149820	EDU101 多文化共生社会におけるESD・市民教育	2	秋	コーディネータ 田中治彦 教育学科教員	1～4	輪講
	144010	EDU231 教育学特殊講義Ⅰ －イギリス青少年教育史－	2	秋	田中治彦	2～4		
	144120	EDU236 教育学特殊講義Ⅱ －教育の思想－	2	秋	*上野正道	2～4		
	144212	EDU237 教育学特殊講義Ⅲ －Sociological Perspectives on Education and Intenational Development－	2	春	小松太郎	2～4	[20名] 英語による授業	
	144312	EDU238 教育学特殊講義Ⅳ －文化変容のなかの子どもと若者－	2	秋	*萩原建次郎	2～4		
	144411	EDU239 教育学特殊講義Ⅴ －学習科学とコンピテンシー・ベイスの教育－	2	秋	*白水始	2～4	[19名] 教育学科優先	
	144507	EDU240 教育学特殊講義Ⅵ －教育の地政学－	2	春	*斉藤泰雄	2～4		
	145240	EDU221 教育調査研究法演習 －教育情報処理－	2	春	*藤本隆史	2～4	[40名], 「教育調査研究法演習Ⅰ」と重複履修不可	
	147505	EDU223 教育行政学	2	春	*北神正行	2～4		
	149815	EDU224 生涯学習とスポーツ	2	春	師岡文男	2～4	[100名]	
	149802	EDU225 企業内教育論	2	秋	*大木栄一	2～4		
	149414	EDU226 社会教育計画論Ⅰ	2	春	*阿比留久美	2～4	学芸員課程「生涯学習概論」との合併科目	
	149415	EDU227 社会教育計画論Ⅱ	2	秋	*富永貴公	2～4	学芸員課程「生涯学習概論」との合併科目	
	149822	EDU241 地理学Ⅰ		春	*向後武	2～4		
	149823	EDU242 地理学Ⅱ		春	*寺本潔	2～4		
	149824	EDU243 地誌学		春	*日原高志	2～4		
	149825	EDU244 経済学		秋	*伊波浩美	2～4	隔年開講	
	149827	EDU245 社会学		休講		2～4	隔年開講	
	149826	EDU246 哲学	2	春	加藤守通	2～4		
	140008	HUS101 エコロジカル・コミュニケーション入門	2	春	田淵六郎 *信岡良亮	1～4		
	140008	HUS101 エコロジカル・コミュニケーション入門	2	秋	田淵六郎 *信岡良亮	1～4		
他学科科目	620900	TEC100 教育原理Ⅰ	2	春	*杉村美佳	2・3	(他) 教職課程, [150名]	
	620900	TEC100 教育原理Ⅰ	2	秋	湯川嘉津美	1～3	(他) 教職課程, [150名]	
	620900	TEC100 教育原理Ⅰ	2	秋	*鈴木宏	1～3	(他) 教職課程, [150名]	
	620920	TEC101 学校教育社会学	2	春	杉村美紀	2・3	(他) 教職課程, 学芸員課程	
	620920	TEC101 学校教育社会学	2	春	*谷田川ルミ	2・3	(他) 教職課程, 学芸員課程	
	620920	TEC101 学校教育社会学	2	秋	酒井朗	1～3	(他) 教職課程, 学芸員課程	
	620970	TEC102 教職概論	2	春	*西澤善明	2・3	(他) 教職課程	
	620970	TEC102 教職概論	2	秋	*西澤善明	1～3	(他) 教職課程	
	629253	TEC200 教育方法学	2	春	*芝崎順司	2・3	(他) 教職課程, [80名]	
	629253	TEC200 教育方法学	2	春	奈須正裕	2・3	(他) 教職課程	
	629253	TEC200 教育方法学	2	秋	奈須正裕	1～3	(他) 教職課程	
	620981	TEC201 教育課程論	2	春	澤田稔	2・3	(他) 教職課程	
	620981	TEC201 教育課程論	2	秋	澤田稔	1～3	(他) 教職課程	
	629304	TEC202 特別活動論	2	春	*新富康央	2・3	(他) 教職課程	
	629304	TEC202 特別活動論	2	秋	*新富康央	1～3	(他) 教職課程	
	629304	TEC202 特別活動論	2	春	*上岡学	2・3	(他) 教職課程	

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	他学 科科目	629105	TEC203	道徳教育の理論と実践	2	春	澤田 稔	2~4 (他) 教職課程
		629105	TEC203	道徳教育の理論と実践	2	秋	*神門 しのぶ	2~4 (他) 教職課程, [150名]
		629105	TEC203	道徳教育の理論と実践	2	秋	澤田 稔	2~4 (他) 教職課程
		620211	TEM202	社会科・公民科教育法 I	2	秋	*新井 明	2・3 (他) 教職課程
		620263	TEM203	社会科・公民科教育法 II	2	秋	*小原 孝久	2・3 (他) 教職課程
		620221	TEM200	社会科・地歴科教育法 I	2	秋	*田島 正城	2・3 (他) 教職課程
		620233	TEM201	社会科・地歴科教育法 II	2	春	*猪瀬 武則	2・3 (他) 教職課程
		624530	MUS100	博物館学概論	2	春	佐々木 英夫	1・2 (他) 学芸員課程
		624580	MUS102	博物館経営論	2	秋	佐々木 英夫	1・2 (他) 学芸員課程
		623830	MUS103	博物館教育論	2	秋	佐々木 英夫	1~3 (他) 学芸員課程
		629411	TEC104	教育相談	2	春	*卯月 研次	1~3 (他) 教職課程
		629411	TEC104	教育相談	2	秋	*浅原 知恵	1~3 (他) 教職課程, [120名]
		629411	TEC104	教育相談	2	秋	*稲垣 智則	1~3 (他) 教職課程
		629411	TEC104	教育相談	2	秋	*黒沢 幸子	1~3 (他) 教職課程 [80名]
		629421	TEC105	生徒指導と進路指導	2	春	*有村 久春	1~3 (他) 教職課程
		629421	TEC105	生徒指導と進路指導	2	秋	*有村 久春	1~3 (他) 教職課程
		629421	TEC105	生徒指導と進路指導	2	春	*榎本 和生	1~3 (他) 教職課程, [100名]
		629421	TEC105	生徒指導と進路指導	2	春	*末廣 啓子	1~3 (他) 教職課程, [100名]
		629400	TEC103	教育心理学	2	春	廣瀬 英子	1~3 (他) 教職課程, [110名]
		629400	TEC103	教育心理学	2	秋	荻野 美佐子	1~3 (他) 教職課程, [150名]
		629400	TEC103	教育心理学	2	春	*小林 能成	1~3 (他) 教職課程, [200名]
		629400	TEC103	教育心理学	2	春	*一前 春子	1~3 (他) 教職課程, [150名]
		154212	PSL222	学習心理学 I	2	秋	廣瀬 英子	2~4 (他) 心理学科 [100名]
		157711	PSL211	カウンセリング概論 I	2	春	毛利 伊吹	2~4 (他) 心理学科 [110名]
		157712	PSL311	カウンセリング概論 II	2	秋	毛利 伊吹	2~4 (他) 心理学科, 原則としてカウンセリング概論 I を既に履修していること [110名]
		154611	PSL236	発達心理学 I	2	春	荻野 美佐子	2~4 (他) 心理学科 [150名]
		154621	PSL336	発達心理学 II	2	秋	荻野 美佐子	2~4 (他) 心理学科, 原則として発達心理学 I を既に履修していること [150名]
		153322	PSL202	心理臨床学 I	2	春	横山 恭子	2~4 (他) 心理学科 [200名], 隔年開講
		153332	PSL302	心理臨床学 II	2	秋	横山 恭子	2~4 (他) 心理学科 [200名], 隔年開講
		153601	PSL209	精神医学 I	2	休講	藤山 直樹	2~4 (他) 心理学科, 隔年開講
		282103	SOC208	都市社会学	2	春	園部 雅久	2~4 (他) 社会学科 [100名]
		284751	SOC205	家族社会学 I	2	春	田渕 六郎	2~4 (他) 社会学科, 隔年開講
		284752	SOC309	家族社会学 II	2	休講	田渕 六郎	2~4 (他) 社会学科, 隔年開講
		284720	SOC305	ライフコースの社会学	2	休講	藤村 正之	2~4 (他) 社会学科, 隔年開講
		284730	SOC306	計画と政策の社会学	2	秋	藤村 正之	2~4 (他) 社会学科, 隔年開講
		293205	SOF201	高齢者福祉論	2	秋	藤井 賢一郎	2~4 (他) 社会福祉学科
		293108	SOF202	児童福祉論	2	春	大塚 晃	2~4 (他) 社会福祉学科
		128110	PHL242	近世哲学史	4	秋	大橋 容一郎	2~4 (他) 哲学科
		128005	PHL312	現代哲学	2	春	コ) 長町 裕司	3・4 (他) 哲学科, 輪講
		161108	HST201	日本史概説 I	2	春	北條 勝貴	2~4 (他) 史学科
		161121	HST202	日本史概説 II	2	秋	中澤 克昭	2~4 (他) 史学科
		161131	HST203	日本史概説 III	2	春	川村 信三	2~4 (他) 史学科
161142	HST204	日本史概説 IV	2	秋	長田 彰文	2~4 (他) 史学科		
161207	HST205	東洋史概説 I	2	春	笹川 裕史	2~4 (他) 史学科		
161231	HST206	東洋史概説 II	2	秋	*大川 裕子	2~4 (他) 史学科		
161241	HST207	東洋史概説 III	2	秋	山内 弘一	2~4 (他) 史学科		
161511	HST208	西洋史概説 I	2	春	豊田 浩志	2~4 (他) 史学科		
161521	HST209	西洋史概説 II	2	休講	児嶋 由枝	2~4 (他) 史学科		

学部共通
教
育
心
理
社
会
社
会
福
祉
看
護

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	他学科科目	161531	HST210	西洋史概説Ⅲ	2	秋	長井伸仁	2~4	(他)史学科
		161542	HST211	西洋史概説Ⅳ	2	春	井上茂子	2~4	(他)史学科
		267511	HJN221	国際コミュニケーション論Ⅰ	2	春	阿部るり	2~4	(他)新聞学科, [100名], 新聞学科生優先
		267512	HJN222	国際コミュニケーション論Ⅱ	2	秋	阿部るり	2~4	(他)新聞学科, [100名], 新聞学科生優先
		341720	ENL221	環境社会学	2	秋	大和田滝恵	2	(他)法学部
		501294	FLN304	Bilingual Education	4	秋	吉田研作	2~4	(他)外国語学部
		501295	FLN305	Intercultural Interaction 1	2	秋	FAIRBROTHER Lisa	2~4	(他)外国語学部
		501296	FLN306	Intercultural Interaction 2	2	休講	FAIRBROTHER Lisa	2~4	(他)外国語学部
		BGS52900	GIP313	グローバル・国際研究 1	2	春	WESSELS David	2~4	(他)総合グローバル学科, 英語による授業
		BGS52901	GIP314	グローバル・国際研究 2	2	秋	WESSELS David	2~4	(他)総合グローバル学科, 英語による授業
		BGS54100	GIC312	国際政治経済論1	2	春	下川雅嗣	2~4	(他)総合グローバル学科
		BGS54101	GIC313	国際政治経済論2	2	秋	下川雅嗣	2~4	(他)総合グローバル学科
		BGS54200	GIC314	開発経済学	4	春	高島亮	2~4	(他)総合グローバル学科
		BGS50500	GBG205	グローバル・ヒストリー	2	秋	根本敬	1・2	(他)総合グローバル学科, [190名]
		BGS52300	GIP302	グローバル・ガバナンス論Ⅰ	2	春	納家政嗣	2~4	(他)総合グローバル学科
		BGS52700	GIP309	国際制度論Ⅰ	2	春	都留康子	2~4	(他)総合グローバル学科
		BGS52800	GIP311	国連研究Ⅰ	2	春	植木安弘	2~4	(他)総合グローバル学科
		BGS53400	GIC300	グローバリゼーションと市民社会Ⅰ	2	春	稲葉奈々子	2~4	(他)総合グローバル学科 英語による授業
		BGS53900	GIC308	国際協力論Ⅰ	2	春	田中雅子	2~4	(他)総合グローバル学科, [150名]
		BGS57100	GAM311	アフリカ史	2	春	眞城百華	2~4	(他)総合グローバル学科
その他			他学部他学科科目・課程科目 (実習を除く)	各開講科目担当表を参照				30単位まで選択科目に算入可	
養成教育主事	146100	EDU430	生涯教育学課題研究	2	春	田中治彦	4		
	146200	EDU330	社会教育実習	2	休講	田中治彦	3・4		

心理学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

14・15年次生

全学共通科目 26単位 { 必修 2単位 [体育 2単位]
 選択必修 4単位 [キリスト教人間学]
 選択 20単位 (高学年向け教養科目2単位含む)

語学科目 4単位 必修 4単位

学科科目 94単位 { 学部共通科目 6単位 { 必修 2単位
 選択必修 4単位
 学科専門科目 88単位 { 必修 34単位
 選択必修 8単位
 選択 46単位

合計 124単位

学部
共通
教
育
心
理
社
会
社
会
福
祉
看
護

2. 標準配当表

14・15年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	*学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位の充当できる *語学科目は8単位まで卒業単位の充当できる(注1)						高学年向け教養科目

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
(4単位) 語学科目	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2					
		ACADEMIC COMMUNICATION 2	2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
語学科目	選択必修 (4単位)	英語以外の指定された同一言語(注1)						4	
学科科目 (94単位)	学部共通科目 (6単位)	必修 (2単位)	総合人間科学入門	2					
		選択必修 (4単位)	自学科以外の科目より選択すること						4
	学科専門科目 (88単位)	必修 (34単位)	心理学研究法ⅠA	2					
			心理学研究法ⅠB	2	心理学研究法ⅡA	4			心理学研究法ⅣA
心理学演習ⅠA			2	心理学研究法ⅡB	4			心理学研究法ⅣB	2
心理学演習ⅠB			2	心理学演習ⅡA	2			卒業研究A	3
心理学基礎論Ⅰ			2	心理学演習ⅡB	2			卒業研究B	3
	心理学基礎論Ⅱ	2							
	選択必修 (4単位)				心理学演習ⅢA	2			
					心理学演習ⅢB	2			
	選択 (46単位)	①本学科開講科目、②課程科目(実習を除く)、③他学部他学科の「学科科目」(語学科目を除く)で充当することができる。ただし、②と③で充当できるのは30単位までである。						46	

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、履修要覧p.134~を参照。

3. 履修上の注意

① 総合人間科学部共通科目について

- (1) 総合人間科学部共通科目は、必修の「総合人間科学入門」2単位（1年次に履修）と、選択必修科目計4単位（1年次～4年次に履修）からなり、選択必修科目については、自学科以外の開講科目から2科目4単位を選択し履修する。開講科目については、総合人間科学部のページ（p.298）参照のこと。
- (2) なお、学部共通科目の選択必修科目を必要単位数（4単位）を超えて修得した場合は、自学科選択科目として認め卒業単位数に算入する。

② 学科科目について

- (1) 選択科目の履修については、学科ガイダンスにしたがって履修科目を決めること。
- (2) 選択科目は①本学科開講科目、②課程科目（実習を除く）、③他学部他学科の「学科科目」（語学科目を除く）で充当することができる。ただし、②と③で充当できるのは30単位までである。
- (3) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位数に充当することができる。
- (4) 3年次選択必修科目（心理学演習ⅢA・心理学演習ⅢB）の受講のためには、心理学科で開講している1・2年次の必修科目（心理学研究法ⅠA・心理学研究法ⅠB・心理学演習ⅠA・心理学演習ⅠB・心理学基礎論Ⅰ・心理学基礎論Ⅱ・心理学研究法ⅡA・心理学研究法ⅡB・心理学演習ⅡA・心理学演習ⅡB）が履修済であることを原則とする。
- (5) 心理学演習ⅢBの受講のためには、同一の担当教員による心理学演習ⅢAが履修済みであることを原則とする。

③ 語学科目について

- (1) 語学科目（必修科目）については、すべて1年次の間に履修することがのぞましい。
- (2) 学科の選択必修科目として、英語以外の同一言語を、4単位履修しなければならない。なお履修上の注意についてはp.134～を参照のこと。

④ 「心理学研究法ⅣA・B」「卒業研究A・B」について

- (1) 卒業研究のテーマと指導教員については、卒業前年度内に「心理学科卒業研究予備登録カード」を提出し、これに基づいて学科で調整を行う。なお、このための説明会を別に行う。
- (2) 履修については「心理学研究法ⅣA」→「心理学研究法ⅣB」および「卒業研究A」→「卒業研究B」の順とすること。原則として春学期にAを秋学期にBを履修することとする。ただし、留学等の事情により、半期に「心理学研究法ⅣA」と「心理学研究法ⅣB」および「卒業研究A」と「卒業研究B」の同時登録も学科長の許可があれば認める。やむを得ない事情がある場合は、履修登録期間前に必ず学科長に相談すること。
- (3) 装丁について
ア 規格 A4判横書 本文：全角40字×30行（1,200字） 左側に3cmの綴じ代をあける。
イ 綴じ方 黒表紙に学事センターから配布される卒論提出票を貼り付け、黒紐でしっかりと綴じる。
ウ その他詳細は学科の指導に従うこと。
- (4) 提出要領は下記のとおりである。
ア 期間 12月7日（月）～12月11日（金）
イ 場所 正本：学事センター窓口 1部
副本：心理学科事務室 2部
ウ 時間 9:30～11:30、12:30～17:00
- (5) 「卒業研究A」および「卒業研究B」は正本の提出とともに副本・要旨・メディアの提出、口頭試問ないし、学科で指示した卒論発表会をもって完了する。
- (6) 「卒業研究A」の評価には、P（合格）・X（不合格）を使用する。
- (7) 「卒業研究A」および「卒業研究B」は必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。

⑤ その他

- (1) 担当教員と科目名が同じ科目は、2度履修しても卒業に必要な単位としては認めない。ただし、心理学特殊講義については、担当者が同じでかつ副題も同一の場合についてのみ、同一科目として扱う。
- (2) 半期ずつⅠ、Ⅱと分けてある科目は、履修に際し、条件を設けている場合があるので、履修要覧及びシラバスをよく読んで履修登録を行うこと。

⑥ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	24	24	24	24	24	24	192

(単位)

⑦ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野・授業形態等を示すものである。ナンバリングについては、p.26を参照すること。

アルファベット	1・2文字目 →分野を表す	3文字目 →授業形態を表す
PSL	Psychology (心理学)	Lecture (講義)
PSR		Research (研究法)
PSS		Seminar (演習)

4. 開講科目担当表

学部共通科目・・・必修科目 2単位 ・ 選択必修科目 4単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
学部共通科目	必修	140001	HUS100	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 久田 満 総合人間科学部学科教員	1	輪講
	選択必修			総合人間科学部共通科目				1~4	
				自学科以外の開講科目から2科目4単位を選択し履修すること。開講科目については総合人間科学部 (p.298) 参照。					

学科専門科目（必修科目）・・・34単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	150802	PSR100	心理学研究法ⅠA(初等統計学)	2	春	*実吉 綾子	1	
	150901	PSR105	心理学研究法ⅠB(コンピュータ入門)	2	秋	*実吉 綾子	1	
	151003	PSS100	心理学演習ⅠA	2	春	横山 恭子 吉村 聡	1	輪講
	151102	PSS105	心理学演習ⅠB	2	秋	樋口 匡貴 毛利 伊吹	1	輪講
	150506	PSL100	心理学基礎論Ⅰ(思想と歴史)	2	春	道又 爾	1	[120名]
	150507	PSL105	心理学基礎論Ⅱ(対象と方法)	2	秋	道又 爾	1	[120名] 必ず心理学基礎論Ⅰを既に履修していること
	151201	PSR200	心理学研究法ⅡA	4	春	道又 爾 荻野 美佐子 廣瀬 英子	2	同時担当
	151301	PSR205	心理学研究法ⅡB	4	秋	横山 恭子 樋口 匡貴 毛利 伊吹	2	同時担当
	151703	PSS200	心理学演習ⅡA (心理学の思想と倫理)	2	春	藤山 直樹 黒川 由紀子	2	同時担当
	151801	PSS205	心理学演習ⅡB	2	秋	*山岡 香央	2	英語による授業
	151602	PSR400	心理学研究法ⅣA	2	春	心理学科教員	4	同時担当
	151602	PSR400	心理学研究法ⅣA	2	秋	心理学科教員	4	同時担当
	151603	PSR405	心理学研究法ⅣB	2	秋	心理学科教員	4	同時担当
	151603	PSR405	心理学研究法ⅣB	2	春	心理学科教員	4	同時担当
	150402	PSR410	卒業研究A	3	春	心理学科教員	4	同時担当
	150402	PSR410	卒業研究A	3	秋	心理学科教員	4	同時担当
	150403	PSR415	卒業研究B	3	秋	心理学科教員	4	同時担当
	150403	PSR415	卒業研究B	3	春	心理学科教員	4	同時担当

学部共通
教
育
心
理
社
会
社会福祉
看
護

学科専門科目（選択必修科目）・・・8単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	153021	PSS301	心理学演習ⅢA(臨床心理学研究)	2	春	横山 恭子	3	
	153022	PSS302	心理学演習ⅢB(臨床心理学研究)	2	秋	横山 恭子	3	
	153122	PSS306	心理学演習ⅢA(精神医学・精神分析研究)	2	春	藤山 直樹	3	
	153124	PSS307	心理学演習ⅢB(精神医学・精神分析研究)	2	秋	藤山 直樹	3	
	153221	PSS311	心理学演習ⅢA(カウンセリング研究)	2	春	毛利 伊吹	3	
	153225	PSS312	心理学演習ⅢB(カウンセリング研究)	2	秋	毛利 伊吹	3	
	153712	PSS316	心理学演習ⅢA(社会心理学研究)	2	春	樋口 匡貴	3	
	153713	PSS317	心理学演習ⅢB(社会心理学研究)	2	秋	樋口 匡貴	3	
	153023	PSS321	心理学演習ⅢA(学習心理学研究)	2	春	廣瀬 英子	3	
	153024	PSS322	心理学演習ⅢB(学習心理学研究)	2	秋	廣瀬 英子	3	
	153921	PSS326	心理学演習ⅢA(認知心理学研究)	2	春	道又 爾	3	
	153922	PSS327	心理学演習ⅢB(認知心理学研究)	2	秋	道又 爾	3	
	153932	PSS331	心理学演習ⅢA(生理心理学研究)	2	休講	岡田 隆	3	
	153933	PSS332	心理学演習ⅢB(生理心理学研究)	2	休講	岡田 隆	3	
	153952	PSS336	心理学演習ⅢA(発達心理学研究)	2	春	荻野 美佐子	3	
	153953	PSS337	心理学演習ⅢB(発達心理学研究)	2	秋	荻野 美佐子	3	
	153123	PSS341	心理学演習ⅢA(老年心理学研究)	2	春	黒川 由紀子	3	
	153125	PSS342	心理学演習ⅢB(老年心理学研究)	2	秋	黒川 由紀子	3	
	153222	PSS346	心理学演習ⅢA(コミュニティ心理学研究)	2	春	久田 満	3	
	153223	PSS347	心理学演習ⅢB(コミュニティ心理学研究)	2	秋	久田 満	3	
153214	PSS351	心理学演習ⅢA(人格心理学研究)	2	春	吉村 聡	3		
153215	PSS352	心理学演習ⅢB(人格心理学研究)	2	秋	吉村 聡	3		
			語学科目(英語以外の同一言語)	4			1~4	

学科専門科目（選択科目）・46単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科選択科目	140008	HUS101	エコロジカル・コミュニケーション入門	2	春	田 淵 六郎 *信 岡 良	1~4	総合人間科学部
		140008	HUS101	エコロジカル・コミュニケーション入門	2	秋	田 淵 六郎 *信 岡 良	1~4	総合人間科学部
		158901	PSL161	心理学フロンティアⅠ	2	春	心理学科教員	1~4	輪講
		158902	PSL162	心理学フロンティアⅡ	2	秋	心理学科教員	1~4	輪講
		154902	PSR300	心理学研究法ⅢA(ロールシャッフ)	2	春	*佐藤 豊	3・4	
		155001	PSR301	心理学研究法ⅢB(TAT)	2	春	*藤田 宗和	3・4	
		155103	PSR302	心理学研究法ⅢC(実験計画法と分散分析)	2	秋	道又 爾	3・4	[35名]
		155202	PSR303	心理学研究法ⅢD(尺度構成入門)	2	秋	廣瀬 英子	3・4	[66名]必ず心理測定学を既に履修していること
		155302	PSS300	心理学演習ⅢC	2	春	心理学科教員	3・4	同内容につき一方のみ履修可
		155402	PSS305	心理学演習ⅢC	2	秋	心理学科教員	3・4	同内容につき一方のみ履修可
		153553	PSL206	精神分析Ⅰ	2	春	藤山 直樹	2~4	[200名], 隔年開講
		153554	PSL306	精神分析Ⅱ	2	秋	藤山 直樹	2~4	隔年開講, 原則として精神分析Ⅰを既に履修していること
		153601	PSL207	精神医学Ⅰ	2	休講	藤山 直樹	2~4	隔年開講
		153602	PSL307	精神医学Ⅱ	2	休講	藤山 直樹	2~4	隔年開講,
		155502	PSL201	深層心理学Ⅰ(深層心理学史)	2	休講	横山 恭子	2~4	隔年開講
		155601	PSL301	深層心理学Ⅱ	2	休講	横山 恭子	2~4	隔年開講
		153322	PSL202	心理臨床学Ⅰ	2	春	横山 恭子	2~4	隔年開講, [200名]
		153332	PSL302	心理臨床学Ⅱ	2	秋	横山 恭子	2~4	隔年開講, [200名]
		157711	PSL211	カウンセリング概論Ⅰ	2	春	毛利 伊吹	2~4	[110名]

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科選択科目	157712	PSL311	カウンセリング概論Ⅱ	2	秋	毛利 伊吹	2～4	[110名], 原則としてカウンセリング概論Ⅰを既に履修していること
		154212	PSL222	学習心理学Ⅰ	2	秋	廣瀬 英子	2～4	[100名]
		154210	PSL221	心理測定学	2	春	廣瀬 英子	2～4	[66名]
		154012	PSL226	認知心理学Ⅰ	2	春	道又 爾	2～4	[180名]
		154022	PSL326	認知心理学Ⅱ	2	秋	道又 爾	2～4	[180名]原則として認知心理学Ⅰを既に履修していること
		154131	PSL231	生理心理学Ⅰ	2	休講	岡田 隆	2～4	
		154132	PSL331	生理心理学Ⅱ	2	休講	岡田 隆	2～4	
		154711	PSL216	社会心理学Ⅰ	2	春	樋口 匡貴	2～4	[350名]
		154721	PSL316	社会心理学Ⅱ	2	秋	樋口 匡貴	2～4	[350名], 原則として社会心理学Ⅰを既に履修していること
		154611	PSL236	発達心理学Ⅰ	2	春	荻野 美佐子	2～4	[150名]
		154621	PSL336	発達心理学Ⅱ	2	秋	荻野 美佐子	2～4	[150名], 原則として発達心理学Ⅰを既に履修していること
		154733	PSL241	老年心理学Ⅰ	2	春	黒川 由紀子	2～4	
		154734	PSL341	老年心理学Ⅱ	2	秋	黒川 由紀子	2～4	
		154741	PSL246	コミュニティ心理学Ⅰ	2	春	久田 満	2～4	[150名]
		154742	PSL346	コミュニティ心理学Ⅱ	2	秋	久田 満	2～4	必ずコミュニティ心理学Ⅰを既に履修していること
		154751	PSL251	人格心理学Ⅰ	2	春	吉村 聡	2～4	[100名]
		154752	PSL351	人格心理学Ⅱ	2	秋	吉村 聡	2～4	原則として人格心理学Ⅰを既に履修していること
		157401	PSL272	児童精神医学Ⅰ	2	春	*笠原 麻里	2～4	隔年開講
		157402	PSL273	児童精神医学Ⅱ	2	秋	*笠原 麻里	2～4	隔年開講
		158124	PSL381	心理学特殊講義Ⅰ (視覚の認知脳科学)	2	春	*石金 浩史	2～4	
		158225	PSL382	心理学特殊講義Ⅱ (認知行動療法カテゴリーの基礎)	2	休講	*初野 直子	2～4	
		158323	PSL383	心理学特殊講義Ⅲ (Psychological Aspect of Human Sexuality)	2	春	*SKOWRONSKI.P.Dariusz	2～4	[100名] 英語による授業
		158425	PSL384	心理学特殊講義Ⅳ (スポーツ心理学)	2	秋	*荒井 弘和	2～4	
		158455	PSL385	心理学特殊講義Ⅴ (美とアートの深層心理学)	2	春	*東畑 開人	2～4	
		158463	PSL386	心理学特殊講義Ⅵ (パーソナリティ心理学と心理臨床)	2	休講	*齋藤 梓	2～4	
		157512	PSL271	進化心理学	2	秋	*齋藤 慈子	2～4	
158903	未定	社会学	2	秋	*田村 公人	1～4	教職課程を取る者は必修		
他学科開講科目	629400	TEC103	教育心理学	2	春	廣瀬 英子	1～4	(他) 教職課程, [110名]	
	629400	TEC103	教育心理学	2	春	*小林 能成	1～4	(他) 教職課程, [200名]	
	629400	TEC103	教育心理学	2	秋	荻野 美佐子	1～4	(他) 教職課程, [150名]	
	629400	TEC103	教育心理学	2	春	*一前 春子	1～4	(他) 教職課程, [150名]	
	629411	TEC104	教育相談	2	春	*卯月 研次	1～4	(他) 教職課程	

学部共通
教
育
心
理
社
会
社会福祉
看
護

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	他学科開講科目	629411	TEC104	教育相談	2	秋	*黒 沢 幸 子	1～4 (他) 教職課程, [80名]
		629411	TEC104	教育相談	2	秋	*浅 原 知 恵	1～4 (他) 教職課程, [120名]
		629411	TEC104	教育相談	2	秋	*稲 垣 智 則	1～4 (他) 教職課程
		629421	TEC105	生徒指導と進路指導	2	春	*榎 本 和 生	1～4 (他) 教職課程, [100名]
		629421	TEC105	生徒指導と進路指導	2	春	*有 村 久 春	1～4 (他) 教職課程
		629421	TEC105	生徒指導と進路指導	2	秋	*有 村 久 春	1～4 (他) 教職課程
		629421	TEC105	生徒指導と進路指導	2	春	*末 廣 啓 子	1～4 (他) 教職課程, [100名]
		128702	PHL223	西洋倫理思想史 I	2	春	長 町 裕 司	2～4 (他) 哲学科
		128703	PHL224	西洋倫理思想史 II	2	秋	コーディネータ 長 町 裕 司	2～4 (他) 哲学科, 輪講
		128005	PHL312	現代哲学	2	春	コーディネータ 長 町 裕 司	3・4 「現代哲学 I」と「現代哲学 II」が「現代哲学」として統合, 輪講
		127206	PHL330	美学 I	2	春	久 保 光 志	3・4 (他) 哲学科
		127207	PHL331	美学 II	2	秋	久 保 光 志	3・4 (他) 哲学科
		126203	PHL371	科学基礎論	2	春	田 中 裕	3・4 (他) 哲学科, (隔年開講)
		140521	EDU217	教育社会学 II	2	秋	未 定	2～4 (他) 教育学科
		141400	EDU202	生涯教育学 I	2	春	田 中 治 彦	2～4 (他) 教育学科, 学芸員課程「生涯学習概論」との合併科目
		141411	EDU212	生涯教育学 II	2	秋	田 中 治 彦	2～4 (他) 教育学科
		267107	JRN311	人間行動とマス・メディア I	2	春	音 好 宏	3・4 (他) 新聞学科
		267108	JRN312	人間行動とマス・メディア II	2	秋	渡 辺 久 哲	3・4 (他) 新聞学科, [110名] 新聞学科生優先
	265231	JRN375	メディアと文化Ⅲa(マスコミ調査)	2	春	渡 辺 久 哲	2～4 (他) 新聞学科, [120名] 新聞学科生優先	
	265232	JRN376	メディアと文化Ⅲb(マスコミ調査)	2	秋	渡 辺 久 哲	2～4 (他) 新聞学科, [120名] 新聞学科生優先	
	284010	SOC204	宗教社会学 I	2	休講	芳 賀 学	2～4 (他) 社会学科	
	284011	SOC307	宗教社会学 II	2	休講	芳 賀 学	2～4 (他) 社会学科, 隔年開講	
	293813	SOE206	医学一般	2	春	*加 藤 眞 三	2～4 (他) 社会福祉学科	
	298011	SOF204	精神保健福祉論	2	秋	藤 井 達 也	2～4 (他) 社会福祉学科	
	295615	SOD302	福祉臨床特殊講義 II (障害児心理学)	2	春	*一 松 麻 実 子	2～4 (他) 社会福祉学科	
	438504	MRK242	マーケティング・リサーチ	2	秋	杉 谷 陽 子	3・4 (他) 経営学科, [30名] 経営学科2年次生優先	
	501297	FLN301	Second Language Acquisition1	2	休講	和 泉 伸 一	2～4 (他) 外国語学部	
	501298	FLN302	Second Language Acquisition2	2	休講	和 泉 伸 一	2～4 (他) 外国語学部	
	652131	FLO301	言語聴覚障害学概論	2	春	コーディネータ 古 畑 博 代	2～4 (他) 外国語学部	
	672101	FLO311	言語聴覚障害学特殊講義A (失語症)	2	春	古 畑 博 代	2～4 (他) 外国語学部	
	672151	FLO312	言語聴覚障害学特殊講義B (言語発達遅滞)	2	秋	原 惠 子他	2～4 (他) 外国語学部	
	その他			他学部他学科科目(語学 科目を除く)・課程科目 (実習を除く)		各開講科目担当表を参照		30単位まで選択科目に算入可

社会学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

14・15年次生

全学共通科目	26単位	{ 必修 2単位 [体育2単位] 選択必修 4単位 [キリスト教人間学] 選択 20単位 (高学年向け教養科目2単位含む) }
語学科目	4単位	
学科科目	94単位	{ 学部共通科目 6単位 { 必修 2単位 選択必修 4単位 } 学科専門科目 88単位 { 必修 12単位 選択必修 34単位 選択 42単位 } }
合計		

2. 標準配当表

14・15年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる。 ※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる。(注1)						
					高学年向け教養科目			2

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	学部共通科目 (6単位)	必修 (2単位)	総合人間科学入門	2					
		選択必修 (4単位)	自学科以外の科目より選択すること						4
	学科専門科目 (88単位)	必修 (12単位)	基礎演習 I 基礎演習 II 社会調査方法論 I	2 2 2	社会学理論 I 社会学理論 II 社会調査方法論 II	2 2 2			
		選択必修 (34単位)		研究演習 学科科目 A・B群	2 6	演習 I・IIを 各1科目 学科科目 A・B群	4 14	演習 I・IIを 各1科目 学科科目 A・B群	4 4
	選択 (42単位)	①本学科開講科目(選択必修科目を最低基準以上履修した場合の余剰単位分)②課程科目(実習を除く)③他学部他学科の「学科科目」④語学科目(英語およびその他の言語を8単位まで)⑤全学共通科目(必修科目・ウエルネス&スポーツ科目の実技科目を除く。ただし卒業単位に充当できるのは12単位まで)で充当することができる。						42	

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、履修要覧 p.134～を参照。

(注2) 学科科目 A・B 群は、2年次(6単位)、3年次(14単位)、4年次(4単位)と記してあるが、これは推奨される標準的な履修の仕方の1例である。

3. 履修上の注意

14・15年次生

① 総合人間科学部共通科目について

- (1) 総合人間科学部共通科目は、必修の「総合人間科学入門」2単位（1年次に履修）と、選択必修科目4単位（1年次～4年次に履修）からなり、選択必修科目については、自学科以外の開講科目から2科目4単位を選択し履修する。開講科目については、総合人間科学部のページ（p.298）を参照のこと。
- (2) なお、学部共通科目の選択必修科目を必要単位数（4単位）を超えて修得した場合は、自学科選択科目として認め卒業単位に算入する。

② 学科科目について

- (1) 1年次に総合人間科学入門、基礎演習Ⅰ、基礎演習Ⅱ、社会調査方法論Ⅰを必修履修のこと。
- (2) 2年次生は、社会学理論Ⅰ、社会学理論Ⅱ、社会調査方法論Ⅱを必修履修のこと。
また、選択必修科目として、秋学期に開講されるA群の研究演習のうちから1つを履修することとする。
- (3) 3・4年次生は、選択必修科目として、A群の演習Ⅰ・Ⅱのセットのうちから1つを選択することとする。すなわち、演習Ⅰ（文化社会学）と演習Ⅱ（文化社会学）のように、各学年で、担当教員・科目名が同じ2科目（合計4単位）のみを履修のこと。ただし、演習Ⅰ（文化社会学）→演習Ⅱ（文化社会学）のように、同一科目の演習Ⅰを履修した後で演習Ⅱを履修しなければならない。演習Ⅰを履修せずに演習Ⅱを履修する場合には、担当教員の許可を得なければならない。
3・4年次生対象の演習Ⅰ・Ⅱについては、同一科目（担当教員・科目名が同じ）を2回以上履修しても卒業単位として認める。
- (4) 3・4年次生向けの社会調査演習1、社会調査演習2は、具体的な1つのテーマに基づく調査活動を演習形式・実習形式にておこなう科目であることから、履修希望者は原則として同一年次に1・2を連続して履修すること。授業内容の性格上、1年次の社会調査方法論Ⅰと2年次の社会調査方法論Ⅱを共に履修済みであることを原則とする。春の第1回目の授業に必ず出席し、社会調査演習1・2を通じての履修方法についての説明を聞くこと。また、社会調査演習1・2を通して、年度当初に実習費12,000円を徴収するので、指示にしたがい、全額納入すること。
- (5) 選択必修科目の単位については、本学科専門科目A・B群（2年次生対象の研究演習と3・4年生対象の演習Ⅰ・Ⅱを含む）で充当することができる。
- (6) 選択科目の単位については、①本学科開講科目②課程科目（実習を除く）③他学部他学科の「学科科目」④語学科目（8単位まで）⑤全学共通科目（必修科目・ウエルネス&スポーツ科目の実技科目を除く。ただし卒業単位に充当できるのは12単位まで）で充当することができる。
- (7) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合の単位について
選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。

全年次生共通

① 全学共通科目について

1年次に「社会学，社会学A，社会学B」を履修することが望ましい。

② 卒業論文について

- (1) 大学院進学希望者は、卒業論文に取り組み提出することが望ましい。
- (2) 2014年度まで、卒業論文の履修にあたっては、春学期開講の「卒業論文1（執筆計画）」（1単位）と秋学期開講の「卒業論文2」（5単位）の2科目を履修登録する必要があったが、2015年度より、原則として秋学期開講科目「卒業論文」（6単位）のみ履修すること。ただし、9月卒業予定の学生については春学期開講科目の履修を認める。
- (3) 卒業論文の標題と希望する指導教員に関して、「卒業論文予備登録票」を4年次の5月末までに総合人間科学部事務室社会学科担当に提出すること。
- (4) 卒業論文は、A4判横書き20,000字（400字詰原稿用紙50枚）以上、ファイル綴じとする。できる限りワープロ使用のこと。横書き。行数や1行の設定は自由とする。
- (5) 提出要領は下記のとおりである。
ア 期間 12月7日（月）～12月11日（金）
イ 場所 学事センター窓口
ウ 時間 9:30～11:30, 12:30～17:00

③ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(単位)

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	24	24	24	24	24	24	192

④ 1年生は、開講科目担当表の学科科目A群のうち、「社会学史Ⅰ」から「災害の社会学」までの科目群から4単位を選択必修科目として履修することが出来る。

⑤ 開講科目の履修順序について

以下のA→Bは、原則として、Aを履修した後でBを履修しなければならないことを意味する。やむをえない理由により、Aを履修せずにBを履修する場合には、担当教員の許可を得なければならないが、科目や場合によって、認められないこともある。

- 基礎演習Ⅰ→基礎演習Ⅱ
- 社会学理論Ⅰ→社会学理論Ⅱ
- 社会調査演習1→社会調査演習2

⑥ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、p.26を参照すること。

分野名 (アルファベット)	分野名 (英語)	分野名 (日本語)
SOC	Sociology	社会学

4. 開講科目担当表

学部共通科目・・・必修科目 2単位 ・ 選択必修科目 4単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
学部共通科目	必修	140001	HUS100	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 久田 満 総合人間科学部学科教員	1	輪講
	選択必修			総合人間科学部共通科目				1~4	
				自学科以外の開講科目から2科目4単位を選択し履修すること。開講科目については総合人間科学部 (p.298) 参照。					

学科専門科目A群（必修科目）・・・12単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	学科専門科目A群	287201	SOC101	基礎演習Ⅰ	2	春	竹ノ下 弘 久	1	Aクラス
		287201	SOC101	基礎演習Ⅰ	2	春	竹ノ下 弘 久	1	Bクラス
		287301	SOC102	基礎演習Ⅱ	2	秋	*藤本 隆 史	1	A1クラス
		287301	SOC102	基礎演習Ⅱ	2	秋	猿谷 弘 江	1	A2クラス
		287301	SOC102	基礎演習Ⅱ	2	秋	*藤本 隆 史	1	B1クラス
		287301	SOC102	基礎演習Ⅱ	2	秋	猿谷 弘 江	1	B2クラス
		280811	SOC301	社会学理論Ⅰ	2	春	吉野 耕作	2	
		280821	SOC302	社会学理論Ⅱ	2	秋	吉野 耕作	2	
		280711	SOC103	社会調査方法論Ⅰ	2	秋	竹ノ下 弘 久	1	
		280712	SOC201	社会調査方法論Ⅱ	2	春	田 渕 六 郎	2	

学科専門科目A群・B群（選択必修科目）・・・34単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	学科専門科目A群	281004	SOC303	社会学史Ⅰ	2	春	*井腰 圭 介	2~4	隔年開講
		281005	SOC304	社会学史Ⅱ	2	休講	*井腰 圭 介	2~4	隔年開講
		284710	SOC203	ライフスタイルの社会学	2	春	藤村 正 之	2~4	[180名]
		284720	SOC305	ライフコースの社会学	2	休講	藤村 正 之	2~4	隔年開講
		284730	SOC306	計画と政策の社会学	2	秋	藤村 正 之	2~4	隔年開講
		284010	SOC204	宗教社会学Ⅰ	2	休講	芳賀 学	2~4	
		284011	SOC307	宗教社会学Ⅱ	2	休講	芳賀 学	2~4	隔年開講
		284740	SOC308	文化社会学	2	休講	芳賀 学	2~4	隔年開講
		284751	SOC205	家族社会学Ⅰ	2	春	田 渕 六 郎	2~4	隔年開講
		284752	SOC309	家族社会学Ⅱ	2	休講	田 渕 六 郎	2~4	隔年開講
		284910	SOC310	エイジングと世代の社会学	2	秋	田 渕 六 郎	2~4	隔年開講
		288808	SOC202	地域フィールドワーク	2	休講	田 渕 六 郎	2~4	隔年開講
		284501	SOC206	ジェンダーの社会学	2	秋	*大槻 奈 巳	2~4	[120名]
		283420	SOC207	社会階層論Ⅰ	2	春	竹ノ下 弘 久	2~4	隔年開講
		283430	SOC311	社会階層論Ⅱ	2	休講	竹ノ下 弘 久	2~4	隔年開講
		288805	SOC344	Social Stratification	2	秋	竹ノ下 弘 久	2~4	使用言語：英語
		283002	SOC312	社会心理学	2	春	*大庭 絵 里	2~4	
		283010	SOC313	逸脱の社会学	2	秋	*大庭 絵 里	2~4	
		282103	SOC208	都市社会学	2	春	園部 雅 久	2~4	[100名]
		284790	SOC314	現代大都市論	2	秋	園部 雅 久	2~4	[100名]
		285231	SOC315	政治社会学Ⅰ	2	春	猿谷 弘 江	2~4	

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	学科専門科目A群	285232	SOC209	政治社会学Ⅱ	2	秋	猿谷弘江	2~4	隔年開講
		288807	SOC217	社会変動論	2	休講	猿谷弘江	2~4	隔年開講
		282710	SOC210	組織社会学Ⅰ	2	休講	渡辺深	2~4	隔年開講
		282720	SOC316	組織社会学Ⅱ	2	休講	渡辺深	2~4	隔年開講
		285110	SOC211	経済と文化	2	春	渡辺深	2~4	[100名], 隔年開講
		285120	SOC317	経済とネットワーク	2	秋	渡辺深	2~4	[100名], 隔年開講
		284810	SOC212	ナショナリズムの社会学	2	春	吉野耕作	2~4	[100名]
		284820	SOC318	グローバル化の社会学	2	秋	吉野耕作	2~4	[100名]
		284830	SOC319	社会学データ分析法	2	春	*酒井計史	2~4	
		284901	SOC320	社会学計量分析法	2	秋	*酒井計史	2~4	
		284840	SOC321	人口社会学	2	休講	*岩澤美帆	2~4	隔年開講
		284850	SOC322	開発の社会学	2	休講	*船津鶴代	2~4	隔年開講
		284860	SOC213	メディアと情報の社会学	2	春	*松田美佐	2~4	
		284871	SOC214	環境社会学	2	秋	*堀田恭子	2~4	
		284880	SOC215	ミクロ社会学	2	秋	*浅野智彦	2~4	
		284890	SOC323	マクロ社会学	2	春	*織田輝哉	2~4	隔年開講
		288806	SOC345	災害の社会学	2	秋	*佐藤彰彦	2~4	隔年開講
		288803	SOC104	社会学	2	秋	*中野佑一	1~4	教職課程指定科目
		288804	SOC105	政治学	2	春	*滝本順子	1~4	教職課程指定科目
		287140	SOC324	社会調査演習1	2	春	田渕六郎	3・4	
		287141	SOC325	社会調査演習2	2	秋	田渕六郎	3・4	
		287400	SOC216	研究演習	2	秋	田渕六郎	2	Aクラス(2014年次生以降対象科目)
		287400	SOC216	研究演習	2	秋	竹ノ下弘久	2	Bクラス(2014年次生以降対象科目)
		287400	SOC216	研究演習	2	秋	*酒井計史	2	Cクラス(2014年次生以降対象科目)
		287400	SOC216	研究演習	2	秋	*玉置佑介	2	Dクラス(2014年次生以降対象科目)
		288751	SOC326	演習Ⅰ(ライフスタイルの社会学)	2	春	藤村正之	3・4	
		288752	SOC327	演習Ⅱ(ライフスタイルの社会学)	2	秋	藤村正之	3・4	
		288613	SOC328	演習Ⅰ(文化社会学)	2	休講	芳賀学	3・4	
		288614	SOC329	演習Ⅱ(文化社会学)	2	休講	芳賀学	3・4	
		288791	SOC330	演習Ⅰ(社会階層論)	2	春	竹ノ下弘久	3・4	
		288792	SOC331	演習Ⅱ(社会階層論)	2	秋	竹ノ下弘久	3・4	
		288623	SOC332	演習Ⅰ(都市社会学)	2	春	園部雅久	3・4	
		288624	SOC333	演習Ⅱ(都市社会学)	2	秋	園部雅久	3・4	
		288781	SOC334	演習Ⅰ(エイジングと世代の社会学)	2	春	田渕六郎	3・4	
		288782	SOC335	演習Ⅱ(エイジングと世代の社会学)	2	秋	田渕六郎	3・4	
		288793	SOC336	演習Ⅰ(社会学史)	2	春	*井腰圭介	3・4	
		288794	SOC337	演習Ⅱ(社会学史)	2	秋	*井腰圭介	3・4	
		288801	SOC338	演習Ⅰ(政治社会学)	2	春	猿谷弘江	3・4	
		288802	SOC339	演習Ⅱ(政治社会学)	2	秋	猿谷弘江	3・4	
		288723	SOC340	演習Ⅰ(経済と組織)	2	春	渡辺深	3・4	
		288724	SOC341	演習Ⅱ(経済と組織)	2	秋	渡辺深	3・4	
		288771	SOC342	演習Ⅰ(ナショナリズムとグローバル化)	2	春	吉野耕作	3・4	
		288772	SOC343	演習Ⅱ(ナショナリズムとグローバル化)	2	秋	吉野耕作	3・4	
		289103	SOC401	卒業論文	6	春	社会学科教員	4	9月卒業生対象
		289103	SOC401	卒業論文	6	秋	社会学科教員	4	

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科専門科目B群	154611	PSL236	発達心理学Ⅰ	2	春	荻野 美佐子	3・4	(他)心理学科 [150名]
		154621	PSL336	発達心理学Ⅱ	2	秋	荻野 美佐子	3・4	(他)心理学科,原則として発達心理学Ⅰを既に履修していること [150名]
		BGS53500	GIC302	比較社会学	2	秋	稲葉 奈々子	2~4	(他)総合グローバル学科
		BGS53600	GIC303	国際社会学1	2	春	蘭 信三	2~4	(他)総合グローバル学科
		BGS53601	GIC304	国際社会学2	2	秋	蘭 信三	2~4	(他)総合グローバル学科
		437311	MGT245	産業社会学Ⅰ	2	春	細 萱 伸子	3・4	(他)経営学科, [200名]経営学科生優先
		437312	MGT246	産業社会学Ⅱ	2	休講	細 萱 伸子	3・4	(他)経営学科, [200名]経営学科生優先

学科科目(選択科目)・・・42単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	語学科目		語学科目	8			1~4	英語およびその他の言語を,8単位まで学科選択科目に算入できる。	
		140008	HUS101	エコロジカル・コミュニケーション入門	2	春	*田 淵 六郎 *信 岡 良 亮	1~4	
		140008	HUS101	エコロジカル・コミュニケーション入門	2	秋	*田 淵 六郎 *信 岡 良 亮	1~4	
		140521	EDU217	教育社会学Ⅱ	2	秋	酒井 朗	3・4	(他)教育学科
		154711	PSL216	社会心理学Ⅰ	2	春	樋口 匡貴	3・4	(他)心理学科, [350名]
		154721	PSL316	社会心理学Ⅱ	2	秋	樋口 匡貴	3・4	(他)心理学科,原則として社会心理学Ⅰを既に履修していること [350名]
		267511	HJN221	国際コミュニケーション論Ⅰ	2	春	阿部 るり	3・4	(他)新聞学科, [100名]新聞学科生優先
		267512	HJN222	国際コミュニケーション論Ⅱ	2	秋	阿部 るり	3・4	(他)新聞学科, [100名]新聞学科生優先
		437511	MGT241	経営組織論Ⅰ	2	春	小林 順治	3・4	(他)経営学科
		437512	MGT242	経営組織論Ⅱ	2	秋	小林 順治	3・4	(他)経営学科
		BGS52200	GIP300	国際政治学1	2	春	納 家 政 嗣	2~4	(他)総合グローバル学科
		BGS52201	GIP301	国際政治学2	2	秋	納 家 政 嗣	2~4	(他)総合グローバル学科
			その他		他学部他学科科目(語学科目を除く)・課程科目(実習を除く)・全学共通科目(必修・保健体育系実技・スポーツコースを除く)			各開講科目担当表を参照	

学部共通
教
育
心
理
社
会
社
会
福
祉
看
護

社会福祉学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

14・15年次生

全学共通科目	26単位	{ 必修 選択必修 選択	2単位 [体育2単位]	
			4単位 [キリスト教人間学]	
			20単位 (高学年向け教養科目2単位含む)	
語学科目	4単位	必修	4単位	
学科科目	102単位	{ 学部共通科目 学科専門科目	6単位	
			{ 必修 選択必修	2単位
				4単位
{ 必修 選択必修	24単位			
	24単位または26単位			
選択	48単位または46単位			
合計			132単位	

2. 標準配当表

14・15年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる ※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(*1)						
					高学年向け教養科目			2

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学部共通科目 (6単位)	必修 (2単位)	総合人間科学入門	2						
	選択必修 (4単位)	自学科以外の科目より選択すること						4	
	必修 (24単位)	基礎演習	2	ソーシャルワーク論Ⅰ	2	地域福祉論	2		
		社会保障論Ⅰ	2	ソーシャルワーク論Ⅱ	2	福祉経営論Ⅱ	2		
				相談援助の基盤と専門職 福祉経営論Ⅰ	2				
			演習(4科目分)*2						8
学科専門科目 (102単位)	選択必修 (24または26単位)	社会福祉概論・社会福祉原論・社会福祉政策論の3科目の中から2科目を履修*3						4	
		高齢者福祉論・児童福祉論・障害者福祉論Ⅰ・精神保健福祉論の4科目の中から3科目を履修*3						6	
		福祉政策運営管理系科目群(C群)10単位、または福祉臨床系科目群(D群)10単位						10	
						*4	2		
選択 (48または46単位)	*4 { 社会福祉実践・理論総合演習A または 社会福祉実践・理論総合演習B						4		
	*4 { レポート指導 または 論文指導						2		
		学科科目としての語学科目(E群)(4単位) ①本学科開講科目②課程科目(実習を除く)③他学部・他学科科目(語学科目,社会福祉学科「開講科目担当表」所載のものを除く)で充当することができる。ただし②と③で充当できるのは10単位までである。 全学共通科目は、12単位まで卒業単位として充当することができる。						48 または 46	

(注) *1 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、履修要覧 p.134～を参照。

*2 必修の演習については、2年秋学期以降履修し、卒業までに8単位を履修すること。

*3 「社会福祉概論」・「社会福祉原論」・「社会福祉政策論」から2科目を選択し履修すること。

「高齢者福祉論」・「児童福祉論」・「障害者福祉論Ⅰ」・「精神保健福祉論」から3科目を選択し履修すること。

*4 社会福祉実践・理論総合演習A(2単位)とレポート指導(2単位)の計4単位、または社会福祉実践・理論総合演習B(計4単位)と論文指導(2単位)の計6単位のいずれかを選択すること。

3. 履修上の注意

① 総合人間科学部共通科目について

- (1) 総合人間科学部共通科目は、必修の「総合人間科学入門」2単位（1年次に履修）と、選択必修科目計4単位（1年次～4年次に履修）からなり、選択必修科目については、自学科以外の開講科目から2科目4単位を選択し履修する。開講科目については、総合人間科学部のページ（p.298）参照のこと。
- (2) なお、学部共通科目の選択必修科目を必要単位数（4単位）を超えて修得した場合は、自学科選択科目として認め卒業単位に算入する。

② 語学科目について

- (1) 英語を含め同一言語を4単位履修した場合、4単位まで、学科選択科目として充当することができる。

③ 学科科目について

- (1) 選択科目は本学科開講科目の他、①課程科目（実習を除く）②他学部他学科の学科科目（外国語科目を除く）で充当することができる。ただし①と②で充当できるのは、10単位までである。
- (2) 全学共通科目（必修は除く）は12単位まで学科選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (3) 同一科目を2度以上履修しても、2度目以降は卒業に必要な単位に算入されない。ただし、演習（基礎演習を除く）については同一科目（同一教員も可）を必要単位数以上履修した場合もすべて卒業に必要な単位（学科選択科目）に算入される。
- (4) 「社会福祉概論」、「社会福祉原論」、「社会福祉政策論」をすべて履修した場合、1科目は学科選択科目に算入される。「高齢者福祉論」、「児童福祉論」、「障害者福祉論Ⅰ」、「精神保健福祉論」をすべて履修した場合、1科目は学科選択科目に算入される。
- (5) 「福祉科教育法Ⅱ」は、「福祉科教育法Ⅰ」の履修完了者が受講することが望ましい。
- (6) 福祉政策運営管理系を履修する学生は、選択必修科目の福祉政策運営管理系科目群（C群）を少なくとも10単位履修しなければならない。福祉臨床系を履修する学生は、選択必修科目の福祉臨床系科目群（D群）を少なくとも10単位履修しなければならない。いずれの系を履修する場合も、もう一方の系の科目を履修することが出来る。なお、10単位以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。

④ 「社会福祉実習」および「精神保健福祉援助実習」について

<社会福祉士の資格取得を目指す学生>

- (1) 「社会福祉実習ⅠA・ⅠB及びⅡA・ⅡB」は原則として春・秋学期を通して履修すること。ただし、留学等特別な事情がある場合は、学科長に相談すること。
- (2) 「社会福祉実習ⅠA・ⅠB」を履修するためには、予め「社会福祉演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」、「社会福祉実習指導Ⅰ」を履修していなければならない。
- (3) 「社会福祉実習ⅠA・ⅠB」を履修する学生は、同時に「社会福祉実習指導Ⅱ・Ⅲ」を履修しなくてはならない。
- (4) 「社会福祉実習ⅠA・ⅠB及びⅡA・ⅡB」を履修する学生は、実習担当教員とよく相談のうえ、その履修方法を定めること。いずれの実習も第3年次ないし第4年次に履修すること。
- (5) 社会福祉実習ⅠA、ⅡAおよび精神保健福祉援助実習Aの評価には、P（合格）、X（不合格）を使用する。
- (6) 「社会福祉実習ⅠA・ⅠB、ⅡA・ⅡB」を履修するためには、学生は実習に要する費用を、履修を始める年次に、所定の振込用紙で全額大学財務局に納入しなければならない。

<精神保健福祉士の資格取得を目指す学生>（「精神保健福祉援助実習」の履修について、必ず担当教員の説明を受けること。）

- (1) ⑦精神保健福祉コースについて（p.327）を参照すること。

⑤ アドバンス科目群および社会福祉実践・理論総合演習

- (1) 理論と実践の統合による高度な福祉教育として、3、4年次にアドバンス科目群（G群）を履修すること。
- (2) 4年次において、「社会福祉実践・理論総合演習A」（2単位）または「社会福祉実践・理論総合演習B」（春学期2単位および秋学期2単位）のいずれかを履修すること。「社会福祉実践・理論総合演習A」を履修する学生は、「レポート指導」を履修し、レポートを提出しなければならない。「社会福祉実践・理論総合演習B」を履修する学生は「論文指導」を履修し、論文を提出しなければならない。
- (3) 卒業後直ちに本学の大学院総合人間科学研究科社会福祉学専攻に進学するためには、4年次に論文を提出し、「論文指導」の単位を取得しておかななければならない。
- (4) 提出後は、学科で行う報告会でレポートおよび論文の要旨を報告しなければならない。

- (5) 論文・レポートの装丁は以下のとおりである。
- i) 規格：横書き。両面印刷も可
 - ii) 綴じ方：A4版Z式パンチレスファイルを使用
 - iii) ワープロの使用可
 - iv) 提出時に製本代として学科事務室に以下を支払うこと
 - ・論文 3300円(消費税込み)
 - ・レポート 315円(消費税込み)
- (6) 提出要領は以下のとおりである。
- i) 期間：12月7日(月)～12月11日(金)
 - ii) 時間：9:30～11:30, 12:30～17:00
 - iii) 場所：学事センター窓口
- (7) 大学院進学を志望する4年次生で社会福祉実践・理論総合演習Bを履修する学生は、社会福祉実践・理論総合演習Bの指導教員の承認等により、大学院総合人間科学研究科社会福祉学専攻博士前期課程の授業科目を履修することができる。履修した授業科目は、大学院進学後、定められた単位数の範囲内で、入学前既修得単位として認定される。ただし、学部卒業に必要な単位としては認められないので、指導教員とよく相談して履修手続きをすること。

⑥ 社会福祉士および精神保健福祉士の資格制度に対応した履修方法について

- (1) 社会福祉士と精神保健福祉士の受験資格の取得は、いずれかの選択制とする。
 なお、それぞれの資格取得に必要な科目については、[受験に必要な科目について] (p.329～p.330) を参考に履修すること。なお、精神保健福祉士の資格取得を目指す学生は、⑦精神保健福祉コースについてを参照すること。
- (2) 「社会福祉実習ⅠA・ⅠB」と「精神保健福祉援助実習A・B」は、いずれかの科目の選択である。また、この両科目を同学年で履修することはできない。
- (3) 「社会福祉演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」と「精神保健福祉援助演習(基礎)・(専門Ⅰ)・(専門Ⅱ)」の両科目を同学年で履修することはできない。

⑦ 精神保健福祉コースについて

- (1) 精神保健福祉コースは、精神保健福祉士国家試験受験資格を希望する学生または精神保健福祉を専門に学びたい学生のためのものである。
- (2) 希望者は、2年次の春学期開始時に精神保健福祉コースの履修希望について、学科ガイダンスにおけるアンケートを提出する。なお、履修希望者が15名を超えた場合は、選抜試験を実施する。
- (3) コースの詳細および科目の履修方法等については、学科ガイダンスで説明する。

⑧ 教職課程「福祉科」の履修方法については、「履修要覧(課程編)」を参照すること。

⑨ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 実習や3年次生以上の課程科目履修など、特に理由がある場合については、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談すること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	24	49	24	26	49	26	24	49	24	26	49	196

⑩ カリキュラムの変更に伴う新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について

新旧科目の対応と履修単位の読み替えは、以下の表により、対応する科目は同一科目とみなす。

2014年度以前の開講科目	2015年度以降の開講科目
社会福祉実習Ⅰ (6)	社会福祉実習ⅠA (0) 社会福祉実習ⅠB (6)
社会福祉実習Ⅱ (6)	社会福祉実習ⅠA (0) 社会福祉実習ⅠB (6)
精神保健福祉援助実習 (6)	精神保健福祉実習A (0) 精神保健福祉実習B (6)
精神保健福祉援助実習Ⅱ (6)	精神保健福祉実習ⅡA (0) 精神保健福祉実習ⅡB (6)

() は単位数

⑪ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、p.26を参照すること。

アルファベット	1文字目→学科	2文字目→政策・臨床	3文字目→履修群
SPA	Social Service (社会福祉)	Social Policy (政策)	A,B,C etc
SPC			
SPE			
SPG			
SWA			
SWB		Social Work (臨床)	
SWD			
SWE			
SWF			
SWG			
SOB		Other (その他)	
SOD			
SOE			
SOF			
SOG			

社会福祉士の受験に必要な科目について

社会福祉士の国家試験を受験するには、次の指定科目を履修しなければならない。指定科目に対応する本学での開講科目は下欄のとおりである。

指定科目	本学での開講科目	備考
人体の構造と機能及び疾病	医学一般	このうち1科目選択※1
心理学理論と心理的支援	心理学	
社会理論と社会システム	社会学 社会学A	
現代社会と福祉	社会福祉原論 社会福祉政策論 社会福祉概論	このうち1科目選択 (但し、卒業するには2科目履修すること) ※2
社会調査の基礎	社会福祉調査法	
相談援助の基盤と専門職	相談援助の基盤と専門職	
相談援助の理論と方法	ソーシャルワーク論Ⅰ ソーシャルワーク論Ⅱ ソーシャルワーク論Ⅲ ソーシャルワーク論Ⅳ	すべてを履修すること
地域福祉の理論と方法	地域福祉論 コミュニティソーシャルワーク論	すべてを履修すること
福祉行財政と福祉計画	社会福祉行財政論 福祉計画論	すべてを履修すること
福祉サービスの組織と経営	福祉経営論Ⅰ 福祉経営論Ⅱ	すべてを履修すること
社会保障	社会保障論Ⅰ	
高齢者に対する支援と介護保険制度	高齢者福祉論 介護概論	すべてを履修すること
障害者に対する支援と障害者自立支援制度	障害者福祉論Ⅰ	
児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	児童福祉論	
低所得者に対する支援と生活保護制度	公的扶助論	
保健医療サービス	保健医療サービス論 医療福祉論	このうち1科目選択
就労支援サービス	雇用政策論	
権利擁護と成年後見制度	権利擁護と成年後見制度論	このうち1科目選択
更生保護制度	司法福祉論	
相談援助演習	社会福祉演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	
相談援助実習指導	社会福祉実習指導Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	すべてを履修すること
相談援助実習	社会福祉実習ⅠA・ⅠB	すべてを履修すること

(注) ※1. 「心理学」「社会学」及び「社会学A」は全学共通科目である。

※2. p.325の注記※3を参照すること。

精神保健福祉士の受験に必要な科目について

精神保健福祉士の国家試験を受験するには、次の指定科目を履修しなければならない。指定科目に対応する本学での開講科目は下欄のとおりである。

指定科目	本学での開講科目	備考
人体の構造と機能及び疾病	医学一般	このうち1科目選択※1
心理学理論と心理的支援	心理学	
社会理論と社会システム	社会学	
現代社会と福祉	社会福祉原論 社会福祉政策論 社会福祉概論	すべてを履修すること
地域福祉の理論と方法	地域福祉論 コミュニティソーシャルワーク論	すべてを履修すること
権利擁護と成年後見制度	権利擁護と成年後見制度論	
福祉行財政と福祉計画	社会福祉行財政論 福祉計画論	すべてを履修すること
社会保障	社会保障論Ⅰ	
低所得者に対する支援と生活保護制度	公的扶助論	
保健医療サービス	医療福祉論	
障害者に対する支援と障害者自立支援制度	障害者福祉論Ⅰ	
精神疾患とその治療	精神医学Ⅰ，精神医学Ⅱ	すべてを履修すること
精神保健の課題と支援	精神保健学	
精神保健福祉相談援助の基盤（基礎）	相談援助の基盤と専門職	
精神保健福祉相談援助の基盤（専門）	精神保健福祉相談援助の基盤（専門）	
精神保健福祉の理論と相談援助の展開	精神保健福祉援助技術各論 精神科リハビリテーション学	すべてを履修すること
精神保健福祉に関する制度とサービス	精神保健福祉論	
精神障害者の生活支援システム	精神障害者の生活支援システム	
精神保健福祉援助演習（基礎）	精神保健福祉援助演習（基礎）	
精神保健福祉援助演習（専門）	精神保健福祉援助演習（専門Ⅰ） 精神保健福祉援助演習（専門Ⅱ）	すべてを履修すること
精神保健福祉援助実習指導	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ 精神保健福祉援助実習指導Ⅱ 精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	すべてを履修すること
精神保健福祉援助実習	精神保健福祉援助実習A・B	すべてを履修すること

（注）※1. 「心理学」、「社会学」は全学共通科目である

4. 開講科目担当表

学部共通科目（必修科目2単位・選択必修科目4単位）

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
学部共通科目	必修	140001	HUS100	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 久田 満 総合人間科学部学科教員	1	輪講
	選択必修			総合人間科学部共通科目			自学科以外の開講科目から2科目4単位を選択し履修すること。開講科目については総合人間科学部（p.298）参照。	4	

学科科目A群・B群（必修科目 *B群に選択科目含む）

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	必修科目群（A群）	290210	SPA201	社会保障論Ⅰ	2	春	大塚 晃	1	
		299320	SWA301	相談援助の基盤と専門職	2	秋	藤井 達也	2	
		293621	SWA302	ソーシャルワーク論Ⅰ	2	春	伊藤 富士江	2	
		293622	SWA303	ソーシャルワーク論Ⅱ	2	春	高山 恵理子	2	
		290121	SPA202	福祉経営論Ⅰ	2	秋	藤井 賢一郎	2	
		290122	SPA301	福祉経営論Ⅱ	2	秋	栃本 一三郎	2~4	「社会福祉援助技術各論ⅡB（福祉開発論）」との合併科目
		298901	SPA302	地域福祉論	2	秋	栃本 一三郎	3	
	演習・実習科目群（B群）	291931	SOB201	基礎演習	2	春	コーディネータ 高山 恵理子 藤井 達也 伊藤 富士江 岡 知史 栃本 一三郎 藤井 賢一郎	1	輪講（グループ別）
		291950	SOB301	演習	2	春	大塚 晃（休講） 岡 知史 高山 恵理子 藤井 達也 栃本 一三郎 伊藤 富士江 藤井 賢一郎	3~4	「演習Ⅰ」との合併科目
		291950	SOB301	演習	2	秋	大塚 晃（休講） 岡 知史 高山 恵理子 藤井 達也 栃本 一三郎 伊藤 富士江 藤井 賢一郎	2~4	「演習Ⅱ」との合併科目

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	演習・実習科目群（B群）	290602	SWB301	社会福祉実習 I A	0	春	大塚 晃 (休講) 岡 知 史 伊 藤 富士江 高 山 惠理子 横 井 葉 子	3	留学等特別な事情のある場合は、学科長に相談すること
		290603	SWB301	社会福祉実習 I B	6	秋	大塚 晃 (休講) 岡 知 史 伊 藤 富士江 高 山 惠理子 横 井 葉 子	3	留学等特別な事情のある場合は、学科長に相談すること
		298022	SWB307	精神保健福祉援助実習A	0	春	藤 井 達 也	3	12年次生以降・12年度以降編入生対象科目，11年次生以前履修不可
		298023	SWB307	精神保健福祉援助実習B	6	秋	藤 井 達 也	3	AとB両方履修
		290641	SWB308	社会福祉実習指導 I	2	春	大塚 晃 (休講) 岡 知 史 伊 藤 富士江 高 山 惠理子 横 井 葉 子	2	
		298018	SWB309	精神保健福祉援助実習指導 I	2	春	藤 井 達 也	2	12年次生以降・12年度以降編入生対象科目，11年次生以前履修不可
		290642	SWB310	社会福祉実習指導 II	2	春	大塚 晃 (休講) 岡 知 史 伊 藤 富士江 高 山 惠理子 横 井 葉 子	3	
		298019	SWB311	精神保健福祉援助実習指導 II	2	春	藤 井 達 也	3	12年次生以降・12年度以降編入生対象科目，11年次生以前履修不可
		290643	SWB312	社会福祉実習指導 III	2	秋	大塚 晃 (休講) 岡 知 史 伊 藤 富士江 高 山 惠理子 横 井 葉 子	3	
		298020	SWB313	精神保健福祉援助実習指導 III	2	秋	藤 井 達 也	3	12年次生以降・12年度以降編入生対象科目，11年次生以前履修不可
		296702	SWB201	社会福祉演習 I	2	春	大塚 晃 (休講) 伊 藤 富士江 横 井 葉 子 高 山 惠理子	2	
		298015	SWB202	精神保健福祉援助演習（基礎）	2	春	藤 井 達 也	2	12年次生以降・12年度以降編入生対象科目，11年次生以前履修不可
		296703	SWB203	社会福祉演習 II	2	春	大塚 晃 (休講) 岡 知 史 高 山 惠理子 横 井 葉 子	2	
		298016	SWB204	精神保健福祉援助演習（専門 I）	2	秋	藤 井 達 也	2	12年次生以降・12年度以降編入生対象科目，11年次生以前履修不可

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目 演習・実習科目群 (B群)	296704	SWB314	社会福祉演習Ⅲ	4	秋	大塚 晃 (休講) 伊藤 富士江 高山 惠理子 高井 葉子	2	
	296705	SWB401	社会福祉演習Ⅳ	2	春	岡 知 史 高山 惠理子 高井 葉子	4	
	298017	SWB315	精神保健福祉援助演習 (専門Ⅱ)	2	春	藤 井 達 也	4	12年次生以降・12年度以降編入生 対象科目, 11年次生以前履修不可

学科科目C群・D群 (選択必修科目)

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目 福祉政策運営管理系科目群 (C群) 福祉臨床系科目群 (D群)	299401	SPC201	社会福祉行財政論	2	春	大塚 晃	2	
	299330	SPC301	雇用政策論	2	休講	大塚 晃	4	
	299410	SPC302	医療政策論	2	春	藤 井 賢一郎	3・4	
	299420	SPC303	地域保健論	2	秋	*松田 正己	3・4	
	290220	SPC304	福祉事業システム論	2	春	藤 井 賢一郎	2~4	
	293610	SPC401	保健医療サービス論	2	秋	横 井 葉子	2~4	「福祉政策運営管理特殊講義Ⅱ (病院管理論)」との合併科目
	292121	SPC305	福祉政策運営管理特殊講義Ⅱ (自治体経営論)	2	秋	*加藤 ひとみ	3・4	「福祉政策運営管理特殊講義Ⅳ (自治体経営論)」との合併科目
	292150	SPC306	福祉計画論	2	春	栃本 一三郎	2~4	
	299210	SOD201	福祉心理学	2	春	*五味 洋一	1~3	集中講義
	293623	SWD301	ソーシャルワーク論Ⅲ	2	春	岡 知 史	2	
	293624	SWD302	ソーシャルワーク論Ⅳ	2	春	伊藤 富士江	3・4	「福祉臨床特殊講義Ⅲ (ソーシャル ワーク実践モデル)」との合併科目
	293651	SWD303	コミュニティソーシャルワーク論	2	秋	岡 知 史	2	
	290900	SWD304	精神保健福祉援助技術各論	2	春	*西澤 利朗	2	
	293822	SWD305	精神科リハビリテーション学	2	秋	藤 井 達 也	2	
	298014	SWD401	精神保健福祉相談援助の基盤 (専門)	2	秋	藤 井 達 也	4	12年次生以降・12年度以降編入生 対象科目, 11年次生以前履修不可
	293661	SWD306	ケアマネジメント論	2	秋	高山 惠理子	3・4	「ケア・マネジメント 論」との合併科目
	295303	SOD301	福祉臨床特殊講義Ⅰ (事例理解のための心理検査法)	2	秋	*三浦 亜子	2	隔年開講
	295615	SOD302	福祉臨床特殊講義Ⅱ (障害児心理学)	2	春	*一松 麻実子	2	

学科科目E群・F群・G群・H群

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	290106	SPE201	社会福祉概論	2	春	栃本 一三郎	1	
	290105	SPE401	社会福祉原論	2	秋	栃本 一三郎	2~4	
	290204	SPE301	社会福祉政策論	2	秋	栃本 一三郎	2~4	「社会政策論」との合併科目
選択科目			語学科目（同一言語）	4			1・2	
	140008	HUS101	エコロジカル・コミュニケーション入門	2	春	田 渕 六 郎 *信 岡 良 亮	1~4	
	140008	HUS101	エコロジカル・コミュニケーション入門	2	秋	田 渕 六 郎 *信 岡 良 亮	1~4	
	299310	SWE301	当事者福祉論	2	秋	岡 知 史	3・4	
	291210	SPE202	社会福祉思想史	2	秋	栃本 一三郎	1	隔年開講
	292205	SPE302	公的扶助論	2	春	栃本 一三郎	1	
	292210	SPE203	貧困論	2	春	*六波羅 詩 朗	1	集中講義
	292004	SOE203	社会福祉調査法	2	春	*吉 原 千 賀	2	
	290131	SOE204	権利擁護と成年後見制度論	2	秋	*佐 藤 彰 一	2	
	297113	SOE205	西洋社会福祉発達史	2	春	栃本 一三郎	2~4	隔年開講
	293813	SOE206	医学一般	2	春	*加 藤 眞 三	2	
	293810	SOE207	障害の理解と支援	2	春	大塚 晃	1~4	
	選択必修科目	293205	SOF201	高齢者福祉論	2	秋	藤 井 賢一郎	2
293108		SOF202	児童福祉論	2	春	大塚 晃	1	
293312		SOF203	障害者福祉論 I	2	春	大塚 晃	1	「障害者福祉論A」との合併科目
298011		SOF204	精神保健福祉論	2	秋	藤 井 達 也	1	
293208		SOF205	社会老年学	2	春	*会 田 薫 子	1・2	
298013		SOF207	精神障害者の生活支援システム	2	春	藤 井 達 也	1	12次生以降対象科目 「精神障害者福祉論」との合併科目
293110		SOF208	家族福祉論	2	春	*澁 谷 昌 史	1~3	
293803		SOF209	母子保健論	2	秋	武 井 弥 生	1	
293322		SOF301	障害者福祉論 II	2	休講	大塚 晃	1	
293615		SOF302	医療福祉論	2	秋	高 山 恵理子	1~4	
293820		SOF210	精神保健学	2	秋	*市 川 光 洋	2	
298801		SOF211	介護概論	2	春	*柴 田 範 子	2	
295630		SWF301	福祉臨床特殊講義IV (スクール・ソーシャルワーク)	2	秋	横 井 葉 子	3・4	
298802	SOF212	介護技術	2	秋	*小 平 めぐみ	2		
298800	SOF213	こころとからだのしくみ	2	秋	*加 藤 美智子	1~4		
299501	SOF303	福祉科教育法 I	2	春	*田 村 真 広	2・3		
299502	SOF304	福祉科教育法 II	2	秋	*田 村 真 広	2・3		
294412	SOF305	司法福祉論	2	秋	伊 藤 富士江	3・4		
299550	SOF306	法律学	2	秋	未 定			
社会福祉アドバンス科目群 (G群)	291107	SOG401	社会福祉倫理学	2	休講	コーディネータ 栃本 一三郎	1~4	隔年開講、輪講
	290211	SPG401	社会保障論 II	2	未定	藤 井 賢一郎 栃本 一三郎	3・4	輪講
	292111	SPG402	福祉政策運営管理特殊講義 I (医療経営論)	2	秋	藤 井 賢一郎	2~4	「福祉政策運営管理特殊講義 I (福祉計画論)」との合併科目
	290604	SWG405	社会福祉実習 II A	0	春	大塚 晃 (休講) 岡 知 史 伊 藤 富士江 高 山 恵理子 栃本 一三郎 横 井 葉 子	3・4	留学等特別な事情のある場合は、学科長に相談すること

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	社会福祉アドバンス科目群（G群）	290660	SWG406	精神保健福祉援助実習ⅡA	0	春	藤井達也	3・4	11年次生以前の学生で留学等特別な事情のある場合は、学科長に相談すること。
		290605	SWG405	社会福祉実習ⅡB	6	秋	大塚晃（休講） 岡知史 伊藤富士江 高山惠理子 栃本一三郎 横井葉子	3・4	留学等特別な事情のある場合は、学科長に相談すること。
		290661	SWG406	精神保健福祉援助実習ⅡB	6	秋	藤井達也	3・4	11年次生以前の学生で留学等特別な事情のある場合は、学科長に相談すること。
選択必修科目		299510	SOG402	社会福祉実践・理論総合演習A	2	春	大塚晃（休講） 栃本一三郎 岡知史 高山惠理子 藤井達也 伊藤富士江 藤井賢一郎	4	Bと合同 留学等特別な事情のある場合を除いて、 春学期に履修すること
		299510	SOG402	社会福祉実践・理論総合演習A	2	秋	大塚晃（休講） 栃本一三郎 岡知史 高山惠理子 藤井達也 伊藤富士江 藤井賢一郎	4	
		299520	SOG405	社会福祉実践・理論総合演習B	2	春	大塚晃（休講） 栃本一三郎 岡知史 高山惠理子 藤井達也 伊藤富士江 藤井賢一郎	4	Aと合同 春学期、秋学期の 両方履修すること
		299520	SOG405	社会福祉実践・理論総合演習B	2	秋	大塚晃（休講） 栃本一三郎 岡知史 高山惠理子 藤井達也 伊藤富士江 藤井賢一郎	4	
		299530	SOG406	論文指導	2	秋	社会福祉学科教員	4	
		299540	SOG407	レポート指導	2	秋	社会福祉学科教員	4	
選択科目	他学部・学科講義科目群（H群）	154611	PSL236	発達心理学Ⅰ	2	春	荻野美佐子	3・4	(他)心理学科 [150名]
		154621	PSL336	発達心理学Ⅱ	2	秋	荻野美佐子	3・4	(他)心理学科、原則として発達心理学Ⅰを既に履修していること [150名]
		155502	PSL201	深層心理学Ⅰ（深層心理学史）	2	休講	横山恭子	3・4	(他)心理学科、隔年開講
		155601	PSL301	深層心理学Ⅱ	2	休講	横山恭子	3・4	(他)心理学科、隔年開講
		157711	PSL211	カウンセリング概論Ⅰ	2	春	毛利伊吹	3・4	(他)心理学科 [110名]

学部共通
教
育
心
理
社
会
社会福祉
看
護

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	157712	PSL311	カウンセリング概論Ⅱ	2	秋	毛利伊吹	3・4	(他)心理学科,原則としてカウンセリング概論Ⅰを既に履修していること [110名]
	154131	PSL231	生理心理学Ⅰ	2	休講	岡田隆	3・4	(他)心理学科
	154132	PSL331	生理心理学Ⅱ	2	休講	岡田隆	3・4	(他)心理学科
	153601	PSL207	精神医学Ⅰ	2	休講	藤山直樹	2・3	(他)心理学科,隔年開講
	153602	PSL307	精神医学Ⅱ	2	休講	藤山直樹	2・3	(他)心理学科,隔年開講
	157401	PSL272	児童精神医学Ⅰ	2	春	*笠原麻里	3・4	(他)心理学科,隔年開講
	157402	PSL273	児童精神医学Ⅱ	2	秋	*笠原麻里	3・4	(他)心理学科,隔年開講
	282103	SOC208	都市社会学	2	春	園部雅久	3・4	(他)社会学科 [100名]
	282710	SOC210	組織社会学Ⅰ	2	休講	渡辺深	3・4	(他)社会学科,隔年開講
	282720	SOC316	組織社会学Ⅱ	2	休講	渡辺深	3・4	(他)社会学科,隔年開講
	284751	SOC205	家族社会学Ⅰ	2	春	田渕六郎	3・4	(他)社会学科
	284752	SOC309	家族社会学Ⅱ	2	休講	田渕六郎	3・4	(他)社会学科,隔年開講
	283420	SOC207	社会階層論Ⅰ	2	春	竹ノ下弘久	3・4	(他)社会学科,隔年開講
	283430	SOC311	社会階層論Ⅱ	2	休講	竹ノ下弘久	3・4	(他)社会学科,隔年開講
	332800	SCL310	労働法	4	秋	富永晃一	3・4	(他)法学部
	330007	CVL211	民法総則Ⅰ (自然人,物,法律行為)	2	春	奥富晃	3・4	(他)法学部
	330008	CVL212	民法総則Ⅱ (代理,法人,期間,時効)	2	秋	辻伸行	3・4	(他)法学部
	332133	CVL213	物権法	2	春	伊藤栄寿	3・4	(他)法学部
	336020	SCL321	社会保障法	4	春	永野仁美	3・4	(他)法学部
	408701	ECN206	公共経済学Ⅰ	2	休講	近藤広紀	3・4	(他)経済学科
408711	ECN207	公共経済学Ⅱ	2	休講	近藤広紀	3・4	(他)経済学科	
408311	ECN213	労働経済学Ⅰ	2	春	出島敬久	3・4	(他)経済学科	
408321	ECN214	労働経済学Ⅱ	2	休講	出島敬久	3・4	(他)経済学科	
438504	MRK242	マーケティング・リサーチ	2	秋	杉谷陽子	3・4	(他)経営学科, [30名] 経営学科2年次生優先	
その他			他学部他学科科目(語学科目を除く)・課程科目(実習を除く)・全学共通科目(必修を除く)		各開講科目担当表を参照			他学部他学科科目・課程科目は10単位まで,全学共通科目は12単位まで選択科目に算入可

看護学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

14・15年次生

全学共通科目	30単位	}	必修	10単位	}	体育	2単位
							外国語科目
			選択必修	4単位		[キリスト教人間学]	
			選択	16単位			
学科科目	98単位		学部共通科目	6単位		(必修2単位，選択必修4単位)	
			学科専門科目	92単位		(必修88単位，選択4単位)	
合計	128単位						

2. 標準配当表

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	看護英語 (1年次)	4	看護英語 (2年次)	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次			
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
学部共通科目 (6単位)	必修 (2単位)	総合人間科学入門	2							
	選択必修 (4単位)	自学科以外の科目より選択すること							4	
学科科目 (98単位)	学科専門科目 (92単位)	必修 (88単位)	看護学概論	2	薬理学	2	カウンセリング論	1	アドバンス成人看護学実習	2
		看護理論	2	看護管理(医療安全含む)	2	成人・老年ヘルスケア	3	(統合実習含む)		
		形態機能学Ⅰ	2	臨床栄養学	2	小児ヘルスケア	2	アドバンス老年看護学実習	2	
		形態機能学Ⅱ	2	ケアリング論	2	ウイメンズヘルスケア	2	(統合実習含む)		
		保健統計学	2	家族発達看護学	2	メンタルヘルスケア	2	リーダーシップ・マネジメント論	1	
		生化学	2	生涯発達看護学	2	看護倫理学	2	看護リーダーシップ	2	
		ケア技術Ⅰ	1	ケア技術Ⅰ	1	地域生活支援/在宅看護	3	卒業研究	2	
		ケア技術Ⅱ	1	ケア技術Ⅱ	1	成人ヘルス看護学実習	4			
		クリティカル・シンキングⅠ	1	クリティカル・シンキングⅠ	1	老年ヘルス看護学実習	2			
		クリティカル・シンキングⅡA	1	クリティカル・シンキングⅡA	1	小児ヘルス看護学実習	2			
		クリティカル・シンキングⅡB	1	クリティカル・シンキングⅡB	1	ウイメンズヘルス看護学実習	2			
		スキルズ・ラボ演習Ⅰ	1	スキルズ・ラボ演習Ⅰ	1	メンタルヘルス看護学実習	2			
		スキルズ・ラボ演習Ⅱ	1	スキルズ・ラボ演習Ⅱ	1	在宅看護実習	2			
		基礎看護学実習Ⅰ	1	基礎看護学実習Ⅰ	1	クリティカル・シンキングⅢ	2			
		基礎看護学実習Ⅱ	2	基礎看護学実習Ⅱ	2	国際看護学概論	2			
		地域看護学概論	2	地域看護学概論	2					
		地域看護学実習Ⅰ (保育園, 作業所)	2	地域看護学実習Ⅰ (保育園, 作業所)	2					
		疾病・治療学とケアⅠA (社会保障制度含む)	2	疾病・治療学とケアⅠA (社会保障制度含む)	2					
		疾病・治療学とケアⅠB	2	疾病・治療学とケアⅠB	2					
		疾病・治療学とケアⅡA	2	疾病・治療学とケアⅡA	2					
疾病・治療学とケアⅡB	2	疾病・治療学とケアⅡB	2							
選択 (4単位)	<ul style="list-style-type: none"> ・各種選択科目から4単位以上を選択する。 ・①課程科目(実習を除く), ②他学部他学科の「学科科目」で充当することができる。 									

3. 履修上の注意

① 総合人間科学部共通科目について

- (1) 総合人間科学部共通科目は、必修の「総合人間科学入門」2単位（1年次に履修）と、選択必修科目4単位（1～4年次に履修）からなり、選択必修科目については、自学科以外の開講科目から2科目4単位を選択し、履修する。開講科目については、総合人間科学部のページ（p.298）を参照のこと。
- (2) なお、学部共通科目の選択必修科目を必要単位数（4単位）を超えて修得した場合は、自学科選択科目として認め、卒業単位に算入する。
- (3) 選択コースで養護教諭コースを希望する学生は、教育学科開講の「教育原理Ⅰ」および「学校教育社会学」を履修しておくこと。

② 学科科目について

- (1) 学科科目のうち、1年次対象の科目は四谷キャンパスで、2～4年次対象の科目は基本的に目白聖母キャンパスで開講される（4年次対象の一部科目は四谷キャンパス開講。該当科目は開講科目担当表参照のこと）。必修科目は必ず該当年次に履修すること。
- (2) 開講科目担当表にある科目のうち自由科目については、修得しても卒業に必要な単位として算入することはできないので注意すること。
- (3) 選択科目は本学科開講の各種選択科目から4単位以上履修すること。なお、選択科目は①課程科目（実習除く）、②他学部他学科の「学科科目」で充当することができる。

③ 選択コースについて

- (1) 選択コースは、国際看護学コース、養護教諭コース、保健師コース、看護統合コースの4コース。各選択コースには、実習受入施設等の関係で人数制限がある。各コースの概要及び人数は以下のとおり。コースの詳細については、別途、学科ガイダンスで説明する。
＜コース別人数＞

選択コース	概要	人数
国際看護学コース	途上国における保健医療を学び、途上国における看護のあり方を探究するコース	10名程度
養護教諭コース	学校教育の現場における看護のあり方を探究し、養護教諭1種免許状の取得を目指すコース	制限なし
保健師コース	地域における看護・保健・医療・福祉のあり方を探究し、保健師の国家試験受験資格の取得を目指すコース	20名
看護統合コース	看護のより実践的・応用的なアプローチを学ぶ、あるいは、看護学と他の学問領域を統合した応用的・複合的知見を得ることを目指すコース	15名程度

- (2) 選択コースの保健師コースは3年次の春学期中旬に決定し、それ以外のコースは3年次秋学期の下旬頃に決定する。コースの決定プロセスについては、別途、学科ガイダンスで説明する。
- (3) 4年次の選択科目については、選択コースに応じた科目を履修すること。なお、自分の選択コース以外の科目を修得した場合も卒業に必要な単位として算入することができる。

- (4) 各コース別選択科目の他に、以下のとおりコース毎に1～4年次のうちに履修しておくべき資格要件科目、履修を推奨する科目の指定がある。履修計画を立てる際に注意すること。
 教職課程科目については、時間割編成状況によって推奨学年が変わることがあるため、以下には掲載していない。履修が必要な科目は、新入生は4月・9月に行われる教職課程新規履修者ガイダンス、2・3年次生は3月下旬の在校生ガイダンスの中で説明するので必ず出席すること。

<保健師・養護教諭コースの資格要件科目>

コース	年次	資格要件科目 (*は履修推奨科目)
保健師	1年次	全学共通科目：*憲法 *情報リテラシー } p.341④全学共通科目について(2) 参照
	2年次	学科選択科目：*免疫・感染症学 疫学
	3年次	学科選択科目：地域ヘルス活動
	4年次	学科選択科目：地域看護学実習Ⅱ 地域保健活動論（産業保健含む） 学校保健 社会福祉政策論
養護教諭	1年次	全学共通科目：憲法 情報リテラシー（該当科目は履修要覧（課程編）を参照のこと） 学部共通科目：教育原理Ⅰ 教職課程科目：履修要覧（課程編）を参照しガイダンスに参加すること
	2年次	学部共通科目：学校教育社会学 学科選択科目：免疫・感染症学 疫学 教職課程科目：在校生ガイダンスに参加すること
	3年次	教職課程科目：在校生ガイダンスに参加すること
	4年次	学科選択科目：養護概論 学校保健 小児・学校救急看護演習 教職課程科目：1～3年次に未修得の科目

<国際看護学・看護統合コース履修推奨科目>

コース	年次	履修推奨科目
国際看護学	1年次	全学共通科目：フランス語 学科選択科目：生と死／痛みのかアリング・コロキウム アフリカ文化理解と国際医療活動
	2年次	学科選択科目：免疫・感染症学 疫学
	3年次	学科選択科目：日常フランス語Ⅰ
	4年次	学科選択科目：国際感染症学 国際保健看護学 国際協力方法論 国際看護学実習（アフリカ・アジア）
看護統合	4年次	学科選択科目：医療と法 社会福祉政策論 小児・学校救急看護学演習 看護統合国際交流演習

④ 全学共通科目について

- (1) 選択コースで養護教諭コースを希望する学生は、全学共通科目／選択科目の「憲法」および「情報リテラシー」（該当科目は履修要覧（課程編）を参照のこと）を1年次に履修しておくこと。
- (2) 選択コースで保健師コースを希望する学生で、かつ養護教諭2種免許状の取得を希望する場合は、全学共通科目／選択科目の「憲法」および「情報リテラシー」（該当科目は履修要覧（課程編）を参照のこと）を1年次に履修しておくこと。

⑤ 外国語科目について

- (1) 全学共通科目としての外国語は、学科指定の英語（「看護英語(1年次)」および「看護英語(2年次)」）8単位を1～2年次で履修すること。
- (2) 選択コースで国際看護学コースを希望する学生は、外国語科目の「フランス語」を1年次に履修しておくことを推奨する。外国語科目の履修については、履修要覧p.134～を参照のこと。

⑥ 実習について

実習の履修にあたっては、学科内で別途履修要件を定める。
実習の履修要件については、各年度の初めに開催される学科ガイダンスで説明する。

⑦ 卒業研究について

卒業研究については、学科ガイダンスで説明する。

⑧ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分（1/2）する。

(注2) 教職課程履修申込者については、課程履修申込をした次の学期から、2年次以上の各半期に6単位まで（年間10単位まで）超過して履修することが認められる。手続き方法など詳細についてはLoyolaの課程センター掲示板で確認すること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
24	24	48	24	24	48	24	24	48	24	24	48	192

⑨ 他学部・他学科及び全学共通科目の履修の促進について

本学は、p.72「全学共通科目の履修について」にあるように、総合大学として学際的な教育・研究を行っている。また、総合人間科学部では3つの知の形成を謳っている。したがって、看護の専門人材として幅広い知を獲得し、将来為有な人材となるよう、卒業までに看護学科開講科目以外の単位も積極的に修得するよう奨励する。

⑩ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、p.26を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
NRS	Nursing	看護

4. 資格について

① 取得可能資格について

(1) 所定の科目を修得し、本学科を卒業することにより取得できる資格は以下のとおり。

資格名	資格要件
看護師	本学科の卒業要件を満たせば、看護師国家試験の受験資格が取得可能。
保健師	本学科の卒業要件を満たし、所定の科目（※）を修得すれば、保健師国家試験の受験資格が取得可能。 選択コースは保健師コースを選択すること。
養護教諭1種	本学科の卒業要件を満たし、所定の科目（※）を修得すれば、養護教諭1種免許状が取得可能。 選択コースは養護教諭コースを選択すること。
養護教諭2種	本学科の卒業要件を満たし、保健師免許を取得した者で、所定の科目（※）を修得しておけば、養護教諭2種免許状が取得可能。(p.341：④- (2) 参照のこと) 選択コースは保健師コースを選択すること。

※所定の科目はp.340<保健師・養護教諭コースの資格要件科目>参照のこと

- (2) 各資格の取得にあたっては、それぞれ指定された科目を履修する必要がある。指定科目等の詳細については、各年度の初めに開催される学科ガイダンスで説明する。
- (3) 養護教諭1種免許の履修方法については、履修要覧（課程編）を参照すること。
- (4) 養護教諭2種免許状の申請は卒業後に各自で行うこととなる。(問い合わせ先：東京都教育委員会)

5. 開講科目担当表

学部共通科目・・・必修科目 2単位 ・ 選択必修科目 4単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	四谷キャンパス開講科目	
学部共通科目	必修科目	140001	HUS100	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 久田 満 総合人間科学部学科教員	1	輪講	★
	選択必修科目			総合人間科学部共通科目			自学科以外の開講科目から2科目4単位を選択し履修すること。開講科目については総合人間科学部 (p.298) 参照。	1~4		★

看護基礎科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	四谷キャンパス開講科目	
人間と社会／環境	必修科目	270001	NRS100	看護学概論	2	春	塚本 尚子	1	[100名]	★
		270002	NRS101	看護理論：人と環境の相互作用	2	秋	草柳 浩子 石川 ふみよ 石川 りみ子 西山悦子 島田 真理恵 塚本 尚子 小高 恵実	1	輪講	★
		270003	NRS110	形態機能学Ⅰ	2	春	*川瀬 弘一	1	[100名]	★
		270004	NRS111	形態機能学Ⅱ	2	秋	*川瀬 弘一	1	[100名]	★
		270005	NRS112	保健統計学	2	秋	*竹内 文乃	1	[90名]	★
	選択科目	270101	NRS150	アフリカ文化理解と医療保健活動	2	秋	武井 弥生 未定	1	[100名]，輪講 (注1)	★
		270102	NRS151	生と死/痛みのケアリング・コロキウム	2	秋	石川 ふみよ 草柳 浩子 小高 恵実 武井 弥生 未定	1	[100名] 輪講 (注1)	★
		270103	NRS152	発達心理学概論	2	春	未定	1	[100名]	★
	自由科目	270201	NRS160	化学基礎	2	春	藤田 正博	1	高等学校等において、「化学Ⅰ」、「化学Ⅱ」を履修していない学生は必ず履修すること	★
		270202	NRS161	生物基礎	2	春	近藤 次郎	1	高等学校等において、「生物Ⅰ」、「生物Ⅱ」を履修していない学生は必ず履修すること	★

(注1) p. 340 の<保健師・養護教諭コースの資格要件科目>および<国際看護学・看護統合コース履修推奨科目>を確認のこと。

看護専門科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	四谷キャンパス開講科目	
人間の発達と健康	必修科目	270006	NRS120	生化学	2	秋	藤原 誠 神澤 信行	1	輪講	★
		270007	NRS200	薬理学	2	春	*松本 直樹	2		
		270008	NRS201	看護管理(医療安全含む)	2	春	*照沼 則子	2		
		270009	NRS202	臨床栄養学	2	秋	*朝倉 比都美	2		
		270010	NRS203	ケアリング論	2	秋	塚本 尚子 未定	2	輪講	
		270011	NRS204	家族発達看護学	2	春	島田 真理恵 石川 ふみよ 石川 りみ子 草柳 浩子	2	輪講	
		270012	NRS205	生涯発達看護学	2	秋	草柳 浩子 石川 ふみよ 石川 りみ子 島田 真理恵 小高 恵実	2	輪講	
		270013	NRS210	ケア技術Ⅰ：ヘルスケアとコミュニケーション	1	春	塚本 尚子 船木 由香子 金久保 愛子 未定	2	同時担当 春学期前半	
		270014	NRS211	ケア技術Ⅱ：生活の援助技術	1	春	船木 由香子 塚本 尚子 金久保 愛子 未定	2	同時担当 春学期後半	
		270015	NRS212	クリティカル・シンキングⅠ：ヘルスアセスメント	1	春	塚本 尚子 武井 弥生	2	輪講 春学期前半	
		270016	NRS213	クリティカル・シンキングⅡA：問題解決技法	1	秋	塚本 尚子 未定	2	輪講 秋学期前半	
		270017	NRS215	スキルズ・ラボ演習Ⅰ：生活の援助	1	春	塚本 尚子 船木 由香子 金久保 愛子 未定	2	同時担当 春学期後半	
		270018	NRS216	スキルズ・ラボ演習Ⅱ：診療の援助	1	秋	金久保 愛子 塚本 尚子 船木 由香子	2	同時担当 秋学期前半	
		270019	NRS220	基礎看護学実習Ⅰ	1	春	塚本 尚子 船木 由香子 金久保 愛子	2	同時担当	
		270020	NRS221	基礎看護学実習Ⅱ	2	秋	塚本 尚子 船木 由香子 金久保 愛子	2	同時担当	
		270021	NRS230	地域看護学概論	2	秋	西山 悦子	2		
		270022	NRS231	地域看護学実習Ⅰ(保育園・作業所)	2	秋	小高 恵実 草柳 浩子 村山 志保 富崎 悦子	2	同時担当	
		選択科目	270104	NRS250	免疫・感染症学	2	春	石川 ふみよ 未定	2	輪講 (注1)
270105	NRS251		医学専門用語・原書講読	2	秋	未定	2			
270106	NRS252		疫学	2	秋	武井 弥生	2	(注1)		

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	四谷 キャンパス 開講科目	
人間の健康障害と看護	必修科目	270023	NRS240	疾病・治療学とケアⅠA (社会保障制度含む)	2	春	石川りみ子 西山悦子 *今野雄介	2	輪講	
		270024	NRS241	疾病・治療学とケアⅠB	2	秋	石川りみ子 *今野雄介	2	輪講	
		270025	NRS242	疾病・治療学とケアⅡA	2	春	渡邊知映 *川瀬弘一	2	輪講	
		270026	NRS243	疾病・治療学とケアⅡB	2	秋	石川ふみよ *島田真理恵 武井弥生 *川瀬弘一	2	輪講	
		270027	NRS214	クリティカル・シンキング ⅡB：看護過程演習	1	秋	塚本尚子 船木由香子 金久保愛子 未定	2	同時担当 秋学期後半	
		270028	NRS320	カウンセリング論	1	春	*川上華代	3	春学期前半	
		270029	NRS300	成人・老年ヘルスケア	3	春	石川ふみよ 石川りみ子 渡邊知映	3	輪講	
		270030	NRS302	小児ヘルスケア	2	春	草柳浩子 村山志保子 富崎悦子	3	輪講	
		270031	NRS303	ウィメンズヘルスケア	2	春	島田真理恵 土江田奈留美 中山香映	3	輪講	
		270032	NRS304	メンタルヘルスケア	2	春	小高恵実	3		
		270033	NRS321	看護倫理学	2	春	渡邊知映 *佐々木裕子	3	輪講	
		270034	NRS305	地域生活支援／在宅看護	3	春	西山悦子 松浦志野子 吉野純子	3	輪講	
		270035	NRS310	成人ヘルス看護学実習	4	秋	石川ふみよ 渡邊知映	3	同時担当	
		270036	NRS311	老年ヘルス看護学実習	2	秋	石川りみ子 國江慶子	3	同時担当	
		270037	NRS312	小児ヘルス看護学実習	2	秋	草柳浩子 村山志保子 富崎悦子	3	同時担当	
		270038	NRS313	ウィメンズヘルス看護学実習	2	秋	島田真理恵 土江田奈留美 中山香映	3	同時担当	
		270039	NRS314	メンタルヘルス看護学実習	2	秋	小高恵実	3		
		270040	NRS315	在宅看護実習	2	秋	西山悦子 松浦志野子 吉野純子	3	同時担当	

学部共通
教
育
心
理
社
会
社会福祉
看
護

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	四谷 キャンパス 開講科目	
人間の健康障害と看護	必修科目	270043	NRS410	アドバンス成人看護学実習 (統合実習含む)	2	春	石川 渡邊 知映 ふみよ	4	同時担当	
		270044	NRS411	アドバンス老年看護学実習 (統合実習含む)	2	春	石川 國江 慶子 りみ子	4	同時担当	
	選択科目	270107	NRS350	スキルズ・ラボ演習Ⅲ	1	春	石川 渡邊 知映 船木 由香子 金久保 愛子 國江 慶子 松浦 志野 村山 志保 富崎 悦子 吉野 純子	3	同時担当	
		270108	NRS351	人類・遺伝発生学	2	春	*井原 千琴	3		

(注1) p.340 の<保健師・養護教諭コースの資格要件科目>および<国際看護学・看護統合コース履修推奨科目>を確認のこと。

看護総合科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	四谷 キャンパス 開講科目	
場に 応じた 看護	必修科目	270041	NRS322	クリティカル・シンキングⅢ: 研究方法	2	春	島田 真理恵 石川 りみ子 小高 恵実	3	輪講	
		270042	NRS323	国際看護学概論	2	春	武井 弥生 吉野 純子	3		
		270045	NRS400	リーダーシップ・マネジメント論	1	秋	西山 悦子 *秋 山正子 *照 沼則子	4	輪講	★
		270046	NRS401	看護リーダーシップ	2	秋	石川 ふみよ 藤井 賢一郎 栃本 一三郎	4	輪講	★
		270047	NRS420	卒業研究	2	秋	看護学科担当教員	4	同時担当	
	選択科目	270109	NRS352	地域ヘルス活動	1	秋	松浦 志野 武井 弥生 吉野 純子	3	[28名]保健師コース 選択者優先 同時担当, (注1)	
		270122	NRS354	日常フランス語1	1	春	*武田 志保子	3	(注1)	
		270123	NRS355	日常フランス語2	1	春	*武田 志保子	4		
		270116	NRS454	国際感染症学	2	春	武井 弥生	4	(注1)	
		270117	NRS455	国際保健看護学	2	秋	未定	4	(注1)	
		270118	NRS456	国際協力方法論	2	秋	未定	4	(注1)	
		270120	NRS457	国際看護学実習 (アフリカ・アジア)	2	休講	武井 弥生 未定	4	同時担当, (注1) (注2)	
		270121	NRS353	養護概論	2	春	西山 悦子 *鎌 塚優子	3	輪講, (注1)	
		270115	NRS451	学校保健	2	春	西山 悦子	4	(注1)	
		270111	NRS453	小児・学校救急看護演習	1	春	西山 悦子 草柳 浩子 *西田 志穂 未定	4	輪講 春学期前半, (注1)	

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	四谷キャンパス開講科目	
場に応じた看護	選択科目	270112	NRS452	地域看護学実習Ⅱ	4	春	西山悦子 松浦志野 吉野純子	4	同時担当、 (注1)(注2)	
		270114	NRS450	地域保健活動論 (産業保健含む)	2	春	未定 *伊藤美千代	4	輪講 春学期前半、 (注1)	
		290204	SPE301	社会福祉政策論	2	秋	栃本一三郎	4	(他)社会福祉学科 (注1)	★
		337102	LAW361	医療と法	2	秋	コーディネータ 奥田純一郎 矢島基美 辻伸行 佐藤結美	4	(他)法学部、 (注1)	★
		270119	NRS458	看護統合国際交流演習	2	休講	未定	4	(注1)(注2)	
その他	選択科目		他学部他学科科目・課程科目	各開講科目担当表を参照			学科選択科目として算入可能			

(注1) p.340の<保健師・養護教諭コースの資格要件科目>および<国際看護学・看護統合コース履修推奨科目>を確認のこと。

(注2) 人数制限有り。

学部共通
教
育
心
理
社
会
社
会
福
祉
看
護

4	法 学 部
---	-------

学部共通
法 律
國際關係法
地球環境法

法律学科・国際関係法学科・地球環境法学科共通

1. 履修計画について

- ①この履修モデル案は、履修科目の選択に際して参考とすべきおおよそのガイドラインを示すものである。
- ②卒業に要する科目のうち、3学科共通の必修科目〔法学入門、導入演習、憲法（基本的人権）、憲法（統治機構）、民法総則Ⅰ（自然人、物、法律行為）、民法総則Ⅱ（代理、法人、期間、時効）、必修演習〕は記載していない。また学科によって必修科目とされているもの（英語導入演習、債権法各論Ⅰ（契約）、債権法各論Ⅱ（事務管理、不当利得、不法行為）、刑法総論、国際法総論、行政法総論、環境法入門、環境法総論、環境法各論）については＊記号を付けている。所属する学科に応じて、必修科目、選択必修科目、選択科目の別を確認されたい。なお、※印の科目は、〔他学部他学科科目Ⅰ〕（p.353参照）で、法学部学科科目C群（選択科目）として認められているものである。科目の性質上、〔他学部他学科科目Ⅱ〕および全学共通科目で法学部学科科目C群（選択科目）として認められるものについては掲記していない。
- ③この履修モデル案では法学部の学生が興味を抱くような領域に応じて区分している。複数の興味を抱いている場合、それらを組み合わせて考えてみるとよい。
- ④履修計画は、基本的には、所定の履修年次にそって立てることが望ましいが、年度毎の開講科目、授業時間割によっては、必ずしも履修モデル案どおりに履修できるわけではないことに留意されたい。

○法曹に興味がある

1年次	2年次～	3年次～
	*刑法総論 *行政法総論 物権法 担保物権法 債権法総論 刑法各論 刑事学・刑事政策 環境訴訟法	行政救済法 親族法 相続法 会社法Ⅰ・Ⅱ 手形・小切手法 民事訴訟法Ⅰ・Ⅱ 刑事訴訟法 商取引法 法医学 医療と法 倒産処理法 民事執行・保全法 憲法訴訟 新司法試験選択科目とされているもの（租税法 経済法 知的財産権法Ⅰ・Ⅱ 労働法 *環境法総論 *国際法総論 国際法各論 国際私法 国際取引法）のうちから少なくとも1～2科目

○行政に興味がある

1年次	2年次～	3年次～
※ミクロ経済学Ⅰ	*刑法総論 *行政法総論 行政救済法 物権法 債権法総論 刑法各論 現代日本政治論 規制と法 政治学 ※国際経済学1・2 ※マクロ経済学	現代行政学 社会保障法 労働法 地方自治法 租税法 規制と政治 法律学特殊講義Ⅰ（立法過程の実務と理論） ※マスコミ倫理法制論Ⅰ・Ⅱ

○国際関係に興味がある

1年次	2年次～	3年次～
	*国際法総論 国際政治学 国際法各論 ※国際政治史1・2 ※Introduction to International Relations（国際関係論入門）※国連研究1・2	国際紛争処理法 E U法 国際関係法特殊講義Ⅰ（国際組織法） 国際関係法特殊講義Ⅱ（外交と国際法） 国際関係特殊講義（日中関係の歴史と展望） Human Security and Development International Law SeminarⅠ（Human Rights） International Law SeminarⅡ（Humanitarian Law）

○環境に興味がある

1年次	2年次～	3年次～
*環境法入門 *環境法総論	*環境法各論 *行政法総論 *刑法総論 環境訴訟法 行政救済法 比較環境法 規制と法 環境社会学 ※開発経済学 ※南アジア社会経済論 ※東南アジア政治社会論	国際環境法 自治体環境法 自然保護法 ヨーロッパ環境法 アジア環境法 地球温暖化と法 環境刑法 企業環境法 廃棄物・リサイクル法 規制と政治 環境社会政策論 企業環境マネジメント論 環境問題特殊講義（企業活動と環境法コンプライアンス） 環境法特殊講義（環境訴訟の展開） 中国環境経済政策論

○経済活動に興味がある

1年次	2年次～	3年次～
※ミクロ経済学 I	物権法 担保物権法 債権法総論 ※マクロ経済学 ※国際経済学1・2 ※アジアとグローバル企業 Negotiation Workshop Global Economy and Law Seminar	会社法 I・II 手形・小切手法 民事訴訟法 I・II 商取引法 保険法 海商法 租税法 経済法 知的財産権法 I・II 消費者法 国際取引法 国 際租税法 国際経済法 法律学特殊講義 II (信託 法) 法律学特殊講義 IV (金融商品取引法) Business Law Seminar I・II International Business Transactions Contracts Corporations Torts Property

○法律の基礎理論に興味がある

1年次	2年次～	3年次～
西洋政治史	比較法 Law and Society I・II Introduction to US Law (Constitution) Comparative Law Seminar	法哲学 英米法 ドイツ法 I・II フランス法 アジア法 西洋法制史 法律学特殊講義 III (法思 想史) Japanese Law in Comparative Perspectives

○政治・国際政治に興味がある

1年次	2年次～	3年次～
西洋政治史	政治学 国際政治学 Japanese Politics in Global Perspectives ※国際政治史1・2 ※外交政策1・2 ※Japanese Government and Politics (日本の 政治) ※特講 (国際機構) A ※国際協力論1・2 ※グローバル化と文化1・2 ※グローバル・ガバナンス論1・2	現代行政学 法哲学 規制と政治 比較憲法 国際関係特殊講義 (日中関係の歴史と展望) 法律学特殊講義 III (法思想史) International Political Economy Human Security and Development

◆ 2016年度以降開講予定科目

- ・ Rethinking Intellectual Property Policies (3年次～)
- ・ International Institutions and World Order (3年次～)

2. 履修上の留意事項について

①最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修登録することは出来ない。また、春学期・秋学期が履修登録単位数上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回することは出来ない。

【2011年次生以降】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	26	48	26	26	48	26	26	48	26	26	48	192

学期・年間別最高履修限度を超えて登録しなければならない場合は、事前に学科長に願出すること。卒業に関わる場合等、特に理由がある場合は、審査のうえで、限度を超えた登録を認めることがある。

②下記の科目はそれぞれ同一科目である。重複履修しても卒業要件には1科目しか認められない。

変更前				変更後		
科目コード	開講年度	科目名		科目コード	開講年度	科目名
330160	～2014	憲法（統治機構）（4単位）	→	330161	2015～	憲法（統治機構）（2単位）
336001	～2014	社会保障法総論（2単位）	→	336020	2015～	社会保障法（4単位）
336002		社会保障法各論（2単位）				
347000	～2014	選択演習（6単位）	→	347001	2015～	選択演習Ⅰ（3単位）
				347002		選択演習Ⅱ（3単位）
347200	～2014	必修演習（6単位）	→	347003	2015～	必修演習Ⅲ（3単位）
				347004		必修演習Ⅳ（3単位）

③学科科目としての語学科目についてはp.134を参照すること。

④履修中止については、履修中止申請のページを参照のこと。なお、必修科目の履修中止は認められないが、法学部では「必修演習Ⅲ・Ⅳ」に限り履修中止を認める。

⑤「導入演習」および「英語導入演習」は、所属クラスの指定されたAまたはBを履修すること。

⑥科目のナンバリング

開講科目担当表に記載された開講科目のナンバリングは分野等を示すものである。詳細は各開講元のページを参照して確認すること。

3. 学科科目C群の取り扱いについて

下記の他学部他学科科目Ⅰ・Ⅱおよび全学共通科目については、学科科目C群（選択科目）として取り扱う。

ただし、26単位（このうち、他学部他学科科目Ⅱについては、4単位、全学共通科目については、12単位）までしか認定されない。

【他学部他学科科目Ⅰ】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科科目C群	260710	JRN411	マスコミ倫理法制論Ⅰ	2	春	田島泰彦	4	(他)新聞学科(注1)
		260711	JRN412	マスコミ倫理法制論Ⅱ	2	秋	田島泰彦	4	(他)新聞学科(注1)
		401101	ECN101	ミクロ経済学Ⅰ (E1-3・4クラス, 他学部)	4	春	蓬田守弘 *市川哲郎	1	(他)経済学科
		400302	ECN102	マクロ経済学 (E2-1・2クラス)	4	春	濱野正樹	2	(他)経済学科
		400302	ECN102	マクロ経済学 (E2-3・4クラス)	4	春	*藤森裕美	2	(他)経済学科
		BGS54000	GIC310	国際経済学1	2	春	下川雅嗣	2~4	(他)総合グローバル学科
		BGS54001	GIC311	国際経済学2	2	秋	下川雅嗣	2~4	(他)総合グローバル学科
		BGS52800	GIP311	国連研究1	2	春	植木安弘	2~4	(他)総合グローバル学科
		BGS52801	GIP312	国連研究2	2	秋	植木安弘	2~4	(他)総合グローバル学科
		604002	GIP401	特講(国際機構)A	2	春	植木安弘	3・4	(他)外国語学部 (注2)
		BGS53800	GIC306	グローバル化と文化1	2	春	*川崎賢一	2~4	(他)総合グローバル学科
		BGS53801	GIC307	グローバル化と文化2	2	秋	*川崎賢一	2~4	(他)総合グローバル学科
		BGS52300	GIP302	グローバル・ガバナンス論1	2	春	納家政嗣	2~4	(他)総合グローバル学科
		BGS52301	GIP303	グローバル・ガバナンス論2	2	秋	納家政嗣	2~4	(他)総合グローバル学科
		BGS53900	GIC308	国際協力論1	2	春	田中雅子	2~4	[150名] (他)総合グローバル学科
		BGS53901	GIC309	国際協力論2	2	秋	田中雅子	2~4	[150名] (他)総合グローバル学科
		BGS52400	GIP304	外交政策1	2	春	樋渡由美	2~4	[200名] (他)総合グローバル学科
		BGS52401	GIP305	外交政策2	2	秋	樋渡由美	2~4	[200名] (他)総合グローバル学科
		BGS52500	GIP306	国際政治史1	2	春	宮城大蔵	2~4	(他)総合グローバル学科
		BGS52501	GIP307	国際政治史2	2	秋	宮城大蔵	2~4	(他)総合グローバル学科
		BGS54200	GIC314	開発経済学	4	春	高島亮	2~4	(他)総合グローバル学科
		BGS54800	GAA304	東南アジア政治社会論	2	春	川島緑	2~4	[70名] (他)総合グローバル学科
		BGS55500	GAA313	南アジア社会経済論	2	秋	*日下部尚徳	2~4	(他)総合グローバル学科
		BGS55400	GAA312	南アジア史	2	春	*竹中千春	2~4	(他)総合グローバル学科
		BGS55900	GAA317	アジアとグローバル企業	2	春	*平賀富一	2~4	(他)総合グローバル学科
		POL321	POL321	Japanese Government And Politics (日本の政治)	4	休講	中野晃一	2~4	(他)国際教養学科 (注2)
POL205	POL205	Introduction to International Relations (国際関係論入門)	4	春	安野正士	1~3	(他)国際教養学科 (注2)		

(注1) 4年次生のみ履修可

(注2) 英語による授業

【他学部他学科科目Ⅱ】

***外国語学部（注：英語学科を除く）専門科目の一部については、学科科目C群として取り扱うことができる。ただし履修にあたっては下記の要件が必要となる。具体的な科目、履修の手続き等の詳細については、事前に法学部事務室に問い合わせること。**

- ①ドイツ語学科・フランス語学科・イスパニア語学科開講科目の受講を希望する場合は、言語教育センターが開講する当該言語科目の「上級」2単位以上を修得済みであること。ロシア語学科・ポルトガル語学科開講科目の受講を希望する場合は「中級」4単位以上を修得済みであること。
- ②事前に受講希望科目開講学科長の許可を受けた上で、所属する学科の学科長から外国語学部の当該学科長および受講希望科目担当教員に宛てた推薦状が必要となる。（推薦状には、当該科目名およびそれを受講するに足る意欲・能力に関する所見が明記される。）

***受講を希望する学生は、下記の期日までに法学部事務室まで申し出ること。**

【春学期科目の履修希望者：2015年3月30日（月）～4月3日（金）】

【秋学期科目の履修希望者：2015年9月7日（月）～9月11日（金）】

【全学共通科目】

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学 科 科 目 C 群	099114	GCE205	地球環境と科学技術Ⅰ	2	春	コーディネータ 宮 武・神 澤	1・2	輪講, [180名]
		099115	GCE206	地球環境と科学技術Ⅱ	2	秋	コーディネータ 増 山・木川田	1・2	輪講, [180名]
		099186	GCE202	地球環境学Ⅰ	2	春	コーディネータ 筑 紫 圭 一	1・2	輪講, [180名]
		099187	GCE203	地球環境学Ⅱ	2	秋	コーディネータ 鈴 木 政 史	1・2	輪講, [180名]
		032702	GCI103	企業と社会	2	春	小 林 順 治	2・3	[150名]
		030601	GCI109	経済学	2	春	青 木 研	1・2	[250名] (注1)
		030601	GCI109	経済学	2	秋	青 木 研	1・2	[250名] (注1)
		099189	GCI112	社会学	2	秋	金 崎 一 郎	1・2	(注1)
		099714	GCE207	INTRODUCTION TO TRANS-DISCIPLINARY HUMAN DEVELOPMENT	2	春	コーディネータ 杉 村 美 紀	2・3	輪講 SAIMSプログラム科目
		099714	GCE207	INTRODUCTION TO TRANS-DISCIPLINARY HUMAN DEVELOPMENT	2	秋	コーディネータ 杉 村 美 紀	2・3	輪講 SAIMSプログラム科目
		099717	GCE209	ENVIRONMENTAL CHANGE AND HUMAN DEVELOPMENT (CITY, CONTINUITY AND CHANGE)	2	春	BOONTHARM Davisi	2・3	SAIMSプログラム科目
		099717	GCE209	ENVIRONMENTAL CHANGE AND HUMAN DEVELOPMENT (CITY, CONTINUITY AND CHANGE)	2	秋	BOONTHARM Davisi	2・3	SAIMSプログラム科目
		099712	GCE205	ENVIRONMENTAL SCIENCE	2	春	杉 浦 未希子	2・3	SAIMSプログラム科目
		099712	GCE205	ENVIRONMENTAL SCIENCE	2	秋	杉 浦 未希子	2・3	SAIMSプログラム科目

(注1) 2015年度からのC群組み入れ科目のため、2014年度以前に履修した場合は認められない。

学部共通
法

律

国際関係法

地球環境法

4. 演習について

- ①在学期間（休学期間を除く）が2年以上の法学部生のみ履修を認める。他学部生は、履修不可とする。
- ②3・4年次以上における演習履修希望者は、前年度の秋（11月）に行われる法学部主催の「演習説明会」に出席し、指示に従って、演習選考の手続きを行わなければならない。（「演習概要」並びに「演習説明会」開催日時は、秋学期にLoyolaに掲載される。）次年度の履修登録の際は、必ず演習選考の結果に従って行うこと。
- ③選択演習は3年次以降の選択科目であり、春学期開講「選択演習Ⅰ」、秋学期開講「選択演習Ⅱ」（各3単位）となる。卒業単位の履修上限はそれぞれ3単位とし、これを超えて履修しても卒業に必要な単位として認められない。「選択演習Ⅰ」「選択演習Ⅱ」は、同一年度内に同一教員が開講するものを、春学期・秋学期に履修登録し、「選択演習Ⅰ」を修得しなければ「選択演習Ⅱ」を履修することはできない。「選択演習Ⅰ」の単位を取得し、同一年度内に「選択演習Ⅱ」の単位を取得できなかった者は、次年度以降「選択演習Ⅱ」のみの履修はできないが、「選択演習Ⅰ・Ⅱ」を履修することはできる。但し、その場合、卒業単位の換算できるのは、前年度に修得した「選択演習Ⅰ」の3単位のみとなる。
- ④必修演習は4年次の必修科目、春学期開講「必修演習Ⅲ」、秋学期開講「必修演習Ⅳ」（各3単位）とする。卒業単位の履修上限はそれぞれ3単位とし、これを超えて履修しても卒業に必要な単位として認められない。「必修演習Ⅲ」「必修演習Ⅳ」は、同一年度内に同一教員が開講するものを、春学期・秋学期に履修登録し、「必修演習Ⅲ」を修得しなければ「必修演習Ⅳ」を履修することはできない。但し、特別の事情（休学・留学等）がある場合には、「必修演習継続履修願」の用紙を法学部事務室で受け取り、指導教員の署名を得て申請することにより、次年度以降の秋学期に「必修演習Ⅳ」を履修することができる。「必修演習Ⅲ」を履修しており、秋学期に休学・留学が決定した者は、必ず法学部事務室に申し出ること。また、「演習Ⅲ」の単位を取得し、同一年度内に「演習Ⅳ」の単位を取得できなかった者は、法学部事務室まで相談すること。
- ⑤早期卒業登録者および交換留学・一般留学の予定者については、3年次に必修演習の履修を認める。早期卒業登録希望者は、p.358の「早期卒業制度について」を参照のこと。交換留学・一般留学の予定者で、演習選考において「必修演習Ⅲ・Ⅳ」の手続きを行った後に留学辞退または交換留学の選考に漏れた場合は、法学部事務室に連絡の上、「選択演習Ⅰ・Ⅱ」として履修登録を行い履修するものとする。

（注：3年次の「必修演習Ⅲ・Ⅳ」および4年次以上の「選択演習Ⅰ・Ⅱ」は、Loyolaでの履修登録ができないため、演習選考で承認された者は、4月・9月に「履修制限科目登録用紙」を学事センターで受けとり、指導教員の署名を得て、各学期の修正登録期間内に学事センターに提出すること。）

〈演習〉

ナンバリング	選択科目 (3年次生以上)		必修科目 (4年次生)		単位	開講期	担当者
	科目コード	授業科目名	科目コード	授業科目名			
LAW430	347001	選択演習Ⅰ	347003	必修演習Ⅲ	3	春秋	矢島基美 小島慎司 桑原勇進 辻伸行 奥富晃 佐藤岩昭 伊藤栄寿 小山泰史 羽生香織
LAW440	347002	選択演習Ⅱ	347004	必修演習Ⅳ	3		
		選択演習Ⅰ（憲法）		必修演習Ⅲ（憲法）			
		選択演習Ⅱ（憲法）		必修演習Ⅳ（憲法）			
		選択演習Ⅰ（憲法）		必修演習Ⅲ（憲法）			
		選択演習Ⅱ（憲法）		必修演習Ⅳ（憲法）			
		選択演習Ⅰ（行政法）		必修演習Ⅲ（行政法）			
		選択演習Ⅱ（行政法）		必修演習Ⅳ（行政法）			
		選択演習Ⅰ（民法）		必修演習Ⅲ（民法）			
		選択演習Ⅱ（民法）		必修演習Ⅳ（民法）			
		選択演習Ⅰ（民法）		必修演習Ⅲ（民法）	休講		
		選択演習Ⅱ（民法）		必修演習Ⅳ（民法）			
		選択演習Ⅰ（民法）		必修演習Ⅲ（民法）			
		選択演習Ⅱ（民法）		必修演習Ⅳ（民法）			
		選択演習Ⅰ（民法）		必修演習Ⅲ（民法）			
		選択演習Ⅱ（民法）		必修演習Ⅳ（民法）			

ナンバリング	選択科目 (3年次生以上)		必修科目 (4年次生)		単位	開講期	担当者
	科目コード	授業科目名	科目コード	授業科目名			
		選択演習Ⅰ(民事訴訟法)		必修演習Ⅲ(民事訴訟法)		休講	安西明子
		選択演習Ⅱ(民事訴訟法)		必修演習Ⅳ(民事訴訟法)			甘利公人
		選択演習Ⅰ(商法)		必修演習Ⅲ(商法)			伊藤雄司
		選択演習Ⅱ(商法)		必修演習Ⅳ(商法)			野田耕志
		選択演習Ⅰ(商法)		必修演習Ⅲ(商法)			富永晃一
		選択演習Ⅱ(商法)		必修演習Ⅳ(商法)			永野仁美
		選択演習Ⅰ(商法)		必修演習Ⅲ(商法)			駒田泰士
		選択演習Ⅱ(商法)		必修演習Ⅳ(商法)			楠茂樹
		選択演習Ⅰ(労働法)		必修演習Ⅲ(労働法)			伊藤涉
		選択演習Ⅱ(労働法)		必修演習Ⅳ(労働法)			照沼亮介
		選択演習Ⅰ(社会保障法)		必修演習Ⅲ(社会保障法)			佐藤結美
		選択演習Ⅱ(社会保障法)		必修演習Ⅳ(社会保障法)			加藤浩三
		選択演習Ⅰ(知的財産権法)		必修演習Ⅲ(知的財産権法)			三浦まり
		選択演習Ⅱ(知的財産権法)		必修演習Ⅳ(知的財産権法)			岡部みどり
		選択演習Ⅰ(経済法)		必修演習Ⅲ(経済法)		休講	江藤淳一
		選択演習Ⅱ(経済法)		必修演習Ⅳ(経済法)			堀口健夫
		選択演習Ⅰ(刑法)		必修演習Ⅲ(刑法)			兼原敦子
		選択演習Ⅱ(刑法)		必修演習Ⅳ(刑法)			川瀬剛志
		選択演習Ⅰ(刑法)		必修演習Ⅲ(刑法)			岩田太
		選択演習Ⅱ(刑法)		必修演習Ⅳ(刑法)			松本尚子
		選択演習Ⅰ(刑法)		必修演習Ⅲ(刑法)			奥田純一郎
		選択演習Ⅱ(刑法)		必修演習Ⅳ(刑法)			出口耕自
		選択演習Ⅰ(政治学)		必修演習Ⅲ(政治学)			森下哲朗
		選択演習Ⅱ(政治学)		必修演習Ⅳ(政治学)			北村喜宣
		選択演習Ⅰ(行政学)		必修演習Ⅲ(行政学)			
		選択演習Ⅱ(行政学)		必修演習Ⅳ(行政学)		休講	
		選択演習Ⅰ(国際政治学)		必修演習Ⅲ(国際政治学)			筑紫圭一
		選択演習Ⅱ(国際政治学)		必修演習Ⅳ(国際政治学)			越智敏裕
		選択演習Ⅰ(国際法)		必修演習Ⅲ(国際法)			
		選択演習Ⅱ(国際法)		必修演習Ⅳ(国際法)			
		選択演習Ⅰ(国際法)		必修演習Ⅲ(国際法)			
		選択演習Ⅱ(国際法)		必修演習Ⅳ(国際法)			
		選択演習Ⅰ(国際法)		必修演習Ⅲ(国際法)			
		選択演習Ⅱ(国際法)		必修演習Ⅳ(国際法)			
		選択演習Ⅰ(国際経済法)		必修演習Ⅲ(国際経済法)			
		選択演習Ⅱ(国際経済法)		必修演習Ⅳ(国際経済法)			
		選択演習Ⅰ(外国法)		必修演習Ⅲ(外国法)			
		選択演習Ⅱ(外国法)		必修演習Ⅳ(外国法)			
		選択演習Ⅰ(西洋法制史)		必修演習Ⅲ(西洋法制史)		休講	
		選択演習Ⅱ(西洋法制史)		必修演習Ⅳ(西洋法制史)			
		選択演習Ⅰ(法哲学)		必修演習Ⅲ(法哲学)			
		選択演習Ⅱ(法哲学)		必修演習Ⅳ(法哲学)			
		選択演習Ⅰ(国際私法)		必修演習Ⅲ(国際私法)			
		選択演習Ⅱ(国際私法)		必修演習Ⅳ(国際私法)			
		選択演習Ⅰ(国際取引法)		必修演習Ⅲ(国際取引法)			
		選択演習Ⅱ(国際取引法)		必修演習Ⅳ(国際取引法)			
		選択演習Ⅰ(環境法)		必修演習Ⅲ(環境法)			
		選択演習Ⅱ(環境法)		必修演習Ⅳ(環境法)		休講	
		選択演習Ⅰ(環境法)		必修演習Ⅲ(環境法)			
		選択演習Ⅱ(環境法)		必修演習Ⅳ(環境法)			
		選択演習Ⅰ(企業環境法)		必修演習Ⅲ(企業環境法)			
		選択演習Ⅱ(企業環境法)		必修演習Ⅳ(企業環境法)			
		選択演習Ⅰ(行政環境法)		必修演習Ⅲ(行政環境法)		休講	
		選択演習Ⅱ(行政環境法)		必修演習Ⅳ(行政環境法)			
		選択演習Ⅰ(環境社会学)		必修演習Ⅲ(環境社会学)			
		選択演習Ⅱ(環境社会学)		必修演習Ⅳ(環境社会学)			大和田滝恵

学部共通
法
律
国際関係法
地球環境法

5. 早期卒業制度について

①早期卒業とは、在学期間が3年以上あり、所定の手続を経て、3年次終了時または4年次春学期の終了時をもって卒業することをいう。(以下、それぞれ3年次3月卒業、または4年次9月卒業という。)

②早期卒業をするためには、次の要件をすべて満たしていなければならない。

- 1) 本人が早期卒業を希望していること。
- 2) 卒業に必要な所定の授業科目の単位をすべて修得していること。
- 3) 修得済み総単位数に対する成績評価の総合平均点 (以下「GPA」という) が3.5以上であること。

③早期卒業をするためには、次のような**早期卒業登録**が必要になる。

1) 早期卒業登録をするためには、2年次終了時において、次の要件を満たしていなければならない。

- a) 卒業に必要な所定の授業科目の修得単位数に算入することができる80単位以上 (本学で修得した単位を62単位以上含む) を修得していること。
- b) 修得済み総単位数に対するGPAが3.2以上であること。

2) 早期卒業登録の申請は、下記【手続】の期間内に「早期卒業登録申請書」(法学部事務室にて配布)を法学部事務室(2号館12階)に提出する。その際には、自らが所属することとなる必修演習科目の教員(以下、指導教員という)の承認印を得ること。

3) 早期卒業するためには、本来4年次に履修する「必修演習Ⅲ・Ⅳ」を3年次に履修しなければならないため、2年次の秋に開催される「演習説明会」の指示に従い手続きを行う。(必修演習Ⅲ・Ⅳの履修登録の際は、修正登録期間内に学事センターへの「履修制限科目登録用紙」の提出が必要となる。)

④早期卒業の登録を行った後でも下記の手続きにより、卒業時期を変更すること、及び、早期卒業登録そのものを取り消すことができる。(提出書類は法学部事務室備付)

1) 卒業時期の変更は、3年次3月卒業から4年次9月卒業への変更のみに限られる。この場合は、早期卒業変更届出書に指導教員の承認印を受けて、下記【手続】の期日までに学科長(法学部事務室)まで届け出ること。

2) 早期卒業登録の取消は、早期卒業取消届出書に指導教員の承認印を受けて、下記【手続】の期日までに学科長(法学部事務室)まで届け出ること。

3) 早期卒業を取り消した場合、3年次に履修した「必修演習Ⅲ・Ⅳ」は、そのまま卒業単位として認められる。必修演習の単位を取得した3年次生は4年次に必修演習を履修することはできない。早期卒業に至らなかった場合も、これに準じて取り扱う。

【手続】書類の提出先：法学部事務室(2号館12階) (注) 土日を除く事務室開室時間(9:00~16:30受付)

提出書類	提出期間
早期卒業登録申請書	2015年4月2日~4月13日
早期卒業変更届出書 (*変更希望者のみ)	2015年9月24日~9月30日
早期卒業取消届出書 (*取消希望者のみ)	3月卒業の取消 → 3年次秋学期履修中止申請期間 (2015年12月7日~11日)
	4年次9月卒業の取消 → 4年次春学期履修中止申請期間 (2015年6月6日~11日)

6. 国際関係法学科 特修コースAQUILAについて

法学部では、2014年次生以降の国際関係法学科生を対象とするコースAQUILAを設置している。開講科目担当表上、「授業科目名」が英語で表記されているものは、AQUILAコース認定対象科目である。これらの科目は法学部生ならだれでも履修できるが、一部の科目は定員制限があり、定員超過の場合はAQUILA登録者を優先とする。定員制限のある科目は、開講科目担当表の「備考」欄にそれぞれ明記しているので、注意すること。(詳細はp.373参照)
なお、学部特設の海外短期研修(下記8参照)も応募過多の場合はAQUILA登録者を優先する。

7. 地球環境法特修コース認定について

法学部では、地球環境法特修コースの認定を行っており、地球環境法学科以外の法学部生も対象となる。コース申請の資格条件を満たす者は、環境法関係の演習(「選択演習Ⅰ・Ⅱ」または「必修演習Ⅲ・Ⅳ」)の履修登録をした上で、演習担当教員を通して標記特修コース修了認定の申請を行うことができる。詳細についてはp.382を参照すること。

8. 海外短期研修科目の科目について

法学部では、以下の研修を特設している。法学を学ぶ上智の学生のために開発したオリジナルプログラムであり、研修先で取得した単位は、卒業に必要な単位として換算することもできるので、積極的な参加を推奨する。(注:学科により履修度が異なるため、各学科の開講科目担当表を確認すること。)

なお、研修参加の条件などの詳細は、まず本履修要覧p.46～50を参照した上で、グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」を熟読するとともにグローバル教育センターのホームページを参照すること。

- ・海外短期研修(西オーストラリア大学)
- ・海外短期研修(ジョージ・ワシントン大学)

法律学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

14年次生以降

全学共通科目

必修	2単位	[体育2単位]
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
選択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)

語 学 科 目 4単位 [英語] 必修

学 科 科 目

必修	26単位	
選択必修	28単位	(語学科目 (選択必修) 8単位を含む)
選 択	42単位	
合 計	126単位	

2. 標準配当表

15年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	* 学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる * 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						高学年向け教養科目

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修[英語] (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION1	2					
		ACADEMIC COMMUNICATION2	2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (96単位)	選択必修 (8単位)	英語以外の指定された同一言語(注1)						8	
	必修 (26単位)	法学入門	1	憲法(統治機構)	2			必修演習Ⅲ	3
		導入演習	1	債権法各論Ⅰ	2			必修演習Ⅳ	3
		憲法(基本的人権)	4	債権法各論Ⅱ	2				
民法総則Ⅰ		2	刑法総論	4					
民法総則Ⅱ		2							
選択必修 (20単位)	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		
選択 (42単位)	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 (選択演習など)		学科科目C群		

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、履修要覧 p.134~を参照。

14年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	*学科学目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる *語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						
					高学年向け教養科目		2	

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修「英語」 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION1	2					
		ACADEMIC COMMUNICATION2	2					

○ 学科学目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科学目 (96単位)	選択必修 (8単位)	英語以外の指定された同一言語(注1)						8	
	必修 (26単位)	法学入門	1	憲法(統治機構)	2			必修演習(注2)	6
		導入演習	1	債権法各論Ⅰ	2				
		憲法(基本的人権)	4	債権法各論Ⅱ	2				
民法総則Ⅰ		2	刑法総論	4					
選択必修 (20単位)	学科学目B群		学科学目B群		学科学目B群		学科学目B群		
	学科学目C群		学科学目C群		学科学目C群 (選択演習など)		学科学目C群		

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、履修要覧 p.134~を参照。

(注2) 「必修演習(6単位)」は2015年度以降の「必修演習Ⅲ(3単位)」・「必修演習Ⅳ(3単位)」で充当すること。

3. 履修上の注意

- ①履修にあたっては、あらかじめp.350以降の3学科共通の頁を必ず読むこと。
- ②演習についてはp.356の「4.演習について」を参照のこと。
- ③選択必修科目については卒業に必要な20単位以上修得したとき、その超えた科目は選択科目として認められる。
- ④開講科目担当表に記載されていない他学部・他学科の学科科目を履修しても卒業に必要な単位には充当しない。
- ⑤科目のナンバリング

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、p.26を参照すること。

分野名 (アルファベット)	分野名 (英語)	分野名 (日本語)
CML	Commercial Law	商法系
CPL	Civil Procedural Law	民事訴訟法系
CRL	Criminal Law	刑事法系
CVL	Civil Law	民事法系
ENL	Environmental Law	環境法系
INL	International Law	国際法系
JUR	Jurisprudence	基礎法系
LAW	Law in general	法律一般
PBL	Public Law	公法系
PIL	Private International Law	国際私法・取引法系
POL	Political Science	政治学系
SCL	Social Law	社会法・経済法系
LSA	Legal Study Abroad	海外短期研修

4. 開講科目担当表

語学科目（選択必修科目）・・・14年次生以降

8単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修			英語以外の同一言語	8			1~4	履修についてはp.134~を参照

学科科目A群（必修科目）・・・14年次生以降

26単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	学科科目A群	330009	LAW111	法学入門	1	春・前半	甘利公人	1	(注1)
		330010	LAW121	導入演習【法律1クラスA】	1	春	クラス担任 (伊藤 雄司)	1	(注1) (注2)
		330010	LAW121	導入演習【法律1クラスB】	1	春	クラス担任 (伊藤 雄司)	1	(注1) (注2)
		330010	LAW121	導入演習【法律2クラスA】	1	春	クラス担任 (奥田 純一郎)	1	(注1) (注2)
		330010	LAW121	導入演習【法律2クラスB】	1	春	クラス担任 (奥田 純一郎)	1	(注1) (注2)
		330010	LAW121	導入演習【法律3クラスA】	1	春	クラス担任 (佐藤 岩昭)	1	(注1) (注2)
		330010	LAW121	導入演習【法律3クラスB】	1	春	クラス担任 (佐藤 岩昭)	1	(注1) (注2)
		330140	PBL211	憲法（基本的人権）	4	秋	小島 慎司	1	
		330161	PBL212	憲法（統治機構）	2	秋	矢島 基美	2	
		330007	CVL211	民法総則Ⅰ【法律】 (自然人, 物, 法律行為)	2	春	奥 富 晃	1	国際関係法学科生・地球環境法学科生履修不可
		330008	CVL212	民法総則Ⅱ【法律】 (代理, 法人, 期間, 時効)	2	秋	辻 伸 行	1	国際関係法学科生・地球環境法学科生履修不可
		330313	CVL214	債権法各論Ⅰ（契約）	2	春	佐藤 岩 昭	2	経済学部「民法C」と合併科目1年次生履修不可
		330314	CVL215	債権法各論Ⅱ (事務管理, 不当利得, 不法行為)	2	秋	佐藤 岩 昭	2	経済学部「民法D」と合併科目1年次生履修不可
		330501	CRL211	刑法総論	4	春	伊藤 涉	2	
			LAW440	必修演習Ⅲ	3	春	各 教 員	4・(3)	演習欄p.356および履修上の注意を参照 (注1) (注3)
			LAW440	必修演習Ⅳ	3	秋	各 教 員	4・(3)	演習欄p.356および履修上の注意を参照 (注1) (注3)

学科科目B群（選択必修科目）・・・07年次生以降

20単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	学科科目B群	330171	PBL312	憲法訴訟	2	秋	高見 勝利	3・4	(注3)
		333000	JUR311	法哲学	4	春	奥田 純一郎	3・4	
		332010	PBL221	行政法総論	4	春	小幡 純子	2	
		335110	PBL222	行政救済法	4	秋	古城 誠	2	
		332133	CVL213	物権法	2	春	伊藤 栄 寿	2	1年次生履修不可
		332102	CVL217	担保物権法	2	春	奥 富 晃	2	1年次生履修不可
		330334	CVL216	債権法総論	4	秋	佐藤 岩 昭	2	1年次生履修不可
		332203	CVL311	親族法	2	春	羽生 香 織	3・4	1・2年次生履修不可
		332303	CVL312	相続法	2	秋	羽生 香 織	3・4	1・2年次生履修不可
		332680	CRL212	刑法各論	4	秋	佐藤 結 美	2	
		332405	CML311	会社法Ⅰ	4	春	甘利公人	3・4	
		332406	CML312	会社法Ⅱ	4	秋	伊藤 雄 司	3・4	

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	学科科目B群	356104	CML313	手形・小切手法	2	春	松井智予	3・4	経済学部「商法Ⅱ」と合併科目
		332503	CPL311	民事訴訟法Ⅰ	4	春	安西明子	3・4	
		335604	CPL312	民事訴訟法Ⅱ	2	秋	田頭章一	3・4	
		332703	CRL321	刑事訴訟法	4	春	長沼範良	3・4	
		332800	SCL310	労働法	4	秋	富永晃一	3・4	
		336020	SCL321	社会保障法	4	春	永野仁美	3・4	(注3)
		339102	SCL330	経済法	4	秋	楠茂樹	3・4	
		337501	POL311	現代行政学	2	秋	三浦まり	3・4	
		337502	POL211	現代日本政治論	2	春	三浦まり	2	

学科科目C群（選択科目）・・・11～15年次生 42単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科科目C群		LAW430	選択演習Ⅰ	3	春	各教員	3・4	演習欄p.356および履修上の注意を参照(注1)(注3)
			LAW430	選択演習Ⅱ	3	秋	各教員	3・4	演習欄p.356および履修上の注意を参照(注1)(注3)
		339402	PBL311	比較憲法	2	秋	高見勝利	3・4	
		336600	JUR201	比較法	4	休講	滝澤正	2	隔年開講
		333410	JUR321	英米法	4	秋	岩田太	3・4	
		333511	JUR331	ドイツ法Ⅰ	2	春	松本尚子	3・4	
		333512	JUR332	ドイツ法Ⅱ	2	春	松本尚子	3・4	
		333610	JUR341	フランス法	4	春	滝澤正	3・4	隔年開講
		336505	INL322	E U法	2	秋	*西連寺隆行	3・4	隔年開講
		337011	JUR351	西洋法制史	2	秋	*周圓	3・4	
		337101	CRL331	法医学	2	春	*黒崎久仁彦	3・4	[155名] 法学部3・4年次生優先
		337102	LAW361	医療と法	2	秋	コーディネータ 奥田純一郎 辻伸行 矢島基美 佐藤結美	3・4	輪講
		335202	PBL321	租税法	2	休講	小幡純子	3・4	隔年開講
		335250	PBL322	地方自治法	2	秋	小幡純子	3・4	隔年開講
		311101	SCL231	規制と法	2	春	*丸山真弘	2	
		311200	CVL321	消費者法	2	春	辻伸行	3・4	隔年開講 1・2年次生履修不可
		335305	CML314	商取引法	2	秋	松井智予	3・4	
		335401	CML315	保険法	2	秋	甘利公人	3・4	
		335503	CML316	海商法	2	春	野田耕志	3・4	
		335627	CPL321	民事執行・保全法	2	春	安西明子	3・4	
		336910	CPL331	倒産処理法	2	休講	田頭章一	3・4	
		335703	CRL245	刑事学・刑事政策	2	秋	*金光旭	2・3	
		335811	SCL340	知的財産権法Ⅰ	4	春	駒田泰士	3・4	隔年開講
		335812	SCL341	知的財産権法Ⅱ	4	休講	駒田泰士	3・4	隔年開講
		332910	INL211	国際法総論	4	春	兼原敦子	2	
		336311	INL212	国際法各論	2	秋	兼原敦子	2	
		336405	INL311	国際紛争処理法	2	秋	堀口健夫	3・4	
		366405	LAW342	Global Economy and Law Seminar	2	秋	和仁亮裕	3・4	[20名] (E/日) 1・2年次生履修不可 隔年開講 (注1)
		336202	PIL311	国際私法	4	秋	出口耕自	3・4	

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学 科 目 C 群	361600	PIL321	国際取引法	4	春	森 下 哲 朗	3・4	
		340100	INL331	国際経済法	4	春	川 瀬 剛 志	3・4	
		340601	PBL323	国際租税法	2	休講	* 浅 妻 章 如	3・4	隔年開講 (但し2016年度休講予定)
		333181	POL201	政治学	4	春	加 藤 浩 三	2	
		333302	POL222	西洋政治史	4	秋	* 高 橋 直 樹	1・2	
		310402	POL312	規制と政治	2	秋	* 高 橋 洋	3・4	
		338001	POL221	国際政治学	4	秋	岡 部 みどり	2	
		390400	POL324	Human Security and Development	2	秋	* IONESCU Magdalena	3・4	
		390300	LAW221	Law and Society I	2	秋	コーディネータ 森 下 哲 朗 * HOWITT Peter * McGONIGAL Tami	2～4	輪講
		390301	LAW222	Law and Society II	2	春	コーディネータ GIVENS Stephen * James Lawden	2～4	輪講
		390380	LAW231	Japanese Law in Comparative Perspectives	2	春	コーディネータ 森 下 哲 朗 長沼 範良・他	2～4	輪講 (注1)
		390310	INL351	International Law Seminar I (Human Rights)	2	秋	江 藤 淳 一	3・4	[30名] (E/日) (AQUILA登録者優先) 隔年開講 (注1)
		390311	INL352	International Law Seminar II (Humanitarian Law)	2	休講		3・4	[30名] (E/日) (AQUILA登録者優先) 隔年開講 (注1)
		337503	POL325	Japanese Politics in Global Perspectives	2	秋	三 浦 ま り	3・4	(注4)
		338010	POL323	International Political Economy	2	春	* 杉之原 真子	3・4	
		361110	PIL337	International Business Transactions	2	春	GIVENS Stephen	3・4	
		390320	PIL335	Business Law Seminar I	2	春	GIVENS Stephen	3・4	[30名] (AQUILA登録者優先) (注1)
		390321	PIL336	Business Law Seminar II	2	秋	GIVENS Stephen	3・4	[30名] (AQUILA登録者優先) (注1)
		390330	PIL231	Introduction to US Law (Constitution)	2	春	GIVENS Stephen	2	
		390340	PIL331	Contracts	2	休講	GIVENS Stephen	3・4	隔年開講
		390350	PIL332	Corporations	2	春	GIVENS Stephen	3・4	隔年開講
		390360	PIL333	Torts	2	休講	GIVENS Stephen	3・4	隔年開講
		390370	PIL334	Property	2	秋	GIVENS Stephen	3・4	隔年開講
		390390	PIL241	Negotiation Workshop	2	秋	GIVENS Stephen 森 下 哲 朗	2～4	同時担当
		366406	LAW341	Comparative Law Seminar	2	休講		3・4	隔年開講 (E/日) (注1)
		333800	PIL341	アジア法	2	春	* 森 口 聡	3・4	
		310201	ENL211	環境法入門	2	春	コーディネータ 筑 紫 圭 一 北 村 喜 宣 桑 原 勇 進 堀 口 健 夫	1	輪講, [200名] 地球環境法学科生優先
		341301	ENL212	環境法総論	2	秋	古 城 誠	1	

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学 科 目 C 群	311001	ENL311	自治体環境法	2	秋	北村喜宣	3・4	
		310701	ENL213	環境法各論	2	秋	*及川敬貴	2	
		341102	ENL214	環境訴訟法	2	春	越智敏裕	2	
		341501	ENL312	廃棄物・リサイクル法	2	休講	筑紫圭一	3・4	
		341400	ENL313	企業環境法	2	秋	筑紫圭一	3・4	
		311800	ENL314	企業環境マネジメント論	2	春	コーディネータ 筑紫圭一 *稲見浩之・他	3・4	輪講, [150名] 法学部3・4年次生優先
		311700	CRL351	環境刑法	2	秋	*伊東研祐	3・4	
		310800	ENL315	自然保護法	2	春	桑原勇進	3・4	
		341720	ENL221	環境社会学	2	秋	大和田滝恵	2	
		341721	ENL321	環境社会政策論	2	春	大和田滝恵	3・4	
		341600	ENL222	比較環境法	2	秋	桑原勇進	2	
		341001	ENL322	国際環境法	2	春	堀口健夫	3・4	
		310900	ENL323	ヨーロッパ環境法	2	休講	*奥真美	3・4	隔年開講 (2016年度開講予定)
		312200	ENL324	アジア環境法	2	秋	桑原勇進	3・4	隔年開講
		311900	ENL325	中国環境経済政策論	2	春	大和田滝恵	3・4	
		342904	PBL312	法律学特殊講義Ⅰ (立法過程の実務と理論)	2	秋	*橋幸信	3・4	
		342914	CML317	法律学特殊講義Ⅱ (信託法)	2	春	*杉浦宣彦	3・4	
		342924	JUR312	法律学特殊講義Ⅲ (法思想史)	2	秋	奥田純一郎	3・4	
		342941	CML318	法律学特殊講義Ⅳ (金融商品取引法)	2	春	野田耕志	3・4	
		345014	INL321	国際関係法特殊講義Ⅰ (国際組織法)	2	休講		3・4	隔年開講
345026	INL353	国際関係法特殊講義Ⅱ (外交と国際法)	2	春	*岡野正敬	3・4			
344808	POL322	国際関係特殊講義 (日中関係の歴史と展望)	2	春	*楊志輝	3・4	[200名] 法学部3・4年次生優先		
311300	ENL316	環境法特殊講義 (環境訴訟の展開)	2	休講		3・4	隔年開講 輪講, [200名] 法学部3・4年次生優先		
311427	ENL326	環境問題特殊講義 (企業活動と環境法コンプライアンス)	2	春	*安達宏之	3・4	隔年開講		
312100	ENL327	地球温暖化と法	2	休講	堀口健夫	3・4	隔年開講		

(E/日) …教材=英語/使用言語=日本語

(注1) 他学部生履修不可。

(注2) 未履修者は前年度と同じクラスのAを履修すること。

(注3) 科目名の変更に伴う重複不可の科目があるためp.352参照のこと。

(注4) 「現代日本政治論」を履修済であることが望ましい。

海外短期研修科目

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	N99219	LSA201	海外短期研修 (西オーストラリア大学)	4	秋	国際関係法学科教員	1～3	(注1), (注2), (注3)
	N99220	LSA301	海外短期研修 (ジョージ・ワシントン大学)	2	春	国際関係法学科教員	2～4	(注1), (注3)

(注1) 本学で開講される事前事後指導を含む所定のプログラムを終了し、上記研修に参加して所定の成果を修めたものは、上記科目の単位が付与される。なお、上記科目は履修登録の必要はなく、学期・年間の最高履修限度にも参入されない。

(注2) 単位付与手続きが翌年度に行われるため、2016年3月卒業予定者はプログラムには参加可能だが、単位を取得することはできない。

(注3) 短期研修に係る参加資格、申込期間等詳細については、まず本履修要覧 p.46～50 を参照した上で、グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」および掲示等を参照すること。

国際関係法学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

14年次生以降

全学共通科目

必修	2単位	[体育2単位]
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
選択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)

語学科目 4単位 [英語] 必修

学科科目

必修	27単位	
選択必修	28単位	(語学科目(選択必修)8単位を含む)
選択	42単位	
合計	127単位	

2. 標準配当表

15年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウェルネスと身体	2					
		選択必修 (4単位)	キリスト教人間学					
	選択 (20単位)	* 学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる * 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						高学年向け教養科目

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位) 英語	ACADEMIC COMMUNICATION1	2					
		ACADEMIC COMMUNICATION2	2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (97単位)	語選択必修 (8単位)	英語以外の指定された同一言語(注1)						8	
	必修 (27単位)	法学入門	1	憲法(統治機構)	2			必修演習Ⅲ	3
		導入演習	1	債権法各論Ⅰ	2			必修演習Ⅳ	3
		英語導入演習	1	債権法各論Ⅱ	2				
憲法(基本的人権)		4	国際法総論	4					
選択必修 (20単位)	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		
	選択 (42単位)	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 (選択演習など)		学科科目C群	

(注1) 学科毎の指定言語および語学学科の履修方法については、履修要覧 p.134～を参照。

14年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	*学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる *語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						高学年向け教養科目

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION1	2					
	必修 (英語) (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION2	2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (97単位)	選択必修 (8単位)	英語以外の指定された同一言語(注1)						8
	必修 (27単位)	法学入門 導入演習	1	憲法(統治機構)	2		必修演習(注2)	6
		英語導入演習	1	債権法各論Ⅰ	2			
		憲法(基本的人権)	4	債権法各論Ⅱ	2			
	民法総則Ⅰ	2	国際法総論	4				
	民法総則Ⅱ	2						
選択必修 (20単位)	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群	
選択 (42単位)	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 (選択演習など)		学科科目C群	

(注1) 学科毎の指定言語および語学学科の履修方法については、履修要覧 p.134~を参照。

(注2) 「必修演習(6単位)」は2015年度以降の「必修演習Ⅲ(3単位)」・「必修演習Ⅳ(3単位)」で充当すること。

3. 履修上の注意

- ①履修にあたっては、あらかじめp.350以降の3学科共通の頁を必ず読むこと。
- ②演習については、p.356の「4.演習について」を参照のこと。
- ③選択必修科目については、卒業に必要な20単位以上修得したとき、その超えた科目は、選択科目として認められる。
- ④開講科目担当表に記載されていない他学部・他学科の学科科目を履修しても卒業に必要な単位には充当しない。
- ⑤科目のナンバリング
開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、p.26を参照すること。

分野名 (アルファベット)	分野名 (英語)	分野名 (日本語)
CML	Commercial Law	商法系
CPL	Civil Procedural Law	民事訴訟法系
CRL	Criminal Law	刑事法系
CVL	Civil Law	民事法系
ENL	Environmental Law	環境法系
INL	International Law	国際法系
JUR	Jurisprudence	基礎法系
LAW	Law in general	法律一般
PBL	Public Law	公法系
PIL	Private International Law	国際私法・取引法系
POL	Political Science	政治学系
SCL	Social Law	社会法・経済法系
LSA	Legal Study Abroad	海外短期研修

4. 特修コースAQUILAについて（14年次生以降対象）

①2014年次生以降の国際関係法学科生は、特修コースAQUILAに登録することができる【登録手続きについては②を参照】。コース登録を行い、下記の科目群（以下「コース科目」と呼ぶ）から10単位以上履修し、そのうち10単位分の平均GPAが3.0以上であることが、AQUILA修了のための主要な要件である【修了証交付手続きは④を参照】。

コース科目から12単位以上取得したコース生の平均GPAは、成績の良い10単位分から算出する。ただし、コース登録時より前に履修した単位は、コース認定対象科目としては認められない（卒業単位としては認められる。下記【注】参照）。

コース認定対象科目群（全て2単位）	※隔年開講科目
Law and Society I	
Law and Society II	
Introduction to US Law (Constitution)	
Japanese Law in Comparative Perspectives	
Negotiation Workshop	
Contracts※	
Corporations※	
Torts※	
Property※	
International Business Transactions	
Rethinking Intellectual Property Policies（2016年度開設予定）※	
Human Security and Development	
International Political Economy	
Japanese Politics in Global Perspectives	
International Institutions and World Order（2016年度開設予定）	
Business Law Seminar I	
Business Law Seminar II	
International Law Seminar I (Human Rights)（E/日）※	
International Law Seminar II (Humanitarian Law)（E/日）※	
Global Economy and Law Seminar（E/日）※	
Comparative Law Seminar（2016年度開設予定）（E/日）	
<ul style="list-style-type: none"> ・（E/日）とは、（English／日本語）つまり教材はすべて英語、授業中使用言語は日本語の授業のこと。それ以外の科目は、教材も授業中使用言語も英語。コース科目の受講にあたっては、TOEFL(PBT):530, TOEFL(iBT):71 相当の英語力があることが望ましい。 ・Seminar は原則定員 30 名とする。定員超過の場合は、AQUILA 登録者を優先とする。 	
<p>【注】上記の科目は、コース科目としては1年次秋学期以降に履修すること。 1年次春学期に履修してもコース修了認定の対象とはならないので、注意すること。</p>	

- ②コース登録に関しては、新生生には、秋学期の「英語導入演習」において登録用紙を配布し、説明を行う。今年度のコース登録期間は2015年10月を予定している。14年次生には、2015年4月にも登録期間を設ける。
- ③コース生は修了認定時まで指定演習（6単位）を履修しなければならない（必修、選択は問わない）。指定演習の詳細については秋の演習説明会で説明するが、原則として「国際法」「国際私法」「国際取引法」「国際経済法」「外国法」「西洋法制史」「国際政治学」の演習はすべて指定演習となる。必修科目として指定演習の履修を希望する場合は、演習選考においてコース生が優先される。
- ④AQUILAの修了認定証は、2016年度末以降、各学期末に交付する。修了要件は、コース科目10単位（当該科目のGPA3.0以上）および指定演習の履修である。修了見込者が所定用紙を法学部事務室に提出すると、成績が確定した段階で修了要件を満たしているか確認を行う。コース修了認定は、もっとも早いケースで3年次終了時となる。

5. 開講科目担当表

語学科目（選択必修科目）・・・14年次生以降

8単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修			英語以外の同一言語	8			1~4	履修についてはp.134~を参照

学科科目A群（必修科目）・・・14年次生以降

27単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	学科科目A群	330009	LAW111	法学入門	1	春・前半	甘利公人	1	(注1)
		330010	LAW121	導入演習【国関1クラスA】	1	春	クラス担任 (岩田 太)	1	(注1) (注2)
		330010	LAW121	導入演習【国関1クラスB】	1	春	クラス担任 (岩田 太)	1	(注1) (注2)
		330010	LAW121	導入演習【国関2クラスA】	1	春	クラス担任 (江藤 淳一)	1	(注1) (注2)
		330010	LAW121	導入演習【国関2クラスB】	1	春	クラス担任 (江藤 淳一)	1	(注1) (注2)
		330011	LAW131	英語導入演習【国関1クラスA】	1	秋	岡部 みどり	1	(注1)
		330011	LAW131	英語導入演習【国関1クラスB】	1	秋	岡部 みどり	1	(注1)
		330011	LAW131	英語導入演習【国関2クラスA】	1	秋	GIVENS Stephen	1	(注1)
		330011	LAW131	英語導入演習【国関2クラスB】	1	秋	GIVENS Stephen	1	(注1)
		330140	PBL211	憲法(基本的人権)	4	秋	小島 慎司	1	
		330161	PBL212	憲法(統治機構)	2	秋	矢島 基美	2	
		330007	CVL211	民法総則Ⅰ【国関・環境】 (自然人, 物, 法律行為)	2	春	小山 泰史	1	法律学科履修不可
		330008	CVL212	民法総則Ⅱ【国関・環境】 (代理, 法人, 期間, 時効)	2	秋	福田 誠治	1	法律学科履修不可
		330313	CVL214	債権法各論Ⅰ (契約)	2	春	佐藤 岩昭	2	経済学部「民法C」と合併科目 1年次生履修不可
		330314	CVL215	債権法各論Ⅱ (事務管理, 不当利得, 不法行為)	2	秋	佐藤 岩昭	2	経済学部「民法D」と合併科目 1年次生履修不可
		332910	INL211	国際法総論	4	春	兼原 敦子	2	
			LAW440	必修演習Ⅲ	3	春	各教員	4・(3)	演習欄p.356および履修上の注意を参照 (注1) (注3)
	LAW440	必修演習Ⅳ	3	秋	各教員	4・(3)	演習欄p.356および履修上の注意を参照 (注1) (注3)		

学科科目B群（選択必修科目）・・・

20単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	学科科目B群	333000	JUR311	法哲学	4	春	奥田 純一郎	3・4	
		336311	INL212	国際法各論	2	秋	兼原 敦子	2	
		336405	INL311	国際紛争処理法	2	秋	堀口 健夫	3・4	
		336202	PIL311	国際私法	4	秋	出口 耕自	3・4	
		361600	PIL321	国際取引法	4	春	森下 哲朗	3・4	
		333410	JUR321	英米法	4	秋	岩田 太	3・4	
		333511	JUR331	ドイツ法Ⅰ	2	春	松本 尚子	3・4	
		333512	JUR332	ドイツ法Ⅱ	2	春	松本 尚子	3・4	
		333610	JUR341	フランス法	4	春	滝澤 正	3・4	隔年開講
		336600	JUR201	比較法	4	休講	滝澤 正	2	隔年開講
		339402	PBL311	比較憲法	2	秋	高見 勝利	3・4	

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	学科科目B群	366406	LAW341	Comparative Law Seminar	2	休講		3・4	[A] (E/日) 隔年開講 (注1)
		336505	INL322	E U 法	2	秋	*西連寺 隆 行	3・4	隔年開講
		341001	ENL322	国際環境法	2	春	堀 口 健 夫	3・4	
		340100	INL331	国際経済法	4	春	川 瀬 剛 志	3・4	
		335811	SCL340	知的財産権法 I	4	春	駒 田 泰 士	3・4	隔年開講
		335812	SCL341	知的財産権法 II	4	休講	駒 田 泰 士	3・4	隔年開講
		390300	LAW221	Law and Society I	2	秋	コーディネータ 森 下 哲 朗 *HOWITT Peter *McGONIGAL Tami	2~4	[A] 輪講
		390301	LAW222	Law and Society II	2	春	コーディネータ GIVENS Stephen *James Lawden	2~4	[A] 輪講
		390310	INL351	International Law Seminar I (Human Rights)	2	秋	江 藤 淳 一	3・4	[A] [30名] (E/日) (AQUILA登録者優先) 隔年開講 (注1)
		390311	INL352	International Law Seminar II (Humanitarian Law)	2	休講		3・4	[A] [30名] (E/日) (AQUILA登録者優先) 隔年開講 (注1)
		338001	POL221	国際政治学	4	秋	岡 部 みどり	2	
		333181	POL201	政治学	4	春	加 藤 浩 三	2	
		337502	POL211	現代日本政治論	2	春	三 浦 まり	2	
		337503	POL325	Japanese Politics in Global Perspectives	2	秋	三 浦 まり	3・4	[A] (注4)
		390320	PIL335	Business Law Seminar I	2	春	GIVENS Stephen	3・4	[A] [30名] (AQUILA登録者優先) (注1)
		390321	PIL336	Business Law Seminar II	2	秋	GIVENS Stephen	3・4	[A] [30名] (AQUILA登録者優先) (注1)
		390330	PIL231	Introduction to US Law (Constitution)	2	春	GIVENS Stephen	2	[A]
		390340	PIL331	Contracts	2	休講	GIVENS Stephen	3・4	[A] 隔年開講
		390350	PIL332	Corporations	2	春	GIVENS Stephen	3・4	[A] 隔年開講
		390360	PIL333	Torts	2	休講	GIVENS Stephen	3・4	[A] 隔年開講
		390370	PIL334	Property	2	秋	GIVENS Stephen	3・4	[A] 隔年開講
		366405	LAW342	Global Economy and Law Seminar	2	秋	和 仁 亮 裕	3・4	[A] [20名] (E/日) 1・2年次生履修不可 隔年開講 (注1)

学部共通
法
律
国際関係法
地球環境法

学科科目C群 (選択科目)・・・14年次生以降

42単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科科目C群	LAW430	選択演習 I	3	春	各 教 員	3・4	演習欄p.356および履修上の注意を参照 (注1) (注3)	
		LAW430	選択演習 II	3	秋	各 教 員	3・4	演習欄p.356および履修上の注意を参照 (注1) (注3)	
		337011	JUR351	西洋法制史	2	秋	*周 圓	3・4	
		337101	CRL331	法医学	2	春	*黒 崎 久仁彦	3・4	[155名] 法学部3・4年次生優先

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学 科 目 C 群	337102	LAW361	医療と法	2	秋	コーディネータ 奥田 純一郎 辻 伸行 矢島 基美 佐藤 結美	3・4	輪講
		330171	PBL312	憲法訴訟	2	秋	高見 勝利	3・4	
		332010	PBL221	行政法総論	4	春	小幡 純子	2	
		335202	PBL321	租税法	2	休講	小幡 純子	3・4	隔年開講
		335250	PBL322	地方自治法	2	秋	小幡 純子	3・4	隔年開講
		332800	SCL310	労働法	4	秋	富永 晃一	3・4	
		336020	SCL321	社会保障法	4	春	永野 仁美	3・4	(注3)
		335110	PBL222	行政救済法	4	秋	古城 誠	2	
		311101	SCL231	規制と法	2	春	*丸山 真弘	2	
		311200	CVL321	消費者法	2	春	辻 伸行	3・4	1・2年次生履修不可 隔年開講
		332405	CML311	会社法Ⅰ	4	春	甘利 公人	3・4	
		332406	CML312	会社法Ⅱ	4	秋	伊藤 雄司	3・4	
		356104	CML313	手形・小切手法	2	春	松井 智予	3・4	経済学部「商法Ⅱ」と合併科目
		335305	CML314	商取引法	2	秋	松井 智予	3・4	
		335401	CML315	保険法	2	秋	甘利 公人	3・4	
		335503	CML316	海商法	2	春	野田 耕志	3・4	
		332133	CVL213	物権法	2	春	伊藤 栄寿	2	1年次生履修不可
		332102	CVL217	担保物権法	2	春	奥富 晃	2	1年次生履修不可
		330334	CVL216	債権法総論	4	秋	佐藤 岩昭	2	1年次生履修不可
		332503	CPL311	民事訴訟法Ⅰ	4	春	安西 明子	3・4	
		335604	CPL312	民事訴訟法Ⅱ	2	秋	田頭 章一	3・4	
		332203	CVL311	親族法	2	春	羽生 香織	3・4	1・2年次生履修不可
		332303	CVL312	相続法	2	秋	羽生 香織	3・4	1・2年次生履修不可
		335627	CPL321	民事執行・保全法	2	春	安西 明子	3・4	
		336910	CPL331	倒産処理法	2	休講	田頭 章一	3・4	
		330501	CRL211	刑法総論	4	春	伊藤 渉	2	
		332680	CRL212	刑法各論	4	秋	佐藤 結美	2	
		332703	CRL321	刑事訴訟法	4	春	長沼 範良	3・4	
		335702	CRL245	刑事学・刑事政策	2	秋	*金光 旭	2・3	
		339102	SCL330	経済法	4	秋	楠 茂樹	3・4	
		340601	PBL323	国際租税法	2	休講	*浅妻 章如	3・4	隔年開講 (但し2016年度休講予定)
		333800	PIL341	アジア法	2	春	*森口 聡	3・4	
		390380	LAW231	Japanese Law in Comparative Perspectives	2	春	コーディネータ 森下 哲朗 長沼 範良・他	2~4	[A] 輪講 (注1)
		361110	PIL337	International Business Transactions	2	春	GIVENS Stephen	3・4	[A]
		390390	PIL241	Negotiation Workshop	2	秋	GIVENS Stephen 森下 哲朗	2~4	[A] 同時担当
		333302	POL222	西洋政治史	4	秋	*高橋 直樹	1・2	
		337501	POL311	現代行政学	2	秋	三浦 まり	3・4	
		310402	POL312	規制と政治	2	秋	*高橋 洋	3・4	
		310201	ENL211	環境法入門	2	春	コーディネータ 筑紫 圭一 北村 喜宣 桑原 勇進 堀口 健夫	1	輪講, [200名] 地球環境法学科生優先

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目 学 科 目 C 群	341301	ENL212	環境法総論	2	秋	古 城 誠	1	
	311001	ENL311	自治体環境法	2	秋	北 村 喜 宣	3・4	
	310701	ENL213	環境法各論	2	秋	*及 川 敬 貴	2	
	341102	ENL214	環境訴訟法	2	春	越 智 敏 裕	2	
	341501	ENL312	廃棄物・リサイクル法	2	休講	筑 紫 圭 一	3・4	
	341400	ENL313	企業環境法	2	秋	筑 紫 圭 一	3・4	
	311800	ENL314	企業環境マネジメント論	2	春	コーディネータ 筑 紫 圭 一 *稲見 浩之・他	3・4	輪講, [150名] 法学部3・4年次生優先
	311700	CRL351	環境刑法	2	秋	*伊 東 研 祐	3・4	
	310800	ENL315	自然保護法	2	春	桑 原 勇 進	3・4	
	341720	ENL221	環境社会学	2	秋	大和田 滝 恵	2	
	341721	ENL321	環境社会政策論	2	春	大和田 滝 恵	3・4	
	341600	ENL222	比較環境法	2	秋	桑 原 勇 進	2	
	310900	ENL323	ヨーロッパ環境法	2	休講	*奥 真 美	3・4	隔年開講 (2016年度開講予定)
	312200	ENL324	アジア環境法	2	秋	桑 原 勇 進	3・4	隔年開講
	312100	ENL327	地球温暖化と法	2	休講	堀 口 健 夫	3・4	
	311900	ENL325	中国環境経済政策論	2	春	大和田 滝 恵	3・4	
	342904	PBL312	法学特殊講義 I (立法過程の実務と理論)	2	秋	*橘 幸 信	3・4	
	342914	CML317	法学特殊講義 II (信託法)	2	春	*杉 浦 宣 彦	3・4	
	342924	JUR312	法学特殊講義 III (法思想史)	2	秋	奥 田 純 一 郎	3・4	
	342941	CML318	法学特殊講義 IV (金融商品取引法)	2	春	野 田 耕 志	3・4	
	345014	INL321	国際関係法特殊講義 I (国際組織法)	2	休講		3・4	隔年開講
	345026	INL353	国際関係法特殊講義 II (外交と国際法)	2	春	*岡 野 正 敬	3・4	
	338010	POL323	International Political Economy	2	春	*杉之原 真 子	3・4	A
	390400	POL324	Human Security and Development	2	秋	*IONESCU Magdalena	3・4	A
	344808	POL322	国際関係特殊講義 (日中関係の歴史と展望)	2	春	*楊 志 輝	3・4	[200名] 法学部3・4年次生優先
	311300	ENL316	環境法特殊講義 (環境訴訟の展開)	2	休講		3・4	輪講, [200名] 法学部3・4年次生優先 隔年開講
	311427	ENL326	環境問題特殊講義 (企業活動と環境法コン プライアンス)	2	春	*安 達 宏 之	3・4	隔年開講

A … AQUILA コース認定対象科目 (p.373 参照)

(E/日) …教材=英語/使用言語=日本語

(注 1) 他学部生履修不可。

(注 2) 未履修者は前年度と同じクラスの A を履修すること。

(注 3) 科目名の変更に伴う重複不可の科目があるため p.352 参照のこと。

(注 4) 「現代日本政治論」を履修済であることが望ましい。

海外短期研修科目

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 必 修 科 目	N99219	LSA201	海外短期研修 (西オーストラリア大学)	4	秋	国際関係法学科教員	1～3	(注1), (注2), (注3)
	N99220	LSA301	海外短期研修 (ジョージ・ワシントン大学)	2	春	国際関係法学科教員	2～4	(注1), (注3)

- (注1) 本学で開講される事前事後指導を含む所定のプログラムを終了し、上記研修に参加して所定の成果を修めたものは、上記科目の単位が付与される。なお、上記科目は履修登録の必要はなく、学期・年間の最高履修限度にも参入されない。
- (注2) 単位付与手続きが翌年度に行われるため、2016年3月卒業予定者はプログラムには参加可能だが、単位を取得することはできない。
- (注3) 短期研修に係る参加資格、申込期間等詳細については、まず本履修要覧 p.46～50 を参照した上で、グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」および掲示等を参照すること。

地球環境法学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

14年次生以降

全学共通科目

必修	2単位	[体育2単位]
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
選択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)

語学科目 4単位 [英語] 必修

学科科目

必修	28単位	
選択必修	28単位	(語学科目(選択必修)8単位を含む)
選択	40単位	
合計	126単位	

2. 標準配当表

15年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	*学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる *語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						高学年向け教養科目

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION1	2					
	必修 (英語) (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION2	2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (96単位)	選択必修 (8単位)	英語以外の指定された同一言語(注1)						8	
	必修 (28単位)	法学入門	1	憲法(統治機構)	2			必修演習Ⅲ	3
		導入演習	1	行政法総論	4			必修演習Ⅳ	3
		憲法(基本的人権)	4	環境法各論	2				
民法総則Ⅰ		2							
民法総則Ⅱ		2							
環境法入門		2							
環境法総論	2								
選択必修 (20単位)	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		
選択 (40単位)	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 (選択演習など)		学科科目C群		

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、履修要覧 p.134～を参照。

3. 標準配当表

14年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	*学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる *語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						高学年向け教養科目

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位) 英語	ACADEMIC COMMUNICATION1	2					
		ACADEMIC COMMUNICATION2	2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (96単位)	選択必修 (8単位)	英語以外の指定された同一言語(注1)						8	
	必修 (28単位)	法学入門	1	憲法(統治機構)	2			必修演習(注2)	6
		導入演習	1	行政法総論	4				
		憲法(基本的人権)	4	環境法各論	2				
民法総則Ⅰ		2							
民法総則Ⅱ		2							
環境法入門	2								
環境法総論	2								
選択必修 (20単位)	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		
選択 (40単位)	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 (選択演習など)		学科科目C群		

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、履修要覧 p.134~を参照。

(注2) 「必修演習(6単位)」は2015年度以降の「必修演習Ⅲ(3単位)」・「必修演習Ⅳ(3単位)」で充当すること。

3. 履修上の注意

- ①履修にあたっては、あらかじめp. 350以降の3学科共通の頁を必ず読むこと。
- ②演習についてはp. 356の「4. 演習について」を参照のこと。
- ③選択必修科目については、卒業に必要な20単位以上修得したとき、その超えた科目は、選択科目として認められる。
- ④開講科目担当表に記載されていない他学部・他学科の学科科目を履修しても卒業に必要な単位には充当しない。
- ⑤科目のナンバリング
開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、p.26を参照すること。

分野名(アルファベット)	分野名(英語)	分野名(日本語)
CML	Commercial Law	商法系
CPL	Civil Procedural Law	民事訴訟法系
CRL	Criminal Law	刑事法系
CVL	Civil Law	民事法系
ENL	Environmental Law	環境法系
INL	International Law	国際法系
JUR	Jurisprudence	基礎法系
LAW	Law in general	法律一般
PBL	Public Law	公法系
PIL	Private International Law	国際私法・取引法系
POL	Political Science	政治学系
SCL	Social Law	社会法・経済法系
LSA	Legal Study Abroad	海外短期研修

4. 地球環境法特修コース認定について

以下①②の条件をすべて満たす者は、環境法関係の演習（「選択演習Ⅰ・Ⅱ」または「必修演習Ⅲ・Ⅳ」）の履修登録をした上で、特修コース修了認定の申請を行い、その認定を受けることができる。（所定の申請書〔法学部事務室にて配布〕にて演習担当教員を通して、地球環境法学科長に申請すること。）

- ①2年次までの必修科目をすべて単位取得し、かつ「環境法入門」「環境法総論」「環境法各論」の取得単位の平均GPAが3.0以上であること
- ②B群選択科目のうち、下記の環境法関係科目※を14単位以上取得し、かつ取得単位の平均GPAが3.0以上であること

なお、法学部他学科生であっても、以下①②の条件をすべて満たす者は、環境法関係の演習（「選択演習Ⅰ・Ⅱ」または「必修演習Ⅲ・Ⅳ」）の履修登録をした上で特修コース修了認定の申請を行い、その認定を受けることができる。（所定の申請書〔法学部事務室にて配布〕にて演習担当教員を通して、地球環境法学科長に申請すること。）

- ①当該学科の必修演習を除く必修科目をすべて単位取得していること
- ②「環境法入門」「環境法総論」「環境法各論」及び環境法関係科目※を14単位以上取得し取得単位の平均GPAが3.0以上であること

特修コース認定の対象科目≪環境法関係科目≫（全て2単位）

環境訴訟法	国際環境法	自治体環境法	自然保護法
比較環境法	ヨーロッパ環境法	環境刑法	企業環境法
廃棄物・リサイクル法	環境社会学	環境社会政策論	地球温暖化と法
環境法特殊講義	環境問題特殊講義	アジア環境法	

5. 開講科目担当表

語学科目（選択必修科目）・・・14年次生以降

8単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修			英語以外の同一言語	8			1~4	履修についてはp.134~を参照

学科科目A群（必修科目）・・・14年次生以降

28単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	学科科目A群	330009	LAW111	法学入門	1	春・前半	甘利公人	1	(注1)
		330010	LAW121	導入演習【環境A】	1	春	クラス担任 (羽生 香織)	1	(注1) (注2)
		330010	LAW121	導入演習【環境B】	1	春	クラス担任 (羽生 香織)	1	(注1) (注2)
		330140	PBL211	憲法（基本的人権）	4	秋	小島 慎司	1	
		330161	PBL212	憲法（統治機構）	2	秋	矢島 基美	2	
		332010	PBL221	行政法総論	4	春	小幡 純子	2	
		330007	CVL211	民法総則Ⅰ【国関・環境】 (自然人, 物, 法律行為)	2	春	小山 泰史	1	法律学科生履修不可
		330008	CVL212	民法総則Ⅱ【国関・環境】 (代理, 法人, 期間, 時効)	2	秋	福田 誠治	1	法律学科生履修不可
		310201	ENL211	環境法入門	2	春	コーディネータ 筑紫圭一 北村喜宣 桑原勇進 堀口健夫	1	輪講, [200名] 地球環境法学科生優先
		341301	ENL212	環境法総論	2	秋	古城 誠	1	
		310701	ENL213	環境法各論	2	秋	*及川 敬貴	2	
			LAW440	必修演習Ⅲ	3	春	各教員	4・(3)	演習欄p.356および履修上の注意を参照 (注1) (注3)
			LAW440	必修演習Ⅳ	3	秋	各教員	4・(3)	演習欄p.356および履修上の注意を参照 (注1) (注3)

学科科目B群（選択必修科目）・・・07年次生以降

20単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	学科科目B群	333000	JUR311	法哲学	4	春	奥田 純一郎	3・4	
		335110	PBL222	行政救済法	4	秋	古城 誠	2	
		330313	CVL214	債権法各論Ⅰ（契約）	2	春	佐藤 岩昭	2	経済学部「民法C」と合併科目 1年次生は履修不可
		330314	CVL215	債権法各論Ⅱ (事務管理, 不当利得, 不法行為)	2	秋	佐藤 岩昭	2	経済学部「民法D」と合併科目 1年次生は履修不可
		341102	ENL214	環境訴訟法	2	春	越智 敏裕	2	
		311001	ENL311	自治体環境法	2	秋	北村 喜宣	3・4	
		310800	ENL315	自然保護法	2	春	桑原 勇進	3・4	
		311700	CRL351	環境刑法	2	秋	*伊東 研祐	3・4	
		341400	ENL313	企業環境法	2	秋	筑紫 圭一	3・4	
		341501	ENL312	廃棄物・リサイクル法	2	休講	筑紫 圭一	3・4	
		341001	ENL322	国際環境法	2	春	堀口 健夫	3・4	
		341600	ENL222	比較環境法	2	秋	桑原 勇進	2	

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	学科科目B群	310900	ENL323	ヨーロッパ環境法	2	休講	*奥 真 美	3・4	隔年開講 (2016年度開講予定)
		312200	ENL324	アジア環境法	2	秋	桑 原 勇 進	3・4	隔年開講
		312100	ENL327	地球温暖化と法	2	休講	堀 口 健 夫	3・4	隔年開講
		341720	ENL221	環境社会学	2	秋	大和田 滝 惠	2	
		341721	ENL321	環境社会政策論	2	春	大和田 滝 惠	3・4	
		311900	ENL325	中国環境経済政策論	2	春	大和田 滝 惠	3・4	
		337501	POL311	現代行政学	2	秋	三 浦 ま り	3・4	
		337502	POL211	現代日本政治論	2	春	三 浦 ま り	2	
		311101	SCL231	規制と法	2	春	*丸 山 真 弘	2	
		310402	POL312	規制と政治	2	秋	*高 橋 洋	3・4	
		333181	POL201	政治学	4	春	加 藤 浩 三	2	
		338001	POL221	国際政治学	4	秋	岡 部 みどり	2	

学科科目C群（選択科目）・・・14年次生以降

40単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科科目C群	LAW430	選択演習Ⅰ	3	春	各 教 員	3・4	演習欄p.356および履修上の注意を参照 (注1) (注3)	
		LAW430	選択演習Ⅱ	3	秋	各 教 員	3・4	演習欄p.356および履修上の注意を参照 (注1) (注3)	
		339402	PBL311	比較憲法	2	秋	高 見 勝 利	3・4	
		336600	JUR201	比較法	4	休講	滝 澤 正	2	隔年開講
		333410	JUR321	英米法	4	秋	岩 田 太	3・4	
		333511	JUR331	ドイツ法Ⅰ	2	春	松 本 尚 子	3・4	
		333512	JUR332	ドイツ法Ⅱ	2	春	松 本 尚 子	3・4	
		333610	JUR341	フランス法	4	春	滝 澤 正	3・4	隔年開講
		336505	INL322	EU法	2	秋	*西連寺 隆 行	3・4	隔年開講
		333800	PIL341	アジア法	2	春	*森 口 聡	3・4	
		337011	JUR351	西洋法制史	2	秋	*周 圓	3・4	
		337101	CRL331	法医学	2	春	*黒 崎 久仁彦	3・4	[155名] 法学部3・4年次生優先
		337102	LAW361	医療と法	2	秋	コーディネータ 奥 田 純一郎 辻 伸 行 矢 島 基 美 佐 藤 結 美	3・4	輪講
		330171	PBL312	憲法訴訟	2	秋	高 見 勝 利	3・4	
		335202	PBL321	租税法	2	休講	小 幡 純 子	3・4	隔年開講
		335250	PBL322	地方自治法	2	秋	小 幡 純 子	3・4	隔年開講
		330334	CVL216	債権法総論	4	秋	佐 藤 岩 昭	2	1年次生履修不可
		332133	CVL213	物権法	2	春	伊 藤 栄 寿	2	1年次生履修不可
		332102	CVL217	担保物権法	2	春	奥 富 晃	2	1年次生履修不可
		332203	CVL311	親族法	2	春	羽 生 香 織	3・4	1・2年次生履修不可
		332303	CVL312	相続法	2	秋	羽 生 香 織	3・4	1・2年次生履修不可
		311200	CVL321	消費者法	2	春	辻 伸 行	3・4	1・2年次生履修不可 隔年開講
		332405	CML311	会社法Ⅰ	4	春	甘 利 公 人	3・4	
		332406	CML312	会社法Ⅱ	4	秋	伊 藤 雄 司	3・4	
		356104	CML313	手形・小切手法	2	春	松 井 智 予	3・4	経済学部「商法Ⅱ」と合併科目
		335305	CML314	商取引法	2	秋	松 井 智 予	3・4	
		335401	CML315	保険法	2	秋	甘 利 公 人	3・4	

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学 科 目 C 群	335503	CML316	海商法	2	春	野田 耕志	3・4	
		332503	CPL311	民事訴訟法Ⅰ	4	春	安西 明子	3・4	
		335604	CPL312	民事訴訟法Ⅱ	2	秋	田頭 章一	3・4	
		335627	CPL321	民事執行・保全法	2	春	安西 明子	3・4	
		336910	CPL331	倒産処理法	2	休講	田頭 章一	3・4	
		330501	CRL211	刑法総論	4	春	伊藤 渉	2	
		332680	CRL212	刑法各論	4	秋	佐藤 結美	2	
		332703	CRL321	刑事訴訟法	4	春	長沼 範良	3・4	
		335702	CRL245	刑事学・刑事政策	2	秋	*金光 旭	2・3	
		332800	SCL310	労働法	4	秋	富永 晃一	3・4	
		336020	SCL321	社会保障法	4	春	永野 仁美	3・4	(注3)
		339102	SCL330	経済法	4	秋	楠 茂樹	3・4	
		335811	SCL340	知的財産権法Ⅰ	4	春	駒田 泰士	3・4	隔年開講
		335812	SCL341	知的財産権法Ⅱ	4	休講	駒田 泰士	3・4	隔年開講
		332910	INL211	国際法総論	4	春	兼原 敦子	2	
		336311	INL212	国際法各論	2	秋	兼原 敦子	2	
		336405	INL311	国際紛争処理法	2	秋	堀口 健夫	3・4	
		366405	LAW342	Global Economy and Law Seminar	2	秋	和 仁 亮 裕	3・4	[20名] (E/日) 1・2年次生履修不可 隔年開講 (注1)
		336202	PIL311	国際私法	4	秋	出口 耕自	3・4	
		361600	PIL321	国際取引法	4	春	森下 哲朗	3・4	
		340100	INL331	国際経済法	4	春	川瀬 剛志	3・4	
		340601	PBL323	国際租税法	2	休講	*浅妻 章如	3・4	隔年開講 (但し2016年度休講予定)
		333302	POL222	西洋政治史	4	秋	*高橋 直樹	1・2	
		311800	ENL314	企業環境マネジメント論	2	春	コーディネータ 筑紫 圭一 *稲見 浩之・他	3・4	輪講, [150名] 法学部3・4年次生優先
		342904	PBL312	法律学特殊講義Ⅰ (立法過程の実務と理論)	2	秋	*橘 幸信	3・4	
		342914	CML317	法律学特殊講義Ⅱ (信託法)	2	春	*杉浦 宣彦	3・4	
		342924	JUR312	法律学特殊講義Ⅲ (法思想史)	2	秋	奥田 純一郎	3・4	
		342941	CML318	法律学特殊講義Ⅳ (金融商品取引法)	2	春	野田 耕志	3・4	
		345014	INL321	国際関係法特殊講義Ⅰ (国際組織法)	2	休講		3・4	隔年開講
		345026	INL353	国際関係法特殊講義Ⅱ (外交と国際法)	2	春	*岡野 正敬	3・4	
		344808	POL322	国際関係法特殊講義 (日中関係の歴史と展望)	2	春	*楊 志輝	3・4	[200名] 法学部3・4年次生優先
		311300	ENL316	環境法特殊講義 (環境訴訟の展開)	2	休講		3・4	輪講, [200名] 法学部3・4年次生優先 隔年開講
		311427	ENL326	環境問題特殊講義 (企業活動と環境法コンプライアンス)	2	春	*安達 宏之	3・4	隔年開講
390300	LAW221	Law and Society I	2	秋	コーディネータ 森下 哲朗 *HOWITT Peter *McGONIGAL Tami	2~4	輪講		

学部共通
法
律
国際関係法
地球環境法

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講 期	担当者	年次	備考
選択科目 学科科目C群	390301	LAW222	Law and Society II	2	春	コーディネータ GIVENS Stephen * James Lawden	2~4	輪講
	390380	LAW231	Japanese Law in Comparative Perspectives	2	春	コーディネータ 森下哲朗 長沼範良・他	2~4	輪講 (注1)
	390310	INL351	International Law Seminar I (Human Rights)	2	秋	江藤淳一	3・4	[30名] (E/日) (AQUILA登録者優先) 隔年開講 (注1)
	390311	INL352	International Law Seminar II (Humanitarian Law)	2	休講		3・4	[30名] (AQUILA登録者優先) 隔年開講 (注1)
	337503	POL325	Japanese Politics in Global Perspectives	2	秋	三浦まり	3・4	(注4)
	338010	POL323	International Political Economy	2	春	*杉之原真子	3・4	
	390400	POL324	Human Security and Development	2	秋	*IONESCU Magdalena	3・4	
	361110	PII337	International Business Transactions	2	春	GIVENS Stephen	3・4	
	390320	PII335	Business Law Seminar I	2	春	GIVENS Stephen	3・4	[30名] (AQUILA登録者優先) (注1)
	390321	PII336	Business Law Seminar II	2	秋	GIVENS Stephen	3・4	[30名] (AQUILA登録者優先) (注1)
	390330	PII231	Introduction to US Law (Constitution)	2	春	GIVENS Stephen	2	
	390340	PII331	Contracts	2	休講	GIVENS Stephen	3・4	隔年開講
	390350	PII332	Corporations	2	春	GIVENS Stephen	3・4	隔年開講
	390360	PII333	Torts	2	休講	GIVENS Stephen	3・4	隔年開講
	390370	PII334	Property	2	秋	GIVENS Stephen	3・4	隔年開講
	390390	PII241	Negotiation Workshop	2	秋	GIVENS Stephen 森下哲朗	2~4	同時担当
		LAW341	Comparative Law Seminar	2	休講		3・4	(E/日) 隔年開講 (注1)

(E/日) …教材＝英語/使用言語＝日本語

(注1) 他学部生履修不可。

(注2) 未履修者は【環境A】を履修すること。

(注3) 科目名の変更に伴う重複不可の科目があるため p.352 参照のこと。

(注4) 「現代日本政治論」を履修済であることが望ましい。

海外短期研修科目

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	N99219	LSA201	海外短期研修 (西オーストラリア大学)	4	秋	国際関係法学科教員	1～3	(注1),(注2),(注3)
	N99220	LSA301	海外短期研修 (ジョージ・ワシントン大学)	2	春	国際関係法学科教員	2～4	(注1),(注3)

- (注1) 本学で開講される事前事後指導を含む所定のプログラムを終了し、上記研修に参加して所定の成果を修めたものは、上記科目の単位が付与される。なお、上記科目は履修登録の必要はなく、学期・年間の最高履修限度にも参入されない。
- (注2) 単位付与手続きが翌年度に行われるため、2016年3月卒業予定者はプログラムには参加可能だが、単位を取得することはできない。
- (注3) 短期研修に係る参加資格、申込期間等詳細については、まず本履修要覧 p.46～50 を参照した上で、グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」および掲示等を参照すること。

5

經 濟 學 部

経済学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

14年次生以降

全学共通科目			
必 修	2単位	[体育2単位]	
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]	
選 択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)	
語 学 科 目			
必 修	4単位		
学 科 科 目	94単位	(語学科目選択必修4単位，必修科目8単位，選択必修科目30単位，選択必修科目および選択科目52単位)	
合 計	124単位		

2. 標準配当表

14年次生以降

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※学科学目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる ※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						
					高学年向け教養科目			2

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
(4単位) 語学科目	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2					
		ACADEMIC COMMUNICATION 2	2					

○ 学科学目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科学目 (94単位)	語学科目 選択必修 (4単位)	英語以外の指定された同一言語(注1)	4					
	必修 (8単位)	ミクロ経済学 I	4	マクロ経済学	4			
	選択必修 (30単位)	選択必修科目から30単位以上を修得する。						
	選択 (52単位)	選択必修科目および選択科目(分野1【専門科目・経済系】)から28単位以上、選択科目(分野1【専門科目・経済系】および分野2【専門科目・経営/法律系】)から24単位以上を修得する。他学部他学科学目・課程科目(実習を除く)・全学共通SAIMSプログラム科目(注2)の単位を取得した場合、最高12単位までを選択科目分野2の単位として算入することができる。ただし、SAIMSプログラム科目以外の全学共通科目は除く。						

注1：学科ごとの指定言語および語学科目の履修方法については、履修要覧 p. 134～を参照。

注2：SAIMS プログラム科目については、履修要覧 p. 101 を参照。

3. 履修上の注意

卒業に要する科目、単位数の最低基準（必修科目、選択必修科目、選択科目）等についてはこの要覧を注意深く読み、各自の履修計画には十分気をつけること。

① 学科科目の所要単位数に関する注意

- (1) 選択必修科目に指定された学科科目はできるだけ多く履修することが望ましい。
- (2) 演習については、経済学科の演習の代わりに、経営学科の演習を選択必修科目として履修することができる。
- (3) 選択必修科目で、卒業に必要な指定単位数を修得した場合、その超過分は選択科目として認められる。また、選択科目分野1で卒業に必要な指定単位数を修得した場合、その超過分は分野2として認められる。
- (4) 同一科目は2度履修しても、卒業に必要な単位数として認められるのは、1科目分のみである。同一科目とは、①科目名が同じ、②科目名が違ってても要覧に同一科目とみなす等の記載があるものとする。

② 履修年次に関する注意

- (1) 全学共通選択科目は、各年次において任意に履修してさしつかえない。
- (2) 語学科目（必修）および語学科目（選択必修）は、1年次のうちに修得することが望ましい。
- (3) 選択必修および選択の学科科目の履修年次については、p. 394以下の開講科目担当表の中に示されている履修年次およびナンバリングのレベルを標準とする。
- (4) 「演習」について

各演習の配当年次は以下の通りとする

	履修年次
演習 1	3 年次
演習 2	3 年次
演習 3	4 年次
演習 4	4 年次

「演習 1」「演習 2」は同じ教員が担当するものを履修すること。また、「演習 2」は「演習 1」を修得したものが履修できるものとする。

なお、「演習 3」「演習 4」についても、「演習 3」は「演習 2」を「演習 4」は「演習 3」を修得した者が履修できるものとする。

③ 学科科目に関する注意

- (1) 語学科目選択必修（英語以外の指定された同一言語）については、履修要覧（p. 134）を参照して履修すること。
- (2) 開講科目担当表（p. 394～401）に記載されている科目以外の科目の単位取得について
他学部他学科科目・課程科目（実習を除く）・全学共通SAIMSプログラム科目の単位を取得した場合、最高12単位までを選択科目分野2の単位として算入することができる。ただし、SAIMSプログラム科目以外の全学共通科目は除く。
- (3) 下記の科目は経済学科の学生が履修することはできない。
経営学科必修科目のすべて、経営学科選択必修科目「経済学総論Ⅰ」「経済学総論Ⅱ」
- (4) 前提科目制について：経済学科の学生が前提科目を設けている科目を受講する場合には、履修登録までに「マイクロ経済学Ⅰ」「マイクロ経済学Ⅱ」「マクロ経済学」のうち2科目以上の単位を取得していなければならない。この条件を満たしていない学生が、誤って前提科目を設けている科目を履修した場合、卒業要件に支障が生じることがあるので、履修登録には十分注意すること。
経営学科生は「経済学総論Ⅰ」「経済学総論Ⅱ」の2科目を修得していることが望ましい。
編入生・転部科生・再入学生・学士入学生には前提科目制は適用しない。これらの学生が以下の前提科目を設けている科目の履修登録を希望する場合には、事前に学事センターに申し出ること。

[前提科目を設けている科目]

選択必修科目 (B群)	計量経済学 国際貿易論 金融論 国際マクロ経済学 財政学Ⅰ 財政学Ⅱ 経済発展論Ⅰ 経済発展論Ⅱ 公共経済学Ⅰ 公共経済学Ⅱ 労働経済学Ⅰ 労働経済学Ⅱ 環境経済学Ⅰ 環境経済学Ⅱ	選択科目 (C-1群)	中級ミクロ経済学 中級マクロ経済学 公共政策Ⅰ 公共政策Ⅱ 経済学史Ⅰ 経済学史Ⅱ
----------------	---	----------------	--

(5) A・B・C各群に関する注意事項：科目履修度（必修科目，選択必修科目，選択科目）は，単位修得年度の履修要覧にしたがう。

④ 転部科学生が転部科以前に修得した経済学科学科科目の単位認定に関する取扱基準

転部科以前に修得した経済学科の学科科目の単位認定は20単位を限度とする。

⑤ 年間最高履修限度

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることはできない。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	26	44	26	26	44	26	26	44	26	26	44	176

前学期までに教職課程・学芸員課程の履修申込手続きをした3年次生以上の者で，課程科目の履修により，登録単位数が学期別および年間最高履修限度を超えてしまう場合は，事前に許可を得ておかなければならない。履修登録前までに学科長に相談すること。

⑥ 科目のナンバリング

開講科目担当表に記載された経済学科開講科目のナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては，p. 26を参照すること。

分野名 (アルファベット)	分野名 (英語)	分野名 (日本語)
ECN	ECONOMICS	経済学系
MGT	MANAGEMENT	経営学系

同一科目対照表

下記の科目は科目名，担当者が違っても変更前と変更後の科目は同一科目とみなすので重複履修しても卒業に必要な単位数の中に含まれるのは1科目のみである。

変更前				変更後			
科目コード	科目名	単位数	開講年度	科目コード	科目名	単位数	開講年度
403003	経済史Ⅰ	2	～2014	407731	国際経済史Ⅰ	2	2015～
467971	特別講義 (農業政策の経済学)	2	～2014	408204	農業政策の経済学Ⅰ	2	2015～

国際コース (仮称) について (15年次生対象)

2015年度入学で，英語力に関して一定の条件を満たす学生は，2年次以降に国際コース (仮称) に登録することができる。コース登録を行い，修了資格要件を満たした学生には，修了認定証が交付される。コース登録期間は2016年1月を予定しており，詳細は決定次第Loyola等によって掲示する。

4. 開講科目担当表

語学科目選択必修

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考
選択必修科目	語学科目		英語以外の指定された同一言語	4			1~4	4単位必ず履修すること、指定言語についてはp. 134~を参照

学科科目A群（必修科目）・・・8単位

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考
必修科目	(基礎科目)							
	401101	ECN101	ミクロ経済学Ⅰ	4	春	蓬田 守弘 *市川 哲郎	1	E1-1, E1-2クラス, 経営学科, 注1参照
	401101	ECN101	ミクロ経済学Ⅰ	4	春	蓬田 守弘 *市川 哲郎	1	E1-3, E1-4クラス, 他学部, 注1参照
	400302	ECN102	マクロ経済学	4	春	濱野 正樹	2	E2-1, E2-2クラス, 注1参照
	400302	ECN102	マクロ経済学	4	春	*藤森 裕美	2	E2-3, E2-4クラス, 注1参照

学科科目B群（選択必修科目）・・・30単位

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考
選択必修科目	(基本科目)							
	401201	ECN103	ミクロ経済学Ⅱ	4	秋	釜賀 浩平	1	E1-1, E1-2クラス, 注1参照
	401201	ECN103	ミクロ経済学Ⅱ	4	秋	*阿武 秀和	1	E1-3, E1-4クラス, 注1参照
	462110	ECN201	国際貿易論	4	秋	蓬田 守弘	2~4	[200名] 前提科目あり(p. 392参照)
	403710	ECN202	国際マクロ経済学	4	休講	竹田 陽介	2~4	前提科目あり(p. 392参照)
	403404	ECN203	財政学Ⅰ	2	春	中里 透	2~4	前提科目あり(p. 392参照)
	403405	ECN204	財政学Ⅱ	2	秋	中里 透	2~4	前提科目あり(p. 392参照)
	403303	ECN205	金融論	4	秋	川西 諭	2~4	[200名], 経済学科生優先, 前提科目あり(p. 392参照)
	408701	ECN206	公共経済学Ⅰ	2	休講	近藤 広紀	2~4	前提科目あり(p. 392参照)
	408711	ECN207	公共経済学Ⅱ	2	休講	近藤 広紀	2~4	前提科目あり(p. 392参照)
	407301	ECN208	環境経済学Ⅰ	2	春	*日引 聡	2~4	[200名], 経済学科生優先, 前提科目あり(p. 392参照)
	407302	ECN209	環境経済学Ⅱ	2	秋	*日引 聡	2~4	[200名], 経済学科生優先, 前提科目あり(p. 392参照)
	407403	ECN210	計量経済学	4	秋	出島 敬久	2~4	前提科目あり(p. 392参照)
	408505	ECN104	統計学Ⅰ	2	春	*里吉 清隆	1	E1-1, E1-2クラス, 注1参照
	408604	ECN105	統計学Ⅱ	2	秋	竹内 明香	1	E1-1, E1-2クラス, 注1参照
	408505	ECN104	統計学Ⅰ	2	春	*島根 哲哉	1	E1-3, E1-4クラス, 注1参照
	408604	ECN105	統計学Ⅱ	2	秋	*島根 哲哉	1	E1-3, E1-4クラス, 注1参照
	407113	ECN106	経済数学解析Ⅰ	2	春	來島 愛子	1	E1-1, E1-2クラス, 注1参照
	407114	ECN107	経済数学解析Ⅱ	2	秋	來島 愛子	1	E1-1, E1-2クラス, 注1参照
	407113	ECN106	経済数学解析Ⅰ	2	春	*小河 誠巳	1	E1-3, E1-4クラス, 注1参照
407114	ECN107	経済数学解析Ⅱ	2	秋	*小河 誠巳	1	E1-3, E1-4クラス, 注1参照	

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	履修 年次	備考		
選択必修科目	学 科 目 B 群	407231	ECN110	データ分析演習	2	秋	*米谷雄介	1	[66名], 経済学科1年生優先, E1-1, E1-2クラス, 注1参照	
		407231	ECN110	データ分析演習	2	秋	來島愛子	1	[90名], 経済学科1年生優先, E1-3, E1-4クラス, 注1参照	
		462404	ECN211	産業組織論Ⅰ	2	春	*手塚広一郎	2~4	[200名], 経済学科生優先	
		462405	ECN212	産業組織論Ⅱ	2	秋	*手塚広一郎	2~4	[200名], 経済学科生優先	
		408311	ECN213	労働経済学Ⅰ	2	春	出島敬久	2~4	前提科目あり(p.392参照)	
		408321	ECN214	労働経済学Ⅱ	2	休講	出島敬久	2~4	前提科目あり(p.392参照)	
		407711	ECN215	日本経済史Ⅰ	2	休講	未定	2~4		
		407721	ECN216	日本経済史Ⅱ	2	休講	未定	2~4		
		407731	ECN254	国際経済史Ⅰ	2	秋	倉田正充	2~4		
		407732	ECN255	国際経済史Ⅱ	2	休講	倉田正充	2~4		
		408131	ECN217	戦略的行動の経済分析Ⅰ	2	春	釜賀浩平	2~4	[200名], 経済学科生優先, 11年次生以前は選択科目C-1群となる	
		408132	ECN218	戦略的行動の経済分析Ⅱ	2	秋	釜賀浩平	2~4	[200名], 経済学科生優先, 11年次生以前は選択科目C-1群となる	
		408221	ECN219	経済政策	2	休講	濱野正樹	2~4		
		409000	ECN244	法と経済学	2	休講	釜賀浩平	2~4	[200名], 経済学科生優先, 14年次生以前は選択科目C-1群となる	
		408401	ECN222	経済発展論Ⅰ	2	春	*未定	2~4	前提科目あり(p.392参照)	
		408401	ECN223	経済発展論Ⅱ	2	秋	*未定	2~4	前提科目あり(p.392参照)	
		(ECOE : Economics Courses Offered in English)								
		402011	ECN220	経済英語Ⅰ(BASIC)	2	春	*SUZUKI Renate	2~4	[66名], 経済学科生優先	
		402012	ECN221	経済英語Ⅱ(BASIC)	2	秋	*SUZUKI Renate	2~4	[66名], 経済学科生優先	
		402021	ECN302	経済英語Ⅰ (INTERMEDIATE)	2	春	*SUZUKI Renate	2~4	[66名], 経済学科生優先	
402022	ECN303	経済英語Ⅱ (INTERMEDIATE)	2	秋	*SUZUKI Renate	2~4	[66名], 経済学科生優先			
402041	ECN304	経済英語Ⅰ (SPECIALIZED)	2	春	*SUZUKI Renate	2~4	[40名], 経済学科生優先			
402042	ECN305	経済英語Ⅱ (SPECIALIZED)	2	秋	*SUZUKI Renate	2~4	[40名], 経済学科生優先			
462202	ECN224	国際金融論Ⅰ	2	秋	濱野正樹	3・4				
462203	ECN225	国際金融論Ⅱ	2	秋	濱野正樹	3・4				
467969	ECN226	Global Development Goals	2	春	ブテンカラム ジョジョセフ	2~4	注3参照			
(演習)										
460501	ECN322	演習1	2	休講	竹田陽介	3	3と合併			
460501	ECN322	演習1	2	春	ブテンカラム ジョジョセフ	3	3と合併			
460501	ECN322	演習1	2	春	出島敬久	3	3と合併			
460501	ECN322	演習1	2	春	青木研	3	3と合併			
460501	ECN322	演習1	2	春	川西論	3	3と合併			
460501	ECN322	演習1	2	春	中里透	3	3と合併			
460501	ECN322	演習1	2	春	蓬田守弘	3	3と合併			
460501	ECN322	演習1	2	休講	近藤広紀	3	3と合併			
460501	ECN322	演習1	2	春	來島愛子	3	3と合併			
460501	ECN322	演習1	2	秋	竹内明香	3	3と合併			
460501	ECN322	演習1	2	春	釜賀浩平	3	3と合併			
460501	ECN322	演習1	2	春	濱野正樹	3	3と合併			
460501	ECN322	演習1	2	春	倉田正充	3	3と合併			

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	履修 年次	備考
選択必修科目 B群	460501	ECN322	演習1	2	春	未定	3	3と合併
	460501	ECN322	演習1	2	春	未定	3	3と合併
	460601	BUS382	経営学科開講 演習1 (P.407~408参照)	2	春	経営学科教員	3	(他)経営学科
	460502	ECN323	演習2	2	休講	竹田陽介	3	4と合併
	460502	ECN323	演習2	2	秋	ブテンカラム ジョンジョセフ	3	4と合併
	460502	ECN323	演習2	2	秋	出島敬久	3	4と合併
	460502	ECN323	演習2	2	秋	青木研	3	4と合併
	460502	ECN323	演習2	2	秋	川西諭	3	4と合併
	460502	ECN323	演習2	2	秋	中里透	3	4と合併
	460502	ECN323	演習2	2	秋	蓬田守弘	3	4と合併
	460502	ECN323	演習2	2	休講	近藤広紀	3	4と合併
	460502	ECN323	演習2	2	秋	来島愛子	3	4と合併
	460502	ECN323	演習2	2	秋	竹内明香	3	4と合併
	460502	ECN323	演習2	2	秋	釜賀浩平	3	4と合併
	460502	ECN323	演習2	2	秋	濱野正樹	3	4と合併
	460502	ECN323	演習2	2	秋	倉田正充	3	4と合併
	460502	ECN323	演習2	2	秋	未定	3	4と合併
	460502	ECN323	演習2	2	秋	未定	3	4と合併
	460602	BUS383	経営学科開講 演習2 (P.408参照)	2	秋	経営学科教員	3	(他)経営学科
	460503	ECN422	演習3	2	休講	竹田陽介	4	1と合併
	460503	ECN422	演習3	2	春	ブテンカラム ジョンジョセフ	4	1と合併
	460503	ECN422	演習3	2	春	出島敬久	4	1と合併
	460503	ECN422	演習3	2	春	青木研	4	1と合併
	460503	ECN422	演習3	2	春	川西諭	4	1と合併
	460503	ECN422	演習3	2	春	中里透	4	1と合併
	460503	ECN422	演習3	2	春	蓬田守弘	4	1と合併
	460503	ECN422	演習3	2	休講	近藤広紀	4	1と合併
	460503	ECN422	演習3	2	春	来島愛子	4	1と合併
	460503	ECN422	演習3	2	秋	竹内明香	4	1と合併
	460503	ECN422	演習3	2	春	釜賀浩平	4	1と合併
	460503	ECN422	演習3	2	春	濱野正樹	4	1と合併
	460503	ECN422	演習3	2	春	倉田正充	4	1と合併
	460503	ECN422	演習3	2	春	*濱田壽一	4	
	460503	ECN422	演習3	2	春	*日引聡	4	
	460503	ECN422	演習3	2	未定	未定	4	1と合併
	460603	BUS422	経営学科開講 演習3 (p.408参照)	2	春	経営学科教員	4	(他)経営学科
	460504	ECN423	演習4	2	休講	竹田陽介	4	2と合併
	460504	ECN423	演習4	2	秋	ブテンカラム ジョンジョセフ	4	2と合併
	460504	ECN423	演習4	2	秋	出島敬久	4	2と合併
	460504	ECN423	演習4	2	秋	青木研	4	2と合併
	460504	ECN423	演習4	2	秋	川西諭	4	2と合併
	460504	ECN423	演習4	2	秋	中里透	4	2と合併
	460504	ECN423	演習4	2	秋	蓬田守弘	4	2と合併
	460504	ECN423	演習4	2	休講	近藤広紀	4	2と合併
	460504	ECN423	演習4	2	秋	来島愛子	4	2と合併
	460504	ECN423	演習4	2	秋	竹内明香	4	2と合併
460504	ECN423	演習4	2	秋	釜賀浩平	4	2と合併	
460504	ECN423	演習4	2	秋	濱野正樹	4	2と合併	
460504	ECN423	演習4	2	秋	倉田正充	4	2と合併	

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考
選択必修科目	460504	ECN423	演習4	2	秋	*濱田 壽一	4	
	460504	ECN423	演習4	2	秋	*日引 聡	4	
	460504	ECN423	演習4	2	未定	未定	4	2と合併
	460604	BUS423	経営学科開講 演習4 (p.408参照)	2	秋	経営学科教員	4	(他)経営学科

学科科目C群（選択科目）・・・52単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考	
選択科目 (分野1)	学科科目C-1群	【専門科目・経済系】							
		(中級理論)							
		462300	ECN306	中級マクロ経済学	4	春	川西 論	2~4	前提科目あり(p.392参照)
		407001	ECN307	中級ミクロ経済学	4	休講	釜賀 浩平	2~4	前提科目あり(p.392参照)
		407008	ECN308	応用計量経済分析Ⅰ	2	春	出島 敬久	2~4	
		407009	ECN309	応用計量経済分析Ⅱ	2	休講	出島 敬久	2~4	
		(情報・統計・数学)							
		407214	ECN227	線形経済数学	2	春	來島 愛子	2~4	
		407221	ECN228	経済分析の数理	2	休講	來島 愛子	2~4	
		408011	ECN111	証券データ分析	2	春	*三井 秀俊	2~4	[70名], 経済学科生優先
		408021	ECN310	計量ファイナンス	2	春	*長倉 大輔	3・4	[70名], 経済学科生優先
		(政策・日本経済)							
		403208	ECN229	公共政策Ⅰ	2	休講	近藤 広紀	2~4	前提科目あり(p.392参照)
		403209	ECN230	公共政策Ⅱ	2	休講	近藤 広紀	2~4	前提科目あり(p.392参照)
		408202	ECN231	日本経済論Ⅰ	2	春	*江頭 隆治	2~4	[200名], 経済学科生優先
		408203	ECN232	日本経済論Ⅱ	2	秋	*江頭 隆治	2~4	[120名], 経済学科生優先
		408204	ECN256	農業政策の経済学Ⅰ	2	春	倉田 正充	2~4	
		408205	ECN257	農業政策の経済学Ⅱ	2	秋	倉田 正充	2~4	
		408210	ECN233	経済統計論Ⅰ	2	春	*伊藤 伸介	2~4	[66名], 経済学科生優先
		408211	ECN234	経済統計論Ⅱ	2	秋	*伊藤 伸介	2~4	[66名], 経済学科生優先
		(労働・社会保障)							
		407515	ECN235	医療経済学	2	秋	*齋藤 裕美	2~4	注2参照
		407516	ECN260	医療政策の経済分析	2	秋	*高久 玲音	2~4	
		(経済発展)							
		467920	ECN237	アジア開発経済論	2	春	テンカム ジョジョセフ	2~4	
		467921	ECN238	アジア経済成長論	2	秋	テンカム ジョジョセフ	2~4	
		BGS54200	GIC314	開発経済学	4	春	高島 亮	2~4	(他)総合グローバル学科,
		BGS54300	GIC315	グローバル化と発展途上国	4	秋	高島 亮	2~4	(他)総合グローバル学科,
		(歴史)							
		403101	ECN241	経済学史Ⅰ	2	休講		2~4	前提科目あり(p.392参照)
		403102	ECN242	経済学史Ⅱ	2	休講		2~4	前提科目あり(p.392参照)
		(その他)							
		467957	ECN243	ALS (アクティブ・ラーニング・セミナー)	2	秋	未定	2	[20名], 経済学部14年次生のみ履修可, 経済学科生優先, 注2参照

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考	
選択科目(分野1)	学科科目C-1群	467957	ECN243	ALS (アクティブ・ラーニング・セミナー)	2	秋	未定	2	[20名], 経済学部14年次生のみ履修可, 経済学科生優先, 注2参照
		467957	ECN243	ALS (アクティブ・ラーニング・セミナー)	2	休講	出島 敬久	2	[20名], 経済学部14年次生のみ履修可, 経済学科生優先, 注2参照
		467957	ECN243	ALS (アクティブ・ラーニング・セミナー)	2	休講	出島 敬久	2	[20名], 経済学部14年次生のみ履修可, 経済学科生優先, 注2参照
		408850	ECN245	マクロ経済事情	2	春	*小野寺 敬	2~4	
		408860	ECN246	金融制度と政策	2	休講	*矢嶋 康次	2~4	
		467412	ECN247	特別講義(開発援助論)	2	秋	*福田 幸正 *小林 誉明	2~4	
		408122	ECN248	特別講義(都市と地域の経済Ⅰ)	2	春	*宅間 文夫	2~4	
		408123	ECN249	特別講義(都市と地域の経済Ⅱ)	2	秋	*宅間 文夫	2~4	
		467955	ECN250	特別講義(貧困とコミュニティの経済学Ⅰ)	2	春	*中西 徹	2~4	
		467956	ECN251	特別講義(貧困とコミュニティの経済学Ⅱ)	2	秋	*中西 徹	2~4	
		467971	ECN252	特別講義(農業政策の経済学)	2	休講	未定	2~4	
		467972	ECN253	特別講義(政治の経済分析)	2	秋	*浅古 泰史	2~4	
		選択科目(分野2)	学科科目C-2群	【専門科目・経営/法律系】					
(経営・管理)									
409220	MGT112			経営学総論	2	秋	山田 幸三	1~4	
430500	MGT221			経営管理論	2	秋	*大森 信	2~4	(他) 経営学科
434311	MGT222			経営戦略論Ⅰ	2	春	*桑島 由芙	2~4	(他) 経営学科, 他学部他学科生対象
434312	MGT223			経営戦略論Ⅱ	2	休講	網倉 久永	2~4	(他) 経営学科
434313	MGT321			経営戦略論Ⅲ	2	春	小阪 玄次郎	2~4	[30名], (他) 経営学科, 経営学科2年次生優先
434316	MGT322			経営戦略論Ⅳ	2	春	山田 幸三	2~4	(他) 経営学科
434314	MGT224			事業創造論Ⅰ	2	秋	*田村 真理子	2~4	(他) 経営学科
434315	MGT225			事業創造論Ⅱ	2	休講	山田 幸三	2~4	(他) 経営学科
407610	MGT226			経済・経営の倫理	2	秋	ブテンカラム ジョジョセフ	2~4	(他) 経営学科
439511	MGT227			国際経営論Ⅰ	2	春	*金崎 賢希	2~4	(他) 経営学科
439512	MGT228			国際経営論Ⅱ	2	秋	*増田 明子	2~4	(他) 経営学科, 他学部他学科生対象
439513	MGT229			グローバル時代の企業戦略	2	春	コーディネータ 竹之内 秀行	2~4	[150名], (他) 経営学科, 経営学科生優先, 輪講, 注3参照
439520	MGT232			製品開発論	2	春	小阪 玄次郎	2~4	(他) 経営学科
439530	MGT342			組織間関係論	2	秋	*松嶋 一成	2~4	(他) 経営学科
437511	MGT241			経営組織論Ⅰ	2	春	小林 順治	2~4	(他) 経営学科
437512	MGT242			経営組織論Ⅱ	2	秋	小林 順治	2~4	(他) 経営学科
437513	MGT343			経営組織論Ⅲ	2	秋	小阪 玄次郎	2~4	(他) 経営学科
437611	MGT243			人的資源管理論Ⅰ	2	春	細萱 伸子	2~4	[200名], (他) 経営学科, 経営学科生優先
437612	MGT244			人的資源管理論Ⅱ	2	秋	細萱 伸子	2~4	(他) 経営学科

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	履修 年次	備考		
選択科目 (分野2)	学 科 目 C ー 2 群	467900	MGT344	意思決定論	2	秋	*青木英孝	2~4 (他) 経営学科		
		437311	MGT245	産業社会学 I	2	秋	細萱伸子	2~4 [200名], (他) 経営学科, 経営学科生優先		
		437312	MGT246	産業社会学 II	2	休講	細萱伸子	2~4 [200名], (他) 経営学科, 経営学科生優先		
		434210	MGT247	リーダーシップ論	2	秋	小林順治	2~4 (他) 経営学科		
		439900	MGT248	産業心理学	2	秋	*戸梶重紀彦	2~4 (他) 経営学科		
		441100	MGT249	経営学史 I	2	春	小林順治	2~4 (他) 経営学科		
		441110	MGT250	経営学史 II	2	休講	小林順治	2~4 (他) 経営学科		
		437202	MGT261	企業経済論 I	2	春	石井昌宏	2~4 (他) 経営学科		
		437203	MGT262	企業経済論 II	2	秋	石井昌宏	2~4 (他) 経営学科		
		438002	MGT263	経営財務論 I	2	春	石井昌宏	2~4 (他) 経営学科		
		438003	MGT264	経営財務論 II	2	秋	石井昌宏	2~4 (他) 経営学科		
		434700	MGT361	技術経営論	2	休講	*工藤悟志	2~4 (他) 経営学科		
		430701	MGT281	経営工学	4	休講	荒木勉	2~4 隔年開講, (他) 経営学科		
		433510	MGT282	経営科学 I	2	春	荒木勉	2~4 (他) 経営学科		
		433520	MGT283	経営科学 II	2	秋	荒木勉	2~4 (他) 経営学科		
		433600	MGT286	経営統計学	2	秋	伊呂原隆	2~4 (他) 経営学科		
		433739	MGT287	ビジネスシステム設計論	2	休講	荒木勉	2~4 (他) 経営学科		
		430600	MGT381	経営データ分析入門	2	春	*花尾由香里	2~4 [70名], (他) 経営学科, 経営学科生優先, 11年次生以前は他学部他学科科目となる		
		(マーケティング)								
				434501	MRK244	マーケティング・コミュニケーション論	2	春	*京ヶ島弥生	2~4 [200名], (他) 経営学科, 他学部他学科生対象
		433450	MRK323	応用マーケティング	2	秋	新井範子	2~4 [200名], (他) 経営学科, 経営学科生優先, 4年次生優先		
		433460	MRK221	マーケティング戦略論 I	2	秋	*千葉貴宏	2~4 (他) 経営学科, 他学部他学科生対象		
		433461	MRK321	マーケティング戦略論 II	2	休講	杉谷陽子	2~4 [200名], (他) 経営学科, 経営学科生優先		
		467940	MRK324	ブランド・マネジメント論	2	秋	杉谷陽子	2~4 [200名], (他) 経営学科, 経営学科生優先		
		438504	MRK242	マーケティング・リサーチ	2	秋	杉谷陽子	2~4 [30名], (他) 経営学科, 経営学科2年次生優先		
		438510	MRK243	マーケティング・リサーチ入門	2	春	*前田敏文	2~4 (他) 経営学科		
		434410	MRK241	消費者行動論	2	春	杉本徹雄	2~4 (他) 経営学科		
		434420	MRK341	消費者行動分析	2	秋	杉本徹雄	2~4 (他) 経営学科		
		433121	MRK262	流通経済論	2	秋	*福田順子	2~4 (他) 経営学科		
		433301	MRK261	小売マーケティング	2	春	新井範子	2~4 [200名], (他) 経営学科, 経営学科生優先, 4年次生優先		
		433300	MRK361	ダイレクト・マーケティング	2	春	新井範子	2~4 [200名], (他) 経営学科, 経営学科生優先, 4年次生優先		
		433302	MRK384	ダイレクトマーケティング戦略論	2	秋	コーディネータ 新井範子	2~4 (他) 経営学科, 輪講, 公益社団法人日本通信販売協会連携講座		
		467963	MRK322	インターネット・マーケティング	2	秋	新井範子	2~4 [200名], (他) 経営学科, 経営学科生優先, 4年次生優先		
		430801	MGT284	ロジスティクス	4	秋	コーディネータ 荒木勉	2~4 隔年開講, (他) 経営学科 輪講, 株式会社シーアール イー連携講座		

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考		
選択科目 (分野2)	学科科目C 1-2群	(会計)								
		433010	ACC121	簿記Ⅰ	2	春	*鷹野 宏 行	1・2	(他)経営学科, 他学部他学科生対象	
		433020	ACC122	簿記Ⅱ	2	秋	上妻 義 直	1・2	(他)経営学科	
		433030	ACC321	簿記Ⅲ	2	春	*鷹野 宏 行	2~4	(他)経営学科	
		433040	ACC322	簿記Ⅳ	2	秋	*鷹野 宏 行	2~4	(他)経営学科	
		438050	ACC221	財務諸表論Ⅰ	2	春	西澤 茂	2~4	(他)経営学科	
		438060	ACC222	財務諸表論Ⅱ	2	秋	西澤 茂	2~4	(他)経営学科	
		438070	ACC323	財務諸表論Ⅲ	2	秋	西澤 茂	2~4	(他)経営学科	
		439300	ACC324	会計学特講	2	休講	西澤 茂	2~4	(他)経営学科	
		439301	ACC325	環境会計論	2	秋	上妻 義 直	2~4	(他)経営学科	
		439302	ACC326	環境マネジメント論	2	秋	*守屋 有	2~4	[200名], (他)経営学科, 経営学科生優先	
		438410	ACC327	監査論Ⅰ	2	春	*町田 祥 弘	2~4	(他)経営学科	
		438420	ACC328	監査論Ⅱ	2	秋	*町田 祥 弘	2~4	(他)経営学科	
		438400	ACC329	英文会計	2	秋	上西 順 子	2~4	(他)経営学科	
		438211	ACC341	管理会計論Ⅰ	2	春	*菊井 高 昭	2~4	(他)経営学科	
		438212	ACC342	管理会計論Ⅱ	2	秋	*菊井 高 昭	2~4	(他)経営学科	
		438113	ACC243	経営分析Ⅰ	2	春	*菊井 高 昭	2~4	(他)経営学科	
		438114	ACC244	経営分析Ⅱ	2	秋	*菊井 高 昭	2~4	(他)経営学科	
		438310	ACC241	原価計算論Ⅰ	2	春	*大鹿 智 基	2~4	(他)経営学科	
		438320	ACC242	原価計算論Ⅱ	2	秋	*大鹿 智 基	2~4	(他)経営学科	
		(法律)								
		467110	BUS354	民法A	2	春	*松原 孝 明	2~4	(他)経営学科	
		467120	BUS355	民法B	2	秋	*松原 孝 明	2~4	(他)経営学科	
		467140	BUS356	民法C	2	春	佐藤 岩 昭	2~4	(他)経営学科, 法学部「債権法各論Ⅰ(契約)」と合併	
		467150	BUS357	民法D	2	秋	佐藤 岩 昭	2~4	(他)経営学科, 法学部「債権法各論Ⅱ(事務管理, 不当利得, 不法行為)」と合併	
		467205	BUS358	商法Ⅰ	4	秋	*小野寺 千 世	2~4	(他)経営学科	
		467307	BUS359	商法Ⅱ	2	春	松井 智 予	3・4	(他)経営学科, 法学部「手形・小切手法」と合併	
		332800	SCL310	労働法	4	秋	富永 晃 一	3・4	(他)法学部	
		361600	PIL321	国際取引法	4	春	森下 哲 朗	3・4	(他)法学部	
		339102	SCL330	経済法	4	秋	楠 茂 樹	3・4	(他)法学部	
		467458	LAW	法律学	2	春	*久保田 泉	2~4	教科に関する科目(教職希望者用の課程科目)	
		(その他)								
		432010	BUS222	経営英語Ⅰ	2	休講	*GASPARI Paul	2~4	[66名], (他)経営学科, 経営学科生優先	
		432011	BUS223	経営英語Ⅱ	2	春	*GASPARI Paul	2~4	[20名], (他)経営学科, 経営学科生優先	
		467962	BUS221	経営英語 (BUSINESS COMMUNICATION STRATEGY)	2	秋	*GASPARI Paul	2~4	[50名], (他)経営学科, 経営学科生優先	
		432030	BUS224	経営英語 (INTERNATIONAL BUSINESS)	2	春	*GASPARI Paul	2~4	[50名], (他)経営学科, 経営学科生優先	

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	履修 年次	備考		
選択科目(分野2)	学 科 科 目 C ー 2 群	432040	BUS385	Special Topics in Management I	2	春	*LIU Simon	2~4	(他) 経営学科	
		432041	BUS386	Special Topics in Management II	2	秋	*未 定	2~4	(他) 経営学科	
		440201	BUS225	経営基礎研究セミナー I	2	春	西 澤 茂	2~4	[20名], (他) 経営学科, 経営学科2年次生優先, 1年次生履修不可, 11年次生以前は他学部他学科科目となる	
		440201	BUS225	経営基礎研究セミナー I	2	春	杉 谷 陽 子	2~4	[20名], (他) 経営学科, 経営学科2年次生優先, 1年次生履修不可, 11年次生以前は他学部他学科科目となる	
		440202	BUS226	経営基礎研究セミナー II	2	秋	荒 木 勉	1~4	[30名], (他) 経営学科, 経営学科2年次生優先	
		440202	BUS226	経営基礎研究セミナー II	2	秋	網 倉 久 永	1~4	[30名], (他) 経営学科, 経営学科2年次生優先	
		440202	BUS226	経営基礎研究セミナー II	2	秋	小 阪 玄次郎	1~4	[20名], (他) 経営学科, 経営学科2年次生優先	
		467964	BUS251	証券投資論 I	2	春	*引 間 雅 史	2~4	[100名], (他) 経営学科	
		467965	BUS252	証券投資論 II	2	秋	*引 間 雅 史	2~4	[100名], (他) 経営学科	
		438803	BUS352	損害保険論	2	春	コーディネータ 西 澤 茂	3・4	(他) 経営学科, 輪講, 一般社団法人日本損害保険協会連携講座	
		438804	BUS353	生命保険論	2	秋	コーディネータ 西 澤 茂	3・4	(他) 経営学科, 輪講, 公益財団法人生命保険文化センター連携講座	
		441201	BUS351	リスクマネジメント	2	春	*多 良 康 彦	2~4	(他) 経営学科	
		467970	BUS360	グローバル・ビジネスのフロンティア	2	春	コーディネータ 竹之内・長谷川	3・4	(他) 経営学科, 定員24名, 輪講, 注4参照, 経団連携講座	
		467454	BUS253	産業論特講 I	2	春	*高 橋 透	2~4	(他) 経営学科	
		467455	BUS254	産業論特講 II	2	秋	*瀧 野 重 夫	2~4	[100名], (他) 経営学科, 経済学部生優先	
		290210	SPA201	社会保障論 I	2	春	大 塚 晃	2~4	(他) 社会福祉学科	
		467456	CAG200	職業指導 I	2	休講	*望 月 厚 志	2・3	隔年開講, 教科に関する科目(教職希望者用の課程科目)。14年次生以前は課程科目としての扱いとなり他学部他学科科目とあわせて, 12単位まで選択科目分野2に算入可。	
		467457	CAG201	職業指導 II	2	休講	*望 月 厚 志	2・3	隔年開講, 教科に関する科目(教職希望者用の課程科目)。14年次生以前は課程科目としての扱いとなり他学部他学科科目とあわせて, 12単位まで選択科目分野2に算入可。	
		他学部他学科科目				他学部他学科開講科目担当表を参照			他学部他学科科目・課程科目(実習を除く)・全学共通SAIMSプログラム科目をあわせて12単位まで選択科目分野2に算入可	
		課程科目(実習を除く)				履修要覧(課程編)を参照				
全学共通SAIMSプログラム科目				履修要覧p. 101を参照						
Course:IBE (International Business and Economics) で開講されているすべての科目							2~4	(他) 国際教養学部, 前提科目あり(注5参照)		

*備考欄の(他)は他学部他学科開講科目であるが, 自学科の科目として扱うことができる。

注1: 再履修者については, クラスを問わないで履修登録をすることができる。

- 注2：演習の前段階に位置する科目。担当教員が毎年度替わるので、内容はシラバスで確認すること。経済学科生優先。
- 注3：上智らしい教育の推進，教育内容・方法の改善・向上を目的とする「教育イノベーション・プログラム」に採択された，時限的に開講される科目である。
- 注4：全学共通科目「グローバル・ビジネスの現状と課題」の単位修得者優先。履修方法・授業日程等は，シラバスおよび Loyola「学事センター（教務）掲示板」に掲載するので，履修希望者は必ず確認のこと。
なお定員に満たない場合，受講者募集・選抜を行う。募集時期・選抜方法等は，Loyola「学事センター（教務）掲示板」に掲載するので確認のこと。
- 注5：前提科目があるので，Loyola 上のシラバスを確認すること。受講資格や登録方法については，履修要覧 p. 32 をよく読むこと。

経営学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

14年次生以降

全学共通科目

必修	2単位	[体育2単位]
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
選択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)
語学科目		
必修	4単位	
学科科目	94単位	[必修科目4単位，語学科目選択必修4単位，選択必修科目46単位，選択必修科目および選択科目40単位]
合計	124単位	

2. 標準配当表

14年次生以降

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※学科学科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる ※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						
					高学年向け教養科目			2

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
(4単位) 語学科目	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2					
		ACADEMIC COMMUNICATION 2	2					

○ 学科学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科学科目 (94単位)	語学科目 選択必修 (4単位)	英語以外の指定された同一言語 (注1)	4					
	必修 (4単位)	経営学概論Ⅰ 経営学概論Ⅱ	2 2					
	選択必修 (46単位)	選択必修科目から46単位以上を修得する。						
	選必修 (40単位)	選必修科目および選択科目から40単位以上を修得する。 経営学科の開講科目担当表(p.407以下)に記載された科目以外の他学部他学科学科目・課程科目(実習を除く)・全学共通SAIMSプログラム科目(注2)の単位を修得した場合、最高20単位までを選択科目の単位として算入することができる。ただし、SAIMSプログラム以外の全学共通科目は除く。語学科目は4単位まで卒業単位に充当できる(注1)。						

(注1) 学科ごとの指定言語および語学科目の履修方法については、履修要覧 p. 134～を参照。

(注2) SAIMS プログラム科目については、履修要覧 p. 101～102を参照。

また、他学部他学科学科目・課程科目(実習を除く)・全学共通 SAIMS プログラム科目をあわせて20単位まで選択科目に算入できるが、SAIMS プログラム科目は12単位を算入の上限とするので注意すること。

3. 履修上の注意

① 学科科目の所要単位数に関する注意

- (1) 選択必修科目については、卒業に必要な規定単位数（46単位）以上修得したとき、その超過分は選択科目として認められる。
- (2) 選択必修科目に指定された学科科目は、できるだけ多く履修することが望ましい。
- (3) 演習については、経営学科の演習の代わりに経済学科の演習を選択必修科目として履修することができる。その場合「経済学総論Ⅰ」「経済学総論Ⅱ」の単位を修得していることが望ましい。
- (4) 同一科目を重複して修得しても、卒業要件として認められるのは、1科目のみである。同一科目であるという基準は原則として以下の通りである。（p.406の同一科目対照表参照）
 - ア 科目名（含サブタイトル）が同じである場合。
 - イ 備考欄に「同内容、同一講座」等の注記が記載されている場合。

② 履修年次に関する注意

- (1) 語学科目（必修）および（選択必修）は、1年次のうちに修得することが望ましい。
- (2) 学科科目の選択必修科目および選択科目の履修年次については、p. 407以下の開講科目担当表の中に示されている履修年次を標準とする。
- (3) 各演習の配当年次は以下のとおりとする。

	履修年次
演習 1	3年次
演習 2	3年次
演習 3	4年次
演習 4	4年次

「演習 1」「演習 2」は同じ教員が担当するものを履修すること。また、「演習 2」は「演習 1」を修得したものが履修できるものとする。

なお、「演習 3」「演習 4」についても、「演習 3」は「演習 2」を「演習 4」は「演習 3」を修得した者が履修できるものとする。

2014年度までに「演習Ⅰ」を修得した者は、「演習 3」「演習 4」を履修することができる。

③ 学科科目に関する注意

- (1) 語学科目選択必修（英語以外の指定された）同一言語4単位）については、履修要覧p. 134～を参照のこと。
- (2) 語学科目（必修）および（選択必修）の必要単位数を超えて単位を修得した場合、最高4単位までを学科選択科目の単位として算入することができる。
- (3) 経営学科の開講科目担当表（p.407以下）に記載された科目以外の他学部他学科科目・課程科目（実習を除く）の単位を修得した場合、最高20単位までを選択科目の単位として算入することができる。ただし、全学共通科目は除く。
- (4) 経済学科開講の「経営学総論」は、経営学科の学生は履修できない。
- (5) 選択科目（C群）のうち、以下の科目を履修する場合は、履修登録までに「経済学総論Ⅰ」「経済学総論Ⅱ」の2科目の単位を修得していることが望ましい。

国際貿易論	計量経済学	公共政策Ⅰ
国際マクロ経済学	中級ミクロ経済学	公共政策Ⅱ
金融論	中級マクロ経済学	
財政学Ⅰ	労働経済学Ⅰ	
財政学Ⅱ	労働経済学Ⅱ	
公共経済学Ⅰ	経済発展論Ⅰ	
公共経済学Ⅱ	経済発展論Ⅱ	
環境経済学Ⅰ	経済学史Ⅰ	
環境経済学Ⅱ	経済学史Ⅱ	

- (6) A・B・C各群に関する注意事項：科目履修度（必修科目、選択必修科目、選択科目）は、単位修得年度の履修要覧にしたがう。

④ 転部科学生が転部科以前に修得した経営学科学科科目の単位認定に関する取扱基準

- (1) 転部科以前に修得した学科科目を経営学科の学科科目として単位認定する場合、20単位を限度とする。なお、単位認定は選択必修科目および選択科目とするのが望ましい。

⑤ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回することは出来ない。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	26	44	26	26	44	26	26	44	26	26	44	176

前学期までに教職課程・学芸員課程の履修申込手続きをした3年次生以上の者で、課程科目の履修により、登録単位数が学期別および年間最高履修限度を超えてしまう場合は、事前に許可を得ておかなければならない。履修登録前までに学科長に相談すること。

⑥ 科目のナンバリング

開講科目担当表に記載された経営学科開講科目のナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、p. 26を参照すること。

分野名 (アルファベット)	分野名 (英語)	分野名 (日本語)
MGT	MANAGEMENT	経営学系
MRK	MARKETING	マーケティング系
ACC	ACCOUNTING	会計学系
BUS	BUSINESS	ビジネス系 (MGT・MRK・ACC に属さない科目)
ECN	ECONOMICS	経済学系

同一科目一覧表

下記の科目は科目名・単位数・担当者が異なっても変更前と変更後の科目は同一科目とみなし、これらの科目を重複して履修しても、卒業要件として認められるのは1科目のみである。

変更前				変更後			
科目コード	科目名	単位数	開講年度	科目コード	科目名	単位数	開講年度
403003	経済史 I	2	～2014	407731	国際経済史 I	2	2015～
467971	特別講義 (農業政策の経済学)	2	～2014	408204	農業政策の経済学 I	2	2015～
460600	演習 I	4	～2014	460601	演習1	2	2015～
				460602	演習2	2	2015～
460500	演習 II	4	～2014	460603	演習3	2	2015～
				460604	演習4	2	2015～

4. 開講科目担当表

語学科目選択必修

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考
選択必修科目			英語以外の指定された同一言語	4			1~4	4単位必ず履修すること、指定言語についてはp.134~を参照

学科科目A群（必修科目）・・・4単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考	
必修科目	学科科目A群	430411	BUS111	経営学概論 I	2	春	細 萱 伸 子	1	M1-1クラス ※再履修時には、入学時のクラスで履修すること。
		430411	BUS111	経営学概論 I	2	春	杉 谷 陽 子	1	M1-2クラス ※再履修時には、入学時のクラスで履修すること。
		430411	BUS111	経営学概論 I	2	春	西 澤 茂	1	M1-3クラス ※再履修時には、入学時のクラスで履修すること。
		430411	BUS111	経営学概論 I	2	春	荒 木 勉	1	M1-4クラス ※再履修時には、入学時のクラスで履修すること。
		430412	BUS112	経営学概論 II	2	秋	コーディネータ 上 妻 義 直 小 阪 玄 次 郎 新 井 範 子	1	全クラス合同、輪講

学科科目B群（選択必修科目）・・・46単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考	
選択必修科目	学科科目B群	467962	BUS221	経営英語 (BUSINESS COMMUNICATION STRATEGY)	2	秋	*GASPARI Paul	2~4	[50名], 経営学科生優先
		432010	BUS222	経営英語 I	2	休講	*GASPARI Paul	2~4	[66名], 経営学科生優先
		432011	BUS223	経営英語 II	2	春	*GASPARI Paul	2~4	[20名], 経営学科生優先
		432030	BUS224	経営英語 (INTERNATIONAL BUSINESS)	2	春	*GASPARI Paul	2~4	[50名], 経営学科生優先
		432040	BUS385	Special Topics in Management I	2	春	*LIU Simon	2~4	
		432041	BUS386	Special Topics in Management II	2	秋	*未 定	2~4	
		460601	BUS382	演習 1	2	春	荒 木 勉	3	3と合併
		460601	BUS382	演習 1	2	休講	上 妻 義 直	3	3と合併
		460601	BUS382	演習 1	2	春	杉 本 徹 雄	3	3と合併
		460601	BUS382	演習 1	2	秋	網 倉 久 永	3	3と合併
		460601	BUS382	演習 1	2	春	山 田 幸 三	3	3と合併
		460601	BUS382	演習 1	2	春	西 澤 茂	3	3と合併
		460601	BUS382	演習 1	2	春	細 萱 伸 子	3	3と合併
		460601	BUS382	演習 1	2	春	竹之内 秀 行	3	3と合併
		460601	BUS382	演習 1	2	春	杉 谷 陽 子	3	3と合併
460601	BUS382	演習 1	2	春	新 井 範 子	3	3と合併		

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	履修 年次	備考	
選択必修科目	学 科 目 B 群	460601	BUS382	演習 1	2	春	石井昌宏	3	3と合併
		460601	BUS382	演習 1	2	春	小阪玄次郎	3	3と合併
		460501	ECN322	経済学科開講 演習 1 (P395~396参照)	2	春	経済学科教員	3	(他) 経済学科
		460602	BUS383	演習 2	2	秋	荒木 勉	3	4と合併
		460602	BUS383	演習 2	2	休講	上妻義直	3	4と合併
		460602	BUS383	演習 2	2	秋	杉本徹雄	3	4と合併
		460602	BUS383	演習 2	2	秋	網倉久永	3	4と合併
		460602	BUS383	演習 2	2	秋	山田幸三	3	4と合併
		460602	BUS383	演習 2	2	秋	西澤 茂	3	4と合併
		460602	BUS383	演習 2	2	秋	細萱伸子	3	4と合併
		460602	BUS383	演習 2	2	春	竹之内秀行	3	4と合併
		460602	BUS383	演習 2	2	秋	杉谷陽子	3	4と合併
		460602	BUS383	演習 2	2	秋	新井範子	3	4と合併
		460602	BUS383	演習 2	2	秋	石井昌宏	3	4と合併
		460602	BUS383	演習 2	2	秋	小阪玄次郎	3	4と合併
		460502	ECN323	経済学科開講 演習 2 (P396参照)	2	秋	経済学科教員	3	(他) 経済学科
		460603	BUS422	演習 3	2	休講	小林順治	4	1と合併
		460603	BUS422	演習 3	2	春	荒木 勉	4	1と合併
		460603	BUS422	演習 3	2	春	上妻義直	4	1と合併
		460603	BUS422	演習 3	2	春	杉本徹雄	4	1と合併
		460603	BUS422	演習 3	2	秋	網倉久永	4	1と合併
		460603	BUS422	演習 3	2	春	山田幸三	4	1と合併
		460603	BUS422	演習 3	2	春	西澤 茂	4	1と合併
		460603	BUS422	演習 3	2	春	細萱伸子	4	1と合併
		460603	BUS422	演習 3	2	春	竹之内秀行	4	1と合併
		460603	BUS422	演習 3	2	春	杉谷陽子	4	1と合併
		460603	BUS422	演習 3	2	春	新井範子	4	1と合併
		460603	BUS422	演習 3	2	春	石井昌宏	4	1と合併
		460603	BUS422	演習 3	2	春	小阪玄次郎	4	1と合併
		460503	ECN422	経済学科開講 演習 3 (P396参照)	2	春	経済学科教員	4	(他) 経済学科
		460604	BUS423	演習 4	2	休講	小林順治	4	2と合併
		460604	BUS423	演習 4	2	秋	荒木 勉	4	2と合併
		460604	BUS423	演習 4	2	秋	上妻義直	4	2と合併
		460604	BUS423	演習 4	2	秋	杉本徹雄	4	2と合併
		460604	BUS423	演習 4	2	秋	網倉久永	4	2と合併
		460604	BUS423	演習 4	2	秋	山田幸三	4	2と合併
		460604	BUS423	演習 4	2	秋	西澤 茂	4	2と合併
		460604	BUS423	演習 4	2	秋	細萱伸子	4	2と合併
		460604	BUS423	演習 4	2	春	竹之内秀行	4	2と合併
		460604	BUS423	演習 4	2	秋	杉谷陽子	4	2と合併
		460604	BUS423	演習 4	2	秋	新井範子	4	2と合併
		460604	BUS423	演習 4	2	秋	石井昌宏	4	2と合併
		460604	BUS423	演習 4	2	秋	小阪玄次郎	4	2と合併
		460504	ECN423	経済学科開講 演習 4 (P396~397参照)	2	秋	経済学科教員	4	(他) 経済学科
440201	BUS225	経営基礎研究セミナー I	2	春	西澤 茂	2~4	[20名], 経営学科2年次生優先, 1年次生履修不可		
440201	BUS225	経営基礎研究セミナー I	2	春	杉谷陽子	2~4	[20名], 経営学科2年次生優先, 1年次生履修不可		

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	履修 年次	備考	
選択必修科目	学 科 目 B 群	440202	BUS226	経営基礎研究セミナーⅡ	2	秋	荒木 勉	1～4 [30名], 経営学科2年次生優先	
		440202	BUS226	経営基礎研究セミナーⅡ	2	秋	網倉 久永	1～4 [30名], 経営学科2年次生優先	
		440202	BUS226	経営基礎研究セミナーⅡ	2	秋	小阪 玄次郎	1～4 [20名], 経営学科2年次生優先	
		【経営学系】 (経営管理・戦略)							
		430500	MGT221	経営管理論	2	秋	*大森 信	2～4	
		434311	MGT222	経営戦略論Ⅰ	2	秋	網倉 久永	2～4 経営学科生対象	
		434311	MGT222	経営戦略論Ⅰ	2	春	*桑島 由芙	2～4 他学部他学科生対象	
		434312	MGT223	経営戦略論Ⅱ	2	休講	網倉 久永	2～4	
		434313	MGT321	経営戦略論Ⅲ	2	春	小阪 玄次郎	2～4 [30名], 経営学科2年次生優先	
		434316	MGT322	経営戦略論Ⅳ	2	春	山田 幸三	2～4	
		434314	MGT224	事業創造論Ⅰ	2	秋	*田村 真理子	2～4	
		434315	MGT225	事業創造論Ⅱ	2	休講	山田 幸三	2～4	
		407610	MGT226	経済・経営の倫理	2	秋	フナカミ ジョシヤブ	2～4	
		439511	MGT227	国際経営論Ⅰ	2	春	*金崎 賢希	2～4	
		439512	MGT228	国際経営論Ⅱ	2	秋	*増田 明子	2～4 [150名], 経営学科生対象	
		439512	MGT228	国際経営論Ⅱ	2	秋	*増田 明子	2～4 他学部他学科生対象	
		439513	MGT229	グローバル時代の企業 戦略	2	春	コーディネータ 竹之内 秀行	2～4 [150名], 経営学科生優先, 輪講, 注3参照	
		439520	MGT232	製品開発論	2	春	小阪 玄次郎	2～4	
		439530	MGT342	組織間関係論	2	秋	*松嶋 一成	2～4	
		(経営組織)							
		437511	MGT241	経営組織論Ⅰ	2	春	小林 順治	2～4	
		437512	MGT242	経営組織論Ⅱ	2	秋	小林 順治	2～4	
		437513	MGT343	経営組織論Ⅲ	2	秋	小阪 玄次郎	2～4	
		437611	MGT243	人的資源管理論Ⅰ	2	春	細萱 伸子	2～4 [200名], 経営学科生優先	
		437612	MGT244	人的資源管理論Ⅱ	2	秋	細萱 伸子	2～4	
		467900	MGT344	意思決定論	2	秋	*青木 英孝	2～4	
		437311	MGT245	産業社会学Ⅰ	2	秋	細萱 伸子	2～4 [200名], 経営学科生優先	
		437312	MGT246	産業社会学Ⅱ	2	休講	細萱 伸子	2～4 [200名], 経営学科生優先	
		434210	MGT247	リーダーシップ論	2	秋	小林 順治	2～4	
		439900	MGT248	産業心理学	2	秋	*戸梶 亜紀彦	2～4	
		441100	MGT249	経営学史Ⅰ	2	春	小林 順治	2～4	
		441110	MGT250	経営学史Ⅱ	2	休講	小林 順治	2～4	
		(企業論)							
		437202	MGT261	企業経済論Ⅰ	2	春	石井 昌宏	2～4	
		437203	MGT262	企業経済論Ⅱ	2	秋	石井 昌宏	2～4	
		438002	MGT263	経営財務論Ⅰ	2	春	石井 昌宏	2～4	
		438003	MGT264	経営財務論Ⅱ	2	秋	石井 昌宏	2～4	
		434700	MGT361	技術経営論	2	休講	*工藤 悟志	2～4	
		(経営科学)							
		430701	MGT281	経営工学	4	休講	荒木 勉	2～4 隔年開講	
		433510	MGT282	経営科学Ⅰ	2	春	荒木 勉	2～4	
		433520	MGT283	経営科学Ⅱ	2	秋	荒木 勉	2～4	
		433600	MGT286	経営統計学	2	秋	伊呂原 隆	2～4	
		433739	MGT287	ビジネスシステム設計論	2	休講	荒木 勉	2～4	
		430600	MGT381	経営データ分析入門	2	春	*花尾 由香里	2～4 [70名], 経営学科生優先	

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	履修 年次	備考	
選択必修科目	学 科 目 B 群	【マーケティング系】 (マーケティング管理)							
		434501	MRK244	マーケティング・コミュニケーション論	2	春	*京ヶ島 弥 生	2~4	[200名], 他学部他学科生対象
		434501	MRK244	マーケティング・コミュニケーション論	2	秋	*京ヶ島 弥 生	2~4	経営学科生対象
		433450	MRK323	応用マーケティング	2	秋	新 井 範 子	2~4	[200名], 経営学科生優先, 4年次生優先
		433460	MRK221	マーケティング戦略論Ⅰ	2	春	杉 谷 陽 子	2~4	[200名], 経営学科生対象
		433460	MRK221	マーケティング戦略論Ⅰ	2	秋	*千 葉 貴 宏	2~4	他学部他学科生対象
		433461	MRK321	マーケティング戦略論Ⅱ	2	休講	杉 谷 陽 子	2~4	[200名], 経営学科生優先
		467940	MRK324	ブランド・マネジメント論	2	秋	杉 谷 陽 子	2~4	[200名], 経営学科生優先
		(マーケティング・サイエンス)							
		438504	MRK242	マーケティング・リサーチ	2	秋	杉 谷 陽 子	2~4	[30名], 経営学科2年次生優先
		438510	MRK243	マーケティング・リサーチ入門	2	春	*前 田 敏 文	2~4	
		434410	MRK241	消費者行動論	2	春	杉 本 徹 雄	2~4	
		434420	MRK341	消費者行動分析	2	秋	杉 本 徹 雄	2~4	
		(流通・物流)							
		433121	MRK262	流通経済論	2	秋	*福 田 順 子	2~4	
		433301	MRK261	小売マーケティング	2	春	新 井 範 子	2~4	[200名], 経営学科生優先, 4年次生優先
		433300	MRK361	ダイレクト・マーケティング	2	春	新 井 範 子	2~4	[200名], 経営学科生優先, 4年次生優先
		433302	MRK384	ダイレクトマーケティング戦略論	2	秋	コーディネータ 新 井 範 子	2~4	輪講, 公益社団法人日本通 信販売協会連携講座
		467963	MRK322	インターネット・マーケティング	2	秋	新 井 範 子	2~4	[200名], 経営学科生優先, 4年次生優先
		430801	MGT284	ロジスティクス	4	秋	コーディネータ 荒 木 勉	2~4	隔年開講, 輪講, 株式会社 シーアールイー連携講座
		【会計学系】 (財務会計)							
		433010	ACC121	簿記Ⅰ	2	春	上 妻 義 直	1	経営学科生対象
		433010	ACC121	簿記Ⅰ	2	春	*鷹 野 宏 行	1	他学部他学科生対象
		433020	ACC122	簿記Ⅱ	2	秋	上 妻 義 直	1	
		433030	ACC321	簿記Ⅲ	2	春	*鷹 野 宏 行	2~4	
		433040	ACC322	簿記Ⅳ	2	秋	*鷹 野 宏 行	2~4	
		438050	ACC221	財務諸表論Ⅰ	2	春	西 澤 茂	2~4	
		438060	ACC222	財務諸表論Ⅱ	2	秋	西 澤 茂	2~4	
		438070	ACC323	財務諸表論Ⅲ	2	秋	西 澤 茂	2~4	
		439300	ACC324	会計学特講	2	休講	西 澤 茂	2~4	
		439301	ACC325	環境会計論	2	秋	上 妻 義 直	2~4	
		439302	ACC326	環境マネジメント論	2	秋	*守 屋 有	2~4	[200名], 経営学科生優先
		438410	ACC327	監査論Ⅰ	2	春	*町 田 祥 弘	2~4	
438420	ACC328	監査論Ⅱ	2	秋	*町 田 祥 弘	2~4			
438400	ACC329	英文会計	2	秋	上 西 順 子	2~4			

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	履修 年次	備考	
選択必修科目	学科科目B群	(管理会計)							
		438211	ACC341	管理会計論Ⅰ	2	春	*菊井高昭	2~4	
		438212	ACC342	管理会計論Ⅱ	2	秋	*菊井高昭	2~4	
		438113	ACC243	経営分析Ⅰ	2	春	*菊井高昭	2~4	
		438114	ACC244	経営分析Ⅱ	2	秋	*菊井高昭	2~4	
		438310	ACC241	原価計算論Ⅰ	2	春	*大鹿智基	2~4	
		438320	ACC242	原価計算論Ⅱ	2	秋	*大鹿智基	2~4	
		【経済学系】							
		431109	ECN121	経済学総論Ⅰ	2	春	中里透	1	
		431123	ECN122	経済学総論Ⅱ	2	秋	中里透	1	

学科科目C群（選択科目）・・・40単位

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	履修 年次	備考	
選択科目	学科科目C群	467964	BUS251	証券投資論Ⅰ	2	春	*引間雅史	2~4	[100名]
		467965	BUS252	証券投資論Ⅱ	2	秋	*引間雅史	2~4	[100名]
		438803	BUS352	損害保険論	2	春	コーディネータ 西澤茂	3~4	輪講，一般社団法人日本損害保険協会連携講座
		438804	BUS353	生命保険論	2	秋	コーディネータ 西澤茂	3~4	輪講，公益財団法人生命保険文化センター連携講座
		441201	BUS351	リスクマネジメント	2	春	*多良康彦	2~4	
		467970	BUS360	グローバル・ビジネスの フロンティア	2	春	コーディネータ 竹之内・長谷川	3・4	定員24名，輪講，注4参照，経団連携講座
		467454	BUS253	産業論特講Ⅰ	2	春	*高橋透	2~4	
		467455	BUS254	産業論特講Ⅱ	2	秋	*瀧野重夫	2~4	[100名]，経済学部生優先
		467110	BUS354	民法A	2	春	*松原孝明	2~4	
		467120	BUS355	民法B	2	秋	*松原孝明	2~4	
		467140	BUS356	民法C	2	春	佐藤岩昭	2~4	法学部「債権法各論Ⅰ(契約)」と合併
		467150	BUS357	民法D	2	秋	佐藤岩昭	2~4	法学部「債権法各論Ⅱ(事務管理，不当利得，不法行為)」と合併
		467205	BUS358	商法Ⅰ	4	秋	*小野寺千世	2~4	
		467307	BUS359	商法Ⅱ	2	春	松井智予	3・4	法学部「手形・小切手法」と合併
		332800	SCL310	労働法	4	秋	富永晃一	3・4	(他)法学部
		361600	PIL321	国際取引法	4	春	森下哲朗	3・4	(他)法学部
		340100	INL331	国際経済法	4	春	川瀬剛志	2~4	(他)法学部
		339102	SCL330	経済法	4	秋	楠茂樹	3・4	(他)法学部
		341400	ENL313	企業環境法	2	秋	筑紫圭一	3・4	(他)法学部
		332405	CML311	会社法Ⅰ	4	春	甘利公人	2~4	(他)法学部
		332406	CML312	会社法Ⅱ	4	秋	伊藤雄司	2~4	(他)法学部
		282710	SOC210	組織社会学Ⅰ	2	休講	渡辺深	2~4	(他)社会学科，隔年開講
		282720	SOC316	組織社会学Ⅱ	2	休講	渡辺深	2~4	(他)社会学科，隔年開講
		285110	SOC211	経済と文化	2	春	渡辺深	2~4	(他)社会学科，[100名]，隔年開講
		285120	SOC317	経済とネットワーク	2	秋	渡辺深	2~4	(他)社会学科，[100名]，隔年開講
		265131	JRN365	メディアと社会Ⅲa(広告論)	2	春	*落藤・藤島	2~4	(他)新聞学科，輪講，[150名]，新聞学科優先，15年次生履修不可
		265132	JRN366	メディアと社会Ⅲb(広告論)	2	秋	*落藤・藤島	2~4	(他)新聞学科，輪講，[150名]，新聞学科優先，15年次生履修不可
		149802	EDU225	企業内教育論	2	秋	*大木栄一	2~4	(他)教育学科

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考
選択科目 学科目C群	【経済学系】 (基礎科目)							
	401101	ECN101	ミクロ経済学Ⅰ	4	春	蓬田 守弘 *市川 哲郎	1	(他)経済学科, 経済学科1年次1・2クラスと合同
	401201	ECN103	ミクロ経済学Ⅱ	4	秋	釜賀 浩平	1	(他)経済学科
	401201	ECN103	ミクロ経済学Ⅱ	4	秋	*阿武 秀和	1	(他)経済学科
	400302	ECN102	マクロ経済学	4	春	濱野 正樹	2	(他)経済学科
	400302	ECN102	マクロ経済学	4	春	*藤森 裕美	2	(他)経済学科
	462110	ECN201	国際貿易論	4	秋	蓬田 守弘	2~4	[200名] (他)経済学科, 注1参照
	403710	ECN202	国際マクロ経済学	4	休講	竹田 陽介	2~4	(他)経済学科, 注1参照
	403404	ECN203	財政学Ⅰ	2	春	中里 透	2~4	(他)経済学科, 注1参照
	403405	ECN204	財政学Ⅱ	2	秋	中里 透	2~4	(他)経済学科, 注1参照
	403303	ECN205	金融論	4	秋	川西 諭	2~4	[200名], (他)経済学科, 経済学科生優先, 注1参照
	408701	ECN206	公共経済学Ⅰ	2	休講	近藤 広紀	2~4	(他)経済学科, 注1参照
	408711	ECN207	公共経済学Ⅱ	2	休講	近藤 広紀	2~4	(他)経済学科, 注1参照
	407301	ECN208	環境経済学Ⅰ	2	春	*日引 聡	2~4	[200名], (他)経済学科, 経済学科生優先, 注1参照
	407302	ECN209	環境経済学Ⅱ	2	秋	*日引 聡	2~4	[200名], (他)経済学科, 経済学科生優先, 注1参照
	407403	ECN210	計量経済学	4	秋	出島 敬久	2~4	(他)経済学科, 注1参照
	408505	ECN104	統計学Ⅰ	2	春	*里吉 清隆	1	(他)経済学科
	408604	ECN105	統計学Ⅱ	2	秋	竹内 明香	1	(他)経済学科
	408505	ECN104	統計学Ⅰ	2	春	*島根 哲哉	1	(他)経済学科
	408604	ECN105	統計学Ⅱ	2	秋	*島根 哲哉	1	(他)経済学科
	407113	ECN106	経済数学解析Ⅰ	2	春	來島 愛子	1	(他)経済学科
	407114	ECN107	経済数学解析Ⅱ	2	秋	來島 愛子	1	(他)経済学科
	407113	ECN106	経済数学解析Ⅰ	2	春	*小河 誠巳	1	(他)経済学科
	407114	ECN107	経済数学解析Ⅱ	2	秋	*小河 誠巳	1	(他)経済学科
	(中級理論)							
	462300	ECN306	中級マクロ経済学	4	春	川西 諭	2~4	(他)経済学科, 注1参照
	407001	ECN307	中級ミクロ経済学	4	休講	釜賀 浩平	2~4	(他)経済学科, 注1参照
	407008	ECN308	応用計量経済分析Ⅰ	2	春	出島 敬久	2~4	(他)経済学科
	407009	ECN309	応用計量経済分析Ⅱ	2	休講	出島 敬久	2~4	(他)経済学科
	(情報・統計・数学)							
	407214	ECN227	線形経済数学	2	春	來島 愛子	2~4	(他)経済学科
	407221	ECN228	経済分析の数理	2	休講	來島 愛子	2~4	(他)経済学科
	407231	ECN110	データ分析演習	2	秋	*米谷 雄介	1	[66名], (他)経済学科, 経済学科1年次生優先
	407231	ECN110	データ分析演習	2	秋	來島 愛子	1	[90名], (他)経済学科, 経済学科1年次生優先
	408011	ECN111	証券データ分析	2	春	*三井 秀俊	2~4	[70名], (他)経済学科, 経済学科生優先
	408021	ECN310	計量ファイナンス	2	春	*長倉 大輔	3・4	[70名], (他)経済学科, 経済学科生優先

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	履修 年次	備考
選択科目 学科科目C群	(政策・日本経済)							
	403208	ECN229	公共政策Ⅰ	2	休講	近藤 広紀	2~4	(他)経済学科,注1参照
	403209	ECN230	公共政策Ⅱ	2	休講	近藤 広紀	2~4	(他)経済学科,注1参照
	408202	ECN231	日本経済論Ⅰ	2	春	*江頭 隆治	2~4	[200名],(他)経済学科, 経済学科生優先
	408203	ECN232	日本経済論Ⅱ	2	秋	*江頭 隆治	2~4	[120名],(他)経済学科, 経済学科生優先
	408204	ECN256	農業政策の経済学Ⅰ	2	春	倉田 正充	2~4	(他)経済学科
	408205	ECN257	農業政策の経済学Ⅱ	2	秋	倉田 正充	2~4	(他)経済学科
	408210	ECN233	経済統計論Ⅰ	2	春	*伊藤 伸介	2~4	[66名],(他)経済学科,経 済学科生優先
	408211	ECN234	経済統計論Ⅱ	2	秋	*伊藤 伸介	2~4	[66名],(他)経済学科,経 済学科生優先
	462404	ECN211	産業組織論Ⅰ	2	春	*手塚 広一郎	2~4	[200名],(他)経済学科, 経済学科生優先
	462405	ECN212	産業組織論Ⅱ	2	秋	*手塚 広一郎	2~4	[200名],(他)経済学科, 経済学科生優先
	408221	ECN219	経済政策	2	休講	濱野 正樹	2~4	(他)経済学科
	(労働・社会保障)							
	408311	ECN213	労働経済学Ⅰ	2	春	出島 敬久	2~4	(他)経済学科,注1参照
	408321	ECN214	労働経済学Ⅱ	2	休講	出島 敬久	2~4	(他)経済学科,注1参照
	407515	ECN235	医療経済学	2	秋	*齋藤 裕美	2~4	(他)経済学科
	407516	ECN260	医療政策の経済分析	2	秋	*高久 玲音	2~4	(他)経済学科
	(経済発展)							
	467920	ECN237	アジア開発経済論	2	春	アベノカラム ジョジョセフ	2~4	(他)経済学科
	467921	ECN238	アジア経済成長論	2	秋	アベノカラム ジョジョセフ	2~4	(他)経済学科
	408401	ECN222	経済発展論Ⅰ	2	春	*未定	2~4	(他)経済学科,注1参照
	408402	ECN223	経済発展論Ⅱ	2	秋	*未定	2~4	(他)経済学科,注1参照
	(歴史)							
	407711	ECN215	日本経済史Ⅰ	2	休講	未定	2~4	(他)経済学科
	407721	ECN216	日本経済史Ⅱ	2	休講	未定	2~4	(他)経済学科
	403101	ECN241	経済学史Ⅰ	2	休講		2~4	(他)経済学科,注1参照
	403102	ECN242	経済学史Ⅱ	2	休講		2~4	(他)経済学科,注1参照
	407731	ECN254	国際経済史Ⅰ	2	秋	倉田 正充	2~4	(他)経済学科
	407732	ECN255	国際経済史Ⅱ	2	休講	倉田 正充	2~4	(他)経済学科
	(EOOE : Economics Courses in English)							
	402011	ECN220	経済英語Ⅰ(BASIC)	2	春	*SUZUKI Renate	2~4	[66名],(他)経済学科,経 済学科生優先
	402012	ECN221	経済英語Ⅱ(BASIC)	2	秋	*SUZUKI Renate	2~4	[66名],(他)経済学科,経 済学科生優先
	402021	ECN302	経済英語Ⅰ (INTERMEDIATE)	2	春	*SUZUKI Renate	2~4	[66名],(他)経済学科,経 済学科生優先
	402022	ECN303	経済英語Ⅱ (INTERMEDIATE)	2	秋	*SUZUKI Renate	2~4	[66名],(他)経済学科,経 済学科生優先
	402041	ECN304	経済英語Ⅰ (SPECIALIZED)	2	春	*SUZUKI Renate	2~4	[40名],(他)経済学科,経 済学科生優先
	402042	ECN305	経済英語Ⅱ (SPECIALIZED)	2	秋	*SUZUKI Renate	2~4	[40名],(他)経済学科,経 済学科生優先

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	履修 年次	備考		
選択科目	学 科 目 C 群	462202	ECN224	国際金融論Ⅰ	2	秋	濱野正樹	3・4 (他)経済学科		
		462203	ECN225	国際金融論Ⅱ	2	秋	濱野正樹	3・4 (他)経済学科		
		467969	ECN226	Global Development Goals	2	春	アテンカラム ジョジョセフ	2～4 (他)経済学科, 注3参照		
		(その他)								
		467957	ECN243	ALS (アクティブ・ラーニング・セミナー)	2	秋	未定	2	[20名], (他) 経済学科, 経済学部14年次生のみ履修可, 経済学科生優先	
		467957	ECN243	ALS (アクティブ・ラーニング・セミナー)	2	秋	未定	2	[20名], (他) 経済学科, 経済学部14年次生のみ履修可, 経済学科生優先	
		467957	ECN243	ALS (アクティブ・ラーニング・セミナー)	2	休講	出島敬久	2	[20名], (他) 経済学科, 経済学部14年次生のみ履修可, 経済学科生優先	
		467957	ECN243	ALS (アクティブ・ラーニング・セミナー)	2	休講	出島敬久	2	[20名], (他) 経済学科, 経済学部14年次生のみ履修可, 経済学科生優先	
		408850	ECN245	マクロ経済事情	2	春	*小野寺 敬	2～4 (他) 経済学科		
		408860	ECN246	金融制度と政策	2	休講	*矢嶋 康次	2～4 (他) 経済学科		
		467412	ECN247	特別講義 (開発援助論)	2	秋	*福田 幸正 *小林 誉明	2～4 (他) 経済学科		
		408122	ECN248	特別講義 (都市と地域の経済Ⅰ)	2	春	*宅間 文夫	2～4 (他) 経済学科		
		408123	ECN249	特別講義 (都市と地域の経済Ⅱ)	2	秋	*宅間 文夫	2～4 (他) 経済学科		
		467955	ECN250	特別講義 (貧困とコミュニティの経済学Ⅰ)	2	春	*中西 徹	2～4 (他) 経済学科		
		467956	ECN251	特別講義 (貧困とコミュニティの経済学Ⅱ)	2	秋	*中西 徹	2～4 (他) 経済学科		
		467971	ECN252	特別講義 (農業政策の経済学)	2	休講	未定	2～4 (他) 経済学科		
		467972	ECN253	特別講義 (政治の経済分析)	2	秋	*浅古 泰史	2～4 (他) 経済学科		
		408131	ECN217	戦略的行動の経済分析Ⅰ	2	春	釜賀 浩平	2～4 [200名], (他) 経済学科, 経済学科生優先		
		408132	ECN218	戦略的行動の経済分析Ⅱ	2	秋	釜賀 浩平	2～4 [200名], (他) 経済学科, 経済学科生優先		
		409000	ECN244	法と経済学	2	休講	釜賀 浩平	2～4 [200名], (他) 経済学科, 経済学科生優先		
467456	CAG200	職業指導Ⅰ	2	休講	*望月 厚志	2・3 隔年開講 (他) 経済学科, 教科に関する科目 (教職希望者用の課程科目) 14年次生以前は課程科目としての扱いとなり, 他学部他学科科目とあわせて, 20単位まで選択科目に算入可。				
467457	CAG201	職業指導Ⅱ	2	休講	*望月 厚志	2・3 隔年開講 (他) 経済学科, 教科に関する科目 (教職希望者用の課程科目) 14年次生以前は課程科目としての扱いとなり, 他学部他学科科目とあわせて, 20単位まで選択科目に算入可。				

履修度		科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	履修 年次	備考
選択科目	学科科目C群	467458	LAW	法律学	2	春	*久保田 泉	2~4	(他) 経済学科 教科に関する科目 (教職希望者用の課程科目)
		他学部他学科科目				他学部他学科開講科目担当表を参照			他学部他学科科目・課程科目 (実習を除く)・全学共通SAIMSプログラム科目をあわせて20単位まで選択科目に算入可。ただし、SAIMSプログラム科目は12単位を算入の上限とする。
		課程科目 (実習を除く)				履修要覧 (課程編) を参照			
		全学共通SAIMSプログラム科目				履修要覧p. 101~102を参照			
		Course:IBE (International Business and Economics) で開講されているすべての科目							2~4

*備考欄の(他)は他学部他学科開講科目であるが、自学科の科目として扱うことのできるもの

注1: 履修登録までに「経済学総論Ⅰ」「経済学総論Ⅱ」の2科目を修得していることが望ましい。

注2: 受講資格や登録方法については、履修要覧 p.32をよく読むこと。

注3: 上智らしい教育の推進, 教育内容・方法の改善・向上を目的とする「教育イノベーション・プログラム」に採択された, 時限的に開講される科目である。

注4: 全学共通科目「グローバル・ビジネスの現状と課題」の単位修得者優先。履修方法・授業日程等は, シラバスおよび Loyola「学事センター (教務) 掲示板」に掲載するので, 履修希望者は必ず確認のこと。

なお定員に満たない場合, 受講者募集・選抜を行う。募集時期・選抜方法等は, Loyola「学事センター (教務) 掲示板」に掲載するので確認のこと。

経済学部早期卒業制度について

早期卒業とは、在学期間（休学期間を除く）が3年以上あり、所定の手続きを経て、3年次終了時または4年次春学期終了時をもって卒業すること（以下、それぞれ3年次3月卒業または4年次9月卒業という）をいいます。

1. 早期卒業をするためには、次の要件をすべて満たしていなければなりません。
 - (1) 本人が早期卒業を希望している。
 - (2) 早期卒業時、卒業に必要な所定の授業科目の単位をすべて修得している。
 - (3) 早期卒業時に修得している総授業科目の成績評価が総合平均点（以下「GPA」という）で3.5以上ある。GPAは、上智大学学則55条に基づいて算出するものとします。
2. 早期卒業を希望する場合、早期卒業希望登録を行わなければなりません。
 - (1) 早期卒業希望登録をするためには、次の要件をすべて満たしていなければなりません。
 - イ) 2年次終了時において、卒業に必要な修得単位数に算入することができる単位として本学において62単位以上を修得している。
 - ロ) 前号の修得単位数に対するGPAが3.0以上である。
 - (2) 早期卒業希望登録の手続きは、次のとおりです。
 - イ) 経済学部事務室にて所定書式の「早期卒業希望登録申請書」を受け取る。
 - ロ) 所属演習の指導教員（演習を履修していない場合には、所属学科長：以下「指導教員」という）の承認印を受けた上で、提出期限内に所属学科長に提出する。
 - (3) 早期卒業希望登録後は、指導教員から履修指導を受けるとともに、学業の進捗状況を指導教員に随時報告し、適切な指導を受けなければなりません。
3. 早期卒業希望時期の変更および早期卒業希望登録そのものを取り消す場合は、次の手続きを行う必要があります。
 - (1) 卒業希望時期の変更は、所定の「早期卒業希望時期変更届出書」に指導教員の承認印を受けた上で、提出期限までに学科長に届け出る。
 - (2) 早期卒業希望登録の取消は、所定の「早期卒業希望登録取消届出書」に指導教員の承認印を受けた上で、期限までに学科長に届け出る。
4. 当初3年次3月卒業を希望し、その後登録取り消しを行った場合、特段の事情があると学科長が判断した場合には、4年次4月に4年次9月の早期卒業希望登録を行うことができます。再登録を希望する場合は、事前に学科長の認定を受けた上で、所定書式の「早期卒業希望再登録申請書」を学科長に提出してください。

* 詳細は経済学部事務室（2号館11階2-1115a室）に問い合わせること。

提出書類	提出時期	
早期卒業希望登録申請書	3年次の4月1日～4月28日	
早期卒業希望再登録申請書	4年次の4月1日～4月28日	
早期卒業希望時期変更届出書	3年次の秋学期履修登録期間（2015年9月30日）まで	
早期卒業希望登録取消届出書	3年次3月卒業取消の場合	3年次の秋学期履修中止期間（2015年12月11日）まで
	4年次9月卒業取消の場合	4年次の春学期履修中止期間まで

外国語学部について (自分が所属する学科, 選択する研究コースのページと必ず合わせて読むこと)

1. 外国語学部のねらいと卒業要件

外国語学部の学生は以下に示す6つの学科のいずれかに所属し、「第一主専攻」として各専攻語の実践的な運用能力の修得を目指すとともに、その専攻語が使用される地域について基本的な知識を学ぶ。

英語学科 / ドイツ語学科 / フランス語学科 / イスパニア語学科 / ロシア語学科 / ポルトガル語学科

同時に、以下に挙げる9つの<研究コース>から1つを選び、これを「第二主専攻」として履修することができる。体系的なカリキュラムに沿って、基礎から発展的な内容へと知識を吸収し、自身の問題関心に基づく研究を通して世界諸地域の多様性、固有性を踏まえた地球的な視野を獲得することを目指す。なお、多様な関心に基づく自身の履修計画に合わせ、<研究コース>を「副専攻」として履修することもできる。

北米研究コース / ヨーロッパ研究コース / ラテンアメリカ研究コース / ロシア・ユーラシア研究コース / 言語研究コース / アジア研究コース / 中東・アフリカ研究コース / 国際政治論研究コース / 市民社会・国際協力論研究コース

外国語学部生は、以下の3つの要件をすべて満たすことで、学位「学士(外国研究)」が授与され、外国語学部を卒業することができる。

①上智大学が定める卒業要件

②所属する学科が指定する第一主専攻としての要件

③各研究コースが定める第二主専攻または副専攻としての要件

詳細は以下「2. 学科科目の構成と履修の仕方について」で説明しているので、必ず熟読すること。

2. 学科科目の構成と履修の仕方について

外国語学部の学科科目は、以下の部分で構成される。

① 第一主専攻科目

各学科が指定する必修科目と選択科目がある。学科が開講する「～語圏基礎科目」は、各専攻語が使用される地域について広く学ぶとともに、研究をする上で必須となるさまざまな技法（いわゆるアカデミックスキルズ）を身につけることを目的としている。**第一主専攻科目についての詳細は所属する学科の「履修上の注意」を熟読すること。**

② 第二主専攻科目・副専攻科目

(1) 外国語学部生は上記の9つの<研究コース>から1つを選び、各コースで開講される科目を、指定されるとおりに「第二主専攻」または「副専攻」として履修しなければならない。**各<研究コース>の「履修上の注意」と「開講科目担当表」を熟読すること。**

(2) <研究コース>の選択は2年次秋学期にLoyolaでの届出をもってなされる。またこのとき、選択する<研究コース>を「第二主専攻」として履修するのか「副専攻」として履修するのについても同時に届け出なければならない。**届出を怠った場合は卒業要件を満たせなくなるので、Loyola掲示板(学科・専攻別)で届出要領を調べ、期日までに必ず届け出ること。**なお、第一主専攻については届け出る必要はない。

(3) <研究コース>を「第二主専攻」として登録した者で、「副専攻」への専攻登録の変更を望む場合は、**「専攻変更願」を学事センターに提出することをもって、卒業前最終学期の履修中止申請期間に一度だけ許可される。**届出要領等はLoyola掲示板(学科・専攻別)にて通知する。

(4) 「副専攻」から「第二主専攻」への変更は原則として認められない。ただし、具体的な計画性と、研究に対する強い意欲が認められる場合は、例外的に変更を許可することがある。変更を希望する者は、**履修中または履修予定の演習科目の担当教員と面談の上、「卒業論文・卒業研究Ⅰ」の履修登録時に、「専攻変更願」を学事センターに提出すること。**なお、「第二主専攻」から「副専攻」への再度の変更は認められないので、慎重に判断すること。詳細はLoyola掲示板(学科・専攻別)にて通知する。

(5) 研究コースの変更は原則として認められない。ただし正当な理由がある場合、研究コースの変更を、一度に限り許可することがある。研究コースの変更を希望する者は、「卒業論文・卒業研究Ⅰ」の履修登録時に、履修を希望するコース変更先の演習科目の担当教員と面談し、「研究コース変更願」と「研究計画書」に当該教員の許可印を捺印してもらった上で、外国語学部長室に提出すること。なお、副専攻として研究コースを履修している者は、研究コースの変更は認められないので注意すること。

- (6) <研究コース>を「第二専攻」とする場合：指定された科目群から以下のように履修しなければならない。
- 導入科目：選択した研究コースの「導入科目」から3科目を履修し6単位を修得すること。ただし、そのうち1科目2単位については選択した研究コース以外のコースが開講する「導入科目」や外国語学部が開講する「コース共通導入科目」から履修することもできる。「導入科目」の履修可能年次は1年次～4年次とする。なお、指定された要件を超えて修得した単位は、「学科科目：その他」に充当される。
 - コア科目：選択した研究コースの「コア科目」から10科目を履修し20単位を修得すること。「コア科目」の履修可能年次は原則として2年次～4年次とする。なお、指定された要件を超えて修得した単位は、「学科科目：その他」に充当される。
 - 演習科目：
 - ・ 北米研究コース、ヨーロッパ研究コース、ラテンアメリカ研究コース、ロシア・ユーラシア研究コース、言語研究コースのいずれかを選択した者は、その研究コースの「演習科目」から少なくとも2科目4単位を修得すること。「演習科目」の履修可能年次は3・4年次とし、原則として同一担当者の科目を履修すること。指定された要件を超えて修得した単位は、4単位まで「コア科目」として充当することができる。またさらに演習科目を履修した場合、その単位は「学科科目：その他」に充当される。なお、同時に担当者の異なる複数の演習科目を履修する場合には、それぞれの演習科目の担当教員の許可を得ること。
 - ・ アジア研究コース、中東・アフリカ研究コース、国際政治論研究コース、市民社会・国際協力論研究コースのいずれかを選択した者は、その研究コースの「演習科目」から4科目8単位を修得すること。「演習科目」の履修可能年次は3・4年次とし、原則として同一担当者の科目を履修すること。指定された要件を超えて修得した単位は、4単位まで「コア科目」として充当することができる。またさらに演習科目を履修した場合、その単位は「学科科目：その他」に充当される。なお、同時に担当者の異なる複数の演習科目を履修する場合には、それぞれの演習科目の担当教員の許可を得ること。
 - ・ 全ての研究コースについて、演習科目の履修に際しては選抜が実施される場合があるので注意すること。詳細については、「ゼミガイダンス」等で確認のこと。
 - 卒業論文・卒業研究：選択した研究コースの「卒業論文・卒業研究Ⅰ」及び「同Ⅱ」を履修し計6単位を修得すること。「卒業論文・卒業研究」の履修可能年次は4年次とする。

- (7) <研究コース>を「副専攻」とする場合：指定された科目群から以下のように履修しなければならない。
- 選択した研究コースの「導入科目」から3科目を履修し6単位を修得すること。ただし、そのうち1科目2単位については選択した研究コース以外のコースが開講する「導入科目」や外国語学部が開講する「コース共通導入科目」から履修することもできる。「導入科目」の履修可能年次は1年次～4年次とする。なお、指定された要件を超えて修得した単位は、「学科科目：その他」に充当される。
 - 選択した研究コースの「コア科目」から5科目を履修し10単位を修得すること。「コア科目」の履修可能年次は原則として2年次～4年次とする。なお、指定された要件を超えて修得した単位は、「学科科目：その他」に充当される。

③ 「学科科目：その他」について

卒業要件に応じて特定の科目群から学生が自由に選択できる科目。各研究コースが開講する科目については、各自が選択したコース以外の科目も履修し、「学科科目：その他」に充当することができる。また、他学部他学科開講科目、課程科目等で充当することもできるが、学科によって充当できる内容が異なるので自分が所属する学科の標準配当表を参照すること。

④ その他の諸注意

- (1) 科目によっては、履修に際して様々な条件（外国語運用能力や特定科目の履修、人数制限など）を定めている場合がある。特に演習科目は受講人数を制限する場合が多く、担当教員による試験や面接、成績などで選抜を行うことがある。各学科、各研究コースの「履修上の注意」や開講科目担当表はもちろん、**履修科目のシラバス(講義概要)**を熟読し、自身の研究計画に沿って早期から履修の見通しを立てていくことが求められる。
- (2) 授業タイトルが英語で表記されている科目は、原則としてすべて英語で行われる。日本語タイトルの科目であっても、英語をはじめとした外国語で行われる授業もある。詳細はすべてシラバス(講義概要)を参照すること。

3. 外国語学部開講科目における科目記号について

- 外国語学部で開講される科目で使用している記号は、原則として以下の定義による。
- ・ ローマ数字の I, II… 各学科の必修語学科目と「卒業論文・卒業研究」で使用する。Iを履修できなければIIを履修できない。
 - ・ アラビア(算用)数字の1と2 春学期を1, 秋学期を2として使用する。
 - ・ アルファベットの大文字A, B… 科目の内容区分: 同じ名称の科目だが講義内容が異なる科目。
 - ・ アルファベットの小文字a, b… 科目のクラス区分: 同じ科目のなかでのクラス分け。
 - ・ (他) 他学部・他学科等で開講される科目。時間割は開講元の学部・学科を参照すること。
 - ・ (隔) 隔年で開講される科目
 - ・ (重) 重複履修が可能な科目(2回以上履修可能でいずれも卒業に必要な単位として認められる。)

4. 留学, 編入学に伴う科目および単位認定について

留学した学生は帰国後, また編入した学生は編入後すみやかに, 学事センターの所定用紙にて申請のうえ, 単位認定を受けなければならない。第二主専攻または副専攻科目として充当することを希望する場合は, 学科指導を受けた上で, 外国語学部長, 所属学学科長, および該当する研究コース主任の認定を受けなければならない。

5. 海外短期研修について

外国語学部の開講する「海外短期研修」は以下の5種類である。本学で開講される事前指導を含む所定のプログラムを修了し, 研修に参加して所定の成果を修めた者には, 所定の単位が付与される。また, これらの科目は履修登録の必要はなく, 学期・年間の最高履修限度にも算入されない。なお, 履修要件や研修内容, 換算される単位数や充当先が異なるので, それぞれの注記とともに, グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」やグローバル教育センターのLoyola 掲示板, また外国語学部のシラバス(講義概要)を熟読すること。

[海外短期研修科目]

科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
N99221	FEX102	Study Abroad (SOAS, University of London)	4	春	英語学科教員	1~4	注1
N99217	FEX103	Study Abroad (Oxford University)	2	春	英語学科教員	1~4	注1
N99202	FDX301	海外短期研修(トリア大学)	2	春	ドイツ語学科教員	3・4	注2
N99201	FFX101	海外短期研修(パリ政治学院)	4	秋	フランス語学科教員	1~4	注1,注3,注4
N99218	FHX201	海外短期研修(教皇立ハベリアナ大学)	2	春	イスパニア語学科教員	2~4	注5

- 注1 付与される単位は, 「全学共通科目(選択科目)」もしくは「学科科目: その他」に充当される。
- 注2 本研修を履修できるのは, ドイツ語学科生に限られる。付与される2単位はドイツ語学科生の第一主専攻選択科目「ドイツ語Ⅲ」として充当される。
- 注3 本研修は全て英語のプログラムである。
- 注4 2016年3月卒業予定者は, 単位付与が翌年度に行われるため, プログラムには参加可能だが, 単位は認められない。
- 注5 本研修を履修できるのは, イスパニア語学科生に限られる。付与される2単位は第一主専攻選択科目「総合イスパニア語」または「学科科目: その他」として充当される。詳細は要覧 p.450 を参照。

6. 卒業論文・卒業研究について

- ① 卒業論文と卒業研究の履修要件

「卒業論文・卒業研究」を履修できるのは, いずれかの研究コースを第二主専攻として登録している場合に限られる。副専攻として登録している者は, 「卒業論文・卒業研究」を履修できないので注意すること。
- ② 卒業論文と卒業研究の違い
 - (1) 卒業論文

論文形式の研究成果で, 表紙, 目次, 本文, 注記, 文献目録からなっていなければならない。指導教員は, 原則として, 登録した研究コースの演習担当教員とする。
 - (2) 卒業研究

論文形式以外の研究成果で, 形式においては卒業論文と異なるものの, 内容と完成に要する知的努力において卒業論文と同等とみなせるものでなければならない。指導教員は, 原則として, 登録した研究コースの演習

担当教員とする。卒業研究のテーマになり得るかどうかについては、この演習担当教員と相談すること。卒業研究の提出物は、研究成果物とその成果物に対する解説・解題資料等を文書化したもの（8000字程度）からなる。

③ 履修登録と評価

- (1) 研究コースを「第二主専攻」として履修することを希望する学生は、卒業予定年次に、登録した研究コースで開講されている「卒業論文・卒業研究Ⅰ」（3単位）「同Ⅱ」（3単位）をLoyolaにて履修登録しなければならない。したがって、3年次生の登録は認められない。
- (2) 「卒業論文・卒業研究Ⅰ」「同Ⅱ」を履修する学生は、Loyolaでの履修登録とは別に、「卒業論文・卒業研究作成届」を指定された期日までに外国語学部事務室に提出する必要がある。
- (3) 原則として、4年次の春学期に「卒業論文・卒業研究Ⅰ」を、秋学期に「同Ⅱ」を登録し、この2つの科目を、各々1科目ずつ2つの学期にまたがって、合わせて履修すること。春学期に在学しているにもかかわらず、「Ⅰ」を履修していない者は、秋学期での「Ⅰ」と「Ⅱ」の同時履修は認められない。
- (4) ただし、以下の場合においては「Ⅰ」と「Ⅱ」の同時履修を認めることがある。その場合は、指定された期日までに主査の教員と面談の上その許可を受け、外国語学部事務室に「卒業論文・卒業研究ⅠおよびⅡの同時履修願」を提出すること。届出要領などは履修登録時にLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。同時履修を希望するにあたっては、そのために十分な学修時間を確保できることが前提である。
 - 留学、休学の理由で秋学期から本学での履修を再開する学生が卒業論文・卒業研究を提出し、当該学期末での卒業を希望する場合
 - 留学、休学の理由で春学期から本学での履修を再開する学生が卒業論文・卒業研究を提出し、その年の9月卒業を希望する場合
- (5) 「卒業論文・卒業研究Ⅰ」の単位を修得してから、留学や休学により、次学期よりあとに「同Ⅱ」を履修しようとする場合は、登録に先立って指導教員の許可を受けておくこと。
- (6) 「卒業論文・卒業研究Ⅰ」はその後、「同Ⅱ」の履修を中止した場合、および卒業論文・卒業研究を提出しなかった場合も単位として記録されるので、十分に注意して履修すること。
- (7) 「卒業論文・卒業研究Ⅰ」の評価には、P（合格）・X（不合格）を使用する。
- (8) 「卒業論文・卒業研究Ⅱ」の評価については、原則として指導教員が主査となって審査を行う。なお、主査の判断により副査を置くことができる。

④ 卒業論文執筆要領・卒業研究実施要領

卒業論文の執筆要領と卒業研究の実施要領は各研究コースにより異なるので、必ず各研究コースの履修上の注意を熟読し、かつ主査となる教員の指導を受けること。

⑤ 卒業研究提出要領

卒業研究の研究成果を紙以外の媒体で提出する場合は、上書きできないようにプロテクトした状態のもの（例：CD-ROMもしくはDVD等）を媒体としたうえで、文書化した解説資料と媒体を封筒等に入れ、必要事項を記入した提出票（学事センター（教務）にて配付）を封筒等の表面に貼付する形で提出すること。

⑥ 提出

- 卒業論文・卒業研究の提出要領は下記のとおりである。具体的な期日や受付時間等はLoyolaで確認すること。
- ・ 期間：4年次の12月中旬（9月卒業の場合は6月中旬）
 - ・ 場所：学事センター（教務）窓口

7. 外国語学部実習科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
科目選択	N99300	FGJ402	国連ユースボランティア	6	秋	水谷裕佳	3・4	

※履修に当たり、事前にグローバル教育センターで選抜を行う。詳細はグローバル教育センターで確認すること。

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
コ北米研究
研ヨ
究Ⅰ
コ
ロ
ッ
ソ
バ
研ラ
テ
ン
ア
メ
リ
カ
コ
ー
ス
研ユ
ロ
コ
ラ
シ
ア
コ
ー
ス
コ
言
語
Ⅰ
研
究
研
究
Ⅰ
コ
ー
ス
研中
東
ア
フ
リ
カ
研国
際
政
治
学
研国
市
究
際
民
コ
協
社
Ⅰ
力
会
ス
論

8. ナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは各アルファベットが分野等，3桁の数字がレベルを示している。ナンバリングについては，p.26を参照すること。

- (1) アルファベットの意味
第一主専攻科目

1文字目	2文字目	3文字目
F 外国語学部開講	E 学科/英語	B 1・2年次専攻語
	D 学科/ドイツ語	G 3・4年次専攻語
	F 学科/フランス語	A 語圏研究
	H 学科/イスパニア語	E 語科教育法
	R 学科/ロシア語	X 海外短期語学講座・研修
	P 学科/ポルトガル語	Z 卒業論文・卒業研究

研究コース科目

1文字目	2文字目	3文字目
F 外国語学部開講	K 研究コース/コース共通	H 歴史学
	G 研究コース/グローバル教育センター	P 政治学
	N 研究コース/北米	F 経済学
	U 研究コース/ヨーロッパ	S 社会学
	I 研究コース/ラテンアメリカ	I 人類学
	Y 研究コース/ロシア・ユーラシア	C 文化
	A 研究コース/アジア	K 言語
	M 研究コース/中東・アフリカ	L 文学
	X 研究コース/国際政治論	J その他
	C 研究コース/市民社会・国際協力論	
	L 研究コース/言語	M 理論言語学 注1
		N 応用言語学 注1
		O 言語聴覚障害学 注1
		T 翻訳・通訳 注1
	X 海外短期語学講座・研修 注2	
	Z 卒業論文・卒業研究 注2	

注1：言語研究コース（2文字目L）の分野を表す

注2：全研究コース共通で使用

旧カリキュラム科目

1文字目	2文字目	3文字目
F 外国語学部開講	S 旧カリキュラム/国際関係（副専攻）	Z 卒業論文・卒業研究
	B 旧カリキュラム/アジア文化（副専攻）	

注3：2015年度以降に総合グローバル学部開講に変更予定の科目は，総合グローバル学部のナンバリングと共通のものを使用している。

- (2) 3桁の数字の意味

第一主専攻科目の「語圏基礎科目」	100番台
研究コース科目の「導入科目」	200番台
研究コース科目の「コア科目」	300番台
研究コース科目の「演習科目」および「卒業論文・卒業研究」	400番台

英語学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

14・15年次生

〈全学共通科目〉

必修 2単位 [体育]
 選択必修 4単位 [キリスト教人間学]
 選択 16単位 (高学年向け教養科目2単位含む)

〈語学科目〉

必修科目 8単位

〈学科科目〉

第一主専攻(専攻語)科目 36単位 { 必修科目 16単位
 選択科目 20単位

第二主専攻(または副専攻)科目・その他58単位

合計 124単位

学部共通
英

語
ドイツ語

フランス語

イスパニア語

ロシア語

ポルトガル語

コ北米研究

研ヨロコッスバ

研マリアスリカ

研ユロコシラスア

コ言語研究

研アコジスア

研中東アソカ

研国際政治論

研国際市民協力会
ス論

2. 標準配当表

14・15年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (22単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)	※学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる ※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						
					高学年向け教養科目			2

○ 語学科目

語学科目 (8単位)	英語以外の指定された同一言語(注1)
---------------	--------------------

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
第一主専攻 (16単位) 選択 (20単位)	必修	English Skills A-1 English Skills A-2 English Composition A-1 English Composition A-2 Cultures of the English-Speaking World 1 Cultures of the English-Speaking World 2	2 2 1 1 2 2	English Skills B-1 English Skills B-2 English Composition B-1 English Composition B-2	2 2 1 1				
	選択		[英語圏基礎科目]から4単位履修すること	4					
					[3・4年次英語科目]から8単位履修すること(注2)		8		
					[英語・英語圏研究科目]から8単位履修すること(注2)		8		
第二主専攻または副専攻 (36(40※)単位) 選択 (16単位)	第二主専攻として履修する場合								
		導入科目						6	
		コア科目						20	
		演習科目						4(8※)	
	卒業論文・卒業研究						6		
副専攻として履修する場合									
	導入科目						6		
	コア科目						10		
(注3) その他 (42単位) 選択 (22単位) または	①第一主専攻(英語)選択科目の「英語・英語圏研究科目」と「3・4年次英語科目」, ②各研究コース開講科目(全学共通科目を除く), ③コース共通導入科目, ④課程科目(実習を除く), ⑤外国語学部以外の学部・学科が開講する「学科科目」, ⑥語学科目(英語を除く。上限8単位), ⑦SAIMSプログラム科目(上限4単位, 詳細はp.101~102参照)で充当する。						22 (18※) /42		

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については, p.134~を参照。

(注2) [3・4年次英語科目][英語・英語圏研究科目]は科目ごとに履修可能年次が異なるため, 開講科目担当まで確認すること。

(注3) 「その他」の単位数は, 研究コースを第二主専攻として履修した場合には22単位, 副専攻として履修した場合には42単位となる。

※第二主専攻としてアジア研究コース, 中東・アフリカ研究コース, 国際政治論研究コース, 市民社会・国際協力論研究コースを選択した学生は, その研究コースで演習科目を4科目8単位履修しなければならない。詳細は各々の研究コースの履修上の注意を熟読すること。

員の許可印を捺印してもらった上で、外国語学部長室に提出すること。なお、副専攻として研究コースを履修している者は、研究コースの変更は認められないので注意すること。

- (7) 第二主専攻、副専攻科目の履修の詳細や各研究コースの科目リスト、履修上の注意などは「外国語学部について」や各研究コースの説明も熟読すること。

④ 「学科学目：その他」について

- (1) 第二主専攻または副専攻で必要とされる単位数を超えて修得した単位は、「学科学目：その他」の単位として充当される。第二主専攻または副専攻として選択した研究コース以外のコースの開講科目を履修した場合も、修得した単位は「学科学目：その他」の単位として充当される。
- (2) 外国語学部履修要覧の各学科、各研究コースの開講科目担当表に掲載されていない他学部開講の学科学目を履修することができ、修得した単位は「学科学目：その他」の単位として充当される。なおこの場合は、その科目の担当教員の許可を必要とする。

⑤ 時間割について

以下の「開講科目担当表」において備考欄に(コ)のある科目の開講曜日・時限については、Loyolaの「外国語学部コース科目」の時間割を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録すること。それ以外の科目の開講曜日・時限については、「英語学科」の時間割を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

⑥ 専攻語(英語)以外の語学科目の履修について

標準配当表「語学科目」は必修である。要覧p.137を参照し、専攻語(英語)以外の指定された言語の中から1つの言語を選択して8単位履修すること。8単位は全て同一の言語でなければならない。なお、外国語学部は教育指針として複言語主義を掲げている。したがって英語学科では、以下のガイドラインに沿って、専攻語(英語)以外にもう1つ、または複数の外国語の実践的な運用能力の修得を推奨する。

- (1) 標準配当表「語学科目」での必修8単位に加え、さらに専攻語(英語)以外の語学科目を履修し、「全学共通科目」の選択科目として8単位まで充当することができる。履修できる科目は要覧p.138～を参照すること。なお、標準配当表「語学科目」で選択したものと同一言語を履修することもできる。
- (2) 上記(1)とは別に、学科が指定する言語(英語及び必修語学科目で選択した言語以外)の中から、自身の研究計画その他の目的に応じて自由に選んで履修し、「学科学目：その他」に8単位まで充当することができる。履修できる科目は要覧p.138を参照すること。

⑦ 海外短期研修科目の履修について

英語学科学生は以下の3種類の研修に参加することができる。多様で充実したプログラムが用意されており、研修先で取得した単位は、上智大学の卒業に必要な単位として換算することもできるので、積極的な参加を推奨する。なお、研修参加の条件などの詳細は、まず本履修要覧p.48を参照した上で、グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」を熟読するとともにグローバル教育センターのホームページを参照すること。

- ・ Study Abroad (SOAS, University of London)
- ・ Study Abroad (Oxford University)
- ・ 海外短期研修(パリ政治学院)

⑧ 英語学科「第一主専攻選択科目」と各研究コース「コア科目」のクロスリスティング(重複開講)について

英語学科「第一主専攻選択科目」の一部は研究コース「コア科目」としても開講されている。それらの科目を「第一主専攻選択科目」として履修するか「コア科目」として履修するか、どちらかを選ばなくてはならない。同一の科目を「第一主専攻選択科目」と「コア科目」の両方に算入することは出来ない。「第一主専攻選択科目」のどの科目が「コア科目」として開講されているかについては、開講科目表の備考欄の注記を参照のこと。

⑨ 最高履修限度について

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修登録することはできない。

(注) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることはできない。

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

4. 開講科目担当表

学科科目〔第一主専攻必修科目〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	520011	FEB101	English Skills A-1	2	春	JACQUES Michael	1	Aグループ
						JACQUES Michael		Bグループ
						PIGGIN Gabrielle		Cグループ
						坂本光代		Dグループ
						OKIMOTO Kenneth		Eグループ
						飯島真里子		Fグループ
						EDWARDS Susan		Gグループ
						OKIMOTO Kenneth		Hグループ
	520021	FEB102	English Skills A-2	2	秋	JACQUES Michael	1	Aグループ
						JACQUES Michael		Bグループ
						PIGGIN Gabrielle		Cグループ
						坂本光代		Dグループ
						OKIMOTO Kenneth		Eグループ
						飯島真里子		Fグループ
						EDWARDS Susan		Gグループ
						OKIMOTO Kenneth		Hグループ
	520111	FEA101	Cultures of the English-Speaking World 1	2	春	FAIRBROTHER Lisa	1	ABグループ
						EDWARDS Susan		CDグループ
						ISHERWOOD Christopher		EFグループ
						KAUFMAN Marc		GHグループ
	520121	FEA102	Cultures of the English-Speaking World 2	2	秋	FAIRBROTHER Lisa	1	ABグループ
						EDWARDS Susan		CDグループ
						ISHERWOOD Christopher		EFグループ
						KAUFMAN Marc		GHグループ
	504011	FEB111	English Composition A-1	1	春	BRITTO Francis	1	Aグループ
						KAUFMAN Marc		Bグループ
						飯島真里子		Cグループ
						飯島真里子		Dグループ
NIEDA Takami						Eグループ		
NIEDA Takami						Fグループ		
PIGGIN Gabrielle						Gグループ		
ISHERWOOD Christopher						Hグループ		
504012	FEB112	English Composition A-2	1	秋	BRITTO Francis	1	Aグループ	
					KAUFMAN Marc		Bグループ	
					飯島真里子		Cグループ	
					飯島真里子		Dグループ	
					NIEDA Takami		Eグループ	
					NIEDA Takami		Fグループ	
					PIGGIN Gabrielle		Gグループ	
					ISHERWOOD Christopher		Hグループ	
520211	FEB201	English Skills B-1	2	春	ISHERWOOD Christopher	2	Aグループ	
					出口真紀子		Bグループ	
					WILLIAMS John		Cグループ	
					*BARNETT Christopher		Dグループ	
					小川公代		Eグループ	
					小川公代		Fグループ	
					石井紀子		Gグループ	
					NIEDA Takami		Hグループ	

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
コ北米研究
研ヨロコイスバ
研マリアスリカ
研ユロコシニア・
コ言語研究
研アコシニア
研中東アフリカ
研国際政治論
研国市協社
研際民協社
研会

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	520221	FEB202	English Skills B-2	2	秋	ISHERWOOD Christopher	2	Aグループ
						出 口 真紀子		Bグループ
						WILLIAMS John		Cグループ
						* BARNETT Christopher		Dグループ
						小 川 公 代		Eグループ
						小 川 公 代		Fグループ
						石 井 紀 子		Gグループ
						NIEDA Takami		Hグループ
	504021	FEB211	English Composition B-1	1	秋	MACINTYRE Robert	2	Aグループ
						MACINTYRE Robert		Bグループ
					春	EDWARDS Susan		Cグループ
						EDWARDS Susan		Dグループ
						石 井 紀 子		Eグループ
						PIGGIN Gabrielle		Fグループ
						KAUFMAN Marc		Gグループ
						ISHERWOOD Christopher		Hグループ
	504031	FEB212	English Composition B-2	1	秋	MACINTYRE Robert	2	Aグループ
						MACINTYRE Robert		Bグループ
						EDWARDS Susan		Cグループ
						EDWARDS Susan		Dグループ
						石 井 紀 子		Eグループ
						PIGGIN Gabrielle		Fグループ
						KAUFMAN Marc		Gグループ
						ISHERWOOD Christopher		Hグループ

学科科目〔第一主専攻選択科目〕

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	〔英語圏基礎科目〕							
	521257	FEA121	American Studies 1	2	春	石 井 紀 子	2	注8
	521258	FEA122	American Studies 2	2	秋	石 井 紀 子	2	注8
	521270	FEA131	Asia-Pacific Studies 1	2	春	飯 島 真里子	2	注8
	521271	FEA132	Asia-Pacific Studies 2	2	秋	飯 島 真里子	2	注8
	521259	FEA141	Theoretical Perspectives on Literature 1	2	春	小 川 公 代	2	注8
	521260	FEA142	Theoretical Perspectives on Literature 2	2	秋	小 川 公 代	2	注8
	521261	FEA151	英文学講読	4	春	東 郷 公 徳	2	[40名], 注1, 注8
	521262	FEA161	現代社会1	2	春	東 郷 公 徳	2	[40名], 注1, 注8
	521263	FEA162	現代社会2	2	秋	東 郷 公 徳	2	注8
	521264	FEA171	Word Strategies 1	2	春	石 川 彰	2	注8
	521265	FEA172	Word Strategies 2	2	秋	石 川 彰	2	注8
	521272	FEA181	言語科学	4	秋	篠 原 茂 子	2	注8
	521268	FEA191	Language Learning and Teaching 1	2	休講	和 泉 伸 一	2	注8
	521269	FEA192	Language Learning and Teaching 2	2	休講	和 泉 伸 一	2	注8
	〔英語・英語圏研究科目〕							
	690147	FNP321	The U.S. in International Relations of Asia-Pacific	2	秋	*佐 橋 亮	2~4	注5, 注7, (コ)

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	新規	FAJ302	(重) Indian Religions	4	秋	BRITTO Francis	2~4	注7, (コ), 旧「Indian Religions B」
	501291	FAJ303	(重) Indian Society	4	春	BRITTO Francis	2~4	注7, (コ)
	501269	FEA196	Introduction to Psycholinguistics	2	秋	吉田 研作	1・2	[200名], 注1
	501306	FEA197	English Pronunciation: Theory and Practice 1	2	休講	未 定	1~4	
	501360	FEA341	Social Violence1	2	春	ISHERWOOD Christopher	2~4	
	501361	FEA342	Social Violence2	2	秋	ISHERWOOD Christopher	2~4	
	501267	FEA176	シェイクスピア入門	4	春	東郷 公德	1~4	[200名], 注1
	505400	FEA301	英語と社会1	2	春	コーディネーター 東郷 公德	2~4	輪講
	505410	FEA302	英語と社会2	2	秋	コーディネーター 東郷 公德	2~4	輪講
	501344	FEA301	Art and Commonwealth Culture 1	2	春	EDWARDS Susan	2~4	[25名], 注1, 注4, (コ)
	501345	FEA302	Art and Commonwealth Culture 2	2	秋	EDWARDS Susan	2~4	[25名], 注1, 注4, (コ)
	501338	FNC301	Psychology of Discrimination	2	春	出口 真紀子	2~4	注5, (コ)
	501339	FAJ304	Ethnic Minority Psychology	2	秋	出口 真紀子	2~4	注7, (コ)
	501340	FNC311	Cultural Psychology 1	2	春	出口 真紀子	2~4	注5, 注6, (コ)
	501341	FNC312	Cultural Psychology 2	2	秋	出口 真紀子	2~4	注5, 注6, (コ)
	501295	FLN305	(重) Intercultural Interaction 1	2	秋	FAIRBROTHER Lisa	2~4	注6, (コ)
	501296	FLN306	(重) Intercultural Interaction 2	2	休講	FAIRBROTHER Lisa	2~4	注6, (コ)
	503225	FEA317	Popular Culture and Media 1	2	春	PIGGIN Gabrielle	3・4	[30名], 注1, 注13
	503226	FEA318	Popular Culture and Media 2	2	秋	PIGGIN Gabrielle	3・4	[30名], 注1, 注13
	501280	FLN307	Minority Language Education 1	2	春	坂本 光代	3・4	注5, 注6, 注11, 注13, (コ)
	501281	FLN308	Minority Language Education 2	2	秋	坂本 光代	3・4	注5, 注6, 注11, 注13, (コ)
	501318	FNH321	American Women's History 1	2	春	石井 紀子	2~4	注5, (コ)
	501319	FNH322	American Women's History 2	2	秋	石井 紀子	2~4	注5, (コ)
	501286	FNH351	History of Japanese Immigration 1	2	春	飯島 真里子	2~4	注5, 注7, (コ)
	501287	FNH352	History of Japanese Immigration 2	2	秋	飯島 真里子	2~4	注5, 注7, (コ)
	501356	FUC361	European Cinema 1	2	春	WILLIAMS John	2~4	[40名], 注1, 注4, (コ), 旧「Contemporary European Cinema」
	501357	FUC362	European Cinema 2	2	秋	WILLIAMS John	2~4	[40名], 注1, 注4, (コ), 旧「Contemporary European Cinema」
	501354	FUS321	(隔) British Culture and Fiction 1	2	春	小川 公代	2~4	注4, (コ), 旧「British Society and Literature 1」
	501355	FUS322	(隔) British Culture and Fiction 2	2	秋	小川 公代	2~4	注4, (コ), 旧「British Society and Literature 2」
	501290	FEA303	British Society and Culture	2	休講		2~4	
	501352	FEA321	Film Studies 1	2	春	WILLIAMS John	2~4	[40名], 注1
	501353	FEA322	Film Studies 2	2	秋	WILLIAMS John	2~4	[40名], 注1
	501300	FEA156	Skills for Study Abroad 1	2	春	EDWARDS Susan	1~4	[25名], 注1, 注15
	501301	FEA157	Skills for Study Abroad 2	2	秋	EDWARDS Susan	1~4	[25名], 注1, 注15
501304	FEA186	Debate in Business English 1	2	春	LOWE Charles	1~4	[20名], 注1	
501305	FEA187	Debate in Business English 2	2	秋	LOWE Charles	1~4	[20名], 注1	
501329	FEA337	(重) Australian Society 1	2	春	JACQUES Michael	3・4	注14	
501330	FEA338	(重) Australian Society 2	2	秋	JACQUES Michael	3・4	注14	
501336	FEA401	(重) Seminar (Australian Studies) 1	2	春	JACQUES Michael	3・4	注2	
501337	FEA402	(重) Seminar (Australian Studies) 2	2	秋	JACQUES Michael	3・4	注10	
501277	FNC421	(重) Seminar (Contemporary American Literature) 1	2	春	OKIMOTO Kenneth	3・4	注5, 注14, (コ)	
501278	FNC422	(重) Seminar (Contemporary American Literature) 2	2	秋	OKIMOTO Kenneth	3・4	注5, 注14, (コ)	

学部共通
英

ドイツ語

フランス語

イスパニア語

ロシア語

ポルトガル語

コ北米研究

研究ヨロコース

研究ヨーロッパ

研究ヨーロッパ

言語研究

研究ヨーロッパ

研究ヨーロッパ

研究国際政治論

研国市
究際民
コ協社
リ力会
ス論・

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	501322	FNC411	(重) Seminar (American Media and Film) 1	2	春	OKIMOTO Kenneth	3・4	注5, 注14, (コ)	
	501323	FNC412	(重) Seminar (American Media and Film) 2	2	秋	OKIMOTO Kenneth	3・4	注5, 注14, (コ)	
	[3・4年次英語科目]								
	501242	FEG301	English Conversation A	2	秋	FAIRBROTHER Lisa	3・4	注16	
	501243	FEG311	English Conversation B	2	休講	FAIRBROTHER Lisa	3・4		
	501258	FEG303	Introduction to Translation	4	春	NIEDA Takami	3・4	[30名], 注1, 注13	
	501247	FEG305	Screenplay Writing for Movies	4	休講	WILLIAMS John	3・4		
	501244	FEG304	(重) Film Production	4	休講	WILLIAMS John	3・4		
	501248	FEG307	Presentation Skills 1	2	春	KAUFMAN Marc	3・4	[70名], 注1	
	501249	FEG308	Presentation Skills 2	2	秋	KAUFMAN Marc	3・4	[70名], 注1	
	501245	FEG309	Academic Writing 1	2	春	PIGGIN Gabrielle	3・4	[30名], 注1, 注13	
	501246	FEG310	Academic Writing 2	2	秋	PIGGIN Gabrielle	3・4	[30名], 注1, 注13	
	501092	FEG313	Creative Writing 1	2	春	KAUFMAN Marc	3・4	[30名], 注1	
	501093	FEG314	Creative Writing 2	2	秋	KAUFMAN Marc	3・4	[30名], 注1	
	501250	FEG315	Japanese-English Translation 1	2	春	WILLIAMS John	3・4	[40名], 注1	
	501251	FEG316	Japanese-English Translation 2	2	秋	WILLIAMS John	3・4	[40名], 注1	
	501252	FEG317	Reading Skills 1	2	春	WILLIAMS John	3・4	[40名], 注1	
	501253	FEG318	Reading Skills 2	2	秋	WILLIAMS John	3・4	[40名], 注1	
	503218	FEG319	講義英語研究1	2	休講		3・4		
	503219	FEG320	講義英語研究2	2	休講		3・4		
	501106	FEG321	Discussion and Debate 1	2	春	PIGGIN Gabrielle	3・4	[30名], 注1, 注13	
	501107	FEG322	Discussion and Debate 2	2	秋	PIGGIN Gabrielle	3・4	[30名], 注1, 注13	
	501256	FEG323	Business Communication 1	2	休講	MACINTYRE Robert	3・4		
	501257	FEG324	Business Communication 2	2	秋	MACINTYRE Robert	3・4	[30名], 注1, 注15	
	501254	FEG325	Discussion on Contemporary Issues 1	2	休講	MACINTYRE Robert	3・4		
	501255	FEG326	Discussion on Contemporary Issues 2	2	秋	MACINTYRE Robert	3・4	[30名], 注1, 注15	
	501350	FEG327	Vocabulary for Academic Purposes 1	2	春	NIEDA Takami	3・4	[50名], 注1	
	501351	FEG328	Vocabulary for Academic Purposes 2	2	秋	NIEDA Takami	3・4	[50名], 注1	
	ART201	ART201	INTRODUCTION TO ART HISTORY/VISUAL CULTURE 2	4	秋	HAYASHI Michio	3・4	(他) 国際教養学部, 注3	
	ART250	ART250	INTRODUCTION TO ART HISTORY/ VISUAL CULTURE 2	4	春	MURAI Noriko	3・4	(他) 国際教養学部, 注3	
	LIT201	LIT201	LITERARY GENRES	4	秋	KONO Shion	3・4	(他) 国際教養学部, 注3	
	LIT231	LIT231	INTRODUCTION TO JAPANESE LITERATURE	4	春	YIU Angela	3・4	(他) 国際教養学部, 注3	
	RPH201	RPH201	INTRODUCTION TO PHILOSOPHY	4	秋	ROBOUAM Thierry	3・4	(他) 国際教養学部, 注3	
IBE200	IBE200	PRINCIPLES OF MICROECONOMICS	4	春	ASANO Akihito	3・4	(他) 国際教養学部, 注3		
IBE200	IBE200	PRINCIPLES OF MICROECONOMICS	4	秋	KONISHI Yoshifumi	3・4	(他) 国際教養学部, 注3		
IBE201	IBE201	PRINCIPLES OF MACROECONOMICS	4	春	ISAKA Naoto	3・4	(他) 国際教養学部, 注3		
IBE201	IBE201	PRINCIPLES OF MACROECONOMICS	4	秋	KOSAKA Michiru	3・4	(他) 国際教養学部, 注3		
ANT202	ANT202	INTRODUCTION TO CULTURAL AND SOCIAL ANTHROPOLOGY	4	秋	FAHY Sandre	3・4	(他) 国際教養学部, 注3		
ANT363	ANT363	ANTHROPOLOGY AND MODERN SOCIETY	4	秋	STAFF	3・4	(他) 国際教養学部, 注3		
SOC201	SOC201	INTRODUCTION TO SOCIOLOGY	4	春	WANK David	3・4	(他) 国際教養学部, 注3		

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	HST251	HST251	DEVELOPMENT OF JAPANESE CIVILIZATION 1	4	休講	GRAMLICH-OKA Bettina	3・4	(他) 国際教養学部, 注3	
	HST252	HST252	DEVELOPMENT OF JAPANESE CIVILIZATION 2	4	休講	SAALER Sven	3・4	(他) 国際教養学部, 注3	
	POL201	POL201	THEORIES AND THEMES OF CONTEMPORARY POLITICS	4	秋	NAKANO Koichi	3・4	(他) 国際教養学部, 注3	
	POL205	POL205	INTRODUCTION TO INTERNATIONAL RELATIONS	4	春	ANNO Tadashi	3・4	(他) 国際教養学部, 注3	
	POL210	POL210	INTRODUCTION TO COMPARATIVE POLITICS	4	秋	ITO Takeshi	3・4	(他) 国際教養学部, 注3	
	LNG210	LNG210	INTRODUCTION TO LINGUISTICS	4	秋	MOTOHASHI Tatsushi	3・4	(他) 国際教養学部, 注3	
	[教職科目]								
	501259	FEE201	英語科教育法A	2	秋	渡部良典	2~4	注6	
	501260	FEE202	英語科教育法B	2	春	*荒井貴和	2~4	注6	
	501261	FEE203	Methods in Teaching English C	2	春	*小林真記	2~4	注6	
	501349	FEE204	Methods in Teaching English D	2	秋	MACINTYRE Robert	2~4	注6	
	501263	FEE301	Methods in Teaching English E	4	秋	吉田研作	3・4	注6	

(コ) : この科目の開講曜日・時限については、Loyolaの「外国語学部コース科目」の時間割を参照すること。

- 注1 : 備考欄で定員数を[]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については要覧 p.29~を参照すること。
注2 : 「Australian Society 1」を履修した、もしくは履修している3・4年次生のみ履修可。
注3 : 国際教養学部の科目は全て英語で行われる。また、これらの科目を履修する場合には、学事センターの指示に従い、所定の手続きをふむこと。
注4 : ヨーロッパ研究コースとのクロスリスティング科目
注5 : 北米研究コースとのクロスリスティング科目
注6 : 言語研究コースとのクロスリスティング科目
注7 : アジア研究コースとのクロスリスティング科目
注8 : 英語学科2年次生以上のみ履修可。
注9 : 最終年次生のみ履修可。
注10 : 「Australian Society 1」もしくは「Australian Society 2」を履修した3・4年次生のみ履修可。
注11 : 初回授業にて、授業内抽選(定員30名)を行う。
注12 : 2年次生以上のみ履修可。
注13 : 3・4年次生のみ履修可。
注14 : 英語学科3・4年次生のみ履修可。
注15 : 英語学科生のみ履修可。
注16 : 履修希望者が、32名以上を超えた場合、初回授業で抽選が行われる(英語学科生優先)。また、「English Conversation A」と「English Conversation B」の同時履修は認めない。3年次生以上のみ履修可。

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
コ北米研究
研ヨロップ
研ラテンアメリカ
研ユロコロシア
コ言語研究
研アアジア
研中東
研国際政治
研国市
究際民
コ協社
リ力会
ス論・

ドイツ語学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

14・15年次生

〈全学共通科目〉

必修	2単位	[体 育]
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
選 択	20単位	[高学年向け教養科目2単位含む]

〈語学科目〉

必修	4単位
----	-----

〈学科科目〉

第一主専攻（専攻語）科目	40単位	〔必修科目 32単位 選択科目 8単位〕
--------------	------	-------------------------

第二主専攻（または副専攻）科目・その他54単位

合計	124単位
----	-------

2. 標準配当表

14・15年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※学科学目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位の充当できる ※語学科目は8単位まで卒業単位の充当できる(注1)						高学年向け教養科目

○ 語学科目

語学科目 (4単位) 必修	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2	
	ACADEMIC COMMUNICATION 2	2	

○ 学科学目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
第一主専攻	必修 (32単位)	基礎ドイツ語Ⅰa-1	2	基礎ドイツ語Ⅱa-1	2				
		基礎ドイツ語Ⅰa-2	2	基礎ドイツ語Ⅱa-2	2				
基礎ドイツ語Ⅰb-1		4	基礎ドイツ語Ⅱb-1	6					
基礎ドイツ語Ⅰb-2		4	基礎ドイツ語Ⅱb-2	2					
ドイツ語圏研究A		2	ドイツ語圏研究C	2					
ドイツ語圏研究B		2	ドイツ語圏研究D	2					
選択 (8単位)							「ドイツ語Ⅲ(口頭表現・聴解)」から履修する。	4	
							「専門読解準備コース」から履修する。	4	
第二主専攻 (どちらかを選択) または副専攻	第二主専攻として履修する場合								
	選択 (36(40)※単位)	導入科目							6
		コア科目							20
		演習科目							4(8)※
	卒業論文・卒業研究							6	
選択 (16単位)	副専攻として履修する場合								
	導入科目							6	
コア科目							10		
その他注2	は(18(14)※単位)選択	①第一主専攻選択科目(ドイツ語Ⅲ, 専門読解準備コース), ②文学部ドイツ文学科開講「学科学目」A群および(3)の中のドイツ語学科との合併科目を除くB群, ③各研究コース開講科目(全学共通科目を除く), ④コース共通導入科目, ⑤課程科目(実習を除く), ⑥外国語学部以外の学部・学科が開講する「学科学目」, ⑦語学科目(ドイツ語を除く), ⑧在外履修期間終了直前に春期休暇中の語学集中コースで取得した単位(最大2単位)で充当する。						18(14)※ /	
								38	

注1 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、p.134~を参照。

注2 「その他」の単位数は、研究コースを第二主専攻として履修した場合には18単位、副専攻として履修した場合には38単位となる。

※第二主専攻としてアジア研究コース、中東・アフリカ研究コース、国際政治論研究コース、市民社会・国際協力論研究コースを選択した学生は、その研究コースで演習科目を4科目8単位履修しなければならない。詳細は各々の研究コースの履修上の注意を熟読すること。

3. 履修上の注意

- * 「外国語学部について」p.418～422と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、「外国語学部について」p.420に解説があるので参照すること。
- * 学則40条にもとづき、連続する2年間において合計32単位以上を修得できなかった者は退学となる。

① 第一専攻必修科目について

- (1) 本学科開講の必修および選択科目は、原則として指定年次に履修すること。
- (2) 「基礎ドイツ語Ⅰa-1」の単位を未修得の者は「基礎ドイツ語Ⅰa-2」を履修できない。「基礎ドイツ語Ⅰb-1」の単位を未修得の者は「基礎ドイツ語Ⅰb-2」を履修できない。
- (3) 「基礎ドイツ語Ⅰa-2」および「基礎ドイツ語Ⅰb-2」の単位を未修得の者は「基礎ドイツ語Ⅱa-1」および「基礎ドイツ語Ⅱb-1」を履修できない。
- (4) 「基礎ドイツ語Ⅱa-1」の単位を未修得の者は「基礎ドイツ語Ⅱa-2」を履修できない。「基礎ドイツ語Ⅱb-1」の単位を未修得の者は「基礎ドイツ語Ⅱb-2」を履修できない。
- (5) 「基礎ドイツ語Ⅱa-2」および「基礎ドイツ語Ⅱb-2」の単位を未修得の者は、「ドイツ語Ⅲ」と「専門読解準備コース」を履修できない。
- (6) 「基礎ドイツ語Ⅰa-1」の単位を修得したにもかかわらず、「基礎ドイツ語Ⅰa-2」の単位を修得しなかった者は、翌年度以降に「基礎ドイツ語Ⅰa-2」を再履修すること。同様に「基礎ドイツ語Ⅰb-1」を修得したにもかかわらず「基礎ドイツ語Ⅰb-2」を修得しなかった者は翌年度以降に「基礎ドイツ語Ⅰb-2」を、「基礎ドイツ語Ⅱa-1」を修得したにもかかわらず「基礎ドイツ語Ⅱa-2」の単位を修得しなかった者は翌年度以降に「基礎ドイツ語Ⅱa-2」を、「基礎ドイツ語Ⅱb-1」を修得したにもかかわらず「基礎ドイツ語Ⅱb-2」の単位を修得しなかった者は翌年度以降に「基礎ドイツ語Ⅱb-2」を再履修すること。その際にはそれぞれの春学期の授業にも参加することを強く勧める。
- (7) 必修の〔ドイツ語圏基礎科目〕群のうち「ドイツ語圏研究A」と「ドイツ語圏研究B」は1年次で、「ドイツ語圏研究C」と「ドイツ語圏研究D」は2年次で履修すること。単位を修得できなかった場合は、翌年度以降に再履修しなければならない。
- (8) ドイツ語既習者の履修すべき科目については、個別に指導する。
- (9) 学則40条に基づき、連続する2年間において、学科が各年次で指定する科目を修得できなかった場合は、退学とする。学科が指定する科目とは以下のものを指す。
 - 1年次：「基礎ドイツ語Ⅰa-1」「基礎ドイツ語Ⅰa-2」（各2単位）
「基礎ドイツ語Ⅰb-1」「基礎ドイツ語Ⅰb-2」（各4単位）
 - 2年次：「基礎ドイツ語Ⅱa-1」「基礎ドイツ語Ⅱa-2」（各2単位）
「基礎ドイツ語Ⅱb-1」（6単位）「基礎ドイツ語Ⅱb-2」（2単位）

② 第一専攻選択科目について

- (1) 「ドイツ語Ⅲ」の4単位は、「口頭表現」2単位と「聴解」2単位を修得すること（各科目の1, 2を続けて履修することが望ましい。例：口頭表現A-1, 口頭表現A-2）。
- (2) 「専門読解準備コース」は、開講されている科目の中から2科目4単位を修得すること。ただし、原則として同じ学期に2科目以上の「専門読解準備コース」を履修することはできない。
- (3) 「ドイツ語Ⅲ」と「専門読解準備コース」の修得単位の余剰分は、「学科科目：その他」の単位として充当する。

③ ドイツ語学科の「在外履修」について

- (1) 「在外履修」とは、全学的に実施されている従来の交換留学・一般留学に加え、ドイツ語学科独自に設定した交換留学制度である。2014年度入学生より(2)の条件を満たしたドイツ語学科生は、在外履修交換留学協定のあるドイツ語圏の大学で在外履修を行うことができる。
- (2) 在外履修の条件は、原則として「基礎ドイツ語Ⅰa-2」、「基礎ドイツ語Ⅰb-2」の成績が「C」以上であり、かつ「基礎ドイツ語Ⅱa-1」、「基礎ドイツ語Ⅱb-1」を修得していることである。
- (3) 在外履修を開始するまでに「ドイツ語圏研究A」「ドイツ語圏研究B」「ドイツ語圏研究C」のうち、最低2科目を修得すること。
- (4) 在外履修希望者には「基礎ドイツ語Ⅰa」、「基礎ドイツ語Ⅰb」の成績および面接試験の結果をもとに留学先を決定する。
- (5) 在外履修は1学期間（原則として2年次秋学期）とする。
- (6) 在外履修期間の単位換算：留学先の大学でドイツ語の授業を受講することで10単位を一括して換算することができる。この10単位は、「基礎ドイツ語Ⅱa-2」（2単位）、「基礎ドイツ語Ⅱb-2」（2単位）、「ドイツ語圏研究

学部
共通
英
語
ド
イ
ツ
語
フ
ラ
ン
ス
語
イ
ス
パ
ニ
ア
語
ロ
シ
ア
語
ポ
ル
ト
ガ
ル
語
コ
北
米
研
究
研
ヨ
ロ
ッ
パ
研
究
コ
ー
ス
ラ
テ
ン
ア
メ
リ
カ
研
究
コ
ー
ス
コ
言
語
研
究
研
究
コ
ー
ス
中
東
ア
フ
リ
カ
研
究
コ
ー
ス
国
際
政
治
論
研
究
コ
ー
ス
研
究
院
民
生
協
会
研
究
科
講
義

D」(2単位)、「ドイツ語Ⅲ」(4単位)に充当する。10単位の成績評価は、在外履修終了時期に実施するドイツ語の試験により確定する。また在外履修期間終了直前の春期休暇中に語学集中コースを受講し、そこで修得した単位は、2単位まで「学科科目：その他」に充当することができる。

- (7) (6)の単位とは別に、在外期間中に修得した講義・演習科目の単位は、2単位まで「第二主専攻または副専攻」に充当することができる。
- (8) 在外履修で取得した単位の認定は帰国後に行い、第一主専攻科目についてはドイツ語学科で認定し、第二主専攻および副専攻科目については、ドイツ語学科と該当するコースの主任により認定する。
- (9) 在外履修期間中に履修を中止して途中帰国した学科生には、原則として四谷キャンパスに在籍中の学科生と同等の試験などを課して成績評価をする。
- (10) 在外履修や従来の交換留学から帰国した学科生は、学科が「日独比較研究」科目として指定する以下の科目群から最低4単位履修しなければならない。これらの科目は「言語研究コース」、「ヨーロッパ研究コース」、「国際政治論研究コース」、「市民社会・国際協力論研究コース」で開講されているので、詳しくは各研究コースの開講科目担当表を参照すること。

科目コード	ナンバリング	開講期	科目名	担当者	各研究コース名
534623	FLT302	春学期	独日翻訳入門A	浅見昇吾	言語研究コース
534624	FLT303	休講	独日翻訳入門B		言語研究コース
537215	FLM431	春学期	演習(日独音声学・音韻論)1	新倉真矢子	言語研究コース
537216	FLM432	秋学期	演習(日独音声学・音韻論)2	新倉真矢子	言語研究コース
530530	FLM451	春学期	演習(語の意味と語法)1	高橋亮介	言語研究コース
530540	FLM452	秋学期	演習(語の意味と語法)2	高橋亮介	言語研究コース
530570	FLN431	春学期	演習(応用言語学・日本におけるドイツ語教育)1	LIPSKY Angela	言語研究コース
530580	FLN432	休講	演習(応用言語学・日本におけるドイツ語教育)2	LIPSKY Angela	言語研究コース
538701	FLN319	春学期	異文化間コミュニケーション1	米山かおる	言語研究コース
538702	FLN310	秋学期	異文化間コミュニケーション2	米山かおる	言語研究コース
537207	FUS411	春学期	演習(日独社会研究)1	木村護郎クリストフ	ヨーロッパ研究コース、市民社会・国際協力論研究コース
537208	FUS412	秋学期	演習(日独社会研究)2	木村護郎クリストフ	ヨーロッパ研究コース、市民社会・国際協力論研究コース
537211	FUC423	春学期	演習(比較文化論)1	オプヒュルス 鷗 ライノルト	ヨーロッパ研究コース
537212	FUC424	秋学期	演習(比較文化論)2	オプヒュルス 鷗 ライノルト	ヨーロッパ研究コース
537213	FUP401	春学期	演習(日独比較政治)1	河崎健	ヨーロッパ研究コース、国際政治論研究コース
537214	FUP402	秋学期	演習(日独比較政治)2	河崎健	ヨーロッパ研究コース、国際政治論研究コース

- (11) 在外履修で指定されている科目10単位(上記(6)参照)を修得済みであることを条件に、従来型の交換留学もしくは一般留学をすることが可能である。ただし、在外履修と交換留学もしくは一般留学とを合わせた期間は一年半を上限とする。交換留学もしくは一般留学(休学留学を除く)で修得した単位は、在外履修で換算した単位とは別に、30単位まで換算することができる。

④ 第二主専攻、副専攻科目の履修について

- (1) 外国語学部開設される9つの研究コースのうち1つを、第二主専攻または副専攻として履修し、それぞれ指定されたかたちで単位を修得しなければならない。
- (2) 開設される研究コースは以下の9つである。
北米研究コース／ヨーロッパ研究コース／ラテンアメリカ研究コース／ロシア・ユーラシア研究コース／言語研究コース／アジア研究コース／中東・アフリカ研究コース／国際政治論研究コース／市民社会・国際協力論研究コース
- (3) 研究コースの選択は2年次秋学期にLoyolaでの届出をもってなされる。またこのとき、選択する研究コースを「第二主専攻」として履修するのか「副専攻」として履修するのかについても同時に届け出なければならない。届出を怠った場合は卒業要件を満たせなくなるので、Loyola掲示板(学科・専攻別)で届出要領を調べ、期日までに必ず届け出ること。なお、第一主専攻については届け出る必要はない。
- (4) 研究コースを「第二主専攻」として登録した者で、「副専攻」への専攻登録の変更を望む場合は、「専攻変更願」を学事センターに提出することをもって、卒業前の最終学期の履修中止申請期間に一度だけ許可される。届出要領等はLoyola掲示板(学科・専攻別)にて通知する。
- (5) 「副専攻」から「第二主専攻」への変更は原則として認められない。ただし、具体的な計画性と、研究に対する強い意欲が認められた場合は、例外的に変更を許可することがある。変更を希望する者は、履修中または履修予定の演習科目の担当教員と面談の上、「卒業論文・卒業研究Ⅰ」の履修登録時に、「専攻変更願」を

学事センターに提出すること。なお、「第二主専攻」から「副専攻」への再度の変更は認められないので、慎重に判断すること。詳細はLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

- (6) 研究コースの変更は原則として認められない。ただし正当な理由がある場合、研究コースの変更を、一度に限り許可することがある。研究コースの変更を希望する者は、「卒業論文・卒業研究Ⅰ」の履修登録時に、履修を希望するコース変更先の演習科目の担当教員と面談し、「研究コース変更願」と「研究計画書」に当該教員の許可印を捺印してもらった上で、外国語学部長室に提出すること。なお、副専攻として研究コースを履修している者は、研究コースの変更は認められないので注意すること。
 - (7) 第二主専攻または副専攻で必要とされる単位数を超えて修得した単位数は、「学科科目：その他」の単位として充当する。
 - (8) 第二主専攻、副専攻科目の履修の詳細や各研究コースの科目リスト、履修上の注意などは「外国語学部について」や各研究コースの説明も熟読すること。
- ⑤ 「学科科目：その他」について
- (1) 第二主専攻または副専攻で必要とされる単位数を超えて修得した単位は、「学科科目：その他」の単位として充当される。第二主専攻または副専攻として選択した研究コース以外のコースの開講科目を履修した場合も、修得した単位は「学科科目：その他」の単位として充当される。
 - (2) 外国語学部履修要覧の各学科、各研究コースの開講科目担当表に掲載されていない他学部開講の学科科目を履修することができ、修得した単位は「学科科目：その他」の単位として充当される。なおこの場合は、その科目の担当教員の許可を必要とする。

⑥ 時間割について

以下の「開講科目担当表」に掲載されている科目の開講曜日・時限については、Loyolaの「ドイツ語学科」の時間割を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

⑦ 専攻語(ドイツ語)以外の語学科目の履修について

標準配当表「語学科目」の英語科目「ACADEMIC COMMUNICATION 1」「同2」は必修科目である。なお、外国語学部は教育指針として複言語主義を掲げている。したがってドイツ語学科では、以下のガイドラインに沿って、専攻語（ドイツ語）以外の言語、特に英語の実践的な運用能力の修得を推奨する。

- (1) 専攻語を除く任意の言語を選んで履修し、標準配当表「全学共通科目」のうち8単位まで選択科目として充当することができる。履修できる科目は要覧p.138～を参照すること。なお、英語の実践的運用能力向上のため、英語科目の履修を強く勧める。
- (2) 上記(1)とは別に、学科が指定する言語（ドイツ語以外）の中から、自身の研究計画その他の目的に応じて自由に選んで履修し、「学科科目：その他」に8単位まで充当することができる。上記(1)で選択したものと同一の言語を選ぶこともできる。履修できる科目は要覧p.138を参照すること。

⑧ 海外短期研修科目の履修について

ドイツ語学科学生は以下の4種類の研修に参加することができる。多様で充実したプログラムが用意されており、研修先で取得した単位は、卒業に必要な単位として換算することもできるので、積極的な参加を推奨する。なお、研修参加の条件などの詳細は、まず本履修要覧p.48を参照した上で、グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」を熟読するとともにグローバル教育センターのホームページを参照すること。

- ・ Study Abroad (SOAS, University of London)
- ・ Study Abroad (Oxford University)
- ・ 海外短期研修(トリア大学)
- ・ 海外短期研修(パリ政治学院)

⑨ 年間最高履修限度について

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修登録することはできない。

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

(注) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることはできない。

4. 開講科目担当表

学科科目〔第一専攻必修科目〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	530611	FDB101	基礎ドイツ語Ⅰa-1	2	春	浅見昇吾	1	注1
	530616	FDB102	基礎ドイツ語Ⅰa-2	2	秋	浅見昇吾	1	注1
	530612	FDB111	基礎ドイツ語Ⅰb-1	4	春	CONSTANTINESCU Cezar	1	aクラス, 注1
						LIPSKY Angela		aクラス, 注1
						新倉真矢子		aクラス, 注1
						*PFEIFER Matthias		aクラス, 注1
						木村護郎クリストフ		bクラス, 注1
						新倉真矢子		bクラス, 注1
						*猪刈由紀		bクラス, 注1
						*WITTIG Matthias		bクラス, 注1
						LIPSKY Angela		cクラス, 注1
						木村護郎クリストフ		cクラス, 注1
						CONSTANTINESCU Cezar		cクラス, 注1
						*猪刈由紀		cクラス, 注1
	530617	FDB112	基礎ドイツ語Ⅰb-2	4	秋	CONSTANTINESCU Cezar	1	aクラス, 注1
						*猪刈由紀		aクラス, 注1
						新倉真矢子		aクラス, 注1
						*PFEIFER Matthias		aクラス, 注1
						木村護郎クリストフ		bクラス, 注1
						新倉真矢子		bクラス, 注1
						CONSTANTINESCU Cezar		bクラス, 注1
						*WITTIG Matthias		bクラス, 注1
						オプヒュルス鹿島ライノルト		cクラス, 注1
						木村護郎クリストフ		cクラス, 注1
						オプヒュルス鹿島ライノルト		cクラス, 注1
*猪刈由紀						cクラス, 注1		
530721	FDB201	基礎ドイツ語Ⅱa-1	2	春	高橋亮介	2	注1	
530726	FDB202	基礎ドイツ語Ⅱa-2	2	秋	高橋亮介	2	注1	
530732	FDB202	基礎ドイツ語Ⅱa-2 (在外履修)	2	秋	ドイツ語学科教員	2	注3	
530730	FDB211	基礎ドイツ語Ⅱb-1	6	春	高橋由美子	2	aクラス, 注1	
					CONSTANTINESCU Cezar		aクラス, 注1	
					LIPSKY Angela		aクラス, 注1	
					河崎健		aクラス, 注1	
					*PFEIFER Matthias		aクラス, 注1	
					*PFEIFER Matthias		aクラス, 注1	
					CONSTANTINESCU Cezar		bクラス, 注1	
					オプヒュルス鹿島ライノルト		bクラス, 注1	
					高橋由美子		bクラス, 注1	
					オプヒュルス鹿島ライノルト		bクラス, 注1	
					永田Sabine		bクラス, 注1	
					永田Sabine		bクラス, 注1	
					*小笠原藤子		cクラス, 注1	
					河崎健		cクラス, 注1	
					永田Sabine		cクラス, 注1	
					永田Sabine		cクラス, 注1	
					*WITTIG Matthias		cクラス, 注1	
					CONSTANTINESCU Cezar		cクラス, 注1	

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
コ北米研究
研究ヨロコースバ
研究コースカ
研究ロシア・アジア
言語研究
研究コースア
研究コースカ
国際政治論
研国市協社論

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	530731	FDB212	基礎ドイツ語Ⅱb-2	2	秋	河崎 健 オブヒュルス龍島 ライノルト	2	注1 注1	
	530733	FDB212	基礎ドイツ語Ⅱb-2 (在外履修)	2	秋	ドイツ語学科教員	2	注3	
	[ドイツ語圏基礎科目]								
	532025	FDA101	ドイツ語圏研究A	2	春	河崎 健	1		
	532026	FDA111	ドイツ語圏研究B	2	秋	新倉 真矢子	1		
	532027	FDA121	ドイツ語圏研究C	2	春	コーディネータ 高橋 亮介	2	輪講	
	532028	FDA131	ドイツ語圏研究D	2	秋	コーディネータ 高橋 亮介	2	輪講	
	532029	FDA131	ドイツ語圏研究D (在外履修)	2	秋	ドイツ語学科教員	2	注3	

学科科目〔第一主専攻選択科目〕

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	[専門読解準備コース] 注1								
	532100	FDG301	(重) 言語A-1	2	休講		3・4		
	532101	FDG302	(重) 言語A-2	2	休講		3・4		
	532102	FDG311	(重) 言語B-1	2	春	高橋 由美子	3・4		
	532103	FDG312	(重) 言語B-2	2	秋	高橋 由美子	3・4		
	532110	FDG321	(重) 思想・文化A-1	2	休講		3・4		
	532111	FDG322	(重) 思想・文化A-2	2	休講		3・4		
	532112	FDG331	(重) 思想・文化B-1	2	春	浅見 昇 吾	3・4		
	532113	FDG332	(重) 思想・文化B-2	2	秋	浅見 昇 吾	3・4		
	532120	FDG341	(重) 政治・社会A-1	2	休講		3・4		
	532121	FDG342	(重) 政治・社会A-2	2	休講		3・4		
	532122	FDG351	(重) 政治・社会B-1	2	春	河崎 健	3・4		
	532123	FDG352	(重) 政治・社会B-2	2	秋	河崎 健	3・4		
	[ドイツ語Ⅲ] 注1								
	532030	FDG401	(重) 口頭表現A-1	1	春	オブヒュルス龍島 ライノルト	3・4		
	532031	FDG402	(重) 口頭表現A-2	1	秋	オブヒュルス龍島 ライノルト	3・4		
	532032	FDG411	(重) 口頭表現B-1	1	春	* KARRER Thomas	3・4		
	532033	FDG412	(重) 口頭表現B-2	1	秋	* KARRER Thomas	3・4		
	532072	FDG421	(重) 口頭表現C-1	1	春	CONSTANTINESCU Cezar	3・4		
	532073	FDG422	(重) 口頭表現C-2	1	秋	* KAETNER Anja	3・4		
	532074	FDG423	口頭表現 (在外履修)	2	秋	ドイツ語学科教員	2	注3	
	532036	FDG431	(重) 聴解A-1	1	春	* DRASCHANJürgen	3・4		
	532037	FDG432	(重) 聴解A-2	1	秋	* DRASCHANJürgen	3・4		
	532038	FDG441	(重) 聴解B-1	1	春	* DRASCHANJürgen	3・4		
	532039	FDG442	(重) 聴解B-2	1	秋	* DRASCHANJürgen	3・4		
	532075	FDG451	(重) 聴解C-1	1	春	* KARRER Thomas	3・4		
	532076	FDG452	(重) 聴解C-2	1	秋	* 小笠原 藤子	3・4		
	532077	FDG453	聴解 (在外履修)	2	秋	ドイツ語学科教員	2	注3	

学科科目〔その他〕

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 科 目	〔教職科目〕							
	538912	FDE201	ドイツ語科教育法A-1	2	春	高 橋 亮 介	2～4	ドイツ文学科と合併科目, 注2
	538913	FDE202	ドイツ語科教育法A-2	2	秋	高 橋 亮 介	2～4	ドイツ文学科と合併科目, 注2
	538914	FDE211	ドイツ語科教育法B	2	春	LIPSKY Angela	2～4	ドイツ文学科と合併科目, 注2

注1 ドイツ語学科生のみ履修可

注2 言語研究コースとのクロスリスティング科目である。

注3 在外履修へ参加の学生のみが履修する科目である。

学 部 共 通
英 語
ド イ ツ 語
フ ラ ン ス 語
イ ス パ ニ ア 語
ロ シ ア 語
ポ ル ト ガ ル 語
コ 北 米 研 究
研 ヨ ー ロ ッ パ コ ー ス
研 ラ テ ン ア メ リ カ コ ー ス
研 ユ ー ロ シ ア コ ー ス
コ 言 語 研 究
研 ア ジ ア コ ー ス
研 中 東 ア フリ カ コ ー ス
研 国 際 政 治 論 コ ー ス
研 国 際 協 会 コ ー ス

フランス語学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

14・15年次生

〈全学共通科目〉

必修	2単位	[体 育]
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
選 択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)

〈語学科目〉

必修	4単位
----	-----

〈学科科目〉

第一主専攻（専攻語）科目	40単位	〔 必修科目 32単位 選択科目 8単位
--------------	------	--------------------------

第二主専攻（または副専攻）科目・その他	54単位
---------------------	------

合計	124単位
----	-------

2. 標準配当表

14・15年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる ※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						
					高学年向け教養科目			2

○ 語学科目

語学科目 (4単位)	必修	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2					
		ACADEMIC COMMUNICATION 2	2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
第一主専攻 (32単位)	必修	基礎フランス語Ⅰ-1	6	基礎フランス語Ⅱ-1	6			
		基礎フランス語Ⅰ-2	6	基礎フランス語Ⅱ-2	6			
選択 (8単位)		フランス語圏研究A	2	フランス語圏研究C	2			
		フランス語圏研究B	2	フランス語圏研究D	2			
		[総合フランス語科目]の「表現演習Ⅲ」, 「聴解演習Ⅲ」, 「講読演習Ⅲ」の科目から6科目6単位, 「総合演習Ⅳ」から2科目2単位を履修すること						8
第二主専攻として履修する場合								
第二主専攻 (どちらかを選択) (36(40)※単位)		導入科目						6
		コア科目						20
		演習科目						4(8)※
		卒業論文・卒業研究						6
副専攻として履修する場合								
選択 (16単位)		導入科目						6
		コア科目						10
その他 (注2) (18(14)※)		①第一主専攻(フランス語)選択科目, ②各研究コース開講科目(全学共通科目を除く), ③コース共通導入科目, ④課程科目(実習を除く), ⑤外国語学部以外の学部・学科が開講する「学科科目」, ⑥語学科目(フランス語を除く)で充当する。						18 (14) ※ / 38

注1 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については, p.134~を参照。

注2 「その他」の単位数は, 研究コースを第二主専攻として履修した場合には18単位, 副専攻として履修した場合には38単位となる。

※第二主専攻としてアジア研究コース, 中東・アフリカ研究コース, 国際政治論研究コース, 市民社会・国際協力論研究コースを選択した学生は, その研究コースで演習科目を4科目8単位履修しなければならない。詳細は各々の研究コースの履修上の注意を熟読すること。

3. 履修上の注意

- * 「外国語学部について」p. 418～422と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、「外国語学部について」p. 420に解説があるので参照すること。
- * 学則40条にもとづき、連続する2年間において合計32単位以上を修得できなかった者は退学となる。

① 第一主専攻必修科目について

- (1) 「基礎フランス語Ⅰ-1」を修得していない場合は、「基礎フランス語Ⅰ-2」を履修することはできない。
- (2) 「基礎フランス語Ⅰ-2」を修得していない場合は、「基礎フランス語Ⅱ-1」および「基礎フランス語Ⅱ-2」を履修することはできない。
- (3) 「基礎フランス語Ⅱ-1」を修得していない場合は、「基礎フランス語Ⅱ-2」を履修することはできない。
- (4) 学則40条に基づき、連続する2年間において、学科が各年次で指定する科目を修得できなかった場合は、退学とする。学科が指定する科目とは以下のものを指す。
 - 「基礎フランス語Ⅰ-1」「基礎フランス語Ⅰ-2」(1年次対象科目)
 - 「基礎フランス語Ⅱ-1」「基礎フランス語Ⅱ-2」(2年次対象科目)
- (5) フランス語既習者の履修すべき科目については、個別に指導する。
- (6) 「基礎フランス語Ⅰ」の履修者を「文法」と「コミュニケーション」でグループ分けを行う。グループ分け指導は学期の最初に学科で行うので、それに従って履修登録を行うこと。
- (7) 「基礎フランス語Ⅱ」の履修者を「専門研究へのフランス語」と「コミュニケーション」でグループ分けを行う。グループ分け指導は前年度末の在学生ガイダンスの学科集会でを行うので、必ず出席し、それに従って履修登録を行うこと。
- (8) 「フランス語圏基礎科目」として開講される「フランス語圏研究A～D」は指定された年次に履修することが望ましい。

② 第一主専攻選択科目の「総合フランス語科目」について

- (1) 「基礎フランス語Ⅱ-2」を修得していなければ、総合フランス語科目を履修することはできない。
- (2) 総合フランス語科目は3年次に「表現演習Ⅲ」、「聴解演習Ⅲ」、「講読演習Ⅲ」の科目から6科目6単位、4年次に「総合演習Ⅳ」の科目から2科目2単位の計8科目8単位を履修すること。
- (3) 登録手続に際して、3年次生に関しては、履修登録期間前（前年度3月末の在学生ガイダンス時）にA、B、Cのグループ分けをした名簿を提示するので、各自が指定されたグループの「表現演習Ⅲ」、「聴解演習Ⅲ」、「講読演習Ⅲ」を履修すること。4年次生に関しては、グループ分けはしない。なお、4年次春学期のうちに「総合演習Ⅳ」2科目2単位を履修し終えることが望ましい。また、「特別演習」は「総合演習Ⅳ」に代えることができる。
- (4) 総合フランス語科目について8単位を超えて修得した場合の単位余剰分は、「学科科目：その他」の単位として充当する。

③ 第二主専攻、副専攻科目の履修について

- (1) 外国語学部開設される9つの研究コースのうち1つを、第二主専攻または副専攻として履修し、それぞれ指定されたかたちで単位を修得しなければならない。
- (2) 開設される研究コースは以下の9つである。
北米研究コース／ヨーロッパ研究コース／ラテンアメリカ研究コース／ロシア・ユーラシア研究コース／言語研究コース／アジア研究コース／中東・アフリカ研究コース／国際政治論研究コース／市民社会・国際協力論研究コース
- (3) 研究コースの選択は2年次秋学期にLoyolaでの届出をもってなされる。またこのとき、選択する研究コースを「第二主専攻」として履修するのか「副専攻」として履修するのかについても同時に届け出なければならない。届出を怠った場合は卒業要件を満たせなくなるので、Loyola掲示板(学科・専攻別)で届出要領を調べ、期日までに必ず届け出ること。なお、第一主専攻については届け出の必要はない。
- (4) 研究コースを「第二主専攻」として登録した者で、「副専攻」への専攻登録の変更を望む場合は、「専攻変更願」を学事センターに提出することをもって、卒業前の最終学期の履修中止申請期間に一度だけ許可される。届出要領等はLoyola掲示板(学科・専攻別)にて通知する。
- (5) 「副専攻」から「第二主専攻」への変更は原則として認められない。ただし、具体的な計画性と、研究に対する強い意欲が認められた場合は、例外的に変更を許可することがある。変更を希望する者は、履修中または履修予定の演習科目の担当教員と面談の上、「卒業論文・卒業研究Ⅰ」の履修登録時に、「専攻変更願」を学事センターに提出すること。なお、「第二主専攻」から「副専攻」への再度の変更は認められないので、慎重に判断すること。詳細はLoyola掲示板(学科・専攻別)にて通知する。

- (6) 研究コースの変更は原則として認められない。ただし正当な理由がある場合、研究コースの変更を、一度に限り許可することがある。研究コースの変更を希望する者は、「卒業論文・卒業研究Ⅰ」の履修登録時に、履修を希望するコース変更先の演習科目の担当教員と面談し、「研究コース変更願」と「研究計画書」に当該教員の許可印を捺印してもらった上で、外国語学部長室に提出すること。なお、副専攻として研究コースを履修している者は、研究コースの変更は認められないので注意すること。
- (7) 第二主専攻、副専攻科目の履修の詳細や各研究コースの科目リスト、履修上の注意などは「外国語学部について」や各研究コースの説明も熟読すること。

④ 「学科科目：その他」について

- (1) 第二主専攻または副専攻で必要とされる単位数を超えて修得した単位は、「学科科目：その他」の単位として充当される。第二主専攻または副専攻として選択した研究コース以外のコースの開講科目を履修した場合も、修得した単位は「学科科目：その他」の単位として充当される。
- (2) 外国語学部履修要覧の各学科、各研究コースの開講科目担当表に掲載されていない他学部開講の学科科目を履修することができ、修得した単位は「学科科目：その他」の単位として充当される。なおこの場合は、その科目の担当教員の許可を必要とする。

⑤ 時間割について

以下の「開講科目担当表」に掲載されている科目の開講曜日・時限については、Loyolaの「フランス語学科」の時間割を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

⑥ 専攻語(フランス語)以外の語学科目の履修について

標準配当表「語学科目」の英語科目「ACADEMIC COMMUNICATION 1」「同2」は必修科目である。なお、外国語学部は教育指針として複言語主義を掲げている。したがってフランス語学科では、以下のガイドラインに沿って、専攻語(フランス語)以外の言語、特に英語の実践的な運用能力の修得を推奨する。

- (1) 専攻語を除く任意の言語を選んで履修し、標準配当表「全学共通科目」のうち8単位まで選択科目として充当することができる。履修できる科目は要覧p.138～を参照すること。なお、英語の実践的運用能力向上のため、英語科目の履修を強く勧める。
- (2) 上記(1)とは別に、学科が指定する言語(フランス語以外)の中から、自身の研究計画その他の目的に応じて自由に選んで履修し、「学科科目：その他」に8単位まで充当することができる。上記(1)で選択したものと同一の言語を選ぶこともできる。履修できる科目は要覧p.138を参照すること。

⑦ 海外短期研修科目の履修について

フランス語学科学生は以下の3種類の研修に参加することができる。多様で充実したプログラムが用意されており、研修先で取得した単位は、卒業に必要な単位として換算することもできるので、積極的な参加を推奨する。なお、研修参加の条件などの詳細は、まず本履修要覧p.48を参照した上で、グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」を熟読するとともにグローバル教育センターのホームページを参照すること。

- ・ Study Abroad (SOAS, University of London)
- ・ Study Abroad (Oxford University)
- ・ 海外短期研修(パリ政治学院)

⑧ 年間最高履修限度について

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修登録することはできない。

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

(注) 春学期・秋学期が履修登録単位数上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることはできない。

学部
共通
英
語
ド
イ
ツ
語
フ
ラ
ン
ス
語
イ
ス
パ
ニ
ア
語
ロ
シ
ア
語
ポ
ル
ト
ガ
ル
語
コ
北
米
研
究
研
ヨ
ロ
コ
ッ
ス
バ
研
マ
テ
ア
ス
リ
カ
研
ユ
ロ
コ
ラ
シ
ア
ス
ア
コ
言
語
研
究
研
ア
究
コ
ジ
ン
ス
ア
研
中
東
ア
リ
ス
カ
研
研
究
イ
ン
テ
ル
ナ
シ
ョ
ナ
ル
政
治
学
研
国
市
究
際
民
コ
協
社
リ
カ
会
ス
論

4. 開講科目担当表

学科科目〔第一主専攻必修科目〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	〔基礎フランス語科目〕注1								
	540410	FFB101	基礎フランス語 I-1	6	春	*塩田 明子	1	コミュニケーション Aグループ	
						*CARIO Vincent			
						高橋 暁生			
						*BIELKA Julien			
						*塩田 明子			
						高橋 暁生			
						*BIELKA Julien		コミュニケーション Bグループ	
						原田 早苗			
						*CARIO Vincent			
						高橋 暁生			
						*BIELKA Julien			コミュニケーション Cグループ
						原田 早苗			
	岩崎 えり奈								
	伊達 聖伸								
	岩崎 えり奈	文法Xグループ							
	伊達 聖伸		文法Yグループ						
	540420	FFB102		基礎フランス語 I-2	6	秋	*塩田 明子	1	コミュニケーション Aグループ
			*CARIO Vincent						
			高橋 暁生						
			*BIELKA Julien						
			*塩田 明子						
			高橋 暁生						
			*BIELKA Julien				コミュニケーション Bグループ		
			原田 早苗						
			*CARIO Vincent						
			高橋 暁生						
			*BIELKA Julien						コミュニケーション Cグループ
			原田 早苗						
	岩崎 えり奈								
伊達 聖伸									
岩崎 えり奈	文法Xグループ								
伊達 聖伸		文法Yグループ							
540510	FFB201		基礎フランス語 II-1	6	春	*MEHRENBERGER 眞紀	2	コミュニケーション Aグループ	
		TUCHAIS Simon							
		*津森 圭一							
		*MEHRENBERGER 眞紀							
		TUCHAIS Simon							
		福崎 裕子							
		TUCHAIS Simon				コミュニケーション Bグループ			
		*室井 幾世子							
		福崎 裕子							
		岩崎 えり奈							
		JOLIVET Muriel						コミュニケーション Cグループ	
		水林 章							
伊達 聖伸									
*山根 祐佳	専門研究へのフランス語 Xグループ								
高橋 暁生		専門研究へのフランス語 Yグループ							

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	540520	FFB202	基礎フランス語Ⅱ-2	6	秋	* MEHRENBERGER 眞紀	2	コミュニケーション Aグループ	
						TUCHAIS Simon			
						* 津 森 圭 一			コミュニケーション Bグループ
						* MEHRENBERGER 眞紀			
						TUCHAIS Simon			
						福 崎 裕 子		コミュニケーション Cグループ	
						TUCHAIS Simon			
						* 室 井 幾 世 子			
						福 崎 裕 子		専門研究へのフランス語 Xグループ	
						伊 達 聖 伸			
						* 山 根 祐 佳			
						高 橋 暁 生			
岩 崎 えり奈	専門研究へのフランス語 Yグループ								
JOLIVET Muriel									
水 林 章									
[フランス語圏基礎科目]									
	540630	FFA101	フランス語圏研究A (歴史と文化)	2	春	水 林 章	1	[120名] , 注2	
	540640	FFA102	フランス語圏研究B (政治と宗教)	2	秋	伊 達 聖 伸	1		
	547868	FFA103	フランス語圏研究C (社会と経済)	2	春	岩 崎 えり奈	2		
	547869	FFA104	フランス語圏研究D (総論)	2	秋	コーディネータ TUCHAIS Simon	2	[120名] , 輪講, 注2	

注1：フランス語学科生のみ履修可

注2：備考欄で定員数を [] で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については、要覧 p.29 を参照すること。

学科科目〔第一主専攻選択科目〕

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	[総合フランス語科目] 注1							
	542425	FFG301	(重) 表現演習Ⅲ A-1	1	春	JOLIVET Muriel	3	
	542426	FFG302	(重) 表現演習Ⅲ A-2	1	秋	JOLIVET Muriel	3	
	542427	FFG303	(重) 表現演習Ⅲ B-1	1	春	* LELONG Stéphane	3	
	542428	FFG304	(重) 表現演習Ⅲ B-2	1	秋	* LELONG Stéphane	3	
	542429	FFG305	(重) 表現演習Ⅲ C-1	1	春	* PUYO Baptiste	3	
	542430	FFG306	(重) 表現演習Ⅲ C-2	1	秋	* PUYO Baptiste	3	
	542431	FFG311	(重) 聴解演習Ⅲ A-1	1	春	* BREFUEL Romuald	3	
	542432	FFG312	(重) 聴解演習Ⅲ A-2	1	秋	* BREFUEL Romuald	3	
	542433	FFG313	(重) 聴解演習Ⅲ B-1	1	春	JOLIVET Muriel	3	
	542434	FFG314	(重) 聴解演習Ⅲ B-2	1	秋	JOLIVET Muriel	3	
	542435	FFG315	(重) 聴解演習Ⅲ C-1	1	春	* BREFUEL Romuald	3	
	542436	FFG316	(重) 聴解演習Ⅲ C-2	1	秋	* BREFUEL Romuald	3	
	542437	FFG321	(重) 講読演習Ⅲ A-1	1	春	福 崎 裕 子	3	
	542438	FFG322	(重) 講読演習Ⅲ A-2	1	秋	福 崎 裕 子	3	
	542439	FFG323	(重) 講読演習Ⅲ B-1	1	春	伊 達 聖 伸	3	
	542440	FFG324	(重) 講読演習Ⅲ B-2	1	秋	岩 崎 えり奈	3	
	542441	FFG325	(重) 講読演習Ⅲ C-1	1	春	水 林 章	3	
	542442	FFG326	(重) 講読演習Ⅲ C-2	1	秋	水 林 章	3	
	542452	FFG401	(重) 総合演習Ⅳ A-1	1	春	JOLIVET Muriel	4	

学部
共通
英
語
ドイ
ツ語
フラン
ス語
イス
パニ
ア語
ロシ
ア語
ポル
トガ
ル語
コ北
米研
究
研ヨ
ロコ
リス
パ
研ラ
テア
ス
コ
リス
カ
研ユ
ロシ
ア
コ
ラ
シ
ア
ス
コ
リ
ア
コ
リ
ス
カ
コ
言
語
研
究
研
ア
コ
ジ
ス
コ
リ
ス
カ
研中
東
ア
リ
ス
カ
研国
際
政
治
論
研市
民
協
会
研
究
会
ス
論

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	542453	FFG402	(重) 総合演習IV A-2	1	秋	JOLIVET Muriel	4		
	542454	FFG403	(重) 総合演習IV B-1	1	春	*PUYO Baptiste	4		
	542455	FFG404	(重) 総合演習IV B-2	1	秋	*PUYO Baptiste	4		
	542456	FFG405	(重) 総合演習IV C-1	1	春	*LELONG Stéphane	4		
	542457	FFG406	(重) 総合演習IV C-2	1	秋	*LELONG Stéphane	4		
	542451	FFG412	(重) 特別演習S S-1	1	春	*DELORME Pierre	4		
	[既習者用科目] ※学科に指定を受けた学生のみ履修可								
	542507	FFG351	(重) 既習者用フランス語A-1	1	春	福 崎 裕 子	1~4	既習者のみ履修可	
	542508	FFG352	(重) 既習者用フランス語A-2	1	秋	福 崎 裕 子	1~4	既習者のみ履修可	
	542509	FFG356	(重) 既習者用フランス語B-1	1	春	TUCHAIS Simon	1~4	既習者のみ履修可	
	542510	FFG357	(重) 既習者用フランス語B-2	1	秋	TUCHAIS Simon	1~4	既習者のみ履修可	
	240603	FLG251	(重) 既習者用フランス語C-1	1	春	吉 村 和 明	1~4	(他) フランス文学科, 既習者のみ履修可	
	240604	FLG252	(重) 既習者用フランス語C-2	1	秋	永 井 敦 子	1~4	(他) フランス文学科, 既習者のみ履修可	

注1:原則として他学部・他学科生は履修不可だが、人数に余裕がある場合に限りフランス文学科3・4年次生も履修することができる。

学科科目【その他】

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	[教職科目]							
	547342	FFE201	フランス語科教育法A	2	秋	*室 井 幾世子	2~4	注1
	547343	FFE301	フランス語科教育法B	2	春	原 田 早 苗	3・4	注1
	547344	FFE302	フランス語科教育法C	2	秋	原 田 早 苗	3・4	注1

注1: 言語研究コースとのクロスリスティング科目

イスパニア語学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

14・15年次生

〈全学共通科目〉

必修	2単位	[体 育]
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
選択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)

〈語学科目〉

必修	4単位
----	-----

〈学科科目〉

第一主専攻（専攻語）科目	40単位	{必修科目 32単位 {選択科目 8単位
第二主専攻（または副専攻）科目・その他	54単位	
合計	124単位	

学部共通
英語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
コ北米研究
研ヨロコイスバ
研ラテンアメリカ
研ユロコロシア
コ言語研究
研アジコースア
研中東アフリカ
研国際政治論
研国際市民協同社会論

2. 標準配当表

14・15年次生

○全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる。 ※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						高学年向け教養科目

○語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2					

○学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次			
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
学科科目 (94単位)	第一主専攻 (32単位)	必修	基礎イスパニア語 IA-1 基礎イスパニア語 IB-1 基礎イスパニア語 IA-2 基礎イスパニア語 IB-2 イスパニア語圏研究入門 西米概史	4 2 4 2 2 2	基礎イスパニア語 IIA-1 基礎イスパニア語 IIB-1 基礎イスパニア語 IIA-2 基礎イスパニア語 IIB-2 西概史 西・西米文学史	4 2 4 2 2 2				
		選択 (8単位)						「総合イスパニア語科目」から8単位修得すること。ただし、うち2単位は4年次に履修すること	8	
		第二主専攻として履修する場合								
		選択 (36単位)	導入科目							6
			コア科目							20
			演習科目							4(8)※
	選択 (40単位)※	卒業論文・卒業研究							6	
		副専攻として履修する場合								
		選択 (16単位)	導入科目							6
			コア科目							10
その他 (18単位)※/38単位	①第一主専攻(イスパニア語)選択科目, ②各研究コース開講科目(全学共通科目を除く), ③コース共通導入科目, ④課程科目(実習を除く), ⑤外国語学部以外の学部・学科が開講する「学科科目」, ⑥語学科目(イスパニア語を除く)で充当する。							18 (14)※/ 38		

注1 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、p.134~を参照。

注2 「その他」の単位数は、研究コースを第二主専攻として履修した場合には18単位、副専攻として履修した場合には38単位となる。

※第二主専攻としてアジア研究コース、中東・アフリカ研究コース、国際政治論研究コース、市民社会・国際協力論研究コースを選択した学生は、その研究コースで演習科目を4科目8単位履修しなければならない。詳細は各々の研究コースの履修上の注意を熟読すること。

3. 履修上の注意

- * 「外国語学部について」 p. 418～422と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、「外国語学部について」 p. 420に解説があるので参照すること。
- * 学則40条にもとづき、連続する2年間において合計32単位以上を修得できなかった者は退学となる。

① 第一主専攻必修科目について

- (1) 「基礎スペイン語ⅠA-1」を修得していない場合は、「基礎スペイン語ⅠA-2」を履修することはできない。また、「基礎スペイン語ⅠB-1」を修得していない場合は、「基礎スペイン語ⅠB-2」を履修することはできない。
- (2) 「基礎スペイン語ⅠA-2」および「基礎スペイン語ⅠB-2」を修得していない場合は、「基礎スペイン語ⅡA-1」および「基礎スペイン語ⅡB-1」を履修することはできない。
- (3) 「基礎スペイン語ⅡA-1」を修得していない場合は、「基礎スペイン語ⅡA-2」を履修することはできない。また、「基礎スペイン語ⅡB-1」を修得していない場合は、「基礎スペイン語ⅡB-2」を履修することはできない。
- (4) 「基礎スペイン語ⅠA-1」「基礎スペイン語ⅠB-1」「基礎スペイン語ⅠA-2」「基礎スペイン語ⅠB-2」「基礎スペイン語ⅡA-1」「基礎スペイン語ⅡB-1」「基礎スペイン語ⅡA-2」「基礎スペイン語ⅡB-2」の各科目は、p. 40の評価基準にかかわらず、正当な理由なくして i) 出席率85%未満の場合、または、ii) 試験欠席で評価不能の場合、不合格(評価F)となる。
- (5) 学則40条に基づき、連続する2年間において、学科が各年次で指定する科目を修得できなかった場合は、退学とする。学科が指定する科目とは以下のものを指す。
(ア)「基礎スペイン語ⅠA-1」「基礎スペイン語ⅠB-1」「基礎スペイン語ⅠA-2」「基礎スペイン語ⅠB-2」
(イ)「基礎スペイン語ⅡA-1」「基礎スペイン語ⅡB-1」「基礎スペイン語ⅡA-2」「基礎スペイン語ⅡB-2」
- (6) スペイン語既習者の履修すべき科目については、個別に指導する。
- (7) 「スペイン語圏基礎科目」として開講される「スペイン語圏研究入門」「西米概史」「西概史」「西・西米文学史」は原則として指定された年次に履修すること。
- (8) 選択する研究コースによっては、一部の科目が第一主専攻(スペイン語)必修科目の「スペイン語圏基礎科目」と重複している場合がある。スペイン語学科の学生がこれらの科目を履修する場合、研究コースの「導入科目」や「コア科目」として充当されることはなく、第一主専攻必修科目に充当される。該当する研究コースの履修上の注意を熟読すること。

② 第一主専攻選択科目の「総合スペイン語」について

- (1) 「基礎スペイン語ⅡA-2」および「基礎スペイン語ⅡB-2」を修得していない場合は、「総合スペイン語」を履修することができない。
- (2) 「総合スペイン語」で必要とされている単位数を超えて習得した単位は、「学科科目：その他」の選択科目の単位として充当する。

③ 第二主専攻、副専攻科目の履修について

- (1) 外国語学部開設される9つの研究コースのうち一つを、第二主専攻または副専攻として履修し、それぞれ指定されたかたちで単位を修得しなければならない。
- (2) 開設される研究コースは以下の9つである。
北米研究コース／ヨーロッパ研究コース／ラテンアメリカ研究コース／ロシア・ユーラシア研究コース／言語研究コース／アジア研究コース／中東・アフリカ研究コース／国際政治論研究コース／市民社会・国際協力論研究コース
- (3) <研究コース>の選択は2年次秋学期にLoyolaでの届出をもってなされる。またこのとき、選択する<研究コース>を「第二主専攻」として履修するのか「副専攻」として履修するのかについても同時に届け出なければならない。届出を怠った場合は卒業要件を満たせなくなるので、Loyola掲示板(学科・専攻別)で届出要領を調べ、期日までに必ず届け出ること。なお、第一主専攻については届け出する必要はない。
- (4) 研究コースを「第二主専攻」として登録した者で、「副専攻」への専攻登録の変更を望む場合は、「専攻変更願」を学事センターに提出することをもって、卒業前の最終学期の履修中止申請期間に一度だけ許可される。届出要領等はLoyola掲示板(学科・専攻別)にて通知する。
- (5) 「副専攻」から「第二主専攻」への変更は原則として認められない。ただし、具体的な計画性と、研究に対する強い意欲が認められた場合は、例外的に変更を許可することがある。変更を希望する者は、履修中また

学部共通
英語
ドイツ語
フランス語
スペイン語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究
ヨーロッパ研究
ラテンアメリカ研究
ロシア・ユーラシア研究
言語研究
アジア研究
中東・アフリカ研究
国際政治論
市民社会・国際協力論

は履修予定の演習科目の担当教員と面談の上、「卒業論文・卒業研究Ⅰ」の履修登録時に、「専攻変更願」を学事センターに提出すること。なお、「第二主専攻」から「副専攻」への再度の変更は認められないので、慎重に判断すること。詳細はLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

- (6) 研究コースの変更は原則として認められない。ただし正当な理由がある場合、研究コースの変更を、一度に限り許可することがある。研究コースの変更を希望する者は、「卒業論文・卒業研究Ⅰ」の履修登録時に、履修を希望するコース変更先の演習科目の担当教員と面談し、「研究コース変更願」と「研究計画書」に当該教員の許可印を捺印してもらった上で、外国語学部長室に提出すること。なお、副専攻として研究コースを履修している者は、研究コースの変更は認められないので注意すること。
- (7) 第二主専攻、副専攻科目の履修の詳細や各研究コースの科目リスト、履修上の注意などは「外国語学部について」や各研究コースの説明も熟読すること。

④ 「学科科目：その他」について

- (1) 第二主専攻または副専攻で必要とされる単位数を超えて修得した単位は、「学科科目：その他」の単位として充当される。第二主専攻または副専攻として選択した研究コース以外のコースの開講科目を履修した場合も、修得した単位は「学科科目：その他」の単位として充当される。
- (2) 外国語学部履修要覧の各学科、各研究コースの開講科目担当表に掲載されていない他学部開講の学科科目を履修することができ、修得した単位は「学科科目：その他」の単位として充当される。なおこの場合は、その科目の担当教員の許可を必要とする。

⑤ 時間割について

以下の「開講科目担当表」に掲載されている科目の開講曜日・時限については、Loyolaの「イスパニア語学科」の時間割を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

⑥ 専攻語(イスパニア語)以外の語学科目の履修について

標準配当表「語学科目」の英語科目「ACADEMIC COMMUNICATION 1」「同2」は必修科目である。なお、外国語学部は教育指針として複言語主義を掲げている。したがってイスパニア語学科では、以下のガイドラインに沿って、専攻語（イスパニア語）以外の言語、特に英語の実践的な運用能力の修得を推奨する。

- (1) 専攻語を除く任意の言語を選んで履修し、標準配当表「全学共通科目」のうち8単位まで選択科目として充当することができる。履修できる科目はp. 138～を参照すること。なお、英語の実践的運用能力向上のため、英語科目の履修を強く勧める。
- (2) 上記(1)とは別に、学科が指定する言語（イスパニア語以外）の中から、自身の研究計画その他の目的に応じて自由に選んで履修し、「学科科目：その他」に8単位まで充当することができる。上記(1)で選択したものと同一の言語を選ぶこともできる。履修できる科目はp. 138を参照すること。

⑦ 海外短期研修科目の履修について

イスパニア語学科生は以下の研修に参加することができる。多様で充実したプログラムが用意されており、研修先で取得した単位は、卒業に必要な単位として換算することもできるので、積極的な参加を推奨する。なお、研修参加の条件などの詳細は、まず本履修要覧p. 48を参照した上で、グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」を熟読するとともにグローバル教育センターのホームページを参照すること。なお、「海外短期研修(教皇立ハベリアナ大学)」における取得単位は、(1) 3・4年次生でB1レベル以上の科目を履修してきた場合は「総合イスパニア語」、(2) 2年次生の場合または3・4年次生でA2レベル以下の科目を履修してきた場合は「学科科目：その他」の単位としてそれぞれ充当される。

- ・ Study Abroad (SOAS, University of London)
- ・ Study Abroad (Oxford University)
- ・ 海外短期研修 (パリ政治学院)
- ・ 海外短期研修 (教皇立ハベリアナ大学)

⑧ 年間最高履修限度について

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修登録することはできない。

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

(注) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることはできない。

4. 開講科目担当表

学科科目〔第一主専攻必修科目〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	〔基礎スペイン語科目〕注1							
	550513	FHB101	基礎スペイン語 I A-1	4	春	西村 君代	1	文法a/bクラス
						西村 君代		文法aクラス
						西村 君代		文法bクラス
						松原 典子		講読・作文a/bクラス
						中島 さやか		講読・作文aクラス
						中島 さやか		講読・作文bクラス
	550515	FHB111	基礎スペイン語 I B-1	2	春	*MARTÍ Bernat	1	会話1クラス
						*MARTÍ Bernat		会話2クラス
						AMAT Edelmira		会話3クラス
						AMAT Edelmira		会話1クラス
						*YOLDI María		会話2クラス
						*YOLDI María		会話3クラス
	550514	FHB102	基礎スペイン語 I A-2	4	秋	西村 君代	1	文法a/bクラス
						西村 君代		文法aクラス
						西村 君代		文法bクラス
						松原 典子		講読・作文a/bクラス
						中島 さやか		講読・作文aクラス
						中島 さやか		講読・作文bクラス
	550516	FHB112	基礎スペイン語 I B-2	2	秋	*MARTÍ Bernat	1	会話1クラス
						*MARTÍ Bernat		会話2クラス
						AMAT Edelmira		会話3クラス
						AMAT Edelmira		会話1クラス
						*YOLDI María		会話2クラス
						*YOLDI María		会話3クラス
	550641	FHB201	基礎スペイン語 II A-1	4	春	谷 洋之	2	文法・応用a/bクラス
						内村 俊太		文法・応用aクラス
						内村 俊太		文法・応用bクラス
西村 君代						講読・作文aクラス		
幡谷 則子						講読・作文bクラス		
RUIZ TINOCO Antonio						講読・作文aクラス		
550643	FHB211	基礎スペイン語 II B-1	2	春	RUIZ TINOCO Antonio	2	講読・作文bクラス	
					長谷川 ニナ		会話1クラス	
					長谷川 ニナ		会話2クラス	
					長谷川 ニナ		会話3クラス	
					GALLEGO Elena		会話1クラス	
					GALLEGO Elena		会話2クラス	
550642	FHB202	基礎スペイン語 II A-2	4	秋	谷 洋之	2	文法・応用a/bクラス	
					内村 俊太		文法・応用aクラス	
					内村 俊太		文法・応用bクラス	
					西村 君代		講読・作文aクラス	
					幡谷 則子		講読・作文bクラス	
					RUIZ TINOCO Antonio		講読・作文aクラス	
RUIZ TINOCO Antonio	講読・作文bクラス							

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
スペイン語
ロシア語
ポルトガル語
コ北米研究
研究ヨロイスバ
研究ラテアメリカ
研究ユロシコシア
コ言語研究
研究アコース
研究中東アフリカ
研究国際政治論
研究国際協力論

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	550644	FHB212	基礎スペイン語ⅡB-2	2	秋	長谷川 ニ ナ		会話1クラス
						長谷川 ニ ナ		会話2クラス
						長谷川 ニ ナ		会話3クラス
						GALLEGO Elena		会話1クラス
						GALLEGO Elena		会話2クラス
						GALLEGO Elena		会話3クラス
[イスパニア語圏基礎科目]								
	550010	FHA101	イスパニア語圏研究入門	2	春	コーディネータ 谷 洋 之	1	輪講, 注1
	552200	FHA111	西米概史	2	秋	*井 上 幸 孝	1	注2, 注4, 注5
	552100	FHA121	西概史	2	春	内 村 俊 太	2	注3, 注4
	555809	FHA131	西・西米文学史	2	秋	*西 田 依 麻	2	注2, 注3, 注4

注1 イスパニア語学科生のみ履修可

注2 ラテンアメリカ研究コース同名科目との合併科目

注3 ヨーロッパ研究コース同名科目との合併科目

注4 この科目の開講曜日・時限・登録コードについて、イスパニア語学科生はLoyolaの「イスパニア語学科」の時間割表を、他学科生は「外国語学部コース科目」の時間割表を参照すること。

注5 外国語学部、総合グローバル学部、史学科生のみ履修可

学科科目〔第一主専攻選択科目〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	[総合イスパニア語] 注1								
		550550	FHG301	(重) 総合イスパニア語A-1	1	春	GALLEGO Elena	3・4	作文, [45名], 注2
		550551	FHG302	(重) 総合イスパニア語A-2	1	秋	西 村 君 代	3・4	作文
		550552	FHG311	(重) 総合イスパニア語B-1	1	春	松 原 典 子	3・4	読解
		550553	FHG312	(重) 総合イスパニア語B-2	1	秋	内 村 俊 太	3・4	読解
		550554	FHG401	(重) 総合イスパニア語C-1	1	春	RUIZ TINOCO Antonio	3・4	口頭表現, aクラス, [45名], 注2
	休講					未 定	口頭表現, bクラス		
		550555	FHG402	(重) 総合イスパニア語C-2	1	秋	GALLEGO Elena	3・4	口頭表現, aクラス, [45名], 注2
	休講					未 定	口頭表現, bクラス		
		550556	FHG321	(重) 総合イスパニア語D-1	1	春	*LÓPEZ Nuria	3・4	口頭表現, aクラス, [60名], 注2
	休講					未 定	口頭表現, bクラス		
		550557	FHG322	(重) 総合イスパニア語D-2	1	秋	AMAT Edelmira	3・4	口頭表現, aクラス, [60名], 注2
	休講					未 定	口頭表現, bクラス		
		550558	FHG331	(重) 総合イスパニア語E-1	1	春	内 村 俊 太	3・4	読解・口頭表現
		550559	FHG412	(重) 総合イスパニア語E-2	1	秋	幡 谷 則 子	3・4	読解・口頭表現
		550560	FHG341	(重) 総合イスパニア語F-1	1	春	松 原 典 子	3・4	読解
		550561	FHG332	(重) 総合イスパニア語F-2	1	秋	松 原 典 子	3・4	読解
	550562	FHG351	(重) 総合イスパニア語G-1	1	春	幡 谷 則 子	3・4	聴解・口頭表現 [65名], 注2	
	550563	FHG422	(重) 総合イスパニア語G-2	1	秋	長谷川 ニ ナ	3・4	聴解・口頭表現 [65名], 注2	

注1 イスパニア語学科生のみ履修可

注2 備考欄で定員数を [] で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については, p.29 を参照すること

学科科目〔その他〕

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 科 目	〔教職科目〕							
	554121	FHE301	イスパニア語科教育法A	2	春	*大森洋子	3・4	注1
	554122	FHE302	イスパニア語科教育法B	2	秋	*大森洋子	3・4	注1

注1 言語研究コースとのクロススティング科目

学 部 共 通
英 語
ド イ ツ 語
フ ラ ン ス 語
イ ス パ ニ ア 語
ロ シ ア 語
ポ ル ト ガ ル 語
コ 北 米 研 究
研 ヨ ー ロ ッ パ
研 ラ テ ン ア メ リ カ
研 ユ ー ロ シ ア コ ラ ス ア
コ 言 語 研 究
研 ア ジ ア
研 中 東 ア フ リ カ
研 国 際 政 治 論
研 国 際 民 間 協 会 論

ロシア語学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

14・15年次生

〈全学共通科目〉

必修	2単位	[体 育]
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
選 択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)

〈語学科目〉

必修	4単位
----	-----

〈学科科目〉

第一主専攻科目	42単位	〔必修科目 30単位 選択科目 12単位〕
第二主専攻（または副専攻）科目・その他	52単位	
合 計	124単位	

2. 標準配当表

14・15年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる。 ※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						高学年向け教養科目

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位) 必修	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2						
	ACADEMIC COMMUNICATION 2	2						

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	第一主専攻 必修 (30単位)	基礎ロシア語 I-1	6	基礎ロシア語 II-1	6				
		基礎ロシア語 I-2	6	基礎ロシア語 II-2	6				
		ロシア地域研究方法論	2						
		ロシア・ユーラシア文化入門1	2						
		ロシア・ユーラシア地域研究入門1	2						
	第一主専攻 選択 (12単位)	ロシア語研究科目						12	
		第二主専攻として履修する場合							
	第二主専攻または副専攻(どちらかを選択) 選択 (36)(40)※単位	導入科目							6
		コア科目							20
演習科目							4(8)※		
卒業論文・卒業研究							6		
副専攻として履修する場合									
第二主専攻または副専攻(どちらかを選択) 選択 (16単位)	導入科目							6	
	コア科目							10	
その他(注2) 選択 (16)(12)※単位	①一主専攻(ロシア語)選択科目, ②各研究コース開講科目(全学共通科目を除く), ③コース共通導入科目, ④課程科目(実習を除く), ⑤外国語学部以外の学部・学科が開講する「学科科目」, ⑥語学科目(ロシア語を除く)で充当する。⑦SAIMSプログラム科目(上限4単位, 詳細はp.101~102参照)						16 (12) ※/ 36		

注1 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、履修要覧 p.134~を参照。

注2 「その他」の単位数は、研究コースを第二主専攻として履修した場合には16単位、副専攻として履修した場合には36単位となる。

※第二主専攻としてアジア研究コース、中東・アフリカ研究コース、国際政治論研究コース、市民社会・国際協力論研究コースを選択した学生は、その研究コースで演習科目を4科目8単位履修しなければならない。詳細は各々の研究コースの履修上の注意を熟読すること。

学部共通
英語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
コ北米研究
研究1コース
研究2コース
研究3コース
研究4コース
研究5コース
研究6コース
研究7コース
研究8コース
研究9コース
研究10コース
研究11コース
研究12コース
研究13コース
研究14コース
研究15コース
研究16コース
研究17コース
研究18コース
研究19コース
研究20コース
研究21コース
研究22コース
研究23コース
研究24コース
研究25コース
研究26コース
研究27コース
研究28コース
研究29コース
研究30コース
研究31コース
研究32コース
研究33コース
研究34コース
研究35コース
研究36コース
研究37コース
研究38コース
研究39コース
研究40コース
研究41コース
研究42コース
研究43コース
研究44コース
研究45コース
研究46コース
研究47コース
研究48コース
研究49コース
研究50コース
研究51コース
研究52コース
研究53コース
研究54コース
研究55コース
研究56コース
研究57コース
研究58コース
研究59コース
研究60コース
研究61コース
研究62コース
研究63コース
研究64コース
研究65コース
研究66コース
研究67コース
研究68コース
研究69コース
研究70コース
研究71コース
研究72コース
研究73コース
研究74コース
研究75コース
研究76コース
研究77コース
研究78コース
研究79コース
研究80コース
研究81コース
研究82コース
研究83コース
研究84コース
研究85コース
研究86コース
研究87コース
研究88コース
研究89コース
研究90コース
研究91コース
研究92コース
研究93コース
研究94コース
研究95コース
研究96コース
研究97コース
研究98コース
研究99コース
研究100コース

3. 履修上の注意

- * 「外国語学部について」p. 418～422と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については「外国語学部について」p. 420に解説があるので参照すること。
- * 学則40条にもとづき、連続する2年間において合計32単位以上を修得できなかった者は退学となる。

① 第一主専攻科目の必修科目について

- (1) 「基礎ロシア語Ⅰ-1」「同Ⅰ-2」「同Ⅱ-1」「同Ⅱ-2」は、ローマ数字（Ⅰ～Ⅱ）の順に従って、順番に履修していかなければならない。したがって、たとえば「基礎ロシア語Ⅰ-1」「同Ⅰ-2」の単位を修得できなかった場合には、翌年「基礎ロシア語Ⅱ-1」「同Ⅱ-2」を履修することはできず、「基礎ロシア語Ⅰ-1」「基礎ロシア語Ⅰ-2」を再履修しなければならない。
また、学則40条にもとづき、連続する2年間において、当該年次に配当された必修科目「基礎ロシア語Ⅰ-1」「同Ⅰ-2」「同Ⅱ-1」「同Ⅱ-2」が修得できなかった場合は退学となる。
- (2) 「ロシア・ユーラシア文化入門1」「ロシア・ユーラシア地域研究入門1」はロシア・ユーラシア研究コースの導入科目としてクロスリスティングされているが、ロシア語学科生はこれらを第一主専攻（ロシア語）の必修科目として履修するので、ロシア語学科生がロシア・ユーラシア研究コースを第二主専攻または副専攻として履修する場合は、この2つの科目以外を「導入科目」として履修すること。

② 第一主専攻科目の選択科目について

- (1) 第一主専攻科目の選択科目の12単位は、2年次に配当されている「ロシア語通訳法入門」および3年次以上に配当されているその他のロシア語研究科目のなかから選択しなければならない。なお、3年次以上に配当されているロシア語研究科目はいずれも重複履修可能な科目で、重複して履修しても、卒業に必要な単位として認められる。
- (2) 第一主専攻科目の選択科目のロシア語研究科目に関しての履修年次とは、その前年次に配当された第一主専攻科目〔必修科目〕の「基礎ロシア語Ⅰ-1」「同Ⅰ-2」「同Ⅱ-1」「同Ⅱ-2」を取得した者を対象とすることを意味する。例えば、「ロシア語通訳法入門」の履修年次は2年次であるので、「基礎ロシア語Ⅰ-1」「同Ⅰ-2」を取得したものを対象とする。また例えば、「ロシア語文法研究」の履修年次は3年次以上であるので、「基礎ロシア語Ⅱ-1」「同Ⅱ-2」を取得した者を対象とすることを意味する。

③ 第二主専攻、副専攻科目の履修について

- (1) 外国語学部開設される9つの研究コースのうち一つを、第二主専攻または副専攻として履修し、それぞれ指定されたかたちで単位を修得しなければならない。
- (2) 開設される研究コースは以下の9つである。
ロシア・ユーラシア研究コース／北米研究コース／ヨーロッパ研究コース／ラテンアメリカ研究コース／言語研究コース／アジア研究コース／中東・アフリカ研究コース／国際政治論研究コース／市民社会・国際協力論研究コース
- (3) 研究コースの選択は2年次秋学期にLoyolaでの届出をもってなされる。またこのとき、選択する研究コースを「第二主専攻」として履修するのか「副専攻」として履修するのかについても同時に届け出なければならない。届出を怠った場合は卒業要件を満たせなくなるので、Loyola掲示板(学科・専攻別)で届出要領を調べ、期日までに必ず届け出ること。なお、第一主専攻については届け出する必要はない。
- (4) 研究コースを「第二主専攻」として登録した者で、「副専攻」への専攻登録の変更を望む場合は、「専攻変更願」を学事センターに提出することをもって、卒業前の最終学期の履修中止申請期間に一度だけ許可される。届出要領等はLoyola掲示板(学科・専攻別)にて通知する。
- (5) 「副専攻」から「第二主専攻」への変更は原則として認められない。ただし、具体的な計画性と、研究に対する強い意欲が認められた場合は、例外的に変更を許可することがある。変更を希望する者は、履修中または履修予定の演習科目の担当教員と面談の上、「卒業論文・卒業研究Ⅰ」の履修登録時に、「専攻変更願」を学事センターに提出すること。なお、「第二主専攻」から「副専攻」への再度の変更は認められないので、慎重に判断すること。詳細はLoyola掲示板(学科・専攻別)にて通知する。
- (6) 研究コースの変更は原則として認められない。ただし正当な理由がある場合、研究コースの変更を、一度に限り許可することがある。研究コースの変更を希望する者は、「卒業論文・卒業研究Ⅰ」の履修登録時に、履修を希望するコース変更先の演習科目の担当教員と面談し、「研究コース変更願」と「研究計画書」に当該教員の許可印を捺印してもらった上で、外国語学部長室に提出すること。なお、副専攻として研究コースを履修している者は、研究コースの変更は認められないので注意すること。
- (7) 第二主専攻、副専攻科目の履修の詳細や各研究コースの科目リスト、履修上の注意などは「外国語学部について」や各研究コースの説明も熟読すること。

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
コ北米研究
研ヨ
究1
コロ
ッス
バ
研ラ
究イ
ン
コ
ー
ス
カ
研ユ
ロ
究1
シ
コ
ラ
イ
シ
ア
コ
言
語
1
研
究
研
ア
究
コ
ジ
ー
ス
ア
研中
東
ア
フ
リ
カ
研国
際
コ
ー
ス
論
研国
市
究際
民
コ
協
社
リ
カ
会
ス
論

④ 「学科科目：その他」について

- (1) 第二主専攻または副専攻で必要とされる単位数を超えて修得した単位は、「学科科目：その他」の単位として充当される。第二主専攻または副専攻として選択した研究コース以外のコースの開講科目を履修した場合も、修得した単位は「学科科目：その他」の単位として充当される。
- (2) 外国語学部履修要覧の各学科、各研究コースの開講科目担当表に掲載されていない他学部開講の学科科目を履修することができ、修得した単位は「学科科目：その他」の単位として充当される。なおこの場合は、その科目の担当教員の許可を必要とする。

⑤ 時間割について

以下の「開講科目担当表」に掲載されている科目の開講曜日・時限については、Loyolaの「ロシア語学科」の時間割を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

なお、第一主専攻選択科目の「ロシア語研究科目」は、ロシア・ユーラシア研究コースまたは言語研究コースのコア科目としても開講されている。同じ科目をロシア・ユーラシア研究コースおよび言語研究コースのコア科目として履修する場合は、Loyolaの「外国語学部コース科目」の時間割を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

⑥ 専攻語(ロシア語)以外の語学科目の履修について

標準配当表「語学科目」の英語科目「ACADEMIC COMMUNICATION 1」「同2」は必修科目である。なお、外国語学部は教育指針として複言語主義を掲げている。したがってロシア語学科では、以下のガイドラインに沿って、専攻語（ロシア語）以外の言語、特に英語の実践的な運用能力の修得を推奨する。

- (1) 専攻語を除く任意の言語を選んで履修し、標準配当表「全学共通科目」のうち8単位まで選択科目として充当することができる。履修できる科目は要覧p. 138～を参照すること。なお、英語の実践的運用能力向上のため、英語科目の履修を強く勧める。
- (2) 上記(1)とは別に、学科が指定する言語（ロシア語以外）の中から、自身の研究計画その他の目的に応じて自由に選んで履修し、「学科科目：その他」に8単位まで充当することができる。上記(1)で選択したものと同一の言語を選ぶこともできる。履修できる科目は要覧p. 138を参照すること。

⑦ 海外短期研修科目の履修について

ロシア語学科学生は以下の3種類の研修に参加することができる。多様で充実したプログラムが用意されており、研修先で取得した単位は、卒業に必要な単位として換算することもできるので、積極的な参加を推奨する。なお、研修参加の条件などの詳細は、まず本履修要覧p.48を参照した上で、グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」やグローバル教育センターのホームページを熟読すること。

- ・ Study Abroad (SOAS, University of London)
- ・ Study Abroad (Oxford University)
- ・ 海外短期研修(パリ政治学院)

⑧ 最高履修限度について

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修登録することはできない。

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

(注) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることはいけません。

4. 開講科目担当表

学科科目〔第一主専攻必修科目〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	〔基礎ロシア語科目〕注1							
	570110	FRB101	基礎ロシア語 I-1	6	春	井上幸義	1	文法
						村田真一		総合 (aグループ)
						秋山真一		総合 (bグループ)
						LATYSHEVA Svetlana		会話 (1グループ)
						MUKHINA Varvara		会話 (2グループ)
						* GAVRILOVA Maria		会話 (3グループ)
						* GUTOVA Ekaterina		会話 (4グループ)
	570120	FRB102	基礎ロシア語 I-2	6	秋	井上幸義	1	文法
						秋山真一		総合 (aグループ)
						村田真一		総合 (bグループ)
						LATYSHEVA Svetlana		会話 (3グループ)
						MUKHINA Varvara		会話 (4グループ)
						* GAVRILOVA Maria		会話 (1グループ)
						* GUTOVA Ekaterina		会話 (2グループ)
	570210	FRB201	基礎ロシア語 II-1	6	春	安達祐子	2	講読
						秋山真一		講読
						井上幸義		ドリル (aグループ)
						原求作		ドリル (bグループ)
						*毛利公美		ドリル (cグループ)
						LATYSHEVA Svetlana		会話 (2グループ)
						MUKHINA Varvara		会話 (1グループ)
						* GAVRILOVA Maria		会話 (4グループ)
* GUTOVA Ekaterina	会話 (3グループ)							
570220	FRB202	基礎ロシア語 II-2	6	秋	安達祐子	2	講読	
					秋山真一		講読	
					原求作		ドリル (aグループ)	
					*毛利公美		ドリル (bグループ)	
					井上幸義		ドリル (cグループ)	
					LATYSHEVA Svetlana		会話 (4グループ)	
					MUKHINA Varvara		会話 (3グループ)	
					* GAVRILOVA Maria		会話 (2グループ)	
* GUTOVA Ekaterina	会話 (1グループ)							
〔ロシア語圏基礎科目〕								
575021	FRA121	ロシア地域研究方法論	2	秋	安達祐子	1		
571003	FRA101	ロシア・ユーラシア文化入門1	2	春	原求作	1	注2	
572003	FRA111	ロシア・ユーラシア地域研究入門1	2	春	安達祐子	1	注2	

注1 ロシア語学科生のみ履修可

注2 ロシア・ユーラシア研究コースの同名科目との合併科目。他学科生で履修を希望する場合、Loyolaの「外国語学部コース科目」の時間割表を参照すること

学科科目〔第一専攻選択科目〕

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 科 目	〔ロシア語研究科目〕							
	577910	FRB222	ロシア語通訳法入門	2	秋	*原 ダリア	2	注1, [40名], 注3, 注4
	578043	FRG301	(重) ロシア語文法研究1	2	春	井上 幸義	3・4	注1, 注4
	578044	FRG302	(重) ロシア語文法研究2	2	秋	井上 幸義	3・4	注1, 注4
	578035	FRG481	(重) ロシア語翻訳基礎研究1	2	春	LATYSHEVA Svetlana	3・4	注1, [40名], 注3, 注4
	578036	FRG482	(重) ロシア語翻訳基礎研究2	2	秋	LATYSHEVA Svetlana	3・4	注1, [40名], 注3, 注4
	578021	FRG311	(重) ロシア語翻訳法1	2	春	*原 ダリア	3・4	注1, 注4
	578022	FRG312	(重) ロシア語翻訳法2	2	秋	*原 ダリア	3・4	注1, 注4
	575514	FRG321	(重) ロシア語通訳法1	2	春	*原 ダリア	3・4	注1, [40名], 注3, 注4
	575515	FRG322	(重) ロシア語通訳法2	2	秋	*原 ダリア	3・4	注1, [40名], 注3, 注4
	578071	FRG331	(重) ロシア語アクティヴ・コミュニケーション1	2	春	MUKHINA Varvara	3・4	注1, [62名], 注3, 注4
	578072	FRG332	(重) ロシア語アクティヴ・コミュニケーション2	2	秋	MUKHINA Varvara	3・4	注1, [62名], 注3, 注4
	577941	FRG341	(重) ロシア語原書講読1	2	春	村田 真一	3・4	[80名], 注2, 注3, 注4
	577942	FRG342	(重) ロシア語原書講読2	2	秋	村田 真一	3・4	[80名], 注2, 注3, 注4
	578011	FRG351	(重) 現代ロシア語研究1	2	春	原 求作	3・4	注2, 注4
	578012	FRG352	(重) 現代ロシア語研究2	2	秋	原 求作	3・4	注2, 注4
	577923	FRG361	(重) ロシア語文献研究A-1	2	春	*平野 恵美子	3・4	注2, 注4
	577924	FRG362	(重) ロシア語文献研究A-2	2	秋	*平野 恵美子	3・4	注2, 注4
577933	FRG371	(重) ロシア語文献研究B	2	春	*古川 哲	3・4	注2, 注4	

注1 言語研究コースの同名科目との合併科目

注2 ロシア・ユーラシア研究コースの同名科目との合併科目

注3 備考欄で定員数を[]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については、要覧 p. 29 を参照すること。

注4 他学科生で履修を希望する場合、Loyola の「外国語学部コース科目」の時間割表を参照すること。

学科科目〔その他〕

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 科 目	〔教職科目〕							
	576156	FRE201	ロシア語科教育法A	2	春	秋山 真一	2~4	注1
	576157	FRE202	ロシア語科教育法B	2	秋	秋山 真一	2~4	注1

注1 言語研究コースとのクロスリスティング科目

学部
共通
英
語
ドイ
ツ語
フラ
ンス
語
イス
パニ
ア語
ロシ
ア語
ポル
トガ
ル語
コ北
米研
究
研ヨ
1
コ
リス
バ
研ラ
テ
ン
ア
ス
リ
カ
研ユ
ロ
シ
ア
コ
ラ
シ
ア
ス
・
コ言
語
研
究
研ア
ア
コ
ジ
ス
ア
研中
東
ア
リ
カ
研国
際
政
治
論
研国
市
究
際
民
コ
協
社
リ
カ
会
ス
論

ポルトガル語学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

14・15年次生

〈全学共通科目〉

必修	2単位	[体	育]
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]	
選択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)	

〈語学科目〉

必修 4単位

〈学科科目〉

第一主専攻科目	42単位	┌ 必修科目 34単位 └ 選択科目 8単位
---------	------	---------------------------

第二主専攻（または副専攻）科目・その他 52単位

合計 124単位

2. 標準配当表

14・15年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	(2単位) 必修	ウエルネスと身体	2					
	(4単位) 選択必修	キリスト教人間学	4					
	(20単位) 選択	※学教科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる。 ※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						
					高学年向け教養科目			2

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位) 必修	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2						

○ 学教科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学教科目 (94単位)	第一主専攻 (42単位)	(34単位) 必修	基礎ポルトガル語 I-1	6	基礎ポルトガル語 II-1	6			
			基礎ポルトガル語 I-2	6	基礎ポルトガル語 II-2	6			
	ポルトガル語圏研究入門	2	ポルトガル語圏アフリカ史	2					
	ポルトガル史	2	アジアとポルトガル語圏	2					
	ブラジル史	2							
		(8単位) 選択	「総合ポルトガル語科目」から8単位修得すること。ただし、うち2単位は4年次に履修すること						8
	第二主専攻または副専攻 (どちらかを選択) (36単位) 選択	第二主専攻として履修する場合							
		導入科目							6
		コア科目							20
		演習科目							4(8)※
卒業論文・卒業研究							6		
選択	副専攻として履修する場合								
	導入科目							6	
コア科目							10		
(注2) その他	(16単位) または (36単位) 選択	①第一主専攻(ポルトガル語)選択科目, ②各研究コース開講科目(全学共通科目を除く), ③コース共通導入科目, ④課程科目(実習を除く), ⑤外国語学部以外の学部・学科が開講する「学教科目」, ⑥語学科目(ポルトガル語を除く)で充当する。						16 (12) ※ / 36	

注1 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、履修要覧 p.134~を参照。

注2 「その他」の単位数は、研究コースを第二主専攻として履修した場合には16単位、副専攻として履修した場合には36単位となる。

※第二主専攻としてアジア研究コース、中東・アフリカ研究コース、国際政治論研究コース、市民社会・国際協力論研究コースを選択した学生は、その研究コースで演習科目を4科目8単位履修しなければならない。詳細は各々の研究コースの履修上の注意を熟読すること。

3. 履修上の注意

- * 「外国語学部について」p.418～422と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、「外国語学部について」p.420に解説があるので参照すること。
- * 学則40条にもとづき、連続する2年間において合計32単位以上を修得できなかった者は退学となる。

① 第一専攻必修科目について

- (1) 1年次において「基礎ポルトガル語Ⅰ-1」（6単位）と「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」（6単位）を、2年次において「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」（6単位）と「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」（6単位）を履修する。前年度までに「基礎ポルトガル語Ⅰ-1」と「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」を修得していなければ「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」および「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」を履修できない。
- (2) 学則40条にもとづく退学措置については履修要覧p. 41を参照すること。また本学科の指定するポルトガル語必修科目の単位を2年連続して修得できなかった場合も、同条に基づき退学となる。本学科の指定するポルトガル語必修科目とは、「基礎ポルトガル語Ⅰ-1」「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」（1年次/各6単位）、「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」（2年次/各6単位）を指す。
- (3) 「基礎ポルトガル語Ⅰ」、「基礎ポルトガル語Ⅱ」は、学年の初めにそれぞれ履修者のクラス分けを学科で行うので、必ず指定されたクラスで履修登録を行うこと。
- (4) 「基礎ポルトガル語Ⅰ-1」を修得していない場合（評価F）は、「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」を履修することはできない。
- (5) 「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」を修得していない場合（評価F）は、「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」を履修することはできない。
- (6) 「ポルトガル語圏基礎科目」として開講される「ポルトガル語圏研究入門」（2単位）、「ポルトガル史」（2単位）、「ブラジル史」（2単位）、「ポルトガル語圏アフリカ史」（2単位）および「アジアとポルトガル語圏」（2単位）は原則として指定された年次に履修すること。
- (7) 選択する研究コースによっては、一部の科目が「ポルトガル語圏基礎科目」と重複している場合がある。ポルトガル語学科の学生がこれらの科目を履修する場合、研究コースの「導入科目」や「コア科目」として充当されることはなく、第一専攻必修科目に充当される。該当する研究コースの履修上の注意を熟読すること。

② 第一専攻選択科目の「総合ポルトガル語科目」について

- (1) 「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」を修得していない場合は、「総合ポルトガル語科目」を履修することはできない。
- (2) 3, 4年次生は「総合ポルトガル語科目」から8単位を修得しなければならない。8単位のうちの2単位は4年次で修得する必要がある。よって、3年次で卒業に必要な8単位すべてを修得することはできない。「総合ポルトガル語科目」は重複履修可能である。
- (3) 「総合ポルトガル語」には履修者数の上限を設けてある科目もある。履修希望者数がこの上限を越えた科目については履修者数の調整が行われる。
- (4) 「基礎ポルトガル語Ⅰ-1」「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」、あるいは「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」を再履修した者が、「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」および「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」で続けて「A」あるいは「B」の成績を取得した場合は、翌年度「総合ポルトガル語科目」から8単位修得することができる。
- (5) 「総合ポルトガル語科目」（8単位）の余剰単位は「学科科目：その他」の単位に充当する。

③ 第二専攻、副専攻科目の履修について

- (1) 外国語学部に開設される9つの研究コースのうち一つを、第二専攻または副専攻として履修し、それぞれ指定されたかたちで単位を修得しなければならない。
- (2) 開設される研究コースは以下の9つである。
北米研究コース／ヨーロッパ研究コース／ラテンアメリカ研究コース／ロシア・ユーラシア研究コース／
言語研究コース／アジア研究コース／中東・アフリカ研究コース／国際政治論研究コース／
市民社会・国際協力論研究コース
- (3) 研究コースの選択は2年次秋学期にLoyolaでの届出をもってなされる。またこのとき、選択する研究コースを「第二専攻」として履修するのか「副専攻」として履修するのかについても同時に届け出なければならない。届出を怠った場合は卒業要件を満たせなくなるので、Loyola掲示板(学科・専攻別)で届出要領を調べ、期日までに必ず届け出ること。なお、第一専攻については届け出る必要はない。
- (4) 研究コースを「第二専攻」として登録した者で、「副専攻」への専攻登録の変更を望む場合は、「専攻変更願」を学事センターに提出することをもって、卒業前の最終学期の履修中止申請期間に一度だけ許可される。届出要領等はLoyola掲示板(学科・専攻別)にて通知する。
- (5) 「副専攻」から「第二専攻」への変更は原則として認められない。ただし、具体的な計画性と、研究に対する強い意欲が認められた場合は、例外的に変更を許可することがある。変更を希望する者は、履修中また

4. 開講科目担当表

学科科目〔第一主専攻必修科目〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	〔基礎ポルトガル語科目〕注1							
	580013	FPB101	基礎ポルトガル語 I-1	6	春	市之瀬 敦	1	文法 aクラス
						内藤 理佳		文法 bクラス
						TOIDA Helena		会話・作文 aクラス
						DIAS Nilt a		会話・作文 bクラス
	580014	FPB102	基礎ポルトガル語 I-2	6	秋	TOIDA Helena	1	語彙・表現 a/b合同クラス
						内藤 理佳		文法 aクラス
						市之瀬 敦		文法 bクラス
						DIAS Nilt a		会話・作文 aクラス
	580033	FPB201	基礎ポルトガル語 II-1	6	春	TOIDA Helena	2	会話・作文 bクラス
						TOIDA Helena		講読とダイアログ a/b合同クラス
						NEVES Mauro		会話・作文 wクラス
						*木場アンジェラ		会話・作文 xクラス
						内藤 理佳		会話・作文 xクラス
						GIBO Lucila		会話・作文 yクラス
						田村 梨花		講読 aクラス
						矢澤 達宏		講読 bクラス
	580034	FPB202	基礎ポルトガル語 II-2	6	秋	内藤 理佳	2	文法 aクラス
						内藤 理佳		文法 bクラス
						市之瀬 敦		主題研究 a/b合同クラス
						GIBO Lucila		会話・作文 wクラス
						NEVES Mauro		会話・作文 xクラス
						*木場アンジェラ		会話・作文 yクラス
						内藤 理佳		会話・作文 yクラス
						矢澤 達宏		講読 aクラス
	〔ポルトガル語圏基礎科目〕							
	580071	FPA111	ポルトガル史	2	春	*荻野 恵	1	注2, 注6
	582016	FPA112	ブラジル史	2	秋	NEVES Mauro	1	注3, 注6, 注7
581126	FPA101	ポルトガル語圏研究入門	2	春	コーディネータ 田村 梨花	1	輪講, 注1	
580061	FPA121	ポルトガル語圏アフリカ史	2	春	矢澤 達宏	2	注2, 注4, 注6	
582017	FPA122	アジアとポルトガル語圏	2	秋	コーディネータ TOIDA Helena	2	輪講, 注3, 注5, 注6	

注1 ポルトガル語学科生のみ履修可

注2 ヨーロッパ研究コースの同名科目との合併科目

注3 ラテンアメリカ研究コースの同名科目との合併科目

注4 中東・アフリカ研究コースの同名科目との合併科目

注5 アジア研究コースの同名科目との合併科目

注6 この科目の開講曜日・時限・登録コードについてポルトガル語学科生は、Loyolaの「ポルトガル語学科」の時間割表を、他学科生は「外国語学部コース科目」の時間割表を参照すること。

注7 外国語学部、総合グローバル学部、史学科の学生のみ履修可

学科科目〔第一専攻選択科目〕

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 科 目	〔総合ポルトガル語科目〕 注1							
	580511	FPG301	(重) 総合ポルトガル語A-1	1	春	DIAS Nilta	3・4	
	580512	FPG302	(重) 総合ポルトガル語A-2	1	秋	DIAS Nilta	3・4	
	580513	FPG311	(重) 総合ポルトガル語B-1	1	春	*HANDA Hilda	3・4	
	580514	FPG312	(重) 総合ポルトガル語B-2	1	秋	内藤 理佳	3・4	[30名] 注2
	580515	FPG321	(重) 総合ポルトガル語C-1	1	春	GIBO Lucila	3・4	[30名] 注2
	580516	FPG322	(重) 総合ポルトガル語C-2	1	秋	*荻野 恵	3・4	
	580517	FPG331	(重) 総合ポルトガル語D-1	1	春	*REIS GOMES Paula	3・4	[30名] 注2
	580518	FPG332	(重) 総合ポルトガル語D-2	1	秋	*REIS GOMES Paula	3・4	[30名] 注2
	580519	FPG341	(重) 総合ポルトガル語E-1	1	春	TOIDA Helena	3・4	[30名] 注2
	580520	FPG342	(重) 総合ポルトガル語E-2	1	秋	NEVES Mauro	3・4	
	580521	FPG351	(重) 総合ポルトガル語F-1	1	春	内藤 理佳	3・4	[30名] 注2
	580522	FPG352	(重) 総合ポルトガル語F-2	1	秋	内藤 理佳	3・4	[30名] 注2
	580523	FPG361	(重) 総合ポルトガル語G-1	1	春	矢澤 達宏	3・4	
	580524	FPG362	(重) 総合ポルトガル語G-2	1	秋	矢澤 達宏	3・4	
	580525	FPG371	(重) 総合ポルトガル語H-1	1	春	*RIBEIRO Geraldo	3・4	[30名] 注2
	580526	FPG372	(重) 総合ポルトガル語H-2	1	秋	*RIBEIRO Geraldo	3・4	[30名] 注2
	580527	FPG381	(重) 総合ポルトガル語I-1	1	春	*HANDA Hilda	3・4	
580528	FPG382	(重) 総合ポルトガル語I-2	1	秋	*HANDA Hilda	3・4		
580529	FPG383	(重) 総合ポルトガル語J-1	1	春	*BRANDAO Renato	3・4		
580530	FPG384	(重) 総合ポルトガル語J-2	1	秋	*BRANDAO Renato	3・4		

注1 ポルトガル語学科生のみ履修可

注2 備考欄で定員数を [] で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については、要覧 p. 29 を参照すること

学科科目〔その他〕

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 科 目	〔教職科目〕							
	586006	FPE201	ポルトガル語科教育法A	2	春	市之瀬 敦	2~4	注1
	586007	FPE202	ポルトガル語科教育法B	2	秋	*拝野 寿美子	2~4	注1
	587200	FUK381	欧州ポ語	2	春	*REIS GOMES Paula	2~4	[80名], 注2
	585100	FLM391	日ポ対照研究	2	秋	市之瀬 敦	3・4	
	588614	FLT304	ポルトガル語翻訳通訳入門	2	秋	TOIDA Helena	3・4	

注1 言語研究コースとのクロスリスティング科目である。

注2 備考欄で定員数を [] で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については、要覧 p. 29 を参照すること

学部
共通
英
語
ドイ
ツ語
フラ
ンス
語
イス
パニ
ア語
ロシ
ア語
ポ
ル
ト
ガ
ル
語
コ
北
米
研
究
研
ヨ
ロ
ッ
パ
研
マ
ラ
ン
ア
ス
カ
研
ユ
ロ
シ
ア
コ
ラ
シ
ア
ス
・
コ
言
語
研
究
研
究
コ
ジ
ア
研
中
東
ア
フ
リ
カ
研
国
際
政
治
学
研
国
民
協
会
研
究
会
論

北米研究コース

本研究コースは、以下の視点をもって北米地域について研究することを主たる目的とする。なお、北米地域とは、主としてアメリカ合衆国、カナダを指すものとする。

- * 北米地域を多角的かつ学際的な視点（政治学、経済学、社会学、文学、歴史学、心理学、メディア学、表象文化を含む）から考察し、専門的知識を修得する。
- * 中南米・アジア・太平洋地域などとの比較検討を通して、北米地域の特異性とそれらの地域との共通性・関連性を見出し、北米地域に対する理解を深化させるとともに批判的に考察する能力を伸ばす。
- * 北米研究と「自分」との繋がりを学問的に理解することによって、世界および地域社会における自らの役割について考察できる能力を養う。

1. 北米研究コースの開講科目は、次のように分類される。

- I 導入科目
- II コア科目
- III 演習科目
- IV 卒業論文・卒業研究

* 以下に示す履修上の注意に指定されたかたちで第二主専攻または副専攻として履修要件を満たさなければ卒業できない。

2. 履修上の注意

- * 必ず「外国語学部について」p.418～422や所属学科の説明と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、「外国語学部について」p. 420に説明があるので参照すること。

① 第二主専攻（副専攻）について

- (1) 2年次秋学期に研究コースを一つ選択するが、その際同時に、コースを「第二主専攻」として履修するのか、「副専攻」として履修するのかを決め、Loyolaでの届出をしなければならない。
- (2) 本研究コースを第二主専攻として履修する者は、本研究コースが開講する科目から、下記②で指定されたかたちで履修しなければならない。
- (3) 本研究コースを副専攻として履修する者は、本研究コースが開講する科目から、下記③で指定されたかたちで履修しなければならない。
- (4) 研究コースを「第二主専攻」として登録した者で、「副専攻」への専攻登録の変更を望む場合は、「専攻変更願」を学事センターに提出することをもって、卒業前の最終学期の履修中止申請期間に一度だけ許可される。届出要領等はLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。
- (5) 「副専攻」から「第二主専攻」への変更は原則として認められない。ただし、具体的な計画性と、研究に対する強い意欲が認められた場合は、例外的に変更を許可することがある。変更を希望する者は、履修中または履修予定の演習科目の担当教員と面談の上、「卒業論文・卒業研究Ⅰ」の履修登録時に、「専攻変更願」を学事センターに提出すること。なお、「第二主専攻」から「副専攻」への再度の変更は認められないので、慎重に判断すること。詳細はLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

② 第二主専攻として履修する場合に必要な単位と科目

導入科目	6単位
コア科目	20単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位
合 計	36単位

③ 副専攻として履修する場合に必要な単位と科目

導入科目	6単位
コア科目	10単位
合 計	16単位

④ 第二主専攻履修証明の交付について

- (1) 履修証明とは、本研究コースでどのような科目をどのようなかたちで履修したかを証明するものである。
- (2) 本研究コースを第二主専攻として履修した者には履修証明を交付する。

⑤ 北米研究コースを第二主専攻または副専攻として履修する場合の諸注意

- (1) 各科目の履修可能年次を尊重して履修すること。
- (2) 以下の「開講科目担当表」にある全ての科目の開講曜日・時限については、Loyolaの「外国語学部コース科目」の時間割表に掲載されているので、そちらを参照すること。また履修登録の際は、そこに記載されている登録コードで登録すること。ただし、備考欄に（他）の記号のある科目については、該当する他学部他学科の時間割表を参照すること。
- (3) 導入科目で必要とされる3科目6単位は、すべて北米研究コース開講の科目群から履修することが望ましいが、1科目2単位までは他の研究コースで開講される導入科目や外国語学部が開講するコース共通導入科目から履修することもできる。
- (4) コア科目の中には、その科目を履修するために必要な前提条件を定めている科目もある。本履修要覧とともに、各科目のシラバス（講義概要）を熟読すること。
- (5) 演習科目について
 - 演習科目は原則として同一担当者の科目を履修すること。
本研究コースの演習科目のうち、総合グローバル学科開講の科目については、本研究コースを第二主専攻として選択している場合に限り、履修することができる。本研究コースを副専攻として専攻している場合は、履修できないので注意すること。
 - 演習科目の履修に際しては**選抜が実施される場合がある**ので注意すること。詳細については、「ゼミガイダンス」等で確認のこと。
- (6) 英語学科の学生は、本研究コースのコア科目のうちの一部が、第一主専攻選択科目〔英語・英語圏研究科目〕または〔3・4年次英語科目〕として開講されていることに注意すること。本研究コースのコア科目のうち、どの科目がこれに該当するかについては、開講科目担当表の備考欄に記されている。なお、**第一主専攻選択科目として履修した科目は、本研究コースのコア科目としては算入できない。**
- (7) コア科目、演習科目の各科目群のサブカテゴリー「国際政治・経済系」「文学・思想・歴史系」「多文化社会系」「メディア・表象系」は、学習を進める際の目安である。したがって、履修に際してこれらのカテゴリーに縛られる必要はない。

⑥ その他の注意

本研究コースを第二主専攻または副専攻として履修する外国語学部の学生は、第二主専攻または副専攻として指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合、それらの単位は標準配当表「学科科目：その他」に充当される。

⑦ 卒業論文・卒業研究について

- (1) 卒業論文・卒業研究の履修要件：本研究コースを第二主専攻として登録している場合に限り、履修できる。副専攻として登録している場合には、卒業論文・卒業研究の履修はできないので注意すること。なお、副専攻から第二主専攻への専攻変更が認められた場合には、履修が可能となる。より詳細な説明が「外国語学部について」p.418～419にあるので、必ず熟読すること。
- (2) 本研究コースにおける卒業論文の執筆要領は、以下の通りである。
規格：A4判・横書き（パソコン使用が望ましい）、黒表紙で左綴じとすること。
執筆言語：原則として英語、あるいは指導教員と相談の上、日本語・その他の外国語での執筆も可能である。
分量：英語（もしくはその他の外国語）の場合、表紙、目次、注記、図表、文献目録等を除く本文を10,000語以上20,000語以下とする。日本語で執筆する場合は、20,000字以上40,000字以下を基準とし、より具体的な様式に関しては指導教員と相談の上、執筆すること。
要約：卒業論文を英語で執筆する場合には日本語（A4版1枚程度）の要約、日本語で執筆する場合には英語（A4版1枚程度）を、それぞれつけること。

学部 共通
英 語
ド イ ツ 語
フ ラ ン ス 語
イ ス パ ニ ア 語
ロ シ ア 語
ポ ル ト ガ ル 語
コ 北 米 研 究
研 ヨ ロ コ ロ ッ プ ス
研 ラ テ ア メ リ カ コ ー ス
研 ユ ロ コ ラ シ ア ス テ ア
コ 言 語 研 究
研 究 コ ー ス ア
研 中 東 ア フ リ カ
研 国 際 政 治 学
研 国 際 政 治 学 協 会 講 義

3. 開講科目担当表

【導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	501264	FNJ201	(重) 北米地域研究入門A-1	2	春	コーディネータ 石井 紀子	1～4	輪講, 注1
	690112	FNJ202	北米地域研究入門A-2	2	秋	*庭山 雄吉	1～4	注1
	501265	FNJ211	(重) 北米地域研究入門B-1	2	休講	小塩 和人	1～4	
	501266	FNJ212	(重) 北米地域研究入門B-2	2	休講	小塩 和人	1～4	
	501273	FNS201	Introduction to American Society	4	秋	NIEDA Takami	1～4	[50名], 注2

注1 外国語学部生及び総合グローバル学部生のみ履修可。

注2 備考欄で定員数を[]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については、要覧 p.29 を参照すること。

【コース共通導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	691290	FKJ201	地域研究入門	2	春	コーディネータ 谷 洋之	1・2	輪講, [200名], 注1, 注2
	690100	FKH201	歴史学研究入門	2	秋	コーディネータ 飯島 真里子	1・2	輪講, [70名], 注1, 注2
	099433	GCR213	Introduction to Global Studies 1	2	春	HEO Emilia	1・2	全学共通科目
	099434	GCR214	Introduction to Global Studies 2	2	秋	HEO Emilia	1・2	全学共通科目
	099429	GCR211	グローバル化入門 1	2	春	水谷 裕佳	1・2	全学共通科目, [120名], 注1
	099430	GCR212	グローバル化入門 2	2	秋	水谷 裕佳	1・2	全学共通科目, [120名], 注1
	690101	FKP201	国際関係論入門	2	春	*宇田川 光弘	1・2	注3
	690104	FKS201	市民が関わる国際協力	2	春	コーディネータ 幡谷 則子	1・2	輪講, 注3
	690102	FKJ231	グローバルスタディーズ入門	2	秋	*尾尻 希和	1～4	注3
	690103	FKJ241	グローバル化と人権	2	春	コーディネータ 田中 雅子	1・2	輪講, 注2
	002171	GHL104	言語と人間 I	2	春	コーディネータ 高橋 亮介	1～4	[250名], 注1, 全学共通科目, 輪講
	002172	GHL105	言語と人間 II	2	秋	コーディネータ 高橋 亮介	1～4	[250名], 注1, 全学共通科目, 輪講
	501268	FLM201	Introduction to Language Acquisition	2	春	吉田 研作	1・2	[200名], 注1

注1 備考欄で定員数を[]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については、要覧 p.29 を参照すること。

注2 外国語学部生と総合グローバル学部生のみ履修可。

注3 外国語学部生のみ履修可。

【コア科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	[国際政治・経済系科目]							
	690147	FNP321	The U.S. in International Relations of Asia-Pacific	2	秋	*佐橋 亮	2～4	注3
	519950	FNF301	経済入門 1	2	春	*江頭 隆治	2～4	注4
	519951	FNF302	経済入門 2	2	秋	*江頭 隆治	2～4	注4
	558801	FIF301	ラ米経済概論	2	春	谷 洋之	2～4	
	558820	FIF311	(隔) ラ米経済特論A	2	秋	谷 洋之	2～4	
	558830	FIF312	(隔) ラ米経済特論B	2	休講	谷 洋之	2～4	

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	BGS53100	GIP317	アメリカ政治外交1	2	春	前嶋和弘	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS53101	GIP318	アメリカ政治外交2	2	秋	前嶋和弘	2~4	(他)総合グローバル学科
	508701	FNP311	アメリカ政治論1	2	春	*土田宏	2~4	
	508702	FNP312	アメリカ政治論2	2	秋	*土田宏	2~4	
	501342	FNF311	国際金融経済と英語1	2	休講	*引間雅史	2~4	
	501343	FNF312	国際金融経済と英語2	2	休講	*引間雅史	2~4	
	BGS52500	GIP306	国際政治史1	2	春	宮城大蔵	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS52501	GIP307	国際政治史2	2	秋	宮城大蔵	2~4	(他)総合グローバル学科
	600641	GIP304	外交政策1	2	春	樋渡由美	2~4	[200名], 注1, (他)総合グローバル学科
	600642	GIP305	外交政策2	2	秋	樋渡由美	2~4	[200名], 注1, (他)総合グローバル学科
[文学・思想・歴史系科目]								
501314	FNH301	(重) Introduction to History of U.S.A. 1	2	休講	小塩和人	2~4		
501315	FNH302	(重) Introduction to History of U.S.A. 2	2	休講	小塩和人	2~4		
501316	FNH311	(重) Topics in American History 1	2	休講	小塩和人	2~4		
501317	FNH312	(重) Topics in American History 2	2	休講	小塩和人	2~4		
501318	FNH321	American Women's History 1	2	春	石井紀子	2~4	注3	
501319	FNH322	American Women's History 2	2	秋	石井紀子	2~4	注3	
508102	FNH331	米国思想史1	2	春	*土田宏	2~4		
508103	FNH332	米国思想史2	2	秋	*土田宏	2~4		
517004	FNH341	アメリカ音楽史1	2	休講	飯野友幸	2~4		
501313	FNJ311	北米風土論	4	秋	*生井英考	2~4	[50名], 注1	
548324	FUP341	政治と宗教1	2	休講	伊達聖伸	3・4		
548325	FUP342	政治と宗教2	2	休講	伊達聖伸	3・4		
162943	HST310	日本史特講(太平洋国際関係史)	4	春	長田彰文	2~4	(他)史学科	
200401	ELT206	米文学史 I	2	春	増井志津代	2~4	(他)英文学科	
200402	ELT207	米文学史 II	2	秋	飯野友幸 ハーン恭子小路	2~4	輪講, (他)英文学科	
LIT320	LIT320	(隔) AMERICAN POETRY	4	秋	WITMER Robert	2~4	(他)国際教養学部, 注2	
LIT322	LIT322	(隔) CONTEMPORARY LITERATURE	4	休講	Staff	2~4	(他)国際教養学部, 注2	
[多文化社会系科目]								
501280	FLN307	Minority Language Education 1	2	春	坂本光代	3・4	注3, 注5, 注6	
501281	FLN308	Minority Language Education 2	2	秋	坂本光代	3・4	注3, 注5, 注6	
501338	FNC301	Psychology of Discrimination	2	春	出口真紀子	2~4	注3	
501340	FNC311	Cultural Psychology 1	2	春	出口真紀子	2~4	注3	
501341	FNC312	Cultural Psychology 2	2	秋	出口真紀子	2~4	注3	
501286	FNH351	History of Japanese Immigration 1	2	春	飯島真里子	2~4	注3	
501287	FNH352	History of Japanese Immigration 2	2	秋	飯島真里子	2~4	注3	
099427	GCL304	Special Topics in Global Issues 1	2	春	水谷裕佳	2~4	[45名], 注1, 全学共通科目	
099428	GCL305	Special Topics in Global Issues 2	2	秋	水谷裕佳	2~4	[45名], 注1, 全学共通科目	
RPH302	RPH302	CONTEMPORARY ISSUES IN RELIGION AND SOCIETY	4	休講	DROTT Edward	2~4	(他)国際教養学部, 注2	
[メディア・表象系科目]								
501272	FNC302	(重) American Theater and Film	4	秋	*増田光	3・4	[60名], 注1	

学部共通
英語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究
研究1 ロッソバ
研究2 コーソバ
研究3 アズノカ
研究4 シンシア
言語研究
研究1 コーソバ
研究2 中東
研究3 コーソバ
研究4 国際政治論
研究5 市民協働研究会

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	264402	JRN327	外国ジャーナリズムⅢa	2	秋	*我孫子 和 夫	2～4	[100名], 注1, (他)新聞学科, 新聞学科生優先
	264403	JRN328	外国ジャーナリズムⅢb	2	春	音 好 宏	2～4	[105名], 注1, (他)新聞学科, 新聞学科生優先

注1 備考欄で定員数を[]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については要覧 p.29 を参照すること。

注2 国際教養学部 of 科目はすべて英語で行われる。また、これらの科目を履修する場合には、学事センターの指示に従い、所定の手続きをふむこと。

注3 英語学科とのクロスリスティング科目。英語学科の学生がこれらの科目を「英語・英語圏研究科目」または「3・4年次英語科目」として履修する場合は、これらを北米研究コースの科目とすることはできない。

注4 経済学科生登録不可。

注5 初回授業にて、授業内抽選（定員30名）を行う。

注6 3・4年次生のみ履修可。

【演習科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	501282	FNH401	(重) Seminar (American History) 1	2	春	石 井 紀 子	3・4	
	501283	FNH402	(重) Seminar (American History) 2	2	秋	石 井 紀 子	3・4	
	501275	FNJ401	(重) Seminar (American Studies) 1	2	休講	小 塩 和 人	3・4	
	501276	FNJ402	(重) Seminar (American Studies) 2	2	休講	小 塩 和 人	3・4	
	501334	FNH421	(重) Seminar (Globalization and Migration) 1	2	春	飯 島 真 里 子	3・4	
	501335	FNH422	(重) Seminar (Globalization and Migration) 2	2	秋	飯 島 真 里 子	3・4	
	501320	FNC401	(重) Seminar (Qualitative Methods in Psychology) 1	2	春	出 口 真 紀 子	3・4	
	501321	FNC402	(重) Seminar (Qualitative Methods in Psychology) 2	2	秋	出 口 真 紀 子	3・4	
	501277	FNC421	(重) Seminar (Contemporary American Literature) 1	2	春	OKIMOTO Kenneth	3・4	注1
	501278	FNC422	(重) Seminar (Contemporary American Literature) 2	2	秋	OKIMOTO Kenneth	3・4	注1
	501322	FNC411	(重) Seminar (American Media and Film) 1	2	春	OKIMOTO Kenneth	3・4	注1
	501323	FNC412	(重) Seminar (American Media and Film) 2	2	秋	OKIMOTO Kenneth	3・4	注1
	548363	FUS431	(重) 演習 (フランス宗教学) 1	2	春	伊 達 聖 伸	3・4	
	548364	FUS432	(重) 演習 (フランス宗教学) 2	2	秋	伊 達 聖 伸	3・4	
	559027	FIF401	(重) 演習 (ラ米経済研究) 1	2	春	谷 洋 之	3・4	
	559028	FIF402	(重) 演習 (ラ米経済研究) 2	2	秋	谷 洋 之	3・4	
	608950	GIP454	(重) 演習 (外交政策) 1	2	春	樋 渡 由 美	3・4	注2
	608951	GIP455	(重) 演習 (外交政策) 2	2	秋	樋 渡 由 美	3・4	注2

注1 英語学科3・4年次生のみ履修可。

注2 総合グローバル学科開講の同名科目との合併科目。

【卒業論文・卒業研究】注 4年次生のみ履修可

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	690901	FNZ401	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	休講	演習科目担当教員	4	
	690901	FNZ401	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	休講	演習科目担当教員	4	
	690902	FNZ402	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	休講	演習科目担当教員	4	
	690902	FNZ402	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	休講	演習科目担当教員	4	

ヨーロッパ研究コース

本研究コースは、以下の事象をその研究の対象とする。

- * ヨーロッパ地域の国ないしはサブリージョンに関わる事象
- * ヨーロッパ地域全域に関わる事象
- * ヨーロッパ地域の国ないしはサブリージョン間の関係、比較に関わる事象
- * EUないしはEUと構成国との関係に関わる事象

また、本研究コースは以下をその教育および研究上の基本理念とする。

- * 「ヨーロッパ」という概念とそれによって表される地域の地理的、歴史的成り立ちを正しく理解し、国境、国家といった既成の枠組みに捉われない柔軟な発想と俯瞰的視点を培う。
- * ヨーロッパ地域の宗教、社会、文化、政治、経済などについて幅広く学び、教養を深める。
- * ヨーロッパ地域に関わる歴史的、今日的事象について、確かな外国語運用能力に基づく的確な調査と分析を行う力を養う。
- * ヨーロッパ地域に対する包括的理解を深めると同時に、日本にあってその域外からヨーロッパを眺めるという立ち位置を常に自覚し、客観的、批判的研究態度を保持する。

1. ヨーロッパ研究コースの開講科目は、次のように分類される

- I 導入科目
- II コア科目
- III 演習科目
- IV 卒業論文・卒業研究

* 以下に示す履修上の注意に指定されたかたちで第二主専攻または副専攻として履修要件を満たさなければ卒業できない。

2. 履修上の注意

- * 必ず「外国語学部について」p.418～422や所属学科の説明箇所と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、「外国語学部について」p.420に説明があるので参照すること。

① 第二主専攻・副専攻について

- (1) 2年次秋学期に研究コースを一つ選択するが、その際同時に、コースを「第二主専攻」として履修するのか、「副専攻」として履修するのかを決め、Loyolaでの届出をしなければならない。
- (2) 本研究コースを第二主専攻として履修する者は、本研究コースが開講する科目から、下記②で指定されたかたちで履修しなければならない。
- (3) 本研究コースを副専攻として履修する者は、本研究コースが開講する科目から、下記③で指定されたかたちで履修しなければならない。
- (4) 本研究コースを「第二主専攻」として登録した者で、「副専攻」への専攻登録の変更を望む場合は、「専攻変更願」を学事センターに提出することをもって、卒業前の最終学期の履修中止申請期間に一度だけ許可される。届出要領等はLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。
- (5) 「副専攻」から「第二主専攻」への変更は原則として認められない。ただし、具体的な計画性と、研究に対する強い意欲が認められた場合は、例外的に変更を許可することがある。変更を希望する者は、履修中または履修予定の演習科目の担当教員と面談の上、「卒業論文・卒業研究Ⅰ」の履修登録時に、「専攻変更願」を学事センターに提出すること。なお、「第二主専攻」から「副専攻」への再度の変更は認められないので、慎重に判断すること。詳細はLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

② 第二主専攻として履修する場合に必要な科目と単位

導入科目	6単位
コア科目	20単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位
合計	36単位

学部 共通
英 語
ドイ ツ語
フラ ンス語
イス パニ ア語
ロシ ア語
ポル トガ ル語
コ北 米研 究
研ヨ ロッ パス
研ラ テン アス カ
研ユ ロシ コラ シア ス
コ言 語研 究
研ア ジ ア
研中 東ア フリ カ
研国 際政 治論
研国 際民 社会 論

③ 副専攻として履修する場合に必要な単位と科目

導入科目	6単位
コア科目	10単位
合 計	16単位

④ 第二主専攻履修証明の交付について

- (1) 履修証明とは、本研究コースでどのような科目をどのようなかたちで履修したかを証明するものである。
- (2) 本研究コースを第二主専攻として履修した者には履修証明を交付する。

⑤ ヨーロッパ研究コースを第二主専攻または副専攻として履修する場合の諸注意

- (1) 各科目の履修可能年次を尊重して履修すること。
- (2) 以下の「開講科目担当表」にある全ての科目の開講曜日・時限については、Loyolaの「外国語学部コース科目」の時間割表に掲載されているので、そちらを参照すること。また履修登録の際は、そこに記載されている登録コードで登録すること。ただし、備考欄に（他）の記号のある科目については該当する他学部他学科の時間割表を参照すること。
- (3) 導入科目で必要とされる3科目6単位は、すべてヨーロッパ研究コース開講の科目群から履修することが望ましいが、1科目2単位までは他の研究コースで開講される導入科目や外国語学部が開講するコース共通導入科目から履修することもできる。
- (4) 本研究コースを第二主専攻として履修する場合、導入科目のうち「ヨーロッパ地域研究入門」と「ヨーロッパ史概論」はともに必修科目である。ただし、「ヨーロッパ地域研究入門」については、隔年開講の導入科目「Introduction to European Studies」をもってこれに代えることができる。
- (5) 「西概史」が本研究コースの「コア科目」として開講されているが、イスパニア語学科生は、第一主専攻必修の「イスパニア語圏基礎科目」としてこの科目を履修しなければならない。この場合、この科目をヨーロッパ研究コースの「コア科目」としては充当できないことに注意すること。
- (6) 「ポルトガル史」と「ポルトガル語圏アフリカ史」が本研究コースの「コア科目」として開講されているが、ポルトガル語学科生は、第一主専攻必修の「ポルトガル語圏基礎科目」としてこれらの科目を履修しなければならない。この場合、これらの科目をヨーロッパ研究コースの「コア科目」としては充当できないことに注意すること。
- (7) コア科目の中には、その科目を履修するために必要な前提条件を定めている科目もある。本履修要覧とともに、各科目のシラバス（講義概要）を熟読すること。
- (8) 演習科目について
 - 演習科目は原則として同一担当者の科目を履修すること。
 - 演習科目の履修に際しては**選抜が実施される場合がある**ので注意すること。詳細については、「ゼミガイダンス」等で確認のこと。
- (9) コア科目、演習科目の各科目群のサブカテゴリー「歴史系」「宗教・社会・文化系」「芸術系」「政治・経済系」は、学習を進める際の目安である。したがって、履修に際してこれらのカテゴリーに縛られる必要はない。

⑥ その他の注意

本研究コースを第二主専攻または副専攻として履修する外国語学部の学生は、第二主専攻または副専攻として指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合、それらの単位は標準配当表「学科科目：その他」に充当される。

⑦ 卒業論文・卒業研究について

- (1) 卒業論文・卒業研究の履修要件：本研究コースを第二主専攻として登録している場合に限り、履修できる。副専攻として登録している場合には、卒業論文・卒業研究の履修はできないので注意すること。なお、副専攻から第二主専攻への専攻変更が認められた場合には、履修が可能となる。より詳細な説明が「外国語学部について」p.418～419にあるので、必ず熟読すること。
- (2) 本研究コースにおける卒業論文の執筆要領は、以下の通りである。
規格：A4判・横書き（パソコン使用が望ましい）、黒表紙で左綴じとすること。
執筆言語：日本語、あるいは指導教員と相談の上、外国語での執筆も可能である。
分量：日本語の場合、文字は11ポイント、1枚 36文字×36行とし、表紙、目次、注記、図表、文献目録等を除く本文を20,000字以上40,000字以下とする。外国語で執筆する場合は、日本語20,000字以上40,000字以下に相当する分量を基準とし、より具体的には指導教員と相談の上執筆すること。
要約：卒業論文を日本語で執筆する場合には外国語（A4版1枚程度）、外国語で執筆する場合には日本語（A4版1枚程度）の要約を、それぞれつけること。

3. 開講科目担当表

【導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	690114	FUJ201	ヨーロッパ地域研究入門	2	秋	コーディネータ 高橋 暁生	1~4	輪講, 注1
	575030	FYJ231	中東欧地域研究入門	2	春	*末 澤 恵美	1~4	注1
	690117	FUH201	ヨーロッパ史概論	2	秋	コーディネータ 内村 俊太	1~4	輪講, 注2
	537510	FUK201	(隔) ヨーロッパ言語社会論	2	休講	木村 護郎クリストフ	1~4	注1
	690115	FUS201	(隔) ヨーロッパの宗教・社会・文化	2	春	コーディネータ 伊達 聖伸	1~4	輪講 [100名], 注3, 外国語学部生・総合グローバル学部生優先
	690118	FUC201	(隔) ヨーロッパの芸術	2	秋	コーディネータ 松原 典子	1~4	輪講, 注1
	537918	FUP201	(隔) ヨーロッパ政治経済入門	2	休講	河崎 健	1~4	注1
	501328	FUJ221	(隔) Introduction to European Studies	2	休講	コーディネータ 小川 公代	1~4	輪講, 注1

注1 外国語学部生と総合グローバル学部生のみ履修可

注2 外国語学部生と総合グローバル学部生, 文学部史学科生のみ履修可

注3 備考欄で定員数を [] で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については, 要覧p.29を参照すること。

【コース共通導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	691290	FKJ201	地域研究入門	2	春	コーディネータ 谷 洋之	1・2	輪講, [200名], 注1, 注2
	690100	FKH201	歴史学研究入門	2	秋	コーディネータ 飯島 真里子	1・2	輪講, [70名], 注1, 注2
	099433	GCR213	Introduction to Global Studies 1	2	春	HEO Emilia	1・2	全学共通科目
	099434	GCR214	Introduction to Global Studies 2	2	秋	HEO Emilia	1・2	全学共通科目
	099429	GCR211	グローバルゼーション入門 1	2	春	水谷 裕佳	1・2	全学共通科目, [120名], 注1
	099430	GCR212	グローバルゼーション入門 2	2	秋	水谷 裕佳	1・2	全学共通科目, [120名], 注1
	690101	FKP201	国際関係論入門	2	春	*宇田川 光弘	1・2	注3
	690104	FKS201	市民が関わる国際協力	2	春	コーディネータ 幡谷 則子	1・2	輪講, 注3
	690102	FKJ231	グローバルスタディーズ入門	2	秋	*尾 尻 希和	1~4	注3
	690103	FKJ241	グローバル化と人権	2	春	コーディネータ 田中 雅子	1・2	輪講, 注2
	002171	GHL104	言語と人間 I	2	春	コーディネータ 高橋 亮介	1~4	[250名], 注1, 全学共通科目, 輪講
	002172	GHL105	言語と人間 II	2	秋	コーディネータ 高橋 亮介	1~4	[250名], 注1, 全学共通科目, 輪講
	501268	FLM201	Introduction to Language Acquisition	2	春	吉田 研作	1・2	[200名], 注1

注1 備考欄で定員数を [] で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については, 要覧 p.29 を参照すること。

注2 外国語学部生と総合グローバル学部生のみ履修可。

注3 外国語学部生のみ履修可。

【コア科目】

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講 期	担当者	年次	備考
選 択 科 目	[歴史系科目]							
	537916	FUH301	ドイツ近現代史1	2	春	*尾崎 修治	2~4	
	537917	FUH302	ドイツ近現代史2	2	秋	*尾崎 修治	2~4	
	549410	FUH311	フランス語圏の歴史研究 1	2	休講	高橋 暁生	2~4	
	549411	FUH312	フランス語圏の歴史研究 2	2	休講	高橋 暁生	2~4	
	690123	FUH361	西概史	2	春	内村 俊太	2~4	注1
	557027	FUH321	西史特講A	2	春	*中島 聡子	2~4	
	557028	FUH322	西史特講B	2	秋	内村 俊太	2~4	
	557029	FUH332	近現代スペイン研究	2	秋	*武藤 祥	2~4	
	575408	FYH321	(隔) ロシア史1	2	休講	*池本 今日子	2~4	
	575409	FYH322	(隔) ロシア史2	2	休講	*池本 今日子	2~4	
	690143	FUH371	ポルトガル史	2	春	*荻野 恵	2~4	注2
	690146	FUH350	ポルトガル語圏アフリカ史	2	春	矢澤 達宏	2~4	注2
	588618	FUH342	(隔) 近現代ポルトガル研究	2	秋	市之瀬 敦	2~4	
	161511	HST208	西洋史概説 I	2	春	豊田 浩志	2~4	(他) 史学科
	161521	HST209	西洋史概説 II	2	休講	児嶋 由枝	2~4	(他) 史学科
	161531	HST210	西洋史概説 III	2	秋	長井 伸仁	2~4	(他) 史学科
	161542	HST211	西洋史概説 IV	2	春	井上 茂子	2~4	(他) 史学科
	169010	HST318	西洋史特講 (古代史)	2	春	*新保 良明	2~4	(他) 史学科
	169449	HST319	西洋史特講 (中世・ルネサンスの歴史と美術)	2	休講	児嶋 由枝	2~4	(他) 史学科
	169469	HST320	西洋史特講 (フランス史の諸問題)	2	秋	長井 伸仁	2~4	(他) 史学科
	169414	HST321	西洋史特講 (近現代政治社会史)	2	春	井上 茂子	2~4	(他) 史学科
	[宗教・社会・文化系科目]							
	501354	FUS321	(隔) British Culture and Fiction 1	2	春	小川 公代	2~4	注3, 旧「British Society and Literature 1」
	501355	FUS322	(隔) British Culture and Fiction 2	2	秋	小川 公代	2~4	注3, 旧「British Society and Literature 2」
	517600	FUJ301	アイルランド研究1	2	春	小山 英之	2~4	
	517601	FUJ302	アイルランド研究2	2	秋	小山 英之	2~4	
	538705	FUS331	ヨーロッパ思想	2	秋	*村松 聡	2~4	
	538706	FUJ311	スイス社会事情	2	秋	*KARRER Thomas	2~4	
	537511	FUS303	ヨーロッパの社会と言語A	2	春	木村 護郎クリストフ	2~4	
	547212	FUS304	ヨーロッパの社会と言語B	2	秋	*石部 尚登	2~4	
	547211	FUS311	フランス語圏の社会と言語	2	春	*古石 篤子	3・4	
537509	FUS312	(隔) ドイツ語圏の社会と言語	2	秋	木村 護郎クリストフ	3・4		
548324	FUP341	政治と宗教1	2	休講	伊達 聖伸	3・4		
548325	FUP342	政治と宗教2	2	休講	伊達 聖伸	3・4		
540321	FUS301	現代フランス社会研究1	2	春	JOLIVET Muriel	3・4		
540322	FUS302	現代フランス社会研究2	2	秋	JOLIVET Muriel	3・4		
548270	FUL331	(重) フランス哲学演習	2	休講	COUCHOT Hervé	3・4		
548583	FUL341	(重) フランスの文学・思想演習1	2	春	水林 章	3・4	旧「フランス文学・思想演習1」	
548584	FUL342	(重) フランスの文学・思想演習2	2	秋	水林 章	3・4	旧「フランス文学・思想演習2」	
548581	FLM381	(重) フランス語学演習1	2	春	TUCHAIS Simon	3・4		
548582	FLM382	(重) フランス語学演習2	2	秋	TUCHAIS Simon	3・4		
554640	FUS391	(隔) イベリア半島の社会と言語A	2	秋	AMAT Edelmira	3・4		
554641	FUS392	(隔) イベリア半島の社会と言語B	2	休講	AMAT Edelmira	3・4		
588620	FUS393	イベリア半島の社会と言語C	2	春	*黒澤 直俊	3・4		
575301	FYH331	(隔) ロシア文化史1	2	春	*池本 今日子	2~4		
575302	FYH332	(隔) ロシア文化史2	2	秋	*池本 今日子	2~4		
583410	FIC321	ポップカルチャー論	2	春	NEVES Mauro	2~4	[80名], 注4	

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講 期	担当者	年次	備考	
選択科目	585200	FUK395	マカオの言葉と文化	2	秋	内藤 理佳	3・4		
	588619	FUS341	ポルトガルの文化と社会	2	秋	* REIS GOMES Paula	2~4	[80名], 注4	
	950930	THE203	キリスト教の歴史I	2	春	川村 信三	2~4	(他) 神学部	
	950931	THE204	キリスト教の歴史II	2	秋	川村 信三	2~4	(他) 神学部	
	121400	PHL233	キリスト教思想史	2	休講		2~4	(他) 哲学科	
	125701	PHL240	古代哲学史	4	秋	荻野 弘之	2~4	(他) 哲学科	
	128301	PHL241	中世哲学史	4	春	佐藤 直子	2~4	(他) 哲学科	
	128110	PHL242	近世哲学史	4	秋	大橋 容一郎	2~4	(他) 哲学科	
	125302	PHL374	(隔) 政治哲学I	2	休講		3・4	(他) 哲学科	
	127404	PHL372	(隔) 社会哲学I	2	春	* 山脇 直司	3・4	(他) 哲学科	
	[芸術系科目]								
	501359	FUL351	ヨーロッパ文学の翻案	2	秋	コーディネータ 小川 公代	2~4	[100名], 注4, 輪講	
	501327	FUL311	シェイクスピア演劇A	4	秋	東郷 公德	2~4	注5	
	501324	FUL312	(重) シェイクスピア演劇B	4	秋	東郷 公德	2~4	注5	
	501344	FEA301	Art and Commonwealth Culture 1	2	春	EDWARDS Susan	2~4	[25名], 注3, 注4	
	501345	FEA302	Art and Commonwealth Culture 2	2	秋	EDWARDS Susan	2~4	[25名], 注3, 注4	
	501356	FUC361	European Cinema 1	2	春	WILLIAMS John	2~4	[40名], 注3, 注4, 旧「Contemporary European Cinema」	
	501357	FUC362	European Cinema 2	2	秋	WILLIAMS John	2~4	[40名], 注3, 注4, 旧「Contemporary European Cinema」	
	538501	FUC312	ドイツ語圏美術	2	秋	* 未定	2~4		
	531010	FUC321	ドイツ音楽1	2	春	* 横山 淳子	2~4		
	531020	FUC322	ドイツ音楽2	2	秋	* 田中 公一朗	2~4		
537503	FUC331	オーストリア文化史1	2	休講	* SCHLÖNDORFF Leopold	2~4			
537504	FUC332	オーストリア文化史2	2	秋	* SCHLÖNDORFF Leopold	2~4			
547870	FUC341	フランス近代美術の歴史と理論	2	春	* 松浦 寿夫	3・4			
555810	FIL301	西・西米文学特講	2	春	GALLEGO Elena	3・4			
554650	FUC351	(隔) 西美術史A-1	2	休講	松原 典子	2~4			
554651	FUC352	(隔) 西美術史A-2	2	休講	松原 典子	2~4			
554652	FUC353	(隔) 西美術史B-1	2	春	松原 典子	2~4			
554653	FUC354	(隔) 西美術史B-2	2	秋	松原 典子	2~4			
575220	FYC311	(隔) ロシア演劇A-1	2	春	村田 真一	3・4			
575230	FYC312	(隔) ロシア演劇A-2	2	秋	村田 真一	3・4			
575240	FYC321	(隔) ロシア演劇B-1	2	休講	村田 真一	3・4			
575250	FYC322	(隔) ロシア演劇B-2	2	休講	村田 真一	3・4			
575111	FYC301	(隔) ロシア芸術(音楽) A	2	秋	* 大嶋 かず路	2~4	[80名], 注4		
575131	FYC302	(隔) ロシア芸術(音楽) B	2	休講	* 大嶋 かず路	2~4	[80名], 注4		
587321	FUL321	ポルトガル文学	2	春	内藤 理佳	2~4			
970745	THE238	キリスト教の美術 I	2	春	* 保坂 ひろみ	2~4	[100名], 注4 (他) 神学部		
970746	THE239	キリスト教の美術 II	2	秋	* 保坂 ひろみ	2~4	[100名], 注4 (他) 神学部		
174004	HST317	西洋美術史	2	休講	児嶋 由枝	2~4	(他) 史学科		
247720	FCL301	(隔) フランス美術論 I	2	春	吉村 和明	2~4	[120名], 注4 (他) フランス文学科		
247721	FCL302	(隔) フランス美術論 II	2	休講	吉村 和明	2~4	[120名], 注4 (他) フランス文学科		
247705	FCL304	フランス映画論 I	2	春	* 兼子 正勝	2~4	[80名], 注4 (他) フランス文学科		
247706	FCL305	フランス映画論 II	2	秋	* 兼子 正勝	2~4	[80名], 注4 (他) フランス文学科		
ART301	ART301	(隔) SURVEY OF WESTERN ART1 西洋美術概論 I	4	休講	林 道郎	2~4	(他) 国際教養学部, 注6		
ART302	ART302	(隔) SURVEY OF WESTERN ART2 西洋美術概論 II	4	春	近藤 学	2~4	(他) 国際教養学部, 注6		

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
コ北米研究
研ヨロコースバ
研ラテアメリカ
研ユロロシア
コ言語研究
研アソシ
研中東ア
研国際政治論
研国際政治論
研国際政治論

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講 期	担当者	年次	備考
選択科目	[政治・経済系科目]							
	537919	FUP302	(隔) ヨーロッパ政治経済論	2	休講	河 崎 健	2~4	
	538308	FUP312	EU-法と社会	2	秋	*吉 田 元 子	2~4	
	538607	FUP321	(隔) ドイツ政治研究1	2	春	河 崎 健	2~4	
	538608	FUP322	(隔) ドイツ政治研究2	2	秋	河 崎 健	2~4	
	547871	FUP331	国際関係論A (フランスとEU)	2	春	*中 村 雅 治	2~4	
	547872	FUP332	国際関係論B (フランスとEU)	2	秋	*中 村 雅 治	2~4	
	548456	FUP301	EUの現在と過去	2	春	*若 林 広	2~4	
	579101	FYP301	(隔) ロシア政治・外交A-1	2	休講	上 野 俊 彦	2~4	
	579102	FYP302	(隔) ロシア政治・外交A-2	2	休講	上 野 俊 彦	2~4	
	579103	FYP311	(隔) ロシア政治・外交B-1	2	休講	上 野 俊 彦	2~4	
	579104	FYP312	(隔) ロシア政治・外交B-2	2	休講	上 野 俊 彦	2~4	
	579231	FYP322	(隔) ロシア・ユーラシアの国際関係A-2	2	休講	*末 澤 恵 美	2~4	
	579241	FYP332	(隔) ロシア・ユーラシアの国際関係B-2	2	秋	*末 澤 恵 美	2~4	
	534806	FUF301	(隔) ドイツの経済1	2	春	*芳 賀 和 恵	3・4	
	534807	FUF302	(隔) ドイツの経済2	2	秋	*芳 賀 和 恵	3・4	
	579475	FYF301	(隔) ロシア・ユーラシアの経済A-1	2	春	安 達 祐 子	2~4	
	579476	FYF302	(隔) ロシア・ユーラシアの経済A-2	2	秋	安 達 祐 子	2~4	
	579477	FYF311	(隔) ロシア・ユーラシアの経済B-1	2	休講	安 達 祐 子	2~4	
	588622	FMJ311	(隔) 現代アフリカ研究特講	2	春	矢 澤 達 宏	2~4	
	099431	GCR303	International and Global Affairs 1	2	春	HEO Emilia	2~4	全学共通科目,旧「Special Topics in Globalization 1」
	099432	GCR304	International and Global Affairs 2	2	秋	HEO Emilia	2~4	全学共通科目,旧「Special Topics in Globalization 2」
	337011	JUR351	西洋法制史	2	秋	*周 圓	3・4	(他)法学部
	333511	JUR331	ドイツ法 I	2	春	松 本 尚 子	3・4	(他)法学部
	333512	JUR332	ドイツ法 II	2	春	松 本 尚 子	3・4	(他)法学部
	333610	JUR341	(隔) フランス法	4	春	滝 澤 正	3・4	(他)法学部
	310900	ENL323	(隔) ヨーロッパ環境法	2	休講	*奥 真 美	3・4	(他)法学部
	336505	INL322	(隔) EU法	2	秋	*西連寺 隆 之	3・4	(他)法学部
	338001	POL221	国際政治学	4	秋	岡 部 みどり	2	(他)法学部
	604005	GIP403	特講(EU研究)	2	春	*川 嶋 周 一	3・4	注7
	284810	SOC212	ナショナリズムの社会学	2	春	吉 野 耕 作	2~4	[100名],注4,(他)社会学科,社会学科生優先

- 注1 イスパニア語学科の同名科目との合併科目。イスパニア語学科生はこの科目をヨーロッパ研究コースの科目として履修することはできない。
- 注2 ポルトガル語学科の同名科目との合併科目。ポルトガル語学科生はこの科目をヨーロッパ研究コースの科目として履修することはできない。
- 注3 英語学科とのクロススティング科目。英語学科の学生がこれらの科目を「英語・英語圏研究科目」または「3・4年次英語科目」として履修する場合は、これらをヨーロッパ研究コースの科目とすることはできない。
- 注4 備考欄で定員数を [] で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については要覧p.29を参照すること。
- 注5 外国語学部生と文学部生のみ履修可。
- 注6 国際教養学部の科目はすべて英語で行われる。また、これらの科目を履修する場合には、学事センターの指示に従い、所定の手続をふむこと。
- 注7 総合グローバル学科開講の同名科目との合併科目。

【演習科目】

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講 期	担当者	年次	備考	
選 択 科 目	【歴史系科目】								
	501334	FNH421	(重) Seminar (Globalization and Migration) 1	2	春	飯 島 真里子	3・4		
	501335	FNH422	(重) Seminar (Globalization and Migration) 2	2	秋	飯 島 真里子	3・4		
	549465	FUH401	(重) 演習(フランス語圏の歴史)1	2	春	高 橋 暁 生	3・4		
	549466	FUH402	(重) 演習(フランス語圏の歴史)2	2	秋	高 橋 暁 生	3・4		
	556215	FUH411	(重) 演習(西史)1	2	春	内 村 俊 太	3・4		
	556216	FUH412	(重) 演習(西史)2	2	秋	内 村 俊 太	3・4		
	【宗教・社会・文科系科目】								
	501333	FUJ401	(重) Seminar(British Studies)1	2	休講			3・4	
	501348	FUJ402	(重) Seminar(British Studies)2	2	休講			3・4	
	538204	FUS401	(重) 演習(ドイツ思想)1	2	春	浅 見 昇 吾	3・4		
	538205	FUS402	(重) 演習(ドイツ思想)2	2	秋	浅 見 昇 吾	3・4		
	537207	FUS411	(重) 演習(日独社会研究)1	2	春	木村 護郎クリストフ	3・4	注1	
	537208	FUS412	(重) 演習(日独社会研究)2	2	秋	木村 護郎クリストフ	3・4	注1	
	530405	FUS421	(重) 演習(ドイツの社会とメディアA)1	2	春	永 田 Sabine	3・4		
	530406	FUS422	(重) 演習(ドイツの社会とメディアA)2	2	秋	永 田 Sabine	3・4		
	548363	FUS431	(重) 演習(フランス宗教学)1	2	春	伊 達 聖 伸	3・4		
	548364	FUS432	(重) 演習(フランス宗教学)2	2	秋	伊 達 聖 伸	3・4		
	548430	FUL401	(重) 演習(フランス近代思想・文化)1	2	春	水 林 章	3・4		
	548440	FUL402	(重) 演習(フランス近代思想・文化)2	2	秋	水 林 章	3・4		
	548271	FUL411	(重) 演習(日々の哲学:フランス哲学入門)1	2	休講	COUCHOT Herve	3・4		
	548272	FUL412	(重) 演習(日々の哲学:フランス哲学入門)2	2	休講	COUCHOT Herve	3・4		
	546923	FLM481	(重) 演習(フランス語学)1	2	春	TUCHAIS Simon	3・4		
	546924	FLM482	(重) 演習(フランス語学)2	2	秋	TUCHAIS Simon	3・4		
	548261	FUS441	(重) 演習(フランス社会)1	2	春	JOLIVET Muriel	3・4		
	548262	FUS442	(重) 演習(フランス社会)2	2	秋	JOLIVET Muriel	3・4		
	548577	FUK483	(重) 演習(通訳とフランス文化理解)1	2	春	福 崎 裕 子	3・4		
	548578	FUK484	(重) 演習(通訳とフランス文化理解)2	2	秋	福 崎 裕 子	3・4		
	587453	FIC401	(重) 演習(ポップカルチャー研究)1	2	春	NEVES Mauro	3・4		
	587454	FIC402	(重) 演習(ポップカルチャー研究)2	2	秋	NEVES Mauro	3・4		
	587443	FLN461	(重) 演習(ルゾフオニア研究)1	2	春	市之瀬 敦	3・4		
	587444	FLN462	(重) 演習(ルゾフオニア研究)2	2	秋	市之瀬 敦	3・4		
	【芸術系科目】								
501331	FUC401	(重) 演習(英文学)1	4	春	東 郷 公 徳	3・4	注2		
501332	FUC402	(重) 演習(英文学)2	4	秋	東 郷 公 徳	3・4	注2		
501284	FUC411	(隔)(重)演習(イギリス文化・文学研究)1	2	休講	小 川 公 代	3・4			
501285	FUC412	(隔)(重)演習(イギリス文化・文学研究)2	2	休講	小 川 公 代	3・4			
534707	FUC421	(重) 演習(現代ドイツ文化論)1	2	春	オブヒュルス鹿島 ライノルト	3・4			
534708	FUC422	(重) 演習(現代ドイツ文化論)2	2	秋	オブヒュルス鹿島 ライノルト	3・4			
537211	FUC423	(重) 演習(比較文化論)1	2	春	オブヒュルス鹿島 ライノルト	3・4	注1		
537212	FUC424	(重) 演習(比較文化論)2	2	秋	オブヒュルス鹿島 ライノルト	3・4	注1		
556211	FUC431	(重) 演習(西美術)1	2	春	松 原 典 子	3・4			
556212	FUC432	(重) 演習(西美術)2	2	秋	松 原 典 子	3・4			
556217	FIL411	(重) 演習(西・西米演劇研究)1	2	休講	吉 川 恵 美 子	3・4			
556218	FIL412	(重) 演習(西・西米演劇研究)2	2	休講	吉 川 恵 美 子	3・4			
578425	FYL401	(重) 演習(ロシア文学)1	2	春	井 上 幸 義	3・4			

学
部
共
通

英
語

ド
イ
ツ
語

フ
ラ
ン
ス
語

イ
ス
パ
ニ
ア
語

ロ
シ
ア
語

ポ
ル
ト
ガ
ル
語

コ
北
米
研
究

研
究
ヨ
ー
ロ
ッ
パ

研
究
コ
ー
ス
ラ
テ
ン
グ
ス

研
究
ユ
ー
ロ
シ
ア
コ
ー
ス
・
コ
ラ
シ
ア

コ
言
語
研
究

研
究
コ
ー
ス
ジ
ア

研
究
中
東
コ
ー
ス
ラ
テ
ン
グ
ス

研
究
国
際
政
治
論
コ
ー
ス

研
究
市
民
協
会
研
究
会

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講 期	担当者	年次	備考	
選択科目	578426	FYL402	(重) 演習(ロシア文学)2	2	秋	井上 幸義	3・4		
	575322	FYC401	(重) 演習(ロシア文化)1	2	春	村田 真一	3・4		
	575323	FYC402	(重) 演習(ロシア文化)2	2	秋	村田 真一	3・4		
	【政治・経済系科目】								
	537213	FUP401	(重) 演習(日独比較政治) 1	2	春	河崎 健	3・4	注1	
	537214	FUP402	(重) 演習(日独比較政治) 2	2	秋	河崎 健	3・4	注1	
	549463	FMS401	(重) 演習(北アフリカ社会経済)1	2	春	岩崎 えり奈	3・4		
	549464	FMS402	(重) 演習(北アフリカ社会経済)2	2	秋	岩崎 えり奈	3・4		
	579223	FYP401	(重) 演習(ロシア政治・外交)1	2	休講	上野 俊彦	3・4		
	579224	FYP402	(重) 演習(ロシア政治・外交)2	2	休講	上野 俊彦	3・4		
579225	FYF401	(重) 演習(ロシア経済)1	2	春	安達 祐子	3・4			
579226	FYF402	(重) 演習(ロシア経済)2	2	秋	安達 祐子	3・4			

注1 ドイツ語学科が指定する「日独比較研究」科目。

注2 外国語学部生と文学部生のみ履修可

【卒業論文・卒業研究】

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	690903	FUZ401	卒業論文・卒業研究 I	3	休講	演習科目担当教員	4	
	690903	FUZ401	卒業論文・卒業研究 I	3	休講	演習科目担当教員	4	
	690904	FUZ402	卒業論文・卒業研究 II	3	休講	演習科目担当教員	4	
	690904	FUZ402	卒業論文・卒業研究 II	3	休講	演習科目担当教員	4	

ラテンアメリカ研究コース

本研究コースは、以下の視点をもってラテンアメリカ地域について研究し、同地域の総合的理解をめざすことを主たる目的とする。

- * 人文・社会科学の分野を中心にラテンアメリカ地域を研究し、地域の特徴および多様性を探求する
- * 地域の特徴を踏まえつつ、ラテンアメリカ地域の特定の国やサブリージョンに固有の事象を考察し、その事象の持つ普遍的意味を問う
- * 他地域、国際社会との関わり、または比較の観点から、ラテンアメリカ地域の特徴を探求し、グローバル化時代における同地域の国家と社会、文化が生み出す新しいダイナミクスに迫る

1. ラテンアメリカ研究コースの開講科目は、次のように分類される。

- I 導入科目
- II コア科目
- III 演習科目
- IV 卒業論文・卒業研究

* 以下に示す履修上の注意に指定されたかたちで第二主専攻または副専攻として履修要件を満たさなければ卒業できない。

2. 履修上の注意

- * 必ず「外国語学部について」p.418～422や所属学科の説明箇所と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、「外国語学部について」p.420に説明があるので参照すること。

① 第二主専攻・副専攻について

- (1) 2年次秋学期に研究コースを一つ選択するが、その際同時に、コースを「第二主専攻」として履修するのか、「副専攻」として履修するのかを決め、Loyolaでの届出をしなければならない。
- (2) 本研究コースを第二主専攻として履修する者は、本研究コースが開講する科目から、下記②で指定されたかたちで履修しなければならない。
- (3) 本研究コースを副専攻として履修する者は、本研究コースが開講する科目から、下記③で指定されたかたちで履修しなければならない。
- (4) 研究コースを「第二主専攻」として登録した者で、「副専攻」への専攻登録の変更を望む場合は、「専攻変更願」を学事センターに提出することをもって、卒業前の最終学期の履修中止申請期間に一度だけ許可される。届出要領等はLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。
- (5) 「副専攻」から「第二主専攻」への変更は原則として認められない。ただし、具体的な計画性と、研究に対する強い意欲が認められた場合は、例外的に変更を許可することがある。変更を希望する者は、履修中または履修予定の演習科目の担当教員と面談の上、「卒業論文・卒業研究Ⅰ」の履修登録時に、「専攻変更願」を学事センターに提出すること。なお、「第二主専攻」から「副専攻」への再度の変更は認められないので、慎重に判断すること。詳細はLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

② 第二主専攻として履修する場合に必要な単位と科目

導入科目	6単位
コア科目	20単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位
合計	36単位

③ 副専攻として履修する場合に必要な単位と科目

導入科目	6単位
コア科目	10単位
合計	16単位

学部 共通
英 語
ド イ ツ 語
フ ラ ン ス 語
イ ス パ ニ ア 語
ロ シ ア 語
ポ ル ト ガ ル 語
コ 北 米 研 究 所
研 究 Ⅲ コ ー ス イ ン タ ー ナ シ ョ ン
研 究 Ⅳ ラ テ ン ア メ リ カ 研 究 コ ー ス
研 究 Ⅴ ユ ー ロ シ ア コ ー ス イ ン タ ー ナ シ ョ ン
コ 言 語 Ⅰ 研 究 所
研 究 Ⅵ コ ジ ン グ ス ア
研 究 Ⅶ 中 東 ア フリ カ コ ー ス
研 究 Ⅷ 国 際 政 治 学 論
研 究 Ⅷ 市 民 協 会 講 義 会 講 義 ・ 講 義 ・ 講 義

④ 第二専攻履修証明の交付について

- (1) 履修証明とは、本研究コースでどのような科目をどのようなかたちで履修したかを証明するものである。
- (2) 本研究コースを第二専攻として履修した者には履修証明を交付する。

⑤ ラテンアメリカ研究コースを第二専攻ないし副専攻として履修する場合の諸注意

- (1) 各科目の履修可能年次を尊重して履修すること。
- (2) 以下の「開講科目担当表」にある全ての科目の開講曜日・時限については、Loyolaの「外国語学部コース科目」の時間割表に掲載されているので、そちらを参照すること。また履修登録の際は、そこに記載されている登録コードで登録すること。
- (3) 導入科目で必要とされる3科目6単位は、すべてラテンアメリカ研究コース開講の科目群から履修することが望ましいが、1科目2単位については他の研究コースで開講される導入科目や外国語学部が開講するコース共通導入科目から履修することもできる。
- (4) 導入科目のうち「ラテンアメリカ地域研究入門」は、本研究コースを第二専攻として履修する場合も、副専攻として履修する場合も、必ず履修しなければならない。
- (5) 「西米概史」が本研究コースの「導入科目」として開講されているが、イスパニア語学科生は、第一専攻必修の「イスパニア語圏基礎科目」としてこの科目を履修しなければならない。この場合、この科目をラテンアメリカ研究コースの「導入科目」としては充当できないことに注意すること。
- (6) 「ブラジル史」が本研究コースの「導入科目」として開講されているが、ポルトガル語学科生は、第一専攻必修の「ポルトガル語圏基礎科目」としてこの科目を履修しなければならない。この場合、この科目をラテンアメリカ研究コースの「導入科目」としては充当できないことに注意すること。
- (7) コア科目の中には、その科目を履修するために必要な前提条件を定めている科目もある。本履修要覧とともに、各科目のシラバスを熟読すること。
- (8) 演習科目について
 - 演習科目は原則として同一担当者の科目を履修すること。
本研究コースの演習科目のうち、総合グローバル学科の科目については、本研究コースを第二専攻として選択した場合に限り、履修することができる。本研究コースを副専攻として選択している場合は、履修できないので注意すること。
 - 演習科目の履修に際しては**選抜が実施される場合がある**ので注意すること。詳細については、「ゼミガイダンス」等で確認のこと。
- (9) コア科目、演習科目における各科目群のサブカテゴリー「人文科学系」「社会科学系」は、学習を進める際の目安である。したがって、履修に際してこれらのカテゴリーに縛られる必要はない。

⑥ その他の注意

本研究コースを第二専攻または副専攻として履修する外国語学部の学生は、第二専攻または副専攻として指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合、それらの単位は標準配当表「学科科目：その他」に充当される。

⑦ 卒業論文・卒業研究について

- (1) 卒業論文・卒業研究の履修要件：本研究コースを第二専攻として登録している場合に限り、履修できる。副専攻として登録している場合には、卒業論文・卒業研究の履修はできないので注意すること。なお、副専攻から第二専攻への専攻変更が認められた場合には、履修が可能となる。より詳細な説明が「外国語学部について」p.418～419にあるので、必ず熟読すること。
- (2) 本研究コースにおける卒業論文の執筆要領は、以下の通りである。
規格：A4判・横書き（パソコン使用が望ましい）、黒表紙で左綴じとすること。
執筆言語：日本語、あるいは指導教員と相談の上、外国語での執筆も可能である。
分量：日本語の場合、表紙、目次、注記、図表、文献目録などを除く本文を20,000字以上40,000字以下とする。
外国語で執筆する場合は、10,000語以上20,000語以下を基準とし、より具体的な様式に関しては指導教員と相談の上、執筆すること。
要約：卒業論文を日本語で執筆する場合には外国語（A4版1枚程度）、外国語で執筆する場合には日本語（A4版1枚程度）の要約を、それぞれつけること。

3. 開講科目担当表

【導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	690116	FIJ201	ラテンアメリカ地域研究入門	2	春	コーディネータ 幡谷 則子	1～4	輪講, 注1
	690124	FIH211	西米概史	2	秋	*井上 幸孝	1～4	注2, 注3
	690144	FIH221	ブラジル史	2	秋	NEVES Mauro	1～4	注2, 注4

注1 外国語学部生と総合グローバル学部生のみ履修可。

注2 外国語学部生, 総合グローバル学部生, 文学部史学科生のみ履修可。

注3 イスパニア語学科の同名科目との合併科目。イスパニア語学科生は, この科目をラテンアメリカ研究コースの科目としては履修できない。

注4 ポルトガル語学科の同名科目との合併科目。ポルトガル語学科生は, この科目をラテンアメリカ研究コースの科目としては履修できない。

【コース共通導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	691290	FKJ201	地域研究入門	2	春	コーディネータ 谷 洋之	1・2	輪講, [200名], 注1, 注2
	690100	FKH201	歴史学研究入門	2	秋	コーディネータ 飯島 真里子	1・2	輪講, [70名], 注1, 注2
	099433	GCR213	Introduction to Global Studies 1	2	春	HEO Emilia	1・2	全学共通科目
	099434	GCR214	Introduction to Global Studies 2	2	秋	HEO Emilia	1・2	全学共通科目
	099429	GCR211	グローバリゼーション入門 1	2	春	水谷 裕佳	1・2	全学共通科目, [120名], 注1
	099430	GCR212	グローバリゼーション入門 2	2	秋	水谷 裕佳	1・2	全学共通科目, [120名], 注1
	690101	FKP201	国際関係論入門	2	春	*宇田川 光弘	1・2	注3
	690104	FKS201	市民が関わる国際協力	2	春	コーディネータ 幡谷 則子	1・2	輪講, 注3
	690102	FKJ231	グローバルスタディーズ入門	2	秋	*尾尻 希和	1～4	注3
	690103	FKJ241	グローバル化と人権	2	春	コーディネータ 田中 雅子	1・2	輪講, 注2
	002171	GHL104	言語と人間 I	2	春	コーディネータ 高橋 亮介	1～4	全学共通科目, 輪講, [250名], 注1
	002172	GHL105	言語と人間 II	2	秋	コーディネータ 高橋 亮介	1～4	全学共通科目, 輪講, [250名], 注1
	501268	FLM201	Introduction to Language Acquisition	2	春	吉田 研作	1・2	[200名], 注1

注1 備考欄で定員数を[]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については, 要覧 p.29 を参照すること

注2 外国語学部生と総合グローバル学部生のみ履修可。

注3 外国語学部生のみ履修可。

【コア科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	[人文科学系科目]							
	555810	FIL301	西・西米文学特講	2	春	GALLEGO Elena	3・4	
	557029	FUH332	近現代スペイン研究	2	秋	*武藤 祥	2～4	
	554640	FUS391	(隔) イベリア半島の社会と言語A	2	秋	AMAT Edelmira	3・4	
	554641	FUS392	(隔) イベリア半島の社会と言語B	2	休講	AMAT Edelmira	3・4	
	556203	FIC301	(隔) 西米美術特講	2	秋	*野中 雅代	3・4	

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
コ北米研究
研ヨロ
研究1
コース
研ラ
研究
コース
研ユロ
研究1
ロシア
アジア
コ言
語
1
研究
研究
ア
研究
コース
研中
研究
コース
研国
際政
治論
研国
際民
協社
力会
ス論

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	690111	FIS341	ラ米先住民の歴史と社会	2	春	*鳥塚 あゆち	2~4		
	690145	FIJ322	アジアとポルトガル語圏	2	秋	コーディネータ TOIDA Helena	2~4	輪講, 注1	
	588310	FIL311	ブラジル文学	2	春	TOIDA Helena	2~4		
	587103	FIK301	商業ポルトガル語	2	春	DIAS Nilita	3・4		
	[社会科学系科目]								
	558810	FIP301	ラ米政治社会概論1	2	春	幡谷 則子	2~4		
	558811	FIP302	ラ米政治社会概論2	2	秋	幡谷 則子	2~4		
	558801	FIF301	ラ米経済概論	2	春	谷 洋之	2~4		
	558820	FIF311	(隔) ラ米経済特論A	2	秋	谷 洋之	2~4		
	558830	FIF312	(隔) ラ米経済特論B	2	休講	谷 洋之	2~4		
	588623	FIJ302	ブラジル地域調査法	2	秋	田村 梨花	2~4		
	584820	FIP311	ブラジル政治論	2	休講	子安 昭子	2~4		
	584830	FIP312	ブラジル対外関係論	2	休講	子安 昭子	2~4		
	588617	FIP322	(隔) 現代ブラジル国際関係研究	2	休講	子安 昭子	2~4		
	581020	FIF321	ブラジル経済論	2	春	*二宮 康史	2~4		
	587607	FIF331	ラ米産業論	2	春	*二宮 康史	2~4	春学期集中	
	588730	FIS302	ブラジル社会開発協力	2	秋	*蠟山 はるみ	2~4	[80名], 注2	
	588710	FIS311	ブラジルの教育と開発	2	春	田村 梨花	2~4		
	588720	FIS312	ブラジルの社会運動	2	秋	田村 梨花	2~4		
	583331	FIS321	ブラジル社会論1	2	春	*三田 千代子	2~4		
	583332	FIS322	ブラジル社会論2	2	秋	*三田 千代子	2~4		
	583410	FIC321	ポップカルチャー論	2	春	NEVES Mauro	2~4	[80名], 注2	
	584840	FIC312	アフロ・ブラジル文化論	2	秋	矢澤 達宏	2~4		
	099427	GCL304	Special Topics in Global Issues 1	2	春	水谷 裕佳	2~4	全学共通科目, [45名], 注2	
	099428	GCL305	Special Topics in Global Issues 2	2	秋	水谷 裕佳	2~4	全学共通科目, [45名], 注2	
	BGS53000	GIP315	比較政治学1	2	春	岸川 毅	2~4	(他)総合グローバル学科	
	BGS53001	GIP316	比較政治学2	2	秋	岸川 毅	2~4	(他)総合グローバル学科	
586100	FIS332	在日ブラジル人教育事情	2	秋	DIAS Nilita	3・4			

注1 ポルトガル語学科の同名科目との合併科目。ポルトガル語学科生は、この科目をラテンアメリカ研究コースの科目としては履修できない。

注2 備考欄で定員数を[]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については、要覧 p.29 を参照すること。

【演習科目】

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	[人文科学系科目]								
	555312	FIL401	(重) 演習 (西米文学研究) 1	2	春	長谷川 ニナ	3・4		
	555313	FIL402	(重) 演習 (西米文学研究) 2	2	秋	長谷川 ニナ	3・4		
	556217	FIL411	(重) 演習 (西・西米演劇研究) 1	2	休講	吉川 恵美子	3・4		
	556218	FIL412	(重) 演習 (西・西米演劇研究) 2	2	休講	吉川 恵美子	3・4		
	587445	FIL421	(重) 演習 (ブラジル文学研究) 1	2	春	TOIDA Helena	3・4		
	587446	FIL422	(重) 演習 (ブラジル文学研究) 2	2	秋	TOIDA Helena	3・4		
	[社会科学系科目]								
	559034	FIS401	(重) 演習 (ラ米社会研究) 1	2	春	幡谷 則子	3・4		
	559035	FIS402	(重) 演習 (ラ米社会研究) 2	2	秋	幡谷 則子	3・4		
	559027	FIF401	(重) 演習 (ラ米経済研究) 1	2	春	谷 洋之	3・4		

ロシア・ユーラシア研究コース

本コースは、以下の視点をもってロシア・ユーラシア地域について研究することを主たる目的とする。なお、ロシア・ユーラシア地域とは、主として旧ソ連地域を指すものとする。

- * ロシア・ユーラシア地域の国ないしはサブリージョンに関わる事象
- * ロシア・ユーラシア地域全域に関わる事象
- * ロシア・ユーラシア地域の国ないしはサブリージョン間の関係、比較に関わる事象

1. ロシア・ユーラシア研究コースの開講科目は、次のように分類される。

- I 導入科目
- II コア科目
- III 演習科目
- IV 卒業論文・卒業研究

* 以下に示す履修上の注意に指定されたかたちで第二主専攻または副専攻として履修要件を満たさなければ卒業できない。

2. 履修上の注意

- * 必ず「外国語学部について」p.418～422や所属学科の説明箇所と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、「外国語学部について」p.420に説明があるので参照すること。

① 第二主専攻（副専攻）について

- (1) 2年次秋学期に研究コースを一つ選択するが、その際同時に、コースを「第二主専攻」として履修するのか、「副専攻」として履修するのかを決め、Loyolaでの届出をしなければならない。
- (2) 本研究コースを第二主専攻として履修する場合は、本研究コースが開講する科目から、下記②で指定されたかたちで履修しなければならない。
- (3) 本研究コースを副専攻として履修する者は、本研究コースが開講する科目から、下記③で指定されたかたちで履修しなければならない。
- (4) 研究コースを「第二主専攻」として登録した者で、「副専攻」への専攻登録の変更を望む場合は、「専攻変更願」を学事センターに提出することをもって、卒業前の最終学期の履修中止申請期間に一度だけ許可される。届出要領等はLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。
- (5) 「副専攻」から「第二主専攻」への変更は原則として認められない。ただし、具体的な計画性と、研究に対する強い意欲が認められた場合は、例外的に変更を許可することがある。変更を希望する者は、履修中または履修予定の演習科目の担当教員と面談の上、「卒業論文・卒業研究 I」の履修登録時に、「専攻変更願」を学事センターに提出すること。なお、「第二主専攻」から「副専攻」への再度の変更は認められないので、慎重に判断すること。詳細はLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

② 第二主専攻として履修する場合に必要な単位と科目

導入科目	6単位
コア科目	20単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位
合計	36単位

③ 副専攻として履修する場合に必要な単位と科目

導入科目	6単位
コア科目	10単位
合計	16単位

④ 第二主専攻履修証明の交付について

- (1) 履修証明とは、本研究コースでどのような科目をどのようなかたちで履修したかを証明するものである。
- (2) 本研究コースを第二主専攻として履修した者には履修証明を交付する。

⑤ ロシア・ユーラシア研究コースを第二主専攻ないし副専攻として履修する場合の諸注意

- (1) 各科目の履修可能年次を尊重して履修すること。
- (2) 以下の「開講科目担当表」にある全ての科目の開講曜日・時限については、Loyolaの「外国語学部」の時間割表に掲載されているので、そちらを参照すること。また履修登録の際は、そこに記載されている登録コードで登録すること。
- (3) 導入科目が必要とされる3科目6単位は、すべてロシア・ユーラシア研究コース開講の科目群から履修することが望ましいが、1科目2単位までは他の研究コースで開講される導入科目や外国語学部が開講するコース共通導入科目から履修することもできる。
- (4) コア科目および演習科目の科目群の中には、その科目を履修するために必要な前提条件を定めている科目もある。本履修要覧とともに、各科目のシラバスを熟読すること。特に演習科目の場合、担当教員の判断で、面接その他の選考方法によって受講者数を制限することがあるので、注意すること。
- (5) 演習科目について
 - 演習科目は原則として同一担当者の科目を履修すること。
 - 演習科目の履修に際しては**選抜が実施される場合がある**ので注意すること。詳細については、「ゼミガイダンス」等で確認のこと。
- (6) 本研究コースのコア科目のうち、以下の「開講科目担当表」の「備考欄」で「注2」が付された科目は、同名の科目がロシア語学科生にとっての第一主専攻選択科目「ロシア語研究科目」としても開講されている。ロシア語学科の学生が本研究コースのコア科目としてこれらの科目を履修したい場合は、上記(2)にあるように、Loyolaの「外国語学部」の時間割表に記載されている登録コードで登録すること。ロシア語学科生が、これらの科目を「ロシア語研究科目」として履修したい場合は、Loyolaの「ロシア語学科」の時間割表を参照し、そこに記載されている登録コードで登録すること。
- (7) コア科目、演習科目における各科目群のサブカテゴリー「共通科目」「人文科学系科目」「社会科学系科目」は、学習を進める際の目安である。したがって、履修に際してこれらのカテゴリーに縛られる必要はない。なお、「共通科目」は人文科学および社会科学の双方にまたがる科目であることを意味する。

⑥ その他の注意

本研究コースを第二主専攻または副専攻として履修する外国語学部の学生は、第二主専攻または副専攻として指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合、それらの単位は標準配当表「学科科目：その他」に充当される。

⑦ 卒業論文・卒業研究について

- (1) 卒業論文・卒業研究の履修要件：本研究コースを第二主専攻として登録している場合に限り、履修できる。副専攻として登録している場合には、卒業論文・卒業研究の履修はできないので注意すること。なお、副専攻から第二主専攻への専攻変更が認められた場合には、履修が可能となる。より詳細な説明が「外国語学部について」p.418～419にあるので、必ず熟読すること。
- (2) 本研究コースにおける卒業論文の執筆要領は、以下の通りである。
 規格：A4判・横書き（パソコン使用が望ましい）、黒表紙で左綴じとすること。
 執筆言語：日本語、あるいは指導教員と相談の上、外国語での執筆も可能である。
 分量：日本語の場合、表紙、目次、注記、図表、文献目録等を除く本文を、原則として20,000字以上40,000字以下とする。外国語で執筆する場合は、日本語で執筆する場合の文字数に相当する分量を基準とし、より具体的には指導教員と相談の上執筆すること。より細かな書式についても、指導教員の指示に従うこと。
 要約：卒業論文を日本語で執筆する場合には外国語（A4版1枚程度）、外国語で執筆する場合には日本語（A4版1枚程度）の要約を、それぞれつけること。

学部共通
英語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
コ北米研究
研ヨ1 コロシア
研ラテアメリカ
研ロシア・コロシア
コ言語 研究
研ア コロシア
研中東 コロシア
研国際 コロシア
研国市 コロシア

3. 開講科目担当表

【導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	690139	FYJ201	ロシア・ユーラシア文化入門1	2	春	原 求 作	1～4	注1
	571004	FYJ202	ロシア・ユーラシア文化入門2	2	秋	原 求 作	1～4	
	690140	FYJ211	ロシア・ユーラシア地域研究入門1	2	春	安 達 祐 子	1～4	注1
	572004	FYJ212	ロシア・ユーラシア地域研究入門2	2	秋	安 達 祐 子	1～4	
	575030	FYJ231	中東欧地域研究入門	2	春	*末 澤 恵 美	1～4	注2
	579479	FYJ221	中央アジア地域研究入門	2	秋	*中 馬 瑞 貴	1～4	注2

注1 ロシア語学科の同名科目との合併科目。ロシア語学科生は、この科目をロシア・ユーラシア研究コースの科目として履修することはできない。

注2 外国語学部生と総合グローバル学部生のみ履修可。

【コース共通導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	691290	FKJ201	地域研究入門	2	春	コーディネータ 谷 洋 之	1・2	輪講, [200名], 注1, 注2
	690100	FKH201	歴史学研究入門	2	秋	コーディネータ 飯 島 真里子	1・2	輪講, [70名], 注1, 注2
	099433	GCR213	Introduction to Global Studies 1	2	春	HEO Emilia	1・2	全学共通科目
	099434	GCR214	Introduction to Global Studies 2	2	秋	HEO Emilia	1・2	全学共通科目
	099429	GCR211	グローバルバージョン入門 1	2	春	水 谷 裕 佳	1・2	全学共通科目, [120名], 注1
	099430	GCR212	グローバルバージョン入門 2	2	秋	水 谷 裕 佳	1・2	全学共通科目, [120名], 注1
	690101	FKP201	国際関係論入門	2	春	*宇田川 光 弘	1・2	注3
	690104	FKS201	市民が関わる国際協力	2	春	コーディネータ 幡 谷 則 子	1・2	輪講, 注3
	690102	FKJ231	グローバルスタディーズ入門	2	秋	*尾 尻 希 和	1～4	注3
	690103	FKJ241	グローバル化と人権	2	春	コーディネータ 田 中 雅 子	1・2	輪講, 注2
	002171	GHL104	言語と人間 I	2	春	コーディネータ 高 橋 亮 介	1～4	[250名], 注1, 全学共通科目, 輪講
	002172	GHL105	言語と人間 II	2	秋	コーディネータ 高 橋 亮 介	1～4	[250名], 注1, 全学共通科目, 輪講
	501268	FLM201	Introduction to Language Acquisition	2	春	吉 田 研 作	1・2	[200名], 注1

注1 備考欄で定員数を[]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については、要覧 p. 29 を参照すること。

注2 外国語学部生と総合グローバル学部生のみ履修可。

注3 外国語学部生のみ履修可。

【コア科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	[共通科目]							
	575008	FYJ301	ロシア・ユーラシア地域研究方法論	2	春	安 達 祐 子	2	
	[人文科学系科目]							
	573411	FYH301	(隔) ロシア語史1	2	春	原 求 作	2～4	
	573412	FYH302	(隔) ロシア語史2	2	秋	原 求 作	2～4	

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	577331	FYH311	(隔) ロシア言語文化史1	2	休講	原 求 作	2~4	
	577332	FYH312	(隔) ロシア言語文化史2	2	休講	原 求 作	2~4	
	575408	FYH321	(隔) ロシア史1	2	休講	*池 本 今日子	2~4	
	575409	FYH322	(隔) ロシア史2	2	休講	*池 本 今日子	2~4	
	575301	FYH331	(隔) ロシア文化史1	2	春	*池 本 今日子	2~4	
	575302	FYH332	(隔) ロシア文化史2	2	秋	*池 本 今日子	2~4	
	575111	FYC301	(隔) ロシア芸術(音楽)A	2	秋	*大 嶋 かず路	2~4	[80名], 注1
	575131	FYC302	(隔) ロシア芸術(音楽)B	2	休講	*大 嶋 かず路	2~4	
	575220	FYC311	(隔) ロシア演劇A-1	2	春	村 田 真 一	3・4	
	575230	FYC312	(隔) ロシア演劇A-2	2	秋	村 田 真 一	3・4	
	575240	FYC321	(隔) ロシア演劇B-1	2	休講	村 田 真 一	3・4	
	575250	FYC322	(隔) ロシア演劇B-2	2	休講	村 田 真 一	3・4	
	690129	FYJ321	(重) ロシア語原書講読1	2	春	村 田 真 一	3・4	[80名], 注1, 注2
	690130	FYJ322	(重) ロシア語原書講読2	2	秋	村 田 真 一	3・4	[80名], 注1, 注2
	690131	FYJ331	(重) 現代ロシア語研究1	2	春	原 求 作	3・4	注2
	690132	FYJ332	(重) 現代ロシア語研究2	2	秋	原 求 作	3・4	注2
690128	FYJ313	(重) ロシア語文献研究B	2	春	*古 川 哲	3・4	注2	
[社会科学系科目]								
	579101	FYP301	(隔) ロシア政治・外交A-1	2	休講	上 野 俊 彦	2~4	
	579102	FYP302	(隔) ロシア政治・外交A-2	2	休講	上 野 俊 彦	2~4	
	579103	FYP311	(隔) ロシア政治・外交B-1	2	休講	上 野 俊 彦	2~4	
	579104	FYP312	(隔) ロシア政治・外交B-2	2	休講	上 野 俊 彦	2~4	
	579230	FYP321	(隔) ロシア・ユーラシアの国際関係A-1	2	休講	*須 田 将	2~4	
	579231	FYP322	(隔) ロシア・ユーラシアの国際関係A-2	2	休講	*末 澤 恵 美	2~4	
	579240	FYP331	(隔) ロシア・ユーラシアの国際関係B-1	2	春	*須 田 将	2~4	
	579241	FYP332	(隔) ロシア・ユーラシアの国際関係B-2	2	秋	*末 澤 恵 美	2~4	
	579475	FYF301	(隔) ロシア・ユーラシアの経済A-1	2	春	安 達 祐 子	2~4	
	579476	FYF302	(隔) ロシア・ユーラシアの経済A-2	2	秋	安 達 祐 子	2~4	
	579477	FYF311	(隔) ロシア・ユーラシアの経済B-1	2	休講	安 達 祐 子	2~4	
	579478	FYF312	(隔) ロシア・ユーラシアの経済B-2	2	休講	安 達 祐 子	2~4	
	690126	FYJ311	(重) ロシア語文献研究A-1	2	春	*平 野 恵美子	3・4	注2
	690127	FYJ312	(重) ロシア語文献研究A-2	2	秋	*平 野 恵美子	3・4	注2

注1 備考欄で定員数を[]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については、要覧 p.29 を参照すること。

注2 ロシア語学科の同名科目との合併科目

【演習科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	[人文科学系科目]								
	577323	FYH401	(重) 演習 (古代ロシア語) 1	2	春	原 求 作	3・4		
	577324	FYH402	(重) 演習 (古代ロシア語) 2	2	秋	原 求 作	3・4		
	575333	FYK401	(重) 演習 (ロシア語学) 1	2	春	秋 山 真 一	3・4		
	575334	FYK402	(重) 演習 (ロシア語学) 2	2	秋	秋 山 真 一	3・4		
	578425	FYL401	(重) 演習 (ロシア文学) 1	2	春	井 上 幸 義	3・4		
	578426	FYL402	(重) 演習 (ロシア文学) 2	2	秋	井 上 幸 義	3・4		
	575322	FYC401	(重) 演習 (ロシア文化) 1	2	春	村 田 真 一	3・4		
	575323	FYC402	(重) 演習 (ロシア文化) 2	2	秋	村 田 真 一	3・4		

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	[社会科学系科目]							
	579223	FYP401	(重) 演習 (ロシア政治・外交) 1	2	休講	上野俊彦	3・4	
	579224	FYP402	(重) 演習 (ロシア政治・外交) 2	2	休講	上野俊彦	3・4	
	579225	FYP401	(重) 演習 (ロシア経済) 1	2	春	安達祐子	3・4	
	579226	FYP402	(重) 演習 (ロシア経済) 2	2	秋	安達祐子	3・4	

【卒業論文・卒業研究】

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	690907	FYZ401	卒業論文・卒業研究 I	3	休講	演習科目担当教員	4	
	690907	FYZ401	卒業論文・卒業研究 I	3	休講	演習科目担当教員	4	
	690908	FYZ402	卒業論文・卒業研究 II	3	休講	演習科目担当教員	4	
	690908	FYZ402	卒業論文・卒業研究 II	3	休講	演習科目担当教員	4	

言語研究コース

本研究コースは、以下の視点をもって言語について研究することを主たる目的とする。

- * 人間にのみ与えられている言語能力を科学的に研究することを通して人間精神（人間の心の仕組み）の本質に迫る。
- * 日本語および諸外国語に関する経験的・記述的研究を通して言語の普遍性と多様性を深く考える。
- * 社会、歴史、文化、教育などの様々な人間の営みにおける言語の機能・役割を考察する。

1. 言語研究コースの開講科目は、次のように分類される

- I 導入科目
- II コア科目
- III 演習科目
- IV 卒業論文・卒業研究

*** 以下に示す履修上の注意に指定されたかたちで第二主専攻または副専攻として履修要件を満たさなければ卒業できない。**

2. 履修上の注意

- * 必ず「外国語学部について」p.418～422や所属学科の説明箇所と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、「外国語学部について」p420に説明があるので参照すること。

① 第二主専攻・副専攻について

- (1) 2年次秋学期に研究コースを一つ選択するが、その際同時に、コースを「第二主専攻」として履修するのか、「副専攻」として履修するのかを決め、Loyolaでの届出をしなければならない。
- (2) 本研究コースを第二主専攻として履修する者は、本研究コースが開講する科目から、下記②で指定されたかたちで履修しなければならない。
- (3) 本研究コースを副専攻として履修する者は、本研究コースが開講する科目から、下記③で指定されたかたちで履修しなければならない。
- (4) 本研究コースを「第二主専攻」として登録した者で、「副専攻」への専攻登録の変更を望む場合は、「**専攻変更願**」を学事センターに提出することをもって、**卒業前の最終学期の履修中止申請期間に一度だけ許可される。**届出要領等はLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。
- (5) 「副専攻」から「第二主専攻」への変更は原則として認められない。ただし、具体的な計画性と、研究に対する強い意欲が認められた場合は、例外的に変更を許可することがある。変更を希望する者は、**履修中または履修予定の演習科目の担当教員と面談の上、「卒業論文・卒業研究Ⅰ」の履修登録時に、「専攻変更願」を学事センターに提出すること。**なお、「第二主専攻」から「副専攻」への再度の変更は認められないので、慎重に判断すること。詳細はLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

② 第二主専攻として履修する場合に必要な単位と科目

導入科目	6単位
コア科目	20単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位
合計	36単位

③ 副専攻として履修する場合に必要な単位と科目

導入科目	6単位
コア科目	10単位
合計	16単位

④ 第二主専攻履修証明の交付について

- (1) 履修証明とは、本研究コースでどのような科目をどのようなかたちで履修したかを証明するものである。
- (2) 本研究コースを第二主専攻として履修した者には履修証明を交付する。

学部共通
英語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
コ北米研究
研ヨロコイスバ
研ラオアソカ
研ユロコイスバ
コ言語研究
研アソカ
研中東アソカ
研国際政治論
研国際政治論
研国際政治論

⑤ 言語研究コースを第二主専攻または副専攻として履修する場合の諸注意

- (1) 各科目の履修可能年次を尊重して履修すること。
- (2) 以下の「開講科目担当表」にある全ての科目の開講曜日・時限については、Loyolaの「外国語学部コース科目」の時間割表に掲載されているので、そちらを参照すること。また履修登録の際は、そこに記載されている登録コードで登録すること。ただし、「開講科目担当表」のコア科目の「備考欄」で注2～注10が記された科目は、各学科とのクロススティング科目であり、開講曜日・時限は、それぞれ示された学科の時間割表(Loyola)を参照し、そこに記載された登録コードで登録すること。
- (3) 導入科目で必要とされる3科目6単位は、すべて言語研究コースの科目群から履修することが望ましいが、1科目2単位までは他の研究コースで開講される導入科目や外国語学部が開講するコース共通導入科目から履修することもできる。なお、本コースでは特に、1・2年次に（全学共通科目でもある）コース共通導入科目「言語と人間 I, II」の履修を強く勧める。
- (4) コア科目、演習科目の科目群の中には、その科目を履修するために必要な前提条件を定めている科目もある。本履修要覧とともに、各科目のシラバスを熟読すること。特に演習科目の場合、担当教員の判断で、面接その他の選考方法によって受講者数を制限することがあるので、注意すること。
- (5) 演習科目について
 - 演習科目は原則として同一担当者の科目を履修すること。
 - 演習科目の履修に際して**選抜が実施される場合がある**ので注意すること。詳細については、「ゼミガイダンス」等で確認のこと。
- (6) 本研究コースのコア科目のうち、以下の「開講科目担当表」の「備考欄」で「注6」が付された科目は、同名の科目がロシア語学科生にとつての第一主専攻選択科目「ロシア語研究科目」としても開講されている。ロシア語学科の学生が本研究コースのコア科目としてこれらの科目を履修したい場合は、上記(2)にあるように、Loyolaの「外国語学部」の時間割表に記載されている登録コードで登録すること。ロシア語学科生が、これらの科目を「ロシア語研究科目」として履修したい場合は、Loyolaの「ロシア語学科」の時間割表を参照し、そこに記載されている登録コードで登録すること。
- (7) コア科目、演習科目における各科目群のサブカテゴリー「理論言語学」「応用言語学」「言語聴覚障害学」「翻訳・通訳科目」は、極めて広範な言語研究の下位領域について、学習を進める際の目安としてまとめたものである。履修に際してこれらのカテゴリーに縛られる必要はない。

⑥ その他の注意

本研究コースを第二主専攻または副専攻として履修する外国語学部の学生は、第二主専攻または副専攻として指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合、それらの単位は標準配当表「学科科目：その他」に充当される。

⑦ 卒業論文・卒業研究について

- (1) 卒業論文・卒業研究の履修要件：本研究コースを第二主専攻として登録している場合に限り、履修できる。副専攻として登録している場合には、卒業論文・卒業研究の履修はできないので注意すること。なお、副専攻から第二主専攻への専攻変更が認められた場合には、履修が可能となる。より詳細な説明が「外国語学部について」p.418～419にあるので、必ず熟読すること。
- (2) 本研究コースにおける卒業論文の執筆要領は、以下の通りである。
 - 規格：A4判・横書き（パソコン使用が望ましい）、黒表紙で左綴じとすること。
 - 執筆言語：日本語、あるいは指導教員と相談の上、外国語での執筆も可能である。
 - 分量：英語（もしくはその他の外国語）の場合、表紙、目次、注記、図表、文献目録などを除く本文を10,000語以上20,000語以下とする。日本語で執筆する場合は、20,000字以上40,000字以下を基準とし、より具体的な様式に関しては指導教員と相談の上、執筆すること。
 - 要約：卒業論文を英語（もしくはその他の外国語）で執筆する場合には日本語（A4版1枚程度）、日本語で執筆する場合には英語（A4版1枚程度）の要約を、それぞれつけること。

3. 開講科目担当表

【導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	660105	FLM211	言語学概論 1	2	春	加藤孝臣	1~4	[100名], 注1
	660106	FLM212	言語学概論 2	2	秋	加藤孝臣	1~4	[100名], 注1
	661005	FLM221	日本語学概説 1	2	春	*加藤泰彦	1~4	
	661006	FLM222	日本語学概説 2	2	休講	加藤孝臣	1~4	
	501270	FLN201	Introduction to the Study of Language 1	2	休講	和泉伸一	1~4	
	501271	FLN202	Introduction to the Study of Language 2	2	休講	和泉伸一	1~4	
	671111	FLN211	応用言語研究入門 1	2	春	渡部良典	1~4	
	671121	FLN212	応用言語研究入門 2	2	秋	渡部良典	1~4	

注1: 備考欄で定員数を[]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については、要覧 p. 29 を参照すること。

【コース共通導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	691290	FKJ201	地域研究入門	2	春	コーディネータ 谷洋之	1・2	輪講, [200名], 注1, 注2
	690100	FKH201	歴史学研究入門	2	秋	コーディネータ 飯島真里子	1・2	輪講, [70名], 注1, 注2
	099433	GCR213	Introduction to Global Studies 1	2	春	HEO Emilia	1・2	全学共通科目
	099434	GCR214	Introduction to Global Studies 2	2	秋	HEO Emilia	1・2	全学共通科目
	099429	GCR211	グローバリゼーション入門 1	2	春	水谷裕佳	1・2	全学共通科目, [120名], 注1
	099430	GCR212	グローバリゼーション入門 2	2	秋	水谷裕佳	1・2	全学共通科目, [120名], 注1
	690101	FKP201	国際関係論入門	2	春	*宇田川光弘	1・2	注3
	690104	FKS201	市民が関わる国際協力	2	春	コーディネータ 幡谷則子	1・2	輪講, 注3
	690102	FKJ231	グローバルスタディーズ入門	2	秋	*尾尻希和	1~4	注3
	690103	FKJ241	グローバル化と人権	2	春	コーディネータ 田中雅子	1・2	輪講, 注2
	002171	GHL104	言語と人間 I	2	春	コーディネータ 高橋亮介	1~4	全学共通科目, 輪講, [250名], 注1
	002172	GHL105	言語と人間 II	2	秋	コーディネータ 高橋亮介	1~4	全学共通科目, 輪講, [250名], 注1
	501268	FLM201	Introduction to Language Acquisition	2	春	吉田研作	1・2	[200名], 注1

注1 備考欄で定員数を[]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については、要覧 p.29 を参照すること。

注2 外国語学部生と総合グローバル学部生のみ履修可。

注3 外国語学部生のみ履修可。

【コア科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	【理論言語学】							
	650302	FLM301	一般音声学1	2	春	*前川喜久雄	2~4	
	650303	FLM302	一般音声学2	2	秋	*前川喜久雄	2~4	
	503803	FLM303	英語音声学	4	春	篠原茂子	2~4	[40名], 注1
	660222	FLM311	文法論1	2	春	福井直樹	2~4	
	660223	FLM312	文法論2	2	秋	福井直樹	2~4	

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	660231	FLM321	音韻論1	2	春	篠原茂子	2~4	春学期前半週2回開講	
	660232	FLM322	音韻論2	2	春	篠原茂子	2~4	春学期後半週2回開講	
	660404	FLM331	意味論1	2	春	加藤孝臣	2~4		
	660405	FLM332	意味論2	2	秋	加藤孝臣	2~4		
	671411	FLM314	比較文法論(日英語比較)	2	秋	*加藤泰彦	2~4		
	662120	FLM341	言語学史1	2	春	高橋由美子	2~4		
	662121	FLM342	(隔)言語学史2	2	秋	高橋由美子	2~4		
	660107	FLM351	言語と認知1	2	春	*成田広樹	2~4	春学期集中講義	
	660108	FLM352	言語と認知2	2	春	*成田広樹	2~4	春学期集中講義	
	521591	FLM306	音声言語と言語習得	4	休講		2~4		
	539221	FLM304	ドイツ文法1	2	春	高橋亮介	2~4		
	539222	FLM305	ドイツ文法2	2	秋	高橋由美子	2~4		
	548581	FLM381	(重)フランス語学演習1	2	春	TUCHAIS Simon	3・4	注13	
	548582	FLM382	(重)フランス語学演習2	2	秋	TUCHAIS Simon	3・4	注13	
	554610	FLM307	西語学概論	2	春	西村君代	2~4		
	588621	FLM323	ポルトガル語統語論	2	秋	*黒澤直俊	3・4		
	672014	FLM361	言語学特殊講義1(ロマンス語研究)	2	春	*小川定義	2~4		
	672015	FLM362	言語学特殊講義2(ロマンス語研究)	2	秋	*小川定義	2~4		
	690135	FLM371	(重)ロシア語文法研究1	2	春	井上幸義	3・4	注6	
	690136	FLM372	(重)ロシア語文法研究2	2	秋	井上幸義	3・4	注6	
	573411	FYH301	(隔)ロシア語史1	2	春	原求作	2~4		
	573412	FYH302	(隔)ロシア語史2	2	秋	原求作	2~4		
	577331	FYH311	(隔)ロシア言語文化史1	2	休講	原求作	2~4		
	577332	FYH312	(隔)ロシア言語文化史2	2	休講	原求作	2~4		
	671203	FLM315	(隔)日本語史1	2	休講	本橋辰至	2~4		
	671204	FLM316	(隔)日本語史2	2	休講	本橋辰至	2~4		
	LNG302	LNG302	日本語史	4	秋	本橋辰至	2~4	(他)国際教養学部, 注12	
	154012	PSL226	認知心理学 I	2	春	道又 爾	2~4	[180名], (他)心理学科	
	154022	PSL326	認知心理学 II	2	秋	道又 爾	2~4	[180名], (他)心理学科, 原則として認知心理学 I を既に履修していること	
	[応用言語学]								
		662306	FLN335	言語処理入門	2	春	RUIZ TINOCO Antonio	2~4	[19名], 注1
		501294	FLN304	(重) Bilingual Education	4	秋	吉田研作	2~4	
		501297	FLN301	Second Language Acquisition 1	2	休講	和泉伸一	2~4	
	501298	FLN302	Second Language Acquisition 2	2	休講	和泉伸一	2~4		
	501299	FLN336	English Grammar for Communication	4	秋	石川 彰	2~4		
	501280	FLN307	Minority Language Education 1	2	春	坂本光代	3・4	注10, 注11	
	501281	FLN308	Minority Language Education 2	2	秋	坂本光代	3・4	注10, 注11	
	521590	FLN303	第二言語学習への動機	2	春	今井康博	2~4	[30名], 注1	
	501295	FLN305	(重) Intercultural Interaction 1	2	秋	FAIRBROTHER Lisa	2~4	注10	
	501296	FLN306	(重) Intercultural Interaction 2	2	休講	FAIRBROTHER Lisa	2~4	注10	
	522005	FLN342	Sociolinguistics	4	秋	BRITTO Francis	2~4		
	501340	FNC311	Cultural Psychology 1	2	春	出口真紀子	2~4	注10	
	501341	FNC312	Cultural Psychology 2	2	秋	出口真紀子	2~4	注10	
	538701	FLN319	(重) 異文化間コミュニケーション1	2	春	WITTIG Matthias	2~4	ドイツ文科学「ドイツ語学研究 IIa」との合併科目, 注9, 注13	
	538702	FLN320	(重) 異文化間コミュニケーション2	2	秋	WITTIG Matthias	2~4	ドイツ文科学「ドイツ語学研究 IIb」との合併科目, 注9, 注13	
	537511	FUS303	ヨーロッパの社会と言語A	2	春	木村護郎クリストフ	2~4		
	547212	FUS304	ヨーロッパの社会と言語B	2	秋	*石部尚登	2~4		
	547211	FUS311	フランス語圏の社会と言語	2	春	*古石篤子	3・4		
	537509	FUS312	(隔) ドイツ語圏の社会と言語	2	秋	木村護郎クリストフ	3・4		

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 科 目	554620	FLN339	(隔) 西語学特論A	2	秋	RUIZ TINOCO Antonio	3・4	[19名], 注1,注13
	554630	FLN340	(隔) 西語学特論B	2	休講	RUIZ TINOCO Antonio	3・4	
	554640	FUS391	(隔) イベリア半島の社会と言語A	2	秋	AMAT Edelmira	3・4	注13
	554641	FUS392	(隔) イベリア半島の社会と言語B	2	休講	AMAT Edelmira	3・4	
	588620	FUS393	イベリア半島の社会と言語C	2	春	*黒澤直俊	3・4	
	585200	FUK395	マカオの言葉と文化	2	春	内藤理佳	3・4	
	585300	FLN344	言語接触と日本語	2	秋	GIBO Lucila	2～4	
	501259	FEE201	英語科教育法A	2	秋	渡部良典	2～4	注2
	501260	FEE202	英語科教育法B	2	春	*荒井貴和	2～4	注2
	501261	FEE203	Methods in Teaching English C	2	春	*小林真記	2～4	
	501349	FEE204	Methods in Teaching English D	2	秋	MACINTYRE Robert	2～4	[40名], 注1, 注2
	501263	FEE301	Methods in Teaching English E	4	秋	吉田研作	3・4	注2
	538912	FDE201	ドイツ語科教育法A-1	2	春	高橋亮介	2～4	ドイツ文学科「ドイツ語学研究 IIa」との合併科目, 注9
	538913	FDE202	ドイツ語科教育法A-2	2	秋	高橋亮介	2～4	ドイツ文学科「ドイツ語学研究 IIb」との合併科目, 注9
	538914	FDE211	ドイツ語科教育法B	2	春	LIPSKY Angela	2～4	ドイツ文学科「ドイツ語学研究 IIc」との合併科目, 注9
	547342	FFE201	フランス語科教育法A	2	秋	*室井幾世子	2～4	注4
	547343	FFE301	フランス語科教育法B	2	春	原田早苗	3・4	注4
	547344	FFE302	フランス語科教育法C	2	秋	原田早苗	3・4	注4
	554121	FHE301	イスパニア語科教育法A	2	春	*大森洋子	3・4	注5
	554122	FHE302	イスパニア語科教育法B	2	秋	*大森洋子	3・4	注5
	576156	FRE201	ロシア語科教育法A	2	春	秋山真一	2～4	注7
	576157	FRE202	ロシア語科教育法B	2	秋	秋山真一	2～4	注7
	586006	FPE201	ポルトガル語科教育法A	2	春	市之瀬 敦	2～4	注8
	586007	FPE202	ポルトガル語科教育法B	2	秋	*拝野寿美子	2～4	注8
	585042	FLN343	ポルトガル語再入門	2	春	GIBO Lucila	2～4	[40名], 注1
	660109	FLN311	日本語教育入門1	2	春	清水崇文	2～4	
	660110	FLN312	日本語教育入門2	2	休講	清水崇文	2～4	
	660111	FLN313	日本語教育学A(文法)1	2	春	村田水恵	2～4	
	660112	FLN314	日本語教育学A(文法)2	2	秋	村田水恵	2～4	
	660113	FLN315	日本語教育学B(言語習得)1	2	春	小柳かおる	2～4	
	660114	FLN316	日本語教育学B(言語習得)2	2	秋	小柳かおる	2～4	
	660115	FLN317	日本語教育学C(社会言語学)1	2	春	清水崇文	2～4	
	660116	FLN318	日本語教育学C(社会言語学)2	2	休講	清水崇文	2～4	
	660117	FLN321	日本語教授法A(初級)1	2	春	峯 布由紀	2～4	
	660118	FLN322	日本語教授法A(初級)2	2	秋	峯 布由紀	2～4	
	660119	FLN323	日本語教授法B(中上級)1	2	春	峯 布由紀	2～4	
660120	FLN324	日本語教授法B(中上級)2	2	秋	峯 布由紀	2～4		
660121	FLN325	日本語教授法C(技能別)1	2	春	小柳かおる	2～4		
660122	FLN326	日本語教授法C(技能別)2	2	秋	小柳かおる	2～4		
[言語聴覚障害学]								
	652131	FLO301	言語聴覚障害学概論	2	春	コ)吉畑 博代	2～4	輪講
	672101	FLO311	言語聴覚障害学特殊講義A (失語症)	2	春	吉畑 博代	2～4	
	672151	FLO312	言語聴覚障害学特殊講義B (言語発達遅滞)	2	秋	原 惠子 *石田宏代 *青木さつき *大伴 潔	2～4	輪講

学
部
共
通

英
語

ド
イ
ツ
語

フ
ラ
ン
ス
語

イ
ス
パ
ニ
ア
語

ロ
シ
ア
語

ポ
ル
ト
ガ
ル
語

コ
北
米
研
究

研
究
1
コ
ー
ス

研
究
2
コ
ー
ス

研
究
3
コ
ー
ス

研
究
4
コ
ー
ス

研
究
5
コ
ー
ス

研
究
6
コ
ー
ス

研
究
7
コ
ー
ス

研
究
8
コ
ー
ス

研
究
9
コ
ー
ス

研
究
10
コ
ー
ス

研
究
11
コ
ー
ス

研
究
12
コ
ー
ス

研
究
13
コ
ー
ス

研
究
14
コ
ー
ス

研
究
15
コ
ー
ス

研
究
16
コ
ー
ス

研
究
17
コ
ー
ス

研
究
18
コ
ー
ス

研
究
19
コ
ー
ス

研
究
20
コ
ー
ス

研
究
21
コ
ー
ス

研
究
22
コ
ー
ス

研
究
23
コ
ー
ス

研
究
24
コ
ー
ス

研
究
25
コ
ー
ス

研
究
26
コ
ー
ス

研
究
27
コ
ー
ス

研
究
28
コ
ー
ス

研
究
29
コ
ー
ス

研
究
30
コ
ー
ス

研
究
31
コ
ー
ス

研
究
32
コ
ー
ス

研
究
33
コ
ー
ス

研
究
34
コ
ー
ス

研
究
35
コ
ー
ス

研
究
36
コ
ー
ス

研
究
37
コ
ー
ス

研
究
38
コ
ー
ス

研
究
39
コ
ー
ス

研
究
40
コ
ー
ス

研
究
41
コ
ー
ス

研
究
42
コ
ー
ス

研
究
43
コ
ー
ス

研
究
44
コ
ー
ス

研
究
45
コ
ー
ス

研
究
46
コ
ー
ス

研
究
47
コ
ー
ス

研
究
48
コ
ー
ス

研
究
49
コ
ー
ス

研
究
50
コ
ー
ス

研
究
51
コ
ー
ス

研
究
52
コ
ー
ス

研
究
53
コ
ー
ス

研
究
54
コ
ー
ス

研
究
55
コ
ー
ス

研
究
56
コ
ー
ス

研
究
57
コ
ー
ス

研
究
58
コ
ー
ス

研
究
59
コ
ー
ス

研
究
60
コ
ー
ス

研
究
61
コ
ー
ス

研
究
62
コ
ー
ス

研
究
63
コ
ー
ス

研
究
64
コ
ー
ス

研
究
65
コ
ー
ス

研
究
66
コ
ー
ス

研
究
67
コ
ー
ス

研
究
68
コ
ー
ス

研
究
69
コ
ー
ス

研
究
70
コ
ー
ス

研
究
71
コ
ー
ス

研
究
72
コ
ー
ス

研
究
73
コ
ー
ス

研
究
74
コ
ー
ス

研
究
75
コ
ー
ス

研
究
76
コ
ー
ス

研
究
77
コ
ー
ス

研
究
78
コ
ー
ス

研
究
79
コ
ー
ス

研
究
80
コ
ー
ス

研
究
81
コ
ー
ス

研
究
82
コ
ー
ス

研
究
83
コ
ー
ス

研
究
84
コ
ー
ス

研
究
85
コ
ー
ス

研
究
86
コ
ー
ス

研
究
87
コ
ー
ス

研
究
88
コ
ー
ス

研
究
89
コ
ー
ス

研
究
90
コ
ー
ス

研
究
91
コ
ー
ス

研
究
92
コ
ー
ス

研
究
93
コ
ー
ス

研
究
94
コ
ー
ス

研
究
95
コ
ー
ス

研
究
96
コ
ー
ス

研
究
97
コ
ー
ス

研
究
98
コ
ー
ス

研
究
99
コ
ー
ス

研
究
100
コ
ー
ス

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	[翻訳・通訳科目]							
	660810	FLT301	翻訳論	4	春	*谷口 由美子 *作間 由美子 *唐 亜明 *BINARD Arthur *河野 万里子 *野坂 悦子 *若松 宣子 *宇野 和美 *南平 かおり	2~4	輪講, [100名], 注1
	534623	FLT302	(隔・重)独日翻訳入門A	2	春	浅見 昇 吾	2~4	注9
	534624	FLT303	(隔・重)独日翻訳入門B	2	休講	浅見 昇 吾	2~4	注9
	690137	FLT331	(重) ロシア語アクティヴ・コミュニケーション1	2	春	MUKHINA Varbara	3・4	[62名], 注1, 注6, 注13
	690138	FLT332	(重) ロシア語アクティヴ・コミュニケーション2	2	秋	MUKHINA Varbara	3・4	[62名], 注1, 注6, 注13
	690133	FLT333	(重) ロシア語翻訳法1	2	春	*原 ダリア	3・4	注6
	690134	FLT334	(重) ロシア語翻訳法2	2	秋	*原 ダリア	3・4	注6
	671509	FLT311	通訳入門 (日英) A-1	2	春	*北島 多紀	2・3	[38名], 注1
	671510	FLT312	通訳入門 (日英) A-2	2	休講		2・3	
	671507	FLT313	通訳入門 (日英) B-1	2	春	*安保 尚子	2・3	[20名], 注1
	671508	FLT314	通訳入門 (日英) B-2	2	秋	*安保 尚子	2・3	[20名], 注1
	671904	FLT319	(隔) 通訳入門 (日仏)	2	休講		3・4	
	501302	FLT305	Introduction to Interpreting A-1	2	春	*国井 信一	2~4	[40名], 注1
	501303	FLT306	Introduction to Interpreting A-2	2	秋	*国井 信一	2~4	[40名], 注1
	508511	FLT307	通訳入門 B-1	2	春	*国井 信一	2~4	[40名], 注1
	508512	FLT308	通訳入門 B-2	2	秋	*国井 信一	2~4	[40名], 注1
	508513	FLT309	通訳入門 C-1	2	春	*高橋 絹子	2~4	[40名], 注1
	508514	FLT310	通訳入門 C-2	2	秋	*高橋 絹子	2~4	[40名], 注1
	534621	FLT317	(隔・重)ドイツ語通訳入門A	2	休講	木村 護郎クリストフ	3・4	ドイツ文学科との合併科目
	534622	FLT318	(隔・重)ドイツ語通訳入門B	2	春	*上田 浩二	3・4	[40名], ドイツ文学科「ドイツ語学研究Ⅲc」との合併科目
	690125	FLT340	ロシア語通訳法入門	2	秋	*原 ダリア	2	[40名], 注1, 注6
	690141	FLT341	(重) ロシア語通訳法1	2	春	*原 ダリア	3・4	[40名], 注1, 注6
	690142	FLT342	(重) ロシア語通訳法2	2	秋	*原 ダリア	3・4	[40名], 注1, 注6
	690151	FLT343	(重) ロシア語翻訳基礎研究1	2	春	LATYSHEVA Svetlana	3・4	[40名], 注1, 注6
	690152	FLT344	(重) ロシア語翻訳基礎研究2	2	秋	LATYSHEVA Svetlana	3・4	[40名], 注1, 注6
	671602	FLT315	通訳中級 (日英) 1	2	秋	*北島 多紀	3・4	[38名], 注1
	671603	FLT316	通訳中級 (日英) 2	2	休講		3・4	
	671801	FLT321	通訳上級 (日英) 1	2	休講		3・4	
	671802	FLT322	通訳上級 (日英) 2	2	休講		3・4	
	JPN405	JPN405	TRANSLATING ENGLISH TO JAPANESE :THEORY AND PRACTICE 1	4	春	*香取 芳取	1~4	注14, (他) 言語教育研究センター
	JPN406	JPN406	TRANSLATING ENGLISH TO JAPANESE :THEORY AND PRACTICE 2	4	秋	*香取 芳取	1~4	注14, (他) 言語教育研究センター
	JPN407	JPN407	TRANSLATING JAPANESE TO ENGLISH :THEORY AND PRACTICE	4	春	*高橋 絹子	1~4	注14, (他) 言語教育研究センター

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	JPN407	JPN407	TRANSLATING JAPANESE TO ENGLISH :THEORY AND PRACTICE	4	秋	*高橋 絹子	1~4	注14, (他) 言語教育研究センター

- 注1 備考欄で定員数を[]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については、要覧 p. 29 を参照すること。
- 注2 英語学科とのクロスリスティング科目
- 注3 ドイツ語学科とのクロスリスティング科目
- 注4 フランス語学科とのクロスリスティング科目
- 注5 イスパニア語学科とのクロスリスティング科目
- 注6 ロシア語学科の同名科目との合併科目
- 注7 ロシア語学科とのクロスリスティング科目
- 注8 ポルトガル語学科とのクロスリスティング科目
- 注9 ドイツ語学科が指定する「日独比較研究」科目
- 注10 英語学科とのクロスリスティング科目。英語学科の学生がこれらの科目を「英語・英語圏研究科目」または「3・4年次英語科目」として履修する場合は、これらを言語研究コースの科目とすることはできない。
- 注11 初回授業にて、授業内抽選(定員30名)を行う。
- 注12 国際教養学部とのクロスリスティング科目
- 注13 外国語で行われる授業。詳細についてはそれぞれの科目のシラバスを参照すること。
- 注14 言語教育研究センター開講科目。履修にあたっては、「4.語学科目」「日本語」(要覧 p. 164~166)に従うこと。

【演習科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	[理論言語学]							
	670926	FLM401	(重) 演習(文法論・意味論)1	2	春	福井 直樹	3・4	
	670927	FLM402	(重) 演習(文法論・意味論)2	2	秋	福井 直樹	3・4	
	670923	FLM411	(重) 演習(日本語学)1	2	休講	加藤 孝臣	3・4	
	670924	FLM412	(重) 演習(日本語学)2	2	休講	加藤 孝臣	3・4	
	670925	FLM421	(重) 演習(音声学・音韻論)1	2	春	篠原 茂子	3・4	
	670928	FLM422	(重) 演習(音声学・音韻論)2	2	秋	篠原 茂子	3・4	
	537215	FLM431	(重) 演習(日独音声学・音韻論)1	2	春	新倉 真矢子	3・4	注2
	537216	FLM432	(重) 演習(日独音声学・音韻論)2	2	秋	新倉 真矢子	3・4	注2
	530413	FLM441	(重) 演習(意味論)1	2	休講	高橋 由美子	3・4	
	530414	FLM442	(重) 演習(意味論)2	2	休講	高橋 由美子	3・4	
	530530	FLM451	(重) 演習(語の意味と語法)1	2	春	高橋 亮介	3・4	注2
	530540	FLM452	(重) 演習(語の意味と語法)2	2	秋	高橋 亮介	3・4	注2
	546923	FLM481	(重) 演習(フランス語学)1	2	春	TUCHAIS Simon	3・4	注3
	546924	FLM482	(重) 演習(フランス語学)2	2	秋	TUCHAIS Simon	3・4	注3
	554708	FLM471	(重) 演習(西語学B)1	2	春	西村 君代	3・4	
	554709	FLM472	(重) 演習(西語学B)2	2	秋	西村 君代	3・4	
	554710	FLM473	(重) 演習(西語学C)1	2	春	AMAT Edelmira	3・4	注3
	554711	FLM474	(重) 演習(西語学C)2	2	秋	AMAT Edelmira	3・4	注3
	575333	FYK401	(重) 演習(ロシア語学)1	2	春	秋山 真一	3・4	
	575334	FYK402	(重) 演習(ロシア語学)2	2	秋	秋山 真一	3・4	
	577323	FYH401	(重) 演習(古代ロシア語)1	2	春	原 求作	3・4	
	577324	FYH402	(重) 演習(古代ロシア語)2	2	秋	原 求作	3・4	
	[応用言語学]							
	670962	FLN427	(重) Seminar (Applied Linguistics) 1	2	休講	和泉 伸一	3・4	
	670963	FLN428	(重) Seminar (Applied Linguistics) 2	2	休講	和泉 伸一	3・4	
	501310	FLN421	(重) Seminar (Sociolinguistics) 1	2	春	FAIRBROTHER Lisa	3・4	
	501311	FLN422	(重) Seminar (Sociolinguistics) 2	2	秋	FAIRBROTHER Lisa	3・4	
	670965	FLN411	(重) 演習(外国語教育学)1	2	春	渡部 良典	3・4	

学部
共通

英
語

ドイ
ツ語

フラ
ンス語

イス
パニア語

ロシ
ア語

ポル
トガル語

コ北
米研
究

研ヨ
ーコ
ース
バ

研ラ
テア
スリ
カ

研ユ
ーロ
シア
コー
ス

コ言
語研
究

研ア
ジ
ア

研中
東ア
フリ
カ

研国
際政
治論

研国
際民
社会
論

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	670964	FLN412	(重) 演習 (外国語教育学) 2	2	秋	渡部 良典	3・4	
	501308	FLN423	(重) Seminar (Critical Applied Linguistics) 1	2	春	坂本 光代	3・4	
	501309	FLN424	(重) Seminar (Critical Applied Linguistics) 2	2	秋	坂本 光代	3・4	
	501279	FLN426	(重) Seminar (English Vocabulary and Text)	4	春	石川 彰	3・4	
	518820	FLN425	(重) 演習 (英語科教育とインターネット)	2	休講		3・4	
	501320	FNC401	(重) Seminar (Qualitative Methods in Psychology) 1	2	春	出口 真紀子	3・4	
	501321	FNC402	(重) Seminar (Qualitative Methods in Psychology) 2	2	秋	出口 真紀子	3・4	
	530570	FLN431	(重) 演習 (応用言語学・日本におけるドイツ語教育) 1	2	春	LIPSKY Angela	3・4	注2, 注3
	530580	FLN432	(重) 演習 (応用言語学・日本におけるドイツ語教育) 2	2	休講	LIPSKY Angela	3・4	注2
	547353	FLN401	(重) 演習 (フランス語教育と異文化コミュニケーション) 1	2	春	原田 早苗	3・4	
	547354	FLN402	(重) 演習 (フランス語教育と異文化コミュニケーション) 2	2	秋	原田 早苗	3・4	
	554706	FLN451	(重) 演習 (西語学A) 1	2	春	RUIZ TINOCO Antonio	3・4	[19名], 注1,注3
	554707	FLN452	(重) 演習 (西語学A) 2	2	秋	RUIZ TINOCO Antonio	3・4	[36名], 注1,注3
	587443	FLN461	(重) 演習 (ルゾフォニア研究) 1	2	春	市之瀬 敦	3・4	
587444	FLN462	(重) 演習 (ルゾフォニア研究) 2	2	秋	市之瀬 敦	3・4		
【言語聴覚障害学】								
	670960	FLO401	(重) 演習 (言語聴覚障害学) 1	2	春	吉畑 博代子 原 恵子	3・4	
	670961	FLO402	(重) 演習 (言語聴覚障害学) 2	2	秋	吉畑 博代子 原 恵子	3・4	
【翻訳・通訳科目】								
	548577	FUK483	(重) 演習 (通訳とフランス文化理解) 1	2	春	福崎 裕子	3・4	
	548578	FUK484	(重) 演習 (通訳とフランス文化理解) 2	2	秋	福崎 裕子	3・4	
	555305	FLT411	(重) 演習 (翻訳論) 1	2	春	GALLEGO Elena	3・4	
	555306	FLT412	(重) 演習 (翻訳論) 2	2	秋	GALLEGO Elena	3・4	
	578063	FLT421	(重) 演習 (ロシア語口語研究) 1	2	春	LATYSHEVA Svetlana	3・4	[40名], 注1
	578064	FLT422	(重) 演習 (ロシア語口語研究) 2	2	秋	LATYSHEVA Svetlana	3・4	[40名], 注1

注1：備考欄で定員数を[]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については、要覧 p.29を参照すること。

注2：ドイツ語学科が指定する「日独比較研究」科目

注3：外国語で行われる授業。詳細についてはそれぞれの科目のシラバスを参照すること。

【卒業論文・卒業研究】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	605911	FLZ401	卒業論文・卒業研究 I	3	休講	演習科目担当教員	4	
	605911	FLZ401	卒業論文・卒業研究 I	3	休講	演習科目担当教員	4	
	605912	FLZ402	卒業論文・卒業研究 II	3	休講	演習科目担当教員	4	
	605912	FLZ402	卒業論文・卒業研究 II	3	休講	演習科目担当教員	4	

アジア研究コース

本研究コースは、以下の事象をその研究の対象とする。

- * アジア地域の国ないしはサブリージョンに関わる事象
- * アジア地域全域に関わる事象
- * アジア地域の国ないしはサブリージョン間の関係、比較に関わる事象
- * ASEANないしはASEANと構成国との関係に関わる事象

また、本研究コースは以下をその教育および研究上の基本理念とする。

- * 「アジア」という概念とそれによって表される地域の地理的、歴史的成り立ちを正しく理解し、国境、国家といった既成の枠組みに捉われない柔軟な発想と俯瞰的視点を培う。
- * アジア地域の宗教、社会、文化、政治、経済などについて幅広く学び、教養を深める。
- * アジア地域に関わる歴史的、今日的な事象について、確かな外国語運用能力に基づく的確な調査と分析を行う力を養う。
- * アジア地域に対する包括的理解を深めると同時に、日本とアジアの歴史的関係性を常に自覚し、客観的、批判的研究態度を把持する。

1. アジア研究コースの開講科目は、次のように分類される

- I 導入科目
- II コア科目
- III 演習科目
- IV 卒業論文・卒業研究

* 以下に示す履修上の注意に指定されたかたちで第二主専攻または副専攻として履修要件を満たさなければ卒業できない。

2. 履修上の注意

- * 必ず「外国語学部について」p.418～422や所属学科の説明箇所と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、「外国語学部について」p.420に説明があるので参照すること。

① 第二主専攻・副専攻について

- (1) 2年次秋学期に研究コースを一つ選択するが、その際同時に、コースを「第二主専攻」として履修するのか、「副専攻」として履修するのかを決め、Loyolaでの届出をしなければならない。
- (2) 本研究コースを第二主専攻として履修する者は、本研究コースが開講する科目から、下記②で指定されたかたちで履修しなければならない。
- (3) 本研究コースを副専攻として履修する者は、本研究コースが開講する科目から、下記③で指定されたかたちで履修しなければならない。
- (4) 研究コースを「第二主専攻」として登録した者で、「副専攻」への専攻登録の変更を望む場合は、「専攻変更願」を学事センターに提出することをもって、卒業前の最終学期の履修中止申請期間に一度だけ許可される。届出要領等はLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。
- (5) 「副専攻」から「第二主専攻」への変更は原則として認められない。ただし、具体的な計画性と、研究に対する強い意欲が認められた場合は、例外的に変更を許可することがある。変更を希望する者は、履修中または履修予定の演習科目の担当教員と面談の上、「卒業論文・卒業研究Ⅰ」の履修登録時に、「専攻変更願」を学事センターに提出すること。なお、「第二主専攻」から「副専攻」への再度の変更は認められないので、慎重に判断すること。詳細はLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

② 第二主専攻として履修する場合に必要な科目と単位

導入科目	6単位
コア科目	20単位
演習科目	8単位
卒業論文・卒業研究	6単位
合計	40単位

学部共通
英語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
コ北米研究
研究Ⅲ 研究Ⅰ ロシア語
研究Ⅲ 研究Ⅱ アジア研究
研究Ⅲ 研究Ⅰ ロシア語
言語研究
研究Ⅲ 研究Ⅱ アジア研究
研究Ⅲ 研究Ⅱ ロシア語
研究Ⅲ 研究Ⅱ 政治学
研究Ⅲ 研究Ⅱ 市民社会論

③ 副専攻として履修する場合に必要な単位と科目

導入科目	6単位
コア科目	10単位
合 計	16単位

④ 第二専攻履修証明の交付について

- (1) 履修証明とは、本研究コースでどのような科目をどのようなかたちで履修したかを証明するものである。
- (2) 本研究コースを第二専攻として履修した者には履修証明を交付する。

⑤ アジア研究コースを第二専攻または副専攻として履修する場合の諸注意

- (1) 各科目の履修可能年次を尊重して履修すること。
- (2) 以下の「開講科目担当表」にある全ての科目の開講曜日・時限については、Loyolaの「外国語学部コース科目」の時間割表に掲載されているので、そちらを参照すること。また履修登録の際は、そこに記載されている登録コードで登録すること。ただし備考欄に（他）の記号のある科目については該当する他学部・他学科の時間割表を参照すること。
- (3) 導入科目で必要とされる3科目6単位は、すべてアジア研究コース開講の科目群から履修することが望ましいが、1科目2単位までは他の研究コースで開講される導入科目や外国語学部が開講するコース共通導入科目から履修することもできる。
- (4) 本研究コースを第二専攻として履修する場合、導入科目のうち「東南アジア研究概説」「南アジア研究概説」「東アジア研究概説」のいずれかを履修することを勧める。
- (5) 演習科目について
 - 本研究コース開講の演習科目のうち、総合グローバル学科開講の演習科目については、本研究コースを第二専攻として選択している場合に限り、履修することができる。本研究コースを副専攻として選択している場合は、履修できないので注意すること。
 - 本研究コースを第二専攻として卒業要件を満たすためには、演習科目は4科目8単位を修得しなければならない。また、この4科目は原則として全て同一教員が担当する演習科目でなければならない。
 - 演習科目の履修に際しては**選抜が実施される場合がある**ので注意すること。詳細については、「ゼミガイダンス」等で確認のこと。
- (6) コア科目、演習科目における各科目群のサブカテゴリー「人文科学系」「社会科学系」は、学習を進める際の目安である。したがって、履修に際してこれらのカテゴリーに縛られる必要はない。

⑥ その他の注意

本研究コースを第二専攻または副専攻として履修する外国語学部の学生は、第二専攻または副専攻として指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合、それらの単位は標準配当表「学科科目：その他」に充当される。

⑦ 卒業論文・卒業研究について

- (1) 卒業論文・卒業研究の履修要件：本研究コースを第二専攻として登録している場合に限り、履修できる。副専攻として登録している場合には、卒業論文・卒業研究の履修はできないので注意すること。なお、副専攻から第二専攻への専攻変更が認められた場合には、履修が可能となる。より詳細な説明が「外国語学部について」p.418～419にあるので、必ず熟読すること。
- (2) 本研究コースにおける卒業論文の執筆要領は、以下の通りである。

規格：A4判・横書き（パソコン使用が望ましい）、黒表紙で左綴じとすること。
執筆言語：日本語、あるいは指導教員と相談の上、外国語での執筆も可能である。
分量：日本語の場合、表紙、目次、注記、図表、文献目録等を除く本文を、原則として20,000字以上40,000字以下とする。外国語で執筆する場合は、日本語で執筆する場合の文字数に相当する分量を基準とし、より具体的には指導教員と相談の上執筆すること。より細かな書式についても、指導教員の指示に従うこと。
要約：卒業論文を日本語で執筆する場合には外国語（A4版1枚程度）、外国語で執筆する場合には日本語（A4版1枚程度）の要約を、それぞれつけること。

3. 開講科目担当表

【導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	BGS50400	GBG204	グローバル化の人類学	2	秋	赤堀 雅幸	1・2	(他)総合グローバル学科,[190名],注1,
	BGS50500	GBG205	グローバル・ヒストリー	2	秋	根本 敬	1・2	(他)総合グローバル学科,[190名],注1,
	BGS51000	GBG210	宗教と文明	2	春	WESSELS David	1・2	(他)総合グローバル学科,[190名],注1,注2
	BGS51200	GBG213	フィールドワーク論	2	春	福武 慎太郎	1・2	(他)総合グローバル学科,[190名],注1,
	BGS51600	GBA230	東南アジア研究概説	2	春	コーディネータ 川島 緑	1・2	(他)総合グローバル学科,輪講,[190名],注1
	BGS51700	GBA231	南アジア研究概説	2	春	田中 雅子	1・2	(他)総合グローバル学科,[190名],注1,
	BGS51800	GBA232	東アジア研究概説	2	秋	渡辺 紫乃	1・2	(他)総合グローバル学科,[190名],注1,

注1 備考欄で定員数を[]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については、要覧 p.29 を参照すること

注2 科目名が日本語で表記されているが、英語で行われる科目

【コース共通導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	691290	FKJ201	地域研究入門	2	春	コーディネータ 谷 洋之	1・2	輪講,[200名],注1,注2
	690100	FKH201	歴史学研究入門	2	秋	コーディネータ 飯島 真里子	1・2	輪講,[70名],注1,注2
	099433	GCR213	Introduction to Global Studies 1	2	春	HEO Emilia	1・2	全学共通科目
	099434	GCR214	Introduction to Global Studies 2	2	秋	HEO Emilia	1・2	全学共通科目
	099429	GCR211	グローバリゼーション入門 1	2	春	水谷 裕佳	1・2	全学共通科目,[120名],注1
	099430	GCR212	グローバリゼーション入門 2	2	秋	水谷 裕佳	1・2	全学共通科目,[120名],注1
	690101	FKP201	国際関係論入門	2	春	*宇田川 光弘	1・2	注3
	690104	FKS201	市民が関わる国際協力	2	春	コーディネータ 幡谷 則子	1・2	輪講,注3
	690102	FKJ231	グローバルスタディーズ入門	2	秋	*尾尻 希和	1~4	注3
	690103	FKJ241	グローバル化と人権	2	春	コーディネータ 田中 雅子	1・2	輪講,注2
	002171	GHL104	言語と人間 I	2	春	コーディネータ 高橋 亮介	1~4	[250名],注1,全学共通科目,輪講
	002172	GHL105	言語と人間 II	2	秋	コーディネータ 高橋 亮介	1~4	[250名],注1,全学共通科目,輪講
	501268	FLM201	Introduction to Language Acquisition	2	春	吉田 研作	1・2	[200名],注1

注1 備考欄で定員数を[]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については、要覧 p.29 を参照すること

注2 外国語学部生と総合グローバル学部生のみ履修可

注3 外国語学部生のみ履修可。

【コア科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	【人文科学系科目】							
	501358	FAJ301	(重) Indian Religions	4	秋	BRITTO Francis	2~4	注4,旧「Indian Religions B」
	501291	FAJ303	(重) Indian Society	4	春	BRITTO Francis	2~4	注4
	501286	FNH351	History of Japanese Immigration 1	2	春	飯島 真里子	2~4	注4
	501287	FNH352	History of Japanese Immigration 2	2	秋	飯島 真里子	2~4	注4

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
コ北米研究
研ヨ1ロシア
研究コースバ
研ラテアメリカ
研究コースカ
研ユロシ
研究1ロシア
コア
コ言語1研究
研究
研究1ロシア
研究コースカ
研国際政治論
研国市
究際民
コ協社
リカ会
ス論・

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	BGS54500	GAA300	東南アジア考古学	2	春	丸井雅子	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS54600	GAA301	東南アジア史(前近代)	2	春	*松浦史明	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS54700	GAA302	東南アジア史(近現代)1	2	春	根本敬	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS54701	GAA303	東南アジア史(近現代)2	2	秋	根本敬	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS55000	GAA306	東南アジア文化論A	2	春	寺田勇文	2~4	(他)総合グローバル学科,注1
	BGS55001	GAA307	東南アジア文化論B	2	秋	寺田勇文	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS55200	GAA309	南アジアの宗教と思想1	2	春	ヴェリヤトシリル	2~4	(他)総合グローバル学科, [100名],注1
	BGS55201	GAA310	南アジアの宗教と思想2	2	秋	ヴェリヤトシリル	2~4	(他)総合グローバル学科, [100名],注1
	BGS55300	GAA311	南アジアの文化と芸術	2	秋	ヴェリヤトシリル	2~4	(他)総合グローバル学科, [100名],注1,注2
	BGS55400	GAA312	南アジア史	2	春	*竹中千春	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS55600	GAA314	アジア文化遺産研究	2	秋	丸井雅子	2~4	(他)総合グローバル学科
	607000	GAA402	特講(アジアの文化と社会)	2	秋	*ZULUETA Johanna Orgiles	3・4	注5
	607001	GAA403	特講(東南アジアの宗教)	2	休講	寺田勇文	3・4	注5
	[社会科学系科目]							
	690147	FNP322	The U.S. in International Relations of Asia-Pacific	2	秋	*佐橋亮	2~4	注4
	690145	FIJ322	アジアとポルトガル語圏	2	秋	コーディネータ TOIDA Helena	2~4	注3, 輪講
	BGS55100	GAA308	東南アジア社会とジェンダー	2	秋	*豊田三佳	2~4	(他)総合グローバル学科,注1
	BGS55900	GAA317	アジアとグローバル企業	2	春	*平賀富一	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS54800	GAA304	東南アジア政治社会論	2	春	川島緑	2~4	(他)総合グローバル学科,[70名],注2
	BGS54900	GAA305	東南アジア政治文化論	2	秋	川島緑	2~4	(他)総合グローバル学科,[70名],注2
	BGS55500	GAA313	南アジア社会経済論	2	秋	*日下部尚徳	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS55700	GAA315	アジアの環境と開発	2	春	福武慎太郎	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS55800	GAA316	NGOと社会運動の人類学	2	秋	福武慎太郎	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS53300	GIP320	中国政治外交1	2	春	渡辺紫乃	2~4	(他)総合グローバル学科,[190名],注2
	BGS53301	GIP321	中国政治外交2	2	秋	渡辺紫乃	2~4	(他)総合グローバル学科,[190名],注2
	BGS53900	GIC308	国際協力論1	2	春	田中雅子	2~4	(他)総合グローバル学科,[150名],注2
	BGS53901	GIC309	国際協力論2	2	秋	田中雅子	2~4	(他)総合グローバル学科,[150名],注2
	607002	GAA400	特講(文化財保存と国際協力)	2	春	丸井雅子	3・4	注5
	607003	GAA401	特講(現代アジア社会)	2	春	川島緑	3・4	注5
	607005	GAA404	特講(通地域研究)	2	休講	岸川毅	3・4	注5
	BGS54101	GIC313	国際政治経済論2	2	秋	下川雅嗣	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS53000	GIP315	比較政治学1	2	春	岸川毅	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS53001	GIP316	比較政治学2	2	秋	岸川毅	2~4	(他)総合グローバル学科
	501339	FAJ304	Ethnic Minority Psychology	2	秋	出口真紀子	2~4	注4

注1 科目名が日本語で表記されているが、英語で行われる科目。

注2 備考欄で定員数を[]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については、要覧p.29を参照すること

注3 ポルトガル語学科の同名科目との合併科目。ポルトガル語学科生は、この科目をアジア研究コースの科目として履修することはできない。

注4 英語学科とのクロスリスティング科目。英語学科の学生がこれらの科目を「英語・英語圏研究科目」または「3・4年次英語科目」として履修する場合は、これらを実験研究コースの科目とすることはできない。

注5 総合グローバル学科開講の同名科目との合併科目

【演習科目】

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 科 目	[人文科学系科目]							
	501334	FNH421	(重) Seminar (Globalization and Migration) 1	2	春	飯 島 真里子	3・4	
	501335	FNH422	(重) Seminar (Globalization and Migration) 2	2	秋	飯 島 真里子	3・4	
	607450	GAA450	(重) 演習 (アジア研究A) 1	2	春	丸 井 雅 子	3・4	注2
	607451	GAA451	(重) 演習 (アジア研究A) 2	2	秋	丸 井 雅 子	3・4	注2
	607454	GAA454	(重) 演習 (アジア研究C) 1	2	休講	根 本 敬	3・4	注2
	607455	GAA455	(重) 演習 (アジア研究C) 2	2	休講	根 本 敬	3・4	注2
	607456	GAA456	(重) 演習 (アジア研究D) 1	2	春	寺 田 勇 文	3・4	注2
	607457	GAA457	(重) 演習 (アジア研究D) 2	2	秋	寺 田 勇 文	3・4	注2
	607460	GAA460	(重) 演習 (アジア研究F) 1	2	春	ヴェリヤト シリル	3・4	注1,注2
	607461	GAA461	(重) 演習 (アジア研究F) 2	2	秋	ヴェリヤト シリル	3・4	注1,注2
	[社会科学系科目]							
	607452	GAA452	(重) 演習 (アジア研究B) 1	2	春	福 武 慎太郎	3・4	注2
	607453	GAA453	(重) 演習 (アジア研究B) 2	2	秋	福 武 慎太郎	3・4	注2
	607458	GAA458	(重) 演習 (アジア研究E) 1	2	春	川 島 緑	3・4	注2
	607459	GAA459	(重) 演習 (アジア研究E) 2	2	秋	川 島 緑	3・4	注2
	501320	FNC401	(重) Seminar (Qualitative Methods in Psychology)1	2	春	出 口 真紀子	3・4	
	501321	FNC402	(重) Seminar (Qualitative Methods in Psychology)2	2	秋	出 口 真紀子	3・4	

注1 科目名が日本語で表記されているが、英語で行われる科目。

注2 総合グローバル学科開講の同名科目との合併科目

【卒業論文・卒業研究】

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 科 目	690909	FAZ401	卒業論文・卒業研究 I	3	休講	演習科目担当教員	4	
	690909	FAZ401	卒業論文・卒業研究 I	3	休講	演習科目担当教員	4	
	690910	FAZ402	卒業論文・卒業研究 II	3	休講	演習科目担当教員	4	
	690910	FAZ402	卒業論文・卒業研究 II	3	休講	演習科目担当教員	4	

学部
共通

英
語

ドイ
ツ語

フラ
ンス語

イス
パニ
ア語

ロシ
ア語

ボル
トガ
ル語

コ北
米研
究

研ヨ
ロコ
リス
バ

研マ
シ
ア
研
究

研ユ
ロシ
ア
研
究

コ
言
語
研
究

研ア
ジ
ア
研
究

研中
東
ア
リ
カ
研
究

研国
際
政
治
論

研国
市
民
協
会
研
究

中東・アフリカ研究コース

本研究コースは、以下の事象をその研究の対象とする。

- * 中東地域・アフリカ地域の国あるいはサブリージョンに関わる事象
- * 中東地域全域あるいはアフリカ地域全域に関わる事象
- * 中東地域・アフリカ地域の国家間あるいはサブリージョン間の関係、比較に関わる事象
- * 中東地域・アフリカ地域と国際社会との関係、あるいは他の地域との関係、比較に関わる事象

また、本研究コースは以下をその教育および研究上の基本理念とする。

- * 中東地域・アフリカ地域について、その歴史的成り立ちと地域的特質を踏まえた総合的理解をめざす。
- * 中東地域・アフリカ地域の社会、文化、宗教、政治、経済などを幅広く学び、教養を深める。
- * 確かな外国語運用能力を活かしたフィールドワーク、文献調査などを通じ、既存の学問では十分に説明できないような中東地域・アフリカ地域の事象に対しても、解明に資するような新たな知見を得ることに挑む。
- * 中東地域・アフリカ地域の研究を通じ、欧米や日本を相対化する視点を獲得することを意識し、また将来にわたり中東地域・アフリカ地域、さらにはこれら地域と日本との関係に貢献することをめざす。

1. 中東・アフリカ研究コースの開講科目は、次のように分類される

- I 導入科目
- II コア科目
- III 演習科目
- IV 卒業論文・卒業研究

* 以下に示す履修上の注意に指定されたかたちで第二主専攻または副専攻として履修要件を満たさなければ卒業できない。

2. 履修上の注意

- * 必ず「外国語学部について」p.418～422や所属学科の説明箇所と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、「外国語学部について」p.420に説明があるので参照すること。

① 第二主専攻（副専攻）について

- (1) 2年次秋学期に研究コースを一つ選択するが、その際同時に、コースを「第二主専攻」として履修するのか、「副専攻」として履修するのかを決め、Loyolaでの届出をしなければならない。
- (2) 本研究コースを第二主専攻として履修する者は、本研究コースが開講する科目から、下記②で指定されたかたちで履修しなければならない。
- (3) 本研究コースを副専攻として履修する者は、本研究コースが開講する科目から、下記③で指定されたかたちで履修しなければならない。
- (4) 研究コースを「第二主専攻」として登録した者で、「副専攻」への専攻登録の変更を望む場合は、「専攻変更願」を学事センターに提出することをもって、卒業前の最終学期の履修中止申請期間に一度だけ許可される。届出要領等はLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。
- (5) 「副専攻」から「第二主専攻」への変更は原則として認められない。ただし、具体的な計画性と、研究に対する強い意欲が認められた場合は、例外的に変更を許可することがある。変更を希望する者は、履修中または履修予定の演習科目の担当教員と面談の上、「卒業論文・卒業研究Ⅰ」の履修登録時に、「専攻変更願」を学事センターに提出すること。なお、「第二主専攻」から「副専攻」への再度の変更は認められないので、慎重に判断すること。詳細はLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

② 第二主専攻として履修する場合に必要な科目と単位

導入科目	6単位
コア科目	20単位
演習科目	8単位
卒業論文・卒業研究	6単位
合計	40単位

3. 開講科目担当表

【導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	BGS50400	GBG204	グローバル化の人類学	2	秋	赤堀雅幸	1・2	(他)総合グローバル学科,[190名],注1
	BGS50600	GBG206	グローバル化と宗教	2	秋	私市正年	1・2	(他)総合グローバル学科,[190名],注1
	BGS50900	GBG209	平和学	2	春	都留康子	1・2	(他)総合グローバル学科,[190名],注1
	BGS51000	GBG210	宗教と文明	2	春	WESSELS David	1・2	(他)総合グローバル学科,[190名],注1,注2
	BGS51200	GBG213	フィールドワーク論	2	春	福武慎太郎	1・2	(他)総合グローバル学科,[190名],注1
	BGS51900	GBA233	中東研究概説	2	春	赤堀雅幸	1・2	(他)総合グローバル学科,[190名],注1
	BGS52000	GBA234	アフリカ研究概説	2	秋	*椎野若菜	1・2	(他)総合グローバル学科,[190名],注1

注1 備考欄で定員数を[]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については、要覧 p.29を参照すること

注2 科目名が日本語で表記されているが、英語で行われる科目

【コース共通導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	691290	FKJ201	地域研究入門	2	春	コーディネータ 谷洋之	1・2	輪講,[200名],注1,注2
	690100	FKH201	歴史学研究入門	2	秋	コーディネータ 飯島真里子	1・2	輪講,[70名],注1,注2
	099433	GCR213	Introduction to Global Studies 1	2	春	HEO Emilia	1・2	全学共通科目
	099434	GCR214	Introduction to Global Studies 2	2	秋	HEO Emilia	1・2	全学共通科目
	099429	GCR211	グローバルゼーション入門 1	2	春	水谷裕佳	1・2	全学共通科目,[120名],注1
	099430	GCR212	グローバルゼーション入門 2	2	秋	水谷裕佳	1・2	全学共通科目,[120名],注1
	690101	FKP201	国際関係論入門	2	春	*宇田川光弘	1・2	注3
	690104	FKS201	市民が関わる国際協力	2	春	コーディネータ 幡谷則子	1・2	輪講,注3
	690102	FKJ231	グローバルスタディーズ入門	2	秋	*尾尻希和	1~4	注3
	690103	FKJ241	グローバル化と人権	2	春	コーディネータ 田中雅子	1・2	輪講,注3
	002171	GHL104	言語と人間 I	2	春	コーディネータ 高橋亮介	1~4	[250名],注1,全学共通科目,輪講
	002172	GHL105	言語と人間 II	2	秋	コーディネータ 高橋亮介	1~4	[250名],注1,全学共通科目,輪講
	501268	FLM201	Introduction to Language Acquisition	2	春	吉田研作	1・2	[200名],注1

注1 備考欄で定員数を[]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については、要覧 p.29を参照すること

注2 外国語学部生と総合グローバル学部生のみ履修可

注3 外国語学部生のみ履修可

【コア科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	BGS53000	GIP315	比較政治学1	2	春	岸川毅	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS53001	GIP316	比較政治学2	2	秋	岸川毅	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS54100	GIC312	国際政治経済論1	2	春	下川雅嗣	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS54101	GIC313	国際政治経済論2	2	秋	下川雅嗣	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS54200	GIC314	開発経済学	4	春	高島亮	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS54300	GIC315	グローバル化と発展途上国	4	秋	高島亮	2~4	(他)総合グローバル学科

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	BGS56000	GAM300	中東イスラーム史 (前近代)	2	春	*長谷部 史 彦	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS56200	GAM302	中東政治論	2	春	澤 江 史 子	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS56300	GAM303	中東社会論	2	春	私 市 正 年	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS56100	GAM301	中東政治史	2	秋	小 牧 昌 平	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS56400	GAM304	東方イスラーム世界論	2	春	小 牧 昌 平	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS56500	GAM305	現代シーア派社会論	2	秋	小 牧 昌 平	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS56600	GAM306	民衆イスラーム論	2	春	赤 堀 雅 幸	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS56700	GAM307	イスラームとジェンダー	2	秋	赤 堀 雅 幸	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS56800	GAM308	中東イスラーム思想論	2	秋	*加 藤 瑞 絵	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS56900	GAM309	中東芸術論	2	春	*榎 屋 友 子	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS57000	GAM310	トルコ語圏研究	2	秋	澤 江 史 子	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS57100	GAM311	アフリカ史	2	春	眞 城 百 華	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS57200	GAM312	アフリカ政治論	2	秋	眞 城 百 華	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS57300	GAM313	アフリカ国際協力論	2	春	*庄 司 仁	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS57400	GAM314	アフリカ社会経済論	2	秋	*吉 田 敦	2~4	(他)総合グローバル学科
	549410	FUH311	フランス語圏の歴史研究 1	2	休講	高 橋 暁 生	2~4	
	549411	FUH312	フランス語圏の歴史研究 2	2	休講	高 橋 暁 生	2~4	
	690146	FUH350	ポルトガル語圏アフリカ史	2	春	矢 澤 達 宏	2~4	注2
	584840	FIC312	アフロ・ブラジル文化論	2	秋	矢 澤 達 宏	2~4	
	588622	FMJ311	(隔) 現代アフリカ研究特講	2	春	矢 澤 達 宏	2~4	
	607004	GAM400	特講 (イスラーム圏総合研究)	2	秋	私 市 正 年	3・4	注1
	607006	GAM401	特講 (アフリカの社会と文化)	2	秋	眞 城 百 華	3・4	注1
	607007	GAM402	特講 (現代アフリカ)	2	休講	未 定	3・4	注1
	270101	NRS150	アフリカ文化理解と医療保健活動	2	秋	武 井 弥 生 未 定	1	(他)看護学科, 輪講, [100名], 注3

注1 総合グローバル学科開講の同名科目との合併科目

注2 ポルトガル語学科の同名科目との合併科目。ポルトガル語学科生は、この科目を中東・アフリカ研究コースの科目として履修することはできない。

注3 備考欄で定員数を[]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については、要覧 p.29 を参照すること

【演習科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	607462	GAM462	(重) 演習 (中東・アフリカ研究A) 1	2	春	私 市 正 年	3・4	注1
	607463	GAM463	(重) 演習 (中東・アフリカ研究A) 2	2	秋	私 市 正 年	3・4	注1
	607464	GAM464	(重) 演習 (中東・アフリカ研究B) 1	2	春	赤 堀 雅 幸	3・4	注1
	607465	GAM465	(重) 演習 (中東・アフリカ研究B) 2	2	秋	赤 堀 雅 幸	3・4	注1
	607466	GAM466	(重) 演習 (中東・アフリカ研究C) 1	2	春	小 牧 昌 平	3・4	注1
	607467	GAM467	(重) 演習 (中東・アフリカ研究C) 2	2	秋	小 牧 昌 平	3・4	注1
	607468	GAM468	(重) 演習 (中東・アフリカ研究D) 1	2	春	澤 江 史 子	3・4	注1
	607469	GAM469	(重) 演習 (中東・アフリカ研究D) 2	2	秋	澤 江 史 子	3・4	注1
	607470	GAM470	(重) 演習 (中東・アフリカ研究E) 1	2	春	眞 城 百 華	3・4	注1
	607471	GAM471	(重) 演習 (中東・アフリカ研究E) 2	2	秋	眞 城 百 華	3・4	注1
	549465	FUH401	(重) 演習 (フランス語圏の歴史) 1	2	春	高 橋 暁 生	3・4	
	549466	FUH402	(重) 演習 (フランス語圏の歴史) 2	2	秋	高 橋 暁 生	3・4	
	587443	FLN461	(重) 演習 (ルソフォニア研究) 1	2	春	市之瀬 敦	3・4	
	587444	FLN462	(重) 演習 (ルソフォニア研究) 2	2	秋	市之瀬 敦	3・4	
	587447	FIH401	(重) 演習 (アフロ・ブラジル研究) 1	2	春	矢 澤 達 宏	3・4	
	587448	FIH402	(重) 演習 (アフロ・ブラジル研究) 2	2	秋	矢 澤 達 宏	3・4	
	549463	FMS401	(重) 演習 (北アフリカ社会経済) 1	2	春	岩 崎 えり奈	3・4	
	549464	FMS402	(重) 演習 (北アフリカ社会経済) 2	2	秋	岩 崎 えり奈	3・4	

注1 総合グローバル学科開講の同名科目との合併科目

【卒業論文・卒業研究・専門論文】

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 科 目	690911	FMZ401	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	休講	演習科目担当教員	4	
	690911	FMZ401	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	休講	演習科目担当教員	4	
	690912	FMZ402	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	休講	演習科目担当教員	4	
	690912	FMZ402	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	休講	演習科目担当教員	4	

国際政治論研究コース

本研究コースは、以下の事象をその研究の対象とする

- * グローバル化が進行する中で極めて複雑化した世界を理解するツールとしての国際政治・国際関係論
- * 国際政治論とそれに隣接する諸分野（国際経済、国際政治史など）や国内的事象との連関
- * 第一主専攻とする地域の事象と関連づけた上での国際政治・国際関係の理解

本研究コースの教育上および研究上の理念

- * 国際政治のダイナミズムを理解し、分析する上で必要となる基本的な概念や理論、歴史を理解すること。
- * その上で、自由かつ果敢な発想を進展させ、既存の知識や視角を乗り越えるようなチャレンジングな知的活力を培うこと。
- * 各自が専門とする地域と国際政治とのあいだを知的に自由に往復し、柔軟かつ幅広い視座を身につけること。
- * 国際政治の研究を通して、自らが国際社会の一員であることを認識し、主体性、積極性を備えた職業人、知識人として社会に貢献することを意識すること。

1. 国際政治論研究コースの開講科目は、次のように分類される

- I 導入科目
- II コア科目
- III 演習科目
- IV 卒業論文・卒業研究

* 以下に示す履修上の注意に指定されたかたちで第二主専攻または副専攻として履修要件を満たさなければ卒業できない。

2. 履修上の注意

- * 必ず「外国語学部について」p.418～422や所属学科の説明箇所と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、「外国語学部について」p.420に説明があるので参照すること。

① 第二主専攻・副専攻について

- (1) 2年次秋学期に研究コースを1つ選択するが、その際同時に、コースを「第二主専攻」として履修するのか、「副専攻」として履修するのかを決め、Loyolaでの届出をしなければならない。
- (2) 本研究コースを第二主専攻として履修する者は、本研究コースが開講する科目から、下記②で指定されたかたちで履修しなければならない。
- (3) 本研究コースを選択し、これを副専攻として履修する者は、本研究コースが開講する科目から、下記③で指定されたかたちで履修しなければならない。
- (4) 研究コースを「第二主専攻」として登録した者で、「副専攻」への専攻登録の変更を望む場合は、「専攻変更願」を学事センターに提出することをもって、卒業前の最終学期の履修中止申請期間に一度だけ許可される。届出要領等はLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。
- (5) 「副専攻」から「第二主専攻」への変更は原則として認められない。ただし、具体的な計画性と、研究に対する強い意欲が認められた場合は、例外的に変更を許可することがある。変更を希望する者は、履修注または履修予定の演習科目の担当教員と面談の上、「卒業論文・卒業研究Ⅰ」の履修登録時に、「専攻変更願」を学事センターに提出すること。なお、「第二主専攻」から「副専攻」への再度の変更は認められないので、慎重に判断すること。詳細はLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

② 第二主専攻として履修する場合に必要な科目と単位

導入科目	6単位
コア科目	20単位
演習科目	8単位
卒業論文・卒業研究	6単位
合 計	40単位

学部 共通
英 語
ドイ ツ語
フラ ンス 語
イス パニ ア語
ロシ ア語
ポル トガ ル語
コ北 一研 究
研ヨ 一ロ イス スバ
研ラ テ ン コ ア イス カ
研ユ ロ シ コ ラ 一シ ア ス ア
コ言 語 一 研 究
研 究 一 コ ジ 一 ス ア
研中 東 一 コ リ ス カ
研国 際 政 治 論 一 ス
研国 際 政 治 論 一 ス 協 会 一 力 会 一 ス 論

③ 副専攻として履修する場合に必要な単位と科目

導入科目	6単位
コア科目	10単位
合 計	16単位

④ 第二専攻履修証明の交付について

- (1) 履修証明とは、本研究コースでどのような科目をどのようなかたちで履修したかを証明するものである。
- (2) 本研究コースを第二専攻として履修した者には履修証明を交付する。

⑤ 国際政治論研究コースを第二専攻または副専攻として履修する場合の諸注意

- (1) 各科目の履修可能年次を尊重して履修すること。
- (2) 以下の「開講科目担当表」にある全ての科目の開講曜日・時限については、Loyola上の「外国語学部コース科目」の時間割表に掲載されているので、そちらを参照すること。また履修登録の際は、そこに記載されている登録コードで登録すること。ただし備考欄に（他）の記号のある科目については該当する他学部・他学科の時間割表を参照すること。
- (3) 導入科目で必要とされる3科目6単位は、すべて国際政治論研究コース開講の科目群から履修することが望ましいが、1科目2単位までは他の研究コースで開講される導入科目や外国語学部が開講するコース共通導入科目から履修することもできる。
- (4) 本研究コースを第二専攻として履修する場合、本研究コース導入科目の「国際関係論概説」を必修とする。また、コース共通導入科目の「国際関係論入門」を履修することを強く勧める。
- (5) 演習科目について
 - 本研究コース開講の演習科目のうち、総合グローバル学科開講の演習科目については、本研究コースを第二専攻として選択している場合に限り、履修することができる。本研究コースを副専攻として選択している場合は、履修できないので注意すること。
 - 本研究コースを第二専攻として卒業要件を満たすためには、演習科目は4科目8単位を修得しなければならない。また、この4科目は原則として全て同一教員が担当する演習科目でなければならない。
 - 演習科目の履修に際しては**選抜が実施される場合がある**ので注意すること。詳細については、「ゼミガイダンス」等で確認のこと。
- (6) コア科目、演習科目における各科目群のサブカテゴリー「理論・国際系」「地域系」は、学習を進める際の目安である。したがって、履修に際してこれらのカテゴリーに縛られる必要はない。

⑥ その他の注意

本研究コースを第二専攻または副専攻として履修する外国語学部の学生は、第二専攻または副専攻として指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合、それらの単位は標準配当表「学科科目：その他」に充当される。

⑦ 卒業論文・卒業研究について

- (1) 卒業論文・卒業研究の履修要件：本研究コースを第二専攻として登録している場合に限り、履修できる。副専攻として登録している場合には、卒業論文・卒業研究の履修はできないので注意すること。なお、副専攻から第二専攻への専攻変更が認められた場合には、履修が可能となる。より詳細な説明が「外国語学部について」p.418～419にあるので、必ず熟読すること。
- (2) 本研究コースにおける卒業論文の執筆要領は、以下の通りである。

規格：A4判・横書き（パソコン使用が望ましい）、黒表紙で左綴じとすること。
執筆言語：日本語、あるいは指導教員と相談の上、外国語での執筆も可能である。
分量：日本語の場合、表紙、目次、注記、図表、文献目録等を除く本文を、原則として20,000字以上40,000字以下とする。外国語で執筆する場合は、日本語で執筆する場合の文字数に相当する分量を基準とし、より具体的には指導教員と相談の上執筆すること。より細かな書式についても、指導教員の指示に従うこと。
要約：卒業論文を日本語で執筆する場合には外国語（A4版1枚程度）、外国語で執筆する場合には日本語（A4版1枚程度）の要約を、それぞれつけること。

3. 開講科目担当表

【導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	690120	FXP201	国際関係論概説	2	秋	*宇田川 光 弘	1・2	注1
	BGS50100	GBG200	グローバル化と政治学	2	春	岸 川 毅	1・2	(他)総合グローバル学科,[190名],注2
	BGS50300	GBG203	グローバル社会学	2	春	*伊豫谷 登士翁	1・2	(他)総合グローバル学科,[190名],注2
	BGS50500	GBG205	グローバル・ヒストリー	2	秋	根 本 敬	1・2	(他)総合グローバル学科,[190名],注2
	BGS50900	GBG209	平和学	2	春	都 留 康 子	1・2	(他)総合グローバル学科,[190名],注2
	BGS51000	GBG210	宗教と文明	2	春	WESSELS David	1・2	(他)総合グローバル学科,[190名],注2,注3

注1 外国語学部生のみ履修可

注2 備考欄で定員数を[]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については、要覧 p.29を参照すること

注3 科目名は日本語で表記されているが、英語で行われる科目

【コース共通導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	691290	FKJ201	地域研究入門	2	春	コーディネータ 谷 洋 之	1・2	輪講,[200名],注1,注2
	690100	FKH201	歴史学研究入門	2	秋	コーディネータ 飯 島 真里子	1・2	輪講,[70名],注1,注2
	099433	GCR213	Introduction to Global Studies 1	2	春	HEO Emilia	1・2	全学共通科目
	099434	GCR214	Introduction to Global Studies 2	2	秋	HEO Emilia	1・2	全学共通科目
	099429	GCR211	グローバリゼーション入門 1	2	春	水 谷 裕 佳	1・2	全学共通科目,[120名],注1
	099430	GCR212	グローバリゼーション入門 2	2	秋	水 谷 裕 佳	1・2	全学共通科目,[120名],注1
	690101	FKP201	国際関係論入門	2	春	*宇田川 光 弘	1・2	注3
	690104	FKS201	市民が関わる国際協力	2	春	コーディネータ 幡 谷 則 子	1・2	輪講,注3
	690102	FKJ231	グローバルスタディーズ入門	2	秋	*尾 尻 希 和	1~4	注3
	690103	FKJ241	グローバル化と人権	2	春	コーディネータ 田 中 雅 子	1・2	輪講,注2
	002171	GHL104	言語と人間 I	2	春	コーディネータ 高 橋 亮 介	1~4	輪講,[250名],注1,全学共通科目
	002172	GHL105	言語と人間 II	2	秋	コーディネータ 高 橋 亮 介	1~4	輪講,[250名],注1,全学共通科目
	501268	FLM201	Introduction to Language Acquisition	2	春	吉 田 研 作	1・2	[200名],注1

注1 備考欄で定員数を[]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については、要覧 p.29を参照すること

注2 外国語学部生と総合グローバル学部生のみ履修可

注3 外国語学部生のみ履修可。

【コア科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	[理論・国際系科目]							
	BGS52200	GIP300	国際政治学1	2	春	納 家 政 嗣	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS52201	GIP301	国際政治学2	2	秋	納 家 政 嗣	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS52300	GIP302	グローバル・ガバナンス論1	2	春	納 家 政 嗣	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS52301	GIP303	グローバル・ガバナンス論2	2	秋	納 家 政 嗣	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS52400	GIP304	外交政策1	2	春	樋 渡 由 美	2~4	(他)総合グローバル学科,[200名],注1

学部
共通
英
語
ドイ
ツ語
フラ
ンス
語
イス
パニ
ア語
ロシ
ア語
ポル
トガ
ル語
コ北
米研
究
研ヨ
ロコ
リス
バ
研ラ
テア
スリ
ス
研ユ
ロシ
アコ
ラシ
ア
コ
言語
研究
研究
コジ
ア
研中
東ア
リシ
カ
研国
際政
治論
研国
際民
協社
力会
力論

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	BGS52401	GIP305	外交政策2	2	秋	樋 渡 由 美	2~4	(他) 総合グローバル学科,[200名],注1
	BGS52500	GIP306	国際政治史1	2	春	宮 城 大 蔵	2~4	(他) 総合グローバル学科
	BGS52501	GIP307	国際政治史2	2	秋	宮 城 大 蔵	2~4	(他) 総合グローバル学科
	BGS52600	GIP308	日本外交論	2	秋	宮 城 大 蔵	2~4	(他) 総合グローバル学科
	BGS52700	GIP309	国際制度論1	2	春	都 留 康 子	2~4	(他) 総合グローバル学科
	BGS52701	GIP310	国際制度論2	2	秋	都 留 康 子	2~4	(他) 総合グローバル学科
	BGS52800	GIP311	国連研究1	2	春	植 木 安 弘	2~4	(他) 総合グローバル学科
	BGS52801	GIP312	国連研究2	2	秋	植 木 安 弘	2~4	(他) 総合グローバル学科
	BGS52900	GIP313	グローバル・国際研究1	2	春	WESSELS David	2~4	(他) 総合グローバル学科,注2
	BGS52901	GIP314	グローバル・国際研究2	2	秋	WESSELS David	2~4	(他) 総合グローバル学科,注2
	BGS53000	GIP315	比較政治学1	2	春	岸 川 毅	2~4	(他) 総合グローバル学科
	BGS53001	GIP316	比較政治学2	2	秋	岸 川 毅	2~4	(他) 総合グローバル学科
	BGS53400	GIC300	グローバル化と市民社会1	2	春	稲 葉 奈々子	2~4	(他) 総合グローバル学科,注2
	BGS53401	GIC301	グローバル化と市民社会2	2	秋	稲 葉 奈々子	2~4	(他) 総合グローバル学科
	BGS53500	GIC302	比較社会学	2	秋	稲 葉 奈々子	2~4	(他) 総合グローバル学科
	BGS53600	GIC303	国際社会学1	2	春	蘭 信 三	2~4	(他) 総合グローバル学科
	BGS53601	GIC304	国際社会学2	2	秋	蘭 信 三	2~4	(他) 総合グローバル学科
	BGS53900	GIC308	国際協力論1	2	春	田 中 雅 子	2~4	(他) 総合グローバル学科,[150名],注1
	BGS53901	GIC309	国際協力論2	2	秋	田 中 雅 子	2~4	(他) 総合グローバル学科,[150名],注1
	BGS54100	GIC312	国際政治経済論1	2	春	下 川 雅 嗣	2~4	(他) 総合グローバル学科
	BGS54101	GIC313	国際政治経済論2	2	秋	下 川 雅 嗣	2~4	(他) 総合グローバル学科
	BGS54200	GIC314	開発経済学	4	春	高 島 亮	2~4	(他) 総合グローバル学科
	BGS54300	GIC315	グローバル化と発展途上国	4	秋	高 島 亮	2~4	(他) 総合グローバル学科
	332910	INL211	国際法総論	4	春	兼 原 敦 子	2	(他) 法学部
	336311	INL212	国際法各論	2	秋	兼 原 敦 子	2	(他) 法学部
	604001	GIP400	特講 (平和研究)	2	秋	WESSELS David	3・4	注2, 注3
	604002	GIP401	特講 (国際機構) A	2	春	植 木 安 弘	3・4	注2, 注3
	604003	GIC401	特講 (国際機構) B	2	春	廣 里 恭 史	3・4	注2, 注3
	604006	GIP402	特講 (地域統合の政治経済学)	2	秋	* 渡 邊 頼 純	3・4	注3
	604004	GIC400	特講 (国際人口移動)	2	秋	蘭 信 三	3・4	注3
	099431	GCR303	International and Global Affairs 1	2	春	HEO Emilia	2~4	全学共通科目,旧「Special Topics in Globalization 1」
	099432	GCR304	International and Global Affairs2	2	秋	HEO Emilia	2~4	全学共通科目,旧「Special Topics in Globalization 2」
[地域系科目]								
BGS53100	GIP317	アメリカ政治外交1	2	春	前 嶋 和 弘	2~4	(他) 総合グローバル学科	
BGS53101	GIP318	アメリカ政治外交2	2	秋	前 嶋 和 弘	2~4	(他) 総合グローバル学科	
BGS53200	GIP319	アメリカ研究	2	春	前 嶋 和 弘	2~4	(他) 総合グローバル学科	
BGS53300	GIP320	中国政治外交1	2	春	渡 辺 紫 乃	2~4	(他) 総合グローバル学科,[190名],注1	
BGS53301	GIP321	中国政治外交2	2	秋	渡 辺 紫 乃	2~4	(他) 総合グローバル学科,[190名],注1	
BGS57200	GAM312	アフリカ政治論	2	秋	眞 城 百 華	2~4	(他) 総合グローバル学科	
BGS57300	GAM313	アフリカ国際協力論	2	春	* 庄 司 仁	2~4	(他) 総合グローバル学科	
BGS54800	GAA304	東南アジア政治社会論	2	春	川 島 緑	2~4	(他) 総合グローバル学科,[70名],注1	
BGS54900	GAA305	東南アジア政治文化論	2	秋	川 島 緑	2~4	(他) 総合グローバル学科,[70名],注1	
BGS56100	GAM301	中東政治史	2	秋	小 牧 昌 平	2~4	(他) 総合グローバル学科	
BGS56200	GAM302	中東政治論	2	春	澤 江 史 子	2~4	(他) 総合グローバル学科	
558810	FIP301	ラ米政治社会概論1	2	春	幡 谷 則 子	2~4		
558811	FIP302	ラ米政治社会概論2	2	秋	幡 谷 則 子	2~4		
584820	FIP311	ブラジル政治論	2	休講	子 安 昭 子	2~4		
584830	FIP312	ブラジル対外関係論	2	休講	子 安 昭 子	2~4		
588617	FIP322	(隔) 現代ブラジル国際関係研究	2	休講	子 安 昭 子	2~4		

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	587450	FIP402	(重) 演習 (ブラジル政治経済研究) 2	2	休講	子 安 昭 子	3・4	
	587447	FIH401	(重) 演習 (アフロ・ブラジル研究) 1	2	春	矢 澤 達 宏	3・4	
	587448	FIH402	(重) 演習 (アフロ・ブラジル研究) 2	2	秋	矢 澤 達 宏	3・4	
	579223	FYP401	(重) 演習 (ロシア政治・外交) 1	2	休講	上 野 俊 彦	3・4	
	579224	FYP402	(重) 演習 (ロシア政治・外交) 2	2	休講	上 野 俊 彦	3・4	
	537213	FUP401	(重) 演習 (日独比較政治) 1	2	春	河 崎 健	3・4	注3
	537214	FUP402	(重) 演習 (日独比較政治) 2	2	秋	河 崎 健	3・4	注3

注1 総合グローバル学科開講の同名科目との合併科目

注2 科目名が日本語で表記されているが、英語で行われる科目

注3 ドイツ語学科が指定する「日独比較研究」科目

【卒業論文・卒業研究】

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	690913	FXZ401	卒業論文・卒業研究 I	3	休講	演習科目担当教員	4	
	690913	FXZ401	卒業論文・卒業研究 I	3	休講	演習科目担当教員	4	
	690914	FXZ402	卒業論文・卒業研究 II	3	休講	演習科目担当教員	4	
	690914	FXZ402	卒業論文・卒業研究 II	3	休講	演習科目担当教員	4	

市民社会・国際協力論研究コース

本研究コースは、以下の事象をその研究の対象とする。

- * 国際政治経済：経済のグローバル化、貧困・開発・発展、経済的格差など
- * 開発経済：開発に関わる経済状況の変化と人々の生活など
- * グローバル市民社会：ボランティア活動、社会運動、人々の自発的な活動など
- * 国際社会：移民、残留帰国者、難民など
- * 国際協力：経済開発、社会開発、開発援助、NGO、ジェンダーなど
- * 国際教育開発：途上国の教育政策、教育開発、その評価手法など

また、本研究コースは以下をその教育および研究上の基本理念とする。

- * 人びとの生活の現状、そしてそれがどのような条件のもとで営まれているか、客観的に理解する能力を養う。
- * グローバル世界の様々な問題を理解し、その構造的要因を探索・分析していく能力を養う。
- * 人びとの生活が困難な状態にある場合、その解決策を模索する力を養う。
- * 世界各地の人々の生活や考え方に対して敏感になる感性を養う。
- * 困難を外から眺めるのみならず、その解決のために動ける人を育てる。

1. 市民社会・国際協力論研究コースの開講科目は、次のように分類される

- I 導入科目
- II コア科目
- III 演習科目
- IV 卒業論文・卒業研究

* 以下に示す履修上の注意に指定されたかたちで第二主専攻または副専攻として履修要件を満たさなければ卒業できない。

2. 履修上の注意

- * 必ず「外国語学部について」p.418～422や所属学科の説明箇所と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、「外国語学部について」p.420に説明があるので参照すること。

① 第二主専攻・副専攻について

- (1) 2年次秋学期に研究コースを一つ選択するが、その際同時に、コースを「第二主専攻」として履修するのか、「副専攻」として履修するのかを決め、Loyolaでの届出をしなければならない。
- (2) 本研究コースを第二主専攻として履修する者は、本研究コースが開講する科目から、下記②で指定されたかたちで履修しなければならない。
- (3) 本研究コースを副専攻として履修する者は、本研究コースが開講する科目から、下記③で指定されたかたちで履修しなければならない。
- (4) 研究コースを「第二主専攻」として登録した者で、「副専攻」への専攻登録の変更を望む場合は、「専攻変更願」を学事センターに提出することをもって、卒業前の最終学期の履修中止申請期間に一度だけ許可される。届出要領等はLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。
- (5) 「副専攻」から「第二主専攻」への変更は原則として認められない。ただし、具体的な計画性と、研究に対する強い意欲が認められた場合は、例外的に変更を許可することがある。変更を希望する者は、履修中または履修予定の演習科目の担当教員と面談の上、「卒業論文・卒業研究Ⅰ」の履修登録時に、「専攻変更願」を学事センターに提出すること。なお、「第二主専攻」から「副専攻」への再度の変更は認められないので、慎重に判断すること。詳細はLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

② 第二主専攻として履修する場合に必要な科目と単位

導入科目	6単位
コア科目	20単位
演習科目	8単位
卒業論文・卒業研究	6単位
合計	40単位

学部 共通
英 語
ドイ ツ語
フラ ンス語
イス パニ ア語
ロシ ア語
ポル トガ ル語
コ北 米研 究
研ヨ 究1 コソ イス バ
研ラ ンチ アコ リス カ
研ユ ロシ アコ リス カ
コ言 語研 究
研ア ジア コリス カ
研中 東ア フリ カ
研国 際政 治論
研国 際市 民社 会研 究会 論

③ 副専攻として履修する場合に必要な単位と科目

導入科目	6単位
コア科目	10単位
合計	16単位

④ 第二専攻履修証明の交付について

- (1) 履修証明とは、本研究コースでどのような科目をどのようなかたちで履修したかを証明するものである。
- (2) 本研究コースを第二専攻として履修した者には履修証明を交付する。

⑤ 市民社会・国際協力論研究コースを第二専攻または副専攻として履修する場合の諸注意

- (1) 各科目の履修可能年次を尊重して履修すること。
- (2) 以下の「開講科目担当表」にある全ての科目の開講曜日・時限については、Loyolaの「外国語学部コース科目」の時間割表に掲載されているので、そちらを参照すること。また履修登録の際は、そこに記載されている登録コードで登録すること。ただし、備考欄に（他）の記号のある科目については該当する他学部・他学科の時間割表を参照すること。
- (3) 導入科目で必要とされる3科目6単位は、すべて市民社会・国際協力論研究コース開講の科目群から履修することが望ましいが、1科目2単位までは他の研究コースで開講される導入科目や外国語学部が開講するコース共通導入科目から履修することもできる。
- (4) 本研究コースを第二専攻として履修する場合、コースの導入科目のうち「市民社会・国際協力論概説」を必修とする。また、コース共通導入科目のうち「市民が関わる国際協力」あるいは「グローバル化と人権」を履修することを強く勧める。
- (5) 演習科目について
 - 本研究コース開講の演習科目のうち、総合グローバル学科開講の演習科目については、本研究コースを第二専攻として選択している場合に限り、履修することができる。本研究コースを副専攻として選択している場合は、履修できないので注意すること。
 - 本研究コースを第二専攻として卒業要件を満たすためには、演習科目は4科目8単位を修得しなければならない。また、この4科目は原則として全て同一教員が担当する演習科目でなければならない。
 - 演習科目の履修に際しては**選抜が実施される場合がある**ので注意すること。詳細については、「ゼミガイダンス」等で確認のこと。

⑥ その他の注意

本研究コースを第二専攻または副専攻として履修する外国語学部の学生は、第二専攻または副専攻として指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合、それらの単位は標準配当表「学科科目：その他」に充当される。

⑦ 卒業論文・卒業研究について

- (1) 卒業論文・卒業研究の履修要件：本研究コースを第二専攻として登録している場合に限り、履修できる。副専攻として登録している場合には、卒業論文・卒業研究の履修はできないので注意すること。なお、副専攻から第二専攻への専攻変更が認められた場合には、履修が可能となる。より詳細な説明が「外国語学部について」p.418～419にあるので、必ず熟読すること。
- (2) 本研究コースにおける卒業論文の執筆要領は、以下の通りである。

規格：A4判・横書き（パソコン使用が望ましい）、黒表紙で左綴じとすること。
執筆言語：日本語、あるいは指導教員と相談の上、外国語での執筆も可能である。
分量：日本語の場合、表紙、目次、注記、図表、文献目録等を除く本文を、原則として20,000字以上40,000字以下とする。外国語で執筆する場合は、日本語で執筆する場合の文字数に相当する分量を基準とし、より具体的には指導教員と相談の上執筆すること。より細かな書式についても、指導教員の指示に従うこと。
要約：卒業論文を日本語で執筆する場合には外国語（A4版1枚程度）、外国語で執筆する場合には日本語（A4版1枚程度）の要約を、それぞれつけること。

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	588720	FIS312	ブラジルの社会運動	2	秋	田村 梨花	2~4	
	583331	FIS321	ブラジル社会論1	2	春	*三田 千代子	2~4	
	583332	FIS322	ブラジル社会論2	2	秋	*三田 千代子	2~4	
	588622	FMJ311	(隔) 現代アフリカ研究特講	2	春	矢澤 達宏	2~4	
	270101	NRS150	アフリカ文化理解と医療保健活動	2	春	武田 弥生 未定	1	(他)看護学科, [100名] 注1, 輪講
	BGS53400	GIC300	グローバル化と市民社会1	2	春	稲葉 奈々子	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS53401	GIC301	グローバル化と市民社会2	2	秋	稲葉 奈々子	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS53600	GIC303	国際社会学1	2	春	蘭 信三	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS53601	GIC304	国際社会学2	2	秋	蘭 信三	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS53700	GIC305	フィールドワークの技法と実践	2	春	蘭 信三	2~4	(他)総合グローバル学科, [50名], 注1
	BGS53800	GIC306	グローバル化と文化1	2	春	*川崎 賢一	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS53801	GIC307	グローバル化と文化2	2	秋	*川崎 賢一	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS57300	GAM313	アフリカ国際協力論	2	春	*庄司 仁	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS57400	GAM314	アフリカ社会経済論	2	秋	*吉田 敦	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS53900	GIC308	国際協力論1	2	春	田中 雅子	2~4	(他)総合グローバル学科, [150名], 注1
	BGS53901	GIC309	国際協力論2	2	秋	田中 雅子	2~4	(他)総合グローバル学科, [150名], 注1
	BGS54000	GIC310	国際経済学1	2	春	下川 雅嗣	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS54001	GIC311	国際経済学2	2	秋	下川 雅嗣	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS54100	GIC312	国際政治経済論1	2	春	下川 雅嗣	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS54101	GIC313	国際政治経済論2	2	秋	下川 雅嗣	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS54200	GIC314	開発経済学	4	春	高島 亮	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS54300	GIC315	グローバル化と発展途上国	4	秋	高島 亮	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS54400	GIC316	国際教育開発論1	2	春	廣里 恭史	2~4	(他)総合グローバル学科
	BGS54401	GIC317	国際教育開発論2	2	秋	廣里 恭史	2~4	(他)総合グローバル学科
	604004	GIC400	特講 (国際人口移動)	2	秋	蘭 信三	3・4	注3
	604003	GIC401	特講 (国際機構) B	2	春	廣里 恭史	3・4	注2, 注3
	607007	GAM402	特講 (現代アフリカ)	2	休講		3・4	注3

注1 備考欄で定員数を[]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については、要覧 p.29 を参照すること。

注2 科目名が日本語で表記されているが、英語で行われる科目

注3 総合グローバル学科開講の同名科目との合併科目

【演習科目】

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	559034	FIS401	(重) 演習 (ラ米社会研究) 1	2	春	幡谷 則子	3・4	
	559035	FIS402	(重) 演習 (ラ米社会研究) 2	2	秋	幡谷 則子	3・4	
	587451	FIS411	(重) 演習 (ブラジル社会研究) 1	2	春	田村 梨花	3・4	
	587452	FIS412	(重) 演習 (ブラジル社会研究) 2	2	秋	田村 梨花	3・4	
	537207	FUS411	(重) 演習 (日独社会研究) 1	2	春	木村 護郎 クリストフ	3・4	注2
	537208	FUS412	(重) 演習 (日独社会研究) 2	2	秋	木村 護郎 クリストフ	3・4	注2
	549463	FMS401	(重) 演習 (北アフリカ社会経済) 1	2	春	岩崎 えり奈	3・4	
	549464	FMS402	(重) 演習 (北アフリカ社会経済) 2	2	秋	岩崎 えり奈	3・4	
	604422	GIC450	(重) 演習 (国際政治経済論) 1	2	春	下川 雅嗣	3・4	注1
	604423	GIC451	(重) 演習 (国際政治経済論) 2	2	秋	下川 雅嗣	3・4	注1
	608913	GIC452	(重) 演習 (開発経済学) 1	2	春	高島 亮	3・4	注1
	608914	GIC453	(重) 演習 (開発経済学) 2	2	秋	高島 亮	3・4	注1
	608921	GIC454	(重) 演習 (国際社会学) 1	2	春	蘭 信三	3・4	注1
	608922	GIC455	(重) 演習 (国際社会学) 2	2	秋	蘭 信三	3・4	注1
	608923	GIC456	(重) 演習 (グローバル市民社会論) 1	2	春	稲葉 奈々子	3・4	注1
	608924	GIC457	(重) 演習 (グローバル市民社会論) 2	2	秋	稲葉 奈々子	3・4	注1
	608962	GIC458	(重) 演習 (国際協力論) 1	2	春	田中 雅子	3・4	注1

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	608963	GIC459	(重) 演習(国際協力論) 2	2	秋	田中 雅子	3・4	注1
	608966	GIC460	(重) 演習(国際教育開発論) 1	2	春	廣里 恭史	3・4	注1
	608967	GIC461	(重) 演習(国際教育開発論) 2	2	秋	廣里 恭史	3・4	注1

注1 総合グローバル学科開講の同名科目との合併科目

注2 ドイツ語学科が指定する「日独比較研究」科目

【卒業論文・卒業研究・専門論文】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	690915	FCZ401	卒業論文・卒業研究 I	3	休講	演習科目担当教員	4	
	690915	FCZ401	卒業論文・卒業研究 I	3	休講	演習科目担当教員	4	
	690916	FCZ402	卒業論文・卒業研究 II	3	休講	演習科目担当教員	4	
	690916	FCZ402	卒業論文・卒業研究 II	3	休講	演習科目担当教員	4	

学部
共通

英

語

ドイツ
語

フラン
ス語

イス
パニ
ア語

ロシ
ア語

ボル
トガ
ル語

コ北
米研
究

研ヨ
ーロ
ッパ

研ラ
テン
ア

研ユ
ーロ
シ
ア

コ
言
語
研
究

研ア
ジ
ア

研中
東
ア
リ
カ

研国
際
政
治
論

研国
際
社
会
論

7

総合グローバル学部

総合グローバル学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

14・15年次生

〈全学共通科目〉	26単位	必修	2単位	[体育2単位]
		選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
		選択	20単位	
〈語学科目〉	4単位	必修	4単位	
〈学科科目〉	94単位	必修	8単位	
		選択必修	52単位から60単位	
		選択	26単位から34単位	
合 計	124単位			

学科科目94単位を，メジャー・サブメジャー，またはメジャー・マイナーの組み合わせで取得する。領域には以下のとおり国際関係論系の2領域と地域研究系の2領域がある。下記の領域のうち，いずれかを「メジャー領域」として選び，もう一つの系の領域を「サブメジャー領域」または「マイナー領域」とする。

国際関係論系：「国際政治論」領域 / 「市民社会・国際協力論」領域
地域研究系：「アジア研究」領域 / 「中東・アフリカ研究」領域

※組み合わせ例) メジャー → 「国際政治論」領域 (国際関係論系)
サブメジャーまたはマイナー → 「中東・アフリカ研究」領域 (地域研究系)

ただし，サブメジャー，マイナーとして地域研究系の領域を選択する場合は，アジア研究，中東・アフリカ研究ではなく，外国語学部の北米研究コース，ヨーロッパ研究コース，ラテンアメリカ研究コース，ロシア・ユーラシア研究コースのいずれかを充てることもできる。

※※選択したメジャー領域により「学士 (国際関係論)」または「学士 (地域研究)」の学位を授与する。

2. 標準配当表

14・15年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※ 学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる。 ※ 語学科目は8単位まで卒業要件に充当できる(注1)						

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2					
		ACADEMIC COMMUNICATION 2	2					

注1: 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、P.134~を参照。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	必修 (8単位)	100シリーズ グローバル・スタ ディーズ入門	2					
		国際関係論入門	2					
		地域研究入門	2					
		グローバル・スタ ディーズ基礎演習	2					
		選択必修科目 (52~60単位)	200シリーズ グローバル研究共通科目群		6			
国際関係論共通科目群				4				
地域研究共通科目群			4					
	メジャー・マイナーを選択の場合							
	300シリーズ、400シリーズの講義科目から28単位 (メジャー領域より18単位、マイナー領域より10単位)						38 ~ 42 (注1)	
	演習8単位							
	卒業論文・卒業研究6 単位 または専門論 文・専門研究2単位							
	メジャー・サブメジャーを選択の場合							
	300シリーズ、400シリーズの講義科目から32単位 (メジャー領域より18単位、サブメジャー領域より14単位)						42 ~ 46 (注2)	
	演習8単位							
	卒業論文・卒業研究6 単位 または専門論 文・専門研究2単位							
選択科目 (26~34単位)	① 本学科開講科目、② 外国語学部、国際教養学部、語学科目、教職課程開講科目(実習を除く)、 ③ 上記②以外の他学部他学科の「学科科目」は8単位まで卒業単位に充当できる							26 ~ 34 (注3)

注1: 卒業論文・卒業研究を履修した者は42単位、専門論文・専門研究を履修した者は38単位となる。

注2: 卒業論文・卒業研究を履修した者は46単位、専門論文・専門研究を履修した者は42単位となる。

注3: 選択科目における必要単位数は以下の通りである。

メジャー・マイナーを選択し、卒業論文・卒業研究を履修する者 30単位

メジャー・マイナーを選択し、専門論文・専門研究を履修する者 34単位

メジャー・サブメジャーを選択し、卒業論文・卒業研究を履修する者 26単位

メジャー・サブメジャーを選択し、専門論文・専門研究を履修する者 30単位

3. 履修上の注意

① 語学科目について

語学科目の英語（必修）については、P.134～を参照すること。

② 学科目について

(1) メジャー、サブメジャー、マイナーの選択について

メジャーとして選んだ領域の科目群（学部専門科目および学部応用科目）から最低18単位、サブメジャーまたはマイナーとして選んだ領域の科目群からサブメジャーの場合は最低14単位、マイナーの場合は最低10単位を履修する必要がある。メジャー、サブメジャー、マイナーの届出の時期は、2年次の秋学期とする。詳細は『FGSハンドブック』による。

【申請・登録】2年次秋学期に、希望する演習とともにメジャー領域およびサブメジャー・マイナー領域を演習申請書に記載して学部事務室へ届けると同時に、Loyolaでも申請する。その際、サブメジャー・マイナーの登録については全員がマイナーで登録し、履修状況に応じて在学最終年度春にマイナーからサブメジャーに変更することができる。メジャー領域は、2年次の演習申請により確定した演習の領域と同一になる。（演習の申請から決定までの流れについては(5)で説明する。）決定後のメジャー領域をもとに、指定期日までにLoyolaでマイナー領域の登録申請を行うこと。（決定したメジャー領域およびマイナー領域は、3年次春履修登録前までに、学事センターが確定登録する。）

【変更】メジャー領域の変更は、相当な理由がある場合のみ学部教授会の決定を経たうえで、最終在学年度春履修登録期間中に一度だけ行うことができる。変更希望者は、所定の申請書を作成し、指導教員および学科長の承認をうけて学部事務室に提出しなければならない。マイナーからサブメジャーへの変更及びマイナー領域の変更は、最終在学年度春に一度に限り認められる。変更希望者は所定の申請書を作成の上、指導教員の許可を得て指定期日までに学部事務室に提出すること。なお、メジャー領域の変更前に修得した「演習」単位は卒業に必要な単位（学科選択科目に充当）となるが、学科選択必修科目「演習」8単位分には数えられない。

(2) 履修年次について

標準配当表および開講科目担当表に記載の履修年次を参照し、ナンバリングをもとに、それぞれの履修年次において指定された科目を履修すること。

(3) 基礎演習について

1年次の秋に開講される必修科目である。各自が所属する基礎演習クラスはあらかじめ指定される。教員1人につき学生10人程度のクラスで行われる演習形式の授業であり、文献検索の仕方、論文の書き方をはじめ学問の基礎的技法を身につける。

(4) 自主研究について

学生が自ら学習課題を設定し、計画的に課題に取り組んだ成果をレポートなどの形で提出する選択科目である。学生は指導教員を定め、密に連絡をとり、課題決定から成果物作成の各段階で報告を行い、必要な指導を受ける。2年次から4年次のどの段階でも2単位から12単位の範囲で履修できる。届出などの詳細は学科ガイダンスにおいて説明する。

【登録】履修を希望する者は各学期の履修登録期間中にLoyolaで履修登録を行うとともに、別途、所定の申請書を作成し指導教員の許可を得たうえで指定期日までに学部事務室に提出すること。なお、本科目は指導教員ごとに登録コードが異なるため、履修登録の際は自身の指導教員の登録コードで登録すること。

(5) 演習について

すべての学生は原則として同一教員の演習を3年次より2年間続けて履修しなければならない。演習には定員が設けられ、選考が行われる場合があるので、学科ガイダンスおよび2年次の秋に開催される演習ガイダンスに必ず出席して説明を受けること。詳細は『FGSハンドブック』による。

【申請・登録】2年次の秋に演習ガイダンスおよび各教員のオフィスアワーなどで説明を受けたのちに、メジャー・マイナーと一緒に、希望する演習を第一希望から第五希望までLoyolaで申請する。また、別途、所定の演習申請書（第五希望までの演習と希望理由を記載）に必要な事項を記入して、2年次春学期までの成績表とともに期日までに学部事務室に提出すること。演習の選考があった場合には、希望理由、履修状況、成績などの総合的判断にもとづいて行われる。確定した演習科目を、3年次春の履修登録期間中に登録する。なお、各演習の1学年の定員は10名、これに加えて外国語学部より3人を上限に受け入れる。外国語学部以外の他学部生の履修は原則として認められない。

【変更】演習の変更は、メジャー領域の変更を認められたもの、および相当の理由のある場合のみ最終在学年度の春履修登録期間中に一度だけ認められる。相当の理由のある場合の演習の変更は、同一メジャー領域内で

のみ認められる。変更希望者は、所定の申請書を作成の上、指定の期日までに指導教員の許可を得た上で学部事務室に提出すること。変更に関する注意事項は『FGSハンドブック』を必ず参照すること。

(6) 卒業論文・卒業研究、専門論文・専門研究について

学生は、卒業論文・卒業研究、または専門論文・専門研究のいずれかを作成しなければならない。卒業論文は36,000字以上、専門論文は12,000字以上の論文であり、卒業研究および専門研究は、論文形式以外の成果物とする。詳細は学科ガイダンスで説明する。

【申請・登録】最終在学年度の各学期の履修登録期間に履修登録する。別途、所定の論文等計画書を作成し、指定期日までに指導教員の許可をえて学部事務室に提出すること。

【変更】「卒業論文・卒業研究」から「専門論文・専門研究」への変更は、最終在学年度秋履修登録期間中に一度だけ認められる。変更希望者は所定の申請書を作成し、指定期日までに指導教員の許可を得て学部事務室に提出すること。なお、「専門論文・専門研究」から「卒業論文・卒業研究」への変更は認められない。

③ 語学科目の履修について

(1) 英語の履修について

英語の高い運用能力を求める本学科においては、必修の4単位に加えて英語で行われる全学共通科目などを、1年次から積極的に履修することを推奨する。

(2) 英語以外の言語の履修について

メジャー、サブメジャー・マイナーとして選択した領域にかかわらず、英語以外の言語を履修することを強く推奨する。

④ 他学部開講科目について

外国語学部、国際教養学部、言語教育研究センター、教職課程開講科目については26単位から34単位の範囲内で卒業要件の「選択科目」の単位数に算入できる。その他の他学部他学科の学科科目については、8単位を上限として卒業要件として認められる。

⑤ 学期年間最高履修限度について

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超過して履修登録することはできない。

(注) 春・秋各学期の履修単位数が上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	26	48	26	26	48	26	26	48	26	26	48	192

履修登録をする前学期までに教職課程の履修申し込み手続きをした3年次以上の者で、教員免許取得に必要な科目の履修により、登録単位数が学期別および年間の最高履修限度を超過してしまう場合は、事前に学科長に相談し、履修登録前に許可を得ておくこと。なお、必要な手続書類等については、課程センター（2号館1階）にて確認すること。

⑥ 他大学で修得した授業科目の単位認定について

入学前既習単位認定および留学による単位認定については、p. 143～を参照すること。

⑦ 『FGSハンドブック』について

履修に関する詳細は『FGSハンドブック』を参照すること。

⑧ 他学部生履修不可の科目について

- 1) 100シリーズの科目および、200シリーズのうち国際関係論共通科目群は他学部生履修不可の科目である。
- 2) 200シリーズのうちのグローバル研究共通科目群および地域研究共通科目群は、総合グローバル学部の学生を優先する抽選科目である。
- 3) なお、2016年度より開講となる演習については、外国語学部生に限り1学年3名を上限として受け入れる。原則として外国語学部以外の他学部生は履修不可である。

⑨ 休講科目について

開講科目担当表で休講となっている科目（400シリーズ）は、2016年度には開講となり、その時点で総合グローバル学部の学生が履修できる科目となる。

⑩ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、p.26を参照すること。

分野名 (アルファベット)	分野名 (英語)	分野名 (日本語)
GAA	Global Studies: Area Studies: Asia	学部専門応用科目：地域研究領域：アジア研究
GAM	Global Studies: Area Studies: Middle East & Africa	学部専門応用科目：地域研究領域：中東・アフリカ研究
GBA	Global Studies: Basic: Area Studies	学部基礎科目：地域研究
GBG	Global Studies: Basic: Global Studies	学部基礎科目：グローバル研究
GBI	Global Studies: Basic: International Relations	学部基礎科目：国際関係論
GGZ	Global Studies: Global Studies: z	学部応用科目：論文・研究
GIC	Global Studies: International Relations: Civil Society & International Cooperation	学部専門応用科目：国際関係領域：市民社会・国際協力論
GIM	Global Studies: Introduction : Mandatory	学部入門科目：必修
GIP	Global Studies: International Relations: International Politics	学部専門応用科目：国際関係領域：国際政治論
GIR	Global Studies: Basic: Independent Research	学部基礎科目：自主研究

総合グローバル学部早期卒業制度について

- 早期卒業とは在学期間が3年以上あり、所定の手続きを経て3年次終了時または4年次春学期終了時をもって卒業すること（それぞれ3年次3月卒業、または4年次9月卒業という）をいう。
- 早期卒業をするためには次の要件をすべて満たしていなければならない。
 - 本人が早期卒業を希望していること。
 - 卒業時に、卒業に必要な所定の授業科目の単位をすべて修得していること。
 - 修得済み総単位数に対する成績評価の総合平均点（以下「GPA」という）が3.5以上であること。
- 早期卒業を希望する場合、早期卒業希望登録を行わなければならない。
 - 早期卒業希望登録を行うためには2年次終了時において、卒業に必要な所定の授業科目の修得単位数に算入することができる単位として80単位以上（本学で修得した単位を62単位以上含む）を修得し、かつ、修得済み総単位数に対するGPAが3.2以上でなければならない。
 - 早期卒業の登録を行った者は、卒業時まで演習科目8単位を必ず履修しなければならない。
 - 早期卒業を希望する者は、3年次春の履修登録前に、早期卒業登録申請書を学科長に提出しなければならない。申請書には自らが所属することとなる演習科目の指導教員の承認印をもらうこと。
 - 早期卒業の登録を行おうとする者は、あらかじめ学科長または演習の指導教員に相談し、適切な指導を受けなければならない。また、随時、学業の進捗状況を指導教員に報告し、指導を受けなければならない。
- 早期卒業希望時期の変更および早期卒業希望登録そのものの取り消しについては、次のような手続きが必要となる。
 - 早期卒業の登録を行った者のうち、3年次3月卒業を希望していたときに限り、早期卒業の時期を変更することができる。この場合は、早期卒業変更届出書に指導教員の承認印を受けて、3年次秋の履修登録前までに学科長まで届け出なければならない。
 - 早期卒業の登録を行った者が、早期卒業の登録を取り消す場合は、「早期卒業取消届出書」に指導教員の承認印を受けて、別途定める期日までに学科長まで届け出なければならない。
 - 早期卒業を取り消した場合、4年次に履修しなければならない科目で3年次に履修済みの科目は卒業単位に含まれる。

提出書類	提出期間
早期卒業登録申請書	3年次4月の指定期間
早期卒業変更届出書	3年次秋学期履修登録前
早期卒業取消届出書	指定期日

4. 開講科目担当表

学科科目〔学部入門科目（必修科目）〕100シリーズ

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	BGS10100	GIM100	グローバル・スタディーズ入門	2	春	コーディネータ 寺田 勇文	1	輪講, Aグループ 輪講, Bグループ
	BGS10200	GIM101	国際関係論入門	2	春	渡辺 紫乃	1	
	BGS10300	GIM102	地域研究入門	2	春	コーディネータ 赤堀 雅幸	1	輪講, Aグループ 輪講, Bグループ
	BGS10400	GIM150	グローバル・スタディーズ基礎演習	2	秋	赤堀 雅幸 蘭 信三 福武 慎太郎 廣里 恭史 樋渡 由美 稲葉 奈々子 川島 緑 私市 正年 岸川 毅 小牧 昌平 前嶋 和弘 眞城 百華 丸井 雅子 宮城 大蔵 納家 政嗣 根本 敬 澤江 史子 下川 雅嗣 高島 亮 田中 雅子 寺田 勇文 都留 康子 植木 安弘 渡辺 紫乃	1	

(注) Aグループ, Bグループおよび基礎演習の振り分けは, あらかじめ指定される。

学科科目〔学部基礎科目（選択必修科目）〕200シリーズ

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	〔グローバル研究共通科目群〕							
	BGS50100	GBG200	グローバル化と政治学	2	春	岸川 毅	1・2	[190名], 注1
	BGS50200	GBG201	グローバル化と経済学1	2	春	*矢野 誠	1・2	[190名]
	BGS50201	GBG202	グローバル化と経済学2	2	秋	高島 亮	1・2	[190名], 英語による授業
	BGS50300	GBG203	グローバル社会学	2	春	*伊豫谷 登士翁	1・2	[190名]
	BGS50400	GBG204	グローバル化の人類学	2	秋	赤堀 雅幸	1・2	[190名]
	BGS50500	GBG205	グローバル・ヒストリー	2	秋	根本 敬	1・2	[190名]
	BGS50600	GBG206	グローバル化と宗教	2	秋	私市 正年	1・2	[190名]
	BGS50700	GBG207	グローバル化と情報	2	秋	*遠藤 薫	1・2	[190名]
	BGS50800	GBG208	アメリカとグローバル化	2	秋	前嶋 和弘	1・2	[190名]
	BGS50900	GBG209	平和学	2	春	都留 康子	1・2	[190名]
	BGS51000	GBG210	宗教と文明	2	春	WESSELS David	1・2	[190名], 英語による授業
	BGS51100	GBG211	統計学1	2	春	*杉野 勇	1・2	[190名]
	BGS51101	GBG212	統計学2	2	秋	*杉野 勇	1・2	[190名]

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	BGS51200	GBG213	フィールドワーク論	2	春	福 武 慎太郎	1・2	[190名]	
	[国際関係論共通科目群]								
	BGS51300	GBI220	国際関係論概説	2	秋	都 留 康 子	1・2		
	BGS51400	GBI221	市民社会論概説	2	春	稲 葉 奈々子	1・2		
	BGS51500	GBI222	国際協力論概説	2	秋	田 中 雅 子	1・2		
	[地域研究共通科目群]								
	BGS51600	GBA230	東南アジア研究概説	2	春	コーディネータ 川 島 緑	1・2	[190名], 輪講	
	BGS51700	GBA231	南アジア研究概説	2	春	田 中 雅 子	1・2	[190名]	
	BGS51800	GBA232	東アジア研究概説	2	秋	渡 辺 紫 乃	1・2	[190名]	
	BGS51900	GBA233	中東研究概説	2	春	赤 堀 雅 幸	1・2	[190名]	
BGS52000	GBA234	アフリカ研究概説	2	秋	*椎 野 若 菜	1・2	[190名]		

学科科目〔学部基礎科目（選択科目）〕200シリーズ

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	[自主研究]								
	BGS52100	GIR250	自主研究1	2	春	総合グローバル学科教員	2		
	BGS52101	GIR251	自主研究2	2	秋	総合グローバル学科教員	2		
	BGS52102	GIR252	自主研究3	2	休講	総合グローバル学科教員	3		
	BGS52103	GIR253	自主研究4	2	休講	総合グローバル学科教員	3		
	BGS52104	GIR254	自主研究5	2	休講	総合グローバル学科教員	4		
	BGS52105	GIR255	自主研究6	2	休講	総合グローバル学科教員	4		

学科科目〔学部専門科目（選択必修科目）〕300シリーズ

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	[国際政治論科目群]								
	BGS52200	GIP300	国際政治学1	2	春	納 家 政 嗣	2～4		
	BGS52201	GIP301	国際政治学2	2	秋	納 家 政 嗣	2～4		
	BGS52300	GIP302	グローバル・ガバナンス論1	2	春	納 家 政 嗣	2～4		
	BGS52301	GIP303	グローバル・ガバナンス論2	2	秋	納 家 政 嗣	2～4		
	BGS52400	GIP304	外交政策1	2	春	樋 渡 由 美	2～4	[200名]	
	BGS52401	GIP305	外交政策2	2	秋	樋 渡 由 美	2～4	[200名]	
	BGS52500	GIP306	国際政治史1	2	春	宮 城 大 蔵	2～4		
	BGS52501	GIP307	国際政治史2	2	秋	宮 城 大 蔵	2～4		
	BGS52600	GIP308	日本外交論	2	秋	宮 城 大 蔵	2～4		
	BGS52700	GIP309	国際制度論1	2	春	都 留 康 子	2～4		
	BGS52701	GIP310	国際制度論2	2	秋	都 留 康 子	2～4		
	BGS52800	GIP311	国連研究1	2	春	植 木 安 弘	2～4		
	BGS52801	GIP312	国連研究2	2	秋	植 木 安 弘	2～4		
	BGS52900	GIP313	グローバル・国際研究1	2	春	WESSELS David	2～4	英語による授業	
	BGS52901	GIP314	グローバル・国際研究2	2	秋	WESSELS David	2～4	英語による授業	
	BGS53000	GIP315	比較政治学1	2	春	岸 川 毅	2～4		
	BGS53001	GIP316	比較政治学2	2	秋	岸 川 毅	2～4		
	BGS53100	GIP317	アメリカ政治外交1	2	春	前 嶋 和 弘	2～4		
	BGS53101	GIP318	アメリカ政治外交2	2	秋	前 嶋 和 弘	2～4		

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	BGS53200	GIP319	アメリカ研究	2	春	前嶋和弘	2～4		
	BGS53300	GIP320	中国政治外交1	2	春	渡辺紫乃	2～4	[190名]	
	BGS53301	GIP321	中国政治外交2	2	秋	渡辺紫乃	2～4	[190名]	
	[市民社会・国際協力論科目群]								
	BGS53400	GIC300	グローバル化と市民社会1	2	春	稲葉奈々子	2～4		
	BGS53401	GIC301	グローバル化と市民社会2	2	秋	稲葉奈々子	2～4		
	BGS53500	GIC302	比較社会学	2	秋	稲葉奈々子	2～4		
	BGS53600	GIC303	国際社会学1	2	春	蘭信三	2～4		
	BGS53601	GIC304	国際社会学2	2	秋	蘭信三	2～4		
	BGS53700	GIC305	フィールドワークの技法と実践	2	春	蘭信三	2～4	[50名]	
	BGS53800	GIC306	グローバル化と文化1	2	春	*川崎賢一	2～4		
	BGS53801	GIC307	グローバル化と文化2	2	秋	*川崎賢一	2～4		
	BGS53900	GIC308	国際協力論1	2	春	田中雅子	2～4	[150名]	
	BGS53901	GIC309	国際協力論2	2	秋	田中雅子	2～4	[150名]	
	BGS54000	GIC310	国際経済学1	2	春	下川雅嗣	2～4		
	BGS54001	GIC311	国際経済学2	2	秋	下川雅嗣	2～4		
	BGS54100	GIC312	国際政治経済論1	2	春	下川雅嗣	2～4		
	BGS54101	GIC313	国際政治経済論2	2	秋	下川雅嗣	2～4		
	BGS54200	GIC314	開発経済学	4	春	高島亮	2～4		
	BGS54300	GIC315	グローバル化と発展途上国	4	秋	高島亮	2～4		
	BGS54400	GIC316	国際教育開発論1	2	春	廣里恭史	2～4		
	BGS54401	GIC317	国際教育開発論2	2	秋	廣里恭史	2～4		
	[アジア研究科目群]								
	BGS54500	GAA300	東南アジア考古学	2	春	丸井雅子	2～4		
	BGS54600	GAA301	東南アジア史(前近代)	2	春	*松浦史明	2～4		
	BGS54700	GAA302	東南アジア史(近現代)1	2	春	根本敬	2～4		
	BGS54701	GAA303	東南アジア史(近現代)2	2	秋	根本敬	2～4		
	BGS54800	GAA304	東南アジア政治社会論	2	春	川島緑	2～4	[70名]	
	BGS54900	GAA305	東南アジア政治文化論	2	秋	川島緑	2～4	[70名]	
	BGS55000	GAA306	東南アジア文化論A	2	春	寺田勇文	2～4	英語による授業	
	BGS55001	GAA307	東南アジア文化論B	2	秋	寺田勇文	2～4		
	BGS55100	GAA308	東南アジア社会とジェンダー	2	秋	*豊田三佳	2～4	英語による授業	
	BGS55200	GAA309	南アジアの宗教と思想1	2	春	ヴェリヤト シリル	2～4	[100名], 英語による授業	
	BGS55201	GAA310	南アジアの宗教と思想2	2	秋	ヴェリヤト シリル	2～4	[100名], 英語による授業	
	BGS55300	GAA311	南アジアの文化と芸術	2	秋	ヴェリヤト シリル	2～4	[100名], 英語による授業	
	BGS55400	GAA312	南アジア史	2	春	*竹中千春	2～4		
	BGS55500	GAA313	南アジア社会経済論	2	秋	*日下部尚徳	2～4		
	BGS55600	GAA314	アジア文化遺産研究	2	秋	丸井雅子	2～4		
	BGS55700	GAA315	アジアの環境と開発	2	春	福武慎太郎	2～4		
	BGS55800	GAA316	NGOと社会運動の人類学	2	秋	福武慎太郎	2～4		
	BGS55900	GAA317	アジアとグローバル企業	2	春	*平賀富一	2～4		
	[中東・アフリカ研究科目群]								
	BGS56000	GAM300	中東イスラーム史(前近代)	2	春	*長谷部史彦	2～4		
	BGS56100	GAM301	中東政治史	2	秋	小牧昌平	2～4		
	BGS56200	GAM302	中東政治論	2	春	澤江史子	2～4		
BGS56300	GAM303	中東社会論	2	春	私市正年	2～4			
BGS56400	GAM304	東方イスラーム世界論	2	春	小牧昌平	2～4			
BGS56500	GAM305	現代シーア派社会論	2	秋	小牧昌平	2～4			
BGS56600	GAM306	民衆イスラーム論	2	春	赤堀雅幸	2～4			

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	BGS56700	GAM307	イスラームとジェンダー	2	秋	赤堀雅幸	2～4	
	BGS56800	GAM308	中東イスラーム思想論	2	秋	*加藤瑞絵	2～4	
	BGS56900	GAM309	中東芸術論	2	春	*榎屋友子	2～4	
	BGS57000	GAM310	トルコ語圏研究	2	秋	澤江史子	2～4	
	BGS57100	GAM311	アフリカ史	2	春	眞城百華	2～4	
	BGS57200	GAM312	アフリカ政治論	2	秋	眞城百華	2～4	
	BGS57300	GAM313	アフリカ国際協力論	2	春	*庄司仁	2～4	
	BGS57400	GAM314	アフリカ社会経済論	2	秋	*吉田敦	2～4	

学科科目〔学部応用科目（選択必修科目）〕400シリーズ

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	[国際政治論科目群]							
	BGS57500	GIP400	特講（平和研究）	2	休講	WESSELS David	3・4	注2, 英語による授業
	BGS57501	GIP401	特講（国際機構）A	2	休講	植木安弘	3・4	注2, 英語による授業
	BGS57502	GIP402	特講（地域統合の政治経済学）	2	休講	*渡邊頼純	3・4	注2
	BGS57503	GIP403	特講（EU研究）	2	休講	*川嶋周一	3・4	注2
	[市民社会・国際協力論科目群]							
	BGS57504	GIC400	特講（国際人口移動）	2	休講	蘭信三	3・4	注2
	BGS57505	GIC401	特講（国際機構）B	2	休講	廣里恭史	3・4	注2, 英語による授業
	[アジア研究科目群]							
	BGS57506	GAA400	特講（文化財保存と国際協力）	2	休講	丸井雅子	3・4	注2
	BGS57507	GAA401	特講（現代アジア社会）	2	休講	川島緑	3・4	注2
	BGS57508	GAA402	特講（アジアの文化と社会）	2	休講	*ZULUETA Johanna Orgies	3・4	注2
	BGS57509	GAA403	特講（東南アジアの宗教）	2	休講	寺田勇文	3・4	注2
	BGS57510	GAA404	特講（通地域研究）	2	休講	岸川毅	3・4	注2
	[中東・アフリカ研究科目群]							
	BGS57511	GAM400	特講（イスラーム圏総合研究）	2	休講	私市正年	3・4	注2
	BGS57512	GAM401	特講（アフリカの社会と文化）	2	休講	眞城百華	3・4	注2
	BGS57513	GAM402	特講（現代アフリカ）	2	休講	*石井洋子	3・4	注2

学科科目〔学部応用科目（選択必修科目）〕演習・400シリーズ

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	[国際政治論科目群演習]							
	BGS57600	GIP450	(重) 演習（国際政治学）1	2	休講	納家政嗣	3・4	注2, 注3
	BGS57601	GIP451	(重) 演習（国際政治学）2	2	休講	納家政嗣	3・4	注2, 注3
	BGS57602	GIP452	(重) 演習（グローバル・国際研究）1	2	休講	WESSELS David	3・4	注2, 注3, 英語による授業
	BGS57603	GIP453	(重) 演習（グローバル・国際研究）2	2	休講	WESSELS David	3・4	注2, 注3, 英語による授業
	BGS57604	GIP454	(重) 演習（外交政策）1	2	休講	樋渡由美	3・4	注2, 注3
	BGS57605	GIP455	(重) 演習（外交政策）2	2	休講	樋渡由美	3・4	注2, 注3
	BGS57606	GIP456	(重) 演習（国際政治史）1	2	休講	宮城大蔵	3・4	注2, 注3
	BGS57607	GIP457	(重) 演習（国際政治史）2	2	休講	宮城大蔵	3・4	注2, 注3
	BGS57608	GIP458	(重) 演習（国際制度論）1	2	休講	都留康子	3・4	注2, 注3
	BGS57609	GIP459	(重) 演習（国際制度論）2	2	休講	都留康子	3・4	注2, 注3
	BGS57610	GIP460	(重) 演習（比較政治学）1	2	休講	岸川毅	3・4	注2, 注3

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	BGS57611	GIP461	(重) 演習 (比較政治学) 2	2	休講	岸 川 毅	3・4	注2, 注3	
	BGS57612	GIP462	(重) 演習 (国連と紛争解決) 1	2	休講	植 木 安 弘	3・4	注2, 注3	
	BGS57613	GIP463	(重) 演習 (国連と紛争解決) 2	2	休講	植 木 安 弘	3・4	注2, 注3	
	BGS57614	GIP464	(重) 演習 (アメリカ政治外交) 1	2	休講	前 嶋 和 弘	3・4	注2, 注3	
	BGS57615	GIP465	(重) 演習 (アメリカ政治外交) 2	2	休講	前 嶋 和 弘	3・4	注2, 注3	
	BGS57616	GIP466	(重) 演習 (中国政治外交) 1	2	休講	渡 辺 紫 乃	3・4	注2, 注3	
	BGS57617	GIP467	(重) 演習 (中国政治外交) 2	2	休講	渡 辺 紫 乃	3・4	注2, 注3	
	[市民社会・国際協力論科目群演習]								
	BGS57618	GIC450	(重) 演習 (国際政治経済論) 1	2	休講	下 川 雅 嗣	3・4	注2, 注3	
	BGS57619	GIC451	(重) 演習 (国際政治経済論) 2	2	休講	下 川 雅 嗣	3・4	注2, 注3	
	BGS57620	GIC452	(重) 演習 (開発経済学) 1	2	休講	高 島 亮	3・4	注2, 注3	
	BGS57621	GIC453	(重) 演習 (開発経済学) 2	2	休講	高 島 亮	3・4	注2, 注3	
	BGS57622	GIC454	(重) 演習 (国際社会学) 1	2	休講	蘭 信 三	3・4	注2, 注3	
	BGS57623	GIC455	(重) 演習 (国際社会学) 2	2	休講	蘭 信 三	3・4	注2, 注3	
	BGS57624	GIC456	(重) 演習 (グローバル市民社会論) 1	2	休講	稲 葉 奈々子	3・4	注2, 注3	
	BGS57625	GIC457	(重) 演習 (グローバル市民社会論) 2	2	休講	稲 葉 奈々子	3・4	注2, 注3	
	BGS57626	GIC458	(重) 演習 (国際協力論) 1	2	休講	田 中 雅 子	3・4	注2, 注3	
	BGS57627	GIC459	(重) 演習 (国際協力論) 2	2	休講	田 中 雅 子	3・4	注2, 注3	
	BGS57628	GIC460	(重) 演習 (国際教育開発論) 1	2	休講	廣 里 恭 史	3・4	注2, 注3	
BGS57629	GIC461	(重) 演習 (国際教育開発論) 2	2	休講	廣 里 恭 史	3・4	注2, 注3		
[アジア研究科目群演習]									
BGS57630	GAA450	(重) 演習 (アジア研究A) 1	2	休講	丸 井 雅 子	3・4	注2, 注3		
BGS57631	GAA451	(重) 演習 (アジア研究A) 2	2	休講	丸 井 雅 子	3・4	注2, 注3		
BGS57632	GAA452	(重) 演習 (アジア研究B) 1	2	休講	福 武 慎太郎	3・4	注2, 注3		
BGS57633	GAA453	(重) 演習 (アジア研究B) 2	2	休講	福 武 慎太郎	3・4	注2, 注3		
BGS57634	GAA454	(重) 演習 (アジア研究C) 1	2	休講	根 本 敬	3・4	注2, 注3		
BGS57635	GAA455	(重) 演習 (アジア研究C) 2	2	休講	根 本 敬	3・4	注2, 注3		
BGS57636	GAA456	(重) 演習 (アジア研究D) 1	2	休講	寺 田 勇 文	3・4	注2, 注3		
BGS57637	GAA457	(重) 演習 (アジア研究D) 2	2	休講	寺 田 勇 文	3・4	注2, 注3		
BGS57638	GAA458	(重) 演習 (アジア研究E) 1	2	休講	川 島 緑	3・4	注2, 注3		
BGS57639	GAA459	(重) 演習 (アジア研究E) 2	2	休講	川 島 緑	3・4	注2, 注3		
BGS57640	GAA460	(重) 演習 (アジア研究F) 1	2	休講	ヴェリヤト シリル	3・4	注2, 注3, 英語による授業		
BGS57641	GAA461	(重) 演習 (アジア研究F) 2	2	休講	ヴェリヤト シリル	3・4	注2, 注3, 英語による授業		
[中東・アフリカ研究科目群演習]									
BGS57642	GAM450	(重) 演習 (中東・アフリカ研究A) 1	2	休講	私 市 正 年	3・4	注2, 注3		
BGS57643	GAM451	(重) 演習 (中東・アフリカ研究A) 2	2	休講	私 市 正 年	3・4	注2, 注3		
BGS57644	GAM452	(重) 演習 (中東・アフリカ研究B) 1	2	休講	赤 堀 雅 幸	3・4	注2, 注3		
BGS57645	GAM453	(重) 演習 (中東・アフリカ研究B) 2	2	休講	赤 堀 雅 幸	3・4	注2, 注3		
BGS57646	GAM454	(重) 演習 (中東・アフリカ研究C) 1	2	休講	小 牧 昌 平	3・4	注2, 注3		
BGS57647	GAM455	(重) 演習 (中東・アフリカ研究C) 2	2	休講	小 牧 昌 平	3・4	注2, 注3		
BGS57648	GAM456	(重) 演習 (中東・アフリカ研究D) 1	2	休講	澤 江 史 子	3・4	注2, 注3		
BGS57649	GAM457	(重) 演習 (中東・アフリカ研究D) 2	2	休講	澤 江 史 子	3・4	注2, 注3		
BGS57650	GAM458	(重) 演習 (中東・アフリカ研究E) 1	2	休講	眞 城 百 華	3・4	注2, 注3		
BGS57651	GAM459	(重) 演習 (中東・アフリカ研究E) 2	2	休講	眞 城 百 華	3・4	注2, 注3		

学科科目〔学部応用科目（選択必修科目）〕

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 必 修 科 目	[論文・研究]							
	BGS90300	GGZ460	卒業論文・卒業研究1	3	休講	総合グローバル学科教員	4	
	BGS90400	GGZ461	卒業論文・卒業研究1	3	休講	総合グローバル学科教員	4	
	BGS90301	GGZ462	卒業論文・卒業研究2	3	休講	総合グローバル学科教員	4	
	BGS90401	GGZ463	卒業論文・卒業研究2	3	休講	総合グローバル学科教員	4	
	BGS90100	GGZ464	専門論文・専門研究1	1	休講	総合グローバル学科教員	4	
	BGS90200	GGZ465	専門論文・専門研究1	1	休講	総合グローバル学科教員	4	
	BGS90101	GGZ466	専門論文・専門研究2	1	休講	総合グローバル学科教員	4	
	BGS90201	GGZ467	専門論文・専門研究2	1	休講	総合グローバル学科教員	4	

注1：備考欄で定員数を〔 〕で囲んだ科目は総合グローバル学部生・外国語学部生優先の抽選科目である。詳細については、p.29～を参照すること。

注2：外国語学部 同名科目と合併科目

注3：(重)は重複履修可能科目である。演習科目は同一科目を複数回履修しても卒業に必要な単位として認める。

8

国際教養学部

*国際教養学部のカリキュラムについては、FACULTY OF LIBERAL ARTS「BULLETIN OF INFORMATION 2015-2016」を参照

9	理 工 学 部
---	---------

学
部
共
通

物
質
生
命

機
能
創
造

情

報

理工学部の学生諸君へ

1. 理工学部の構成

本学理工学部は、「理学」と「工学」の融合による「複合知」を習得し、「人間・環境支援」をモットーとして、自然環境と調和した人間社会の実現に向けて積極的に取り組み、また知識基盤社会に適応できる学生を育成するため、下記の3学科で構成されている。

- 物質生命理工学科
- 機能創造理工学科
- 情報理工学科

物質生命理工学科は「自然と融和した新しい物質観と生命観の教授」、機能創造理工学科は、「地球環境や人間環境への貢献に資する“もの”を実現（創造）する叡智の教授」、情報理工学科は、「“情報”を通して人間と社会に対する深い理解力の教授」を特色とした教育を行う。

本学では全学共通科目と学科科目に分けて授業科目が開設され、学生諸君はそのおのおのについて規定を満たすように履修しなければならない。しかしながら本来大学は自ら学んで学問を身につける場であるので、履修の内容については各自が主体的に計画を立てて、責任をもって勉学することが大切である。

2. 全学共通科目について

全学共通科目は、学部学科の専門分野にのみとられることなく、広い視野に立って現在と将来を洞察することのできる人間の形成を目的として設けられている。そのために建学の理念、思索の基盤、人間と文化、共生と世界の4分野の科目を修めることができるように配慮されている。とくに自然科学、工業技術が人間の生活に及ぼす影響が広汎かつ重要になっている現代において、理工学部に学ぼうとする者は、その専門的立場での社会的責任を果たすために、人間と社会およびそれらを取りまく環境に対する健全な価値観と判断力とを必要とする。それ故全学共通科目を偏りなく学習することに、積極的な意義を見いだしてもらいたい。

① 外国語について（語学科目について）

大学での科学・技術の勉学が進むにつれて、外国の教科書・文献を読む必要にせまられる。また外国語によって研究成果を発表しなければならない機会もある。さらに卒業後はどの方向に進み、どの分野で働くにしても外国語は一層必要となるであろう。それは科学・技術の国際性に由来するものであり、その傾向は今後ますます強くなるであろう。しかしながら外国語の重要なことはこのような実用的な理由だけでなく、知性と感受性の豊かさという科学・技術者にとって欠くことのできない性格の形成にも役立つからである。

本学は国際間のかけ橋たるべき抱負をもち、強力な教授団により独自の外国語教育のカリキュラムを制定している。諸君はこの有利な条件を積極的に利用して、記憶力の旺盛な大学生時代に外国語を身につけ、将来に悔いを残さぬようにしてほしい。必修科目に加えて、より上級な英語や英語以外の外国語を積極的に学習するため、語学科目の選択科目を履修することが望ましい。また第2外国語としては西欧諸国の言語だけでなく、中国語、ロシア語、フィリピン語、インドネシア語などのアジア諸国語を学ぶことも意義あることである。

② 身体文化系科目について

健康の維持と向上とが重要なことはいままでもないが、とくに理工学部では実験・実習、長時間の演習があり、また卒業後も工場、実験室での作業や、長時間の計算など、強じんな体力・気力が要求されることが多い。それ故、「ウエルネスと身体」および身体文化系選択必修科目の授業に出席するだけでなく、学業に支障のない範囲で課外のスポーツ活動に進んで参加し、体力・気力を充実させ、健康で明朗な生活を送るように希望する。

3. 学科科目について

学科科目は、理工学部の学生が共通に履修すべき科目群の理工共通科目Ⅰ群、Ⅱ群、各学科での学習の中心となる科目群の学科コア科目、各学科の専門科目としての学科専門科目の4種に分類される。これらの中には必修科目、選択必修科目、選択科目と自由科目がある。自由科目は単位を取得しても卒業単位には算入されない。

① 理工共通科目Ⅰ群

理工共通科目Ⅰ群には、学生諸君が理工学部の学生として見聞を広めるための理工学総論の他、理工学部で学ぶ上での基礎科目を配置した。この群には、「科学技術英語」も配置されている。

② 理工共通科目Ⅱ群

理工共通科目Ⅱ群には、各学科の学生諸君が学科コア科目・学科専門科目を学ぶ上で必要な科目群が配置され

ている。

③ 学科コア科目

学科コア科目には、実験実習、卒業研究等、各学科のコアとなる科目群が配置されている。

④ 学科専門科目

学科専門科目は、いくつかの群から構成されている。これらの科目を学生諸君が自分の専門を見つける鍵となる各群の「キーテーマ」に沿って履修することにより、学生諸君のキャリアプランを実現可能にしてある。

4. 科学技術英語

理工共通科目 I 群の中に、一連の系統的な科学技術英語科目を配置している。この目的は、英語を実社会で有効に使用して仕事ができる能力を身に付けることにある。外国の文献を読み、国際的な場に論文を発表し、さらに国際会議や各種の契約・交渉等を英語で不自由なく進めるためには、誤解のない明快、簡潔な英語を心がけ、また科学や技術における固有の用語にも習熟しなければならない。

各科目は下表に記すように構成されている。科学技術英語科目のうち、6分野から1科目2単位を、選択必修科目として修得する必要がある。自由科目は**卒業に要する単位には算入されない**が、積極的に履修し、英語を使いこなせる技術者・研究者になってもらいたい。

この一連の科目の中から10単位以上を修得し、かつ卒業論文等を英語で作成し卒業する学生には、理工学部から「系統的な科学技術英語教育」修了認定証が授与される。

詳細および手続等については、2016年1月頃の掲示板で確認すること。

科学技術英語の履修年次と内容（詳細な内容はシラバスを参照のこと）

標準履修年次	履修形態	科目名
2年次春	選択必修科目	数学 応用数学 物理 化学 生物 情報
2年次秋 3・4年次	自由科目	科学技術英語（自由科目）の科目 許可された英語コース科目

注1) 選択必修科目については、人数により履修クラスを調整することがある。

注2) 自由科目については、開始時にレベルテストにより履修を制限することがある。

5. 大学院について

本学には博士前期・後期課程の大学院が設置されている。博士前期課程2年間を修了すると修士の学位が与えられる。理工学は多岐深遠なので、大学院では学部での基礎的かつ一般的な学習にもとづき、高度の専門教育が行われる。科学技術の高度化とともに、修士あるいは博士の社会需要は伸びつつある。また履修年限の短縮なども検討されている。学部在学中に大学院への進学のこととも考え、自分の進路を定めてほしい。

なお、本学大学院へ進学を希望している学生は、「大学院入学前科目履修制度」により大学4年次に理工学研究科があらかじめ指定した科目を履修することができ、大学院進学後、定められた上限単位数の範囲内で入学前単位として認定される。

大学院入学前科目履修制度で履修した科目は、**卒業に必要な単位としては認められない。**

入学前科目履修の詳細については、掲示板で確認すること。

6. 資格について

所定の科目を修得して本学部各学科を卒業することにより、幾つかの資格の取得や受験の条件(の一部)を満たすものがある。主な幾つかのものについては本要覧中で説明する。

① 教職課程について

中学校および高等学校の教員になるためには、教育職員免許状を有していなければならない。本学を卒業し、教育職員免許法に定められている科目を履修し、単位を修得した者は、本人の申請に基づき「中学校教諭1種」および「高等学校教諭1種」免許状が教育委員会により与えられる。

教職課程とは、教育職員免許法により授与される免許状を取得するために履修するコースであり、理工学部では各学科で次表の各教科に関する課程が用意されている。教員免許を取得しようとする学生は、各科目の履修登録とともに、所定の期間に教職課程の履修登録をしなければならない。詳しくは『履修要覧（課程編）』を参照のこと。教職課程に関わる科目の履修には様々な注意点があるので、履修登録の際には各自で十分に確認されたい。

学科	中学校教諭1種	高等学校教諭1種
物質生命理工学科	理科	理科
機能創造理工学科	理科・数学	理科・数学・工業
情報理工学科	数学	数学・情報

② 電気主任技術者資格について

電気事業法および関連法令の規定により、経済産業省認定大学において所定の科目単位を修得した上で所定の実務経験を積むと、電気主任技術者の資格を取得することができる。本学では機能創造理工学科のみが対象である。詳しくは機能創造理工学科の節の「電気主任技術者資格とその取得について」を参照のこと。

③ 無線従事者免許について

電波法の規定により、無線通信に関する所定の科目を修得すると、申請により無線従事者の資格を取得できる。情報理工学科の専門科目を含むが、他学科生でも卒業に必要な科目の範囲内での履修が可能である。詳しくは情報理工学科の節の「無線従事者免許について」を参照のこと。

7. 理工学部早期卒業制度について

本学大学院博士後期課程への進学を目指している者を対象として、早期卒業制度を設けている。早期卒業とは、在学期間（休学期間を除く）が3年以上あり、所定の手続きを経て、3年次終了時または4年次春終了時をもって卒業すること（以下、それぞれ3年次3月卒業または4年次9月卒業という）を言う。

① 早期卒業希望登録の資格と手続き

①-1. 2年次終了時に下記の条件を全て満たしている学生は、早期卒業希望登録が出来る。

- (1) 全学共通科目を、1年次の必修科目全てを含み卒業算入30単位以上修得していること
- (2) 学科科目を、2年次までの必修科目全てを含み卒業算入60単位以上修得していること
- (3) 全科目および学科科目のGPAが共に3.65以上(成績表の数値)であること

①-2. 早期卒業希望登録の手続きは下記の通り。

- (1) 3年次開始時に指導を希望する教員の承諾を受けて「卒業研究Ⅰ」を履修登録すると共に、「早期卒業希望登録申請書」を提出する。
- (2) 「早期卒業希望登録申請書」には「卒業研究Ⅰ」の指導教員の承認印を受ける。

①-3. 早期卒業希望登録後は、指導教員から履修指導を受けるとともに、学業の進捗状況を指導教員に随時報告し、適切な指導を受けなければならない。

② 早期卒業の判定

下記の条件を全て満たしている学生は、早期卒業判定希望が出来る。

- (1) 本人が早期卒業を希望し、早期卒業希望登録を行なっていること
- (2) 早期卒業時、卒業に必要な所定の授業科目の単位をすべて修得していること
- (3) 早期卒業時、全科目および学科科目のGPAが共に3.65以上(成績表の数値)であること

③ 早期卒業希望取消・卒業時期の変更など

早期卒業希望登録後の希望卒業時期の変更および早期卒業希望登録そのものを取り消す場合は、次の手続きを行う必要がある。

- (1) 卒業希望時期の変更は、「早期卒業希望時期変更届出書」に指導教員の承認印を受けて、[手続]の提出期限までに学科長まで届け出ること
- (2) 早期卒業希望登録の取消は、「早期卒業希望登録取消届出書」に指導教員の承認印を受けて、[手続]の期限までに学科長まで届け出ること。

[手続] *書類の配付および詳細は掲示板で確認して下さい。

提出書類	提出時期	
早期卒業希望登録申請書	3年次の4月1日～4月末日(大学休業日を除く)まで	
早期卒業希望時期変更届出書	3年次の秋履修登録期間まで	
早期卒業希望登録取消届出書	3年次3月卒業取消の場合	3年次の秋履修中止期間まで
	4年次9月卒業取消の場合	4年次の春履修中止期間まで

8. 英語コース科目の履修について

理工学部では、2012年秋に英語コース（物質生命理工学科グリーンサイエンスコース，機能創造理工学科グリーンエンジニアリングコース）を開設した。

英語コース以外の学生が英語コース科目の履修を希望する場合について説明する。

① 履修可能な科目

理工共通科目及び学科科目の必修科目を除く全ての科目を履修することができる。ただし、実験科目は履修を認めない。英語コース科目で取得した単位は、**6単位まで理工共通科目Ⅱ群選択科目として卒業単位に算入することができる。**

詳細はLoyola学事センター（教務）掲示板で確認すること。

② 履修の条件と手続き

②-1. 履修にあたっては、下記の条件のいずれか一つを満たしていること。

- (1) TOEFL iBT 80点 / PBT 550点 / CBT 213点 以上
- (2) TOEFL ITP 550点 以上
- (3) TOEIC 730点 以上
- (4) 実用英語技能検定 1級 または 準1級
- (5) 上智大学協定校に交換留学した者

②-2. 履修を希望する学生は、履修登録期間前にLoyola学事センター（教務）掲示板に詳細および履修願フォームが掲出されるのでよく確認すること。

③ その他

科学技術英語の自由科目として、英語コース科目の以下の科目の重複履修を認める。この科目については、履修条件をつけない。

- (1) OVERVIEW OF SCIENCE & TECHNOLOGY（理工学総論）
- (2) INTRO. TO SCIENCE & TECHNOLOGY（理工学概論）
- (3) ENGLISH FOR SCIENCE & ENGINEERING(ENVIRONMENT)

9. 科目のナンバリングについて

理工学部における各開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、p.26を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
NSC	NATURAL SCIENCE	自然科学系
MTH	MATHEMATICS	数学系
PHY	PHYSICS	物理系
CHM	CHEMISTRY	化学系
BIO	BIOLOGY	生物系
INF	INFORMATICS	情報系
EEE	ELECTRICAL AND ELECTRONICS ENGINEERING	電気電子工学系
MEC	MECHANICAL ENGINEERING	機械工学系
EAS	ENGINEERING AND APPLIED SCIENCES	機能創造理工学系
MLS	MATERIALS AND LIFE SCIENCES	物質生命理工学系
ICS	INFORMATION AND COMMUNICATION SCIENCES	情報理工学系

理工学部共通

開講科目一覧表

理工共通科目 I 群

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	開講所属
必修科目 理工共通科目 I 群	SCT11401	NSC101	理工学総論 (物質生命理工)	2	春	大井隆夫 安増茂樹 東善一郎	1	輪講, 物質生命理工 学科クラス	共通
	SCT11402	NSC102	理工学総論 (機能創造理工)	2	春	江馬一弘 築地昭彦 菊池一也 野村俊裕 中村岡	1	輪講, 機能創造理工 学科クラス	共通
	SCT11403	NSC103	理工学総論 (情報理工)	2	春	田村恭久 中島俊樹 萬代雅希	1	輪講, 情報理工学科 クラス	共通
	SCT11501	NSC111	理工学概論 (物質生命理工)	2	秋	小林健一郎 橋本剛	1	輪講, 物質生命理工 学科クラス	共通
	SCT11502	NSC112	理工学概論 (機能創造理工)	2	秋	高尾智明 高井健一郎 東善	1	輪講, 機能創造理工 学科クラス	共通
	SCT11503	NSC113	理工学概論 (情報理工)	2	秋	伊藤潔 角皆宏 笹川展 新倉貴 和保孝 川中彰 川端亮	1	輪講, 情報理工学科 クラス	情報
	SCT11600	MTH111	数学A I (線型代数)	2	春	平田均	1	物質生命理工学科ク ラス	物生
	SCT11600	MTH111	数学A I (線型代数)	2	春	武藤康彦	1	機能創造理工学科ク ラス	機能
	SCT11600	MTH111	数学A I (線型代数)	2	春	都築正男	1	情報理工学科クラス	情報
	SCT11700	MTH131	数学B I (微分積分)	2	春	五味靖	1	物質生命理工学科ク ラス	物生
	SCT11700	MTH131	数学B I (微分積分)	2	春	申鉄龍	1	機能創造理工学科ク ラス	機能
	SCT11700	MTH131	数学B I (微分積分)	2	春	後藤聡史	1	情報理工学科クラス	情報
	SCT11800	MTH191	数学演習I	1	春	五味靖均	1	物質生命理工学科ク ラス	共通
	SCT11800	MTH191	数学演習I	1	春	武藤康彦 申鉄龍	1	機能創造理工学科ク ラス	共通
	SCT11800	MTH191	数学演習I	1	春	後藤聡史 都築正男	1	情報理工学科クラス	共通
	SCT10700	PHY101	基礎物理学	2	春	*清水清孝	1	高校「物理II」未履 修者向けクラス, 注1	共通
	SCT10700	PHY101	基礎物理学	2	春	小田切丈	1	物質生命理工学科ク ラス, 注2	物生
	SCT10700	PHY101	基礎物理学	2	春	桑原英樹	1	機能創造理工学科1 クラス, 注2	機能

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	開講 所属		
必修科目	理工共通科目I群	SCT10700	PHY101	基礎物理学	2	春	平野 哲文	1	機能創造理工学科2 クラス, 注2	機能	
		SCT10700	PHY101	基礎物理学	2	春	大槻 東巳	1	情報理工学科1クラ ス, 注2	情報	
		SCT10700	PHY101	基礎物理学	2	春	炭 親良	1	情報理工学科2クラ ス, 注2	情報	
		SCT10800	CHM101	基礎化学	2	春	大井 隆夫	1	物質生命理工学科1 クラス, 注2	物生	
		SCT10800	CHM101	基礎化学	2	春	長尾 宏隆	1	物質生命理工学科2 クラス, 注2	物生	
		SCT10800	CHM101	基礎化学	2	春	竹岡 裕子	1	機能創造理工学科ク ラス, 注2	機能	
		SCT10800	CHM101	基礎化学	2	春	内田 寛	1	情報理工学科クラ ス, 注2	情報	
		SCT10900	BIO101	基礎生物学	2	春	川口 真理	1	物質生命理工学科ク ラス, 注2	物生	
		SCT10900	BIO101	基礎生物学	2	休講	牧野 修	1		物生	
		SCT10900	BIO101	基礎生物学	2	春	小林 健一郎	1	機能創造理工学科ク ラス	機能	
		SCT10900	BIO101	基礎生物学	2	春	笹川 展幸	1	情報理工学科クラス	情報	
		SCT11000	INF101	基礎情報学	2	秋	林 等	1	物質生命理工学科ク ラス, 注2	物生	
		SCT11000	INF101	基礎情報学	2	秋	川端 亮潔 伊藤	1	機能創造理工学科ク ラス, 注2	機能	
		SCT11000	INF101	基礎情報学	2	秋	川中 彰	1	情報理工学科1クラ ス, 注2	情報	
		SCT11000	INF101	基礎情報学	2	秋	山中 高夫	1	情報理工学科2クラ ス, 注2	情報	
		SCT11900	NSC191	理工基礎実験・演習	1	春	林 謙介・他	1	物質生命理工学科ク ラス	物生	
		SCT11900	NSC191	理工基礎実験・演習	1	春	林 謙介・他	1	機能創造理工学科ク ラス	機能	
		SCT11900	NSC191	理工基礎実験・演習	1	春	林 謙介・他	1	情報理工学科クラス	情報	
		選択必修科目	SCT51300	NSC201	科学技術英語 (数学)	2	春	TRIHAN, Fabian	2		共通
			SCT51400	NSC202	科学技術英語 (応用数学)	2	春	DZIEMINSKA, Edyta	2		共通
SCT51500	NSC203		科学技術英語 (物理)	2	春	東 善郎	2		共通		
SCT51500	NSC203		科学技術英語 (物理)	2	春	大槻 東巳	2		共通		
SCT51600	NSC204		科学技術英語 (化学)	2	春	内田 寛	2		共通		
SCT51600	NSC204		科学技術英語 (化学)	2	春	鈴木 教之	2		共通		
SCT51700	NSC205		科学技術英語 (生物)	2	春	神澤 信行	2		共通		
SCT51800	NSC206		科学技術英語 (情報)	2	春	田村 恭久	2		共通		
SCT51800	NSC206		科学技術英語 (情報)	2	春	高岡 詠子	2		共通		
自由科目	SCT82800		NSC211	科学技術英語 (Presentation I)	2	春	荒井 隆行	2~4	[15名]	共通	
	SCT82900	NSC212	科学技術英語 (Presentation II)	2	休講		2~4		共通		
	SCT83000	NSC213	科学技術英語 (Communication Skills I)	2	春	ゴンサルベス タッド	2~4		共通		
	SCT83200	NSC215	科学技術英語 (Qualification Exam.)	2	秋	*篠田 愛理	2~4		共通		

学部共通

物質生命

機能創造

情報

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	開講所属
自由科目 理工共通科目I群	SCT83100	NSC214	科学技術英語 (Communication Skills II)	2	休講		2~4		共通
	SCT82100	EEE319	電気法規と施設管理	2	秋	*森田 潔	3・4	2016年度より「電力工学設計および製図」と隔年交互開講予定(2016年度は休講予定)	共通
	SCT82200	EEE318	電気通信法規	2	秋	*魚留元章	3・4		共通
	SCT82300	EEE314	電力工学設計および製図	2	春	*阿曾俊幸	3・4	135分授業, 2016年度より「電気法規と施設管理」と隔年交互開講予定(2016年度は開講予定)	共通
	SCT82500	EEE398	電気電子工学実験IV	1	休講	高尾智明 中村一也	3・4	夏期集中 「電気電子工学実験V」と隔年交互開講	共通
	SCT82600	EEE399	電気電子工学実験V	1	春	宮武昌史 谷貝剛	3・4	夏期集中 「電気電子工学実験IV」と隔年交互開講	共通
	SCT11100	NSC198	基礎物理実験・演習	1	春	江馬一弘・他	2~4	夏期集中	共通
	SCT82700	NSC199	生物学実験	1	休講	小林健一郎・他	2~4	夏期集中, 隔年開講 教職課程履修者のみ	物生

(注1) 高校での「物理II」未履修者向けのクラスである。このクラスの履修については理工学部からの指示に従うこと。

(注2) 配当年次以降の学生も、クラス指定に従うこと。2015年度1クラス開講の学科については所属学科のクラスを受講すること。

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	開講所属
自由科目 理工共通科目I群	N99207	NSC291	海外短期研修 (サンタクララ大学)	2	休講	理工学部教員	1~4	注1, 注2, 注3, 注4	共通
	N99208	NSC292	海外短期研修 (ノースカロライナ大学)	2	秋	理工学部教員	1~4	注1, 注2, 注3, 注4	共通
	N99211	NSC293	海外短期研修(カリフォルニア大学デービス校) 理工系英語コース	2	春	理工学部教員	1~4	注1, 注2, 注3, 注4	共通
	N99212	NSC294	海外短期研修(カリフォルニア大学デービス校) 一般英語コース	2	春	理工学部教員	1~4	注1, 注2, 注3, 注4	共通

(注1) 研修に参加して所定の成果を修めたものは、上記科目の単位が付与される。なお、上記科目は、履修登録の必要はなく、学期・年間の最高履修限度にも算入されない。卒業に要する単位には算入されない。

(注2) 卒業を予定している最終学期開講のプログラムにも参加可能だが、単位は付与されない。

(注3) 短期研修に係る参加資格、申し込み期間等詳細については、グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」および掲示板等を参照すること。

(注4) 「系統的科学技術英語教育」修了認定証授与条件の自由科目として、単位は算入できる。

理工共通科目Ⅱ群

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	開講 所属	
選択科目 (備考を必ず参照のこと)	理工共通科目Ⅱ群	SCT66800	BIO111	分子生物学	2	秋	牧野 修	1	○物生	共通
		SCT60500	CHM111	無機化学(分析化学)	2	秋	遠藤 明士 早下 隆	1	輪講, ○物生	物生
		SCT60600	CHM112	有機化学(有機分子)	2	秋	増山 芳郎	1	○物生	物生
		SCT67200	PHY205	基礎物理学Ⅱ	2	秋	足立 匡	1	○物生, △機能	機能
		SCT67000	MTH112	数学AⅡ(線型空間論)	2	秋	中島 俊樹	1	情報理工学科クラス	情報
		SCT67000	MTH112	数学AⅡ(線型空間論)	2	秋	平田 均	1	機能創造理工学科・物質生命理工学科クラス	機能
		SCT67100	MTH192	数学演習Ⅱ	1	秋	都築 正男	1		共通
		SCT67300	INF291	プログラミング演習	1	秋	伊呂原 隆	1・2	[36名], 情報理工学科生は履修不可	共通
		SCT67300	INF291	プログラミング演習	1	秋	高岡 詠子	1・2	[36名], 情報理工学科生は履修不可	共通
		SCT67900	MTH132	数学BⅡ(多変数微積)	2	秋	五味 靖	1・2	物質生命理工学科クラス	物生
		SCT67900	MTH132	数学BⅡ(多変数微積)	2	秋	*佐藤 美洋	1・2	機能創造理工学科クラス	機能
		SCT67900	MTH132	数学BⅡ(多変数微積)	2	秋	大城 佳奈子	1・2	情報理工学科クラス, □情報	情報
		SCT60200	MTH133	微分方程式の基礎	2	秋	田原 秀敏	1・2	物質生命理工学科クラス	物生
		SCT60200	MTH133	微分方程式の基礎	2	秋	*笹川 徹史	1・2	機能創造理工学科クラス	機能
		SCT60200	MTH133	微分方程式の基礎	2	秋	都築 正男	1・2	情報理工学科クラス, □情報	情報
		SCT60300	PHY108	現代物理の基礎	2	秋	小田切 丈孝 *清水 清	1・2	輪講, ○物生	機能
		SCT68100	EEE105	電気回路Ⅰ	2	秋	中村 一也	1・2	機能創造理工学科クラス, △機能	機能
		SCT68100	EEE105	電気回路Ⅰ	2	秋	高橋 浩	1・2	情報理工学科・物質生命理工学科クラス, □情報	情報
		SCT67800	PHY207	自然科学のための数学	2	春	久世 信彦	2		共通
		SCT65200	CHM213	物理化学(平衡・速度論)	2	春	高橋 和夫	2		物生
		SCT62200	BIO221	分子遺伝学	2	春	安増 茂樹	2		物生
		SCT64800	PHY202	原子・分子科学	2	春	岡田 邦宏	2		機能
		SCT65000	CHM211	無機化学(無機元素化学)	2	春	長尾 宏隆	2		物生
		SCT65100	CHM212	有機化学(有機反応)	2	春	鈴木 教之	2		物生
		SCT65400	CHM214	電気化学	2	春	遠藤 明	2		物生
		SCT65700	BIO231	生物化学	2	春	神澤 信行	2		物生
		SCT66700	PHY204	解析力学	2	春	後藤 貴行	2	△機能	機能
		SCT67700	PHY206	身近な物理学	2	春	江馬 一弘	2	△機能	機能
		SCT66500	MTH241	数学CⅠ(統計データ解析)	2	春	加藤 剛	2	情報理工学科クラス, □情報	情報

学部共通

物質生命

機能創造

情報

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	開講 所属	
選択科目 (備考を必ず参照のこと)	理工共通科目Ⅱ群	SCT66500	MTH241	数学CⅠ(統計データ解析)	2	春	*関根智幸	2	機能創造理工学科・物質生命理工学科クラス	機能
		SCT66600	MTH242	数学CⅡ(確率統計)	2	秋	加藤剛	2		情報
		SCT62300	BIO251	細胞生物学	2	秋	林謙介	2		物生
		SCT67600	MEC284	物理標準と精密計測	2	秋	田中秀岳 水谷由宏	2		共通
		SCT66900	EEE205	電磁気学ⅡA	2	秋	谷貝剛	2	△機能	共通
		SCT64900	PHY203	量子物理化学	2	秋	星野正光	2		物生
		SCT69300	CHM222	物理化学(分子科学)	2	秋	南部伸孝	2		共通
		SCT65300	BIO261	動物生理学	2	秋	千葉篤彦	2		物生
		SCT65500	CHM221	生物有機	2	秋	陸川政弘	2		物生
		SCT69400	CHM223	地球科学	2	秋	木川田喜一	2		物生
		SCT67500	INF231	情報通信工学の基礎	2	春	和保孝夫・他	2	輪講, □情報	共通
		SCT68300	PHY208	熱力学	2	春	足立匡	2・3	△機能	機能
		SCT61500	MEC215	力学(質点と剛体の力学)	2	春	曄道佳明	2・3		機能
		SCT64300	MTH211	代数学基礎	2	春	五味靖	2・3		情報
		SCT64500	MTH221	幾何学基礎	2	春	大城佳奈子	2・3		情報
		SCT68400	MEC285	機械システム設計の基礎	2	春	鈴木隆 久森紀之 田中秀岳	2・3	[100名], △機能	機能
		SCT68400	MEC285	機械システム設計の基礎	2	春	鈴木隆 久森紀之 田中秀岳	2・3	[100名], △機能, 夏期集中	機能
		SCT61700	MEC254	マテリアルサイエンス	2	春	高井健一	2・3	△機能	共通
		SCT68500	EAS211	電磁気学Ⅰ	2	春	坂本織江	2・3	△機能	機能
		SCT68600	EEE201	電気回路Ⅱ	2	春	高尾智明	2・3	[80名], △機能	機能
		SCT62600	MEC233	工業熱力学	2	春	鈴木隆	2・3	△機能	機能
		SCT62900	MEC223	流体力学	2	春	築地徹浩	2・3	△機能	機能
		SCT68900	PHY209	量子力学入門	2	春	坂間弘	2・3	△機能	機能
		SCT60800	MTH231	複素関数論	2	春	中筋麻貴	2・3	情報理工学科クラス, □情報	情報
		SCT60800	MTH231	複素関数論	2	春	大城佳奈子	2・3	機能創造理工学科・物質生命理工学科クラス	機能
		SCT61100	BIO241	情報生物学の基礎	2	春	笹川展幸 新倉貴子	2・3	輪講, □情報	共通
		SCT62100	INF271	数値計算法	2	春	*曾我部 潔	2・3	情報理工学科クラス, 電気・電子工学科「数値解析」と合併, □情報	情報
		SCT62100	INF271	数値計算法	2	春	*笹川徹史	2・3	機能創造理工学科・物質生命理工学科クラス	機能
		SCT64200	EEE211	デジタル回路	2	春	和保孝夫	2・3	□情報	情報
		SCT64700	INF261	オペレーションズリサーチ	2	春	伊呂原隆	2・3	□情報	情報
		SCT61300	MEC255	工業材料・加工の基礎	2	秋	鈴木啓史	2・3		機能
		SCT61400	EEE215	電子回路	2	春	林等	2・3	[40名]	共通
		SCT67410	EEE311	アナログ電子回路	2	春	菊池昭彦	3	△機能	共通
SCT61600	MEC244	テンソル解析の基礎	2	秋	長嶋利夫	2・3		機能		

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	開講所属	
選択科目 (備考を必ず参照のこと)	理工 共通 科目 II 群	SCT63500	INF233	コンピュータネットワーク	2	秋	小川 将 克	2・3		情報
		SCT64000	EEE216	電磁気測定	2	秋	炭 親 良	2・3		共通
		SCT64100	EEE217	集積回路の基礎	2	秋	和 保 孝 夫	2・3		共通
		SCT69100	MTH212	代数学 I (群論)	2	秋	五 味 靖	2・3		情報
		SCT69200	MTH222	幾何学 I (微分幾何)	2	秋	辻 元	2・3		情報
		SCT68800	EEE206	計算機援用電気・電子工学	2	秋	宮 武 昌 史	2・3	[80名]	共通
		SCT62000	MEC274	制御基礎	2	秋	武 藤 康 彦	2・3	△機能	機能
		SCT68700	EAS215	電磁気学 II B	2	秋	黒 江 晴 彦	2・3	△機能	機能
		SCT62700	MEC245	材料力学の基礎	2	秋	末 益 博 志	2・3	△機能	機能
		SCT62800	MEC216	機械力学	2	秋	竹 原 昭 一 郎	2・3	△機能	機能
		SCT63100	EEE245	電子物性工学	2	秋	野 村 一 郎	2・3	△機能	機能
		SCT69000	PHY210	統計力学	2	秋	後 藤 貴 行	2・3	△機能	機能
		SCT68200	MTH232	フーリエ・ラプラス解析	2	秋	後 藤 聡 史	2・3	情報理工学科クラス, □情報	情報
		SCT68200	MTH232	フーリエ・ラプラス解析	2	秋	中 筋 麻 貴	2・3	機能創造理工学 科・物質生命理工学 科クラス	機能
		SCT63600	INF252	データ構造とアルゴリズム	2	秋	宮 本 裕 一 郎	2・3	□情報	情報
		SCT63700	INF253	データベース	2	秋	高 岡 詠 子	2・3	[90名], □情報	情報
		SCT63800	INF254	プログラミング言語論	2	秋	川 端 亮	2・3	□情報	情報
		SCT62400	PHY201	振動・波動	2	休講		2・3		機能
		SCT63900	INF222	デジタル信号処理	2	秋	荒 井 隆 行	2・3	[160名], □情報	共通
		SCT63200	EEE342	電磁波工学	2	春	下 村 和 彦	3		共通
SCT68000	EEE341	半導体物理の基礎	2	春	野 村 一 郎	3	△機能	共通		
SCT69500	NSC221	知的財産権	2	春	*川 北 喜 一 郎	2~4	[120名]	共通		

(注) 備考欄の○物生△機能□情報はそれぞれの学科の選択必修科目を表す。

物質生命理工学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

14年次生以降

全学共通科目

必修 2単位 [体育2単位]

選択必修 4単位 [キリスト教人間学]

選択 20単位 (高学年向け教養科目2単位含む)

語学科目

必修 4単位

学科科目 94単位 (必修31単位，選択必修11単位，選択52単位)

合計 124単位

2. 標準配当表

14年次生以降

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる ※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						高学年向け教養科目

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、履修要覧P. 134~を参照。

○ 語学科目(4単位)

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION1	2					
		ACADEMIC COMMUNICATION2	2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	理工共通科目Ⅰ群	必修 (18単位)	理工学総論	2				
			理工学概論	2				
	数学AⅠ(線型代数)		2					
	数学BⅠ(微分積分)		2					
	基礎物理学		2					
	基礎化学		2					
基礎生物学	2							
基礎情報学	2							
数学演習Ⅰ	1							
理工基礎実験・演習	1							
	選択必修 (2単位)		科学技術英語	2				
理工共通科目Ⅱ群	選択必修 (6単位)	現代物理の基礎		2				
		基礎物理学Ⅱ		2				
無機化学(分析化学)			2					
有機化学(有機分子)			2					
分子生物学			2					
	選択 (20単位)	理工共通科目Ⅱ群選択科目のうちから20単位以上修得すること (理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから6単位を超えて修得した分も算入される)				20		
学科コア科目	必修 (13単位)	物質生命理工学(物理)	2	物質生命理工学実験B	1		卒業研究Ⅰ	1
		物質生命理工学(化学)	2	物質生命理工学実験C	1		卒業研究Ⅱ	1
物質生命理工学(生物)		2				ゼミナールⅠ	1	
物質生命理工学実験A		1				ゼミナールⅡ	1	
	選択必修 (3単位)		選択必修科α群 (化学実験Ⅰまたは 生物科学実験Ⅰ)	1	選択必修科目β群 のうちから1単位	1	選択必修科目γ群 のうちから1単位	1
学科専門科目	選択 (32単位)	学科専門科目のうち、32単位以上を修得すること。 他学科(機能創造理工、情報理工)の「学科専門科目」から6単位までを算入することができる					32	

3. 履修上の注意

14年次生以降

① 学科科目

(1) 学科科目の分類

理工共通科目Ⅰ群：理工学部共通に設置している基礎的な科目である。必修科目18単位・選択必修科目（科学技術英語）2単位・自由科目から成る。

理工共通科目Ⅱ群：理工共通科目Ⅰ群に引き続き、専門科目の学習の基礎となる共通性の高い科目である。理工学部共通科目であるが、中でも各学科色の強い科目群を各学科で指定し選択必修としている。学科指定の選択必修科目から6単位以上を習得すること。1～2年次に習得することが望ましい。6単位を越えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の習得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて、選択科目として20単位以上を習得すること。

学科コア科目：各学科での学習の中心となる科目であり、実験・演習・ゼミナール・卒業研究を含む。一部の実験・演習科目は選択必修科目、その他は必修科目で、併せて13単位である。

学科専門科目：本学科の専門科目である。選択科目で、卒業のためには32単位が必要である。

(2) 卒業必要単位

学科科目の必要単位数は94単位であり、そのうち、必修31単位・選択必修11単位・選択52単位である。

(3) 科学技術英語科目

理工共通科目Ⅰ群の科学技術英語科目のうち、1科目2単位を選択必修科目として修得すること。自由科目群における「科学技術英語（各種）」は自由科目であり、卒業に要する単位には算入されないが、積極的な受講を望む。

(4) 理工共通科目Ⅱ群

学科指定の選択必修科目から6単位以上を修得すること。6単位を超えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて、選択科目として20単位以上を修得すること。

(5) 学科コア科目の実験・演習科目

ア。「物質生命理工学実験A」・「物質生命理工学実験B」・「物質生命理工学実験C」は必修である。

イ。「化学実験Ⅰ」・「生物科学実験Ⅰ」は選択必修であり、2科目のうち1科目を修得すること。

ウ。「化学実験Ⅱ」・「生物科学実験Ⅱ」・「物理学実験Ⅱ」・「電気電子工学実験Ⅱ」・「機械創造工学実験」は選択必修であり、5科目のうち1科目を修得すること。

エ。「物理化学実験」・「生物科学実験Ⅲ」・「物理学実験Ⅲ」・「電気電子工学実験Ⅲ」・「機械システム設計演習Ⅱ」は選択必修であり、5科目のうち1科目を修得すること。

オ。イ～エのそれぞれの実験・演習科目には定員があり（p.548～549開講科目担当表参照）、希望者が上限を超えた場合は、 $(GPA \times \text{単位数})$ を参考にクラス分けを行う。なお、機能創造理工学科主体で開講されている実験・演習科目の履修を希望する場合、物質生命理工学科の教員に相談すること。

(6) 学科専門科目

ア。選択科目であり、32単位以上を修得すること。物質生命理工学科開講科目（物質生命理工学科開講科目担当表所載の科目）以外の機能創造理工学科、情報理工学科の「学科専門科目」から6単位まで算入できる。科目の選択に当たっては、群・系表を参考にし、目的意識を持った履修計画を立てること。

イ。他学科の開講科目担当表に記載されている本学科の科目は自学科科目として履修することとし、他学科科目として算入することは出来ないのに注意すること。また、備考欄に（他）の表記がある科目は他学科で開講されている科目だが自学科科目として算入される。

② 卒業研究の履修条件

(1) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには、卒業に要する科目の単位の最低基準（124単位）のうち未修得単位の合計が、「卒業研究Ⅰ・Ⅱ、ゼミナールⅠ・Ⅱ」の4単位を含んで14単位以下でなければならない。

(2) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには、必修の実験科目（理工基礎実験、物質生命理工学実験A、物質生命理工学実験B、物質生命理工学実験C）を全て修得していなければならない。

(3) 「卒業研究Ⅰ」は原則、4年次春学期から履修をすることとするが、春学期終了時に、上記履修条件を満たす者、秋学期から履修を希望する者は、学科に申し出ること。

(4) 「卒業研究Ⅱ」を履修するためには、「卒業研究Ⅰ」を修得していなければならない。

③ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 春学期・秋学期が履修登録単位数上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注2) 教職課程登録者については、課程登録をした次の学期から、2年次以上の各半期に6単位まで（年間10単位まで）超過して履修することが認められる。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	27	49	27	26	49	25	27	49	26	27	49	196

4. 開講科目担当表

※理工共通科目Ⅰ群・Ⅱ群の科目はp.538～を参照のこと

14年次生以降

学科コア科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	学科コア科目	SML10200	PHY102	物質生命理工学 (物理)	2	秋	岡田 邦宏	1	
		SML10300	CHM102	物質生命理工学 (化学)	2	秋	田中 邦翁	1	
		SML10400	BIO102	物質生命理工学 (生物)	2	秋	藤原 篤誠 千 葉 篤彦	1	輪講
		SML10500	MLS191	物質生命理工学実験A	1	秋	小林 健一郎 川田 喜一 牧野 増茂 安橋 本葉 千 葉 篤展 千 葉 展幸 藤原 由美子 鈴木 伸子 柳 * 田 葉子	1	
		SML20400	MLS291	物質生命理工学実験B	1	春	竹大 岡井 裕隆 堀 越 田 葉子 柳 * 田 葉子	2	
		SML20500	MLS292	物質生命理工学実験C	1	秋	遠藤 藤川 明 陸 川 政弘 星 野 正 光 柳 * 田 葉子	2	秋学期前半
選択必修科目α群		SML50100	CHM291	化学実験Ⅰ	1	秋	板谷 清司 長尾 宏隆 内田 寛子 柳 * 田 葉子	2	秋学期後半, 定員100名, 注1, 注2
		SML50200	BIO291	生物科学実験Ⅰ	1	秋	近藤 藤原 誠 安 増 茂 樹 牧 野 修	2	秋学期後半, 輪講, 定員40名, 注1, 注2
選択必修科目β群		SML50300	CHM391	化学実験Ⅱ	1	春	増山 芳郎 鈴 木 教 展 白 杵 豊 展	3	春学期前半, 定員100名, 注1, 注2
		SEA50600	PHY391	物理学実験Ⅱ	1	春	後藤 藤間 行 坂 桑 原 弘 江 馬 樹 神 澤 英 一 齊 藤 信 一 鈴 藤 玉 伸 川 木 眞 理	3	注1, 注3, 注4 (他) 機能創造理工学科
		SML50400	BIO391	生物科学実験Ⅱ	1	春	高下 尾村 明 谷 貝 彦 中 岡 俊 坂 本 織 利 夫 申 藤 美 一 柳 鉄 鈴 木 満 啓	3	注1, 注3, 注4 (他) 機能創造理工学科
		SEA50700	EEE391	電気電子工学実験Ⅱ	1	春	高下 尾村 明 谷 貝 彦 中 岡 俊 坂 本 織 利 夫 申 藤 美 一 柳 鉄 鈴 木 満 啓	3	注1, 注3, 注4 (他) 機能創造理工学科
		SEA50800	MEC391	機械創造工学実験	1	春	長嶋 利夫 佐 藤 美 申 藤 美 一 柳 鉄 鈴 木 満 啓	3	注1, 注3, 注4 (他) 機能創造理工学科

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目群	学科コア科目	SML51300	MLS392	物理化学実験	1	春	高岡田 橋田和夫 田中邦彦 千葉篤彦 林謙彦 小笹健一 笹川展幸	3	春学期後半, 定員100名, 注1, 注2
		SML50900	BIO392	生物科学実験Ⅲ	1	春	後藤 藤貴一 江坂 馬行 桑原 英弘 桑原 英樹	3	春学期後半, 輪講, 定員40名, 注1, 注2
		SEA51100	PHY395	物理学実験Ⅲ	1	秋	宮谷 武昌 谷中 俊史 中岡 裕剛	3	注1, 注3, 注4 (他) 機能創造理工学科
		SEA51200	EEE395	電気電子工学実験Ⅲ	1	春	鈴木 隆久 柳満久 渡邊 摩理子	3	注1, 注3, 注4 (他) 機能創造理工学科
		SEA51300	MEC392	機械システム設計演習Ⅱ	1	秋	鈴木 隆久 柳満久 渡邊 摩理子	3	注1, 注3, 注4 (他) 機能創造理工学科
必修科目		SML30100	MLS301	ゼミナールⅠ	1	春	物質生命工学科教員	4	
		SML30200	MLS302	ゼミナールⅡ	1	秋	物質生命工学科教員	4	
		SML40100	MLS401	卒業研究Ⅰ	1	春	物質生命工学科教員	4	
		SML40100	MLS401	卒業研究Ⅰ	1	秋	物質生命工学科教員	4	
		SML40200	MLS402	卒業研究Ⅱ	1	秋	物質生命工学科教員	4	
		SML40200	MLS402	卒業研究Ⅱ	1	春	物質生命工学科教員	4	

学科専門科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科専門科目	【A群】物質とナノテクノロジー							
		<系1>化学・応用化学系							
		SML60100	CHM301	分子構造化学	2	春	久世 信彦	3・4	
		SML60200	CHM302	ヘテロ原子の有機化学	2	春	鈴木 由美子	3・4	
		SML60300	CHM303	錯体化学	2	春	橋本 剛	3・4	
		SML60400	CHM304	分離分析化学	2	秋	早下 隆士	3・4	
		SML60500	CHM305	同位体化学	2	秋	大井 隆夫	3・4	
		<系2>環境・生命系							
		SIC60900	BIO341	神経情報薬理学	2	秋	笹川 展幸	3・4	注3, (他) 情報理工学科
		SML60800	BIO361	神経行動学	2	春	千葉 篤彦	3・4	
		SML60900	BIO311	関連生命科学(微生物・免疫)	2	秋	牧野 修	3・4	
		SIC61000	BIO342	細胞神経科学	2	秋	新倉 貴子	3・4	注3, (他) 情報理工学科
		SML65500	BIO323	植物バイオテクノロジー	2	春	藤原 誠	3・4	
		<系3>材料・分子科学系							
		SML64700	PHY303	原子分子分光学	2	秋	東 善郎	3・4	
		SEA66600	PHY333	物質科学入門	2	春	桑原 英樹	3・4	(他) 機能創造理工学科 注3
		SML64900	PHY304	レーザー科学	2	春	岡田 邦宏	3・4	注3
		SML61400	CHM306	機器分析	2	秋	遠藤 明	3・4	
		SML65100	PHY305	原子衝突物理学	2	秋	星野 正光	3・4	注3
		SEA51600	PHY201	量子力学1	2	秋	高柳 和雄	3・4	(他) 機能創造理工学科 注3
		SEA51700	PHY301	量子力学2	2	春	平野 哲文	3・4	(他) 機能創造理工学科 注3

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目 学科専門科目	【B群】環境と生命の調和							
	<系1>化学・応用化学系							
	SML61500	CHM307	天然有機化学	2	春	白 杵 豊 展	3・4	
	SML61600	CHM308	環境分析化学	2	春	木川田 喜 一	3・4	
	SML61700	CHM309	グリーンケミストリー	2	春	堀 越 智	3・4	
	SML61800	CHM310	有機光化学	2	休講		3・4	
	SML61900	CHM311	生物無機化学	2	秋	長 尾 宏 隆	3・4	
	<系2>環境・生命系							
	SML62000	BIO321	発生生物学	2	秋	安 増 茂 樹	3・4	
	SML62100	BIO351	生物形態学	2	春	林 謙 介	3・4	
	SML62200	BIO362	多様性生物学	2	秋	小 林 健一郎	3・4	[60名]
	SML62300	BIO313	進化系統学	2	秋	川 口 眞 理	3・4	
	<系3>材料・分子科学系							
	SML62400	CHM312	環境工業化学	2	休講		3・4	
	SML62500	PHY301	放射線科学	2	春	小田切 丈	3・4	注3
	SML62600	CHM313	燃焼科学と環境	2	春	高 橋 和 夫	3・4	注3
	SML64200	PHY302	理論分子設計	2	秋	南 部 伸 孝	3・4	
	SML64300	BIO312	生物物理学	2	秋	近 藤 次 郎	3・4	
	【C群】高機能材料の創成							
	<系1>化学・応用化学系							
	SML62700	CHM314	無機機能材料	2	春	内 田 寛	3・4	
	SML62800	CHM315	高分子化学	2	秋	竹 岡 裕 子	3・4	
	SML62900	CHM316	ソフトマテリアル	2	秋	藤 田 正 博	3・4	
	SML63000	CHM317	有機合成化学	2	春	増 山 芳 郎	3・4	
	SML65300	CHM322	触媒反応化学	2	秋	鈴 木 教 之	3・4	
	<系2>環境・生命系							
	SML65200	BIO324	植物生理学	2	秋	鈴 木 伸 洋	3・4	
	SML63200	BIO332	生体物質とエネルギー	2	春	神 澤 信 行	3・4	
	SML64500	BIO331	細胞機能工学	2	秋	齊 藤 玉 緒	3・4	
	SML63300	BIO333	生体適合材料	2	休講		3・4	
	SIC61100	EEE373	生体医工学	2	春	炭 親 良 藤 井 麻美子	3・4	輪講, 注3 (他) 情報理工学科
	<系3>材料・分子科学系							
	SML63500	CHM318	機能性高分子	2	春	陸 川 政 弘	3・4	注3
	SML63600	CHM319	セラミック・ガラス材料	2	秋	板 谷 清 司	3・4	注3
	SEA61800	MEC352	エネルギーと材料	2	秋	高 井 健 一	3・4	注3 (他) 機能創造理工学科
	SML65400	CHM320	有機構造解析	2	秋	鈴 木 教 之 白 杵 豊 展	3・4	輪講
	SML65000	CHM321	固体表面科学	2	春	田 中 邦 翁	3・4	

(注1) 「3. 履修上の注意」①, (5)を参照のこと。

(注2) 前半科目, 後半科目履修の際は, 必ず片方を集中講義科目として登録すること。登録方法はLoyola Handbookを参照。

(注3) 「3. 履修上の注意」①, (6), イ.を参照のこと。

(注4) 履修希望の場合, 物質生命理工学科の教員に相談すること。

機能創造理工学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

14年次生以降

全学共通科目

必修 2単位 [体育2単位]

選択必修 4単位 [キリスト教人間学]

選択 20単位 (高学年向け教養科目2単位含む)

語学科目

必修 4単位

学科科目 94単位 (必修28単位，選択必修23単位，選択43単位)

合計 124単位

学部
共通

物質
生命

機能
創造

情

報

2. 標準配当表

14年次生以降

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※学科科目で全学共通科目として認められる科目(全科学目)は4単位まで卒業単位に充当できる ※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						高学年向け教養科目

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、履修要覧P. 134～を参照。

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION1	2					
		ACADEMIC COMMUNICATION2	2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	理工共通科目I群	必修 (18単位)	理工学総論	2				
			理工学概論	2				
			数学A I (線型代数)	2				
			数学B I (微分積分)	2				
			基礎物理学	2				
			基礎化学	2				
基礎生物学			2					
基礎情報学			2					
数学演習 I			1					
理工基礎実験・演習	1							
	選択必修 (2単位)		科学技術英語	2				
	選択必修 (14単位)		理工共通科目II群選択必修科目のうちから7科目		14			
	選択 (11単位)		理工共通科目II群選択科目のうちから11単位以上修得すること (理工共通科目II群選択必修科目のうちから7科目を超えて修得した分も算入される)		11			
	学科コア科目 必修 (10単位)	機能創造理工学1	2	機能創造理工学3	2		卒業研究 I	1
		機能創造理工学2	2	機能創造理工学実験・演習2	1		卒業研究 II	1
		機能創造理工学実験・演習1	1					
	選択必修 (7単位)		選択必修科目1群のうちから2科目 選択必修科目2群のうちから3科目		4 3			
	学科専門科目 選択 (32単位)				学科専門科目のA群・B群・C群・系1・系2・系3の中から1つ主たる群・系を選択し、そこから22単位以上(残りの単位は、自学科あるいは物質生命理工学科・情報理工学科の学科専門科目のいずれを選択しても良い)		32	

3. 履修上の注意

14年次生以降

① 学科科目

(1) 学科科目の分類

理工共通科目Ⅰ群：理工学部共通に設置している基礎的な科目である。必修科目18単位・選択必修科目（科学技術英語）2単位・自由科目から成る。

理工共通科目Ⅱ群：理工共通科目Ⅰ群に引き続き、専門科目の学習の基礎となる共通性の高い科目である。理工学部共通科目であるが、中でも各学科色の強い科目群を各学科で指定し選択必修としている。卒業のためには選択必修科目14単位を含み25単位が必要である。

学科コア科目：各学科での学習の中心となる科目であり、実験・演習・卒業研究を含む。一部の科目は選択必修科目、その他は必修科目で、併せて10単位である。

学科専門科目：本学科の専門科目である。選択科目で、卒業のためには32単位が必要である。

(2) 卒業必要単位

学科科目の必要単位数は94単位であり、そのうち、必修28単位・選択必修23単位・選択43単位である。

(3) 科学技術英語科目

理工共通科目Ⅰ群の科学技術英語科目のうち、1科目2単位ずつを、選択必修科目として修得すること。自由科目群における「科学技術英語（各種）」は自由科目であり、**卒業に要する単位には算入されない**が、積極的な受講を望む。

(4) 理工共通科目Ⅱ群

学科指定の選択必修科目から14単位以上を修得すること。14単位を超えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて、選択科目として11単位以上を修得すること。

(5) 履修コースの選択

2年秋学期開始時に、次の6つのコースから1つを選択し、それに従って以降の履修を行う。最終的には、修得した科目が卒業に要する単位に算入できるかどうかに影響するので、コース選びやその後の履修計画は慎重に検討する必要がある。2年秋学期開始前に履修コースの希望調査を行い、人数の調整が必要な場合は成績により調整を行う予定である。詳細は2年次の在校生ガイダンスにて説明を行う。

- ・機械工学コース(系1)
- ・電気電子工学コース(系2)
- ・物理学コース(系3)
- ・エネルギーの創出と利用コース(A群)
- ・物質の理解と材料・デバイスの創成コース(B群)
- ・ものづくりとシステムの創造コース(C群)

(6) 学科コア科目の実験・演習科目

- ア. 「機能創造理工学実験・演習1」「機能創造理工学実験・演習2」は必修である。
- イ. 「機械基礎力学」、「機械工学輪講」、「光電子デバイス」、「発電・送電工学」、「量子力学1」、「量子力学2」は選択必修であり、6科目のうち2科目を修得すること。
- ウ. 「物理学実験Ⅰ」、「物理学実験Ⅱ」、「物理学実験Ⅲ」、「電気電子工学実験Ⅰ」、「電気電子工学実験Ⅱ」、「電気電子工学実験Ⅲ」、「機械システム設計演習Ⅰ」、「機械創造工学実験」、「機械システム設計演習Ⅱ」は選択必修であり、9科目のうち3科目を修得すること。
- エ. 学科専門科目の系1・系2・系3・A群・B群・C群の6つの中から自分のコースに対応した1つを主たる群あるいは系とし、原則、それぞれ以下の実験・演習科目を履修すること。
- 系1：「機械システム設計演習Ⅰ」、「機械創造工学実験」、「機械システム設計演習Ⅱ」
- 系2：「電気電子工学実験Ⅰ」、「電気電子工学実験Ⅱ」、「電気電子工学実験Ⅲ」
- 系3：「物理学実験Ⅰ」、「物理学実験Ⅱ」、「物理学実験Ⅲ」
- A群：「物理学実験Ⅰ」、「機械創造工学実験」、「電気電子工学実験Ⅲ」
- B群：「電気電子工学実験Ⅰ」、「機械創造工学実験」、「物理学実験Ⅲ」
- C群：「機械システム設計演習Ⅰ」、「電気電子工学実験Ⅱ」、「物理学実験Ⅲ」

(7) 学科専門科目

- 選択科目であり、32単位以上を修得すること。ただし、
- ア. 学科専門科目の系1・系2・系3・A群・B群・C群の6つの中から自分のコースに対応した1つを主たる系あるいは群とし、その主たる系あるいは群から22単位以上を修得すること。
- イ. 「物理数学と固有関数展開」「偏微分方程式」「電磁気学Ⅲ」および「光学システムと応用」は全ての系・群に共通する科目であり、いずれも主たる系または群の単位に算入できる。
- ウ. 上記で22単位を超えた分は、機能創造理工学科・物質生命理工学科・情報理工学科の「学科専門科目」の中から合計10単位以上を修得すること。系・群は問わない。

エ. 他学科の開講科目担当表に記載されている本学科の科目は自学科科目として履修することとし、他学科科目として算入することは出来ないので注意すること。また、備考欄に（他）の表記がある科目は他学科で開講されている科目だが自学科科目として算入される。

② 卒業研究の履修条件

- (1) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには、卒業に要する科目の単位の最低基準（124単位）のうち未修得単位の合計が、「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」の2単位を含んで20単位以下でなければならない。
- (2) 「卒業研究Ⅱ」を履修するためには「卒業研究Ⅰ」を修得していなければならない。
- (3) 「卒業研究Ⅰ」は原則、4年次春学期から履修をすることとするが、春学期終了時に、上記履修条件を満たす者、秋学期から履修を希望する者は、学科に申し出ること。

③ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注2) 教職課程登録者については、課程登録をした次の学期から、2年次以上の各半期に6単位まで（年間10単位まで）超過して履修することが認められる。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	27	49	27	26	49	25	27	49	26	27	49	196

4. 開講科目担当表

14年次生以降

※理工共通科目 I 群・II 群の科目はp.538～を参照のこと

学科コア科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	学科コア科目	SEA10200	MEC181	機能創造理工学1	2	秋	末 益 博 志	1	
		SEA10300	PHY102	機能創造理工学2	2	秋	大 槻 東 巳	1	
		SEA20400	EEE202	機能創造理工学3	2	春	中 岡 俊 裕	2	
		SEA10400	EAS191	機能創造理工学実験・演習1	1	秋	鈴木 隆雄 高柳 和博 末益 博志 築地 徹浩 久森 紀之 菊池 昭彦 中村 一也	1	同時担当
		SEA20500	EAS291	機能創造理工学実験・演習2	1	春	菊池 昭彦 渡邊 摩理子 大槻 東巳 平野 哲文 竹原 昭一郎 武藤 康彦 高井 健一 下村 和一 中村 一也 坂本 治久	2	同時担当
選択必修科目1群	SEA51500	MEC282	機械工学輪講	2	秋	坂本 治久・他	2	輪講	
	SEA51450	MEC315	基礎工業力学	2	春	竹 原 昭一郎	3		
	SEA51600	PHY201	量子力学1	2	秋	高 柳 和 雄	2		
	SEA51700	PHY301	量子力学2	2	春	平 野 哲 文	3		
	SEA62000	EEE343	光電子デバイス	2	春	菊 池 昭 彦	3		
	SEA51800	EEE321	発電・送電工学	2	春	高 尾 智 明	3		
選択必修科目2群	SEA50100	PHY295	物理学実験 I	1	秋	足立 匡宏 水谷 由晴 黒江 英彦 樺田 英之	2	同時担当	
	SEA50200	EEE295	電気電子工学実験 I	1	秋	宮武 昌史 高尾 智明 野村 一郎 坂本 織江	2	同時担当	
	SEA50300	MEC291	機械システム設計演習 I	1	秋	長嶋 利夫 鈴木 啓史 竹原 昭一郎	2		
	SEA50600	PHY391	物理学実験 II	1	春	後藤 貴行 坂間 弘樹 桑原 英一 江馬 一弘	3	同時担当	
	SEA50700	EEE391	電気電子工学実験 II	1	春	高尾 智明 野村 一郎 谷貝 剛 中岡 俊裕 坂本 織江	3	同時担当	

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目2群	学科コア科目	SEA50800	MEC391	機械創造工学実験	1	春	坂本治久 申鉄啓史 鈴木利夫 長嶋満久 一柳満行	3	同時担当
		SEA51100	PHY395	物理学実験Ⅲ	1	秋	後藤貴一 江坂馬弘 坂原英樹 桑原英樹	3	同時担当
		SEA51200	EEE395	電気電子工学実験Ⅲ	1	秋	下村和彦 宮武昌史 谷貝剛裕 中岡俊裕	3	同時担当
		SEA51300	MEC392	機械システム設計演習Ⅱ	1	秋	坂本治久 一柳満久 渡邊摩理子	3	同時担当
必修科目	SEA40100	EAS401	卒業研究Ⅰ	1	春	機能創造理工学科教員	4		
	SEA40200	EAS402	卒業研究Ⅱ	1	秋	機能創造理工学科教員	4		

学科専門科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科専門科目	共通科目							
		SEA60200	EAS321	偏微分方程式	2	春	田原秀敏	3・4	
		SEA67100	EAS325	物理数学と固有関数展開	2	秋	平田均	3・4	
		SEA67200	EAS311	電磁気学Ⅲ	2	春	江馬一弘	3・4	
		SEA64200	EAS315	光学システムと応用	2	秋	櫻田英之	3・4	
		系1：機械工学							
		A群：エネルギーの創出と利用							
		SEA60500	MEC321	流体エネルギー変換	2	春	渡邊摩理子	3・4	
		SEA65100	MEC385	化学工学	2	春	*小林幸博	3・4	
		SEA60400	MEC331	熱エネルギー変換	2	秋	鈴木隆	3・4	
		SEA65200	MEC332	伝熱工学概論	2	秋	一柳満久	3・4	
		SEA65300	MEC322	応用流体力学	2	秋	築地徹浩	3・4	
		B群：物質の理解と材料・デバイスの創成							
		SEA60300	MEC341	連続体力学	2	春	長嶋利夫	3・4	
		SEA61600	MEC342	応用材料力学	2	春	末益博志	3・4	
		SEA63700	MEC311	振動工学	2	春	*曾我部 潔	3・4	
		SEA65400	MEC312	工業力学	2	休講		3・4	
		SEA61700	MEC351	フラクチャメカニクス	2	秋	久森紀之	3・4	
		SEA61800	MEC352	エネルギーと材料	2	秋	高井健一	3・4	注1
		SEA62900	MEC313	粘弾性と塑性	2	休講		3・4	
		C群：ものづくりとシステムの創出							
		SEA63100	MEC371	システム解析の基礎	2	春	武藤康彦	3・4	
		SEA63600	MEC361	設計工学	2	春	坂本治久	3・4	

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科専門科目	SEA63800	MEC314	応用機構学	2	春	睦 道 佳 明	3・4	
		SEA63900	MEC362	精密加工学	2	春	田 中 秀 岳	3・4	
		SEA65500	MEC372	システムモデリングと制御	2	春	申 鉄 龍	3・4	
		SEA63300	MEC343	有限要素法の基礎	2	秋	長 嶋 利 夫	3・4	
		SEA63500	MEC363	工作機械工学	2	秋	坂 本 治 久	3・4	
		SEA64000	MEC373	ロボット工学	2	春	申 鉄 龍	3・4	
		SEA64900	MEC353	福祉・人間工学	2	秋	久 森 紀 之	3・4	
		系 2 : 電気電子工学							
A 群 : エネルギーの創出と利用									
	SEA65700	EEE322	電気機器学	2	春	谷 貝 剛	3・4		
	SEA65900	EEE323	電気機器制御	2	春	宮 武 昌 史	3・4		
	SEA65600	EEE326	電力系統工学	2	秋	坂 本 織 江	3・4		
	SEA65800	EEE325	パワーエレクトロニクス	2	秋	中 村 一 也	3・4		
B 群 : 物質の理解と材料・デバイスの創成									
	SIC61500	EEE371	電子デバイス	2	春	和 保 孝 夫	3・4	(他) 情報理工学科, 注1	
	SEA66000	EEE345	光電磁波伝送工学	2	秋	下 村 和 彦	3・4		
	SEA62100	EEE346	光エレクトロニクス	2	秋	菊 池 昭 彦	3・4		
	SEA66100	EEE347	電子量子力学	2	秋	野 村 一 郎	3・4		
	SEA66200	EEE348	量子情報エレクトロニクス	2	秋	中 岡 俊 裕	3・4		
C 群 : ものづくりとシステムの創造									
	SIC64500	EEE372	計測と制御	2	春	古 屋 晋 一	3・4	[44名], (他) 情報理工学科, 注1	
	SIC61600	INF331	信号基礎論	2	春	小 川 将 克	3・4	(他) 情報理工学科, 注1	
	SEA64800	EEE305	電気電子情報産業概論	2	秋	コーディネータ 谷 貝 剛 小 川 将 克	3・4	輪講, 注1	
	SIC61400	INF336	情報通信工学	2	秋	小 川 将 克	3・4	(他) 情報理工学科 注1	
	SIC61700	INF337	通信ネットワークシステム	2	秋	高 橋 浩 等 林	3・4	(他) 情報理工学科 注1	
系 3 : 物理学									
A 群 : エネルギーの創出と利用									
	SML62600	CHM313	燃焼科学と環境	2	春	高 橋 和 夫	3・4	(他) 物質生命理工学科, 注1	
	SML63500	CHM318	機能性高分子	2	秋	陸 川 政 弘	3・4	(他) 物質生命理工学科, 注1	
	SML64900	PHY304	レーザー科学	2	春	岡 田 邦 宏	3・4	(他) 物質生命理工学科, 注1	
	SEA61200	PHY302	原子力エネルギー	2	秋	* 清 水 清 孝	3・4		
	SML65100	PHY305	原子衝突物理学	2	秋	星 野 正 光	3・4	(他) 物質生命理工学科, 注1	
B 群 : 物質の理解と材料・デバイスの創成									
	SEA61300	PHY303	数理物理	2	秋	高 柳 和 雄	3・4		
	SEA61500	PHY304	量子統計力学	2	春	大 槻 東 巳	3・4		
	SEA66600	PHY333	物質科学入門	2	春	桑 原 英 樹	3・4	注1	
	SEA66300	PHY307	量子光学	2	秋	江 馬 一 弘	3・4		
	SEA66400	PHY308	低温電子物性	2	秋	後 藤 貴 行	3・4		
	SEA66700	PHY300	量子力学3	2	秋	平 野 哲 文	3・4		
	SEA66800	PHY310	量子物理及び演習	2	秋	高 柳・平 野	3・4		
C 群 : ものづくりとシステムの創造									
	SEA67300	PHY317	低温・超伝導物性学	2	秋	足 立 匡	3・4		

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目 学科専門科目	SEA67050	PHY313	ライフサイクルアセスメント	2	休講	坂間 弘	3・4	2016年度より「電磁材料科学」と隔年交互開講，注1
	SML62500	PHY301	放射線科学	2	春	小田切 丈	3・4	(他)物質生命理工学科，注1
	SEA66900	PHY311	電磁材料科学	2	休講	坂間 弘	3・4	2016年度より「ライフサイクルアセスメント」と隔年交互開講
	SML64700	PHY303	原子分子分光学	2	秋	東 善 郎	3・4	(他)物質生命理工学科，注1
	SML63600	CHM319	セラミック・ガラス材料	2	秋	板谷 清 司	3・4	(他)物質生命理工学科，注1

(注1)「3. 履修上の注意」①，(7)エ.を参照のこと。

教職科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
自由科目 教職科目	SEA80000	GEL100	地学概説A	2	春	*加藤 徹	1～3	機能創造理工学科，注1
	SEA80010	GEL101	地学概説B	2	秋	*加藤 徹	1～3	機能創造理工学科，注1
	SEA80020	GEL200	地学実験	1	休講	*加藤 徹	2～4	機能創造理工学科，夏期集中，隔年開講 教職課程履修者のみ，注1

(注1) 次の科目は同一科目につき重複履修不可

2014年度以前開講の科目		2015年度以降開講の科目	
科目コード	開講科目名	科目コード	開講科目名
622309	地学概説A	SEA80000	地学概説A
622310	地学概説B	SEA80010	地学概説B
622351	地学実験	SEA80020	地学実験

電気主任技術者資格とその取得について

電気事業法の規定によれば、受変電設備を持つすべての事業所はその設備の規模に応じた電気主任技術者を事業所に置かなければならない。従って、電気主任技術者の資格は、これら受変電設備の管理に必須となる電気工作物の取扱を行える業務独占資格の一つであることを意味し、業務上有用かつ重要な資格であると言える。以下において、主任技術者免状を取得するための事項について説明する。

主任技術者の資格を取得するためには二つの方法がある。すなわち、＜学歴＋実務経験＞あるいは＜国家試験＋実務経験＞である。学歴というのは経済産業省認定大学において所定の科目単位を修得することを指す。本学科において、下記に示す所定の科目単位の修得により、学歴を認定できる。下記の該当科目は、変更される可能性がある。

本資格に関する問い合わせ窓口は、機能創造理工学科事務室とし、適宜担当教員が対応する。なお、現在のところ、2013年度以降の入学者が下記科目の単位を修得することにより学歴を認定できるかどうかは検討中であり、この説明はそれを予め保証するものではない。

経済産業省指定の科目区分別授業内容及び単位数			上智大学機能創造理工学科における 該当科目（単位数は履修要覧参照）
科目区分	授業科目	必要単位	
1. 電気工学又は電子工学等の基礎に関するもの	◎電磁気学 ◎電気回路理論 ◎電気計測又は電子計測	19	電磁気学Ⅰ 電磁気学ⅡA 電磁波工学 電気回路Ⅰ 電気回路Ⅱ 電磁気測定
	○電子回路理論 ○電子工学 ○システム基礎論 ○電気電子物性		電子回路 集積回路の基礎 デジタル回路 電子物性工学 半導体物理の基礎 システム解析の基礎
2. 発電、変電、送電、配電及び電気材料並びに電気法規に関するもの	◎発電工学又は発電用原動機に関するもの ◎変電工学 ◎送電工学 ◎配電工学 ◎電気材料 ◎電気法規 ◎電気施設管理	10	熱エネルギー変換 発電・送電工学 電磁材料科学 電気法規と施設管理
	○高電圧工学 ○システム工学 ○エネルギー変換工学		流体エネルギー変換 原子力エネルギー 電力システム工学
3. 電気及び電子機器、自動制御、電気エネルギー利用並びに情報伝送及び処理に関するもの	◎電気機器学 ◎パワーエレクトロニクス ◎自動制御又は制御工学	12	電気機器学 パワーエレクトロニクス 制御基礎
	○メカトロニクス ○照明 ○電気化学変換 ○電動機応用 ○電気光変換 ○電子計算機 ○情報伝送及び処理 ○電熱 ○電気加工（放電応用を含む）		電気化学 電気機器制御 光電子デバイス 光エレクトロニクス 光電磁波伝送工学 コンピュータネットワーク デジタル信号処理
4. 電気電子工学実験又は実習に関するもの	◎電気基礎実験◎電気応用実験	6	理工基礎実験・演習 機能創造理工学実験・演習1, 2 電気電子工学実験Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ, Ⅳ, Ⅴ 注意：上記の実験科目はすべて履修しなければならない。
	○電子実験 ○電子実習 ○電気実習		
5. 電気電子設計製図又は電気電子機器製図に関するもの	○電気機器設計 ○電気製図 ○自動設計製図（CAD） ○電子回路設計 ○電子製図	2	電力工学設計および製図 機械システム設計の基礎 設計工学
計		49	

付帯説明：

- 1) ◎印の授業科目は必ず修得していること。したがって、単位数にはこだわらないが、本学の該当科目からそれに対応した科目を履修していなければならない。内容が明確でないものの対応を以下に記す。
◎発電工学＝熱エネルギー変換，発電・送電工学，◎変電，送電，配電工学＝発電・送電工学，◎電気材料＝電磁材料科学。
- 2) 必要単位数の一部を大学院在学中において修得してもよい。
- 3) 科目区分2および3の学科科目に関して、単位不足で卒業したものについては、国家試験の一次試験の該当科目の合格を以て修得したと見なすことがある。ただし、付帯条件があるので、該当者は必ず科目適用の可否について経済産業省に問い合わせして下さい。
なお、資格申請のための実務経験は以下の通りである。

種類	資格申請のために必要な実務経験
第1種電気主任技術者	5万ボルト以上の電気工作物の工事，維持又は運用業務 5年以上
第2種電気主任技術者	1万ボルト以上の電気工作物の工事，維持又は運用業務 3年以上
第3種電気主任技術者	500ボルト以上の電気工作物の工事，維持又は運用業務 1年以上

情報理工学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

14年次生以降

全学共通科目

必修 2単位 [体育2単位]

選択必修 4単位 [キリスト教人間学]

選択 20単位 (高学年向け教養科目2単位含む)

語学科目

必修 4単位

学科科目 94単位 (必修36単位，選択必修22単位，選択36単位)

合計 124単位

学部
共通

物質
生命

機能
創造

情

報

2. 標準配当表

14年次生以降

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる ※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						高学年向け教養科目

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、履修要覧P. 134~を参照。

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION1 ACADEMIC COMMUNICATION2	2 2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	理工共通科目Ⅰ群	必修 (18単位)	理工学総論	2					
			理工学概論	2					
	選択必修 (2単位)	科学技術英語	2						
		理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから10科目	20						
理工共通科目Ⅱ群	選択 (12単位)	理工共通科目Ⅱ群選択科目のうちから12単位以上修得すること(理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから12単位を超えて修得した分も算入される)	12						
学科コア科目	必修 (18単位)	情報理工学Ⅰ (コンピュータアーキテクチャ) 基礎プログラミング	2 1	情報理工学Ⅱ (コンピュータソフトウェア) 情報理工学Ⅲ (計算と情報の理論) 情報学演習Ⅰ 情報数理演習Ⅰ 情報学演習Ⅱ 情報数理演習Ⅱ 情報理工学実験Ⅰ	2 2 1 1 1 1 1	ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 情報学演習Ⅲ 情報理工学実験Ⅱ	1 1 1 1	卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ	1 1
学科専門科目	選択 (24単位)						・学科専門科目のA群・B群・C群・D群のうち1群から12単位 ・上記で12単位を修得した群以外の群、および物質生命理工学科・機能創造理工学科の「学科専門科目」から12単位	24	

3. 履修上の注意

14年次生以降

① 学科科目

(1) 学科科目の分類

理工共通科目Ⅰ群：理工学部共通に設置している基礎的な科目である。必修科目18単位・選択必修科目（科学技術英語）2単位・自由科目から成る。

理工共通科目Ⅱ群：理工共通科目Ⅰ群に引き続き、専門科目の学習の基礎となる共通性の高い科目である。理工学部共通科目であるが、中でも各学科の学修の基盤となる科目群を各学科で指定し選択必修としている。卒業のためには選択必修科目20単位を含み32単位が必要である。

学科コア科目：各学科での学習の中心となる科目であり、実験・演習・ゼミナール・卒業研究を含む。必修科目で18単位である。

学科専門科目：本学科の専門科目である。選択科目で、卒業のためには24単位が必要である。

(2) 卒業必要単位

学科科目の必要単位数は94単位であり、そのうち、必修36単位・選択必修22単位・選択36単位である。

(3) 科学技術英語科目

理工共通科目Ⅰ群の科学技術英語科目のうち、1科目2単位を選択必修科目として修得すること。自由科目群における「科学技術英語（各種）」は自由科目であり、卒業に要する単位には算入されないが、積極的な受講を望む。

(4) 理工共通科目Ⅱ群

学科指定の選択必修科目から20単位以上を修得すること。20単位を超えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて、選択科目として12単位以上を修得すること。

(5) 学科コア科目

全て必修科目である。

(6) 学科専門科目

選択科目であり、24単位以上を修得すること。ただし、

ア. 学科専門科目のA群・B群・C群・D群のいずれか1群を主たる群とし、12単位以上を修得すること

イ. 上記で12単位を修得した群以外の群および物質生命理工学科・機能創造理工学科の「学科専門科目」から12単位以上を修得すること

ウ. 他学科の開講科目担当表に記載されている本学科の科目は自学科科目として履修することとし、他学科科目として算入することは出来ないので注意すること。また、備考欄に（他）の表記がある科目は他学科で開講されている科目だが自学科科目として算入される。

② 卒業研究の履修条件

(1) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには、卒業に要する科目の単位の最低基準（124単位）のうち未修得単位の合計が、「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」の2単位を含んで20単位以下でなければならない。

(2) 「卒業研究Ⅱ」を履修するためには「卒業研究Ⅰ」を修得していなければならない。

(3) 「卒業研究Ⅰ」は原則、4年次春学期から履修をすることとするが、春学期終了時に、上記履修条件を満たす者、秋学期から履修を希望する者は、学科に申し出ること。

③ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回することは出来ない。

(注2) 教職課程登録者については、課程登録をした次の学期から、2年次以上の各半期に6単位まで（年間10単位まで）超過して履修することが認められる。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	27	49	26	27	49	26	27	49	26	27	49	196

4. 開講科目担当表

14年次生以降

理工共通科目 I 群・II 群の科目はp.538～を参照のこと

学科コア科目

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	学科コア科目	SIC10100	ICS101	情報理工学 I (コンピュータアーキテクチャ)	2	秋	古 屋 晋 一	1	1クラス
		SIC10100	ICS101	情報理工学 I (コンピュータアーキテクチャ)	2	秋	萬 代 雅 希	1	2クラス
		SIC10200	ICS111	基礎プログラミング	1	秋	伊 藤 潔 川 端 亮	1	
		SIC20100	ICS201	情報理工学 II (コンピュータソフトウェア)	2	春	伊 藤 潔	2	1クラス
		SIC20100	ICS201	情報理工学 II (コンピュータソフトウェア)	2	春	川 端 亮	2	2クラス, 未履修者クラス, 注1
		SIC20500	ICS202	情報理工学 III (計算と情報の理論)	2	秋	澁 谷 智 治 宮 本 裕 一 郎	2	1クラス
		SIC20500	ICS202	情報理工学 III (計算と情報の理論)	2	秋	宮 本 裕 一 郎 澁 谷 智 治	2	2クラス
		SIC20600	ICS211	情報学演習 I	1	春	ゴンサルベス タッド 川 端 亮 高 岡 詠 子	2	輪講
		SIC20700	ICS221	情報数理演習 I	1	春	加 藤 剛 田 原 秀 敏 辻 元 都 築 正 男	2	輪講
		SIC20300	ICS291	情報理工学実験 I	1	秋	古 屋 晋 一 和 保 孝 夫 田 中 昌 司 川 中 彰 幸 笹 川 展 行 荒 井 隆 夫 山 中 高 親 炭 橋 浩 良 高 橋 麻 美 子 藤 井 雅 希 萬 代 雅 希 小 川 将 克 新 倉 貴 子 林 等	2	輪講
		SIC20800	ICS212	情報学演習 II	1	秋	藤 井 麻 美 子 ゴンサルベス タッド 宮 本 裕 一 郎	2	輪講
		SIC20900	ICS222	情報数理演習 II	1	秋	五 味 靖 田 原 秀 敏 中 筋 麻 貴 大 城 佳 奈 子	2	輪講

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	学科コア科目	SIC30100	ICS391	情報理工学実験Ⅱ	1	春	和古田川荒山炭藤萬小林高 保屋中井中隆高親麻美子希克等 孝晋昌 夫一司彰行夫良 3	3	輪講
		SIC30500	ICS311	情報学演習Ⅲ	1	春	川中島橋本藤 中島橋本藤 俊樹浩裕一郎史 3	3	輪講
		SIC30300	ICS331	ゼミナールⅠ	1	春	情報理工学科教員	3	
		SIC30400	ICS332	ゼミナールⅡ	1	秋	情報理工学科教員	3	
		SIC40100	ICS431	卒業研究Ⅰ	1	春	情報理工学科教員	4	
		SIC40200	ICS432	卒業研究Ⅱ	1	秋	情報理工学科教員	4	

学科専門科目

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考		
選択科目	学科専門科目	【A群】人間情報								
		SIC60100	INF326	感覚情報処理	2	秋	山 中 高 夫	3・4		
		SIC60200	INF321	音声・音響工学	2	春	荒 井 隆 行	3・4		
		SIC60300	INF327	画像処理工学	2	秋	川 中 彰	3・4		
		SIC60400	INF311	学習・記憶・認知	2	春	田 中 昌 司	3・4		
		SIC60500	INF322	ニューラルネットワーク	2	春	古 屋 晋 一	3・4		
		SIC60600	INF323	教育情報工学	2	春	田 村 恭 久	3・4	[80名]	
		SIC60700	INF328	福祉情報学	2	秋	荒 井 隆 行 笹 川 展 幸 藤 井 麻 美子 * 倉 片 博 憲 矢 入 郁 子	3・4	輪講，文理融合科目	
		SIC65100	INF314	脳科学	2	秋	田 中 昌 司	3・4	注3	
		SIC60900	BIO341	神経情報薬理学	2	秋	笹 川 展 幸	3・4	注2	
		SIC61000	BIO342	細胞神経科学	2	秋	新 倉 貴 子	3・4	注2	
		SIC61100	EEE373	生体医工学	2	春	炭 親 良 藤 井 麻 美子	3・4	輪講，注2	
		SIC61200	INF324	言語情報学入門	2	春	* 網 野 加 苗	3・4	文理融合科目	
		SIC61300	INF312	実験心理学	2	春	* 大久保 街 亜	3・4	文理融合科目，[90名]	
		【B群】情報通信 旧「コミュニケーション情報」								
		SIC61400	INF336	情報通信工学	2	秋	小 川 将 克	3・4	注2	
		SEA64800	EEE305	電気電子情報産業概論	2	秋	コーディネータ 谷 貝 剛 小 川 将 克	3・4	輪講，(他)機能創造理工学科，注2，注3	
		SIC61500	EEE371	電子デバイス	2	春	和 保 孝 夫	3・4	注2	
		SIC61600	INF331	信号基礎論	2	春	小 川 将 克	3・4	注2	
		SIC61700	INF337	通信ネットワークシステム	2	秋	高 橋 浩 等	3・4	注2	
		SIC61800	INF332	ヒューマンコミュニケーション	2	春	川 中 彰 荒 井 隆 行 高 橋 浩 保 藤 田 昌 司 田 中 昌 司 古 屋 晋 一	3・4	輪講，文理融合科目	
		SIC61900	INF338	可視化学工学	2	秋	炭 親 良	3・4		
		SIC64400	INF333	コンピューティングアーキテクチャ	2	春	萬 代 雅 希	3・4		
		SIC64500	EEE372	計測と制御	2	春	古 屋 晋 一	3・4		
		【C群】社会情報								
		SIC62100	INF356	情報システム工学	2	秋	伊 藤 潔	3・4		
		SIC62200	INF352	シミュレーション工学	2	休講		3・4		
		SIC62300	INF351	知識工学	2	春	ゴンサルバス タッド	3・4		
		SIC62400	INF353	ソフトウェア工学	2	春	川 端 亮	3・4		
		SIC62500	INF361	生産工学	2	春	伊呂原 隆	3・4		
		SIC64300	INF357	メディア工学	2	秋	矢 入 郁 子	3・4	[90名]	
		SIC62600	INF364	ロジスティクス工学	2	秋	宮 本 裕 一郎	3・4		
SIC62700	INF354	メディア情報論	2	休講		3・4	文理融合科目			
SIC62800	INF362	経営情報学	2	春	伊呂原 隆 勉 荒 木 勉	3・4	輪講，文理融合科目			

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目 学科専門科目	SIC64600	INF365	社会情報学	2	秋	コーディネータ 伊呂原 隆	3・4	輪講，文理融合科目	
	【D群】数理情報								
	SIC63000	INF371	計算機数学	2	春	角 皆 宏	3・4		
	SIC63100	INF374	離散数学	2	秋	澁 谷 智 治	3・4		
	SIC63200	INF334	暗号・符号理論と情報セキュリティ	2	春	澁 谷 智 治	3・4		
	SIC63300	INF372	多変量解析	2	春	山 中 高 夫	3・4		
	SIC63400	MTH341	数理ファイナンス基礎	2	秋	加 藤 剛	3・4	文理融合科目	
	SIC64700	MTH311	代数学Ⅱ（環と加群）	2	春	中 島 俊 樹	3・4		
	SIC64800	MTH312	代数学Ⅲ（ガロア理論）	2	秋	角 皆 宏	3・4		
	SIC64900	MTH321	幾何学Ⅱ（多様体論）	2	春	辻 元	3・4	2016年度より隔年開講	
	SIC65000	MTH322	幾何学Ⅲ（位相不変量）	2	秋	辻 元	3・4	2016年度より隔年開講， 2016年度休講	
	SIC63900	MTH333	測度論	2	秋	後 藤 聡 史	3・4		
	SIC64000	MTH331	常微分方程式	2	秋	中 筋 麻 貴	3・4		

(注1) 3年次以上，未履修者は2クラスを選択すること。

(注2) 「3. 履修上の注意」①，(6)ウ.を参照のこと。

無線従事者免許について

大学を卒業後、業務で無線設備を運用することが必要となることがある。具体的には移動通信、固定通信、衛星通信、レーダでの業務や、沿岸海域で操業する小型漁船やプレジャーボートでの無線設備運用などである。また、研究開発の現場では、無線設備を用いた現場試験を行う場合である。これらの業務では、法令に定められた規程に基づいて運用をすることが必要となるため、特定の資格が必要となる。従来は、免許取得のために国家試験に合格することが必要であったが、電波法の改正により、平成8年4月1日から、無線通信に関する科目を履修していれば申請により資格を修得できるようになった。

1. 取得可能な免許

「第1級陸上特殊無線技士」、「第3級海上特殊無線技士」

2. 履修すべき科目

情報通信工学（情報理工学科/機能創造理工学科¹・学科専門科目）、電磁波工学（理工共通科目Ⅱ群）、電磁気測定（理工共通科目Ⅱ群）、電気通信法規（理工共通科目Ⅰ群）の全4科目。これらは1科目でもかけるとその要件は満たされないので注意すること。

¹13年次生以降は、機能創造理工学科の学科専門科目である。

3. 免許の申請について

卒業後に資格が必要となったときいつでも申請をすることができる。

4. 操作することができる主な無線設備

第1級陸上特殊無線技士では

- ・ 多重無線設備を使用した固定局等の無線設備
具体的な例としては携帯・自動車電話基地局、PHS基地局、無線呼び出し基地局、固定マイクロ無線局、およびこれらに対応する実験基地局等
 - ・ 陸上を移動する形態の無線局、VSAT（ハブ）局の無線設備
 - ・ タクシー無線、トラック無線の基地局などの無線設備
- 第3級海上特殊無線技士では
- ・ 沿岸海域で操業する小型漁船やプレジャーボートの船舶局の無線電話などの無線設備

詳しくは「無線従事者の操作の範囲等を定める政令」に規定してあります。